### 第97春季年会プログラム [会場別] アドバンスト・テクノロジー・プログラム(ATP)は P.9~ アカデミックプログラム(AP)は P. 15 ~となります

#### 委員会企画・学会賞・コラボレーション企画・中長期企画・特別企画・特別講演ほか

#### S1 会場

#### 第4校舎(B棟)J11

### サステイナブル・機能レドックス化学 3月16日午前

 $(9:30\sim9:35)$ 

1S1-01 特別企画講演 趣旨説明 (東工大物質理工) ○稲木信介  $(09:30\sim09:35)$ 

- 座長 跡部 真人 (9:35~10:50) **181-02 特別企画講演** 高分子レドックス化学が拓く機能材料創製 (東工大物質理工) ○稲木信介 (09:35~09:50) **1S1-03 特別企画講演** 有機レドックス化学が実現するオリゴ糖の液
- 相自動合成(鳥取大院工) 〇野上敏材(09:50~10:10)
- **181-04 特別企画講演** 機能性色素のレドックス制御とオプトエレクトロニクスデバイスへの展開(広島大工)○大山陽介(10:10~10:30)
- **1S1-05 特別企画講演** 有機電解と有機金属の協奏的レドックス化学 に基づく分子構築 (岡山大院自然) ○光藤耕一 (10:30~10:50)

- 座長 菅 誠治(10:50∼11:50) **181-06 特別企画講演** 有機レドックス化学に基づく C-H 結合の官能 基化(京大院工)○清水章弘(10:50~11:10)
- **1S1-07 特別企画講演** レドックス化学に基づく炭素-炭素結合形成 (阪大院工) ○雨夜 徹 (11:10~11:30)
- 181-08 特別企画講演 バイオインスパイアード触媒のレドックス特 性を活かしたサステイナブル分子変換 (九大院工) ○嶌越 恒 (11:30  $\sim$ 11:50)

座長 伊藤 敏幸 (11:50~12:30)

181-09 特別企画講演 有機レドックス化学への期待(京大院工)○吉

### 人工光合成フロンティア 2017

3月16日午後  $(13:30\sim13:40)$ 

**1S1-10** 中長期企画講演 Opening remark(首都大院都市環境)○井上 晴夫 (13:30~13:40)

座長 稲垣 伸二 (13:40~14:05)

181-11 中長期企画講演 光捕集の最先端(立命館大院生命科学)〇民 秋 均(13:40~14:05)

座長 八木 政行 (14:05~14:30)

181-12 中長期企画講演 水の酸化の新展開(首都大院都市環境) Fazalurahaman Kuttassery・Siby Mathew・Sebastian Nybin Remello・Arun Thomas・山本大亮・小貫聖美・鍋谷 悠・立花 宏○井上晴夫(14:05  $\sim$  14:30)

座長 前田 和彦 (14:30~14:55)

1S1-13 中長期企画講演 可視光応答性光触媒材料を用いた水分解に よる高効率水素生成(東理大理)○工藤昭彦(14:30~14:55)

座長 森川 健志 (14:55~15:20)

**1S1-14 中長期企画講演** 可視光による CO₂還元(東工大理)○石谷 治 (14:55~15:20)

座長 井上 晴夫 (15:30~15:55)

1S1-15 中長期企画講演 アンモニアの人工光合成(北大電子研) ○三澤弘明 (15:30~15:55)

座長 井上 晴夫 (15:55~16:20) **181-16 中長期企画講演** 光化学系 II による可視光を利用した水分解 の反応機構(岡山大院自然)○沈 建仁 (15:55~16:20)

座長 民秋 均 (16:20~16:45)

181-17 中長期企画講演 天然光合成と人工光合成の励起状態分子ダ

イナミクス (関西学院大理工) ○橋本秀樹 (16:20~16:45)

座長 石谷 治 (16:45~17:10)

181-18 中長期企画講演 半導体光触媒を用いた人工光合成系の新展 開(京大院工)○阿部 竜(16:45~17:10)

 $(17:10\sim17:20)$ 

**181-19 中長期企画講演** Closing remark (岡山大院自然) ○沈 建仁  $(17:10\sim17:20)$ 

#### CSJ ジャーナルフォーラム 「ジャーナルへの投稿を考える。アクセプトさ れ,引用される論文を書くために」 3月18日午前

 $(10:00{\sim}12:00)$ 詳細は別掲ページをご覧下さい。

### 第11回化学遺産市民公開講座 3月18日午後

 $(13:30\sim17:00)$ 詳細は別掲ページをご覧下さい。

### 極限状態が織りなす新しい化学の世界 3月19日午前

(9:30~9:40)

4S1-01 特別企画講演 趣旨説明(岡山大理)○大久保貴広(09:30~ 09:40)

座長 大久保 貴広 (9:40~11:00)

- 4S1-02 特別企画講演 MOFによる反応空間制御とその利用(東農工 大院工)○近藤 篤 (09:40~10:00)
- 481-03 特別企画講演 多様な環境下における疎水効果 (岡山大基礎 研・岡山大理) ○甲賀研一郎 (10:00~10:20)
- 4S1-04 特別企画講演 電場摂動下にある生体模倣表面での分子会合
- 挙動 (東大院工) ○伊藤喜光 (10:20~10:40) 481-05 特別企画講演 多様な平衡/非平衡空間における自己集合化 (山形大理) ○並河英紀 (10:40~11:00)

- 座長 小倉 卓 (11:10~12:30) **4S1-06 特別企画講演** 炭化水素ナノドメインを利用した超臨界 CO<sub>2</sub>中での水クラスター形成 (弘大院理工) ○鷺坂将伸・吉澤 篤・ Eastoe Julian (11:10~11:30)
- **481-07 特別企画講演** 新しい界面選択的非線形分光法で見えはじめ た界面水の超高速ダイナミクス (理研田原分子分光研) ○二本柳聡史  $(11:30\sim11:50)$
- 4S1-08 特別企画講演 多様な材料表面間の閉じ込め液体の特性評価 (東北大多元研) ○粕谷素洋 (11:50~12:10)
- 4S1-09 特別企画講演 X線を利用した固液界面その場観察(物材機構 AMCP) ○増田卓也 (12:10~12:30)

### 1分子から見える分子の性質 3月19日午後

**4S1-10 特別企画講演** 趣旨説明(阪大産研)○谷口正輝(13:30~ 13:35)

- 座長 谷口 正輝 (13:35~14:45) **4S1-11 特別企画講演** ナノ粒子の原子レベル構造制御と触媒応用(九 大 I<sub>2</sub>CNER) ○山内美穂(13:35~14:05)
- 481-12 特別企画講演 機能性材料によるデバイス特性シミュレー ション:分子からトポロジカル絶縁体まで(産総研 CD-FMat)○中村 恒夫 (14:05~14:25)
- 481-13 特別企画講演 単一スピン制御のための単分子コンタクトの 理論的研究(東工大元素戦略研セ)○多田朋史(14:25~14:45)

座長 多田 朋史 (14:55~16:25)

- 4S1-14 特別企画講演 分子の空間選択性に基づく単結晶酸化物ナノ ワイヤの創成と分子センサ・メモリデバイスへの展開(九大先導研) ○柳田 剛 (14:55~15:25)
- 4S1-15 特別企画講演 単一分子発光・吸収分光法を用いた、孤立2分 子間のエネルギー移動の可視化(理研 SISL)○金 有洙(15:25~ 15.45)
- 4S1-16 特別企画講演 機械的な力を利用した単分子メモリの開発 (東工大院理工) ○木口 学 (15:45~16:05)
- **4S1-17 特別企画講演** 外部電界による分子軌道の変形を利用した整 流特性の発現(阪大院基礎工)○山田 亮・アルブレヒト 建・大戸 達彦・美濃出圭吾・山元公寿・夛田博一 (16:05~16:25)

## **S2**

#### 第4校舎(B棟)J24

### 革新的な細胞システム解析に挑む化学 3月16日午前

(9:30~9:35)

182-01 特別企画講演 趣旨説明(名大院工)○樫田 啓・秋吉一成

- 座長 高橋 康史 (9:35~10:50) **182-02 特別企画講演** 細胞多様性を明らかにする超並列 1 細胞ゲノム 解析技術の創成(早大ナノ・ライフ創新研究機構)○細川正人(09:35
- 182-03 特別企画講演 高分子ナノシートを利用した生体計測技術の 開発(早大高等研・JST さきがけ)○藤枝俊宣(10:00~10:25)
- 182-04 特別企画講演 微細加工技術を用いた脂質二分子膜の作製と ナノポア計測への応用 (東農工大院工) ○川野竜司 (10:25~10:50)

- 座長 細川 正人 (10:50~11:40) **182-05 特別企画講演** 超高感度 CE-MS 分析システムによる極微量オ ミックス解析(理研 QBiC)○川井隆之(10:50~11:15)
- 182-06 特別企画講演 拡張ナノ流体デバイスで切り開く単一細胞・ 単一分子分析(東大院工)○馬渡和真(11:15~11:40)

- 座長 樫田 啓 (11:40~12:30) **182-07 特別企画講演** 組織中 lacZ 発現細胞のライブ検出を可能とす る蛍光プローブの開発(東大院医・東大院薬)○神谷真子・浦野泰照  $(11.40 \sim 12.05)$
- 182-08 特別企画講演 1細胞精密解析を可能にする超耐光性蛍光色素 の創製(名大 WPI-ITbM) ○多喜正泰(12:05~12:30)

### 複雑系のための分子科学─理論、計測、合成の 連携で拓く柔らかな分子の新機能

### 3月16日午後

 $(13:30\sim13:35)$ 

182-09 中長期企画講演 趣旨説明一理論、計測、合成の連携で拓く 柔らかな分子の新機能 (理研田原分子分光研)○田原太平 (13:30~

座長 藤井 正明 (13:35~14:00)

- 182-10 中長期企画講演 実験と理論の協奏で拓く水表面の和周波分 光研究の最先端(1) (東北大院理) ○森田明弘・田原太平(13:35~ 13:45)
- 182-11 中長期企画講演 実験と理論の協奏で拓く水表面の和周波分 光研究の最先端 (2) (理研田原分子分光研・東北大院理) 森田明 弘〇田原太平 (13:45~14:00)

座長 水谷 泰久 (14:00~14:50)

- 182-12 中長期企画講演 気相赤外分光と非調和振動解析による分子 認識に関わる生体分子の水素結合構造の解明(1)((国研)理化学研
- 認識に関わる生体分子の水素結合構造の解明 (2) (東工大科学技術創成研究院) 八木 清○藤井正明 (14:10~14:25)
- **182-14 中長期企画講演** 実験と計算による p53 の標的 DNA 配列探索機能(1) (東大分生研)○北尾彰朗・鎌形清人・高橋 聡 (14:25~ 14:35)
- **182-15 中長期企画講演** 実験と計算による p53 の標的 DNA 配列探索 機能 (2) (東北大多元研) 北尾彰朗 (3・高橋 聡 (14:35~ 14:50)

座長 北尾 彰朗 (14:50~15:40)

**182-16 中長期企画講演** 超分子カプセルの分子内包能と動的挙動 (京大院理) ○林 重彦・吉沢道人 (14:50~15:00)

- **182-17 中長期企画講演** 超分子カプセルの分子内包能と動的挙動 (2) (東工大科学技術創成研究院) 林 重彦○吉沢道人(15:00~
- 182-18 Medium and Long-Term Program Lecture Experimental and Theoretical Approach to (Extended Conjugated Unsaturated Hydrocarbon)-(Metal Cluster) Hybrid Compounds (1) (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OKURASHIGE, Yuki; MURAHASHI, Tetsuro (15:15~15:25)
- 182-19 中長期企画講演 拡張共役系不飽和炭化水素と金属クラス ターのハイブリッド化に向けた実験・理論アプローチ(2) (東工大物 質理工・京大院理) 倉重佑輝○村橋哲郎 (15:25~15:40)

- 座長 神取 秀樹 (15:50~16:15) **182-20 中長期企画講演** ピレン励起ダイナミクスの超高速分光計測 と解析によるアルキル化π液体分子に潜む「柔らかさ」の起源探求
- (1) (物材機構 MANA) ○中西尚志・高屋智久 (15:50~16:00) **182-21 中長期企画講演** ピレン励起ダイナミクスの超高速分光計測 と解析によるアルキル化π液体分子に潜む「柔らかさ」の起源探求 (2) (学習院大理) 中西尚志○高屋智久 (16:00~16:15)

座長 田原 太平 (16:15~17:25)

- 182-22 中長期企画講演 機能転換と構造解析によるタンパク質機能 のメカニズム解明 (1) (阪大院理) ○水谷泰久・神取秀樹 (16:15~ 16:25)
- **182-23 中長期企画講演** 機能転換と構造解析によるタンパク質機能 のメカニズム解明 (2) (名工大院工) 水谷泰久○神取秀樹 (16:25~ 16:40)
- 182-24 Medium and Long-Term Program Lecture Photosynthetic Light Harvesting: From Molecules to Membranes. (UC Berkeley) OFLEMING, Graham (16:40~17:25)

 $(17:25\sim17:30)$ 

**182-25** 中長期企画講演 Closing Remarks(東工大科学技術創成研究 院) ○藤井正明 (17:25~17:30)

### ここがポイント、日本人英語からの脱却 3月17日午後

 $(13:30\sim14:30)$ 詳細は別掲ページをご覧下さい。

# 第7回 日中若手化学者フォーラム

3月18日

 $(9:00\sim17:00)$ 詳細は別掲ページをご覧下さい。

### 学際新領域の創成に向けた多様な電池技術 3月19日午前

(9:30~9:40)

**4S2-01 特別企画講演** 趣意説明 (工学院大先進工) ○永井裕己  $(09:30\sim09:40)$ 

座長 松村 有里子 (9:40~10:40)

- **482-02 特別企画講演** エネルギー分野の研究開発動向と国際ベンチマーク (JST CRDS) ○島津博基 (09:40~10:20)
- 4S2-03 特別企画講演 企業の環境への取り組み (三菱電機先端技術 研) ○和田 昇 (10:20~10:40)

座長 和田 昇 (10:40~11:10)

4S2-04 Special Program Lecture Electrochemical Energy Storage (NUS) ○LU, Li (10:40~11:10)

- 座長 永井 裕己 (11:10~12:00) **482-05 特別企画講演** 太陽光発電の現状と今後 (三菱電機) ○小島生 正 (11:10~11:30)
- **4S2-06 特別企画講演** 光充電型リチウムイオン電池 -化学と物理の接 点- (工学院大先進工) ○佐藤光史・永井裕己 (11:30~12:00)

#### **S3** 会場

#### 第4校舎(B棟)J29

### 分子夾雑の生命化学 3月16日午前

 $(9:30\sim9:31)$ 

183-01 特別企画講演 分子夾雑の生命化学:趣旨説明(京大院工)

座長 浜地 格 (9:31~10:30)

- **183-02 特別企画講演** 分子夾雑での遺伝子の機能とその制御(甲南 大 FIBER)○杉本直己(09:31~10:00)
- 183-03 特別企画講演 バイオシミュレーションにおける分子夾雑効 果(神戸大院システム情報)○田中成典(10:00~10:30)

#### 座長 馬場 嘉信 (10:30~11:30)

- 183-04 特別企画講演 夾雑系有機化学の創薬応用(九大院薬)○王子 田彰夫(10:30~11:00)
- 183-05 特別企画講演 植物機能の制御を目指した分子夾雑の化学 (名大院理) ○萩原伸也(11:00~11:30)

- 座長 杉本 直己(11:30~12:30) **1S3-06 特別企画講演** 分子夾雑に基づく新規機能性分子を活用した がん細胞・細胞外小胞解析デバイス(名大院工)○馬場嘉信(11:30~ 12:00)
- 183-07 特別企画講演 分子夾雑に基づく脳腫瘍細胞解析と脳腫瘍分 子診断 (名大院医・名大院工・東北大院医) ○夏目教至・山道 茜・大岡史治・鈴木啓道・青木恒介・笠間敏博・若林俊彦・加藤幸成・馬 場嘉信 (12:00~12:30)

### 分子設計と分子技術: 社会に発展・革新をもたらす新機能の創出 3月16日午後

 $(13:30\sim13:35)$ 

183-08 中長期企画講演 趣旨説明(東大院工)○加藤隆史(13:30~ 13:35)

座長 加藤 隆史 (13:35~13:40)

**1S3-09 中長期企画講演** 分子技術 CREST 説明(中部大総工研) ○山本 尚 (13:35~13:40)

- 座長 吉成 信人 (13:40~14:25) **183-10 中長期企画講演** ソリューションプラズマ化学による高機能 ナノカーボン材料の開発(名大院工)○上野智永·稗田純子·齋藤永 宏 (13:40~13:55)
- 183-11 中長期企画講演 単一次元鎖磁石を構成要素とした二次元磁 性体における磁気秩序化と磁化緩和現象(東北大院理)〇影澤幸一  $(13.55 \sim 14.10)$
- 183-12 中長期企画講演 単分子磁石内包カーボンナノチューブの創 製と解析(東北大院理)○中西 亮(14:10~14:25)

- 座長 加藤 敬行 (14:25~15:25) **183-13 中長期企画講演** アニオン性硫黄架橋多核錯体をベースとするイオン性固体の合成とイオン伝導性(阪大院理)○吉成信人(14:25  $\sim$ 14:40)
- **1S3-14 中長期企画講演** 低分子化合物を用いたタンパク質化学修飾 制御の分子技術(府立医大院医)○伊藤幸裕(14:40~14:55)
- **183-15 中長期企画講演** グラフェン表面における水の吸着と構造化 (電通大院情報理工) ○赤石 暁・中村 淳 (14:55~15:20)
- 183-16 中長期企画講演 分子技術 さきがけ説明(東大院工)○加藤 隆史 (15:20~15:25)

#### 座長 楊井 伸浩 (15:25~16:10)

- **183-17 中長期企画講演** 鏡像タンパク質および鏡像核酸を合成する ための分子技術の開発(東大理)○加藤敬行(15:25~15:40)
- 1S3-18 中長期企画講演 低酸素状態で構造変換するタンパク質を用 いる脳再生デバイスの創製(医科歯科大脳統合機能研セ・JST さきがけ)○味岡逸樹(15:40~15:55)
- 183-19 中長期企画講演 生体内合成化学治療:動物内での生理活性 分子合成 (理化学研究所田中生体機能合成化学研究室) 〇田中克典 (15:55~16:10)

#### 座長 田中 克典 (16:10~17:10)

- 183-20 中長期企画講演 ゲル化臨界クラスターを基盤としたゲルシ ステムの創製(東大院工)○酒井崇匡(16:10~16:25)
- 183-21 中長期企画講演 革新的分子励起状態理論を基盤とする有機 材料高次機能の制御設計(京大院理)○倉重佑輝(16:25~16:40)
- 183-22 中長期企画講演 動く光を利用した分子配列技術の構築 (東 工大化生研) ○宍戸 厚 (16:40~16:55)
- 183-23 中長期企画講演 フォトン・アップコンバージョン分子技術 の開拓(九大院工・九大 CMS・JST さきがけ)○楊井伸浩(16:55~

#### $(17 \cdot 10 \sim 17 \cdot 25)$

183-24 中長期企画講演 おわりに(東大院工)○加藤隆史(17:10~ 17.25)

### 動的表面・界面錯体化学の最前線 −構造から機能への展開−

#### 3月17日午後

座長 長谷川 美貴 (13:30~15:30)

- **283-01 中長期企画講演** 金基盤上に蒸着した単分子磁石を用いた量 子スピントロニクスの最前線(東北大院理)○山下正廣(13:30~ 14:15)
- 283-02 中長期企画講演 酸化グラフェンハイブリッドの開発と機能 化 (熊本大院自然) ○速水真也 (14:15~14:45)
- 283-03 中長期企画講演 有機無機ペロブスカイト半導体を用いる太 陽電池と光検出デバイス (桐蔭横浜大医用工) ○宮坂 力 (14:45~

座長 唯 美津木 (15:30~17:30)

- 283-04 中長期企画講演 低次元配位ネットワークの界面合成と物 理・化学機能 (東大院理) ○西原 寛 (15:30~16:15)
- **2S3-05 中長期企画講演** 多孔性配位高分子ナノシートの 2 次元液相 界面合成(阪府大院工)○牧浦理恵(16:15~16:45)
- 2S3-06 中長期企画講演 表面での錯体・MOFの組み合わせからなる ヘテロ接合体の化学機能 (中大理工) ○芳賀正明 (16:45~17:30)

#### 第8回 日英シンポジウム

#### 3月18日

 $(9:00\sim17:00)$ 詳細は別掲ページをご覧下さい。

### 化学者のための放射光ことはじめ 一放射光小角 X 線散乱の基礎と応用 3月19日午前

 $(9:30\sim9:35)$ 

**4S3-01 特別企画講演** 趣旨説明(京大化研)○高谷 光(09:30~ 09:35)

- 座長 高谷 光 (9:35~12:25) **483-02 特別企画講演** 放射光小角 X 線散乱測定-基礎から応用まで (京大化研・理研放射光科学総合研究セ)○竹中幹人(09:35~10:05)
- 4S3-03 特別企画講演 放射光小角 X 線散乱装置の概要および最新情 報 (高工ネ研) ○清水伸隆 (10:05~10:35)
- 4S3-04 特別企画講演 小角 X 線散乱測定を用いた高分子材料の動的 構造・物性解析(九大先導研)○小椎尾 謙(10:35~11:05)
- **483-05 特別企画講演** 小角 X 線散乱の産業利用(高エネ研)○金谷
- 4S3-06 特別企画講演 高分子フィルムの小角 X 線解析(東レリサー チセンター) ○岡田一幸 (11:25~11:55)
- 483-07 特別企画講演 GISAXS を用いた両親媒性高分子薄膜の膨潤挙 動解析 (クラレ) ○鎌田洋平 (11:55~12:25)

(12:25~12:30)

**483-08 特別企画講演** 総評(高エネ研)○金谷利治(12:25~12:30)

### Coordination Asymmetry: Science of Asymmetric Structures and Functions 3月19日午後

 $(13:30\sim13:35)$ 

483-09 Special Program Lecture Opening remarks (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OSHIONOYA, Mitsuhiko (13:30~13:35)

座長 植村 卓史 (13:35~14:25)

- 4S3-10 Special Program Lecture Absolute structure determination by the crystalline sponge method: applications to asymmetric synthesis and natural product chemistry (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OFUJITA, Makoto (13:35~14:00)
- 4S3-11 Special Program Lecture Biohybrid Catalysts with a Protein Scaffold, an Asymmetric Second Coordination Sphere (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OHAYASHI, Takashi (14:00~14:25)

座長 寺西 利治 (14:25~15:15)

- 4S3-12 Special Program Lecture Local optical activity of nanomaterials (PMS, IMS) OOKAMOTO, Hiromi (14:25~14:50)
- 4S3-13 Special Program Lecture Development of asymmetric magnetic coordination compounds (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) OTOKORO, Hiroko; OHKOSHI, Shin-ichi (14:50~15:15)

座長 君塚 信夫 (15:15~15:40)

4S3-14 Special Program Lecture Optical Activity in Chiral Nanoparticle system (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ONAKASHIMA, Takuya  $(15:15\sim15:40)$ 

座長 塩谷 光彦 (15:40~16:25)

4S3-15 Special Program Lecture Asymmetric photoredox catalysis with chiral-at-metal complexes (Philipps-Univ. Marburg) OERIC, Meggers  $(15.40 \sim 16.25)$ 

 $(16:25{\sim}16:30)$  **4S3-16** Special Program Lecture Concluding remarks (Mitsui Chemicals, Incorporated) OKAWASHIMA, Nobuyuki (16:25~16:30)

## **S4**

#### 第4校舎(B棟)32 教室

#### 二次元物質の科学 一グラフェンなどの分子ナノシートが生み出す新世界 (CSJ カレントレビュー企画) 3月16日午前

184-01 特別企画講演 企画趣旨説明(東大院理)○西原 寬(09:30

座長 西原 寛 (9:35~12:30)

184-02 特別企画講演 ナノグラフェンの基礎科学(東工大理)○榎 敏明 (09:35~10:00)

184-03 特別企画講演 グラフェンの伝導特性(東大院工)○長汐晃輔 (10:00~10:25)

184-04 特別企画講演 無機ナノシートの基礎~その多様な側面~ (九工大院工) ○中戸晃之 (10:25~10:50)

184-05 特別企画講演 無機ナノシート/有機化合物ハイブリッド材料 の光機能(山口大院創成科学)○川俣 純(10:50~11:15)

184-06 特別企画講演 メソポーラスシートの光学応用 (キヤノン) ○宮田浩克 (11:15~11:40)

**184-07 特別企画講演** 表面・界面を反応場として用いる二次元ポリ

マーの合成 (阪大院基礎工) ○戸部義人 (11:40~12:05) 184-08 特別企画講演 二次元高分子の化学合成~分子紐から分子シートへ~ (九州先端研) ○坂本純二 (12:05~12:30)

### 生命化学が先導する分子機能創成の最先端: 生体機能・生体分子を超えるためのアプローチ 3月16日午後

(13:30~13:45)

184-09 特別企画講演 趣旨説明 (東工大生命理工) ○金原 数  $(13:30\sim13:45)$ 

座長 松浦 和則 (13:45~14:40) **184-10 特別企画講演** プラトニックミセルの創製と生体材料への応 用(北九大国際環境工)○櫻井和朗(13:45~14:15)

1S4-11 特別企画講演 タンパク質を模倣したナノゲル粒子の pKa 制 御と機能開発(九大院工)○星野 友(14:15~14:40)

座長 上野 隆史 (14:40~15:30) **184-12 特別企画講演** 人為的に設計した新しい生物分子モーターの 合成(情報通信研究機構神戸研究所未来 ICT 研セ)○古田健也(14:40 ~15:05)

**184-13 特別企画講演** ナノに着目した新奇タンパク質の設計(東北大院工)○梅津光央(15:05~15:30)

座長 三好 大輔 (15:30~16:20) **1S4-14 特別企画講演** 天然ペプチドを超える抗菌性分子のバイオミ メティック・デザイン(奈良先端大物質)○安原主馬(15:30~15:55)

**184-15 特別企画講演** 両性電解質高分子による超機能バイオマテリ アル創成 (北陸先端大マテリアル) ○松村和明 (15:55~16:20)

 $(16:20\sim16:30)$ 

184-16 特別企画講演 クロージング (九大院工) ○岸村顕広 (16:20  $\sim$ 16:30)

### Ex vivo バイオデバイス ―細胞・組織・臓器機能の分子理解と応用を目指 して

#### 3月18日午後

(13:30~13:40)

384-01 中長期企画講演 はじめに (阪大院工) ○民谷栄一 (13:30~ 13.40)

座長 民谷 栄一 (13:40~14:45)

3S4-02 Medium and Long-Term Program Lecture Organ-on-a-Chip: The new paradigm in physiologically relevant cell culture (MIMETAS) OPAUL, Vulto (13:40~14:15) **384-03 中長期企画講演** Organs-on-a-chip への期待と技術的課題 (産

総研創薬基盤) ○金森敏幸 (14:15~14:45)

座長 藤田 聡史 (14:45~16:00)

| ASA-04 中長期企画講演 薬物動態解析のためのマイクロ人体モデルの開発 (群馬大院理工) ○佐藤記ー (14:45~15:15) | ASA-05 中長期企画講演 心毒性評価の臓器チップ開発に資するヒト

交感神経系の生体外再構築(産総研創薬基盤)○木田泰之・髙山祐 三・櫛笥博子・若林玲実・森田唯加・竹内 純(15:30~16:00)

座長 杉浦 慎治 (16:00~17:00)

3S4-06 中長期企画講演 Organ-on-a-chip 技術と骨髄機能の再現に向け た取り組み(京大白眉・京大院工)○鳥澤勇介(16:00~16:30)

384-07 中長期企画講演 薬物動態・毒性研究における細胞アッセイ の現状と課題 ~次世代の細胞培養モデルへ求めること~ (エーザ イ) ○柿木基治 (16:30~17:00)

(17:00~17:05)

384-08 中長期企画講演 終わりに (産総研バイオメディカル) ○藤 田聡史 (17:00~17:05)

### 光機能性ソフトクリスタルの新科学 3月19日午前

 $(9:30\sim9:35)$ 

**4S4-01 特別企画講演** 趣旨説明(青山学院大理工)○長谷川美貴 (09:30~09:35)

座長 長谷川 美貴 (9:35~10:05) **484-02 特別企画講演** 光機能性ソフトクリスタルの現状と未来展望 (北大院理) ○加藤昌子 (09:35~10:05)

座長 加藤 昌子 (10:05~10:35) **484-03 特別企画講演** 有機超弾性研究の紹介 (横市大院生命ナノ) ○高見澤 聡 (10:05~10:35)

座長 長谷川 靖哉 (10:35~11:05)

484-04 特別企画講演 機能性相転移物質の科学と応用 (東大院理) ○大越慎一(10:35~11:05)

座長 石井 和之 (11:05~11:35) **4S4-05 特別企画講演** フォトニックソフトマターの創成と機能制御 (北大院先端生命科学) ○襲 剣萍 (11:05~11:35)

座長 伊藤 肇 (11:35~12:05) **484-06 特別企画講演** 光ソフトクリスタルの構造転移と結晶解析 (東工大理) ○植草秀裕(11:35~12:05)

 $(12:05\sim12:10)$ 

484-07 特別企画講演 おわりに (浜松ホトニクス) ○池村賢一朗 (12:05~12:10)

### 最新の発光測定技術が支える発光性材料開発の最前線 3月19日午後

座長 酒井 健 (13:30~13:55)

4S4-08 Special Program Lecture Opening remark: background of the IUPAC project for publishing the guidelines for luminescence measurements (Grad. Sch. Sci., Kitasato Univ.) OISHIDA, Hitoshi (13:30~ 13:55)

座長 野﨑 浩一 (13:55~14:30)

4S4-09 Special Program Lecture Avoiding common pitfalls in luminescence spectroscopy (Durham Univ., Kitasato Univ., Swiss Federal Inst. of Tech. in Lausanne, Hong Kong Baptist Univ.) OBEEBY, Andrew; ISHIDA, Hitoshi; BUNZLI, Jean-Claude (13:55~14:30)

座長 長谷川 美貴 (14:30~15:05)

**4S4-10** Special Program Lecture Evaluation of Circularly Polarized Luminescence from Lanthanide Complexes and Application to Chiral Sensing System (Fac. Sci., Univ. of Toyama) OIWAMURA, Munetaka (14:30~

座長 鈴木 健吾 (15:05~15:30)

4S4-11 Special Program Lecture Absolute emission quantum yield of singlet molecular oxygen in solution determined using an integrating sphere instrument (Grad. Sch. Sci. Tech., Gunma Univ.) OTOBITA, Seiji; HASEBE, Naoya; YOSHIHARA, Toshitada; SUZUKI, Kengo (15:05~ 座長 加藤 昌子 (15:30~15:55)

4S4-12 Special Program Lecture Fluorescence quantum yield measurements in highly purified organic crystals (Sch. Eng., Nihon Univ.) OKATOH, Ryuzi (15:30~15:55)

座長 石井 和之 (15:55~16:20)

4S4-13 Special Program Lecture Estimation of the emission quantum yield for luminescent lanthanide materials (Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.) OHASEGAWA, Yasuchika (15:55~16:20)

 $(16:20\sim16:30)$ 

**4S4-14** Special Program Lecture Closing remark (Fac. Sci., Kyushu Univ.) OSAKAI, Ken (16:20~16:30)

### S5 会場

#### 第4校舎(B棟)39 教室

### 生体高分子を精密に合成し利用する ケミカルバイオロジー

#### 3月16日午後

(13:30~13:35)

185-01 中長期企画講演 趣旨説明 (阪大院理) ○梶原康宏 (13:30~ 13:35)

座長 村田 道雄(13:35~14:15)

185-02 中長期企画講演 核酸高次構造を制御するケミカルバイオロ ジー (阪大産研) ○中谷和彦 (13:35~14:15)

座長 藤本 ゆかり (14:15~14:55)

185-03 中長期企画講演 手作りの化学で小胞体の深奥に挑む (理 研)○伊藤幸成(14:15~14:55)

座長 中谷 和彦 (14:55~15:35)

185-04 中長期企画講演 翻訳後修飾を理解するための複合タンパク 質の精密化学合成(阪大院理)○梶原康宏(14:55~15:35)

座長 深瀬 浩一 (15:50~16:30) **185-05 中長期企画講演** 細菌細胞壁の化学合成と生体防御に関わる 作用解析 (慶大理工) ○藤本ゆかり (15:50~16:30)

座長 梶原 康宏 (16:30~17:10) **185-06 中長期企画講演** 細胞膜脂質と相互作用する天然物のケミカルバイオロジー(阪大院理)○村田道雄(16:30~17:10)

 $(17:10\sim17:30)$ 

185-07 中長期企画講演 総合討論 閉会の挨拶(阪大院理)○梶原康 宏 (17:10~17:30)

## **S6**

### 第4校舎独立館DB203

### 分子空間化学に基づいた 精密有機合成・機能展開

#### 3月16日午前

 $(9:30\sim9:35)$ 

186-01 特別企画講演 趣旨説明(長崎大院水環)○白川誠司(09:30  $\sim$ 09:35)

座長 五月女 宜裕 (9:35~11:15)

186-02 特別企画講演 超分子を用いた材料作製とマクロスケールで の空間制御による機能制御 (阪大院理) ○高島義徳 (09:35~10:05)

186-03 特別企画講演 芳香族性と共役の制御による機能性π電子系化合物の開発 (理研内山元素研) ○村中厚哉 (10:05~10:40)

186-04 特別企画講演 触媒の鍵穴制御による高次選択的反応の開発 (名大院工) ○石原一彰 (10:40~11:15)

座長 長田 裕也  $(11:25\sim12:30)$ **186-05 特別企画講演** 適応型化学反応制御を指向する $\pi$ 相互作用を 活用した自己集積型サレン錯体の開発 (東理大工) ○今堀龍志 (11:25  $\sim 11.55$ )

186-06 特別企画講演 非対称超分子空間の構築と機能化(東大院 理) 〇塩谷光彦 (11:55~12:30)

### ルミネッセンス化学アンサンブル: キラリティーと発光の融合による化学の新潮流 3月16日午後

 $(13:30\sim13:35)$ 

**186-07 特別企画講演** 趣旨説明 (阪大院工) 〇森 直 (13:30~ 13:35)

座長 網本 貴一 (13:35~14:05)

188-08 特別企画講演 平面 π電子系化合物の集積によって発現する 超分子らせんキラリティーと発光 (広島大院理) ○灰野岳晴 (13:35~

座長 今井 喜胤 (14:05~14:35) **186-09 特別企画講演** CPL 分光法による不斉励起状態の研究:黎明 期、現状、将来展望(奈良先端大物質)○藤木道也(14:05~14:35)

座長 荒木 保幸 (14:35~14:55) **186-10 特別企画講演** CPL 測定システムの原理とその測定例の紹介 (日本分光) ○近藤吉朗・渡辺正行・永森浩司 (14:35~14:55)

座長 湯浅 順平 (14:55~15:20) **186-11 特別企画講演** 錯体の CPL-単分子からエキシマーへ-(成 蹊大理工)○坪村太郎(14:55~15:20)

座長 廣瀬 崇至 (15:20~15:45) **186-12 特別企画講演** キラル自己組織化分子システムからの円偏光 発光制御(奈良先端大物質)〇中嶋琢也(15:20~15:45)

座長 森 直 (15:45~16:30) **186-13 特別企画講演** カイロモルホロジー研究と分光学(東理大研 究推進機構総合研)○黒田玲子 (15:45~16:30)

### 論説フォーラム 「グローバル社会をリードする化学者になろう!!」 3月17日午前

(10:00~12:30) 詳細は別掲ページをご覧下さい。

### AMED・HFSP シンポジウム ~国際グラント・フェローシップへの招待~ 3月17日午後

(13:30~16:00) 詳細は別掲ページをご覧下さい。

#### 市民公開講座 ~驚きのかがく~

#### 3月18日午後

 $(13:30\sim17:00)$ 詳細は別掲ページをご覧下さい。

座長 山口 潤一郎 (13:30~14:20)

**3S6-01 市民公開講座** 創薬の楽しさと難しさ (ペプチドリーム) ○舛 屋圭一 (13:30~14:20)

座長 中西 尚志 (14:20~15:10)

386-02 市民公開講座 ガウディと深海と化学 (海洋機構) ○出口 茂  $(14.20 \sim 15.10)$ 

座長 火原 彰秀 (15:10~16:00) **386-03 市民公開講座** 進化する不可能立体:脳が作り出す不条理の 世界 (MIMS) ○杉原厚吉 (15:10~16:00)

 $(16:20\sim17:00)$ 

386-04 市民公開講座 年会落語(落語協会)○三遊亭歌武蔵(16:20  $\sim$ 17:00)

### ノーベル賞特別講演会 3月19日午前

(10:30~11:30) 詳細は別掲ページをご覧下さい。

座長 鈴木 孝治 (10:30~11:30)

486-01 微生物創薬と国際貢献(北里研究所)○大村 智(10:30~ 11:30)

#### 「ニホニウム」正式決定記念、特別講演会

座長 玉尾 皓平 (11:45~12:45)

486-02 新元素 ニホニウムの発見-理研・森田グループからの詳細報 告- (理研) ○羽場宏光 (11:45~12:45)

#### 先端計測の動向

### 一研究を支える機器開発と共用プラットフォーム の構築・

# (CSJ カレントレビュー企画) 3月19日午後

(13:30~13:40)

486-03 特別企画講演 趣旨説明:「先端計測の動向-研究を支える 機器開発と共用プラットフォームの構築−」(東理大理工)○二瓶好

座長 栗原 和枝 (13:40~14:40)

486-04 特別企画講演 次世代質量分析システムの開発 (島津製作 所) ○田中耕一 (13:40~14:10)

4S6-05 特別企画講演 次世代 DNA シークエンサーの開発 (名大院 工) ○馬場嘉信 (14:10~14:40)

座長 志水 隆一 (14:40~15:10)

486-06 特別企画講演 次世代電子顕微鏡の開発-原子分解能・ホロ グラフィー電子顕微鏡 (日立製作所基礎研) ○品田博之 (14:40~ 15:10)

座長 石田 英之(15:10~16:30) **486-07 特別企画講演** 誘電スペクトロサイトメーターによる単一細 胞誘電分光(ソニー)○大森真二(15:10~15:30) **486-08 特別企画講** ガスクラスターイオンビームを用いた二次イ

オン質量分析法の開発 (京大院工) ○松尾二郎 (15:30~15:50) 486-09 特別企画講演 計測分析共用プラットフォームの構築 (日本 学術会議・分析化学分科会) ○鈴木孝治・尾嶋正治・一村真悟 (15:50  $\sim 16.30$ )

#### 第4校舎独立館D101

### 有機合成化学を起点とするものづくり戦略 3月16日午前

 $(9:30\sim9:35)$ 

187-01 特別企画講演 趣意説明 (理研田中生体研) ○田中克典  $(09:30\sim09:35)$ 

座長 井川 和宣 (9:35~10:05) **187-02 特別企画講演** 基幹化学プロセスのための超効率触媒開発 (分子研・理研) ○魚住泰広 (09:35~10:05)

座長 中尾 佳亮 (10:05~10:35)

187-03 特別企画講演 配位子の精密設計を基盤とする新しい金属触 媒機能の開拓(東工大理)○鷹谷 絢(10:05~10:35)

座長 羽村 季之(10:35~10:50) **187-04 特別企画講演** 反応開発に立脚したものづくりの新展開(神 奈川大理)○辻 勇人(10:35~10:50)

座長 横島 聡 (11:00~11:30) **187-05 特別企画講演** 多成分反応を用いた天然物合成と創薬展開 (北大院薬) ○市川 聡 (11:00~11:30)

座長 平井 剛 (11:30~12:00)

187-06 特別企画講演 有機触媒を基盤とする生理活性物質の全合成 (東農工大院工)○長澤和夫(11:30~12:00)

座長 大石 真也 (12:00~12:30) **187-07 特別企画講演** 生物が選択した天然物合成戦略:糸状菌天然 物を中心に(北大院理)○及川英秋(12:00~12:30)

### ハイブリッド自己組織化: 秩序形成における生命系と人工系の接点

#### 3月16日午後

座長 平岡 秀一 (13:30~15:00)

187-08 特別企画講演 動的秩序化により合成したサイボーグ超分子 (東大院理・東北大 WPI-AIMR・JST ERATO) ○佐藤宗太 (13:30~

14:00)

187-09 特別企画講演 T4ファージ由来蛋白質針による生体膜透過の 動的秩序機構(東工大生命理工)○上野隆史(14:00~14:30)

187-10 特別企画講演 タンパク質ナノブロックによる動的秩序構造 形成(信州大繊維・信州大菌類微生物セ)木村尚弥・小林直也〇新井 亮一 (14:30~15:00)

座長 佐藤 宗太 (15:00~16:30) **187-11 特別企画講演** アルキニルヌクレオチドからなる人工 DNA の 創出と核酸関連酵素反応への展開(富山大院薬)井上将彦○千葉順哉  $(15.00 \sim 15.30)$ 

**187-12 特別企画講演** 人工ラフトドメインを指向した脂質膜上での配位高分子合成(熊本大院先端科学)○大谷 亮(15:30~16:00)

187-13 特別企画講演 超耐熱性自己集合体の秩序形成(東大院総 合) ○平岡秀一 (16:00~16:30)

### Reaxys Prize Club シンポジウム in Japan 2017 3月17日午後

(13:30~17:00) 詳細は別掲ページをご覧下さい。

#### CREST & さきがけ 「超空間制御」合同シンポジウム ~超空間が拓く革新的機能と新素材~ 3月18日

(10:00~16:00) 詳細は別掲ページをご覧下さい。

### 複合アニオン化合物が拓く新しい物質化学 3月19日午前

 $(9:30\sim9:35)$ 

**487-01 特別企画講演** 趣旨説明 (東工大理) 〇前田和彦 (09:30~ 09:35)

座長 前田 和彦 (9:35~10:25) **487-02 特別企画講演** 複合アニオン系合成の展望(京大院工)○陰山 洋 (09.35~10.00)

487-03 特別企画講演 アニオンおよびカチオン制御による高活性光 触媒の開発(東大院工)○堂免一成(10:00~10:25)

座長 林 克郎 (10:25~11:15) **487-04 特別企画講演** 機能性素材としての無機材料:何を作る? ど う作る? (三菱化学科学技術研究センター) ○瀬戸山 亨 (10:25~ 10:50)

487-05 特別企画講演 異種アニオン利用による新物質開拓 (産総研 産総研電子光技術) ○荻野 拓 (10:50~11:15)

座長 荻野 拓 (11:15~12:05) **487-06 特別企画講演** ヒドリドイオンが固体中を動く一新物質創成 と電気化学デバイスへの期待(東工大物質理工)○菅野了次・小林玄 器 (11:15~11:40)

487-07 特別企画講演 酸化物中の微量の水素化物イオンの特定法 (九大院工) ○林 克郎 (11:40~12:05)

### 超分子化学におけるシナジー現象の最前線 3月19日午後

鍋島 達弥 (13:30~14:45)

**487-08 特別企画講演** 趣旨説明:超分子化学におけるシナジー効果 (筑波大数理) ○鍋島達弥 (13:30~13:55)

487-09 特別企画講演 固液界面での自己集合単分子膜形成における 様々なシナジー現象 (阪大院基礎工) ○戸部義人 (13:55~14:20)

487-10 特別企画講演 Self-sorting 超分子ファイバーの構築と機能(京 大院工) ○浜地 格 (14:20~14:45)

座長 前田 大光 (14:50~15:40)

487-11 特別企画講演 自己組織化により生じる特異な超分子構造の機 能 (広島大院理) ○灰野岳晴 (14:50~15:15)

**487-12 特別企画講演** 界面シナジーでつなぐマクロとナノの世界: 分子マシンを手で動かす(物材機構 MANA)○有賀克彦(15:15~ 15.40)

座長 灰野 岳晴 (15: $40\sim16:30$ ) **487-13 特別企画講演**  $\pi$ 電子系イオンからなる次元制御型集合体の

創製 (立命館大生命科学) ○前田大光 (15:40~16:05) 487-14 特別企画講演 正多角柱リング分子 Pillar[n]arene を基にした超 分子材料の創製(金沢大院自然)○生越友樹(16:05~16:30)

## S8 会場

#### 第4校舎独立館D205

### 精密設計反応場を利用した高難度変換反応の開発 3月19日午前

(9:30~9:40)

4\$8-01 特別企画講演 趣旨説明 (東大院工)○西林仁昭 (09:30~ 09:40)

座長 西林 仁昭 (9:40~10:55) **488-02 特別企画講演** 水分子の特異な触媒的変換反応の開発(分子 研生命錯体) ○正岡重行 (09:40~10:05)

488-03 特別企画講演 多核チタンヒドリド錯体による窒素分子変換 反応の開発 (理研 CSRS) ○島 隆則 (10:05~10:30) **488-04 特別企画講演** 二酸化炭素固定化反応における還元手法の開

発 (東工大理) ○岩澤伸治 (10:30~10:55)

座長 佐藤 直正 (10:55~12:10)

**488-05 特別企画講演** 生体触媒の誤作動を利用するガス状アルカン の触媒的変換反応(名大院理)○荘司長三(10:55~11:20)

488-06 特別企画講演 機能性配位子を有するイリジウム錯体触媒を 用いた高難度脱水素化反応の開発(京大院人環)○藤田健一(11:20~

**4S8-07 特別企画講演** α-ヘテロカルボニル化合物の触媒的不斉合成 (名大 WPI-ITbM) ○大井貴史 (11:45~12:10)

 $(12:10\sim12:20)$ 

**4S8-08 特別企画講演** 閉会挨拶 (三菱化学科学技術研究センター) ○佐藤直正(12:10~12:20)

# **S9**

#### 第4校舎独立館D312

### 分析手法を極めて生命現象に迫る 3月16日午前

 $(9:30\sim9:35)$ 

**189-01 特別企画講演** はじめに(物材機構 MANA)○中西 淳  $(09:30\sim09:35)$ 

座長 佐藤 守俊 (9:35~10:25)

189-02 特別企画講演 光応答材料を用いる細胞集団移動現象の構成 的分析 (物材機構 MANA) ○中西 淳 (09:35~10:00)

189-03 特別企画講演 生命現象理解のためのマイクロデバイスによ る細胞培養環境制御技術(日女大理)○佐藤香枝(10:00~10:25)

座長 佐藤 香枝 (10:25~11:00)

189-04 特別企画講演 生体膜マイクロチップが実現する膜タンパク 質の高感度機能分析(東大院工)○渡邉力也(10:25~10:50)

189-05 特別企画講演 分析化学を用いたバイオ研究ツールの実用化 (マイクロ化学技研) ○田澤英克 (10:50~11:00)

 
 座長
 中西
 淳(11:10~11:50)

 1S9-06
 特別企画講演
 圧倒的大規模解析で発見された細胞接着誘導
 核酸アプタマー (東大院総合) ○吉本敬太郎 (11:10~11:35)

189-07 特別企画講演 生命現象を探索するための光操作技術 (東大 院総合)○佐藤守俊(11:35~11:50)

座長 吉本 敬太郎 (12:00~12:25) **189-08 特別企画講演** 核酸結合プローブの精密設計と RNA 検出・細 胞内イメージング(東北大理)○西澤精一(12:00~12:25)

 $(12:25\sim12:30)$ 

189-09 特別企画講演 おわりに (東大院総合) ○吉本敬太郎 (12:25  $\sim 12.30$ 

#### 就活生・若手研究者大集合! 先端研究・ヒット商品開発の舞台裏 (男女共同参画シンポジウム) 3月16日午後

 $(15:00{\sim}17:15)$ 詳細は別掲ページをご覧下さい。

### あなたの将来を考えるランチオン相談会 ~企業が求める化学者像~

3月17日午前

 $(11:30\sim13:00)$ 詳細は別掲ページをご覧下さい。

### ケミカルレコード・レクチャー The Chemical Record Lecture 2017 3月18日午前

(11:00~11:50) 詳細は別掲ページをご覧下さい。

### 環境・安全シンポジウム 「化学物質のリスクアセスメント」

3月18日午後

 $(13:30\sim16:50)$ 詳細は別掲ページをご覧下さい。

### 液相高エネルギー化学の新展開 3月19日午前

 $(9 \cdot 30 \sim 9 \cdot 40)$ 

489-01 特別企画講演 趣旨説明 (阪市大院理) ○八ッ橋知幸 (09:30  $\sim$ 09:40)

座長 八ッ橋 知幸 (9:40~10:05) **4S9-02 特別企画講演** 液中における微粒子のレーザー光熱変換過程 (愛媛大院理工) ○朝日 剛 (09:40~10:05)

座長 和田 裕之 (10:05~11:30) **489-03 特別企画講演** 液中レーザー溶融法の最近の進展(北大院工・産総研ナノ材料・島根大総合理工・東北大多元研)○越崎直人・石川善恵・辻 剛志・中村貴宏 (10:05~10:30) **489-04 特別企画講**演 液中レーザーアプレーション法による還元金属大・株子の作制(12:11-12:22円・開西土陸四工)○公口誌分・作的

属ナノ粒子の作製(レーザー総研・関西大院理工)○谷口誠治・佐伯 拓(10:30~10:55)

489-05 特別企画講演 水相における可視光レーザーアブレーション 法による新規材料生成 ~高純度炭素材料の光化学反応とレーザーア ブレーション~(和歌山大院システム工)○秋元郁子(11:05~11:30)

座長 八ッ橋 知幸 (11:30~12:20)

489-06 特別企画講演 液相レーザーアブレーションによる機能性ナ ノ粒子の合成(京大院工)○下間靖彦(11:30~11:55)

489-07 特別企画講演 ソリューションプラズマによる異種元素含有 カーボン材料の合成と特性評価(芝浦工大工・JST-CREST)〇石崎貴 裕·和田雄大·Lee Hoonseung·Li Oi Lun (11:55~12:20)

 $(12:20\sim12:30)$ 

4\$9-08 特別企画講演 おわりに (東工大物質理工) ○和田裕之 (12:20~12:30)

## SA

第6校舎613 教室

#### 学会賞

### 3月16日午前

座長 原 亨和 (11:00~12:00)

1SA-01 CSJ Award Presentation Creation of Organic Inorganic Hybrid Perovskite Solar Cell and Its High Efficiency Development (Grad. Sch. Eng., Toin Univ. of Yokohama) OMIYASAKA, Tsutomu (11:00~12:00)

#### 3月16日午後

座長 山内 薫 (13:00~14:00)

1SA-02 CSJ Award Presentation Creation of Novel Molecular Spectroscopy in Electronic Vibrational Transition-Basic Studies, Development of Instruments, and Application to Chemistry (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) OZAKI, Yukihiro (13:00~14:00)

座長 戸部 義人 (14:30~15:30)

1SA-03 学会賞受賞講演 液晶と共役ポリマーとの融合化学の開拓と

座長 山本 陽介 (16:00~17:00)

**1SA-04** CSJ Award Presentation Development of a New Methodology for Bond Activation and its Application to New Catalytic Reactions (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○CHATANI, Naoto (16:00~17:00)

### 会長講演・表彰式

#### 3月17日午後

(15:30~17:10) 詳細は別掲ページをご覧下さい。

#### 学会賞

#### 3月18日午前

座長 八島 栄次(11:00~12:00)

**3SA-01** CSJ Award Presentation Development of Dynamic Molecular and Macromolecular Systems based on Interlocked Structures (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○TAKATA, Toshikazu (11:00∼12:00)

### 第 24 回 化学教育フォーラム 高大接続 ~ペーパーテスト偏重からの脱却~

#### 3月18日午後

(13:30~17:00) 詳細は別掲ページをご覧下さい。

## SB 会場

第6校舎623 教室

#### 学会賞

#### 3月17日午前

座長 西澤 精一 (11:00~12:00)

**2SB-01** CSJ Award Presentation Construction, Fusion, and Functionalization of Liquid Crystals and Supramolecular Assemblies (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○KATO, Takashi (11:00∼12:00)

#### 外国人の特別講演

### 3月17日午後

座長 臼杵 豊展 (13:00~13:50)

**2SB-02** Special Lecture From Sugars to Carbocyclic SGLT2 Inhibitors (CUHK) ○Tony K. M. Shing (13:00∼13:50)

座長 石原 一彰 (14:00~14:50)

**2SB-03** Special Lecture The Impact of Achiral Templates on Enantioselective Transformations (NDSU) ○SIBI, Mukund P. (14:00~14:50)

#### スプリングコンサート 2017

#### 3月18日午後

(16:00~17:00) 詳細は別掲ページをご覧下さい。

### アドバンスト・テクノロジー・プログラム(ATP)

### D1

#### 第4校舎独立館DB201

### 新規産業創生のカギを握る機能性材料 3月16日午前

#### セルロースナノファイバー2017

 $(9:30\sim9:40)$ 

1D1-04 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明 (阪大産研) ○能木雅也  $(09:30\sim09:40)$ 

座長 江利山 祐一 (9:40~11:30)

- 1D1-05 ATP 招待講演 CNF 生産における化学改質の意義、TEMPO 酸化法の発見と展開(東大院農)○齋藤継之(09:40~10:20)
- 1D1-09 ATP 招待講演 ナノセルロースの構造を活かした機能材料 (阪大院工) ○宇山 浩 (10:20~11:00)
- 1D1-13 ATP 依頼講演 リン酸エステル化によるセルロースナノファ イバーの開発 (王子ホールディングス) ○尾崎拓里 (11:00~11:30)

#### 3月16日午後

- 座長 今泉 光博(12:30~15:10) **1D1-22 ATP 招待講演** プリンテッドエレクトロニクスにおける CNF の利用(阪大産研)○能木雅也(12:30~13:10)
- **1D1-26 ATP 招待講演** CNF フィルムを用いた不揮発性メモリ素子の 開発(九大先導研・阪大産研・imec・九大農) ○長島一樹・古賀大 尚・Celano Umberto・能木雅也・北岡卓也・柳田 剛 (13:10~ 13.50)
- **1D1-30 ATP 招待講演** 一味違う CNF「キチンナノファイバー」とへ ルスケア (鳥取大院工) ○伊福伸介 (13:50~14:30) **1D1-34 ATP 招待講演** 物理処理と酵素処理を併用したタケナノファ
- イバーの食品等への応用(森林総研・昭和女子大・伊那食品工業) ○林 徳子・下川知子・池田 努・小川睦美・高尾哲也・中山榮子・ 栗原昌和・埋橋裕二・真柄謙吾(14:30~15:10)

座長 渡部 英司 (15:20~16:30)

- 1D1-39 ATP 依頼講演 機能性添加剤(食品、化粧品、塗料など)向 け CNF の開発(日本製紙)○河崎雅行(15:20~15:50)
- **1D1-42 ATP 招待講演** ライフサイエンスを指向したナノセルロー ス・ナノキチンの複合化と加工法の開発(岐阜大応用生物)○寺本好 邦 (15:50~16:30)
- サンプル展示, 説明会 (16:30~17:30)

### 化学が拓くエネルギーイノベーション 3月17日午前

#### 実用化を志向した太陽光エネルギー変換の最新技術

 $(9:20\sim9:30)$ 

2D1-03 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明(桐蔭横浜大院工・産総 研太陽光発電研セ) ○宮坂 力・佐山和弘 (09:20~09:30)

- 座長 宮坂 力 (9:30~10:40) **2D1-04 ATP 依頼講演** 新規前駆体材料を用いた塗布法におけるペロ ブスカイト層形成メカニズム解明(京大化研)○若宮淳志(09:30~ 10:00)
- **2D1-07 ATP 招待講演** 鉛ペロブスカイト太陽電池に係る基礎化学 (東大総括プロ) ○中村栄一 (10:00~10:40)

- 座長 佐山 和弘  $(10:40{\sim}12:00)$  **2D1-11 ATP 招待講演** 人工光合成:太陽光エネルギーで  ${\rm CO}_2$ と水か ら有機物を合成(豊田中研)○森川健志(10:40~11:20)
- 2D1-15 ATP 招待講演 再生可能エネルギーからの水素製造の経済性 (IEEJ) ○柴田善朗 (11:20~12:00)

#### 3月17日午後

座長 佐山 和弘 (13:30~14:20)

**2D1-28** ATP 基調講演 "Sustainability と経済的合理性の両立を目指 ソーラー水素は如何に作り、使うべきか? (三菱化学)○瀬 戸山 亨 (13:30~14:20)

- 座長 池田 茂 (14:20~15:30) **2D1-33 ATP 依頼講演** 可視光応答性光触媒および光電極を用いた ソーラー水分解および二酸化炭素還元 (東理大理) ○岩瀬顕秀・工藤 昭彦 (14:20~14:50)
- 2D1-36 ATP 依頼講演 人工光合成のための水の酸化アノード(新潟 大院自然) ○八木政行(14:50~15:30)

- 座長 八木 政行 (15:30~16:40) **2D1-40 ATP 招待講演** 二酸化炭素の光還元・資源化-燃料から化成 品合成へ- (阪市大複合先端研) ○天尾 豊 (15:30~16:10) **2D1-44 ATP 依頼講演** 粉末光触媒シートを用いた水分解による太陽
- 光水素製造(東大院工)○久富隆史・堂免一成(16:10~16:40)

#### 3月18日午前

- 座長 阿部 竜 (9:30∼10:50) **3D1-04 ATP 招待講演** 人工光合成システムによる水素と有用化学品 製造 (産総研太陽光発電研セ) ○佐山和弘 (09:30~10:10)
- 3D1-08 ATP 招待講演 太陽光水素生成光触媒の効率向上に向けた応 用物理的アプローチ(東大院工)○杉山正和(10:10~10:50)

- 座長 松尾 豊 (10:50~12:00) **3D1-12 ATP 招待講演** 有機金属ハライドペロブスカイト太陽電池の 新展開(東大先端研セ)○瀬川浩司(10:50~11:30)
- 3D1-16 ATP 依頼講演 有機系太陽電池の開発と耐久性評価 (CEREBA) ○山成敏広 (11:30~12:00)

#### 3月18日午後

座長 瀬川 浩司(13:30~14:20) **3D1-28 ATP基調講演** ペロブスカイト太陽電池における界面制御と 耐久性向上技術(桐蔭横浜大院工)○宮坂 力(13:30~14:20)

座長 砂田 祐輔 (14:20~15:20)

- 3D1-33 ATP 依頼講演 量子ドット太陽電池の電荷分離界面の構築と 高効率化への道筋 (電通大院情報理工) ○沈 青・豊田太郎 (14:20~
- 3D1-36 ATP Invited Lecture Application of Transparent Carbon Nanotubes Electrodes in Organic and Perovskite Solar Cells (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OJEON, II; KAUPPINEN, Esko; MARUYAMA, Shigeo; MATSUO, Yutaka (14:50~15:20)

座長 辻 良太郎 (15:30~16:40)

- 3D1-40 ATP 依頼講演 有機薄膜太陽電池の実用化を支える材料合成 技術の開発(筑波大院数理物質)○桑原純平(15:30~16:00)
- 3D1-43 ATP 招待講演 ペロブスカイト太陽電池の高性能化技術(物 材機構 GREEN) ○韓 礼元 (16:00~16:40)

#### **D2** 会場

#### 第4校舎独立館DB202

### 未来のヘルスケアを支える革新技術 3月16日午前

### 未来医療を支える生体適合性材料

 $(9 \cdot 50 \sim 10 \cdot 00)$ 

1D2-06 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明(九大先導研)○田中 賢  $(09:50\sim10:00)$ 

座長 西川 尚之 (10:00~11:10)

- 1D2-07 ATP 招待講演 バイオイオントロニクスへの挑戦 (早大院情 報生産) ○三宅丈雄 (10:00~10:40)
- **1D2−11 ATP 依頼講演 S**ensing Fabric "hitoe"による IoT/ビックデータ 時代の生体信号計測(NTT 物性基礎研)○塚田信吾(10:40~11:10)

座長 田中 賢 (11:10~12:00)

1D2-14 ATP 基調講演 伸縮性エレクトロニクスのヘルスケア・医療 応用 (東大院工) ○染谷隆夫 (11:10~12:00)

#### 3月16日午後

座長 青井 啓悟 (13:00~14:10)

1D2-25 ATP 招待講演 将来の透析治療に望まれる理想の膜材質(清 永会矢吹病院) ○政金生人(13:00~13:40)

1D2-29 ATP 依頼講演 新規非生物系止血材 (三洋化成工業研究開発 本部) ○前田広景 (13:40~14:10)

座長 田中 賢 (14:20~15:10) **1D2-33 ATP基調講演** 医療を革新する細胞認識性バイオマテリア ルー再生医療から DDS 分野を目指す設計と開発ー (国際科学振興財 団) ○赤池敏宏(14:20~15:10)

座長 大西 智之 (15:10~16:30) **1D2-38 ATP 招待講演** 印刷技術を活用した細胞培養表面の開発と再 生医療への展開 (大日本印刷研究開発セ) ○高本陽子・土屋勝則  $(15.10 \sim 15.50)$ 

1D2-42 ATP 招待講演 ヒト iPS 細胞の 3 次元培養プラットフォーム 技術 (旭硝子先端技研) ○熊谷博道 (15:50~16:30)

サンプル展示, 説明会 (16:30~17:30)

### 新規産業創生のカギを握る機能性材料 3月17日午前

# IoT・AI 社会に貢献するマテリアル社会システム実現に向 けて

 $(10:00\sim10:10)$ 

2D2-07 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明 (阪大産研) ○関谷 毅  $(10:00 \sim 10:10)$ 

座長 関谷 毅 (10:10~12:20)

2D2-08 ATP 招待講演 診断医療における半導体バイオセンサの可能 性(東大院工)○坂田利弥(10:10~10:50)

**2D2-12 ATP 招待講演** IoT 時代における 10 テラバイト光ディスクを 目指した超多層ビット記録材料の開発 (産総研・ダイキン工業) 鎌田 賢司○佐藤数行・田中義人 (10:50~11:30)

2D2-16 ATP 基調講演 有機 EL の材料からデバイスまで(山形大院 理工) ○城戸淳二 (11:30~12:20)

#### 3月17日午後

座長 仲島 厚志 (13:30~16:00)

**2D2-28 ATP 基調講演** IoT/ビッグデータ時代に向けた化学材料のイ ノベーション (CEREBA) 〇木村雅之 (13:30~14:20)

2D2-33 ATP 招待講演 生体と機械をつなぐマルチモーダルバイオイ メージセンサ (豊橋技科大電気・電子情報工) ○澤田和明 (14:20~ 15:00)

2D2-37 ATP 招待講演 IoT 社会に向けた高分子アクチュエータの材 料技術とその可能性(産総研無機機能)○杉野卓司・安積欣志(15:00  $\sim 15.40$ )

**2D2-41** ATP インキュベーションタイム (15:40~16:00)

座長 飯野 裕明 (16:00~17:20)

**2D2-43** ATP **招待講演** 遠隔医療を志向した感染症の迅速核酸検査技術の開発(産総研バイオメディカル)○永井秀典(16:00~16:40)

**2D2-47 ATP 招待講演** IoT 技術と材料を活用した構造物ヘルスケア (阪大産研) ○関谷 毅 (16:40~17:20)

### 化学が拓くエネルギーイノベーション 3月18日午前

#### 省エネルギー社会を目指した革新的化学品製造プロセス

(9:30~9:40)

3D2-04 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明 (産総研触媒化学融合研 セ)○佐藤一彦(09:30~09:40)

座長 深谷 訓久 (9:40~10:30)

**3D2-05** ATP 基調講演 フロー精密合成によるファインケミカルズの製造 (東大院理) ○小林 修 (09:40~10:30)

座長 世古 信三 (10:30~12:00)

3D2-10 ATP 招待講演 スマートコンピナート構想とコプロダクションピンチ統合解析 (シミュレーションテクノロジー) ○異 浩之 (10:30~11:10)

3D2-14 ATP インキュベーションタイム (11:10~11:20) 3D2-15 ATP 招待講演 膜分離技術導入によるプロセス革新の可能性 (早大先進理工) ○松方正彦 (11:20~12:00)

#### 3月18日午後

座長 中村 和明 (13:00~14:20)

**3D2-25** ATP 招待講演 環境破壊、災害、縮小社会に立ち向かう連続 フロー生産 (高砂ケミカル) ○齊藤隆夫 (13:00~13:40) **3D2-29 ATP 招待講演** ファインバブル有機合成:バッチからフロー

まで(静岡大院総)○間瀬暢之(13:40~14:20)

座長 原 賢二 (14:20~15:00)

3D2-33 ATP 依頼講演 超臨界流体クロマトグラフィーの基礎と将来 展望(日本分光)○堀川愛晃(14:20~14:50)

3D2-36 ATP インキュベーションタイム  $(14:50\sim15:00)$ 

座長 土淵 毅 (15:00~16:10) **3D2−37 ATP 招待講演** 誘電体バリア放電プラズマによるイオン化法 を用いたガスクロマトグラフ検出器 (島津製作所) ○平岡敬朗 (15:00  $\sim 15.30$ 

3D2-40 ATP 依頼講演 ロボットと人工知能で拓くサイエンスの未来 (産総研 Molprof) ○夏目 徹 (15:30~16:10)

座長 高谷 光 (16:10~17:00) **3D2-44 ATP 基調講演** キラルクロマト分離の歴史と最近の進歩(名 大) ○岡本佳男 (16:10~17:00)

(17:00~17:10)

3D2-49 閉会挨拶 (産総研触媒化学融合研セ) ○佐藤一彦 (17:00~

#### 会場 **D5**

#### 第4校舎独立館D205

### 新規産業創生のカギを握る機能性材料 3月16日午前

#### 革新的膜工学の研究最前線

(9:30~9:40)

**1D5-04 趣旨説明** オーガナイザー趣旨説明(神戸大院工)○松山秀人  $(09:30\sim09:40)$ 

座長 松山 秀人 (9:40~11:50) **1D5-05 ATP 基調講演** 機能膜のシステム設計 〜エネルギーから水 処理まで〜(東工大科学技術創成研究院・JST CREST・KAST)○山口 猛央 (09:40~10:30)

(ロ):40~10:30/ 1**D5-10** ATP 招待講演 機能性分離膜を用いた濃度差発電システム (山口大院創成科学) ○比嘉 充 (10:30~11:10) 1**D5-14** ATP 招待講演 革新的膜工学のための新規な応答性膜システ

ム材料の設計(関西大化学生命工)○宮田隆志(11:10~11:50)

#### 3月16日午後

座長 吉岡 朋久 (12:50~15:10)

**1D5-24** ATP 基調講演 セラミック多孔膜による高度分離:ナノ〜サブナノ細孔の設計、評価と応用(広島大院工)○都留稔了(12:50〜 13:40)

1D5-29 ATP 招待講演 ゼオライト分離膜の設計手法と分離機能(早 大先進理工)○松方正彦(13:40~14:20)

1D5-33 ATP 招待講演 実用型炭素膜の開発と省エネ型ガス分離プロ セスへの応用 (産総研化学プロセス) ○吉宗美紀 (14:20~15:00)

1D5-37 ATP インキュベーションタイム (15:00~15:10)

座長 中川 敬三 (15:10~16:10)

1D5-38 ATP 依頼講演 環境/エネルギー分野における日本特殊陶業 の膜技術の取り組み(日本特殊陶業)○伊藤正也(15:10~15:40)

1D5-41 ATP 依頼講演 逆浸透膜の表面処理技術(栗田工業開発本 部) ○川勝孝博 (15:40~16:10)

座長 新谷 卓司 (16:10~17:10)

1D5-44 ATP 依頼講演 旭化成マイクローザの濾過膜技術と今後の開 発動向(旭化成)○藤村宏和(16:10~16:40)

1D5-47 ATP 依頼講演 最先端逆浸透膜技術について(東レ地球環境 研) ○木村将弘・小川貴史 (16:40~17:10)

 $(17:10\sim17:20)$ 

1D5-50 閉会の辞(神戸大院工)○松山秀人(17:10~17:20)

#### 3月17日午前

#### これからの"ものづくり"とバイオミメティクス

 $(9:00{\sim}9:10)$ 

**2D5−01 趣旨説明** オーガナイザー趣旨説明(千歳科技大理工)○下村 政嗣 (09:00~09:10)

座長 下村 政嗣 (9:10~10:40) **2D5-02 ATP 依頼講演** 昆虫のロバストな化学センシング(神戸大院 理) ○尾崎まみこ (09:10~09:40)

2D5-05 ATP 依頼講演 ナノパイル構造の多機能性とロバストネス

(東理大理工) ○吉岡伸也 (09:40~10:10)

**2D5-08 ATP 依頼講演** 昆虫飛行のロバストネスとバイオミメティクス (千葉大院工) ○劉 浩 (10:10~10:40)

座長 出口 茂 (10:50~11:50) **2D5-12 ATP 依頼講演** バイオミメティクス・データベース構築 (科博動物研) ○野村周平 (10:50~11:20)

2**D5-15** ATP 依頼講演 ライフスタイルと繋ぐ BioTRIZ (新潟大工・阪大院工・長崎大工) ○山内 健・小林秀敏・小林 透 (11:20~ 11.50)

#### 3月17日午後

座長 宮内 昭浩 (12:50~14:40) **2D5-24 ATP 基調講演** これからの"ものづくり"とバイオミメティ クス (三菱総研政策経済研究セ) ○亀井信一 (12:50~13:40)

2D5-29 ATP 依頼講演 自然の美しさに学んだ構造発色シートの開発 (凸版印刷総合研) ○川下雅史 (13:40~14:10)

2D5-32 ATP 依頼講演 バイオミメティクス技術を活用したコンクリートの美観向上技術-「アート型枠」の開発(清水建設技術研) ○辻埜真人(14:10~14:40)

座長 平坂 雅男 (14:50~16:20)

2D5-36 ATP 依頼講演 国内企業の動向(みずほ情報総研サイエンス ソリューション) ○瀧見知久 (14:50~15:20)

2D5-39 ATP 依頼講演 バイオミメティクス国際標準化の動向(日本 ゼオン総合開発セ)○阿多誠文(15:20~15:50)

**2D5-42 ATP 依頼講演** バイオミメティクス国際動向 フランスを中 心に (阪大院工・理研 SPring8) ○齋藤 彰 (15:50~16:20)

 $(16:30\sim17:30)$ 

2D5-46 パネルディスカッション パイオミメティクスの新トレンド、生物から工学への技術移転、我が国の政策課題など(千歳科技大理工・高分子学会・日立製作所・海洋機構海洋生命理工研セ・三菱総 研政策経済研究セ) 〇下村政嗣〇平坂雅男〇宮内昭浩〇出口 茂〇亀井 信一 (16:30~17:30)

### 未来のヘルスケアを支える革新技術 3月18日午後

#### センシング技術が切り開く未来のヘルスケア

 $(13:00\sim13:10)$ 

3D5-25 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明(東大院理)○小澤岳昌  $(13:00\sim13:10)$ 

座長 小澤 岳昌(13:10~15:20)

3D5-26 ATP 招待講演 匂い計測が拓くヘルスケア: 昆虫の嗅覚受容 体を利用した超高感度匂いセンサの開発(東大先端研セ)○神埼亮平 (13:10~13:50)

3D5-30 ATP 招待講演 先制医療のための「キャビタス(体腔)バイ オセンサ」と「生体ガス用可視化システム(探嗅カメラ)」(医科歯科大生材研)○三林浩二(13:50~14:30) **3D5-34 ATP 招待講演** ウェアラブル脳波計によるヘルスケアへの応

用の可能性(情報通信研究機構脳情報通信融合研セ)○成瀬 康

**3D5-38** ATP インキュベーションタイム (15:10~15:20)

座長 櫻井 香里 (15:20~17:20)

3D5-39 ATP 招待講演 弾性表面波デバイスを用いたパームサイズ免 疫測定キットの開発 (日本無線バイオセンサプロジェクト室) ○谷津 田博美・小貝 崇・吉村直之・叶 浩司・後藤幹博 (15:20~16:00)

3D5-43 ATP 招待講演 ラマン分光法による生体組織解析とその応用 (堀場製作所開発本部) ○太田周志 (16:00~16:40)

3D5-47 ATP 招待講演 質量分析イメージングが可能にしたヘルスケ ア新製品開発 (国際マスイメージングセンター・浜松医大医) 〇瀬藤 光利 (16:40~17:20)

#### E9 会場

#### 第4校舎独立館D311

### 化学が拓くエネルギーイノベーション 3月16日午前

#### 次世代二次電池開発の最新動向

 $(10:30\sim10:40)$ 

1E9-10 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明 (横国大院工) ○獨古 薫  $(10.30 \sim 10.40)$ 

座長 阿部 竜 (10:40∼12:00) **1E9−11 ATP 招待講演** カーボンナノチューブベース自立電極の簡 易・高速作製と革新的次世代電池への挑戦(早大先進理工・早大理工 研) ○野田 優 (10:40~11:20)

1E9-15 ATP 招待講演 次世代リチウム・ナトリウムイオン蓄電池用 新規高容量正極材料 (電機大工) ○藪内直明 (11:20~12:00)

#### 3月16日午後

座長 獨古 薫 (13:30~14:20) **1E9-28 ATP基調講演** グリーンエネルギー社会に求められる蓄電池 技術(首都大都市環境)○金村聖志(13:30~14:20)

座長 久保木 貴志 (14:20~15:20) **1E9-33 ATP 依頼講演** 新規リチウムイオン伝導性液体「ハイドレートメルト」を電解液とした 3V 級水系二次電池の可能性(東大院工) ○山田裕貴・山田淳夫(14:20~14:50)

**1E9−36 ATP 依頼講演** LGPS 型固体電解質の創製と高出力全固体電 池開発(東工大物質理工)○平山雅章・鈴木耕太・菅野了次(14:50~

座長 甲村 長利 (15:30~16:40)

1E9-40 ATP 招待講演 計算科学技術による蓄電池機構解明・材料設 計(物材機構 GREEN・物材機構 cMI2・京大 ESICB) ○館山佳尚  $(15:30\sim16:10)$ 

1E9-44 ATP 依頼講演 リチウムイオン電池のオペランド解析と高エ ネルギー密度化に向けた電極設計(立命館大生命科学)○折笠有基

座長 獨古 薫 (16:40~17:10) **1E9-47 ATP 依頼講演** 亜鉛-空気電池の二次電池化技術(京大院工) ○宮崎晃平(16:40~17:10)

(17:10~17:20)

1E9-50 閉会挨拶(横国大院工)○獨古 薫(17:10~17:20)

#### 3月17日午前

#### 水素技術が拓く新エネルギー社会

 $(10:00\sim10:10)$ 

**2E9-07 趣旨説明** 水素技術が拓く新エネルギー社会(東工大)○秋鹿 研一(10:00~10:10)

座長 秋鹿 研一 (10:10~11:50)

**2E9-08 ATP 基調講演** エネルギーミックスの中での水素エネルギー (東理大院イノ研) ○橘川武郎 (10:10~11:00)

**2E9-13 ATP 招待講演** 海外の水素製造の技術動向(テクノバ調査研 究部) ○丸田昭輝 (11:00~11:40)

**2E9-17** ATP インキュベーションタイム (11:40~11:50)

#### 3月17日午後

座長 丸田 昭輝 (13:00~14:20) **2E9-25 ATP 招待講演** 苫小牧 CCS 実証試験と海外の現況(日本 CCS 調査) 〇田中 豊 (13:00~13:40)

2E9-29 ATP 依頼講演 水電解式水素製造技術について(目立造船地 球環境ビジネス開発推進室) ○尾白仁志 (13:40~14:10)

2E9-32 ATP インキュベーションタイム (14:10~14:20)

座長 赤松 史光 (14:20~15:30)

2E9-33 ATP 依頼講演 液体水素による水素の大量輸送技術 (川崎重 工技術開発本部) ○神谷祥二 (14:20~14:50)

**2E9-36** ATP 依頼講演 水素の大規模貯蔵輸送技術 - "SPERA 水 素"システムと将来に向けた応用展開- (千代田化工建設プロジェクト 開発事業本部)○岡田佳巳 (14:50~15:20)

2E9-39 ATP インキュベーションタイム (15:20~15:30)

座長 岡田 佳巳 (15:30~17:20)

**2E9-40 ATP 招待講演** 水素キャリアとしてのアンモニアの直接燃焼利用-工業炉への応用-(阪大院工)○赤松史光 (15:30~16:10)

2E9-44 ATP 招待講演 プロトン伝導性固体電解質形燃料電池の開発 と電解合成への応用(東大院新領域)○大友順一郎(16:10~16:50)

2E9-48 ATP 依頼講演 燃料電池自動車の社会実装とエコシステムの 構築 (日産自動車) ○長谷川卓也 (16:50~17:20)

 $(17:20\sim17:25)$ 

**2E9-51** 閉会挨拶(東工大)○秋鹿研一(17:20~17:25)

### 未来のヘルスケアを支える革新技術 3月18日午後

#### 未来のヘルスケアを切り拓くバイオベンチャー

(13:00~13:10) **3E9-25 趣旨説明** オーガナイザー趣旨説明:未来のヘルスケアを切り 拓くバイオベンチャー (東大院理) ○菅 裕明 (13:00~13:10)

座長 大野 修  $(13:10\sim15:10)$  **3E9-26 ATP基調講演** 医療・健康産業を変える革新技術:細胞特異 的リキッドバイオプシー(アルツハイマー病を例として)(AMED CREST)○滝川 修 (13:10~14:00)

3E9-31 ATP 依頼講演 再生医療用の足場材料リコンビナントペプチ ドの開発と応用-写真感光材料で培った技術の応用展開-(富士フイ ルム) ○吉岡康弘 (14:00~14:30)

**3E9-34** ATP インキュベーションタイム (14:30~14:40)

**3E9-35 ATP 依頼講演** ナノメディシンの進む道(ナノキャリア) ○中冨一郎 (14:40~15:10)

座長 出来島 康方 (15:10~17:00)

**3E9-38 ATP 依頼講演** 次世代の核酸医薬品開発に向けたタグシク ス・バイオの取組み (タグシクス・バイオ) ○原田洋子 (15:10~ 15:40)

**3E9-41** ATP インキュベーションタイム (15:40~15:50)

**3E9-42 ATP 依頼講演** 樹状細胞がんワクチンの最前線 (テラファー マ) ○宮澤準一(15:50~16:20)

3E9-45 ATP 依頼講演 新興ベンチャーキャピタルによる未来開拓へ の挑戦 (Beyond Next Ventures) ○伊藤 毅 (16:20~16:50)

3E9-48 ATP インキュベーションタイム (16:50~17:00)

#### 記念館

#### 3月16日午後

(15:00~16:30)

#### エネルギー

- 1PC-001 安定有機中性ラジカルを活物質とする有機二次電池の高性能 化研究(愛工大工)○村田剛志・西山淳也・慶島美和・藤崎めぐみ 辻 良太郎・森田 靖
- 1PC-002 Development of Organic and Inorganic Hybrid Thermoelectric Materials by Palladium Nanoparticles Supported Carbon Nanotubes (Grad. Sch. Eng. Sci., Tokyo Univ. of Sci., Yamaguchi) OSHIMA, Keisuke; MATSUMURA, Takuya; INOUE, Junta; SHIRAISHI, Yukihide; TOSHIMA, Naoki
- 1PC-003 二酸化炭素の電解還元によるギ酸合成(産総研創エネ)○兼 賀量一・尾西尚弥・村田和久・姫田雄一郎
- 1PC-004 Highly porous nitrogen-doped carbon nanospheres-supported Pt with high oxygen reduction activity for metal-air batteries and fuel cells (Adv. Mater. Dev. Sec., Tokyo Metropolitan Ind. Tech. Res. Inst.) OTACHIBANA, Naoki; IKEDA, Saori; YUKAWA, Yasuyuki; SOMEKAWA, Shoichi; KAWAGUCHI, Masahiro
- 1PC-005 Synthesis and electrochemical properties of all graphene oxide electrochemical devices (Fac. Adv. Sci. Tech., Kumamoto Univ.) OGATA, Chikako; KUROGI, Ruriko; HATAKEYAMA, Kazuto; KOINUMA, Michio; MATSUMOTO, Yasumichi
- 1PC-006 Mechanistic Analysis of Electrocatalytic Water Oxidation by Monodisperse 10-nm-Sized Mn Oxide Nanoparticles (RIKEN CSRS) OHAYASHI, Toru; JIN, Kyoungsuk; SEO, Hongmin; BONNET-MERCIER, Nadège; HASHIMOTO, Kazuhito; NAM, Ki Tae; NAKAMURA, Ryuhei
- 1PC-007 表面修飾により安定化した金属硫化物光触媒を水素生成系と する Z スキーム型可視光水分解(京大院工)○東 正信・松岡 輝・ 冨田 修・阿部 竜
- **1PC-008** High-pressure hydrogen gas generation using water-soluble complex catalyst (RCPT, AIST) OIGUCHI, Masayuki; HIMEDA, Yuichiro; KAWANAMI, Hajime
- 1PC-009 Sn 系サルファハライド半導体の合成とその光電気化学特性 (京大院工) ○三谷健太・東 正信・阿部 竜
- 1PC-010 互変異性化を示すシッフ塩基化合物の冷結晶化(デンソー・ 東大生研・筑波大数理)○岩瀬勝則・外山泰弘・吉川 功・北條博 彦・山村泰久・齋藤一弥
- 1PC-011 Pt-Ni 合金ナノ構造体電極触媒の合成とその ORR 活性評価 (北大院環境) ○徳田翔一・小倉和也・加藤 優・八木一三 **IPC-012** 逐次的な電解重合による階層型ポリチオフェン積層膜の作製
- と光電気化学応用(滋賀県大工) 〇秋山 毅・平田修也・熊川 優・

鈴木厚志・奥 健夫

- 1PC-013 垂直配向 CNT 電極を用いた高容量リチウム硫黄二次電池 (アルバック未来技術研究所・サムスン日本研究所) ○福田義朗・中 野美尚・野末竜弘・塚原尚希・村上裕彦・面田 亮・山田好伸・伊藤 清太郎·相原雄-
- 1PC-014 中温作動 SOFC 用アノード表面へのフレンケル欠陥会合クラ スター生成が及ぼすアノード活性効果(鶴岡高専)○伊藤滋啓・佐藤 貴哉・鈴木 彰・大久保 弘・森 利之 1PC-015 アイオノマー複合金属担持カーボン電極の撥水性及び酸素還
- 元活性(北大院環境)○矢野祥平・加藤 優・八木一三

#### 資源・環境・GSC(Green Sustainable Chemistry)

- **1PC-016** CeO<sub>2</sub>ナノ触媒を利用したプラスチックの原料化(中大理工) ○田口 実・石川由貴・片岡志帆・名嘉 節・船造俊孝
- 1PC-017 チタンを含むバナジウム酸化物アニオン分子の合成と触媒特 性(金沢大院自然) ○菊川雄司・藤田慧亮・林 宜仁
- 1PC-018 スマートデバイスを用いる水環境分析技術の開発と性能評価 (富山高専) ○間中 淳・古山彰一・袋布昌幹
- 1PC-019 Mn 錯体を用いた水中における電気化学的 CO2還元反応(豊 田中研) ○佐藤俊介・森川健志
- 1PC-020 Dynamic control of polylactide nanostructure bearing aldehyde at the chain end (Inst. Res. Initi., NAIST; Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) OKAN, Kai; AKASHI, Mitsuru; AJIRO, Hiroharu
- 1PC-021 アザクラウンエーテルを用いたアルカリ金属含有イオン液体 の合成と性質(神戸大院理)○大場友紀子・持田智行
- 1PC-022 光応答性分散剤を利用するナノ炭素材料の製膜・パターン化 技術の開発(産総研機能化学)○神徳啓邦・佐藤正健・中住友香・松 澤洋子・木原秀元・吉田 勝
- 1PC-023 Photochemical Synthesis of Phenanthrobenzofurans by Using Continuous Flow Reactor (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; The Research Inst. for Molecular Electronic Devices, Osaka Pref. Univ.; Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) OGAKI, Takuya; KOGA, Soichiro; MATSUI, Yasunori; OHTA, Eisuke; IKEDA, Hiroshi
- 1PC-024 2 価および4 価スズサイトを含む酸化スズクラスターのサイ ズ選択的合成と CO 酸化反応に対するサイズ依存性(東工大化生研・ JST ERATO) 〇猪股雄介・アルブレヒト 建・山元公寿
- **1PC-025** Development of Mutual Separation Method of Platinum Group Metals using Primary Amines (Fac. Eng. Resource Sci., Akita Univ.) OMATSUMOTO, Kazuya; YAMAKAWA, Sumito; JIKEI, Mitsutoshi
- 1PC-026 テトラアルコキシシランの直接合成における有機脱水剤の効 果に関する研究(産総研触媒化学融合研セ)〇深谷圭祐・深谷訓久・ 崔 星集・堀越俊雄・佐藤一彦・崔 準哲
- 1PC-027 Crystal-like Bipyridine-bridged Periodic Mesoporous Organosilica: Novel Catalyst Support for immobilization of Homogeneous Transition Metal Complex Catalyst (Inagaki Senior Fellow Lab., Toyota Central R&D Labs., Inc.) OMAEGAWA, Yoshifumi; WAKI, Minoru; INAGAKI, Shinji
- 1PC-028 マイクロ波加熱を利用した不均一系触媒的フロー式溝呂木-Heck 反応(岐阜薬大)○市川智大・水野将弘・上田 舜・大根田訓 之・小田島博道・澤間善成・門口泰也・佐治木弘尚
- 1PC-029 光触媒への応用を目指した金ナノ粒子-酸化チタン超薄膜の開 発 (滋賀県大工・府大高専総合工) ○満川翔太・秋山 毅・樋上幹 哉・東田 卓・奥 健夫
- 1PC-030 深海中の水素産生菌の探索(神奈川工科大工)○蓮井瑞尚・ 小林健太・川上翔平・斎藤 貴・牧田寛子
- 1PC-031 CO2-expanded bio-based liquids as novel reaction media for biocatalysis (Sch. Biosci. Biotech., Tokyo Tech.) OHOANG, Nam Hai; YAMADA, Shinjiro; NAGASHIMA, Yoshihiro; MORI, Shuichi; KAGECHIKA, Hiroyuki; MATSUDA, Tomoko
- 1PC-032 Toward A Novel Strategy for Sustainable Eco-Friendly Asymmetric Syntheses: Supramolecular Asymmetric Photodimerization of 2-Anthracenecarboxylate Mediated by Synthetic Antibody. (IMRAM, Tohoku Univ.; UIC & Dept. Appl. Chem., Osaka Univ.; Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OYOSPANYA, Wijak; SAKAMOTO, Seiji; ARAKI, Yasuyuki; NISHIJIMA, Masaki; INOUE, Yoshihisa; WADA, Takehiko
- **1PC-033** Catalyst-free Synthesis of Network Polymer Utilizing Nitrile N-Oxide Cross-linkers (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OSOGAWA, Hiromitsu; TANI, Misako; TSUTSUBA, Toyokazu; TAKATA, Toshikazu
- 1PC-034 形態制御されたリン酸銀の光触媒活性(三重大院工)○松田 隼門・勝又英之・鈴木 透・金子 聡
- 1PC-035 都市機能支援を指向した機能性サインシートの開発 (ニッソ ク・都立産技高専)原田明美〇田村健治
- 1PC-036 電子線還元法によるナノ粒子生成機構の検討(阪大工)○岡崎倫久・大竹宏明・松浦祥之・清野智史・中川 貴・山本孝夫1PC-037 電極触媒による高温二酸化炭素水素化反応促進作用(豊田中
- 研) ○坂本淑幸・奥村公平・田中寿幸・葛谷孝史・今川晴雄
- **1PC-038** Learning from nature: Bioinspired Mn complexes for the reduction of CO2 to formates and formamides (OIST) ODUBEY, Abhishek; KHUSNUTDINOVA, Julia
- 1PC-039 節水小便器のトラップにおける次亜塩素酸水の除菌効果 (TOTO 総研) ○伊丹愛子・中村祐介・山本政宏
- 1PC-040 詳細構造解析に基づく逆浸透膜の高性能化(東レ)○誉田剛 士・志村晴季・小川貴史・木村将弘
- 1PC-041 重金属を使用しないクリーンで新しい酸化技術(阪府大院

- 工・小畑産業) ○野元昭宏・西ヶ花 完・伊藤詣二・植嶌陸男・小畑 剛平・小川昭弥
- **1PC-042** Electrochemical oxidation of cellulose without a harsh condition (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○YAMAKI, Eri; IKEDA, Kazuma; OHNO, Hiroyuki; NAKAMURA, Nobuhumi
- 1PC-043 エポキシモノリスを用いる異種材料接合法の新規開発(阪府大院工)○松本章-
- 1PC-044 Ruthenium-catalyzed Direct N-Alkylation of Amines with Carboxylic Acids (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) ○MINAKAWA, Maki
- 1PC-045 排便臭分析による腸の健康状態評価(TOTO 総研)○池田麻 衣・山本政宏
- **1PC-046** Contribution of Condensed suructures with Conjugations to Photochemical Properties of Native Lignin Derivatives (Fac. Life Env. Sci, Pref. Univ. of Hiroshima) ○AOYAGI, Mitsuru; INOUE, Sara **1PC-047** 化学的耐久性に優れる有機無機ハイブリッド分離膜(東レ地
- 1PC-047 化学的耐久性に優れる有機無機ハイブリッド分離膜(東レ地球環境研究所)○西口芳機・徳山尊大・小川貴史・富岡洋樹・木村将弘
- 1PC-048 逆浸透膜の造水安定化(東レ地球環境研)○岡部 淳・中辻 宏治・小川貴史・木村将弘
- 1PC-049 パブリックトイレ空間の臭気発生メカニズムと対策技術 (TOTO 総研) ○池澤綾子・山本政宏
- 1PC-050 Methanolysis of polycarbonate without catalyst under microwave irradiation (Fac. Eng., Sojo Univ.) ○IKENAGA, Kazutoshi; KORI, Satoshi
- 1PC-051 可逆反応性バイオベースネットワークポリマーの作製(大阪 府産技研)○井上陽太郎・中橋明子・舘 秀樹
- 1PC-052 イオン付着質量分析法による環境規制物質の一斉分析技術の 開発(東芝研究開発セ)○沖 充浩・佐藤友香・服部佐江子

#### 新素材

- 1PC-053 Controllable Broadband Optical Transparency and Wettability Switching of Biomimetic Temperature-Activated Solid/Liquid-Infused Nanofibrous Surfaces (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) ○MANABE, Kengo; SHIRATORI, Seimei
- **1PC-054** セルロースナノファイバーの分析評価技術(JFE テクノリサーチ)○細羽美奈子・川島夏実
- 1PC-055 有機無機ハイブリッドを基盤とした熱安定性メカノクロミック材料の創出(京大院工)○末永和真・田中一生・中條善樹
- 1PC-056 新規エラストマー「シクロペンテンゴム」の開発(日本ゼオン総合開発セ)○似鳥広幸・奥野晋吾・角替靖男
- 1PC-057 弾性有機単結晶の機械挙動と発光特性(防衛大応化)〇林 正太郎
- 1PC-058 カーボンナノチューブの化学修飾に基づく新たな近赤外発光素材の開発(九大院工・九大  $I_2CNER$ ) $\bigcirc$ 白木智丈・白石智也・鬼塚悠・中嶋直敏
- 1PC-059 Au(111)上に成膜した単層グラフェンへの電気化学的分子修飾 (北大院環境・北大地球環境・北大院総化・北大院理・原子力機構量 子ビーム)○丹野 駿・佐藤祐輔・中島浩司・田村和久・保田 諭・ 村越 敬・加藤 優・八木一三
- 1PC-060 Development of Quaternary Ammonium Salt-type Novel Amphiphilic Ionic Liquid (Grad. Sch. Human. Sci., Nara Women's Univ.; Cosmos Technical Center Co., Ltd.) ○KAWAI, Risa; YADA, Shiho; YOSHIMURA, Tomokazu; HASHIMOTO, Satoru; SUZUKI, Toshiyuki
- **1PC-061** Pt Cluster Catalyst with Molecular-shape Selectivity Utilizing Dendritic Nanocavity (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.; JST-ERATO; PRESTO, JST) ○KATO, Yuto; KAMBE, Tetsuya; IMAOKA, Takane; YAMAMOTO, Kimihisa
- 1PC-062 近赤外吸収スクアレン色素を用いた近赤外光電変換(阪府大院工)田中翔太○前田壮志・藤原秀紀・八木繁幸
- **1PC-063** Property change of rotaxane-linked polymers by Star/linear topology transformation (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○AOKI, Daisuke; TAKATA, Toshikazu
- **1PC-064** Poly(acrylic acid)-b-polystyrene 被覆シリカを導入した polycarbonate 膜の作製とそのプロトン伝導性評価(山形大院理工)○志藤慶治・髙橋佑樹・増原陽人・有田稔彦
- 1PC-065 Super Tough Polymer with Supramolecular "Nanoalloy" (Toray Industries, Inc.) ○NOMURA, Keiichiro; TAKAMOTO, Tatsuya; KOBAYASHI. Sadavuki
- **1PC-066** White Emitting Proton Conducting Europium(III) based Metallo-Supramolecular Polymer (NIMS) ○YEMINENI, S L V Narayana; HIGUCHI, Masayoshi
- 1PC-067 動的架橋点を施したエラストマー微粒子の創製と強靭なフィルムへの応用(信州大繊維)○広重聖奈・呉羽拓真・青木大地・澤田集・青木大輔・高田十志和・鈴木大介
- 1PC-068 Metal titanium corrosion behaviour for surface scale removal to efficient titanium manufacturing (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.)
  YAMAMOTO, Shintaro; MAKI, Hideshi; MIZUHATA, Minoru
- 1PC-069 有機無機メソ組織体薄膜への環境応答性付与による新規材料 開発(名大院工)○原 光生・折戸大輝・脇谷尚幸・永野修作・関 降庁
- 1PC-070 ナフタレン架橋型ウレア誘導体のフッ化物イオンに対する非 線形応答特性(山梨大院医工) 蜷川隼人○高橋正樹・小幡 誠
- 1PC-071 講演中止

- **1PC-072** Fabrication of High-Performance L1<sub>0</sub>-FePd/α-Fe Nanocomposite Magnets (ICR, Kyoto Univ.; Adv. Mater. Eng. Div., Toyota Motor Corp.) ○MATSUMOTO, Kenshi; SATO, Ryota; TRINH, Thang Thuy; SAKUMA, Noritsugu; TERANISHI, Toshiharu
- 1PC-073 ヒドロシラン誘導体を用いた水分散セルロースナノファイバーの直接的表面修飾(奈良高専物質工)○西條真由・織田 望・杉山浩之・嶋田豊司
- 1PC-074 湿式ジェット粉砕機を用いたシクロヘキサン/水系でのヒドロシランによるセルロースナノファイバーの直接的修飾法の開発(奈良高専物質工)○石川 進・織田 望・杉山浩之・黒崎 澪・嶋田豊司
- 1PC-075 表面修飾ナノファイバー膜の水蒸気バリア性評価 (三菱電機 先端技術研) ○泉谷 佑
- 1PC-076 Low temperature sintering copper fine particles used at 150 100℃ (Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.) ○YONEZAWA, Tetsu; TSUKAMOTO, Hiroki
- 1PC-077 炭素繊維強化プラスチック(CFRP)用途エポキシ樹脂に関する 理論的研究(新日鉄住金化学)○越智紀章・藤元伸悦・竹内玄樹・谷 口裕一・林 敬一
- 1PC-078 新規水溶性材料の開発(株式会社 ADEKA) ○原 憲司・入 沢正福・宮田 渉・篠塚豊史・村井俊彦・斎藤誠一
- 1PC-079 環動エラストマーの伸張特性に及ぼす包接率の効果(東大院 新領域)○堀 綾香・加藤和明・伊藤耕三
- **1PC-080** セルロース誘導体を用いたフォトクロミックフィルムの作製 (山口大院創成科学) ○山﨑鈴子・清水 大
- **1PC-081** Photoluminescent Copper(I) Pyridinophane Complexes: effect of steric bulk on structure and photophysical properties (OIST) ○PATIL, Pradnya; KHUSNUTDINOVA, Julia
- 1PC-082 エポキシ樹脂の物性値予測のための粗視化モデルの開発と検証(新日鉄住金化学・東大先端研セ)○庄司直幸・山下雄史
- 1PC-083 高精度分子動力学シミュレーションのための分子間相互作用 モデルの比較研究 (新日鉄住金化学・東大先端研セ) ○佐々木皓平・ 山下雄史
- 1PC-084 Development of a Soft Porous Crystal for light Olefin/Paraffin Separation (WPI-iCeMS, Kyoto Univ.) ○SEN, Susan; HOSONO, Nobuhiko; KUSAKA, Shinpei; HORI, Akihiro; SATO, Yohei; MATSUDA, Ryotaro; KITAGAWA, Susumu
- 1PC-085 バイオ PC 2 色成形界面の密着性向上技術開発 (デンソー) ○伊藤裕矢・後藤伸哉・小島和重
- **1PC-086** Two-step Syntheses of Fluorescent Enynes Using 1-Phosphorylpropyne as Starting Compound (Fac. of Eng., Okayama Univ. of Sci.; Hunan Univ. Sci. Tech.) ○ORITA, Akihiro; SHINOHARA, Kenta; NISHIDA, Takanori; PENG, Lifen

#### 通信・エレクトロニクス

- 1PC-087 有機無機ハイブリッド膜の光パターニングと無電解銅めっきを用いたガラスと脂環式ポリイミドフィルム上への簡便な銅微細配線形成法の開発(芝浦工大院理工)○鷲江育生・大石知司
- 1PC-088 Development of Organic Semiconductor Based on Collaboration of Theoretical Simulation, Microflow Synthesis, and Device Fabrication (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; The Research Inst. for Molecular Electronic Devices, Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Sci., Osaka Pref. Univ.; Rigaku Corp.) OMATSUI, Yasunori; YAMAMOTO, Atsushi; ASADA, Toshio; KUMEDA, Motoki; TAKAGI, Kenichiro; SUENAGA, Yu; NAGAE, Kunihiko; OHTA, Eisuke; SATO, Hiroyasu; OGAKI, Takuya; NAITO, Hiroyoshi; KOSEKI, Shiro; IKEDA, Hiroshi
- 1PC-089 Synthesis and Luminescent Properties of Phosphorescent Dipyridophenazine-Platinum(II) Complexes with Hole-Transporting Dendrons on their Acetylide Ligands (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○MATSUURA, Hiroki; MAEDA, Takeshi; YAGI, Shigeyuki; SAKURAI, Yoshiaki
- **1PC-090** 有機エレクトロニクス材料合成を志向したアリール(トリアルキル)シランのクロスカップリング反応(中大院理工)○小宮山剛司・南 安規・檜山爲次郎
- 1PC-091 Development of thermally tough electrochromic devices using metallo-supramolecular polymer (NIMS) ○SEINO, Yuki; KANAO, Miki; HIGUCHI, Masayoshi
- 1PC-092 Synthesis of highly orientatied metal-organic framework nanosheet crystals composed of triphenylene derivative at air/liquid interfaces. (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; PRESTO, JST) ○OHATA, Takashi; MAKIURA, Rie
- 1PC-093 生物模倣型金属触媒作用を用いた幅制御したグラフェンナノ リボンの合成(京大エネ研)○小島崇寛・宋 少堂・中江隆博・坂口 浩司
- 1PC-094 Synthesis and Luminescent Properties of Tris-Cyclometalated Iridium(III) Complexes Bearing Hole- and Electron-Transporting Dendrons (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○OKAMURA, Naoki; MAEDA, Takeshi; YAGI, Shigeyuki
- 1PC-095 Tuning of Excimer Emission from Phosohorescent Organoplatinum (II) Complexes Aimed at Non-Doped White Organic Light-Emitting Diode (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) OKAMURA, Naoki; MAEDA, Takeshi; ○YAGI, Shigeyuki
- 1PC-096 DA 型高分子半導体溶液薄膜における界面配向形成の分子動力学計算による検討(産総研 FLEC)○米谷 慎・松岡悟志・堤 潤也・長谷川達生
- **1PC-097** ミリ波帯における銀ナノ粒子/カーボンフィラーを用いたポリ

- マーコンポジットの電磁波吸収特性 (アルバック未来技術研究所) ○大沢正人・橋本夏樹・呉 承俊・林 茂雄
- 1PC-098 Brown/Transparent Electrochromic Device Fabrication using Cobalt Hexacyanoferrate Nanoparticle Ink (NRI, AIST) OELGHOOL, Kholoud; KAWAMOTO, Tohru; HIROSHI, Watanabe; MAHMOUD, Emara; KAZUKI, Tajima
- 1PC-099 高機能性銀ナノ粒子による実装技術の開発(環境レジリエン ス・横国大院環境情報) ○長澤 浩・伊藤公紀・雨宮 降
- 1PC-100 電気部品に活用される樹脂の薬液による劣化挙動(オムロン 材料技術部門) 〇大谷 修
- 1PC-101 グラビアオフセット印刷による銀ナノ粒子インクを用いた透 明電極の形成 (アルバック未来技術研究所) 〇橋本夏樹・林 茂雄・ 呉 承俊・大澤正人
- 1PC-102 塗布型有機半導体材料におけるアルキル鎖長依存性:層状へ リンボーンパッキングの安定化および変調(産総研 FLEC)○峯廻洋 美・田中睦生・都築誠二・井上 悟・山田寿一・熊井玲児・下位幸 弘・長谷川達生
- 1PC-103 Metallo-supramolecular Polymer Nanosheets for Improved Electronic Properties (MANA, NIMS) OCHAKRABORTY, Chanchal; MORIYAMA, Satoshi; HIGUCHI, Masayoshi
- 1PC-104 極少量のインクによる銀ナノインク組成と焼成膜特性の相関 評価(大阪市立工業研究所電子材料研究部・大研化学工業電子材料事 業部)○柏木行康・斉藤大志・長谷川貴洋・垣内宏之・千金正也

#### 医療・ヘルスケア・バイオテクノロジー

- 1PC-105 Development of Innovative Therapeutic Polymeric Micelles for Intractable Neurological Disease (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; Neuro., Tokyo Med. and Dental Univ.; Innovation Center of NanoMedicine (iCONM)) OANRAKU, Yasutaka; KUWAHARA, Hiroya; YOKOTA, Takanori: KATAOKA, Kazunori
- **1PC-106** 磁性ープラズモンハイブリッドナノ粒子を用いたオートファ ゴソームの単離 (北陸先端大マテリアル) ○高橋麻里・モハン ヤンク・向井康治朗・武田裕一・松本多圭夫・松村和明・高倉正博・ 田口友彦・前之園信也
- 1PC-107 スマートヒドロゲル微粒子のネットワーク構造とタンパク質 内包挙動の関係(信州大繊維)○蓬生健介・呉羽拓真・松井秀介・鈴 木大介
- 1PC-108 Synthesis of Dipyridophenazine Derivatives Bearing Electrondonating Side Arms and Their Photosensitization of Singlet Oxygen Generation (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Eng., Hiroshima Univ.) OHAYASHI, Yuichiro; MAEDA, Takeshi; YAGI, Shigeyuki; ENOKI, Toshiaki; OOYAMA, Yousuke; OHSHITA, Joji; MATSUI, Yasunori: IKEDA, Hiroshi
- 1PC-109 Novel Bicelles with Unprecedented Stability Using Designed Surfactants (RIKEN CEMS) OUCHIDA, Noriyuki; MATSUI, Ryoichi; AIDA, Takuzo; ISHIDA, Yasuhiro
- 1PC-110 Phenotypic Plasticity Intrinsic in Vesicle-based Model Protocell Emerged by Primitive Central Dogma (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) OMATSUO, Muneyuki; KURIHARA, Kensuke; TOYOTA, Taro; SUZUKI, Kentaro; SUGAWARA, Tadashi
- 1PC-111 生理活性分子の超微量計測を可能にするフッ素 MR プローブ を用いた分析システムの構築 (京大院工) 〇成清颯斗・角田貴洋・田 中一生・権 正行・中條善樹
- **1PC-112** Construction of a Macrocyclic Peptide Library with Induced  $\beta$ -Hairpin Motif and Discovery of  $\beta$ -Hairpin Peptide Ligands (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OYOSHIKANE, Takafumi; GOTO, Yuki; SUGA,
- 1PC-113 Development of post-translational acyl-transfer reactions toward formation of peptides with alkyl-backbone (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OKURODA, Tomohiro; GOTO, Yuki; SUGA, Hiroaki
- **1PC-114** Development of a post-translational chemical modification method toward oxazole-backbones via alkynylglycine (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OTSUTSUMI, Haruka; GOTO, Yuki; SUGA, Hiroaki
- 1PC-115 海洋生物由来キヌレニン産生抑制物質の探索 (工学院大先進 工) ○佐々木智末・大野 修・浅井章良・滝川 修・松野研司 1PC-116 海洋生物由来のリポポリサッカライド (LPS) の機能を阻害
- する化合物の探索 (工学院大先進工) ○寺崎拓郎・松野研司・大野
- 1PC-117 2-ナフチルメトキシメチル基の開発と立体選択的グリコシル 化への応用 (九大院理) ○城 洋平・佐藤拓矢・大石 徹・鳥飼浩平
- 1PC-118 In vitro synthesis of various backbone-modified peptides by posttranslational modification reactions (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OKATO, Yasuharu; GOTO, Yuki; SUGA, Hiroaki
- 1PC-119 マクロファージ活性化因子 GcMAF の貪食活性化作用に関す る受容体の同定と作用機序の解明(徳島大院生物資源)○井亀沙紀・ 濱田 健・西川諒平・山田久嗣・Mette Martin・久保健太郎・乾 利 夫・宇都義浩
- 1PC-120 kalkipyrone による栄養飢餓選択的な細胞死誘導機構の解明 (工学院大先進工) ○長屋裕貴・伊藤明美・岩崎有鉱・末永聖武・松 野研司・大野 修
- 1PC-121 DNA を足場としたペプチド連結反応の開発(東大院工・東 大先端研セ) 〇梁瀬将史・林 剛介・岡本晃充 1PC-122 ウシ初乳由来マクロファージ活性化剤の創製と抗炎症作用機
- 序の解明(徳島大院生物資源)○桒田依洋・濱田 健・井亀沙紀・青

- 野ゆかり・山田久嗣・Mette Martin・久保健太郎・乾 利夫・宇都義
- 1PC-123 人工機能性タンパク質の創製:キモトリプシン活性部位周辺 への部位選択的分子導入(金沢工大応化)○畠山貴大・古賀雅人・小 野 慎
- 1PC-124 Iron oxide nanoparticles for High performance positive MRI contrast agents (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; RIKEN CEMS) ○TAKEUCHI, Toshiaki; SIM, Seunghyun; MIYAJIMA, Daigo; AIDA, Takuzo
- 1PC-125 脱水ヘテロ環化酵素 PatD に結合するペプチド配列の試験管 内選択(東大院理)○竹植 悠・角田翔太郎・後藤佑樹・菅 裕明
- 1PC-126 Kinesin-driven active substrate for cells giving mechanical noise stimuli (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.) OKAWAMURA, Ryuzo; UEHARA, Daiki; KOBAYASHI, Naritaka; NAKABAYASHI, Seiichiro; YOSHIKAWA, Hiroshi
- 1PC-127 Synthesis and evaluation of heterodimers of macrocyclic peptides towards a novel peptide delivery method (Fac. Sci., The Univ. of Tokyo) OMIYAIRI, Kyohei; GOTO, Yuki; SUGA, Hiroaki
- 1PC-128 内在性アルブミンを結合してステルス性を獲得する分子イン プリント DDS ナノキャリア(神戸大院工)○北山雄己哉・笹尾玲雄・ 藤 加珠子・松本 有・片岡一則・竹内俊文
- 1PC-129 Exploration of human protein-protein or peptide-protein interactions by means of mRNA display (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○YAJIMA, Ryo; KATOH, Takayuki; SUGA, Hiroaki
- 1PC-130 細胞内滞留性を獲得するペプチダーゼ蛍光プローブの開発 (東大院医) ○小原 塁・神谷真子・浦野泰照
- 1PC-131 Novel Method for Detection of Single Pathogenic Particle based on DNA Elongation Induced by Surface Plasmon Heating (Grad. Sch. Life and Env. Sci., Kyoto Pref. Univ.) OKAWAHARA, Yuki; ISHIDA, Akito
- 1PC-132 On site derivatization of steroid by scanning probe electrospray ionization (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OTSUKA, Yoichi; KOBAYASHI, Kazui; KOHIGASHI, Tsuyoshi; ARAKAWA, Ryuichi; MATSUMOTO, Takuva
- 1PC-133 抗腫瘍活性をもつキノコ菌糸体の培養および免疫賦活能の評 価(神奈川工科大工)○長山純子・藤川大智・斎藤 貴
- 1PC-134 カチオン性脂肪族ポリカーボネートの抗菌活性と溶血性に及 ぼす分子構造の効果(山形大工)高桑和樹・岸 昂平〇齊藤慶太・吉 弘綾乃・田中 賢・矢野成和・福島和樹 1PC-135 生分解性インジェクタブル型 IPN ゲルを用いた関節軟骨再生
- 足場の開発(東理大院総化)○石川昇平・飯島一智・松隈大輔・橋詰 峰雄・飯島道弘・大塚英典 1PC-136 CFA ケミストリーによる高選択的不可逆阻害剤の開発(九大
- 院薬)○渕田大和・進藤直哉・佐藤磨美・初山勇次・三浦千鶴・岡本 恵・渡 公佑・小野眞弓・王子田彰夫
- 1PC-137 講演中止
- 1PC-138 講演中止
- 1PC-139 高強度・低ファウリング中空糸膜の開発と膜利用発酵システ ムへの展開(東レ地球環境研)○小林 敦・武内紀浩・畠平智子・花 川正行・耳塚 孝・木村将弘
- 1PC-140 Development of Conformational Code for Organic Molecules (CCOM) Program for the Input of Artificial Intelligence (AIST) OIZUMI,
- 1PC-141 DHA・EPA供給源としての鯨油活用技術(山口県産技セ) ○岩田在博・小川友樹・吉田幸治・藤永篤史
- 1PC-142 Spectral properties of non-aggregative phosphorous-phthalocyanine in aqueous media (NIMS) OISAGO, Hiroaki; FUJITA, Harumi
- 1PC-143 植物成分の新機能発見-エポキシド不斉開環反応- (協和 'アーマケミカル) ○竹内祐希・浅野健裕・津崎和也・和田浩-
- 1PC-144 Pancreatic Lipase Inhibitory Activity of Quinic Acid Derivatives (Grad. Sch. Sci., Osaka Pref. Univ.) OMORIZANE, Masaaki; KITAGAWA, Kai; NISHIDA, Kotaro; KOJIMA, Hideo
- 1PC-145 高感度ラマン分光による金表面の DNA 塩基の吸着状態の解 析(埼大理)二又政之〇関 雅子
- 1PC-146 NO<sub>2</sub>ガスを用いたコンパクトで可搬な新しい空間除染システ ムの開発 (エナ) ○阿久津東眞・田村健治
- 1PC-147 ピペットチップ型蛍光イムノセンシングシステムによる腫瘍 マーカーの高感度蛍光検出(神戸大院工)〇高野恵里・志村宣明・秋 場 猛・竹内俊文
- 1PC-148 丸岡触媒(R)を用いた不斉アルキル化による非天然アミノ酸の 実生産プロセス開発(長瀬産業 L&HC)○村上沙代子・山本憲一郎 1PC-149 難溶性リン吸着ポリマーの架橋率の測定法の確立(東レ)
- ○高橋弘純・白木元明・徳岡麻里子

#### アカデミックプログラム(AP)

#### 会場 **A**1

#### 第4校舎(A棟)J413

### 分析化学 3月16日午前

#### 分離・フローインジェクション分析

座長 末吉 健志 (10:10~11:10)

- 10:00~10:10 (1A1-08, 1A1-09, 1A1-10, 1A1-11, ※ PC 接続時間 1A1-12, 1A1-13)
- 1A1-08 水-親水性有機溶媒-脂肪酸三成分溶液の特性と分離技術への応 用(同志社大理工)○真田信之・上田俊吾・小川和浩・森 龍輝・和 田 奨・塚越一彦
- 1A1-09 PEG/Dextran 混合溶液を利用した相分離混相流の開発とマイク ロ空間分離技術への応用(同志社大院理工)○今西史哉・兼松宏至・
- 1A1-10 Y 字流路マイクロチャネル内混合液の新規流体挙動の解明と分 析化学的応用(同志社大院理工)○山脇 文・仲田祐子・塚越一彦
- **1A1-11** 環状流を利用したキャピラリー分離カラムの高速液体クロマト グラフィーシステムへの適用 (同志社大院理工) 〇山田健斗・中山裕 加里・塚越一彦

#### クロマトグラフィー・電気泳動

座長 塚越 一彦 (11:20~12:10)

- $11:10\sim11:20$  (1A1-15, 1A1-17, 1A1-18, 1A1-19) ※ PC 接続時間
- **1A1-15\*** Development of Selection Method of DNA Aptamers Targeting Small Molecules based on CE-SELEX: Application for Cocaine-Biosensor (Advanced Research Div., Panasonic Corp.) OONODERA, Mari; SUEYOSHI, Kenji; UMETSU, Mitsuo
- 1Α1-17 リポ蛋白中αトコフェノールの定量法の構築と健常者の血清濃 度の評価(埼玉県立大学)○近田朱里・髙田梨恵・加藤幹人・廣渡祐 ф
- 1A1-18 親水性高分子ゲルカラムを用いた多段階 pH ピークフォーカシ ング HPLC による希土類金属の分離(埼大院理工)○氣賀澤 杏・安 田浩貴・齋藤伸吾・渋川雅美
- 1A1-19 ペーパークロマトグラフィーにおける化学修飾の分離挙動への 影響(山形大工)○小関晟弥・松村吉将・落合文吾

#### 3月16日午後

座長 国村 伸祐 (14:30~15:30)

- 14: 20~14: 30 (1A1-34, 1A1-36, 1A1-38, 1A1-39)
- 1A1-34\* Nanofluidic device embedded with metamaterials for ultra-sensitive infrared absorption spectroscopy and its application (RIKEN) OLE, Hac Huong Thu; TANAKA, Takuo

- 1A1-36\* 新規な過渡吸収測定法 RIPT 法による強発光性有機分子の過渡 吸収・発光同時測定(ユニソク)○中川達央・末延知義・鈴木利明・ 岡本基土・花田啓明・小山久美子・加藤隆二
- 1A1-38 Rapid-Scan Fourier-Transform Coherent Anti-Stokes Raman Scattering Spectroscopy with Heterodyne Detection (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OLUO, Yizhi: HIRAMATSU, Kotaro: IDEGUCHI, Takuro: GODA, Keisuke
- 1A1-39 Observation of Ni nanocrystals on HOPG by surface elemental analysis, XANAM (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OSUZUKI, Shushi; MUKAI, Shingo; CHUN, Wang-jae; NOMURA, Masaharu; ASAKURA, Kiyotaka

座長 四反田 功 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1A1-41, 1A1-43, 1A1-44, 1A1-46)
- 1A1-41\* Fabrication of Fluorescent Chemosensor Arrays with Molecular Self-Assemblies (IIS, The Univ. of Tokyo; Bowling Green State Univ.) SASAKI, Yui; ANZENBACHER, Pavel; OMINAMI, Tsuyoshi
- 141-43 自己組織型比色ケモセンサーアレイの構築(東大生研・山形大院理工)○佐々木由比・時任静士・南 豪
- **1A1-44\*** Ionophore-based colorimetric sodium ion sensing on pH-bufferintegrated paper-based devices (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) OSHIBATA, Hiroyuki; HENARES, Terence; YAMADA, Kentaro; SUZUKI, Koji; CITTERIO, Daniel
- 1A1-46 チロシナーゼ反応で生成するフリーラジカルに対する抗酸化評 価(東北工業大) 〇多田美香

座長 伊野 浩介 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1A1-48, 1A1-49, 1A1-50, 1A1-51, 1A1-52)
- 1A1-48 フェロシアン化カリウム内包イムノリポソームと電気化学検出 を組み合わせたインフルエンザウイルスの迅速定量(県立広島大院総 合研) 〇中西莉子・臼井ありさ・三苫好治・一二三恵美・江頭直義
- 1A1-49 金電極上での神経系薬剤の電子移動プロモーション機能を利用 した電気化学検出(熊本大院先端科学)嶋田裕史・野口 栞・北村裕 介〇井原敏博
- 1A1-50 酵素修飾ポリスチレン微粒子を用いた紙基板電気化学フローバ イオセンサの作製と評価(東理大理工)○木城香菜子・星 芳直・四 反田 功・板垣昌幸
- 1A1-51 金ナノ粒子埋め込みカーボン薄膜電極を用いた微量砒素イオン の検出(埼工大先端研)町田竜也・芝 駿介・鎌田智之・加藤
- 1A1-52 スクリーン印刷による銀/硫酸銀参照電極の作製と評価(東理 大理工) 〇古茂田将人・星 芳直・四反田 功・板垣昌幸

#### 3月17日午前

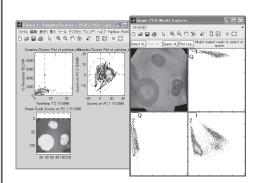
#### 蛍光・発光分析

座長 小澤 岳昌 (9:00~10:10)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2A1-01, 2A1-02, 2A1-03, 2A1-04, 2A1-06)
- 2A1-01 錯体修飾金属ナノ粒子を用いた細菌の電気化学的検出(上智大 理工) 〇佐藤広基・岸 弓乃・土戸優志・遠藤 明・橋本 剛・早下 降士
- **2A1-02** デンドリマー/フェニルボロン酸型プローブによる細菌認識 (上智大理工) ○池野 知・堀内良介・土戸優志・橋本 剛・早下隆

### PLS Toolbox, 8 /MIA Toolbox 3 (ケモメトリックスソフトウェア)

MATLAB用アドイン(PLS\_Toolbox) 価格(税別): 270,000円 / 100,000円(一般/教育) MATLAB用アドイン(MIA\_Toolbox) 価格(税別): 150,000円 / 60,000円(一般/教育)



データの管理と分析、モデルの作成と結果の解釈用のグラフィックインターフェ イスを提供します。いろいろなデータソースからデータをインポートし、データセッ トのオブジェクトを組み立てできます。

- ★データの探求とパターン認識(主成分分析、PARAFAC、MCR、変数選択)
- ★分類 (SIMCA、PLS判別分析、クラスター解析、デンドグラムを持つクラスター解析)
- ★回帰モデリング (PLS、主成分回帰、重回帰)
- ★スペクトルイメージングデータのMCR
- ★netCDF (Mass) のインポート
- ★高度な前処理(中央化、スケーリング、スムージング、微分)

(製作元: Eigenvector Research Inc.)

#### 株式会社ディジタルデータマネジメント

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-11-8 紅萌ビル TEL.03-5641-1771 FAX.03-5641-1772

+

- 2A1-03 細菌識別能を有する蛍光シリカナノ粒子の開発(上智大理工) ○喜多村 文・笠井祐那・土戸優志・橋本 剛・早下隆士
- **2A1-04\*** Reversible fluorescent probes for live-cell imaging of endogenous hydropolysulfides (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) OUMEZAWA, Keitaro; KAMIYA, Mako; URANO, Yasuteru
- **2A1-06\*** Design and Synthesis of Firefly Luciferin Analogues emitting in Near-Infra Red Wavelength (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) OIKEDA, Yuma; SAITOH, Tsuyoshi; NIWA, Kazuki; IWASAWA, Naoko; CITTERIO, Daniel; NISHIYAMA, Shigeru; SUZUKI, Koji

#### 細胞分離

座長 浦野 泰照 (10:20~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:10~10:20 (2A1-09, 2A1-10, 2A1-11, 2A1-12, 2A1-13)
- 2A1-09 ミラーが埋め込まれたマイクロ流路チャネルを用いた光シート 蛍光イメージングフローサイトメトリー(東大院理)○三浦太一・三 上秀治・小関泰之・合田圭介
- 2A1-10 High-Throughput Fluorescence Imaging Flow Cytometry with an Enhanced Image Resolution (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OHARMON, Jeffrey; MIKAMI, Hideharu; OZEKI, Yasuyuki; GODA,
- 2A1-11 Imaging flow cytometry with sensitivity-optimized coded-excitation fluorescence microscopy (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OYIFAN, Liu; ZHEN, Li; STEFANIA, Moroianu; MIKAMI, Hideharu; OZEKI, Yasuyuki; GODA, Keisuke
- 2A1-12 血中循環がん細胞の単一細胞分離デバイスの開発(名大院工) ○久保山大貴・小野島大介・龍腰健太郎・木原直人・ショウ 龍・小 口亮平・小高秀文・湯川 博・田中宏昌・長谷哲成・石川健治・堀 勝・馬場嘉信
- 2A1-13 ナノワイヤによる細胞の異常増殖を促す細胞外小胞体の捕捉 (名大院工) ○中村宥太・安井隆雄・柳田 剛・加地範匡・金井真 樹・長島一樹・川合知二・馬場嘉信

#### 細胞解析

座長 久本 秀明 (11:20~12:20)

- $11:10\sim11:20$  (2A1-15, 2A1-17, 2A1-18, 2A1-19) ※ PC 接続時間
- **2A1-15\*** Electrochemicolor imaging for cell analysis (Grad. Sch. Eng., Tohoku Univ.) OINO, Kosuke; KANNO, Yusuke; SHIKU, Hitoshi; MATSUE, Tomokazu
- **2A1-17** 量子・磁気ナノハイブリッド粒子を用いた幹細胞イメージン グ・ハイパーサーミア効果(名大)〇小林香央里・湯川 博・村田勇樹・城 潤一郎・小野島大介・山本雅哉・石川哲也・田畑泰彦・馬場 嘉信
- 241-18 胸水細胞溶解液中の肺癌関連タンパク検出デバイスの開発(名 大院工)○石川広弥・笠間敏博・奥語直之・長谷哲成・近藤征史・加 地範匡・長谷川好規・馬場嘉信
- 2A1-19\* Fingerprinting of protein characteristics using cross-reactive fluorescent polyamino acids (BRI, AIST) OTOMITA, Shunsuke; ISHIHARA, Sayaka; KURITA, Ryoji

#### 3月17日午後

#### バイオ・電気化学分析

座長 栗田 僚二 (13:30~14:30)

- $13:20\sim13:30$  (2A1-28, 2A1-31, 2A1-32) ※ PC 接続時間
- 2A1-28 Young Scholar Lectures of CSJ Micro/nano electrochemical device for bioassays (Grad. Sch. Eng., Tohoku Univ.) OINO, Kosuke
- 2A1-31 糖鎖模倣ペプチドを提示したダイヤモンド電極によるインフル エンザウイルスの高感度検出(慶大理工)○氏江美智子・松原輝彦・ 山本崇史・栄長泰明・佐藤智典
- **2A1-32\*** Development of scanning ion conductance microscopy for time-lapse imaging of neuron (Coll. Sci. Eng., Kanazawa Univ.) OTAKAHASHI, Yasufumi; ZHOU, Yuanshu; FUKUMA, Takeshi

#### バイオセンサー・マイクロ流体デバイス

座長 高橋 康史 (14:40~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2A1-35, 2A1-37, 2A1-39) **2A1-35\*** ダブルスウィーピングに基づく簡便・迅速・高感度酵素活性マ ルチアッセイ(阪府大院工)讃岐僚太○末吉健志・遠藤達郎・久本秀 朋
- 2A1-37\* ピペットチップ型蛍光イムノセンシングシステムによる腫瘍 マーカーの高感度蛍光検出(神戸大院工)○高野恵里・志村宣明・秋 場 猛·竹内俊文
- 2A1-39 水-親水性/疎水性有機溶媒混合溶液を使ったマイクロ空間内に おける蛍光および化学発光の観察(同志社大院理工)○河野明広・伊 藤佑樹・塚越一彦

#### 分光分析

座長 西澤 精一 (15:40~16:40)

- 15:30~15:40 (2A1-41, 2A1-42, 2A1-43, 2A1-45) ※ PC 接続時間
- 2A1-41 Novel Method for Detection of Single Pathogenic Particle based on DNA Elongation Induced by Surface Plasmon Heating (Grad. Sch. Life and Env. Sci., Kyoto Pref. Univ.) OKAWAHARA, Yuki; ISHIDA, Akito
- 2A1-42 抗がん剤を有する新規リンカー分子を用いたメチル化 DNA 免 疫センサーの開発 (産総研バイオメディカル) ○栗之丸隆章・小島 直・吉岡恭子・栗田僚二
- 2A1-43\* Spyrolactum capped cyanine dyes for designing NIR probes to target multiple metal ions (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) OKAR, Chirantan; NISHIYAMA, Shigeru; CITTERIO, Daniel; SUZUKI, Koji
- 2A1-45\* Characterization of a cashew resin film and a linseed oil film (JEOL Ltd.) ONIIMURA, Noriyasu; TERASHIMA, Hiroshi

#### 蛍光・ラマン散乱

座長 石田 昭人 (16:50~17:40)

- $16:40\sim16:50$  (2A1-48, 2A1-49, 2A1-50, 2A1-51, ※ PC 接続時間 2A1-52)
- **2A1-48** Label-free investigation of agonist-activated platelet aggregation with optofluidic time-stretch microscopy (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OYIYUE, Jiang; CHENG, Lei; ATSUSHI, Yasumoto; YASUYUKI, Ozeki; YATOMI, Yutaka; KEISUKE, Goda
- **2A1-49** 低酸素細胞の検出に向けたラマンイメージング用分子プローブ の開発(青山学院大理工)○栗原亮介・池村祐太・田邉一仁
- 2A1-50 ピレン型糖認識蛍光プローブのスペーサー効果(上智大理工)
- ○小嶋渉平・水田祐司・杉田 巧・土戸優志・橋本 剛・早下隆士
   2A1-51 ジピコリルアミン型デンドリマーアソプローブ-コバルト錯体を用いた高感度リン酸認識(上智大理工)○石田真幸・田淵直人・橋 本 刷・早下降十
- **2A1-52** ジピコリルアミン型プローブ/シクロデキストリンゲル複合体 によるリン酸誘導体識別(上智大理工)○相馬涼佳・鳥居靖子・鈴木 崇人・藤原章司・橋本 剛・早下隆士

#### 3月18日午前

#### マイクロ・ナノ分析

座長 福山 真央 (11:10~11:50)

- ※ PC 接続時間  $11:00\sim11:10$  (3A1-14, 3A1-15, 3A1-16, 3A1-17)
- 3A1-14 fL 流体制御に向けたピエゾ駆動拡張ナノ流路開閉バルブシス テムの開発(東大院工)○髙橋ひと美・Pihosh Yuriy・嘉副 裕・森 川響二朗・馬渡和真・北森武彦
- 3A1-15 拡張ナノ空間における水の構造解析(東大院工)○是枝宏輝・
- 馬渡和真・尾原幸治・小原真司・山口敏夫・吉田亨次・北森武彦 3A1-16 フルオロ/ハイドロカーボン有機二相系を用いた相分離混相流 の開発と分離技術への応用(同志社大理工) 〇森 龍輝・真田信之・ 小川和浩・和田 奨・塚越一彦
- 3A1-17 走査型プローブエレクトロスプレーイオン化を用いたステロイ ドのオンサイト誘導体化反応の検討 (阪大院理) ○大塚洋一・小林和 生・小東 剛・荒川隆一・松本卓也

#### 3月18日午後

座長 火原 彰秀 (13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (3A1-29, 3A1-31, 3A1-33)
- 3A1-29\* Generation of two dimensional droplet arrays including dual sample concentration gradients (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) OYASUGA, Hiroki: MIKI Norihisa
- 3A1-31\* 単粒子検出のための四重極電極を用いたポアデバイス開発(阪 大産研) ○大城敬人・林田朋樹・谷口正輝
- 3A1-33\* イオン電流シグナルの形状に基づいた細菌検出(名大院工・名 大院工) 〇矢崎啓寿・安井隆雄・柳田 剛・加地範匡・金井真樹・福 山真央・長島一樹・川合知二・馬場嘉信

座長 馬渡 和真 (14:50~15:40)

- ※ PC 接続時間  $14:40\sim14:50$  (3A1-36, 3A1-38, 3A1-39, 3A1-40)
- 3A1-36\* Solid-Phase Extraction of Organic Molecules based on Plasmonic Optical Trapping of Poly(N,N-Diethylacrylamide) (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) OSHOJI, Tatsuya; SUGO, Daiki; WAKISAKA, Yumi; MURAKOSHI, Kei; TSUBOI, Yasuyuki
- **3A1-38** 光ピンセットにより形成したポリ(N-イソプロピルアクリルア ミド)リッチドメインの顕微ラマン分光分析:ドメイン中の高分子濃度 の立体規則性依存性の評価(阪市大院理)○後 健太・東海林竜也・ 松本充央・麻生隆彬・西山 聖・堀邊英夫・坪井泰之
- 3A1-39 くし歯型電極による光回折を利用した光学検出法(東工大院理 工) ○古川琴浩・火原彰秀
- 3A1-40 気液界面の表面張力波共鳴振動現象の時間分解解析(東工大院 理工) ○石川京平・火原彰秀

座長 南 豪 (15:50~16:40)

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3A1-42, 3A1-44, 3A1-46)

- 3A1-42\* Text-Displayed Paper-Based Analytical Device for Urine Analysis (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) OYAMADA, Kentaro; SUZUKI, Koji; CITTERIO, Daniel
- 3A1-44\* Nanoscale analysis of cell-cell adhesion by a combination of superresolution fluorescence imaging and microfluidics (King Abdullah University of Science and Technology (KAUST)) ABU-ZINEH, Karmen; AL ALWAN, Bader; MERZABAN, Jasmeen; ○HABUCHI, Satoshi **3A1-46** 拡張ナノ流体デバイスを用いた ELISA 法の開発:目的分子の
- 検出効率の検討(東大院工)○太田諒一・馬渡和真・森川響二朗・北 森武彦

#### 座長 豊田 太郎 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (3A1-48, 3A1-49, 3A1-50, 3A1-51, 3A1-52)
- 3A1-48 マイクロ流体デバイスを用いた Padlock/RCA 法による mRNA の検出 (日女大理) 〇加瀬央子・西原広史・佐藤香枝 3A1-49 マイクロデバイス内血液細胞産生システムの開発 (日女大理)
- ○鎌田絵里子・柳沢佳奈子・北島健二・原 孝彦・佐藤香枝
- 3A1-50 電子デバイス応用を指向した高分子のナノスケール電気伝導特 性の計測(東工大理)○村上 諒・西野智昭
- 3A1-51 超親水性ナノワイヤ表面を用いた粒子状物質捕集(名大院工) ○嶋田泰佑・安井隆雄・火原彰秀・柳田 剛・原 光生・加地範匡・ 金井真樹・長島一樹・川合知二・馬場嘉信
- 3A1-52 微量分析試料のロジスティクスに向けたマイクロ氷滴シュー ターの開発(東大)○田中達也・嘉副 裕・馬渡和真・北森武彦

## A2 会場

#### 第4校舎(A棟)J414

### 高分子

#### 3月16日午前

座長 曽川 洋光 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1A2-07, 1A2-09, 1A2-10, 1A2-12)
- **1A2-07\*** Reactivity of mechnochromophore in organic-inorganic composites (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OKOSUGE, Takahiro;
- (OSA) JABOL & CHOIL TECH, 10Kyo TECH, OKOSUGE, Takahiro; IMATO, Keiichi; GOSEKI, Raita; OTSUKA, Hideyuki 1A2-09 ジアリールビベンゾフラノン含有高分子の結晶性がメカノクロミズム特性に及ぼす影響(東工大院理工)〇古川茂樹・後関頼太・大概基本 塚英幸
- **1A2-10\*** Dynamic Covalent Polymers Based on Thermally Dissociable Hindered Aminodisulfides (Grad. Sch. Sci., Eng., Tokyo Tech.) ○TAKAHASHI, Akira; GOSEKI, Raita; OTSUKA, Hideyuki
- **1A2-12** 高速送液 ESR によるポリビニルアルコール(PVA)由来ラジカル の直接検出と分子構造解析(京工繊工芸)○松井一直・西原優子・三 宅祐輔・金折賢二・田嶋邦彦

#### 座長 後関 頼太 (11:10~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (1A2-14, 1A2-15, 1A2-16, 1A2-17) 1A2-14 不斉重合と重合後変換を用いた様々な側鎖を有する非天然型ポ
- リペプチドの合成(阪大院理)○石堂祐規・神林直哉・岡村高明・鬼 塚清孝
- 1A2-15 CO<sub>2</sub>応答性ジアミンポリマーコーティングの作成と表面物性 (早大先進理工) ○佐橋祐亮・小林松太郎・須賀健雄・西出宏之
- 1A2-16 酸化分解性透明架橋体の合成と物性(神奈川大院理)○柳瀬和
- 1A2-17\* Stabilization of Recombinant Spider Silk against Thermo-oxidative Degradation (Sch. Mat. Sci., JAIST) ODAO, Anh Thi Ngoc; NAKAYAMA, Koyuru; SHIMOKATA, Jun'ichi; TAKEUCHI, Kengo; TANIIKE, Toshiaki

#### 3月16日午後

座長 神林 直哉 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間  $13:10\sim13:20$  (1A2-27, 1A2-29, 1A2-31, 1A2-32)
- **1A2-27\*** Synthesis of Polymer Nitrite N-Oxides Directed to Fabrication of Sophisticated Polymer Architecture (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OTSUTSUBA, Toyokazu; SOGAWA, Hiromitsu; TAKATA,
- **1A2-29\*** Synthesis of nitrile N-oxide-based orthogonal reagent and their application to catalyst-free polymer linking (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OSOGAWA, Hiromitsu; CHEACHAN, Sumitra; TAKATA,
- **1A2-31** ホスホニウム基を有するフルオレン-チオフェンブロック共重 2 cm - 1 cm -
- 1A2-32 触媒移動型縮合重合による ABC トリブロック共重合体アイオ ノマーの合成と評価(I) -重合経路の検討-(上智大理工)○鈴木優佳・ 藤田正博・竹岡裕子・陸川政弘

座長 中 建介 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14: 20~14: 30 (1A2-34, 1A2-37, 1A2-38, 1A2-39)
- 1A2-34 CSJ Award for Outstanding Young Women Chemists Precise Synthesis of Reactive Polymers and Their Application to Interfacial Functional Materials (Grad. Sch. Eng., Osaka City
- Univ.) ○SATO, Eriko **1A2-37** ソフトセグメント含有光解離性高分子ドーマント: 精密光硬化 とミクロ相分離構造(早大先進理工)○高田 要・安藤英悟・須賀健 雄・西出宏之
- **1A2-38** π-アリルニッケル触媒を用いたアレン類のリビング配位重合 による凝集誘起発光特性をもつスターポリマーの構築と蛍光化学セン サーとしての応用(東工大物質理工)〇松尾玲季・大口善之・脇屋武司・岩本匡志・西山寛樹・稲木信介・冨田育義
- **1A2-39** メソゲン部位を有するアレン類の配位共重合に基づくブロック コポリマーの合成と応用(東工大物質理工)○坂井小雪・日比裕理・ 彌田智一・西山寛樹・稲木信介・冨田育義

#### 座長 西山 寛樹 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1A2-41, 1A2-42, 1A2-43, 1A2-44, 1A2-45, 1A2-46)
- **1A2-41** Diamino-β-isoindigo を用いた新規 D-A ポリマー(信州大繊 維) ○栗林謙伍・木村 睦・小林長夫
- 1A2-42 Synthesis and Properties of Solid-State Emissive Boron Diiminate Homopolymers (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OFUKUYAMA, Misuzu; ITO, Shunichiro; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki
- 1A2-43 両親媒性不完全かご型シルセスキオキサン誘導体の合成(京工 繊工芸) ○加藤諒一・井本裕顕・中 建介
- **1A2-44** ビスビニルヘキサイソブチル置換かご型シルセスキオキサンモ マーのヒドロシリル化重合によるオリゴシロキサン共重合体の合成 (京工繊工芸) ○藤井駿一・井本裕顕・中 建介
- 1A2-45 イミン結合形成を利用したかご型オクタシルセスキオキサン高 効率完全修飾法の開発(京工繊工芸)○和田 怜・井本裕顕・中 建
- 1A2-46 Morphological control of Polymer Nanoparticles through MOFtemplating (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OLEGRAND, Alexandre; UEMURA, Takashi; KITAGAWA, Susumu

- 座長 井本 裕顕 (16:50~17:40) 16:40~16:50 (1A2-48, 1A2-49, 1A2-50, 1A2-52) ※ PC 接続時間
- **1A2-48** ポリスチレンを側鎖にもつ超分子カプセルのホストゲスト錯体 によるグラフトポリマーの合成 (広島大院理) ○高塚芽衣・角田優 太 • 灰野岳晴
- 1A2-49 環状パラジウム錯体含有高分子[2]ロタキサンの合成と性質(東工大物質理工)() 廣飯美耶・青木大輔・曽川洋光・高田十志和
- 1A2-50\* Property change of rotaxane-linked polymers by Star/linear topology transformation (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OAOKI, Daisuke; TAKATA, Toshikazu **1A2-52** 高分子[2]ロタキサン二量体のトポロジー変換による環状ポリ
- マーの高収率合成(東工大物質理工)〇相原豪太・塚本 匡・青木大 輔・高田十志和

#### 3月17日午前

座長 網代 広治 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2A2-01, 2A2-02, 2A2-04, 2A2-06)
- 2A2-01 バイオマス由来ビフルフラールからのバイオベースポリシッフ 塩基合成(群馬大院理工)○林 千里・橘 熊野・粕谷健-
- 2A2-02\* ジカルボン酸、ジオール、ヒドロキシカルボン酸から構成され る配列制御共重合体の合成と性質(広島大院工)○中山祐正・八雲 渉・田中 亮・塩野 毅
- **2A2-04\***  $\alpha$ -(ハロメチル)アクリル酸エステルへの時間差ダブル求核攻撃 を利用した高分子合成(信州大繊維) ○高坂泰弘・萩原敬人・宮崎 匠·伊藤桂一郎
- **2A2-06** アゾジカルボニル化合物をジエノフィルとする Diels-Alder 重合 (神奈川大院理) ○櫻井真吉・木原伸浩

#### 座長 塩野 毅(10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2A2-08, 2A2-09, 2A2-10, 2A2-11, 2A2-13)
- **2A2-08** ジアシルヒドラジンを持つジアミンを硬化剤とする酸化分解性 エポキシ樹脂の開発(神奈川大院理) 〇ヤウ ガジュン・木原伸浩
- **2A2-09** ジスルフィドの酸化重合によるメチル置換ポリフェニレンスル フィドの合成とその性質 (早大先進理工) ○齋藤聖也・田中瑶子・山 﨑智也・小柳津研一・西出宏之
- 2A2-10 混合配位子触媒による高選択的直接的アリール化重合: 1,2-ジ チエニルエテン含有 DA ポリマーの合成(京大化研)○山下菜摘・脇 岡正幸・小澤文幸
- **2A2-11\*** パラジウム触媒による C-H 結合官能基化を経る塩化ベンゾイ ル、8-アミノキノリン、および芳香族ジハライドの重縮合(東工大物 質理工)○山下 朗・西山寛樹・稲木信介・冨田育義
- 2A2-13 有機金属錯体の合成とその錯体を用いたノルボルネン誘導体の 重合(高知工大環境理工)○市川達也・杉本隆一

座長 橘 熊野 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2A2-15, 2A2-19, 2A2-20)

- 2A2-15 化学技術賞受賞講演 ポリグリコール酸の工業的製造技術の 確立と機能性・環境適性に優れた材料としての新市場開拓 (クレハ) ○佐藤浩幸・鈴木義紀・前田史緒・小林史典・三枝なな子
- 2A2-19 イソソルビドを用いた新規な光硬化性樹脂の合成およびその特 性(関東学院大理工)○大杉澪夏・香西博明
- 2A2-20 キセノンランプを用いた溶液系におけるポリイソプレンゴムの 光分解 (関東学院大理工) ○山本圭亮・香西博明

#### 3月17日午後

座長 冨田 育義 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2A2-28, 2A2-29, 2A2-31, 2A2-32, 2A2 - 33
- 2A2-28 テトラフェニルエテンを主としたフェノール樹脂の合成と機能 評価(金沢大院自然)○角田貴洋・箱石優作・山岸忠明・生越友樹
- **2A2-29\*** Modeling of SiO<sub>2</sub>-supported single-site olefin polymerization catalyst: evaluation of the supporting effect in the homogeneous system (Grad. Sch. Eng., Hiroshima Univ.) OTANAKA, Ryo; TONOKO, Naoki; KAWAHARA, Tomoyasu; NAKAYAMA, Yuushou; SHIONO, Takeshi
- 2A2-31 単純な希土類塩化物触媒系によるイソプレンのcis-1,4-選択的重 合 (小山高専 複合工学専攻 物質工学コース) ○松本享典・太田俊・戸田智之・西井 圭
- 2A2-32 Control of Thermosensitive Properties by Copolymerization of Trimethylene Carbonate Derivatives Bearing Oligo ethylene Glycol and Coumarin Units (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) OCHANTHASET, Nalinthip; KAN, Kai; AKASHI, Mitsuru; AJIRO, Hiroharu
- 三組のホストゲストペアにより配列制御された超分子 ABC 周 期共重合体の構造(広島大院理・広島大 N-BARD)○工藤央成・平尾 岳大・網本智子・灰野岳晴

#### 3月18日午前

座長 中村 泰之 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3A2-01, 3A2-02, 3A2-03, 3A2-04, 3A2-06)
- 3A2-01 ポリイタコン酸の合成と性質(高知工大院工)○阿部高昌・杉
- **3A2-02** Polymerization of styrene with organo-boron compounds (Sch. Env.
- Sci. Eng., KUT) ONARUOKA, Yusuke; SUGIMOTO, Ryuichi **3A2-03** ポリオレフィンへのグラフト重合(高知工大院工)〇松隈裕 世·杉本隆
- **3A2-04\*** Dynamic control of polylactide nanostructure bearing aldehyde at the chain end (Inst. Res. Initi., NAIST; Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) OKAN, Kai: AKASHI, Mitsuru: AJIRO, Hiroharu
- 3A2-06 キラルポリオキサゾリンの合成と及び物性評価(神奈川大院 工)○梅原悠磨・岡本専太郎・金 仁華

#### 座長 木原 伸浩 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3A2-08, 3A2-09, 3A2-11, 3A2-12,
- 3A2-08 ルイス酸触媒によるシクロプロパン誘導体の開環重合(名工大 院工) 〇松岡真一・早川功祐・鈴木将人
- 3A2-09\* Controlled radical polymerization using kagome-type porous metal complex (Kyoto Univ.) OMOCHIZUKI, Shuto; HATA, Shunsuke; UEMURA, Takashi; KITAGAWA, Susumu
- **3A2-11** フルオロアルキル-アルキル交互型ポリマーのヨウ素を利用し たグラフト化に関する研究(お茶大院人間文化創成)○中村早希・矢 島知子・神原 將
- **3A2-12** The catalytic oxidative polymerization of 3-hexylthiophene by way of the oxidize Fe<sup>2+</sup> to Fe<sup>3+</sup> (Sch. Env. Sci. Eng., KUT) OTHIEN AN, Phung Hai; RYUICHI, Sugimoto
- 3A2-13 講演中止

座長 井原 栄治 (11:20~11:50)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3A2-15) **3A2-15 若い世代の特別講演会** ラジカル重合停止反応機構の解明と 制御−精密ラジカル反応にもとづく新しい展開 (京大化研) ○中村泰

### Asian International Symposium -Polymer-

#### 3月18日午後

Chair: Satoh, Kotaro (13:00~13:40)

- 3A2-25 Invited Lecture New Synthetic Approach for Optically Active Polymer via Asymmetric Polymerization (Osaka Univ.) OKanbayashi, Naoya (13:00~13:20)
- **3A2-27** Invited Lecture Preparation of Multi-functional Hydrogels and Thin Films Using Poly(trimethylene carbonate) Bearing Oligoethylene Glycol Units (NAIST) OAjiro, Hiroharu (13:20~13:40)

Chair: Kadokawa, Junichi (13:40~14:30)

3A2-29 Invited Lecture Bio-based Wrinkled Surfaces Harnessed from Biological Design Principle of Wood (Tottori Univ.) OIzawa, Hironori

 $(13:40\sim14:00)$ 

3A2-31 Keynote Lecture Isolation and Functionalization of Nanocellulose from Lignocellulosic Fibres for Environmental Remediation and Sensor Applications (Universiti Kebangsaan Malaysia) OChin-Hua, CHIA (14:00)

Chair: Serizawa, Takeshi  $(14:40{\sim}15:50)$ 

- 3A2-35 Invited Lecture New Insights into Spider Dragline Spinning (RIKEN) ONumata, Keiji (14:40~15:00)
- 3A2-37 Invited Lecture Role of Helicity of Metallosupramolecular Polymers on DNA Binding and Cytotoxicity (NIMS) ORana, Utpal  $(15:00\sim15:20)$
- 3A2-39 Keynote Lecture Keratin/chitosan UV-crosslinked Composite Induced Human Adipose Derived Stem Cells (hASCs) toward Osteogenesis (National Taiwan Univ.) OJiashing, Yu (15:20~15:50)

Chair: Higuchi, Masayoshi (16:00~16:40)

- 3A2-43 Invited Lecture Development of Amphiphilic Incompletely Condensed Polyhedral Oligomeric Silsesquioxane Materials (KIT) Olmoto, Hiroaki (16:00~16:20)
- 3A2-45 Invited Lecture Controlled Radical Polymerization in Photocuring toward Unique Graded Nanostructures (Waseda Univ.) OSuga,

Chair: Oyaizu, Kenichi (16:40~17:30)

- 3A2-47 Invited Lecture Salt-responsive Hydration State and Interaction of Zwitterionic Sulfobetaine-based Polymer Brushes (Kyushu Univ.) OHigaki, Yuji (16:40∼17:00)
- 3A2-49 Keynote Lecture Genetically Encoded Protein Chemistry: From Chemical Toolbox to Bioactive Materials (Peking Univ.) OWen-Bin, Zhang (17:00~17:30)

#### 高分子

#### 3月19日午前

座長 宍戸 厚 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間  $8:50\sim9:00$  (4A2-01, 4A2-02, 4A2-03, 4A2-05, 4A2-06
- 4A2-01 フラグメント分子軌道計算に基づく高分子粗視化シミュレー ションパラメータの算定 (立教大院理) 〇奥脇弘次・川田修太郎・望 月祐志・小沢 拓・土居英男・泰岡顕治
- **4A2-02** フラグメント分子軌道計算に基づく非経験的パラメータを用い た生体膜の粗視化シミュレーション(立教大理)○土居英男・奥脇弘 次・望月祐志・小沢 拓・泰岡顕治
- 4A2-03\* Conformation of PEGDME molecules in sPS co-crystals by simultaneous SANS/FTIR (Osaka Univ.) KANEKO, Fumitoshi; SETO, Naoki; SATO, Shuma; UTE, Koichi; SCHIAVONE, Maria Maddalena; ALLGAIER, Juergen;  $\bigcirc$ RADULESCU, Aurel
- **4A2-05** スルホン化ポリイミド薄膜における水分子吸着と組織構造の相関(北陸先端大マテリアル)○小野祐太朗・後藤峻介・原 光生・永 野修作・安部 隆・長尾祐樹
- 4A2-06 PEG 化両親媒性高分子の加湿アニール法による配向挙動(山 形大院理工)○松永康平・山本俊介・三ツ石方也・松井 淳

座長 佐田 和己 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4A2-08, 4A2-09, 4A2-11, 4A2-12, 4A2-13)
- 二軸延伸ポリプロピレンフィルムの結晶構造に関する研究(第 (東レ・京大化研) ○岡田一馬・大倉正寿・西田幸次
- 4A2-09\* Effect of Mechanical Shearing on Molecular Alignment Behavior of Masked Photopolymerization (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) OISHIZU, Masaki; HISANO, Kyohei; SHISHIDO, Atsushi
- 4A2-11 4-アミノ桂皮酸を用いた高強度ポリアミド共重合体の合成(北 陸先端大マテリアル) ○吉中陽平・立山誠治・金子達雄
- **4A2-12** フェニルアゾメチンデンドリマーを分子鋳型とした前周期 4d/ 5d 金属の精密集積(JST-ERATO・東工大化生研)○脇坂聖憲・今岡享 稔・山元公寿
- 4A2-13 新規精密金属集積デンドリマーの理論設計 (東工大化生研) ○安井直紀・今岡享稔・春田直毅・葛目陽義・山元公寿

座長 金子 達雄(11:20~11:50)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4A2-15, 4A2-16, 4A2-17) 4A2-15 屈曲型架橋部位を有するデンドリマー超分子ポリマーの創製 (東工大化生研・JST-ERATO)○宮田成実・アルブレヒト 建・戸張 優太・妻鳥 慎・山元公寿
- 4A2-16 電荷移動相互作用を用いた様々な溶媒での高分子溶液の温度応
- 答性発現(北大院総化)○上西恭平・小門憲太・佐田和己 4A2-17 長鎖アルカン二酸類と1,4-ブタンジオールを構成成分とする脂 肪族ポリエステルの生分解性評価(群馬大理工)○影山航平・馬場琢 朗・須田将太・橘 熊野・粕谷健一

### A3 会場

#### 第4校舎(A棟)J415

#### 高分子

#### 3月16日午前

座長 宇部 達 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1A3-07, 1A3-08, 1A3-09, 1A3-11)
- 1A3-07 らせん高分子配位子を用いた不斉増幅: 反応生成物の側鎖への 導入に基づいた不斉増幅システム(京大院工)長田裕也○宮田文子・ 杉野目道紀
- 1A3-08 (S)-4-オクチルオキシメチル側鎖を有するポリキノキサリンの 不斉らせん誘起における鋭敏な溶媒依存性を利用したらせん高分子配 位子のキラリティスイッチング(京大院工)長田裕也○柿原佑亮・西 川 剛・杉野目道紀
- **1A3-09\*** Asymmetric Catalysis through Chirality Transfer from Chiral Solvent Using Achiral Helical Macromolecule as a Catalyst (Kyoto Univ.) NAGATA, Yuuya; ○TAKEDA, Ryohei; SUGINOME, Michinori
- **1A3-11\*** Synthesis of Vinyl Polymer-Based Rotaxane Cross-Linked Polymers Using Cyclodextrin-tethering Supramolecular Cross-Linkers (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○IIJIMA, Keisuke; AOKI, Daisuke; TAKATA, Toshikazu

座長 小門 憲太 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (1A3-14, 1A3-16, 1A3-17, 1A3-18, 1A3-19)
- 1A3-14\* Structure effect of [2]rotaxane cross-linker on property of rotaxane cross-linked polymer (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.)

  SAWADA, Jun; AOKI, Daisuke; TAKATA, Toshikazu
- 1A3-16 ニトリル-N-オキシド基含有ロタキサン型反応剤の合成と無触 媒架橋(東工大物質理工)○谷 美紗子・澤田 隼・曽川洋光・高田 十志和
- 1A3-17 分子鎖のスライドを駆動力とした光刺激応答性超分子ゲルアク チュエータの作製(阪大院理)○池尻伸治・高島義徳・原田 明・山 口浩靖
- 1A3-18 ロタキサン構造により機械的に架橋された光刺激応答性ゲルア クチュエータ (阪大院理) ○林 祐輝・高島義徳・原田 明・山口浩 靖
- 1A3-19 金属錯体と包接錯体を架橋点とした超分子材料の力学及び接着 特性の評価 (阪大院理) ○後藤史明・高島義徳・原田 明・山口浩靖

#### 3月16日午後

座長 井原 栄治 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (1A3-27, 1A3-30, 1A3-31, 1A3-32)
- **1A3-27** CSJ Award for Young Chemists Development of Innovative Chiral Materials Based on Solvent-Dependent Helix Inversion of Macromolecular Backbone (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○NAGATA, Yuuya
- 1A3-30 らせんポリキノキサリン薄膜の円偏光選択反射構造の形成における溶媒蒸気依存性(京大工)長田裕也○近藤弘紀・杉野目道紀
- 1A3-31 側鎖にオリゴチオフェンを有する液晶性ブロック共重合体のナノ構造制御(中大院理工・中大研究開発機構)○柳橋尚斗・宇部達・池田富樹
- 1A3-32 動的共有結合を有する架橋液晶高分子における液晶光配向制御 (中大理工) ○角田春菜・川崎恭平・宇部 達・池田富樹

座長 坂本 良太 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1A3-34, 1A3-35, 1A3-36, 1A3-38, 1A3-39)
- 1A3-34 架橋アゾトラン液晶高分子/スチルベン誘導体複合型光運動材料の二光子駆動(中大院理工)○佐々木翔大・宇部 達・片山建二・村松正康・宮坂 博・池田富樹
- 1A3-35 架橋アゾベンゼン液晶高分子/架橋ポリシロキサン複合型光運動材料の作製と光応答性(中大理工)○皆川 健・宇部 達・池田富樹
- **1A3-36\*** Poly(quinoxaline-2,3-diyl) as a Modular Platform for Circularly Polarized Luminescent Materials: Color Tuning, Energy Transfer, and Switching of the CPL Handedness (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) 
  ONISHIKAWA, Tsuyoshi; NAGATA, Yuuya; SUGINOME, Michinori
- 1A3-38 スピロピラン誘導体の光異性化を用いたウレイド基含有高分子 の溶解性制御(北大院理)○小門憲太・山田泰平・河村美紅・佐田和 己
- 1A3-39 縮環型ケトイミンホウ素錯体を導入した発光性共重合体の合成 とその光学特性評価(京大工)○上村京也・末永和真・田中一生・中 條善樹

座長 西村 達也 (15:40~16:40)

※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1A3-41, 1A3-42, 1A3-43, 1A3-44, 1A3-45, 1A3-46)

- 1A3-41 ヨウ素を気相酸化剤としたポリチオフェン生成と水分解光触媒としての適用(早大先進理工)○田中智希・辻村織恵・Winther-Jensen Bjorn・小柳津研一・西出宏之
- 1A3-42 刺激応答性高分子への触媒担持および触媒活性制御(北大院総化)○黒島佳希・納谷昌実・小門憲太・佐田和己
- 1A3-43 イオン間相互作用を用いてアニオン性キチン誘導体に固定化した不均一系フラビニウム触媒の開発(島根大総理工)○酒井拓哉・雲井拓磨・渡部未来・荒川幸弘・今田泰嗣・飯田拡基
- 1A3-44 非共有結合を用いてキチン誘導体に固定化したキラル有機分子 触媒の合成と不斉 Diels-Alder 反応への応用(島根大院総理工)○渡部 未来・飯田拡基
- 1A3-45 鉄錯体含有ポリノルボルネン誘導体とその酸素吸収特性(早大 先進理工)○長谷川由依・将田元春・小柳津研一・西出宏之
- **1A3-46** Fabrication and application of porphyrin contained ultra-thin films via "click chemistry" (Fac. Sci., The Univ. of Tokyo) ○SHIOTSUKI, Ryo; NAKAJIMA, Ukyo; SAKAMOTO, Ryota; NISHIHARA, Hiroshi

座長 飯田 拡基 (16:50~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1A3-48, 1A3-49, 1A3-51, 1A3-52, 1A3-53)
- 1A3-48 化学気相蒸着させたパリレンナノ多孔質膜の分子篩特性(信州 大繊維)○四位 健・木村 睦
- **1A3-49\*** Development of Chiral Stationary Phases Based on Helicity Control of Poly(biphenylylacetylene) Derivatives Bearing Polar Pendant Groups (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○ISHIDATE, Ryoma; IKAI, Tomoyuki; MAEDA, Katsuhiro; KANOH, Shigeyoshi; YASHIMA, Eiji
- 1A3-51 親油性高分子電解質ゲルと溶藍間の相溶性評価(北大院総化) ○須永総玄・小門憲太・佐田和己
- 1A3-52 Pillar[n]arene のホスト-ゲスト相互作用を用いたオルガノゲルの 開発 (金沢大理工) ○寺崎祥真・角田貴洋・生越友樹・山岸忠明
- 1A3-53 多糖複合フィルムの材料特性におけるポリイオンコンプレック スゲルの前処理の効果(東理大工・東理大院総化)○市川真祐子・二 階堂裕一・飯島一智・橋詰峰雄

#### 3月17日午前

座長 樋口 昌芳 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2A3-01, 2A3-02, 2A3-03, 2A3-04, 2A3-05)
- 2A3-01 光学活性熱応答性高分子グラフト活性炭素繊維を用いたエナンチオ選択的基質捕集(近畿大理工)○田原健一朗・石船 学
- **2A3-02** 温度応答性高分子 Poly(*N*-Isopropylacrylamide)をガラス表面に固定した新規冷却材料の開発(横市大院生命ナノ)○佐々木 碧・戸坂 亜希・本多 尚
- **2A3-03** 両親媒性かご型シルセスキオキサンを用いたハイブリッドナノブレートの構築(山形大院理工)○赤塚亜紗美・朱 慧娥・山本俊介・三ツ石方也・宮下徳治・松井 淳
- 2A3-04 高密度非晶鎖を含む結晶性透明ポリマー/ナノカーボン複合体 創出に資するナノダイヤモンドの耐熱性表面改質(埼大院理工・埼大 エ・東工大院理工)〇田崎 平・郭 毅飛・孟 起・赤坂修一・藤森 厚裕
- 2A3-05\* エポキシモノリスを用いる異種材料接合(阪府大院工)○松本章一・杉本由佳・西村雪洋・上原風愛

座長 松本 章一 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2A3-08, 2A3-12)
- 2A3-08 CSJ Award for Technical Development Development of Special Polycarbonate Resins With a High Refractive Index and Low Birefringence (MITSUBISHI GAS CHEMICAL COMPANY, INC.)

  OKATO, Noriyuki; NISHIMURA, Yoshio; NAKAJIMA, Masayuki; TSUNODA, Takashi; FUKUSHIMA, Takamasa
- 2A3-12\* メタロ超分子ポリマーを用いた耐熱性エレクトロクロミックデバイスの開発(物材機構)○清野雄基・金尾美樹・樋口昌芳

座長 石船 学 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2A3-15, 2A3-16, 2A3-18, 2A3-20)
- 2A3-15 カチオン性側鎖を有するポリトリメチレンカーボネート誘導体 の抗菌活性と溶血性の評価 (山形大工) ○高桑和樹・岸 昂平・齊藤 慶太・吉弘綾乃・田中 賢・矢野成和・福島和樹
- 2A3-16\* Construction of Liquid Crystalline Virus-based Hydrogels for Controlled Release of Antibody Proteins (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○SAWADA, Toshiki; YANAGIMACHI, Miyuki; SERIZAWA, Takeshi
- **2A3-18\*** Size Controlled Nanocaplets Prepared via 'Template Polymerization' for Delivery of Macromolecules. (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○P.K, Hashim; OKURO, Kou; AIDA, Takuzo
- **2A3-20** siRNA Nanocaplet for Cancer-Targeting Delivery (Fac. Eng., The Univ. of Tokyo) ○KOHATA, Ai; P.K, Hashim; OKURO, Kou; AIDA, Takuzo

#### 3月17日午後

座長 福島 和樹 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2A3-28, 2A3-30, 2A3-31, 2A3-32, 2A3-33)

- 2A3-28\* Photoresponsive Molecular Glues for Control of Bimolecular Functions (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OKURO, Kou; AIDA,
- 2A3-30 巨大タンパク質の細胞内取り込みを可能にする細胞膜修飾剤の 開発 (東大工) ○大竹沙耶・大黒 耕・相田卓三
- 2A3-31 蛍光プローブ部位を組み込んだ光学活性熱応答性高分子の合成 とこれを用いた分子認識 (近畿大院総理工) ○城戸克規・石船 学
- 2A3-32 オリゴエチレングリコールを有するポリウレタンの物性とグラ フト構造の効果(奈良先端大物質)○青木大亮・網代広治
- 2A3-33 Development of highly sensitive detection system with <sup>19</sup>F NMR probes based on the assembly of a paramagnetic-metal complex and a fluorinated POSS (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ONARIKIYO, Hayato; KAKUTA, Takahiro; TANAKA, Kazuo; GON, Masayuki; CHUJO, Yoshiki

#### 3月18日午前

座長 権 正行 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3A3-01, 3A3-02, 3A3-04, 3A3-05, 3A3-06)
- 3A3-01 カルボキシ基を有するポリチオフェンの合成とリチウムイオン 電池負極活物質への応用(慶大理工)○沼澤博道・佐藤宏亮・緒明佑 哉・今井宏明
- 3A3-02\* 電気化学活性な有機結晶と導電性高分子からなる複合体の作製 と電極材料としての応用(慶大理工)○佐藤宏亮・緒明佑哉・今井宏
- 3A3-04 ジピリジンベンゾキノンの高分子拡張とリチウム二次電池への 適用(早大先進理工)○鈴木美結・佐野恒平・川井拓真・小柳津研 一・西出宏之
- 3A3-05 ビオロゲン含有ポリスチレン微粒子の合成とレドックスフロー 電池への応用(早大先進理工)○長野 尭・野口詩織・小柳津研一・
- **3A3-06** TEMPO およびアントラキノン置換ポリマーを電極活物質とす るフレキシブル二次電池(早大先進理工)○若松久人・佐藤 歓・小 柳津研一・西出宏之

座長 松井 淳 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3A3-08, 3A3-11, 3A3-12, 3A3-13)
- 3A3-08 Young Scholar Lectures of CSJ Development of Potential Programmed Functional Polymers (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.; JST-ERATO) OALBRECHT, Ken
- 一郎・丸尾浩史・小柳津研一・西出宏之 3A3-12 メトキシ置換トリフェニルアミンの酸化重合とペロブスカイト
- 太陽電池への適用(早大先進理工)○岡太 航・中嶋里沙乃・丸尾浩 史・小柳津研一・西出宏之
- 3A3-13 ポリ(N-フェニルカルバゾール)の合成およびペロブスカイト太 陽電池への適用(早大先進理工)○白金佑太・須賀健雄・西出宏之

座長 緒明 佑哉 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3A3-15, 3A3-16, 3A3-17, 3A3-18, 3A3-19, 3A3-20)
- 3A3-15 Microwave synthesis of metallo-supramolecular polymers (NIMS; AIST) ORANA, Utpal; SAITO, Yuko; TAKEUCHI, Kazuhiko; NAGAHATA, Ritsuko; HIGUCHI, Masayoshi
- 3A3-16 多価イオン液体による高キャパシタンスの実現(東大院工) ○水谷 渡・松本道生・外池里奈・清水素直・伊藤義光・渡邊正義・ 岩佐義宏・相田卓三
- **3A3-17** poly(N-alkylacrylamide)が水中で形成するラメラ構造を用いたイ オン伝導材料(山形大院理工)○江端一輝・後藤崚介・永野修作・長 尾祐樹・山本俊介・三ツ石方也・松井 淳
- 3A3-18 カーボンナノチューブを含む柔軟電極と有機圧電材料からなる ソフトセンサー/アクチュエーター (信州大繊維) ○高橋沙季・今村洋 弥・田谷 稔・木村 睦
- 3A3-19 ジフェニルスルホン置換ポリマーの合成と電気化学特性(早大 先進理工) ○岡 弘樹・加藤 遼・小柳津研一・西出宏之 **3A3-20** ポリ(アセトフェノン置換アクリルアミド)の合成とその電解水
- 素化(早大先進理工)○上田 誉・角 拓樹・加藤 遼・小柳津研 一・西出宏之

#### 3月19日午前

座長 大塚 英典 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4A3-01, 4A3-02, 4A3-03, 4A3-04, 4A3-05 4A3-06)
- 4A3-01 感熱応答性高分子ハイドロゲル中の水の構造における高分子側 鎖の構造の効果(明大院理工)○曽我部勇斗・深澤倫子
- **4A3-02** Poly-(acrylamide-*co*-dimethylacrylamide) ハイドロゲルの網目構造における高分子組成比依存性(明大院理工)○東 輝・田畑麻友・相 澤 守・深澤倫子
- 4A3-03 セルロースの酵素合成系を利用したダブルネットワークハイド ロゲルの調製と特性評価(東工大物質理工)〇小島知也・秦 裕樹・ 澤田敏樹・芹澤 武
- 4A3-04 アミロースアナログアミノ多糖の還元アミノ化による自己集合 化材料の合成(鹿児島大院理工)○門川淳一・中内田拓也・山元和哉

- 4A3-05 アミロース キチンナノファイバー複合材料の創製(鹿児島大 院理工) ○江頭直成・山元和哉・門川淳-
- 4A3-06 つる巻き重合によるアミロース超分子多孔質材料の創製(鹿児 島大院理工)○荘司卓哉・山元和哉・門川淳−

座長 深澤 倫子 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4A3-08, 4A3-09, 4A3-10, 4A3-11, 4A3-13)
- 4A3-08 異種キチンナノファイバーからの複合材料創製(鹿児島大院理 工) 〇山元和哉・佐藤弘基・門川淳-
- 4A3-09 イオン液体中におけるキチン結晶の溶解挙動に関する理論的研 究(鹿児島大院理工)○宇都卓也・吉田潤平・山元和哉・門川淳・
- 4A3-10 イオン液体中におけるセルロース結晶モデルの分子動力学計算 (鹿児島大院理工)○宇都卓也・山元和哉・門川淳一
- 4A3-11\* Engineered Protein GroEL for controlling 1D to 3D Nanostructural Assembly (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OSIM, Seunghyun; AIDA, Takuzo
- 4A3-13 GroEL/DNA Conjugate (Fac. Eng., The Univ. of Tokyo) OKASHIWAGI, Daiki; SIM, Seunghyun; AIDA, Takuzo

座長 山元 和哉 (11:20~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4A3-15, 4A3-16, 4A3-17, 4A3-18)
- 4A3-15 ゼラチンとシクロデキストリンとの混和性挙動(福岡工大工) ○三橋向輝・桑原順子・三田 肇 4A3-16 細胞機能安定化を担うペプチド繊維が相互侵入高分子網目
- (IPN) ゲル内で果たす構造効果の検討(東理大院総化) ○眞下太郎・石 川昇平·松隈大輔·大塚英典
- 4A3-17 生分解性インジェクタブル型 IPN ゲルを用いた関節軟骨再生足 場の開発(東理大院総化)○石川昇平・飯島―智・松隈大輔・橋詰峰 雄・飯島道弘・大塚英典
- 4A3-18 ゲル表面に配置した金微細構造のギャップ制御と電子顕微鏡に よる直接観察(北大理・北大電子研)○濵島 暁・三友秀之・松尾保 孝・新倉謙一・居城邦治

## A4 会場

### 第4校舎(A棟)J416

### 化学教育・化学史

#### 3月16日午前

座長 伊藤 英人 (9:50~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:40~9:50 (1A4-06, 1A4-07, 1A4-08, 1A4-09, 1A4-10)
- 1A4-06 光ラジカル開始剤を用いたクメン法の開発(東理大院科学教 育) ○熊谷芙美・井上正之
- 1A4-07 フェノールからサリチル酸の合成実験-コルベ法の実験教材化-(東理大院科学教育) ○佐藤和則・井上正之
- 1A4-08 エステル化反応を素材とした化学平衡と有機反応に関する探究 的学習プログラム(広島大院教育)○下西晃貴・網本貴−
- 1A4-09 Development of Electronic Lab Book for College Chemistry-experiment -  $S_N1$  and  $S_N2$  - (Fac. of Edu., Tokyo Gakugei Univ.)  $\bigcirc$  IKUO, Akira; TOYAMA, Yuki; YOSHINAGA, Yusuke; OGAWA, Haruo
- 1A4-10 発光細菌を用いた界面活性剤の毒性試験(大分工業高等専門学 校) 〇二宮純子・上野崇寿・森田 洋

座長 下井 守 (10:50~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (1A4-12, 1A4-15)
- 1A4-12 化学教育有功賞受賞講演 中学校における化学を中心とした 理科教育の実践的研究とカリキュラム開発(筑波大附属中) ○荘司隆
- 1A4-15 化学教育有功賞受賞講演 特別支援学校での理科教育と教科 「理科」関連学会協議会での活動実績 (NPO 法人エコテクみらい研究 所・プノンペン大教)○間々田和彦

#### 3月16日午後

座長 荻野 和子 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1A4-25) 1A4-25 化学教育賞受賞講演 オールやまがたによる化学教育普及と 人材育成(山形大理)○栗山恭直

座長 生尾 光 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1A4-32, 1A4-35, 1A4-36) 1A4-32 化学教育有功賞受賞講演 化学実験教材の開発と化学教育へ
- の貢献(都立武蔵高) 〇臼井豊和
- 1A4-35 脱アセチル化キチンを用いた化学実験教材:金属イオンの吸着 と染色に関する実験教材(広島大院教育)○竹村将和・網本貴一
- 1A4-36\* 高等学校化学の教科書記述:「天然アミノ酸は L 型」は正しい か? (鳴教大院理科) ○胸組虎胤

座長 亀井 修 (15:20~16:00)

※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1A4-39, 1A4-40, 1A4-41) 1A4-39 比喩的表現の化学書籍と実験からなる、理系女子のための化学 コミュニケーション(サレジオ高専・リケジョカフェ・理系女子大生 コミュニテイ リケチェン・理系女子学生コミュニテイ 凛)○長尾 明美・氏家和彦・小野真弓・藤井佑実・矢澤瑞季・荒木美保・坂口真

1A4-40 コンピテンスに基づいた初等中等化学教育カリキュラムに関す る基礎的研究(広島大院教育)○三好美織

1A4-41\* 化学教育におけるアクティブラーニングのツールとしての新化 学構造式(地球エネシス)○佐野 寛

座長 長尾 明美 (16:10~16:50)

※ PC 接続時間 16:00~16:10 (1A4-44, 1A4-46)

1A4-44\* 技術の系統化調査による分析:油圧ショベル,医薬品,公衆通 信網交換システム、ピッチ系炭素繊維及び液晶ディスプレイ技術の開 発(科博)○亀井 修

1A4-46\* ポストグローバル・ポスト地方創生を志向する科学教育の実践 事例(明治学院大法学部・NPO 法人小樽青少年科学技術の芽を育てる 会・北大院文学研究科・小樽市議会)○岩間世界・旭 史悦・三好達 也・高橋 龍

#### 3月17日午前

座長 井上 正之 (9:50~10:50)

※ PC 接続時間 9:40~9:50 (2A4-06, 2A4-09) 2A4-06 化学教育有功賞受賞講演 「教えて学ぶ」指導法と教材の開 発による化学教育への貢献(愛知県豊野高)○足立 敏

2A4-09 化学教育有功賞受賞講演 高校化学教育と兵庫県における青 少年への科学の普及活動への貢献 (兵庫県立神戸高) ○中澤克行

座長 伊藤 眞人 (11:00~12:00)

※ PC 接続時間 10:50~11:00 (2A4-13)

2A4-13 化学教育賞受賞講演 日本・アジア・アフリカにおける国際 協力を通した化学教育への貢献(岡山大院教育)○喜多雅-

#### 3月17日午後

座長 網本 貴一 (13:10~14:10)

13:00~13:10 (2A4-26, 2A4-27, 2A4-28, 2A4-30) ※ PC 接続時間

2A4-26 サリチルアルデヒドからエテンザミドの合成実験(東理大院科 学教育) ○島村 航・井上正之

2A4-27 タンパク質中の含硫アミノ酸残基の検出(東理大院科学教育) | 冨田友貴・井上正之

2A4-28\* 固体酸を用いたトリアリールメタン型色素の合成研究(東理大 院科学教育) ○松岡雅忠・井上正之

2A4-30\* Chemistry Experiment Using Suzuki-Miyaura Cross-Coupling Reaction as Fascinating Liberal Arts Education in University (Inst. Libe. Arts Sci., Nagoya Univ.) OITO, Hideto

#### 3月18日午前

座長 長南 幸安 (9:00~10:00)

8:50~9:00 (3A4-01, 3A4-02, 3A4-03, 3A4-05)

3A4-01 転写・翻訳反応の教材模型の開発と活用(親和中高・甲南大 FIBER) ○三村かおり・藤田真梨子・梅﨑 瞭・建石寿枝・髙橋俊太 郎・遠藤玉樹・藤井大雅・杉本直己

3A4-02 テンセグリティの結晶教育への応用(筑波大院数理物質)○神 定輝光・小林正美

3A4-03\* 化学教育アプリを用いた分子の立体的イメージ形成(愛媛大教 育) ○大橋淳史・新田紗瑛

3A4-05\* 化学・生命科学系の理学教育における 3D プリントモデルの事 例紹介(立教大理)○望月祐志・中村昇太・山中正浩・山田康之・工 藤光子・常盤広明・川上 勝・北本俊二

座長 栗山 恭直 (10:10~11:00)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3A4-08, 3A4-09, 3A4-10, 3A4-11, 3A4 - 12

3A4-08 水と水溶液の冷却挙動-密度の温度依存性との関係(阪大院 理・北科学大工) ○金子文俊・山下龍之介・松本 篤・小川直久

3A4-09 地域貢献における化学教育-イオン液体を活用した教材開発 (香川大教育) ○太田基貴・高木由美子

3A4-10 燃焼に関する理解度を促進するための新たな実験(山口大教 育)和泉研二〇松重慶裕

3A4-11 ネオジム磁石存在下で渦巻く金属樹が回転運動する現象に関し て高校生が行った研究活動とその教育実践(ラ・サール中高)○野口

3A4-12 Observation of Air in Leaves through Stomata (Grad. Sch. Edu., Okayama Univ.) OCRISOLOGO, Dawn; KITA, Masakazu

座長 金子 文俊(11:10~12:00)

※ PC 接続時間 11:00~11:10 (3A4-14, 3A4-15, 3A4-16, 3A4-17) 3A4-14 水素社会を理解するためのマイクロスケールケミストリー (山 形大理・東北大) ○栗山恭直・荻野和子

3A4-15 グリーン化学実験の普及(東北大・東理大理・福島大共生シス テム理工・東北大・山形大理・宮教大・香川大教育・秀光中等・国際 基督教大教養)○荻野和子・井上正之・猪俣慎二・小俣乾二・栗山恭 直・猿渡英之・東海林恵子・関根 勉・高木由美子・吉野輝雄

3A4-16 カーボンニュートラル概念の導入のためのバイオマス教材開発 (弘大教育) ○長南幸安・原田拓真・勝川健三・川村 梓

3A4-17\* 九州大学における化学物質リスクアセスメント実施例(九大先 導研)○高田晃彦・田中淳二・新藤 充・片平賀子・牟田諒太・山中

## **A5**

第4校舎(A棟)J421

### 環境・グリーンケミストリー 3月16日午後

座長 持田 智行(13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1A5-28, 1A5-29, 1A5-30, 1A5-32, 1A5-33)

1A5-28 ギ酸系イオン液体を用いた有機塩素化合物の脱塩素化(同志社

大理工) 〇林 高弘・八坂能郎・上野正勝・木村佳文 1A5-29 固体触媒を用いたギ酸イオンによる脱塩素化反応(同志社大理 工)○山田凌司・八坂能郎・上野正勝・木村佳文

1A5-30\* Distribution and spatial studies on pesticide residues in marine samples from Seto Inland Sea, Japan. (Graduate School of Biosphere Science) OABDEL-DAYEM, Sherif; CHIDYA, Russel; TAKEDA, Kazuhiko; SAKUGAWA, Hiroshi

**1A5-32** Evaluation of hydrolysis rates of hexafluoropropylene oxide (HFPO) by use of a closed-circulation reactor (AIST) OKUTSUNA, Shuzo

1A5-33 畜舎から排出される揮発性脂肪酸の特徴(電中研)○尾坂奈 生・宮崎あかね・田中伸幸

# Spartar



### Molecular Modeling for the iPad

## iPadで計算化学を共有しよう!

iSpartan それは、iPad、iPhone、iPod touchのための分子モデリングソフト iSpartanでは分子モデリングにつきものの難解さや専門用語のほとんどを必要としません。 高精度、最新鋭の方法論によって得られる重要で"コアな"数値のみを厳選して取り扱います。 iSpartanはあなたの指先で可能な化学(Chemistry at your fingertips)です。

iSpartanに内蔵のデータベースに登録された分子以外の計算にはSpartan'16が必要です。

付設展示会 ブースNo.1にて ご体験いただけます。



米国法人 WAVEFUNCTION, INC. 日本支店

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX麹町 TEL: 03-3239-8339 FAX: 03-3239-8340

www.wavefun.com/japan Email: japan@wavefun.com

座長 忽那 周三 (14:40~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1A5-35, 1A5-36, 1A5-37, 1A5-38, 1A5-39)
- 1A5-35 Synthesis of Quinazolinones via Cyclocondensation of beta-Deketones with 2-Aminobenzamide by Solid Acid Catalyst (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○YIN, Hongrong, NISHIMURA, Shun; EBITANI, Kohki **1A5-36** 担持パラジウム触媒を用いるギ酸を水素源とする芳香族カルボ
- ニルとニトリル化合物の水素化反応系の開発(北陸先端大マテリア ル)〇野添裕央・TOMAR Pooja・小澤直人・西村 俊・海老谷幸喜
- 1A5-37 酸化的な有機変換反応の高効率化を目指したアニオン含有触媒 の設計 (関西大環境都市工) ○福 康二郎・藤本駿平・池永直樹
- 1A5-38 セルロース溶解能を有するイオン液体を用いた環境調和型材料 の研究(香川大教育)○渡邊圭悟・高木由美子
- 1A5-39 チタンイオン交換型モンモリロナイト触媒を用いたエステル交 換によるポリオール類の高選択的アシル化反応(阪大院基礎工)○森 田崇聖・水垣共雄・前野 禅・満留敬人・實川浩一郎・金田清臣

座長 海老谷 幸喜 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1A5-41, 1A5-42, 1A5-43, 1A5-44, 1A5-45, 1A5-46)
- 1A5-41 大気エアロゾルに含まれる化学成分の長期観測結果とその特徴 (大阪市環科研) ○船坂邦弘
- 1A5-42 フミン酸を用いた海水条件下における銅の共沈除去(阪府大院 工) 〇岩井久典
- 1A5-43 層状複水酸化物を用いる工業廃水からのフッ素およびホウ素の 吸着除去 (関西大環境都市工) ○清川貴康・前田雄亮・池永直樹
- 1A5-44 Determination of Asbestos in Construction Materials Scattered by Kumamoto Earthquake and its Safety Treatment (Grad. Sch. Sci. Eng., Saga Univ.) OTABATA, Masaaki; SHONO, Akifumi
- 1A5-45 各種陰イオンを構造中に含むカドミウム水酸化物の113Cd CP-MAS NMR スペクトル (目女大理) ○酒井優花・川本大祐・横山拓 史・宮崎あかね
- 1A5-46 Prediction of ESI Vaporization Kinetics of Pesticide Transformation Products in Water Environments (Grad. Sch. Sci., Eng., Kagoshima Univ.) OUEDA, Takehiko; TAKANASHI, Hirokazu; KADOKAWA, Jun-ichi

座長 岩井 久典 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1A5-48, 1A5-49, 1A5-50, 1A5-51) 1A5-48 小スケールデュワー瓶を用いた混合危険におけるスクリーニング手法(日大生産工)○鈴木理沙・吉野 悟・小森谷友絵・坂本恵一
- 1A5-49 イチョウの葉の微量色素分析(筑波大理工)○伊世井湧太・和 田勝宏
- 1A5-50 茶殻およびコーヒー豆殻を用いた重金属イオンの吸着(帝京
- 大)〇山田 拓・エムリザル ノルハニザ・柳原尚久 **1A5-51\*** 光化学的手法による水中からのレニウム成分の高効率還元回収 (神奈川大理) ○堀 久男・大津貴史

#### 3月17日午後

座長 古南 博 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2A5-28, 2A5-30, 2A5-32, 2A5-33) **2A5-28\***  $CeO_2$ ナノ触媒を利用したプラスチックの原料化(中大理工)

○田口 実・石川由貴・片岡志帆・名嘉 節・船造俊孝

- 2A5-30\* Earth-abundant aluminum porphyrins as molecular catalyst for water oxidation (Cent.Artificial Photosynthesis, TMU) OKUTTASSERY, Fazalurahman; MATHEW, Siby; YAMAMOTO, Daisuke; ONUKI, Satomi; NABETANI, Yu; TACHIBANA, Hiroshi; INOUE, Haruo
- 2A5-32 色素修飾疎水性膜を用いた太陽光による海水淡水化(産総研化 学プロセス)○藤原正浩
- 2A5-33 光触媒を用いた二糖類の酸化による希少物質の生成(東理大院 理工) ○武内環実・山本泰広・金井良博・寺島千晶・勝又健一・鈴木 孝宗・阿部正彦・坂口健吾・藤嶋 昭・大和屋健二・池北雅彦・中田

座長 藤原 正浩 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2A5-35, 2A5-36, 2A5-37, 2A5-38, 2A5-39, 2A5-40)
- 2A5-35 光触媒反応を用いた L 体希少糖の生成(東理大理工)○廣嶋 駿・山本泰広・武内環実・津々美友恵・金井良博・寺島千晶・勝又健 一・鈴木孝宗・阿部正彦・藤嶋 昭・大和屋健二・池北雅彦・中田一
- 2A5-36 光触媒を用いた糖アルコールの酸化による希少糖生成(東理大 理工)〇中村悠基・山本泰広・津々美友恵・武内環実・金井良博・寺 島千晶・勝又健一・鈴木孝宗・阿部正彦・藤嶋 昭・大和屋健二・池 北雅彦 • 中田一弥
- 2A5-37 可視光照射下における金属助触媒担持 WO3による還元的 H<sub>2</sub>O<sub>2</sub>合成およびスルフィドの選択的酸化反応(近畿大理工)〇宮田直
- 倫・田中淳皓・橋本圭司・古南 博 **2A5-38** 中空電極を用いた液中プラズマ処理 TiO<sub>2</sub>の高活性化に関する 研究(東理大理工)○鈴木翔貴・本多 楓・寺島千晶・鈴木孝宗・中 田一弥・勝又健一・近藤剛史・湯浅 真・藤嶋 昭
- 2A5-39 可視光応答型光触媒 WO<sub>3</sub>による芽胞の不活化(東理大理工) ○佐久間貴大・下戸貴仁・臼杵 翔・山口友一・寺島千晶・勝又健 一・鈴木考宗・鈴木智順・藤嶋 昭・大和屋健二・池北雅彦・中田一

2A5-40 酸化チタン光触媒によるAnabaenaの殺菌と機構解析(東理大理 工)○田野雅貴・金川海人・鞆 達也・寺島千晶・勝又健一・鈴木考 宗・藤嶋 昭・大和屋健二・池北雅彦・中田一弥

座長 金子 聡 (15:50~16:50)

- 15: 40~15: 50 (2A5-42, 2A5-43, 2A5-44, 2A5-46) ※ PC 接続時間
- 2A5-42 TiO<sub>2</sub>光触媒を用いたケトへキソース酸化による有用物質の生成 (東理大院理工) ○津々美友恵・山本泰広・金井良博・寺島千晶・勝 又健一・鈴木考宗・阿部正彦・坂口謙吾・藤嶋 昭・大和屋健二・池 北雅彦・中田一弥
- **2A5-43** ビスマス処理型ヒドロキシアパタイトを触媒とした水中におけ る色素の光フェントン様反応(埼医大教養)○森口武史・中川草平
- **2A5-44\*** マイクロ波に促進されたポリカーボネートの無触媒アルコール 分解反応(崇城大工)○池永和敏・郡 聡
- 2A5-46\* CO2 Capture Using Amine Functionalized Ionic Liquids (Chemical Research Group, RITE) OCHOWDHURY, Firoz Alam; KATO, Tsuguhiro

座長 金子 聡 (17:00~17:10) 16:50~17:00 (2A5-49)

※ PC 接続時間

2A5-49 深海堆積物を起源とする水素産生菌の探索と評価(神奈川工科 大院工) 〇小林健太・松下雄太・牧田寛子・齋藤 貴

#### 資源利用化学

#### 3月18日午後

座長 福 康二郎 (13:00~13:40)

※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3A5-25, 3A5-27, 3A5-28)

3A5-25\* 均一液液抽出法(HoLLE)による高効率金属濃縮技術とめっき廃 液への適用(茨城県工技セ)○加藤 健・五十嵐淑郎

3A5-27 硝酸イオンの亜硝酸イオンへの選択還元に対する銀担持酸化チ タン電極の調製条件の影響 (近畿大院総理工) 〇山田裕貴・田中淳 皓・橋本圭司・古南 博

3A5-28 銀担持酸化チタン光触媒による水中の硝酸イオンから亜硝酸イ オンへの還元 (近畿大理工) ○竹之内 翔・田中淳皓・橋本圭司・古

座長 角田 雄亮 (13:50~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:40~13:50 (3A5-30, 3A5-31, 3A5-32, 3A5-33, 3A5-34, 3A5-35)
- 3A5-30 新規 Pd 合金膜モジュールを用いた水素化還元反応(名工大院 工・日本特殊陶業事業開発事業部) ○小澤智宏・遠藤 卓・猪股智 彦・増田秀樹・川瀬広樹・伊藤正也
- **3A5-31** MgO+酸化ダイヤモンド混合触媒を用いるエタノールからの 1,3-ブタジエン合成 (関西大院理工) ○藤林龍矢・福 康二郎・池永直
- **3A5-32** Ni/Mg/Al 触媒を用いたポリウレタンの水蒸気ガス化における 窒素化合物の生成挙動(東北大院環境)○矢吹良介・熊谷将吾・亀田 知人・吉岡敏明
- 3A5-33 生石灰を用いたポリエチレンテレフタレートのベンゼン化挙動 のオンライン分析(東北大院環境)○山崎僚太・熊谷将吾・亀田知 人・渡辺 壱・吉岡敏明
- 3A5-34 亜臨界水による PVC の分解(帝京大)○柳原尚久・柏倉裕 介・佐藤良樹・竹内康介・熊倉智也
- 3A5-35 超臨界メタノール中でのポリアミドの解重合反応の反応機構 (山口大院創成科学・宇部興産宇部研究所) ○上村明男・池田功介・ 松本 紘・海磯孝二・吉本 誠

座長 青柳 充 (15:00~15:40)

※ PC 接続時間 14:50~15:00 (3A5-37, 3A5-38, 3A5-39, 3A5-40) 3A5-37 水酸化物水溶液によるクラソンリグニンの溶解 (東農工大工)

○長谷麻央・佐藤大樹・鶴巻晃子・大野弘幸

- 3A5-38 Tetrabutylphosphonium hydroxide 水溶液を用いたリグニンの溶 解に及ぼす酸素の効果 (東農工大工) ○浅沼宏治・志茂瑞希・鶴巻晃 子・大野弘幸
- 3A5-39 クロロフィルの藻類オイル (スクアレンおよびスクアラン) 中への溶解性と安定性 (筑波大理工) ○櫂谷 卓・神定輝光
- 3A5-40 大型藻類のメタン発酵後残渣に含まれる有機物のイオン液体を 用いた回収(東農工大工)○岡安耕佑・池田一磨・大野弘幸・中村暢 文・中島田 豊・三浦豊和・松村幸彦・伊藤大志

#### **A6** 会場

#### 第4校舎(A棟)J422

### エネルギーとその関連化学、地球・宇宙化学 3月16日午後

#### エネルギー化学

座長 三宅 亮介 (13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (1A6-29, 1A6-31, 1A6-33)
- 1A6-29\* Quantitative evaluation of ammonia photosynthesis using plasmon photoanode (RIES, Hokkaido Univ.) OSHIKIRI, Tomoya; UENO, Kosei; MISAWA, Hiroaki
- **1A6-31\*** Plasmon-induced photocurrent generation using coupling between localized surface plasmon resonance and cavity mode (RIES, Hokkaido Univ.) OSHI, Xu; OSHIKIRI, Tomoya; UENO, Kosei; SASAKI, Keiji; MISAWA, Hiroaki
- 1A6-33\* Synthesis of Porous Coordination Polymers bearing NADH Model Compounds (WPI-iCeMS, Kyoto Univ.) OKAJIWARA, Takashi; KITAGAWA, Susumu

座長 上野 貢生 (14:50~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (1A6-36, 1A6-37, 1A6-38, 1A6-39, 1A6-40, 1A6-41)
- 1A6-36 パノスコピック構造制御された銅硫化物系熱電材料(北陸先端 大マテリアル)○伊藤麻絵・四十万谷智子・東嶺孝一・太田道広・宮 田全展・MOTT Derrick・赤塚威夫・小野博信・小矢野幹夫・前之園
- **1A6-37** Novel Thermo-electrochemical Cells based on Proton-conjugated Electron Transfer in Aqueous pH-responsive Polymers (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) OGAO, Fan: KAKU, Honsui: YAMADA, Teppei: HOSHINO, Yu; KIMIZUKA, Nobuo; MIURA, Yoshiko **1A6-38** フェロセン誘導体からなる熱化学電池とβ-シクロデキストリ
- ンとの包摂によるゼーベック係数の向上(九大工)○鄒 暁鵬・山田 鉄兵・君塚信夫
- 1A6-39 Electric power generation method using fuel cells for low carbon emission (Kyushu Univ.) OTACHIKAWA, Yuya; MATSUZAKI, Yoshio; KAWABATA, Yasuharu; TANIGUCHI, Shunsuke; SASAKI, Kazunari
- 1A6-40 分子振動理論による爆速の推測(埼大工)○野平博之・野平俊
- **1A6-41** ロケット用固体推進剤原料のためのポリ-3-アジドメチル-3-メ チルオキセタンの合成(日大生産工)○志田 浩・吉野 悟・小森谷 友絵 • 坂本恵一

#### 3月17日午前

#### 雷解

座長 林 晃敏 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2A6-01, 2A6-03, 2A6-05)
- 2A6-01\* Synthesis of a novel gold cluster-modified LDH nanosheet and its application to oxygen evolution reaction (I2CNER, Kyushu Univ.) OKITANO, Sho; SADAKIYO, Masaaki; YAMAUCHI, Miho
- **2A6-03\*** Development of a Polymer Electrolyte Alcohol Electrosynthesis Cell (PEAEC) Continuously Producing Alcohols from Carboxylic Acids (I2CNER, Kyushu Univ.) OSADAKIYO, Masaaki; CUI, Xuedong; HATA, Shinichi; YAMAUCHI, Miho
- 2A6-05\* 超微小量白金酸化物又は白金族金属元素酸化物スパッタによる 酸化物形燃料電池内アノード性能の改善効果 (物材機構 GREEN)
  ○森 利之・レドニク アンドリー・山本春也・鈴木 彰・山本悠 太・石田高史・丹司敬義・伊坂紀子・伊藤滋啓・大久保 弘

#### 電解質、電解

座長 山内 美穂 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (2A6-08, 2A6-09, 2A6-10, 2A6-11, 2A6-12, 2A6-13)
- **2A6-08** ポリアリルアミンとポリ酸の複合体による高プロトン伝導体の
- 創製 (東大院総合) ○宮沢 哲・新家和真・内田さやか 2A6-09 メカニカルミリング法による Li<sub>2</sub>O-B<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-SiO<sub>2</sub>系ガラス電解質の 作製と評価(大阪府立大学工学研究科) 林 晃敏○茂野真成・長尾賢 治·辰巳砂昌弘
- **2A6-10** 微細構造制御された Al 置換  $Li_7La_3Zr_2O_{12}$ 焼結体の作製と評価
- (阪府大院工) 林 晃敏○松木祐磨・野井浩祐・辰巳砂昌弘 **2A6-11** ナトリウムイオン伝導性 Na<sub>4</sub>SnS<sub>4</sub>ガラスおよびガラスセラミッ ク電解質の作製と評価(阪府大院工)林 晃敏〇増澤直貴・辻 史 香・谷端直人・辰巳砂昌弘
- **2A6-12** ディップコート法による LaGaO₃系酸化物薄膜の作製(九大 I<sub>2</sub>CNER)○南 英佑・大仁田恵悟・伊田進太郎・石原達己
- 2A6-13 イオン液体/金属スパッタリングにより作製した Au コア-AuPt

シェルナノ粒子単層膜のメタノール酸化活性評価(名大院工)○杉岡 大輔・亀山達矢・桑畑 進・鳥本 司

#### 3月17日午後

#### 燃料生成

座長 知久 昌信(13:40~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (2A6-29, 2A6-30, 2A6-31) **2A6-29**  $\mathrm{TiO}_2$ ナノチューブ/ $\mathrm{RuO}_x/\mathrm{WO}_x$ 複合電極を用いた光電気化学的水 分解の検討(北陸先端大)○平田雄大・Vedarajan Raman・松見紀佳
- **2A6-30**  $La_{0.9}Sr_{0.1}Ga_{0.8}Mg_{0.2}O_3$ 電解質膜を用いた  $H_2O\text{-}CO_2$ 共電解による 合成ガス生成(九大 I<sub>2</sub>CNER)○草場 一・Wu Kuan-Ting・伊田進太 郎・石原達己
- 2A6-31\* ワンステップで作成したナノ多孔質ニッケル電極による水素発 生電極の開発(東北大 WPI-AIMR)○伊藤良一・泉 正彦・北條大 介・脇坂 暢・相田 努・阿尻雅文

#### 燃料電池

座長 伊藤 良一 (14:30~15:20)

- 14:20~14:30 (2A6-34, 2A6-35, 2A6-37) ※ PC 接続時間
- 2A6-34 金属空気電池および燃料電池のための多孔性窒素ドープカーボ ンナノ粒子を触媒担体として用いた高活性酸素還元白金触媒(都産技 研先端材料開発セクター)○立花直樹・池田紗織・湯川泰之・染川正 川口雅弘
- 2A6-35\* Fabrication and characterization of a robust octahedral PtNix/C electrocatalyst with remarkable performance and durability for oxygen reduction reactions (Innovation Res. Ctr. for Feul Cells, The Univ. of Electro-Communications) OZHAO, Xiao; TAKAO, Shinobu; HIGASHI, Kotaro; KANEKO, Takuma; SAMJESKE, Gabor; SEKIZAWA, Oki; SAKATA, Tomohiro; YOSHIDA, Yoshiki; URUGA, Tomoya; IWASAWA, Yasuhiro
- $\textbf{2A6-37}^{\textbf{*}} \ \ \text{Key factors for promotion of oxygen reduction reaction activity of Pt/}$ C in PEFC studied by electrochemical and in situ time-resolved XAFS methods (Innovation Res. Ctr. for Feul Cells. The Univ. of Electro-Communications) OSAMJESKE, Gabor; HIGASHI, Kotaro; TAKAO, Shinobu; SEKIZAWA, Oki; KANEKO, Takuma; YOSHIDA, Yusuke; SAKATA, Tomohiro; URUGA, Tomoya; IWASAWA, Yasuhiro

#### キャパシタ

座長 林 晃敏 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (2A6-40, 2A6-41, 2A6-43, 2A6-45) **2A6-40** オール酸化グラフェン電気化学デバイスの作製とその評価 (熊
- 本大院先端科学) ○緒方盟子・黒木るり子・畠山一翔・鯉沼陸央・松 本泰道
- 2A6-41\* 高出力・可変出力型フロー型セルの開発(宇都宮大院工)○吉 原佐知雄・涌田俊亮

#### 二次電池

- 2A6-43\* Covalent Organic Framework-graft-Polysulfide: A Novel Cathode Material for High-Performance Lithium-Sulfur Batteries (RCMS, Nagoya Univ.) OWU, Yang; ZHANG, Zhongyue; AWAGA, Kunio
- 2A6-45 アモルファス三酸化モリブデンを正極に用いたアルミニウムニ 次電池の作製と評価(阪府大工)〇田 一涵・樋口栄次・知久昌信・ 井上博史

座長 吉原 佐知雄 (16:40~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2A6-47, 2A6-48, 2A6-49, 2A6-50,
- 2A6-47 リチウムイオン電池の正極における環状エステル類の分解反応 (九大院理) ○藤友千咲希・村山美乃・山本英治・徳永 信
- **2A6-48** アモルファス 60LiCoO<sub>2</sub>・20Li<sub>2</sub>MnO<sub>3</sub>・20Li<sub>2</sub>SO<sub>4</sub>正極活物質のメ カノケミカル合成と評価(大阪府立大学工学研究科)林 晃敏〇永田 佑佳・長尾賢治・辰巳砂昌弘
- 2A6-49 Li 金属負極/Li<sub>3</sub>PS<sub>4</sub>固体電解質界面における Li 溶解析出挙動に 対する温度の影響(阪府大工)林 晃敏○須山元嗣・加藤敦隆・辰巳 砂昌弘
- 2A6-50 メカニカルミリング法を用いたアモルファス Li3 VS4正極材料 の作製と全固体リチウム二次電池への応用(阪府大院工)林 晃 敏○岸 拓馬・計 賢・辰巳砂昌弘
- **2A6-51** パルスレーザ堆積法を用いた 80LiCoO<sub>2</sub>・20Li<sub>2</sub>SO<sub>4</sub>アモルファス 電極薄膜の作製(阪府大院工)林 晃敏〇西村政輝・伊東裕介・辰巳 砂昌弘

#### 3月18日午前

#### 光化学、光電気化学

座長 久保 貴哉 (9:00~10:10)

- ※ PC 接続時間  $8:50\sim9:00$  (3A6-01, 3A6-02, 3A6-04, 3A6-05, 3A6-06, 3A6-07)
- 3A6-01 粘土ナノシート上における光誘起電子移動反応の評価(首都大

院都市環境)○熊坂充弘・大谷優太・嶋田哲也・高木慎介

- **3A6-02\*** Development of a hybrid photoelectrochemical cell consisting of molecular and semiconductor photocatalysts for visible-light-driven CO₂ reduction using water as a reductant (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○KUMAGAI, Hiromu; SAHARA, Go; MAEDA, Kazuhiko; HIGASHI, Masanobu; ABE, Ryu; ISHITANI, Osamu
- 3A6-04 ZnSe:Cu(In,Ga)Se₂固溶体粉末から成る膜-光カソード接合体を用いた太陽光照射下での光電気化学的メチルシクロヘキサン生成(東大院工)○影島洋介・後藤陽介・杉崎 匠・兼古寛之・嶺岸 耕・堂免一成
- **3A6-05** Photoelectrochemical Visible Light Zero Bias Hydrogen Generation with Membrane-Based Cells Designed for Decreasing Overall Water Electrolysis Voltage and Water Dissociation (14) (Chem. Course, Dep. Chem. & Biochem., Fukushima College, NIT) MATSUDA, Honoka; USUI, Sayuri; SAKASHITA, Wakana; KATO, Ryoko; ENDO, Haruka; SATO, Masataka; ○SAKAMAKI, Kenji
- 3A6-06 Visible light-induced water splitting with rhodanine containing dibenzo-BODIPY (Grad. Sch. Urban Environmental Sci., TMU; ReHES; Nippon Kayaku Co. Ltd.) ○SURYANI, Okta; HIGASHINO, Yuta; MULYANA, Yan Jacob; KUBO, Yuji; SHIGAKI, Koichiro; KANEKO, Masayoshi
- 3A8-07 金ナノ粒子担持酸化チタンナノチューブによるプラズモン誘起 水分解(北大電子研)○高倉稜平・押切友也・上野貢生・近藤敏彰・ 益田秀樹・三澤弘明

#### 光電気化学、太陽電池

座長 高木 慎介 (10:20~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:10~10:20 (3A6-09, 3A6-10, 3A6-12, 3A6-14, 3A6-15)
- 3A6-09 Plasmon-induced photocurrent generation using a photoelectrode composed of gold nanoparticles loaded inverse TiO₂ photonic crystals (RIES, Hokkaido Univ.) ○YANG, Xiaolong; SHI, Xu; OSHIKIRI, Tomoya; UENO, Kosei; GAO, Shuvan; MISAWA, Hiroaki
- 3A6-10\* Silicon porphyrins for electrochemical water activation (Cent. Artificial Photosynthesis, TMU) ○REMELLO, Sebastian Nybin; KUTTASSERY, Fazalurahman; HIRANO, Takehiro; YAMAMOTO, Daisuke; ONUKI, Satomi; NABETANI, Yu; TACHIBANA, Hiroshi; INOLIF Harno
- **3A6-12\*** Quantum dot size dependent photovoltaic characteristics of PbS quantum dot/ZnO nanowire solar cells (RCAST, The Univ. of Tokyo; Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) ○WANG, Haibin; NAKAZAKI, Jotaro; KUBO, Takaya; SEGAWA, Hiroshi
- 3A6-14 ZnS-AgInS₂固溶体量子ドットを用いる増感太陽電池の作製と高 効率化 (名大院工) ○熊澤栄作・亀山達矢・桑畑 進・鳥本 司 3A6-15 ヒドロキサム酸基を有する新規ポルフィリン色素の合成と色素
- 3A6-15 ヒドロキサム酸基を有する新規ポルフィリン色素の合成と色素 増感太陽電池性能(京大院工・京大 iCeMS)○楜澤佑真・東野智洋・ 今堀 博

#### 3月18日午後

#### 色素増感太陽電池

座長 和田 雄二 (13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (3A6-29, 3A6-30, 3A6-31, 3A6-32, 3A6-34)
- 3A6-29 トリエトキシシリル基を吸着基とするポルフィリン色素の合成 および色素増感太陽電池性能(京大院工)○二村晋平・東野智洋・今 堀 博
- 3A6-30 新規プッシュープル型バクテリオクロリンの合成と色素増感太 陽電池への応用(京大院工)○辻 幸大・東野智洋・藤森大和・杉浦 顕一・今堀 博
- 3A6-31 複数の電子供与性置換基を有するプッシュ-ブル型ポルフィリンダイマーの合成と色素増感太陽電池への応用(京大院工・京大iCeMS)○東野智洋・杉浦顕一・辻 幸大・二村晋平・今堀 博
- 3A6-32\* アントシアニンを用いた色素増感太陽電池の TiO<sub>2</sub>への吸着と 発電効率 (名大院情報) ○木村友紀・前田 猛・井内 哲・古賀伸 明・村田靖次郎・若宮淳志・吉田久美
- 3A6-34 色素増感太陽電池向け多孔質スペーサ層(住友大阪セメント) ○八久保鉄平

#### 座長 東野 智洋 (14:50~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (3A6-36, 3A6-37, 3A6-38, 3A6-39)
- 3A6-36 Deep blue asymmetrical dyes: counterion-specific adsorption and integration in dye-sensitized solar cells (Grad. Sch. Sci., Osaka Pref. Univ.)
  OHARLE, Jean-baptiste; FUJIWARA, Hideki; NGUYEN, Van Tay; MAEDA, Takeshi; NAKAZUMI, Hiroyuki
- 3A6-37 (D-π)₅-Ph-A 構造を有する新規増感色素を用いた色素増感太陽電池(立教大院理)○中込湧士郎・井上翔太・小林健二・三井正明
- 3A6-38 イオン液体修飾チタニア電極を用いた色素増感型太陽電池(名工大院工)○松永彩花・猪股智彦・小澤智宏・増田秀樹
- 3A6-39\* スピン禁制遷移を利用する広帯域ハイブリッド太陽電池の開発 (東大先端研セ) ○木下卓巳・内田 聡・久保貴哉・瀬川浩司

#### ペロブスカイト太陽電池

座長 内田 聡 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3A6-42, 3A6-43, 3A6-44, 3A6-46) 3A6-42 微粒子酸化チタンを用いた結晶配向制御コンパクト層のペロブ
- スカイト太陽電池への適用(東工大院理工)○田鎖光力・米谷真人・ 椿 俊太郎・瀬川浩司・和田雄二
- 3A6-43 ペロブスカイト太陽電池形成におけるマイクロ波を用いた薄膜結晶化プロセス (東工大院理工) ○磯 大吉・米谷真人・椿 俊太郎・瀬川浩司・和田雄二
- 3A6-44\* Cobalt Oxide (CoO<sub>x</sub>) as an Efficient Hole-extracting Layer for High performance Inverted Planar Perovskite Solar Cells (RIES, Hokkaido Univ.) ○SHALAN, Ahmed Esmail; OSHIKIRI, Tomoya; NARRA, Sudhakar; ELSHANAWANY, Mahmoud M.; UENO, Kosei; WU, Huiping; NAKAMURA, Keisuke; SHI, Xu; DIAU, Eric Wei-guang; MISAWA, Hiroaki
- 3A6-46\* ペロブスカイト太陽電池の性能評価法の開発(KAST)○斎藤 英純・青木大輔・馬飼野信一・高木克彦

#### 座長 SUZUKI Mitsuharu (17:00~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (3A6-49, 3A6-51, 3A6-52, 3A6-53)
- 3A6-49\* 有機金属ハロゲン化物ペロブスカイト太陽電池を構成するヘテロ接合薄膜の構造と電子物性(法大生命)○緒方啓典・竹内大将・木内宏弥・円山隆治・高野菜丘
- 3A6-51 高純度化鍵前駆体材料を用いた高効率ペロブスカイト太陽電池の作製(京大化研)○尾﨑雅司・嶋﨑 愛・Mina Jung・中池由美・丸山直輝・阿波連知子・Alwani Rafiesh・笹森貴裕・時任宣博・若宮淳志・村田靖次郎
- **3A6-52** Two-Dimensionally Exapnded Hole-Transporting Materials Based on Azulene Core for Efficient Perovskite Solar Cells: Effects of Lengths of Alkoxy Chains (ICR, Kyoto Univ.) ○LEE, Jaehyun; JUNG, Mina; OZAKI, Masashi; SHIMAZAKI, Ai; NISHIMURA, Hidetaka; WAKAMIYA, Atsushi; MURATA, Yasujiro
- **3A6-53** Development of Light Transmissive Photovoltaic Solar Cell for Greenhouse Application (ICR, Kyoto Univ.) ○JUNG, Mina; OZAKI, Masashi; SHIMAZAKI, Ai; NAKAMURA, Tomoya; YAKUMARU, Shinya; WAKAMIYA, Atsushi; MURATA, Yasujiro

#### 有機太陽電池

座長 緒方 啓典 (18:00~18:50)

- ※ PC 接続時間 17:50~18:00 (3A6-55, 3A6-56, 3A6-58, 3A6-59)
- 3A6-55 架橋構造置換基を有するフラーレン二付加体の合成および有機 薄膜太陽電池への応用 (京大院工・京大 iCeMS) ○髙原翔伍・梅山有 和・今堀 博
- 3A6-56\* Substituent impact on the open-circuit voltage in organic solar cells prepared through a photoprecursor approach (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○SUZUKI, Mitsuharu; TERAI, Kengo; ARATANI, Naoki; YAMADA, Hiroko
- 3A6-58 アントラチオフェン骨格を持つ低分子 p 型材料のα-ジケトン型光前駆体:有機太陽電池への応用と置換基効果の検討(奈良先端大物質)○永見直斗・寺井健吾・高平勝也・鈴木充朗・中山健一・山田容子
- 3A6-59 溶液プロセスによる積層型有機光電変換層の構築に向けた光反 応性フラーレン誘導体の開発(奈良先端大物質)○川尻和己・大和雅 樹・寺井健吾・鈴木充朗・中山健一・山田容子

## A7 会場

### 第4校舎(A棟)J423

### 理論化学・情報化学・計算化学 3月16日午前

#### 電子状態

座長 小林 正人 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00(1A7-01, 1A7-02, 1A7-03, 1A7-04, 1A7-05)
- 1A7-01 小数軌道占有数を用いた二次微分計算(京大福井セ・名大院理)○西本佳央・イレ ステファン
- 1A7-02 2成分相対論的密度汎関数理論の開発: Picture change に関する 検討(早大院先進理工)○大山拓郎・五十幡康弘・中井浩巳
- 1A7-03 2成分相対論的密度汎関数理論の開発:非共線性に関する検討 (早大院先進理工)○平賀健太・五十幡康弘・中井浩巳
- 1A7-04 機械学習による運動エネルギー汎関数の開発(早大先進理工) ○影山 椋・藤波美起登・清野淳司・中井浩巳
- 1A7-05\* Density matrix renormalization group on the MOLCAS program package: Implementation and practical applications (Grad. Sch. Sci. Eng., TMU) ○NAKATANI, Naoki

座長 中谷 直輝 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1A7-08, 1A7-10, 1A7-11, 1A7-12) **1A7-08\*** 量子コンピュータによる開殻分子の Full-CI 計算に向けて:多 項式時間で配置状態関数を生成する量子アルゴリズムの開発(阪市大 院理) ○杉崎研司・山本 悟・中澤重顕・豊田和男・佐藤和信・塩見 大輔 • 工位武治
- | A7-10 演結内殻ポテンシャル法に基づく金属カチオンの束縛エネルギー計算手法(早大院先進理工)○岩撫 徹・五十幡康弘・中井浩巳 | A7-11 分割統治(DC)法に基づいた大規模近似量子化学計算におけ
- る誤差の自動制御化(北大院総化)○藤森俊和・小林正人・武次徹也
- **1A7-12** 分割統治法と Hartree-Fock-Bogoliubov 法を組み合わせた大規模 強相関系電子状態計算手法の開発とグラフェンナノリボンへの適用 (北大理) ○児玉良輔・小林正人・武次徹也

座長 武次 徹也 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間  $11:00\sim11:10$  (1A7-14, 1A7-15, 1A7-17, 1A7-18) **1A7-14**  $I_2$ 分子の低励起状態への遷移双極子モーメントと吸収スペクト ルの理論計算(慶大院理工)〇井上知大・藪下 聡
- 1A7-15\* 最適化された基底関数を用いる NMR スペクトルの分子軌道計 算(MO BASICS Research)〇中川克己
- 1A7-17 ペプチドの水和などによる分子振動数と NMR 化学シフトの変 化の解析 (静岡大教育) ○鳥居 肇
- **1A7–18\*** Theoretical study on the non-statistical F1/F2 rotational fine-structure level distributions of CN fragments derived from A-band ICN photodissociation (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) OKASHIMURA, Tatsuhiko; IKEZAKI, Tomoya; OHTA, Yusuke; YABUSHITA, Satoshi

#### 3月16日午後

座長 薮下 聡 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間  $13:20\sim13:30$  (1A7-28, 1A7-30, 1A7-32)
- **1A7-28\*** Development and applications of integral equation theory for excited state calculation in solution (WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ODAISUKE, Yokogawa; NAOTO, Inai; KAYO, Suda; IRLE, Stephan
- **1A7-30\*** Theoretical study on the effect of applying external static electric field on nonlinear optical properties of  $\pi$ -stacking radical multimers (Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OMATSUI, Hiroshi; WATANABE, Koki; NAGAMI, Takanori; TAKAMUKU, Shota; KITAGAWA, Yasutaka; NAKANO, Masavoshi
- **1A7-32\*** Theoretical study on the electronic structures and stability of metal encapsulated  $C_{80}$  fullerenes (Grad. Sch. Sci. Eng., TMU)  $\bigcirc$  VELLOTH, Archana; IMAMURA, Yutaka; KODAMA, Takeshi; HADA, Masahiko

#### ダイナミクス

座長 中野 雅由 (14:40~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1A7-35, 1A7-37, 1A7-38, 1A7-39)
- **1A7-35\*** Quantum chemical investigation of the mechanism of ion conduction in covalent organic frameworks (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.; Sch. Mat. Sci., JAIST) OHAYASHI, Taku; HIJIKATA, Yuh; JIANG, Donglin; IRLE, Stephan
- 1A7-37 高強度 XFEL を用いたヨウ素含有分子のクーロン爆発イメージ ングのシミュレーション (東北大理) ○落合宏平・中村公亮・高橋優 祐・菅野 学・高梨 司・福澤宏宣・登野健介・永谷清信・上田 潔·河野裕彦
- 1A7-38 短鎖 DNA の鎖切断シミュレーション(東北大理)○岡田朝 彦・及川啓太・菱沼直樹・菅野 学・木野康志・秋山公男・河野裕彦

#### 数理化学

1A7-39 配座変調された分子間相互作用の DFT 計算:配座エネルギー の BSSE 及び分散力効果の検討(鳥取大院工)○早瀬修一・野上敏 材·伊藤敏幸

#### 化学反応

座長 菅野 学 (15:40~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1A7-41, 1A7-42, 1A7-44)
- 1A7-41 量子化学計算による Si(100) 面上の SiCl<sub>2</sub> 挙動の解析(早大創造 理工) 〇萩野 翔・国吉ニルソン・不破章雄 1A7-42\* 密度汎関数法計算に基づくラジカル重合反応シミュレーション
- によるポリメタクリル酸メチル立体規則性の解析(名大院情報・JST CREST・京大 ESICB) ○高柳昌芳・松本健太郎・長岡正隆
- **1A7-44\*** Finding the key to determine the luminescent characteristics from the database of the quenching pathways of lanthanide luminescent materials (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.; PRESTO, JST) OHATANAKA, Miho

座長 畑中 美穂 (16:40~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (1A7-47, 1A7-49, 1A7-50)
- 1A7-47\* 速度定数行列縮約法を用いた反応経路自動探索の効率化: 多 成分連結反応への応用(北大院総化)○住谷陽輔・武次徹也・前田
- 1A7-49 高エネルギー貯蔵新型炭素 Prism-C16 分解・生成過程の自動探 索(東北大院理)○大野公
- 1A7-50\* 一般化超球面探索法に乗数法を用いた二酸化炭素の結晶構造探

索(和歌山大院システム工)○高田谷吉智・山門英雄・大野公一

#### 3月17日午後

#### 電子状態

座長 河東田 道夫 (13:10~14:00)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2A7-26, 2A7-27, 2A7-28, 2A7-29, 2A7-30)
- **2A7-26** 金属- $La_2O_3$ 表面における CO 酸化反応の理論的研究(東大工) ○岩田理比等・牛山 浩・山下晃-
- 2A7-27 多原子分子の陽電子親和力に対する H/D 同位体効果の理論的 解析(横市大院生命ナノ)○浦川海尋・北 幸海・立川仁典 2A7-28 ニッケル水酸化物の電子状態計算(理研情報基盤センター・理
- 研 RINC・東工大院生命理工)○坂本裕紀・中村振一郎
- 2A7-29 有機薄膜太陽電池の電荷移動状態解析に対する密度汎関数パラ メータの最適化(東大工)○寺尾仁志・藤井幹也・山下晃-
- 2A7-30 ケギン型ポリタングステン酸イオンにおける多電子移動の量子 化学的研究:酸化還元電位と $\mu_4$ -O-W の結合原子価の関係(神戸大院 理・理研 AICS) ○高崎亜希・枝 和男・大堺利行・中嶋隆人

#### シミュレーション

座長 奥村 光隆 (14:10~15:10)

- 14:00~14:10 (2A7-32, 2A7-34, 2A7-36, 2A7-37)
- 2A7-32\* An active site opening mechanism in ion pair of (pyridylamide)Hf(IV) catalyst: An associative mechanism (Grad. Sch. Info. Sci., Nagoya Univ.) OMATSUMOTO, Kentaro; KARAKKADPARAMBIL SANKARAN, Sandhya; TAKAYANAGI, Masayoshi; KOGA, Nobuaki; NAGAOKA, Masataka
- 2A7-34\* Linear-scaling quantum mechanical molecular dynamics simulations with divide-and-conquer density-functional tight-binding method (RISE, Waseda Univ.) ONISHIMURA, Yoshifumi; SAKTI, Aditya Wibawa; NAKAI. Hiromi
- **2A7-36** K イオンのグラファイトへの挿入過程における理論的研究(東大工)○平井悠登・山下晃一
- 2A7-37 量子化学計算による Si の塩化反応の反応機構の解析 (早大創 造理工) ○藤村祥貴・国吉ニルソン

座長 立川 仁典 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (2A7-39, 2A7-40, 2A7-41, 2A7-42, 2A7-43, 2A7-44)
- **2A7-39** 固液界面における分子吸着の分子動力学シミュレーションによ
- る解析(阪大院基礎工) 〇中久木一平・石塚良介・松林伸幸 2A7-40 アンブレラ積分を利用した自動自由エネルギー反応経路サンプ リング(阪大院理) 〇満田祐樹・山中秀介・川上貴資・奥村光隆
- 2A7-41 MDシミュレーションを用いたタンパク質内部水のエネルギー解析 (阪大院基礎工) ○前田 柊・山守 優・石塚良介・松林伸幸

#### バイオ

- **2A7-42** MD シミュレーションによる抗 HIV 中和抗体 PG16 の CDR-H3 における構造揺らぎの解析 (広島市大院情報科学) ○桐林 遼・近藤 寛子・黒田大祐・齋藤 徹・香田次郎・釘宮章光・中野靖久・鷹野
- 2A7-43 タンパク質構造形成において相互作用因子が果たす役割の相関 解析 (阪大院基礎工) ○徳永好彦・松林伸幸・石塚良介・山守 優
- 2A7-44 分子動力学計算による抗原抗体複合体の形成過程の研究(東大 先端研セ)○山下雄史・高松佑一郎

#### 材料

座長 松林 伸幸 (16:30~17:40)

- ※ PC 接続時間 16: 20~16: 30 (2A7-46, 2A7-47, 2A7-49, 2A7-50, 2A7-51)
- 2A7-46 カルバゾールデンドリマー分子集合体形成過程の分子動力学シ ミュレーション(理研 AICS)〇河東田道夫・田代基慶・今村 穣・中 嶋紗英・山本洋平・アルブレヒト 建・山元公寿
- **2A7-47\*** Creating a Technetium-like alloy by DOS engineering: A DFT study (IFRC, Kyushu Univ.) OXIE, Wei; ISHIMOTO, Takayoshi; KOYAMA, Michibisa
- 2A7-49 非フラーレンアクセプター有機薄膜太陽電池の軌道準位と電荷 移動状態に関する計算化学的研究(東大工)〇田中健斗・藤井幹也・ 山下晃-
- 2A7-50 ペロブスカイト太陽電池における有機カチオンの回転運動に関 する理論的研究(首都大院理工)○菅野翔平・今村 穣・佐伯昭紀・ 波田雅彦
- 2A7-51\* 計算科学を用いた有機薄膜太陽電池の新規材料の探索(首都大 院理工)○今村 穣・田代基慶・河東田道夫・波田雅彦

### A8 会場

#### 第4校舎(A棟)J424

#### 触媒

#### 3月16日午後

座長 山本 旭 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1A8-26, 1A8-27, 1A8-28, 1A8-30, 1A8-31)
- 1A8-26 レゾルシノール樹脂を光触媒とする高効率過酸化水素合成(阪大太陽エネ研セ)○森 進之助・小藤勇介・白石康浩・平井隆之 1A8-27 リンドープ窒化炭素光触媒による水と窒素からの可視光アンモ
- 1A8-27 リンドープ窒化炭素光触媒による水と窒素からの可視光アンモニア生成(阪大太陽エネ研セ・阪大院基礎工)○塩田眞五・平川裕章・白石康浩・平井隆之
- 1A8-28\* Sunlight-driven hydrogen peroxide production from water and dioxygen by carbon nitride-based photocatalysts (RCSE, Osaka Univ.)

  OKOFUJI, Yusuke; ISOBE, Yuki; OHKITA, Satoshi; SHIRAISHI, Yasuhiro; HIRAI, Takayuki
- 1A8-30 可視光応答型有機基修飾酸化チタン光触媒による スチレンオキシドの脱酸素反応 (近畿大理工) ○武久昂憲・田中淳皓・橋本圭司・古南 博
- 1A8-31 金属担持光触媒を用いた有機過酸化物生成(東理大理工)○岩崎耕大・山口友一・近森紀営・寺島千晶・勝又健一・鈴木孝宗・酒井秀樹・藤嶋 昭・中田一弥

#### 座長 山﨑 鈴子 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1A8-33, 1A8-34, 1A8-35, 1A8-36, 1A8-37, 1A8-38)
- 1**A8-33** 銅プラズモニック光触媒による選択的酸化反応(近畿大理工) ○岡林浩希・田中淳皓・橋本圭司・古南 博
- 1A8-34 銀プラズモニック光触媒を用いるアルコールの選択酸化反応 (近畿大理工) ○永井 巧・田中淳皓・橋本圭司・古南 博
- 1A8-35 金ナノ粒子・酸化チタン-酸化銅クラスター系プラズモニック光 触媒の合成とソーラー物質変換反応への応用(近畿大院総理工・近畿 大有害処理)○明石 陵・納谷真一・多田弘明
- 1A8-36 Au(コア)-CdS(シェル)複合ナノ粒子担持多孔質酸化チタン薄膜の調製及び水素製造光電気化学セルへの応用(近畿大院総理工)○池田拓也・藤島武蔵・多田弘明
- 1A8-37 ZnGa<sub>2</sub>S<sub>4</sub>とハロゲン化銅 (I) との固溶体形成による新規水素生成光触媒の開発およびその光電気化学特性(東理大理)○内田 惇・髙山大鑑・岩瀬顕秀・工藤昭彦
- 1A8-38 金属硫化物光触媒を用いた水素生成における金属酸化物による 表面修飾効果 (東理大理) ○吉野隼矢・岩瀬顕秀・工藤昭彦

#### 座長 田中 淳皓 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1A8-40, 1A8-42, 1A8-44)
- **1A8-40\*** Photocatalytic Ammonia Production from Water and Nitrogen on Surface Oxygen Vacancies of Titanium Dioxide (RCSE, Osaka Univ.; Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○HIRAKAWA, Hiroaki; SHIRAISHI, Yasuhiro; HIRAI, Takayuki
- **1A8-42\*** Factors affecting the photocatalytic activity of chromium-ion-doped titanium dioxide under visible light irradiation (Grad. Sch. Sci. Eng., Yamaguchi Univ.) ○NISHIYAMA, Naoto; YAMAZAKI, Suzuko
- 1A8-44\* Mechanisms of photoinduced charge separation at alternate stacked structure of metal oxide nanosheets (Grad. Sch. Sci., Eng., Tokyo Tech.) ○KISHIMOTO, Fuminao; MOCHIZUKI, Dai; TSUBAKI, Shuntaro; WADA, Yuji

#### 3月17日午後

座長 東 正信 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2A8-26, 2A8-27, 2A8-28, 2A8-29, 2A8-30, 2A8-31)
- 2A8-26 SrTiO<sub>3</sub>:La,Rh 及び Ta<sub>3</sub>N<sub>5</sub>からなる光触媒シートの水分解活性に 対する裏面導電材料の影響の検討(東大院工)○浅村竹彦・王 謙・ 久富隆史・嶺岸 耕・片山正士・堂免一成
- **2A8-27** Effect of annealing temperatures on the physical properties and photocatalytic activity of La<sub>5</sub>Ti<sub>2</sub>Cu(S<sub>1-x</sub>Se<sub>x</sub>)<sub>5</sub>O<sub>7</sub> (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○NANDY, Swarnava; HISATOMI, Takashi; MINEGISHI, Tsutomu; DOMEN, Kazunari
- 2A8-28 La<sub>2</sub>Ti<sub>2</sub>O<sub>7</sub>および LaTiO<sub>2</sub>N の水分解活性に対する AI ドーピング の効果の検討 (東大工) ○中西貴大・後藤陽介・高田 剛・久富隆 史・片山正士・嶺岸 耕・堂免一成
- 2A8-29 Sr<sub>2</sub>Ta<sub>2</sub>O<sub>7</sub>及び SrTaO<sub>2</sub>N の水分解活性に対する Al ドーピングの 効果(東大工)○内藤 玲・久富隆史・後藤陽介・高田 剛・嶺岸 耕・片山正士・堂免一成
- 2A8-30 フラックス法による Al ドープ SrTiO<sub>3</sub>水分解光触媒の高活性化 (東大) ○後藤陽介・ワン チェン・久富隆史・石切山巧樹・酒多喜 久・片山正士・高田 剛・嶺岸 耕・山田太郎・堂免一成
- 2A8-31 Fe-Cr 複合酸化物ナノ粒子を用いた水の酸化反応(東工大理)

○金澤知器・前田和彦

座長 吉田 真明 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2A8-33, 2A8-34, 2A8-35, 2A8-36, 2A8-37, 2A8-38)
- **2A8-33** 光触媒材料 SrTiO₃における助触媒効果に関する理論的研究(東大工)○津田昌俊・山下晃一
- 2A8-34 Ta 系ペロブスカイト型酸窒化物光触媒の水分解活性に対する 表面修飾の効果(東大院工)○岡本寛也・小寺正徳・久富隆史・高田 剛・片山正士・嶺岸 耕・堂免一成
- **2A8-35** LaMg<sub>1/3</sub>Nb<sub>2/3</sub>O<sub>2</sub>N の合成条件と水分解活性の検討(東大院工) ○石塚大策・久富隆史・高田 剛・片山正士・嶺岸 耕・堂免一成 **2A8-36** LaTiO<sub>2</sub>N を用いた光触媒シートの水分解活性の向上に向けた
- 2A8-36 LaTiO<sub>2</sub>Nを用いた光触媒シートの水分解活性の向上に向けたシート作製法の検討(東大院工)○山本貴博・王 謙・久富隆史・片山正士・婦島 誰・貴色一成
- 山正士・嶺岸 耕・堂免一成 **2A8-37** 窒素/フッ素共ドープによるルチル型酸化チタンの可視光応答 化(東工大理)○三好亮暢・前田和彦
- 2A8-38 La<sub>0.5</sub>Sr<sub>0.5</sub>Ta<sub>0.5</sub>Ti<sub>0.5</sub>O<sub>2</sub>N 光触媒合成における前駆体調製法の検討 (東北大多元研) ○永井 惇・加藤英樹・小林 亮・垣花眞人

#### 座長 前田 和彦 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15: 20~15: 30 (2A8-40, 2A8-41, 2A8-42, 2A8-43, 2A8-44, 2A8-45)
- 2A8-40 表面修飾により安定化した金属硫化物光触媒を水素生成系とする Z スキーム型可視光水分解(京大工)○松岡 輝・東 正信・冨田 修・阿部 竜
- 2A8-41 遷移金属置換型ポリオキソメタレートをレドックスとして用いる二段階励起型水分解系の開発(京大工)○内藤大樹・冨田 修・東正信・阿部 竜
- 2A8-42 層状ビスマス系酸ハロゲン化物を酸素生成用光触媒とする二段 階励起型水分解(京大院工)○鈴木 肇・国奥広伸・東 正信・阿部 竜
- 2A8-43 スプレードライ法を用いた Rh ドープ SrTiO<sub>3</sub>の合成(東北大多元研)○増山貴裕・加藤英樹・小林 亮・岩瀬顕秀・工藤昭彦・垣花 直人
- 2A8-44 種々の元素を置換した Ba₂In₂O₅の光触媒特性(東理大理)○中川馨太・岩瀬顕秀・高山大鑑・渡邊健太・工藤昭彦
- 2A8-45 トンネル構造を有する金属酸化物に対する溶融塩処理による Ag(I)または Cu(I)を置換した新規酸化物光触媒の開発(東理大理)○渡 邊健太・岩瀬顕秀・工藤昭彦

#### 座長 岩瀬 顕秀 (16:40~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2A8-47, 2A8-48, 2A8-49, 2A8-50, 2A8-51, 2A8-52)
- 2A8-47 チタン酸塩に酸化コバルトを修飾した光触媒による可視光照射下での水の酸化反応(東工大理)○岡崎めぐみ・前田和彦
- 2A8-48 酸化コバルト担持酸化チタン電極の光電気化学特性(東工大理)○田中秀幸・前田和彦
- 2A8-49 架橋化蛋白質結晶の内部空間を利用した可視光応答型水素発生 触媒系の構築 (阪市大院エ・東工大生命理工) ○高橋 光・下位卓 也・安部 聡・上野隆史・山田裕介
- 2A8-50 アルカリ金属イオン添加水熱反応による高活性酸素生成用 WO₃光触媒粒子の合成(京大工)○小川幹太・冨田 修・東 正信・ 阿部 竜
- 2A8-51 酸化チタンナノロッドを用いた水からの酸素発生への影響因子 (山口大理) ○山﨑友香理・阿左美圭佑・加藤隆二・山﨑鈴子
- 2A8-52 One-pot synthesis of TiO₂/graphene nanocomposite for visible light photocatalysis based on chemical exfoliation method (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○TON, Nhan Nu Thanh; TRINH, Dai Xuan; KATOU, Kouichirou; IKENAGA, Takuma; TANIIKE, Toshiaki

#### 3月18日午前

座長 嶺岸 耕 (9:50~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:40~9:50 (3A8-06, 3A8-08, 3A8-09, 3A8-10, 3A8-11)
- **3A8-06\*** Mechanistic Analysis of Electrocatalytic Water Oxidation by Monodisperse 10-nm-Sized Mn Oxide Nanoparticles (RIKEN CSRS) ○HAYASHI, Toru; JIN, Kyoungsuk; SEO, Hongmin; BONNET-MERCIER, Nadège; HASHIMOTO, Kazuhito; NAM, Ki Tae; NAKAMURA, Ryuhei
- 3A8-08 オペランド軟 X 線吸収分光法によるコバルト触媒の観測 (慶大理工) ○吉田真明・光富耀介・長坂将成・湯沢勇人・小杉信博・近藤 寛
- 3A8-09 顕微過渡吸収法による光触媒 BiVO₄単結晶中のキャリアダイナ ミクス(京大院理・東理大理)○武田惇弘・則岡慎平・杉本敏樹・渡 邊一也・工藤昭彦・松本吉泰
- 3A8-10 光触媒担持多孔質シリカガラス管の水浄化性能における溶存イ オンの影響 (KAST 光触媒 G) ○林 美緒・落合 剛・田子祥子・俵 山博匡・細谷俊史・藤嶋 昭
- 3A8-11 チタニアとセルロース膜を用いた光化学電池の特性(信州大院工)滝沢勇樹○錦織広昌

座長 寺村 謙太郎 (11:00~12:00)

※ PC 接続時間 10:50~11:00 (3A8-13, 3A8-14, 3A8-15, 3A8-16,

3A8-17, 3A8-18)

- 3A8-13 両極に光触媒を用いる太陽電池で3 V の高電圧を生ずる電子移 行過程の最適化(千葉大院理)○吉羽真緒・丹波雅之・小島 隆・泉
- 3A8-14 シリコンナノワイヤを用いた可視光応答型光電極の開発と二酸 化炭素還元系の構築 (阪府大院工) ○立花美佳・宮崎奎祐・堀内 **悠・松岡雅也**
- 3A8-15 Photoelectrochemical water splitting using cadmium telluride photoelectrodes (Fac. Eng., The Univ. of Tokyo) OSU, Jin; MINEGISHI, Tsutomu: DOMEN. Kazunari
- 3A8-16 カーボンナノチューブ 基板 を用いた水分解用 Ta,N,薄膜光ア ノードの開発 (東大) ○赤木大二郎・久富隆史・佐々木 豊・青井慈 喜・片山正士・嶺岸 耕・野田 優・堂免一成
- **3A8−17** 多源蒸着法による La<sub>5</sub>Ti<sub>2</sub>CuS<sub>5</sub>O<sub>7</sub>薄膜作製の検討(東大工)○今 井康介・大西 厚・兼古寛之・久富隆史・片山正士・嶺岸 耕・堂免
- 3A8-18 カチオンドーピングによる可視光水分解用 Nb 系酸窒化物光ア ノードの高効率化(京大工)○岩井喬史・東 正信・冨田 修・阿部

#### 3月18日午後

座長 久富 隆史(13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (3A8-26, 3A8-27, 3A8-28, 3A8-29, 3A8-30, 3A8-31)
- **3A8-26** フラックス法により合成した  $A_2KTa_5O_{15}$  (A = Sr, Ba) を用いた -酸化炭素の光還元(京大院工・京大 ESICB)○吉澤澄香・寺村謙太 郎・朝倉博行・細川三郎・田中庸裕
- 3A8-27 Evaluation of reaction intermediate species for the photocatalytic conversion of CO2 by H2O over Ag/SrNb2O6 (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OPANG, Rui; TERAMURA, Kentaro; ASAKURA, Hiroyuki; HOSOKAWA, Saburo; TANAKA, Tsunehiro
- 3A8-28 水熱合成法により希土類を修飾した Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub>を用いた水を電子源 とする CO<sub>2</sub>の光還元 (京大院工・京大 ESICB) ○中谷優斗・田中庸 裕・寺村謙太郎・細川三郎・朝倉博行
- **3A8-29** Rh<sup>3+</sup>を置換固溶した Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub>光触媒を用いた水を電子源とする CO₂の光還元(京大院工・京大 ESICB)○吉川聡一・寺村謙太郎・朝 倉博行・細川三郎・田中庸裕
- 3A8-30 各種の層状複水酸化物 (LDH) を修飾した酸化ガリウム光触媒 を用いた水を電子源とする二酸化炭素の光還元(京大院工・京大 ESICB)〇木寺翔太郎・寺村謙太郎・朝倉博行・細川三郎・田中庸裕
- **3A8-31** Ag/ZnGa<sub>2</sub>O<sub>4</sub>/Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub>上での CO<sub>2</sub>光還元における反応中間体の検 討(京大院工・京大 ESICB) ○堀 和貴・寺尾陽介・寺村謙太郎・朝 倉博行・細川三郎・田中庸裕

座長 加藤 英樹 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (3A8-33, 3A8-35, 3A8-37)
- **3A8-33\*** Development of Metal Oxide Photocatalysts with Wide Band Gaps for Highly Selective CO2 Reduction Using Water as an Electron Donor (Fac. Sci., TUS) OTAKAYAMA, Tomoaki; IWASE, Akihide; KUDO, Akihiko
- **3A8-35\*** Enhancement of CO evolution by praseodymium-modifed Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub> for the photocatalytic conversion of CO2 by H2O (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OHUANG, Zeai; TERAMURA, Kentaro; ASAKURA, Hiroyuki; HOSOKAWA, Saburo; TANAKA, Tsunehiro
- 3A8-37\* Visible-light-driven photocatalytic CO2 reduction reaction using hybrid with an organic semiconductor and a Ru(II) binuclear complex (Sch. Sci., Tokyo Tech.) OKURIKI, Ryo; YAMAKATA, Akira; ISHITANI, Osamu; MAEDA, Kazuhiko

座長 堀内 悠 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (3A8-40, 3A8-41, 3A8-42, 3A8-43, 3A8-44, 3A8-45)
- **3A8-40** Ru(II)-Re(I)二核錯体と TiO<sub>2</sub>/C<sub>3</sub>N<sub>4</sub>からなるハイブリッド光触媒 を用いた可視光駆動 CO₂還元 (東工大理) ○和田啓佑・石谷 治・前
- 3A8-41 可視光に応答して CO2還元反応を駆動する Ru(II)二核錯体担持 Ta<sub>3</sub>N<sub>5</sub>/SiO<sub>2</sub>光触媒の調製条件の検討(東工大理)〇村岡兼通・石谷 治·前田和彦
- 3A8-42 0.40 MPa での層状複水酸化物を使った二酸化炭素からメタノ、 ルへの選択光還元 (千葉大理) ○宮野雅也・張 宏偉・吉羽真緒・泉
- 3A8-43 0.80 MPa までの CO<sub>2</sub>光燃料化で水が水素より高反応性なのはなぜか? (千葉大院理) ○張 宏偉・宮野雅也・吉羽真緒・泉 康雄
- **3A8-44** Photocatalytic reduction of CO<sub>2</sub> using H<sub>2</sub>O as an electron donor over Ag-modified calcium titanate (Grad. Sch. Human and Environ, Stud., Kyoto Univ.) OANZAI, Akihiko; FUKUO, Naoto; YAMAMOTO, Akira: YOSHIDA, Hisao
- **3A8-45** Photocatalytic methane dry reforming over metal loaded gallium oxide (Grad. Sch. Human and Environ. Stud., Kyoto Univ.) OITO, Yoji; YAMAMOTO, Akira; YOSHIDA, Hisao

座長 白石 康浩 (16:40~17:10)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (3A8-47, 3A8-48, 3A8-49)
- 3A8-47 芳香族炭化水素から  $\mathrm{Nb_2O_5}$ への電荷移動を利用した可視光選択 光酸化(京大院工・京大 ESICB)○村上和歩・玉井和樹・細川三郎・

朝倉博行・寺村謙太郎・田中庸裕

- 3A8-48 酸化チタン光触媒によるシクロヘキサンとベンゼンの直接クロ スカップリング (京大院人環) ○尾原禎幸・山本 旭・吉田寿雄
- 3A8-49 Direct cross-coupling between cyclohexane and heteroaromatic compounds over titanium oxide photocatalyst (Fac. Integrated Human Studies, Kyoto Univ.) ONANIWA, Shimpei; OHARA, Tomoyuki; YAMAMOTO, Akira; YOSHIDA. Hisao

座長 櫻井 英博 (17:20~18:10)

- ※ PC 接続時間 17:10~17:20 (3A8-51, 3A8-52, 3A8-53, 3A8-54, 3A8-55)
- 3A8-51 環状パラジウム触媒を用いるクロスカップリング反応:環状構 造の効果(東工大物質理工)○水野舜也・曽川洋光・青木大輔・山本 浩司・高田十志和
- 3A8-52 高分子担持型環状パラジウム触媒の合成(東工大物質理工) ○行木 陸・山本浩司・曽川洋光・高田十志和
- 3A8-53 分子状酸素を酸化剤に用いたカテコール類と活性メチレン化合 物の酸化的クロスカップリング反応を促進する固定化金属触媒の開発 (阪大基礎工) ○山本昌信・前野 禅・満留敬人・水垣共雄・實川浩
- 3A8-54 Design of Pd@Graphene Oxide Framework nanocatalysts for Suzuki-Miyaura Cross-Coupling Reactions (Sch. Mat. Sci., JAIST) OTRAN, Thuy Phuong Nhat; THAKUR, Ashutosh; TANIIKE, Toshiaki
- 3A8-55 チタニア表面固定化 Ag 触媒を用いた CO2による末端アルキン の直接カルボキシル化 (京大院工・京大 ESICB) ○牛尾友哉・寺村謙 太郎・朝倉博行・細川三郎・田中庸裕

座長 本倉 健 (18:20~18:50)

- 18:10~18:20 (3A8-57, 3A8-58, 3A8-59)
- 3A8-57 Cycloaddition of Carbon Dioxide and Epoxides using TRIS and Halides as Dual Catalyst System (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OSARI, Laila Ambar; SASAKI, Takehiko
- 3A8-58 プロトン交換型モンモリロナイト触媒を用いたポリエーテルの 解重合によるグリコールジエステル合成反応(阪大院基礎工)○御堂 河内 薫・前野 禅・満留敬人・水垣共雄・實川浩一郎
- 3A8-59 系中で合成されるビスマスナノ粒子を用いるチオールの酸化反 応(山形大院理工)○星 祐喜・松村吉将・落合文吾

#### 3月19日午前

座長 一國 伸之 (9:00~9:40)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4A8-01, 4A8-02, 4A8-03, 4A8-04) **4A8-01** 固体酸化物形燃料電池の  $\mathrm{La_{1-x}Sr_xCoO_3}$ カソードの表面に吸着し た分子状および原子状吸着酸素の TPD による研究(福岡大工)〇樋口 佳佑・杉山裕美・久保田 純
- 4A8-02 アンモニア酸化分解の常温駆動に用いる担持ルテニウム触媒の 担体がアンモニアの吸着特性、吸着熱に与える影響(大分大院工・京大 ESICB・大分大工)○田崎 凌・松本 賢・佐藤勝俊・永岡勝俊
- 4A8-03 NiO/Au コアシェル触媒の電子状態に関する理論計算による研 究(阪大院理)○林 亮秀・安渡佳典・多田幸平・古賀裕明・川上貴 資・山中秀介・奥村光隆
- 4A8-04 金ナノ粒子触媒による1,3,5,7-テトラメチルシクロテトラシロ キサン化学気相重合反応を利用した SiO<sub>2</sub>超薄膜形成(近畿大理工) ○秋田敦宣・藤原啓伍・藤島武蔵・多田弘明

座長 蒲池 高志 (9:50~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:40~9:50 (4A8-06, 4A8-07, 4A8-09, 4A8-10,
- 4A8-06 Pt(111)表面による CO 酸化に対する反応経路ネットワークとそ の解析(北大理)○杉山佳奈美・高木牧人・斉田謙一郎・前田 理・
- **4A8-07\*** Theoretical Study of the Effect of SnO<sub>2</sub> on the Electronic Properties of Platinum Nanoparticles (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ORIVERA, David; ISHIMOTO, Takayoshi; KOYAMA, Michihisa
- 4A8-09 Ru-Fe ナノ合金アンモニア合成触媒の作製と触媒特性(九大院 理)○東﨑康太・貞清正彰・加藤健一・山内美穂
- 4A8-10 ポリマー固定化金ナノクラスター触媒における構造と活性相関 に対する理論的研究(阪大院理)○安渡佳典・林 亮秀・川上貴資・ 山中秀介·奥村光降
- 4A8-11 金属コロイドを前駆体とした担持 NiO ナノクラスターの構築と 構造解析(千葉大院工)○佐々木拓朗・一國伸之・原 孝佳・島津省

座長 喜多 祐介 (11:00~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (4A8-13, 4A8-14)
- 4A8-13 アルコキシド保護 Co コロイドを前駆体に用いた酸化コバルト ナノクラスター触媒の調製とベンジルアルコール選択酸化反応への応 用(千葉大院工)〇佐々木直人・一國伸之・原 孝佳・島津省吾
- **4A8-14\***  $CeO_2$  触媒によるアミドのエステル化に関する理論的研究(九 大先導研・北大触媒科学研) 〇蒲池高志・森田能次・今 健一・鳥屋 尾隆・清水研一・吉澤一成

座長 三浦 大樹 (11:40~12:40)

※ PC 接続時間 11:30~11:40 (4A8-17, 4A8-18, 4A8-19, 4A8-21)

4A8-17 メソポーラスシリカ固定化 Pd 錯体の協奏的触媒作用による高

- 効率アリル化反応 (東工大物質理工) 本倉 健〇池田まりか・南保雅 プ・田 肝帝・中島清降
- 4A8-18 シリカ表面への Rh 錯体と第三級アミンの同時固定によるヒド ロシリル化反応における協奏的触媒作用 (東工大物質理工) 本倉 健○前田恭吾・田 肝帝
- **4A8-19\*** Development of Supported Ruthenium Catalysts for Green One-pot Transformation of Phenol Derivatives to Biphenols (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OMAENO, Zen; MITSUDOME, Takato; MIZUGAKI, Tomoo; JITSUKAWA, Koichiro
- 4A8-21\* Mechanistic Studies on Biomass Conversion to Five-membered Lactone Based on Computational and Experimental Analysis (Interdisciplinary Grad. Sch. Sci. and Eng., Tokyo Tech.) OYAMAGUCHI, Sho; DEGUCHI, Hikaru; KAWAUCHI, Susumu; MOTOKURA, Ken; MIYAJI, Akimitsu; BABA, Toshihide

#### **A9** 会場

#### 第4校舎(A棟)J425

#### 触媒

#### 3月16日午後

座長 田村 正純 (13:10~14:00)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1A9-26, 1A9-27, 1A9-28, 1A9-29) **1A9-26** V-Co 複合酸化物触媒を用いる1-ブテンの酸化的脱水素反応に 及ぼす Mg の添加効果 (関西大環境都市工) 〇畑山順介・福 康二 郎・池永直樹
- 1A9-27 担持 Pt-Sn 合金触媒による n-ブタンの脱水素反応(首都大都市 環境・京大触媒電池・首都大水素社会構築セ)○大久保智世・Deng Lidan·三浦大樹·宍戸哲也
- 1A9-28 助触媒担持光触媒によるフェノール類の還元機構の解析(近畿 大理工) ○木下敦文・中西康介・藤田修右・田中淳皓・橋本圭司・古 南博
- **1A9-29\*** Novel ester metathesis reaction catalyzed by organometallic ruthenium complexes (OIST) OKHASKIN, Eugene

座長 小笠原 義之 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1A9-32, 1A9-33, 1A9-34, 1A9-35, 1A9-37)
- 1A9-32 ジメチルカーボネートの水素化によるメタノール合成用 Cu 触 媒の開発(東北大工)○芳賀美祐・田村正純・北中孝尚・中川善直・ 富重圭一
- **1A9-33** Fe カチオン修飾 Ir/MgO 触媒を用いた  $\alpha$  ,  $\beta$  -不飽和ケトンから α,β-不飽和アルコールへの選択的水素化反応(東北大院工)○押野輝 久・米沢 大・田村正純・中川善直・冨重圭一
- 1A9-34 貴金属触媒を用いた 2-メトキシシクロヘキサノンの脱水素脱メ タノール反応(東北大工)○宮川あかり・中川善直・田村正純・冨重
- 1A9-35\* カルボニル化合物の還元的アミノ化反応による一級アミン合成 (東工大応セラ研) ○駒野谷 将・杵村峻志・喜多祐介・鎌田慶吾・ 原 亨和
- 1A9-37 CO をプローブ分子として用いた赤外吸収分光法による固体酸 化物形燃料電池の Ni アノードと電解質の相互作用(福岡大工)○今村 佳奈子・杉山裕美・久保田 純

座長 原 孝佳 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1A9-39, 1A9-40, 1A9-41, 1A9-42, 1A9-43, 1A9-44)
- 1A9-39 金属細線電極式大気圧非平衡プラズマによるアンモニアの分解 (中大研究開発機構) ○秋山眞緒・相原啓吾・田中大士・出口 隆・ 岩本正和
- 1A9-40 大気圧非平衡プラズマ法アンモニア合成における金属酸化物の 共存効果(中大研究開発機構)○橋本 龍・相原啓吾・田中大士・出 口 隆・岩本正和
- 1A9-41 大気圧非平衡プラズマ法アンモニア合成における金属担持 Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>の触媒活性(中大研究開発機構)○相原啓吾・橋本 龍・出口 隆・田中大十・岩本正和
- 1A9-42 PdAg 合金担持塩基性シリカ触媒によるギ酸と二酸化炭素の相 互変換反応(阪大院工)○増田晋也・森 浩亮・田中宏昌・吉澤一 成·山下弘巳
- 1A9-43 チタン酸ナノチューブ固定化 Ir イミノホスフィン錯体による CO₂からのギ酸生成反応 (阪大院工) ○藤江勇宜・桑原泰隆・山下弘
- 1A9-44 金属酸化物担持 Ru-BINAP 触媒によるオレフィンの不斉水素化 反応 (九大院理) ○生武侑也・中嶋 公・村山美乃・山本英治・本間 徹生・徳永 信

座長 森 浩亮 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1A9-46, 1A9-47, 1A9-48, 1A9-49, 1A9-50, 1A9-51)
- 1A9-46 Dehydrogenative Silylation of Ethanol over Immobilized Rhodium

- Complex Catalysts (Grad. Sch. Human and Environ. Stud., Kyoto Univ.) ONAKATANI, Kouhei; YAMAMOTO, Akira; YOSHIDA, Hisao
- 1A9-47 Effect of surface modification on the activity of supported gold catalyst for ethanol silvlation (Grad. Sch. Human and Environ. Stud., Kyoto Univ.) OHASEGAWA, Ryuto: YAMAMOTO, Akira: YOSHIDA, Hisao
- 1A9-48 ハイドロキシアパタイト固定化 Pt-Mo 触媒を用いたバイオマス 由来カルボン酸からアルコールへの選択的水素化反応(阪大基礎工) ○新田晃大・東郷渓都・水垣共雄・前野 禅・満留敬人・實川浩一 郎・金田清臣
- 1A9-49 ルテニウム担持酸化セリウム触媒を用いた水素を還元剤とする レブリン酸の脱炭酸反応(阪大院基礎工)○水垣共雄・東郷渓都・前 野 禅・満留敬人・實川浩一郎・金田清臣
- **1A9-50** Selective hydrogenation of unsaturated carbonyls with iso-propanol using rare earth oxides (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.) ONATSIR, Taufik Abdillah; HARA, Takayoshi; ICHIKUNI, Nobuyuki; SHIMAZU, Shogo
- 1A9-51 金ナノ粒子触媒を用いたヒドロシランの高効率酸化と水素生成 反応への応用 (阪大基礎工) ○満留敬人・浦山鉄平・前野 禅・水垣 共雄・實川浩一郎・金田清臣

座長 山口 渉 (17:40~18:10)

- ※ PC 接続時間 17:30~17:40 (1A9-53, 1A9-54, 1A9-55)
  1A9-53 過酸化水素を用いたオレフィンの酸化開裂反応を指向した担持 タングステート触媒の開発(東大院工)○吉村 悠・小笠原義之・鈴
- 木康介・山口和也・水野哲孝 1A9-54 二酸化マンガン触媒による 5-ヒドロキシメチルフルフラールの 酸化反応機構の検討(東工大科学技術創成研究院)林 愛理・駒野谷 将○鎌田慶吾・原 亨和
- **1A9-55**  $\alpha$ -Mn<sub>2</sub>O<sub>3</sub>触媒への Fe 添加による炭素燃焼特性の向上とその要 因(阪大院工・京大 ESICB・JST さきがけ)○藤林祥大・桑原泰隆・ 森 浩亮・山下弘巳

#### 3月17日午後

座長 山口 和也 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間  $13:00\sim13:10$  (2A9-26, 2A9-27, 2A9-28, 2A9-29, 2A9-30)
- 2A9-26 ヘテロポリ酸を用いた触媒反応に対するマイクロ波周波数の効 果(東工大)○古澤康祐・早川翔悟・椿 俊太郎・米谷真人・鈴木榮 和田雄二
- 2A9-27 マイクロ波照射下における固体触媒のラマン分光法によるin situ観察(東工大物質理工)○松沢智輝・椿 俊太郎・米谷真人・鈴木 榮一・和田雄二
- 2A9-28 マイクロ波昭射下気固不均一系反応における固体粒子電磁場分 布および温度分布のシミュレーション解析(東工大院理工) 〇羽石直 人・椿 俊太郎・米谷真人・鈴木榮一・藤井 知・和田雄二 **2A9-29** マイクロ波照射を用いた金属酸化物触媒によるメタン転換反応
- (東工大物質理工) ○椿 俊太郎・阿部恵里子・羽石直人・米谷真 人・鈴木榮一・藤井 知・和田雄二
- 2A9-30\* Selective Oxidation of Benzene to phenol by Alkali- and Alkaline-Earth Metal/Zeolite Catalysts (Innovation Res. Ctr. for Feul Cells, The Univ. of Electro-Communications) OGHOSH, Shilpi; ACHARYYA, Shankha Shubhra; YOSHIDA, Yusuke; HIGASHI, Kotaro; KANEKO, Takuma; SASAKI, Takehiko; IWASAWA, Yasuhiro

座長 鎌田 慶吾 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間  $14:10\sim14:20$  (2A9-33, 2A9-35, 2A9-36, 2A9-37, 2A9-38)
- 2A9-33\* Ni-Mg-Al 層状複合水酸化物担持 Pd 触媒による高効率アクセプ ターレス脱水素芳香環形成反応 (東大院工) ○金 雄傑・山口和也・ 水野哲孝
- **2A9-35** OMS-2 担持金ナノ粒子触媒による酸素を酸化剤とした $\beta$ -ヘテ ロ原子置換飽和ケトンの α,β-脱水素反応(東大院工)○吉井大地・谷 田部孝文・金 雄傑・山口和也・水野哲孝
- 2A9-36 銅触媒によるアルコールを用いたアミドの酸化的アシル化反応 (東大院工)○片岡憲吾・金 雄傑・山口和也・水野哲孝
- 2A9-37 異種遷移金属を導入したナノマンガン酸化物触媒によるアルキ ルアレーンの酸素酸化 (東大院工) 〇中井 諭・植松 翼・宮本唯 未・山口和也・水野哲孝
- 2A9-38 ホランダイト型バナジウム酸化物を用いたスルホキシドの触媒 的還元 (東大院工) ○植松 翼・宮本唯未・山口和也・水野哲孝

座長 森 浩亮 (15:30~16:20)

- ※ PC 接続時間 15: 20~15: 30 (2A9-40, 2A9-41, 2A9-42, 2A9-44)
- 2A9-40 還元型酸化グラフェンをベースとした多機能触媒の創出(岡山 大RCIS) 〇森奥久実加・森本直樹・仁科勇太 **2A9-41** デンドリマーで精密集積された銅サブナノ粒子の合成と触媒的
- 酸化反応への応用(東工大化生研) ○園部量崇・田邊 真・山元公寿
- 2A9-42\* Synthesis of Diarylamines through Supported Gold-Palladium Nanoparticles-Catalyzed Acceptorless Dehydrogenative Aromatization (The Univ. of Tokyo) OTANIGUCHI, Kento; JIN, Xiongjie; YAMAGUCHI, Kazuya; NOZAKI, Kyoko; MIZUNO, Noritaka
- **2A9-44** 担持パラジウムナノ粒子触媒によるアンモニアのアリール化反 応(東大院工)○小泉 悠・谷口健人・金 雄傑・山口和也・水野哲 \*

座長 邨次 智 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16: 20~16: 30 (2A9-46, 2A9-47, 2A9-48, 2A9-49, 2A9-50, 2A9-51)
- 2A9-46 Catalytic cracking of squalene derived from algae-producing oil (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) OSHIRAISHI, Kazuma; KONDO, Takahiro; FUJITANI, Tadahiro; NAKAMURA, Junji **2A9-47** Ru/CaO-ZrO<sub>2</sub>を用いるアンモニア分解による水素製造に及ぼす
- K の添加効果 (関西大環境都市工) ○小川涼平・福 康二郎・池永直
- 2A9-48 Nd-Ni 系複合金属酸化物触媒を用いる酢酸の水蒸気改質による 水素製造 (関西大環境都市工) ○牧 智仁・福 康二郎・池永直樹 2A9-49 Cu系触媒と固体酸触媒によるジメチルエーテル水蒸気改質
- (首都大都市環境・京大触媒電池・首都大水素社会構築セ)○河合絵 梨佳・久保裕真・Deng Lidan・三浦大樹・宍戸哲也
- 2A9-50 Ru 系触媒を用いたエチルベンゼンの水素化分解反応によるト ルエンの選択的合成(東北大院工)○柳武 慎・中川善直・田村正
- 2A9-51 ゼオライト含有担持 PtNiMo 触媒によるオレイン酸メチルの環 化脱水素化分解 (三重大院工) ○石原 篤・筒居良平・橋本忠範・那

#### 3月18日午前

座長 鎌田 慶吾 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3A9-01, 3A9-02, 3A9-03, 3A9-04) **3A9-01** エタノールからブタジエンを合成するための TiO<sub>2</sub>-ZrO<sub>2</sub>系触媒 の開発(中大研究開発機構)○島野佳織・田中大士・岩本正和
- 3A9-02 Ni/SiO<sub>2</sub>-Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>触媒上でのエタノールからブタジエンへの転換反 応(中大研究開発機構)○福田拓磨・島野佳織・田中大士・岩本正和
- 3A9-03 酸化セリウム触媒と 2-シアノピリジンを用いたジオールと二酸 化炭素の直接共重合(東北大工)○助川友一・伊藤和貴・田村正純・ 中川善直・冨重圭一・杉本 裕
- 3A9-04 Young Scholar Lectures of CSJ Organic synthesis catalyzed by unique acid/base and redox properties of CeO2 (Grad. Sch. Eng., Tohoku Univ.: PRESTO, JST) OTAMURA, Masazumi

座長 内田 さやか (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3A9-08, 3A9-10, 3A9-11, 3A9-12, 3A9-13)
- 3A9-08\* 高密度リン酸修飾二酸化チタンによるグルコースからのヒドロ キシルメチルフルフラールの高効率合成(東工大応セラ研)○服部真 史・鎌田慶吾・原 亨和
- 3A9-10 二元機能リン酸セリウム触媒を用いた 5-ヒドロキシメチルフル フラールのアセタール化反応 (東工大物質理工) 〇金井俊祐・長原一 平・喜多祐介・鎌田慶吾・原 亨和 **3A9-11** WO<sub>3</sub>/Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>触媒によるグリセロール脱水反応 (首都大都市環
- 境・京大触媒電池・首都大水素社会構築セ)○浅妻克弥・三浦大樹・ 宍戸哲也
- 3A9-12 水中でのエステル加水分解反応に対する固体酸ゲル触媒の表面 官能基の影響(首都大都市環境・京大触媒電池・首都大水素社会構築 セ) 〇亀山周太郎・三浦大樹・宍戸哲也
- **3A9-13** Base Catalytic Activity of Hexatantalate (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; ESICB, Kyoto Univ.; CREST, JST) OSASAKI, Naoto; HAYASHI, Shun; YAMAZOE, Seiji; TSUKUDA, Tatsuya

座長 中川 善直 (11:20~12:10)

- 11:10~11:20 (3A9-15, 3A9-16, 3A9-17, 3A9-18) 3A9-15 アルキル鎖修飾した AI 系多孔性金属錯体の開発とその触媒特 性(阪府大院工)○帯刀賢太・堀内 悠・松岡雅也
- 3A9-16 熱分解による Ni-MOF からの Ni/carbon 触媒の開発とその特異 な触媒性能(阪大院工・京大 ESICB・JST さきがけ)○中塚和希・吉 井丈晴・桑原泰隆・森 浩亮・山下弘巳
- 3A9-17 メソポーラスイオン結晶を用いたフルクトースの 5-ヒドロキシ メチルフルフラール触媒変換(東大院総合)○山田 匠・内田さやか 3A9-18\* ルテニウム固定化メソポーラス有機シリカの酸素生成光触媒
- (豊田中研) ○脇 稔・前川佳史・稲垣伸二

#### 3月18日午後

座長 大山 順也 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3A9-27, 3A9-28, 3A9-30, 3A9-32) **3A9-27** アルミナに担持した酸化スズナノ粒子触媒上でのプロピレンを
- 還元剤とする NO 選択還元反応(名工大セラ研)○土井泰幸・太田祐 介 • 羽田政明
- 3A9-28\* ナノ XAFS-TEM/STEM-EDS 同視野測定法による燃料電池 MEA 内の合金カソード触媒層の劣化分布・因子の解明に関する研究 (電通大燃料電池イノベーション研究セ) 〇鷹尾 忍・関澤央輝・サ るエスケーガボー・金子拓真・東 晃太朗・趙 暁・吉田祐介・坂田智裕・山本 孝・宇留賀朋哉・岩澤康裕
- **3A9-30\*** ランタノイドにより促進される特異的な白金ナノ触媒の合成と 燃料電池カソード触媒への応用(電通大燃料電池イノベーション研究 セ)〇吉田祐介・趙 暁・サムェスケ ガボー・金子拓真・鷹尾 忍・東 晃太朗・関澤央輝・坂田智裕・宇留賀朋哉・岩澤康裕
- 3A9-32 低電子線照射量 TEM 法による連晶ゼオライトの構造解析(株 式会社東ソー分析センター 東京事業部) 〇中村和人・楢木祐介

座長 朝倉 博行 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間  $14:20\sim14:30$  (3A9-34, 3A9-35, 3A9-37)
- 3A9-34 シリカ担持 Pt 系触媒の CO 選択酸化活性の CO 濃度依存性(神 戸高専) 〇上垣直人・久貝潤一郎
- 3A9-35\* Theoretical study on conversion of methane to acetic acid and methanol by metal-MFI zeolite (IMCE, Kyushu Univ.) OMORITA, Yoshitsugu: KAMACHI, Takashi: YOSHIZAWA, Kazunari
- 3A9-37\* Automotive Three-Way Catalytic Reaction over Iron-Based Spinel-Type Oxide Catalysts (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OUEDA, Kakuya; OHYAMA, Junya; SATSUMA, Atsushi

座長 羽田 政明 (15:30~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (3A9-40, 3A9-41, 3A9-42) **3A9-40** 酸化雰囲気下における Cu-Ni 合金触媒の三元触媒反応活性(京
- 大工)〇小貫哲雄・朝倉博行・細川三郎・寺村謙太郎・田中庸裕 3A9-41  $SrFe_{1-x}Ti_xO_3$ 担持 Pd 触媒を用いた三元触媒反応(京大院工・京 大 ESICB) ○出水章登・別府孝介・細川三郎・朝倉博行・寺村謙太 郎・田中庸裕
- **3A9-42\*** Promoter effect of Pd species for oxygen storage capacity of Sr<sub>3</sub>Fe<sub>2</sub>O<sub>7</sub>. (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; ESICB, Kyoto Univ.) OBEPPU, Kosuke; HOSOKAWA, Saburo; ASAKURA, Hiroyuki; TERAMURA, Kentaro; TANAKA. Tsunehiro

座長 原 亨和 (16:20~17:00)

- 16:10~16:20 (3A9-45, 3A9-46) ※ PC 接続時間
- 3A9-45 遷移金属担持 MFI 型ゼオライトを触媒とするシランの脱水素 二量化反応(産総研触媒化学融合研セ)○石原吉満・濱田秀昭・中島 裕美子・佐藤一彦・島田 茂・内田 博・埜村清志
- 3A9-46 CSJ Award for Young Chemists Development of Solid Catalyst-Solid Substrate Reactions for Efficient Utilization of Biomass (Inst. for Cat., Hokkaido Univ.) OKOBAYASHI, Hirokazu

座長 満留 敬人 (17:10~18:10)

- ※ PC 接続時間  $17:00\sim17:10$  (3A9-50, 3A9-51, 3A9-52, 3A9-53, 3A9-55)
- 3A9-50 Size Controllable Gold Nanoparticles on Functionalized SBA-15 for Transfer Hydrogenation of Nitroarenes (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OKUSUMAWATI, Etty Nurlia; SASAKI, Takehiko
- 3A9-51 水酸化フラーレン保護金ナノ粒子の触媒活性評価 (阪大院工) ○佐藤 希・小久保 研・櫻井英博
- 3A9-52 ポリビニルピロリドン保護 Au/Pd 合金ナノ粒子触媒を用いた芳 香族塩化物の還元反応におけるサイズ効果(阪大院工)○毛利早智・ 想井芷博
- 3A9-53\* CO2 Reduction on Metallic Copper Cathode Modified by On-Surface
- Organic Networking (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.) ○KUME, Shoko **3A9-55** 白金/パラジウム合金ナノクラスターによる室温での芳香族化 合物の脱フッ素水素化反応に関する DFT 計算および塩基効果(阪大院 工)○野村圭吾・Dhital Raghu Nath・江原正博・櫻井英博

#### 3月19日午前

座長 宍戸 哲也 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4A9-01, 4A9-02, 4A9-03, 4A9-04, 4A9-05, 4A9-06)
- **4A9-01** モレキュラーインプリンティング Ru Porphyrin 触媒を用いたス テロイド類選択酸化(名大院理・名大物国研セ)〇馬場 寛・谷本達 哉・寺尾陽介・邨次 智・唯 美津木
- 4A9-02 Ru 錯体固定化アルカリ金属含有ナノ C<sub>3</sub>N<sub>4</sub>の開発と光触媒活性 の向上(阪大工)○辰巳大祐・森 浩亮・岩本智行・増井洋一・尾中 篤・山下弘巳
- **4A9-03** Co(salen)錯体を前駆体とするカーボン担持 Co 触媒の構造制御 とその触媒活性(阪大院工・京大 ESICB・JST さきがけ)○吉井丈 晴・中塚和希・桑原泰隆・森 浩亮・山下弘巳
- 4A9-04 金アミノ酸錯体を用いた活性炭への金ナノ粒子担持と構造解析 (九大院理) ○村山美乃・長谷川貴之・刀禰美沙紀・山本裕典・石田 玉青・本間徹生・山本英治・徳永 信 4A9-05 担持貴金属ナノ粒子を用いる芳香性および劣化臭硫黄化合物間
- の選択的吸着(九大理) ○木村萌水・村山美乃・山本英治・磯谷敦 子・藤井 力・徳永 信
- 4A9-06 コア-シェル型金属ナノ粒子の環境調和型一段階合成法の開発とその化学選択的還元反応における触媒作用(阪大基礎工)○満留敬 人・浦山鉄平・前野 禅・水垣共雄・實川浩一郎・金田清臣

座長 村山 美乃 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4A9-08, 4A9-10, 4A9-11)
- 4A9-08\* Amino Acid-aided Synthesis of High Surface Area Hexagonal SrMnO3 and its Aerobic Oxidation Catalysis (MSL, Tokyo Tech.; PRESTO, JST) OSUGAHARA, Kosei; KAMATA, Keigo; HARA, Michikazu
- 4A9-10 高い酸化還元能を有する新規 Ce-Cr-Rh 系複合酸化物の調製と アルコール選択酸化(名大院理)○永瀬晶子・黄 秀兵・横田元一・ 邨次 智・唯 美津木
- 4A9-11\* Photocatalytic activity enhancement of one-pot synthesized titania by facile non-thermal helium atmospheric plasma treatment (Grad Sch. Eng., KUT) ODURIYASART, Farkfun; OHTANI, Masataka; KOBIRO, Kazuya

### **B1**

#### 第4校舎(A棟)J441

### 物理化学一構造 3月16日午後

### 気相分光

座長 水瀬 賢太 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1B1-25, 1B1-27, 1B1-29)
- 1B1-25\* 含金属ラジカルのジェット分光 (広島市大院情報科学) ○福島 勝・石渡 孝
- 1B1-27\* Vibronic interactions in the nitrate free radical NO<sub>3</sub> (SOKENDAI) OHIROTA, Eizi
- **1B1-29\*** Decay dynamics from highly excited vibrational levels of the  $E \, 0_g^+$ (3P2) ion-pair state of I2 (Sch. Sci., Tokyo Tech.; Res. Inst. Sci. Technol., TUS; Grad. Sch. Chem. Sci. Technol., TUS) OHOSHINO, Shoma; ARAKI, Mitsunori; TSUKIYAMA, Koichi

#### 電子状態

座長 松本 剛昭 (14:10~15:00)

- 14:00~14:10 (1B1-32, 1B1-34, 1B1-35, 1B1-36) 1B1-32\* Real-Time Observation of Dynamic Screening and Large Polaron Formation in Lead Halide Perovskites (Department of Chemistry, Columbia University) OMIYATA, Kiyoshi; TRINH, Tuan M; JOSHI, Prakriti P; ZHU, Xiaoyang
- 1B1-34 炭素架橋オリゴパラフェニレンビニレン(COPV)の開殻性と三 次非線形光学物性の理論研究(阪大基礎工)〇西垣佑亮・松井啓史・ 辻 勇人・中野雅由
- 1B1-35 芳香族/反芳香族ポルフィリンの開殻性と第二超分極率につい ての理論研究(阪大基礎工)○藤吉純也・福田幸太郎・永海貴識・吉 田拓矢・忍久保 洋・北河康隆・中野雅由 1B1-36 para-アニリニルベンゾホスホールの励起状態ダイナミクスに対
- する温度効果 (新潟大院自然) 〇近 成彦・茂木祐太・俣野善博・蔡 佳容・三浦智明・生駒忠昭

#### 電子スペクトル

座長 枝元 一之 (15:10~15:50) 15:00~15:10 (1B1-38, 1B1-39)

- ※ PC 接続時間
- 1B1-38 ATR 遠紫外分光法を用いたアルカリ金属-PEG 錯体形成時によ る PEG 中の非共有電子軌道における変化の追跡(近畿大院総理工) ○上野那美・森澤勇介
- 1B1-39 若い世代の特別講演会 軟 X 線吸収分光法による液体と液液 界面の局所電子状態の解明(分子研光)○長坂将成

#### 3月17日午前

#### 赤外・ラマン

座長 井上 賢一 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間  $8:50\sim9:00$  (2B1-01, 2B1-02, 2B1-03, 2B1-04, 2B1-05, 2B1-06)
- 2B1-01 偏光ラマン分光法で測定した 10 種類のイオン液体中でのクロ ロホルムの回転緩和時間と溶液の構造(学習院大理) 〇稲岡 駿・岩
- 2B1-02 パーフルオロアルキル化合物が示す鎖長に依存する CF 伸縮振 動バンド特有のシフト(京大化研)○下赤卓史・園山正史・網井秀 樹・高木俊之・金森敏幸・長谷川 健
- 2B1-04 メタノールの OH 伸縮振動の基本音・倍音の振動数と吸収強度 の溶媒依存: CHCl3溶媒と CS2溶媒の比較(熊本高専, 城西理, 関学理 工) ○二見能資・尾崎 裕・尾崎幸洋 2B1-05 ベンゾフェノン誘導体のアニオン種の赤外吸収スペクトルの測
- 定と解析(青山学院大院理工)○下村温紗・岡島 元・坂本 章
- 2B1-06 ピコ秒時間分解ラマン分光法で測定した DPPC 二重膜中でのエ ネルギー移動過程-コレステロール添加の効果(学習院大理)○北村 捷・髙屋智久・岩田耕一

#### 座長 野嶋 優妃 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2BI-08, 2BI-09, 2BI-10, 2BI-11) **2B1-08** 電場変調赤外分光法を用いた 1,4・ジオキサン中の水の外部電場 誘起平衡変化の観測(関西学院大理工)○戸田尚吾・重藤真介
- 2B1-09 結晶性ポリグリコール酸の低波数振動モードと結晶格子の熱膨 張(阪大院理・関西学院大理工・神戸大院人間発達環境学・理研) ○山本茂樹・宮田真衣・佐藤春実・保科宏道・尾崎幸洋
- 2B1-10 フェムト秒ラマン誘起カー効果分光でみるリドカイン水溶液の 分子間ダイナミクス:濃度依存性(千葉大院融合)○城田秀明

2B1-11\* Near-infrared resonance Raman spectroscopy of electronic excited triphenylene (Coll. Sci. Eng., Aoyama Gakuin Univ.) OKAJIMA, Hajime; TAKATORI, Mika; SAKAMOTO, Akira

#### 生体関連分子

座長 藤澤 知績 (11:10~11:50)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (2BI-14, 2BI-15, 2BI-16, 2BI-17) **2BI-14** タンパク質内エネルギー移動の定量化に向けたアンチストーク
- スラマンスペクトルの温度依存性の観測(阪大理)○山下 聡・水野 操·水谷泰久
- 2B1-15 Spectral features of heme with higher symmetry in myoglobin (Sch. Sci., Osaka Univ.) OKAWARABATA, Momoko; MIZUNO, Misao; MIZUTANI, Yasuhisa
- 2B1-16 好熱菌由来光駆動プロトンポンプのサブユニット間相互作用: 発色団水素結合に及ぼす影響 (阪大理・阪大院理・岡山大院医歯薬) ○塩谷智巳・水野 操・塚本 卓・須藤雄気・水谷泰久
- 2B1-17 Optofluidic time-stretch quantitative phase microscopy of Euglena gracilis (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OGUO, Baoshan; LEI, Cheng; ITO, Takuro; YAXIAER, Yalikun; KOBAYASHI, Hirofumi; JIANG, Yiyue; TANAKA, Yo; OZEKI, Yasuyuki; GODA, Keisuke

#### 3月17日午後

座長 水谷 泰久 (13:20~14:00)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2B1-27, 2B1-28, 2B1-29)
- 2B1-27 カルシウム結合タンパク質のカルシウム結合部位合成ペプチド アナログの凝集-赤外分光法による解析 (医科歯科大) ○奈良雅之・森 井尚之・宮川拓也・田之倉 優
- **2B1-28** 紫外共鳴ラマン分光法を用いたシアノバクテリオクロム RcaE の光変換機構の解明(佐賀大院工)○渡邉亘平・小副川晋介・広瀬 侑・藤澤知績・池内昌彦・海野雅司
- 2B1-29\* Assignment of Raman Optical Activity Spectra of Photoactive Yellow Protein by Isotopic Labeling (Grad. Sch. Sci. Eng., Saga Univ.) OHARAGUCHI, Shojiro; SHINGAE, Takahito; KASAI, Noritaka; KUMAUCHI, Masato; FUJISAWA, Tomotsumi; HANAMOTO, Takeshi; HOFF, Wouter D.; UNNO, Masashi

#### 気相

座長 浦島 周平 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間  $14:00\sim14:10$  (2B1-32, 2B1-34, 2B1-35, 2B1-36, 2B1-37)
- 2B1-32\* Time-domain study on the structure and dynamics of the nitrogen dimer using a newly developed imaging technique (Sch. Sci., Tokyo Tech.) OMIZUSE, Kenta; SATO, Hikaru; ISHIKAWA, Haruki; OHSHIMA, Yasuhiro
- 次元相関赤外分光法によるピロールクラスターの振動バンド 2B1-34 の解析(静岡大院総)○手束惣一・松本剛昭
- **2B1-35** PhOH-Ar<sub>n</sub>(n = 0-3)クラスターの IR Dip スペクトルー構造と OH 伸縮振動数の関係−(東工大化生研)○小野愛真・宮崎充彦・藤井正
- 2B1-36 エレクトロスプレーイオン化・冷却イオントラップ法による プロトン付加ニコチン及びノルニコチンの気相分光 (東理大理)○寉 田知弥・石内俊一・Xantheas Sotiris・築山光一・藤井正明
- **2B1-37** イオン移動度質量分析法による酸化マグネシウムクラスターイ オンの構造に関する研究(東北大理) ○蛇口大揮・東 将平・森山遼 一・中野元善・大下慶次郎・美齊津文典

#### 液体界面

座長 城田 秀明 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間  $15:10\sim15:20$  (2B1-39, 2B1-40, 2B1-42, 2B1-43)
- 2B1-39 氷 Ih 単結晶表面のヘテロダイン検出和周波発生分光 (埼大 工)鈴木雄大・高橋実里○野嶋優妃・山口祥-
- 2B1-40\* Vibrational relaxation dynamics of free OH at the air/water interface revealed by time-resolved heterodyne-detected vibrational sum frequency generation spectroscopy (Molecular Spectroscopy Lab., RIKEN) OINOUE, Ken-ichi; NIHONYANAGI, Satoshi; TAHARA, Tahei
- 2B1-42 IV-SFG studies on the effect of zwitterion additive on the anodicstability of Lithium-ion battery (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OQI, Chengzi; MIWA, Yujiro; IWAHASHI, Takashi; YAMAGUCHI, Seitaro; FUJITA, Masahiro; OUCHI, Yukio
- 2B1-43\* Visualization of Energetically Isolated Water at Hydrophobic/Water Interface Revealed by 2D HD-VSFG Spectroscopy (Molecular Spectroscopy Lab., RIKEN) OMOHAMMED, Ahmed; INOUE, Ken-ichi; NIHONYANAGI, Satoshi; TAHARA, Tahei

座長 岩田 耕一 (16:30~17:30)

- 16:20~16:30 (2B1-46, 2B1-47, 2B1-49, 2B1-50) ※ PC 接続時間
- **2B1-46** 重水を含有した高分子ハイドロゲルにおける水の構造と脱水過 程(明大院理工)○渡邉哲平・綿野 仁・深澤倫子
- $\textbf{2B1-47}^{\color{red} *} \ \textbf{Structure of the topmost water at charged silica/aqueous interfaces}$ studied by heterodyne-detected vibrational sum frequency generation spectroscopy (Molecular Spectroscopy Lab., RIKEN) OURASHIMA, Shu-hei;

NIHONYANAGI, Satoshi; TAHARA, Tahei

- 2B1-49 IV-SFG 法を用いたイオン液体/Pt 電極界面構造の Li+添加効果 に関する研究 (II) (東工大物質理工) 三輪祐次郎○岩橋 崇・山縣雅 紀・石川正司・周 尉・大内幸雄
- 2B1-50\* 遠紫外分光法によるアルミナ表面上界面水分子の第一電子遷移 と水素結合の研究 (関西学院大理工) ○後藤剛喜・岸部航大・衣笠智 北・尾崎幸洋

International Symposium on Molecular Science - Physical Chemistry / Theoretical Chemistry, Chemoinformatics, Computational Chemistry - Cosponsored by Japan Society for Molecular Science 3月18日午前

(9:00~9:10)

**3B1-01** Opening Remarks (09:00~09:10)

Chair: Kandori, Hideki (9:10~10:30)

- **3B1-02** Keynote Lecture Binding, dynamics and function of membrane proteins by infrared spectroscopy (Universitat de Valencia) ○LORENZ-FONFRIA, Victor (09:10∼09:50)
- **3B1-06** Invited Lecture Nanoscale visualization of membrane proteins by high-speed atomic force microscopy (Kanazawa Univ.) ○Shibata, Mikihiro (09:50~10:10)
- 3B1-08 Invited Lecture Electrophysiological studies of voltage sensing proteins (Osaka Univ.) ○Kawanabe, Akira (10:10~10:30)

 $(10:30\sim10:40)$ 

**3B1-10** Computer Setting and Break (10:30~10:40)

Chair: Torii, Hajime (10:40~11:20)

**3B1-11** Keynote Lecture Confinement and crowding effects on Chromatins (DNAs): simulation studies using coarse-grained models (Ewha Womans Univ.) ○KIM, Jun Soo (10:40∼11:20)

Chair: Matubayasi, Nobuyuki (11:20~11:40)

**3B1-15** Invited Lecture Drug extrusion mechanism of the multidrug transporter AcrB studied by molecular dynamics simulation (RIKEN) ○MATSUNAGA, Yasuhiro (11:20∼11:40)

Chair: Sato, Hirofumi (11:40~12:00)

3B1-17 Invited Lecture Molecular dynamics simulations for creation and disruption of amyloid fibrils (Institute for Molecular Science)

OKUMURA, Hisashi (11:40~12:00)

#### 3月18日午後

Chair: KIM, Yousoo (13:00~13:40)

3B1-25 Keynote Lecture Towards controlling of Li<sub>2</sub>O<sub>2</sub> structures for improvement of charging overpotential in lithium-oxygen batteries (Korea Advanced Institute of Science and Technology) ○BYON, Hye Ryung (13:00 ~13:40)

Chair: Mizutani, Yasuhisa  $(13:40\sim14:20)$ 

- **3B1-29** Invited Lecture Reaction Mechamism at Interface in Electrochemical Energy Conversion (Ritsumeikan Univ.) ○ORIKASA, Yuki (13:40~14:00)
- **3B1-31** Invited Lecture In-situ observation of potential-dependent restructuring behavior of ionic liquid/electrode interfaces: A surface-enhanced infrared study (Nagoya Institute of Technology) ○MOTOBAYASHI, Kenta (14:00~14:20)

(14:20~14:30)

**3B1-33** Computer Setting and Break (14:20~14:30)

Chair: OUCHI, Yukio (14:30~15:50)

- **3B1-34** Keynote Lecture Structure, Solutes, and Surfaces in Ionic Liquids (University of Newcastle) ○Atkin, Rob (14:30∼15:10)
- **3B1-38** Invited Lecture Extremely biocompatible cellulose solvents What is the key structure of ionic liquids to satisfy both low toxicity and cellulose dissolution ability? (Kanazawa Univ.) ○Kuroda, Kosuke; Miyamura, Kyohei; Satria, Heri; Tsuge, Yota; Ninomiya, Kazuaki; Takahashi, Kenii (15:10∼15:30)
- 3B1-40 Invited Lecture Categorizing Molten Salt Complexes as Ionic Liquids and Their Applications to Battery Electrolytes (Yamaguchi Univ.)

  ○Ueno, Kazuhide (15:30~15:50)

(15:50~16:00)

**3B1-42** Computer Setting and Break (15:50~16:00)

Chair: Tsukuda, Tatsuya (16:00~17:20)

- **3B1-43** Keynote Lecture X-ray spectroscopy of metal nanoclusters and nanoparticles (Dalhousie University) ○Zhang, Peng (16:00∼16:40)
- **3B1-47** Invited Lecture Synthesis of Metal Encapsulating Silico-polyhe-

dron M@Si<sub>16</sub> based on Gas-phase Synthetic Approach (Keio Univ.) ○Tsunoyama, Hironori; Shibuta, Masahiro; Iwasa, Takeshi; Mizuhata, Yoshiyuki; Tokitoh, Norihiro; Nakajima, Atsushi (16:40~17:00)

3B1-49 Invited Lecture Synthesis and structural study of metal cluster compounds (Hokkaido Univ.) Oshichibu, Yukatsu (17:00~17:20)

 $(17:20\sim17:30)$ 

**3B1-51** Closing Remarks (17:20~17:30)

### 物理化学─構造 3月19日午前

#### 表面増強ラマン

座長 重藤 真介 (9:00~10:10)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4B1-01, 4B1-02, 4B1-03, 4B1-04, 4B1-05, 4B1-06)
- **4B1-01** Observation of surface enhanced Raman signals from adsorbates on gold nanoparticle aggregates in solution by impulsive stimulated Raman spectroscopy (Molecular Spectroscopy Lab., RIKEN) ○KUMAR, Pardeep; HASEGAWA, Kazuto; KURAMOCHI, Hikaru; TAKEUCHI, Satoshi; TAHARA, Tahei
- **4B1-02** 新規光物質相の電気化学*in-situ*表面増強ラマン分光評価の試み (北大院総化・北大院理) ○加藤郁也・南本大穂・村越 敬
- 4B1-03 SERS 明滅現象の二色同時動画撮影による研究(関西学院大理 エ)○北濱康孝・西山由美・尾崎幸洋
- 4B1-04 表面増強赤外吸収の増強機構と増強が起きる限界ナノ粒子サイズの検討(弘大教育)○島田 透・中嶋 洋・熊谷遊太・石郷侑太・ 津島将導・碇 亜紀彦・鈴木裕史
- **4B1-05** Structural effect of Au nanoparticles toward the optimization of Shell-isolated nanoparticle enhanced Raman spectroscopy (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○TANG, Yuansen; KUZUME, Akiyoshi; YAMAMOTO, Kimihisa
- **4B1-06\*** Effect of electrochemical doping on Raman spectra of graphene prepared on various substrates (Fac. Sci., Hokkaido Univ.) ○ZHOU, Ruifeng; MINAMIMOTO, Hiro; YASUDA, Satoshi; MURAKOSHI, Kei

#### 表面

座長 増田 茂 (10:20~11:20)

※ PC 接続時間 10:10~10:20 (4B1-09)

福日-09 学術賞受賞講演 電極界面に生じる電気二重層の局所解析手 法の開拓とイオン液体界面への応用 (阪大院基礎工) ○福井賢一

#### 3月19日午後

#### 表面(構造・ダイナミクス)

座長 青木 優 (13:00~13:50)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (4B1-25, 4B1-27, 4B1-28, 4B1-29)
- 4B1-25\* 走査型顕微 XAFS 法による Ce<sub>2</sub>Zr<sub>2</sub>O<sub>x</sub>触媒粒子内の酸素拡散様式 イメージング (名大院理) ○松井公佑・石黒 志・関澤央輝・宇留賀 朋哉・唯 美津木
- 4B1-27 走査型顕微 XAFS 分光法による酸化鉄結晶内の酸素吸蔵・放出 に伴う結晶相分布変化の可視化(名大理・JASRI)○鈴木陽也・松井 公佑・石黒 志・新田清文・関澤央輝・宇留賀朋哉・寺田靖子・唯 美津木
- 481-28 結像顕微 XAFS 法による樹状型 FeO<sub>x</sub>結晶粒子の化学状態イメージング (理化学研究所放射光化学総合研究センター・理研放射光科学総合研究セ・名大院理・名大物国研セ・電通大燃料電池イノベーション研究セ・JASRI) ○石黒 志・松井公祐・鈴木陽也・関澤央輝・宇留賀朋哉・唯 美津木
- 4B1-29 超音速分子線を用いた Cu 表面における CO₂と表面水素の反応 ダイナミクス解析(筑波大理工)○茂木智泰・古晒大絢・全 家美・ 近藤剛弘・中村潤児

#### 表面(電子状態)

座長 島田 透 (14:00~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (4B1-31, 4B1-32, 4B1-33, 4B1-34)
- 4B1-31 電子分光と第一原理計算によるペンタセン-Cu(111)界面の局所電子状態(東大院総合)梶本尚士○小板谷貴典・伊藤佑次朗・青木優・増田 茂
- 4B1-32 Au(111)基板上 Picene 薄膜の価電子構造(東大院総合)○樋口 貴史・鈴木 敦・伊藤佑次朗・小板谷貴典・青木 優・首藤健一・増 田 茂
- **4B1-33** Ag(100)上に合成した VO 薄膜の電子状態(立教大院理)○杉崎裕一・本山寛大・枝元一之
- 4B1-34 遠紫外-深紫外 SPR センサー開発に向けたアルミニウムの表面 プラズモン共鳴の特性評価(関西学院大理工)○渡利幸治・田邉一 郎・田中嘉人・後藤剛喜・居波 渉・川田善正・尾崎幸洋

#### 磁気共鳴 ESR

座長 三宅 祐輔 (14:50~15:40)

- ※ PC 接続時間  $14:40\sim14:50$  (4B1-36, 4B1-38, 4B1-39, 4B1-40) 4B1-36\* パルス ESR 技術を用いた分子スピン系の断熱的量子状態操作 (阪市大院理・国際トモグラフィーセンター) ○佐藤和信・山本
- 悟・中澤重顕・豊田和男・塩見大輔・Ivanov Konstantin・工位武治
- 4B1-38 マイクロ波フォトンとの強結合系スピンデバイスとなる直結開 設置換基を持つ安定ニトロキシド三重項分子の磁気テンソルと量子化 学計算(阪市大院理)○澤田 駿・中澤重顕・河盛萌子・杉崎研司・ 豊田和男・塩見大輔・佐藤和信・尾向宏介・古井孝宜・倉津将人・鈴 木修一・小嵜正敏・岡田惠次・工位武治
- 4B1-39 分子主軸座標系における単結晶 ESR 法を用いた大きなゼロ磁 場分裂定数を持つ高スピンレニウム(III,IV)二核錯体の磁気的性質(阪 市大院理)○山根健史・中川朋樹・佐藤和信・杉崎研司・神崎祐貴・ 豊田和男・塩見大輔・吉澤 真・田所 誠・工位武治
- 4B1-40 有機一次元細孔中のニトロニルニトロキシドおよびイミノニト ロキシドラジカルの分子配向と運動 (日大文理・日大文理自然研) ○小林広和・森 貴紀・森永裕佳・秋庭健人・岩堀史靖

#### 磁気共鳴 ESR, NMR

座長 佐藤 和信 (15:50~16:40)

- 15: 40~15: 50 (4B1-42, 4B1-43, 4B1-44, 4B1-45, ※ PC 接続時間 4B1-46)
- **4B1-42** π 共役を伸ばしたアントラセン-ラジカル連結系の励起状態ダ イナミクス (阪市大院理) ○加藤 賢・清水章皓・手木芳男
- **4B1-43** 平均ハミルトニアン理論を用いた時間分解 ESR スペクトルと 励起状態スピンダイナミックスシミュレーションの現状と問題点(阪 市大院理) ○毛木芳男
- 4B1-44 アセタール置換ジフェニルメタン誘導体の電解により生成した 安定なジカチオンラジカルの構造決定(京工繊院工芸)○三宅祐輔・村田直也・金折賢二・田嶋邦彦
- **4B1-45** NH<sub>4</sub>H<sub>2</sub>PO<sub>4</sub>のスピン-格子緩和に対するマジック角回転の効果 (産総研物質計測標準) ○林 繁信・治村圭子
- 4B1-46 固体 NMR によるプロトン伝導性ジホスホン酸イミダブリウム 結晶の局所構造解析(金沢大理工)○畝 亮太・不破寛規・大橋竜太 郎・井田朋智・水野元博

#### **B2** 会場

第4校舎(A棟)J442

### 物理化学一物性 3月16日午後

#### 雷導体

座長 御崎 洋二 (12:40~13:40)

- ※ PC 接続時間 12:30~12:40 (1B2-23, 1B2-26, 1B2-27, 1B2-28) 1B2-23 進歩賞受賞講演 プロトン・π電子授受能を活用した新規機
- 能性有機結晶の開発 (東大物性研) ○上田 顕
- 1B2-26 カテコール縮環型 TTF とアニル酸誘導体からなる新規水素結 合型電荷移動錯体の合成と構造、物性(東大物性研)○土居諒平・上 田 顕・熊井玲児・村上洋一・森 初果
- 1B2-27 水素結合型新奇 BTBT 系有機伝導体の構造と物性(東大物性 研)○東野寿樹・上田 顕・森 初果 1B2-28 水素結合型有機伝導体β-(H<sub>2</sub>Cat-Benzo-TTF)<sub>2</sub>CF<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>・H<sub>2</sub>O に
- おける電荷秩序と非線形伝導 (東大物性研) 〇寺師拓也・岸本幸樹・ 上田 顕・森 初果

### 座長 藤原 秀紀 (13:50~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:40~13:50 (1B2-30, 1B2-31, 1B2-33, 1B2-34, 1B2-35)
- 1B2-30 カテコール縮合 DT-TTF 導体の構造と物性(愛媛大院理工・東 大物性研・愛媛大 RU: PGeS)○城下雄亮・片山翔伍・白旗 崇・土居 諒平・上田 顕・森 初果・御崎洋二
- **1B2-31\***  $\kappa$  -(ET)<sub>2</sub>Cu[N(CN)<sub>2</sub>]I の伝導性・磁性における異常性(愛媛大院 理工) 〇山本 貴・中村祐介・内藤俊雄・松下幸一郎・中澤康浩・小
- **1B2-33** 一軸性歪み下における量子スピン液体  $\kappa$  -(ET)<sub>2</sub>Ag<sub>2</sub>(CN)<sub>3</sub>の伝導 度測定(京大院理)○留野慎也・前里光彦・平松孝章・吉田幸大・齋 藤軍治・北川 宏
- **1B2-34** 分子性導体  $\beta$  -[N(CH<sub>3</sub>)<sub>4</sub>][Pd(dmit)<sub>2</sub>]<sub>2</sub>の熱起電力とエネルギーバン ド(東工大物質理工)○清田泰裕・川本 正・森 健彦・加藤礼三
- **1B2-35** α'-α'-(BEDT-TTF)<sub>2</sub>(PO-CONH-*m*-C<sub>6</sub>H<sub>4</sub>SO<sub>3</sub>)・H<sub>2</sub>O における分 極アニオン層によるセルフドーピング(阪大院理・兵庫県大院物質 理) 〇圷 広樹・石原慧太・山田順一・中辻慎一・中澤康浩

- 座長 西川 浩之 (15:00~16:00) 14:50~15:00 (1B2-37, 1B2-40, 1B2-41, 1B2-42) ※ PC 接続時間
- 1B2-37 進歩賞受賞講演 有機-無機界面双極子の光制御法の確立と光 制御型分子デバイスの開発(分子研) ○須田理行
- 1B2-40 メトキシ基を有する金属ジチオレン錯体を基盤とした新規分子 性導体の合成、構造および物性 (東大物性研) ○横森 創・東野寿 樹・上田 顕・森 初果
- 1B2-41 含窒素複素環を置換した TTF 誘導体を用いた複合機能性物質 の開発 (阪府大理) ○山口美奈代・奥野凌太・藤原秀紀
- **1B2-42** 固相イオン交換を利用した[Ni(dmit)<sub>2</sub>]塩へのキャリアドーピン グの実現と電子状態評価 (広島大院理) 〇市橋克哉・西原禎文・今野 大輔・マリュニナ クセニヤ・井上克也・豊田和弘・芥川智行・中村 貴義

#### 座長 山本 貴 (16:10~17:10)

- ※ PC 接続時間 16 : 00∼16 : 10 (1B2−44, 1B2−45, 1B2−46, 1B2−47, 1B2-48, 1B2-49)
- 1B2-44 新規 TTF-Ni(II)4 核キューブ錯体の構造と磁性(茨城大院理 工)○和知敦史・工藤勇介・志賀拓也・大塩寛紀・西川浩之
- **1B2-45** [SiMo<sup>VI</sup><sub>12</sub>O<sub>40</sub>]<sup>4-</sup>と[PMo<sup>V</sup>Mo<sup>VI</sup><sub>11</sub>O<sub>40</sub>]<sup>4-</sup>の混晶作製と構造・電気物 性評価 (山口大理) ○森 萌実・綱島 亮・藤村寧々
- **1B2-46** 局在スピンを有する分子性導電体 TPP[Fe<sup>III</sup>(tbp)L<sub>2</sub>]<sub>2</sub> (L = Br, Cl) の開発(熊本大院自然・阪大院理・東北大多元研)〇西 龍太・池田光雄・花咲徳亮・星野哲久・芥川智行・松田真生

#### 磁性体

- **1B2-47** 含窒素芳香環を有する新規 π 電子受容体の合成と性質(神戸大 院理) ○平野真理・高橋一志
- **1B2-48** Cu(II)-CO<sub>3</sub><sup>2</sup>系スピンラダーの非磁性不純物効果(広島大理) ○西田一輝・張 笑・中野佑紀・マリュニナ クセニヤ・井上克也・ 西原禎文
- 1B2-49 金属ジアザポルフィリンの励起状態におけるスピンダイナミク ス (新潟大学自然科学研究科) ○丸山裕久・須貝拓馬・古川 貢・俣

- 座長 西原 禎文 (17:20~18:10) 17:10~17:20 (1B2-51, 1B2-52, 1B2-54, 1B2-55) ※ PC 接続時間
- 1B2-51 チアジアゾール環を持つ Ni(III)錯体における熱振動に起因した 磁気相転移(千葉大院融合) 〇花本大智·水津理恵・桝 飛雄真・阿 波智邦夫・坂本一之
- **1B2-52\*** Modification of semiempirical molecular orbital theory for computing diradical species (Grad. Sch. Info. Sci., Hiroshima City Univ.) OSAITO, Toru; TAKANO, Yu
- **1B2-54** DMRG-CASCI 法によるメタロセン-TCNE,TCNQ 錯体の磁気的 相互作用の解析(理研 AICS・阪大院理)○川上貴資・佐野慎亮・堤下 諒士・齋藤 徹・庄司光男・山田 悟・鷹野 優・山中秀介・奥村光 隆・中嶋隆人・山口 兆
- 1B2-55 単分子磁石 Mn12 クラスターの理論計算と統計的手法による解 析(阪大院理)○佐野慎亮・川上貴資・堤下諒士・山中秀介・奥村光 隆・山口 兆

#### 3月17日午前

#### 光物性・その他

座長 圷 広樹 (9:00~10:00)

- 8:50~9:00 (2B2-01, 2B2-02, 2B2-03, 2B2-04, ※ PC 接続時間 2B2-06)
- 2B2-01 有機単結晶ヘテロ接合界面のキャリア輸送特性(北大院総化) ○島田拓郎・高橋幸裕・原田 潤・稲辺 保
- 2B2-02 柔粘性/強誘電性有機イオン結晶の開発(北大院総化)○大山 口英明・原田 潤・高橋幸裕・稲辺 保
- 2B2-03 強誘電性有機イオン結晶の開発(北大院総化)○米山奈帆・横 倉聖也・原田 潤・高橋幸裕・稲辺 保
- 2B2-04\* 二座配位子 DABCO を用いた水素結合性配位高分子[MCl<sub>3</sub>(DAB-CO)(HDABCO)]∞の構造と誘電物性(山口大理)○綱島 亮・原田裕美
- 2B2-06 DABCOからなる配位結合鎖と水素結合鎖が形成する二次元構 造のマルチクロミック特性(山口大理)○志賀美咲・加藤智佐都・西 原禎文・井上克也・芥川智行・中村貴義・綱島 亮

#### 座長 原田 潤 (10:10~11:10)

- 10:00~10:10 (2B2-08, 2B2-09, 2B2-11, 2B2-12, ※ PC 接続時間 2B2-13)
- **2B2-08** 水素結合部位を持つ Fe[2×2]グリッド錯体の合成と構造(山口 大理) ○上江洲佑太・綱島 亮
- 2B2-09\* Control in Ferroelectricity and Optical Properties of Supramolecular Structures of Alkylamide-substituted Pyrene Derivatives (Grad. Sch. Eng., Tohoku Univ.) OANETAI, Hayato; TAKEDA, Takashi; HOSHINO, Norihisa; AKUTAGAWA, Tomoyuki
- 2B2-11 グアニジニウム-スルホン酸塩の相転移、結晶構造および誘電 応答(東北大学工学研究科)○小林貴博・星野哲久・武田貴志・芥川 智行
- 2B2-12 キラルアンモニウムを導入した二次元ペロブスカイト結晶の相 転移挙動、結晶構造および誘電応答(東北大多元研)○高橋正樹・星

野哲久・武田貴志・芥川智行

2B2-13 ビチアゾール骨格を用いた分子性吸脱着材料の開発(東北大学 工学研究科)○西山浩史・武田貴志・星野哲久・芥川智行

座長 髙橋 一志 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2B2-15, 2B2-16, 2B2-17, 2B2-19) **2B2-15** フェニルスルホネート置換ナフタレンジイミド誘導体が形成す る分子集合体構造の制御と物性開拓 (東北大多元研) ○川崎 渉・武 田貴志・星野哲久・芥川智行
- **2B2-16** テトラ[3,4]チエニレンテトラカルボン酸および誘導体の合成と 物性(東北大多元研)○小澤優喬・武田貴志・星野哲久・芥川智行
- 2B2-17\* Theoretical Study on Singlet Fission in Pancake-Bonded Phenalenyl Radical Aggregates (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OITO, Soichi; NAGAMI, Takanori; KUBO, Takashi; NAKANO, Masayoshi
- 2B2-19 テリレンのシングレットフィッションに対する分子間配置効果に関する理論研究(阪大院基礎工)○永海貴識・伊藤聡一・久保孝 中 · 中野雅由

#### 3月17日午後

座長 川上 貴資 (13:20~14:20)

※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2B2-27, 2B2-29, 2B2-30, 2B2-32) **2B2-27\*** シングレットフィッションダイナミクスの理論研究:エキシト

ンカップリング効果と状態依存振電相互作用効果 (阪大院基礎工) ○中野雅由・永海貴識・伊藤聡一・久保孝史282-29 スルホネート基を導入した 2-(2'-ヒドロキシフェニル)ベンゾ

- チアゾール誘導体の分子構造と発光特性(東北大多元研)〇中根由 太・武田貴志・星野哲久・坂井賢一・芥川智行
- 2B2-30\* 酸化グラフェン上の未酸化領域における電子状態と三次非線形 光学物性に関する理論研究(奈良高専物質工)〇米田京平・松井啓 史・永海貴識・高椋章太・北河康隆・中野雅由
- 2B2-32 アルミニウム置換型イプシロン酸化鉄のミリ波吸収およびミリ 波回転性能(東大院理)○生井飛鳥・吉清まりえ・大越慎一

座長 中野 雅由 (14:30~15:30)

- 14:20~14:30 (2B2-34, 2B2-35, 2B2-36, 2B2-37, ※ PC 接続時間 2B2-39)
- 2B2-34 P3HT:PCBM バルクヘテロ薄膜の過渡吸収・光伝導同時測定に よるキャリアダイナミクスの研究 (新潟大院自然) ○秋山諒弥・三浦 智明・生駒忠昭
- **2B2-35** シクロデキストリンに包接されたフォトメロシアニンを含む色 素増感太陽電池の作製(福井工大工)○竹下達哉・梅田孝男・原 道
- 2B2-36 応力誘起複屈折の長周期動的緩和メカニズム解明 (大分大院 工) 〇上野博毅・高橋 徹・平尾翔太郎・原田拓典・大賀 恭・荒金 遼河·松本佳久

#### 気体

- **2B2-37\*** 時間分解 X 線イメージングにむけた非対称コマ分子の 3 次元整 列の最適制御(東北大院理)○吉田将隆・大槻幸義・河野裕彦
- 2B2-39 最適レーザーパルス誘起の動的シュタルク効果を用いた IBr 光 解離の制御(東北大院理)○田代智大・吉田将隆・大槻幸義・河野裕

#### 相平衡・相転移・ガラス

座長 齋藤 一弥 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2B2-41, 2B2-42, 2B2-43, 2B2-45, 2B2-46)
- 2B2-41 n-Octane の高圧相転移挙動(筑波大院数理物質)○小山良尋・ 松石清人・竹清貴浩・阿部 洋・浜谷 望・吉村幸浩
- 2B2-42 フェロセン誘導体を用いた柔粘性イオン結晶の結晶構造および 相転移(神戸大院理)○石田 舞・持田智行
- **2B2-43\*** Direct evidence of the molecular interaction propagation in the phase transition of liquid crystals (Fac. Sci. Eng., Chuo Univ.) OKATAYAMA, Kenji; SATO, Takahiro; SOHN, Woon Yong
- 2B2-45 変調光誘起位相差顕微鏡の開発と液晶の光誘起相変化の観察 (中大院理工) ○加藤大騎・西村泰成・孫 雲龍・片山建二
- 2B2-46 Hydrogen-Bonding Molecular Assemblies of Alkylamide-Substituted Amphiphilic Isophthalic Acid Derivative (IMRAM. Tohoku Univ.) OLU. Chao; TAKEDA, Takashi; HOSHINO, Norihisa; AKUTAGAWA, Tomoyuki

座長 仲山 英之 (16:50~17:30) 16:40~16:50 (2B2-48, 2B2-50)

※ PC 接続時間

- 2B2-48\* Freezing process of a water droplet evaporatively cooled in a vacuum (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) OANDO, Kota; ARAKAWA, Masashi; TERASAKI, Akira
- 2B2-50\* Melting entropy under constant volume on argon by molecular dynamics (Fac. Bio., Hosei Univ.) OKATAOKA, Yosuke

#### 3月18日午前

#### 液体・溶液

座長 高屋 智久 (9:00~9:40)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3B2-01, 3B2-02, 3B2-03, 3B2-04)
- 3B2-01 フッ素置換環状炭化水素を含む溶液の液液平衡(電機大院理工)○長田慎平・小川英生・木村二三夫
- **3B2-02** アザクラウンエーテルを配位子とする金属錯体系イオン液体の 熱物性および LCST 挙動(神戸大院理)○大場友紀子・持田智行
- 3B2-03 レーザー温度ジャンプ型過渡透過光計測法による 6 分岐型 poly (N-isopropylacrylamide)水溶液の相分離ダイナミクス (阪市大院理) 〇松本充央・麻生隆彬・東海林竜也・西山 聖・堀邉英夫・坪井泰之
- 3B2-04 温度応答性アクリルアミド系共重合体水溶液のミリ秒相分離ダ イナミクス (阪市大院理) ○出口輝樹・松本充央・麻生隆彬・東海林 竜也・西山 聖・堀邊英夫・坪井泰之

座長 髙木 由美子 (9:50~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:40~9:50 (3B2-06, 3B2-07, 3B2-08, 3B2-09,
- 3B2-06 イオン液体のカチオン構造が与える低振動数スペクトルの温度 依存性への影響(千葉大院融合)○柿沼翔平・城田秀明
- 3B2-07 イオン液体を用いた Amyloid 凝集の可溶化 (防衛大応化) ○石 川由佳・竹清貴浩・吉村幸浩
- **3B2-08** ホスホニウム系イオン液体中での7-アザインドールの二量化定 数 (千葉大院融合) ○髙橋浩太郎・城田秀明
- 3B2-09 フェムト秒時間分解近赤外分光法で観測したアセトニトリル中 のtrans-スチルベンの光イオン化(学習院大理) 〇梶田瑞穂・高屋智 久 · 岩田耕-
- 3B2-10 スチルベン修飾脂肪酸を用いて評価した DMPC リポソーム脂 質二重膜中の粘度の深さ依存性(学習院大理・東工大科学技術創成研 究院) 〇林 春菜・北村 捷・髙屋智久・Manjusha Joshi・中村浩 プ・岩田耕一

#### ナノ物性

座長 岩田 耕一 (10:50~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (3B2-12, 3B2-15, 3B2-16, 3B2-17) **3B2-12 女性化学者奨励賞受賞講演** 界面を制御した金属・半導体ナ ノ構造による光化学反応誘起(室工大院工)○高瀬 舞
- 3B2-15 TiO<sub>2</sub>, NaTaO<sub>3</sub>光触媒微粒子の水蒸気雰囲気下での反応活性と赤 外スペクトルの相関(京大院理)○丸岡充明・杉本敏樹・渡邊一也・ 松本吉泰
- 3B2-16 CdSe/CdS コア/シェル型量子ドットの励起子ダイナミクス -フェムト秒状態選択励起による研究 - (関西学院大理工) 〇野中康平・ 奥畑智貴・片山哲郎・王 莉・玉井尚登
- 3B2-17 時間分解静電気力顕微鏡による有機太陽電池の電荷マッピング (阪大院理) ○荒木健人・家 裕隆・安蘇芳雄・大山 浩・松本卓也

#### 3月18日午後

#### 一分子計測

座長 芥川 智行 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3B2-28)

3B2-28 CSJ Award for Creative Works Development of Single-Molecule Analysis Methods Using Nanogap Electrodes and Their Application to DNA Sequencing Technology (ISIR, Osaka Univ.) OTANIGUCHI, Masateru

#### ナノ物性

座長 中嶋 敦 (14:40~15:30)

- $14:30\sim14:40$  (3B2-35, 3B2-37, 3B2-38, 3B2-39) ※ PC 接続時間
- 3B2-35\* ポルフィリンの単分子伝導の中心金属依存性(阪大院理)○玉木 孝・山田 亮・夛田博一・小川琢治
- **3B2-37** ナノグラフェンの単分子計測(東工大理)○藤井慎太郎・木口
- **3B2-38** 導電性探針 AFM を用いた Ru 二核錯体のナノスケール電気物 性計測(阪大院理)○高木大敬・大塚洋一・小澤寛晃・芳賀正明・松 本卓也
- 3B2-39 単分子接合の形成機構(阪大院理・阪大産研)○谷本幸枝・森 川高典・横田一道・筒井真楠・谷口正輝

座長 松本 卓也 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (3B2-41, 3B2-42, 3B2-43, 3B2-45)
- 3B2-41 金ナノ粒子二光子発光における励起特性の究明(早大院先進理
- 工・早大先進理工)○馬 昭明・平柳祐太・井村考平 3B2-42 非晶質ルブレン薄膜における一重項励起子分裂ダイナミクス (京大院理) ○高橋翔太・山田一斗・田中駿介・渡邊一也・杉本敏
- 3B2-43\* Dynamics of Electronically-Excited States on Alkanethiolate Self-Assembled Monolayer Functionalized with an Aromatic Molecular Moiety (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.; Fac. Sci. Tech., Keio Univ.; ERATO,

JST) OSHIBUTA, Masahiro; HIRATA, Naoyuki; EGUCHI, Toyoaki; NAKAJIMA. Atsushi

3B2-45\* カルボキシおよびエステル末端アルカンチオール自己組織化単分子膜の精密作製とその構造評価 (慶大理工・慶大 KiPAS・JST ERATO) ○平田直之・菅 彰一郎・野口裕司・渋田昌弘・角山寛規・江口豊明・中嶋 敦

#### ナノ化学

座長 谷口 正輝 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (3B2-48, 3B2-49, 3B2-50, 3B2-51, 3B2-52)
- 3B2-48 3-5 族遷移金属内包シリコンケージナノクラスター超原子の化学的特性評価 (慶大理工) ○鴨志田寿明・渋田昌弘・太田 努・角山電規・中嶋 敦
- 3B2-49 Fabrication and evaluation of floating-gate memory composed of thiolate-protected gold nanoclusters (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) OYOKOYAMA, Takaho; HIRATA, Naoyuki; TSUNOYAMA, Hironori; NEGISHI, Yuichi; NAKAJIMA, Atsushi
- **3B2-50** A pulsed, huge helium droplet beam for the study of low temperature molecular dynamics (RIKEN) ○KUMA, Susumu; AZUMA, Toshiyuki
- 3B2-51 新奇顕微鏡による反応溶液中に分散したグラフェン単一片の可 視化(山形大)○佐藤 光・佐野正人
- 3B2-52 カーボンナノチューブ内部空間におけるジメチルアミノニトロスチルベンの非線形光学特性に関する密度汎関数法計算(京工繊院工芸)○山本 航・湯村尚史・若杉 隆

### B3 会場

### 第4校舎(A棟)J443

# 物理化学一反応

3月16日午後

座長 安池 智一 (13:00~14:00) ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1B3-25, 1B3-26, 1B3-28, 1B3-29)

- 1B3-25 A fluorescence sensor for real-time monitoring of singlet oxygen. (Fac. Env.Earth Sci., Hokkaido Univ.) ○KOHARA, Reiko; BIJU, Vasudevanpillai
- **1B3-26\*** H<sub>2</sub>O<sub>2</sub>存在下における金プラズモン酸化チタン光触媒から生成 する OH ラジカルの検出 (長岡高専物質工) ○村上能規・林 智哉・中村恭子
- 183-28 液液界面に作製した金ナノ粒子薄膜の光学特性と光化学反応性 (早大院先進理工) ○神保敦子・西角友維・井村考平
- **1B3-29\*** Spectral properties and ultrafast dynamics of localized surface plasmon resonances in metal/insulator/metal nanostructures from the near field (RIES, Hokkaido Univ.) ○UENO, Kosei; YANG, Jinghuan; YU, Han; SUN, Quan; SHI, Xu; OSHIKIRI, Tomoya; KUBO, Atsushi; MATSUO, Yasutaka; GONG, Qi-huang; MISAWA, Hiroaki

#### 座長 井村 考平 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1B3-32, 1B3-34, 1B3-35, 1B3-36, 1B3-37)
- **1B3-32\*** Nanoparticle assembling by laser trapping at solution surface layer, giving structural color (NCTU) ○WANG, Shun-fa; YUYAMA, Ken-ichi; SUGIYAMA, Teruki; MASUHARA, Hiroshi
- **1B3-34** 5-シアノ-2-ナフトールのイオン液体中でのプロトン移動ダイナ ミクス (同志社大院理工) ○藤井香里・八坂能郎・上野正勝・木村佳 文
- 1B3-35 ジシアノ金をアニオンとするイオン液体の発光ダイナミクスの 励起波長依存性(同志社大理工)○木村佳文・田中沙季・藤井香里・ 八坂能郎・上野正勝
- 1B3-36 空間捕捉した単一微小液滴表面におけるシアニン色素のレーザー顕微分光 (阪市大院理) ○大谷拓也・迫田憲治
- 183-37 気液界面への連続発振レーザー集光照射によるマイクロバブル 発生と L-フェニルアラニン結晶化 (台湾国立交通大学) ○柚山健一・ 陳 睿凱・ビジュ ヴァスデヴァンピライ・杉山輝樹・増原 宏

#### 座長 竹内 佐年 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1B3-39, 1B3-41, 1B3-43)
- 1B3-39\* 機能性材料修飾金属クラスターの光学応答における分子配向依存性(京大化研) ○坂本雅典・田原弘量・金 賢得・古部昭広・金光義彦・寺西利治
- 1B3-41\* Time-resolved FTIR study of the photoreaction of bacteriorhodopsin under high pressure (LCCMS, IMS; EDC, IMS) ○KUROI, Kunisato; KIMURA, Sachiyo; AOYAMA, Masaki; FURUTANI, Yuji
- **1B3−43\*** Study on the ion-transport mechanism of light-driven inward proton pump rhodosin (Grad Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) ○INOUE, Keiichi; ITO, Shota; KATO, Yoshitaka; NOMURA, Yurika; SHIBATA, Mikihiro; UCHIHASHI, Takayuki; TSUNODA, Satoshi; KANDORI, Hideki

座長 迫田 憲治 (16:30~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1B3-46, 1B3-48, 1B3-49, 1B3-51, 1B3-52, 1B3-53) 1B3-46\* ストップトフローと過渡回折格子法を組み合わせた蛋白質反応
- 1B3-46\* ストップトフローと過渡回折格子法を組み合わせた蛋白質反応 検出法(京大院理)○中曽根祐介・宝本俊輝・寺嶋正秀
- 1B3-48 ストップトフロー過渡回折格子法のタンパク質変性・折り畳み 反応への適用(京大院理)○宝本俊輝・中曽根祐介・寺嶋正秀
- 1B3-49\* 遷移状態分光法による分子間不均化反応過程の可視化と置換基効果の解析(神奈川大院工)○橋本征奈・籔下篤史・岩倉いずみ
- **1B3-51** パルスレーザー光による*cis,cis*-1,3-Cyclooctadiene の選択的光環 化反応 (神奈川大工) ○岩倉いずみ・廣瀬悠衣・織作恵子
- 1B3-52 白色光励起フーリエ変換型 2 次元過渡吸収分光法(FT-2DTAS)を用いたアゾベンゼン誘導体の異性化反応の時間分解測定(神戸大院理)山崎緑平○和田昭英
- **1B3-53** Direct observation of the tight Au-Au bond formation in [Au(CN)₂⁻] oligomers by ultrafast time-domain Raman spectroscopy (Molecular Spectroscopy Lab., RIKEN; Grad. Sch. Sci. Eng., Univ. of Toyama) ○KURAMOCHI, Hikaru; TAKEUCHI, Satoshi; IWAMURA, Munetaka; NOZAKI, Koichi; TAHARA, Tahei

#### 3月17日午前

座長 藏重 亘 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2B3-01, 2B3-02, 2B3-03, 2B3-04)
- 2B3-01 デンドリマーを用いたビスマス及びガリウムクラスターの精密 液相合成(東工大化生研・JST ERATO)○渡邉藍子・神戸徹也・今岡 享稔・山元公寿
- 2B3-02 樹状高分子を用いた典型金属クラスターの構築(東工大化生研・JST-ERATO) ○神戸徹也・今岡享稔・山元公寿
- **2B3-03** Atomically-Precise Synthesis of Pt<sub>n</sub> (n = 5-12) Clusters by Reductive Calcination of Cyclic Multinuclear Platinum Complexes (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○AKANUMA, Yuki; IMAOKA, Takane; YAMAMOTO. Kimihisa
- **2B3-04\*** Water-soluble N-heterocyclic carbene protected gold nanoparticles for biological applications (WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○SALORINNE, Kirsi; MAN, Renee; LI, Henry; TAKI, Masayasu; NAMBO, Masakazu; CRUDDEN, Cathleen

座長 山元 公寿 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2B3-07, 2B3-09, 2B3-11)
- **2B3-07\*** Enhanced stability: Synthesis and characterizations of *N*-heterocyclic carbene-stabilized gold nanoparticles (WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○MAN, Renee; LI, Henry; NAMBO, Masakazu; CRUDDEN, Cathleen
- **2B3-09\*** Detection and characterization of surface oxidized cobalt clusters (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; ESICB, Kyoto Univ.) OTOMIHARA, Ryohei; KOYASU, Kiichirou; TSUKUDA, Tatsuya
- **2B3-11\*** Atomically Precise Metallic Nano Cluster: Geometrical Structure and Electronic Property (Fac. Sci., TUS) ○NAIR, Lakshmi Vijayan; WAKAYAMA, Shota; TAKAGI, Shunjiro; KURASHIGE, Wataru; NEGISHI, Yuichi

座長 大下 慶次郎 (11:10~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (2B3−14, 2B3−16, 2B3−18, 2B3−19, 2B3−20)
- **2B3-14\*** Oxidative addition of haloalkanes to coinage metal anions M (M = Cu, Ag, Au) in the gas phase (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; ESICB, Kyoto Univ.) ○MURAMATSU, Satoru; KOYASU, Kiichirou; TSUKUDA. Tatsuva
- **2B3-16\*** Methane Oxidation Properties of Tantalum Cationic Clusters Under Multi-Collision Conditions (Dept. of Chemistry, TUM) ○MASUBUCHI, Tsugunosuke; ECKHARD, Jan F.; TSCHURL, Martin; HEIZ, Ueli
- 2B3-18 ナノクラスターの選択的合成ための超微細マイクロリアクター の開発 (慶大理工) ○木村翔一・角山寬規・中嶋 敦
- 2B3-19 チタン酸ストロンチウム SrTiO<sub>3</sub>(100)基板上に固定化した単一サイズパラジウムナノクラスター触媒によるカップリング反応 (慶大理工) ○小森将史・伊東春親・渋田昌弘・江口豊明・角山寛規・中嶋
- 2B3-20 単一サイズ白金ナノクラスターを担持したチタン酸ストロンチウム(100)電極による水の電気分解:サイズ効果および安定性の評価(慶大理工・JST ERATO・東北大院理・慶應義塾基礎科学・基盤工学インスティテュート)○山野陽平・小林諒太・張初航・江口豊明・角山寛規・中嶋教

#### 3月17日午後

座長 荒川 雅 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2B3-28, 2B3-29, 2B3-30, 2B3-31, 2B3-32, 2B3-33)
- 283-28 銅原子クラスターイオン Cu<sub>n</sub>+ (n = 2-60) の分子吸着反応におけるサイズ依存性(東北大院理・東北大理・株式会社アヤボ)○小川雅人・秋元健吾・岩崎 航・山本宏晃・戸名正英・塚本恵三・中野元善・大下慶次郎・美齊津文典
- 2B3-29 画像観測法を用いた第2族金属―価イオン-アルゴン気相錯体 の紫外光解離反応過程の研究(東北大院理)○中島祐司・奥津賢一・ 藤本圭太・中野元善・大下慶次郎・美齊津文典

- 2B3-30 ニオブ酸化物カチオンクラスターの気相昇温脱離法による酸素 脱離(東大院総合)〇増崎大悟・永田利明・宮島 謙・真船文隆 2B3-31 気相昇温脱離法による白金酸化物クラスターと一酸化窒素の反
- 応の解明(東大院総合)山岸 潤○宮島 謙・真船文隆
- 2B3-32 昇温脱離法を用いた金酸化物クラスターからの酸素脱離(東大 院総合) ○山口雅人・宮島 謙・真船文隆
- 2B3-33 金-銅酸化物クラスターカチオンの熱的安定性と構造(東大院 総合) ○工藤 聡・芳之内瑛摩・真船文隆

座長 角山 寛規 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2B3-35, 2B3-36, 2B3-37, 2B3-38, 2B3-39)
- 2B3-35 エレクトロスプレーイオン源と四重極イオントラップを用いた 低温イオン移動度質量分析装置の製作(東北大・高教機構・東北大院 理) ○大下慶次郎・西 結人・矢部謙太・中野元善・美齊津文典
- 2B3-36 イオン移動度質量分析法を用いた炭素ナノオニオンの観測(東 北大院理)森山遼一・WU Jenna〇中野元善・大下慶次郎・美齊津文
- 2B3-37 多段トラップ気相移動度測定装置の開発とナノ物質の分離(東 邦大理)○菅井俊樹・陣内涼太・星野裕大・寺田夏樹・椎野恭平・浜 野裕太・森田博暉
- **2B3-38** 遷移金属原子を添加した銀クラスターイオン  $Ag_NM^+$  (M=Sc-Ni) と酸素との反応性:添加元素によるサイズ依存性の変化(九大院 理)○河野知生・猿楽 峻・松本淳平・荒川 雅・寺嵜 亨
- 2B3-39\* Generation and Reaction of Mineral Clusters Related to Chemistry in the Interstellar Environment (Fac. Sci., Kyushu Univ.) OARAKAWA, Masashi; TERASAKI, Akira

座長 角山 寛規 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2B3-42, 2B3-44, 2B3-45, 2B3-46, 2B3-47)
- 2B3-42\* 広視野フェムト秒光散乱顕微分光を用いた有機-無機ペロブス カイト微粒子系の励起子ダイナミクス(関西学院大)○片山哲郎・末 永晴信・奥畑智貴・玉井尚登
- 2B3-44 赤外自由電子レーザーを用いたロジウム酸化物クラスターの赤 外解離分光(東大院総合・ラドバウド大)○小山航平・永田利明・工 藤 聡·宮島 謙·Huitema Douwe·Chernyy Valeriy·Bakker Joost· 真船文隆
- 一酸化窒素が吸着したロジウムクラスターの赤外光解離分光 2B3-45 (東大院総合・ラドバウド大) ○永田利明・小山航平・工藤 聡・宮 島 謙·Bakker Joost·真船文隆
- 2B3-46 ネオン固体中のビスマス二量体とネオンとの相互作用による発 光(近畿大院総理工)○遠藤あすか・畑中美穂・森澤勇介・若林知成
- 2B3-47 Anion Photoelectron Spectroscopy of Thiolate-Protected Au<sub>25</sub> Clusters in Gas Phase (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; Fac. Sci., The Univ. of Tokyo; ESICB, Kyoto Univ.) OHIRATA, Keisuke; MURAMATSU, Satoru; YAMASHITA, Keishiro; TAKANO, Shinjiro; YAMAZOE, Seiji; KOYASU, Kiichirou; TSUKUDA, Tatsuya

#### 3月18日午前

座長 伴野 太祐 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3B3-01, 3B3-02, 3B3-03, 3B3-04,
- 3B3-01 樟脳船の振動周期を決定する樟脳分子の閾値濃度の解明(広島 大院理) 〇郡島 遥・末松信彦・北畑裕之・Gorecki Jerzy・入江康 坐・中田 聡
- 3B3-02 H<sub>2</sub>O<sub>2</sub>分解型自己駆動モーターにおける振動運動と分岐現象 (広島大院理) ○野村美生・山本博也・泉 俊輔・末松信彦・井倉弓
- 彦・雨宮 隆・中田 聡 3B3-03 二つの自己駆動するひもの同調運動(広島大院理)○萱原克 彦・Elliott Ginder・長山雅晴・西森 拓・中田 聡
- 3B3-04 核の安定性による反応拡散構造の発現機構の制御(山形大理) ○板谷昌輝・清水祐司郎・方 青・鵜浦 啓・並河英紀
- 3B3-05 自律運動の反応速度論的制御とその走化性への応用 (明大総合 数理) ○末松信彦・濱野佑好・井倉弓彦

座長 末松 信彦 (10:00~10:50)

- $9:50\sim10:00$  (3B3-07, 3B3-08, 3B3-10, 3B3-11)
- 3B3-07 Soai 系の不斉増幅における確率的挙動とそれに対する沈殿物生 成の影響(慶大理工)〇井村茉貴・伴野太祐・朝倉浩
- 3B3-08\* 界面活性剤水溶液中を自己駆動する油滴の走光性 (慶大理工) ○伴野太祐・金子 翔・朝倉浩-
- 3B3-10 還元剤リサイクル反応による金ナノ粒子生成に関する研究(横 国大) 〇赤沢恵太・柴田賢一・雨宮 隆 3B3-11 ヘモグロビン/シュウ酸/ペルオキソニ硫酸イオン三元系酸化還
- 元反応の磁場印加効果(神奈川工科大工)〇本田数博

座長 菅井 俊樹 (11:00~11:50)

※ PC 接続時間 10:50~11:00 (3B3-13, 3B3-14, 3B3-16)

3B3-13 講演中止

- **3B3-14\*** カーボンフェルト大気圧マイクロ波プラズマによる酸化マグネ シウムの還元(埼工大院工)〇鈴木明裕・矢嶋龍彦
- 3B3-16\* アルカン中の超高速電子付着(阪大産研)○近藤孝文・西田卓 矢・神戸正雄・法澤公寛・菅 晃一・楊 金峰・田川精一・吉田陽-

#### 3月18日午後

座長 岩田 耕一 (13:00~13:50)

- $12:50\sim13:00$  (3B3-25, 3B3-28) ※ PC 接続時間
- 3B3-25 若い世代の特別講演会 分光電気化学法による光合成光化学 系 II における電子伝達反応機構の解明(名大院理)○加藤祐樹
- 3B3-28\* Ultrafast excitation energy transfer of hybrid light-harvesting antenna complex system (Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OYONEDA, Yusuke; MIZUTANI, Naoto; MORI, Daiki; NOJI, Tomoyasu; KONDO, Masaharu; MIYASAKA, Hiroshi; ITOH, Shigeru; NAGASAWA, Yutaka; DEWA,

座長 加藤 祐樹 (14:00~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (3B3-31, 3B3-33, 3B3-34)
- 3B3-31\* Structural relaxation dynamics of poly(p-phenylenevinylene) derivative in solution: Direct observation by ultrafast near-IR spectroscopy (Fac. Sci., Gakushuin Univ.) OTAKAYA, Tomohisa; SHINOHARA, Masanori; IWATA, Koichi
- 3B3-33 色素修飾粘土ナノシートの合成とエネルギー移動反応を分子定 規とした色素吸着分布の解明(首都大都市環境)○中山亜裕美・水野 淳也・大谷優太・嶋田哲也・高木慎介
- 3B3-34 量子閉じ込めの異なった有機金属ハロゲン化物ペロブスカイト 型ナノ粒子系の合成と励起子ダイナミクス (関西学院大理工) 〇末永 晴信・奥畑智樹・片山哲郎・玉井尚登

座長 片山 哲郎 (14:50~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (3B3-36, 3B3-37, 3B3-38, 3B3-39, 3B3-40)
- 3B3-36 カソードガス交換・セル電圧の同期変化による固体高分子形燃 料電池 Pt/C カソード電極触媒の構造速度論解明(名大院理)〇田口将 寛・松井公佑・石黒 志・関澤央輝・坂田智裕・宇留賀朋哉・唯 美 津木
- 3B3-37 電極界面で形成される溶煤構造に関する理論的研究(名大理) ○中瀧翔太・南條知紘・阿波賀邦夫・横川大輔・IRLE Stephan
- 3B3-38 Study on colligative behaviors of redox couples in room-temperature ionic liquids (Dept. of Material & Life Chem., Kanagawa Univ.) OMATSUBARA, Yasuo; ABE, Kaito; IIJIMA, Tetsuya; SAITO, Kazuki; KOIDE, Yoshihiro
- 3B3-39 カテコール・アンモニアクラスターの電子スペクトルと励起状 態水素原子移動反応(東工大化生研)〇尾下 徹・宮崎充彦・藤井正
- **3B3-40** 高強度フェムト秒レーザーによる Mn<sub>2</sub>(CO)<sub>10</sub>のクーロン爆発 (阪市大院理) ○田中宏基・松本拓也・中島信昭・八ッ橋知幸

座長 菅井 俊樹 (15:50~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3B3-42, 3B3-43, 3B3-44, 3B3-45)
- 3B3-42 フェムト秒レーザーによる単核クロム錯体のイオン化:イオン 化波長依存性 (阪市大院理) ○久嶋健人・中島信昭・八ッ橋知幸
- 3B3-43 リン複素環開設一重項化合物のミュオンスピン共鳴解析(東工 大物質理工・高エネ研・TRIUMF)○伊藤繁和・植田恭弘・三上幸 ・小嶋健児・McKenzie Iain
- 3B3-44 磁場スイッチング法によるベシクル膜界面におけるラジカル反 応ダイナミクス解析(埼大理・埼大院理工・新潟大院自然)○山田千 夏子・佐藤 梢・三浦智明・生駒忠昭・前田公憲
- 3B3-45 シングレットフィッションにおける相関三重項対の構造解析 (埼大理) ○石川 慶・矢後友暁・若狭雅信

# **B4**

#### 第4校舎(A棟)J444

### コロイド・界面化学

#### 3月16日午後

座長 加納 博文 (13:00~14:20)

- 12:50~13:00 (1B4-25, 1B4-27, 1B4-29, 1B4-31) ※ PC 接続時間
- 1B4-25\* Low temperature Adsorption Based Oxygen Isotope separation (X-Breed, Shinshu Univ.) OKUMAR, Sanjeev; FUTAMURA, Ryusuke; ITO, Hiromitsu; KANEKO, Katsumi
- **1B4-27\*** Effects of polarization on superionic state in nanopores between conductive carbon walls (X-Breed, Shinshu Univ.) OFUTAMURA, Ryusuke; IIYAMA, Taku; SIMON, Patrice; SALANNE, Mathieu; GOGOTSI, Yury; KANEKO, Katsumi
- 1B4-29\* Dynamic Response of Porous Coordination Crystal Surface Monitored by in-situ Atomic Force Microscopy (WPI-iCeMS, Kyoto Univ.) OHOSONO, Nobuhiko; KITAGAWA, Susumu
- 1B4-31\* Graphene nanoribbon synthesis associated with a dissociation of carbon-fluorine bonds (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST; Advanced System Research & Development Unit, Fujitsu Limited) OHAYASHI, Hironobu; YAMAGUCHI, Jun-ichi; JIPPO, Hideyuki; SATO, Shintaro; YAMADA,

座長 村越 敬 (14:30~15:40)

- ※ PC 接続時間 14: 20~14: 30 (1B4-34, 1B4-35, 1B4-36, 1B4-37, 1B4-38, 1B4-39)
- 1B4-34 構造柔軟性 MOF (ELM-11) のガス吸収特性に及ぼす合成反応 場の効果 (千葉大院理) 都甲真利・上代 洋○加納博文
- 1B4-35 多孔性配位高分子 ZIF-8 への嵩高い分子の吸着に対する速度論 的考察(阪大博物館・阪大院理)山谷達也〇上田貴洋
- 1B4-36 シクロパラフェニレンのリングサイズに依存した水吸着挙動 (名大院理・JST ERATO・名大 WPI-ITbM) ○坂本裕俊・尾崎仁亮・ 伊丹健一郎
- 1B4-37 Si 添加 a-C ナノ粒子を用いたテーラーメイド光触媒の創製(山 □大院創成科学)○岡藤圭吾・小林龍太朗・楢木野 宏・本多議介 184-38 物質添加による細孔特性制御(信州大院工)○出口 実・浅倉
- 啓介・是兼由李子・尾関寿美男・内田太郎・飯山 拓
- 184-39\* アルミニウムとエポキシ樹脂の接着界面における水分子の影響 に関する理論的研究(九大先導研)○村田裕幸・田中宏昌・瀬本貴 プ・吉澤一成

#### 座長 八木 一三 (15:50~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1B4-42, 1B4-43, 1B4-45, 1B4-46, 1B4-47, 1B4-48)
- **1B4-42** エポキシ樹脂/シリカ界面の接着現象における静電力および ファンデルワールス力の寄与(九大先導研)○樋口千紗・瀬本貴之・ 田中宏昌・吉澤一成
- 1B4-43\* 分子動力学シミュレーションによるグラフェン電極間電解液の 輸送ダイナミクスの解明(千葉大院理)清水研吾・渡邊拓実・赤岩 淳○大場友則
- **1B4-45** 単層グラフェン/Au(111)電極の局所プロトン透過性評価(北大 院総化) ○中島浩司・熊谷諒太・保田 諭・村越 敬
- 184-46 チアゾールオレンジの粘土上での会合挙動(首都大都市環境) ○門馬実乃里・時枝大貴・嶋田哲也・高木慎介
- 1B4-47 フッ素ドープ炭素電極の酸素発生触媒能評価 (北大院総化) ○金 制憲・周 睿風・保田 諭・村越 敬
- 1B4-48 講演中止

#### 座長 江口 美陽 (17:10~18:10)

- ※ PC 接続時間 17:00~17:10 (1B4-50, 1B4-51, 1B4-53, 1B4-54, 1B4-55)
- 1B4-50 プラズマ化学気相成長法を用いた Graphitic-N の導入によるア モルファスカーボン膜の酸素還元活性の向上(山口大理) 〇脇 優 太・大友慎平・楢木野 宏・本多謙介 1B4-51\* 重合性脂質ナノドメインの特性を活用したキラル認識(阪大院
- 基礎工)○岡本行広・岸 勇佑・菅 恵嗣・馬越 大 1B4-53 ホタル石の表面自由エネルギー密度(信州大工)○鈴木孝臣・
- 塚越彩乃
- 1B4-54 液滴の接触角によるコランダム単結晶表面自由エネルギー密度
- の評価 (信州大工) ○遠藤 明・鈴木孝臣 184-55 層状物質 MoS<sub>2</sub>による蛍光・ラマン増強効果の観測 (広島大院 理・広島大 N-BARD) ○坂本全教・齋藤健一

#### 3月17日午前

座長 橋詰 峰雄 (9:00~10:10)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2B4-01, 2B4-02, 2B4-03, 2B4-04, 2B4-05, 2B4-06)
- 2B4-01 逐次的な電解重合による階層型ポリチオフェン積層膜の作製と 光電気化学応用(滋賀県大工) 〇秋山 毅・平田修也・熊川 優・鈴 木厚志・奥 健夫
- 2B4-02 光触媒への応用を目指した金ナノ粒子-酸化チタン超薄膜の開 発 (滋賀県大工・府大高専総合工) ○満川翔太・秋山 毅・樋上幹 哉・東田 卓・奥 健夫
- **2B4-03** アイオノマーを複合した撥水性白金担持カーボン電極の酸素還 元活性 (北大院環境) ○矢野祥平・加藤 優・八木一三 2B4-04 撥水処理を施した化粧用パウダーの摩擦特性と触感 (山形大院
- 理工) ○亀卦川 奏・山口 梓・土屋玲一郎・土井萌子・長谷 昇・ 野々村美宗
- 2B4-05 化粧用クリームが浸み込む人工皮膚(山形大院理工)○清水ら な・野々村美宗
- 2B4-06\* Effects of chemical surface properties of metal substrates on adsorption MoDTC (NICHC, Tohoku Univ.; IMRAM, Tohoku Univ.; WPI-AIMR, Tohoku Univ.) ○PHAN, Quynh Thi Nhu; MIZUKAMI, Masashi; TANABE, Tadao; KURIHARA, Kazue

#### 座長 水上 雅史(10:20~11:20)

- ※ PC 接続時間  $10:10\sim10:20$  (2B4-09, 2B4-10, 2B4-11, 2B4-12, 2B4-13)
- **2B4-09** 超臨界流体を用いたポリテトラフルオロエチレン基板表面への 親水性高分子の固定化(東理大工・東理大院総化)○上田航大・古川 茜・前場 敬・大竹勝人・飯島一智・橋詰峰雄
- 2B4-10 高分子結合性ペプチドを利用した高分子フィルムと金属板との接着(東理大工・東理大院総化・東工大物質理工)○鍋谷真子・高橋 拓也・長浜広海・飯島一智・澤田敏樹・芹澤 武・橋詰峰雄
- 2B4-11 電場による流動を利用した基板上への生体ナノ材料集積構造の

- 作製(東理大工・東理大院工)○有年真佳子・林 拓宏・元祐昌廣・ 飯島一智·橋詰峰雄
- 2B4-12 電気化学手法によるプラズモニック金属ナノ構造の光学特性自 在制御 (北大院総化) ○及川隼平・南本大穂・村越 敬 2B4-13\* 1 次相転移としての界面接触現象:濡れ・接着・摩擦の再考察
- (旭医化学教室・山形大院理工)○眞山博幸・會田悠城・野々村美宗

### Asian International Symposium -Colloid and Surface Chemistry-3月17日午後

Chair: Iimura, Kenichi (13:00~13:50)

- 2B4-25 Keynote Lecture Development of Lipid Bilayer Platforms for Performing Various Separation Processes to Purify Cell Membrane Bound Species (National Taiwan Univ.) ○Ling, Chao (13:00~13:30)
- 2B4-28 Invited Lecture Self-Aggregation Properties of Diversely Functionalized Cationic Gemini Surfactants Containing Different Headgroups, Spacer and Alkyl Chain Lengths (TUS) OAvinash, Bhadani (13:30~

Chair: Imura, Tomohiro (13:50~14:50)

- 2B4-30 Invited Lecture Specific ion effects on counterion binding in surfactant adsorbed films studied through total reflection XAFS (Kyushu Univ.) OImai, Yosuke (13:50~14:10)
- 2B4-32 Invited Lecture Scattering and spectroscopic study on the hydration and phase behavior of surfactant solutions (Lion corp.) Ogura, Taku (14:10~14:30)
- 2B4-34 Invited Lecture Composition and Temperature Sensitive Conducting Viscoelastic Gel (NIMS) ORekha, G. Shrestha (14:30~14:50)

Chair: Sakai, Hideki (15:10~16:00)

- 2B4-38 Keynote Lecture Photoswitchable sugar surfactants: controlling self-assembly with light (Monash Univ.) ORico, Tabor (15:10~15:40)
- 2B4-41 Invited Lecture Control of molecular machines at the interface (NIMS) ONakanishi, Waka (15:40~16:00)

Chair: Iiyama, Taku  $(16:00{\sim}17:00)$ 

- 2B4-43 Invited Lecture Electrochromic Characteristics of a Three-Dimensional Nickel-Borate Thin Film (TUS) OKe-Hsuan, Wang (16:00~ 16.20)
- 2B4-45 Invited Lecture Synthesis of sugar-derived hierarchical porous carbons and their potential applications (AIST) OKubo, Shiori (16:20~ 16:40)
- 2B4-47 Invited Lecture Fabrication of Zinc Oxide Single Crystal Particles Using Amphiphiles (Chiba Inst. of Tech.) OShibata, Hirobumi (16:40  $\sim 17.00$

### コロイド・界面化学

#### 3月18日午前

座長 藤森 厚裕 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3B4-01, 3B4-03, 3B4-05)
- 3B4-01\* Isolation and characterization of micrometer-sized water droplets coated with self-assembled fullerene films (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OMADDALA, Sai; HARANO, Koji; NAKAMURA, Eiichi
- 3B4-03\* Multi-Focal Characterization for Micro-Phase Separation Behavior of Liposome Membrane (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OSUGA, Keishi; BUI, Tham T; AKIZAKI, Kei; OKAMOTO, Yukihiro; UMAKOSHI, Hiroshi
- 3B4-05\* Control of Orientation of Chlorophyll a on Lipid Bilayer Membrane and Its Photo-Function (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OTAGUCHI, Shogo; SUGA, Keishi; HAYASHI, Keita; OKAMOTO, Yukihiro; NAKAMURA, Hidemi; UMAKOSHI, Hiroshi

座長 牧浦 理恵 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (3B4-08, 3B4-10, 3B4-11, 3B4-12, 3B4-13)
- **3B4-08\*** Direct measurement of blunt end stacking between DNA molecules by atomic force microscopy (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OSEKINE Taito: KANAYAMA Naoki: OZASA Kazunari: NYIJ Takashi: HAYASHI, Tomohiro; MAEDA, Mizuo
- 3B4-10 生体組織表面に対する高分子ナノシートの密着性評価(早大先
- ク共重合体の合成と自己組織化挙動(神奈川大工)○瀧田萌美・王 文立・貝掛勝也・金 仁華
- 384-12 準弾性レーザー散乱法によるフェリチン分子の気液界面吸着過 程のリアルタイム観測(日工大)○藤田裕嗣・佐野健一・池添泰弘
- 3B4-13 植物由来の超撥水性表面における交互積層膜の調製とその表面 特性(同志社大理工) ○島中晶子・東 信行・古賀智之

座長 古賀 智之 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3B4-15, 3B4-16, 3B4-17, 3B4-18, 3R4-20)

- 3B4-15 磁性ナノ粒子集積体に相分離パターン形成をもたらす表面修飾 分子鎖の効果(埼大院理工・埼大工)○設樂雄作・柚木 健・藤森厚
- 3B4-16 分子両端に親水基を有する表面処理剤を用いた有機化磁性ナノ 単粒子膜に対するバイオコンジュゲーション (埼大工・埼大院理工) ○柚木 健・設樂雄作・藤森厚裕
- 3B4-17 トリフェニレン誘導体を用いた高配向性 Metal-Organic Frameworks ナノシート結晶の気液界面合成(阪府大院工・JST さきがけ) ○大畑考司・牧浦理恵
- **3B4-18\*** Size and crystallinity control in hydrogen-bonded porous molecular nanosheets assembled at air/liquid interfaces (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ PRESTO IST) TANIGUCHI Azusa OMAKIURA Rie
- 384-20 水溶性ポリシロキサン超薄膜の調製と評価(名大工)〇上野雄 真・脇谷尚幸・原 光生・永野修作・関 隆広

# 3月18日午後

座長 菅 恵嗣 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3B4-28, 3B4-29, 3B4-30, 3B4-31, 3B4-32, 3B4-33)
- 3B4-28 チキソトロピー性ジェミニ型界面活性剤分子の極限構造におけ るナノ繊維形成起源の解明(埼大院理工・埼大工・楠本化成(株))○飯 塚真奈美・中川由人・佐藤栄一・藤森厚裕
- 3B4-29 超分子状水素結合ネットワーク形成に基づく階層構造性チキソトロピック分子団の組織化(埼大工・埼大院理工・楠本化成(株))○中 川由人・飯塚真奈美・佐藤栄一・藤森厚裕
- 3B4-30 部分フッ素化ミリスチン酸単分子膜の分子パッキングが表面撥 水性に与える影響(京大化研・群馬大院理工・産総研創薬基盤・神戸 大院理)○黄瀬隆磨・塩谷暢貴・下赤卓史・森田康平・園山正史・網 井秀樹・高木俊之・金森敏幸・枝 和男・長谷川 健
- 3B4-31 赤外分光法による含パーフルオロアルキル両親媒性分子の凝集 支配因子の検討(京大化研・千葉大教育)○鵜飼裕紀・下赤卓史・山 田哲弘 · 長谷川 健
- 3B4-32 有機化ナノダイヤモンド界面単粒子膜形成に資する汎用溶媒中 へのナノ分散化技術の確立(埼大院理工・東工大院理工)○孟 起・ 田崎 平・赤坂修一・藤森厚裕
- 3B4-33 高融点透明樹脂とのナノ複合化を志向した耐熱性有機化ナノダ イヤモンドの開発と組織化膜の手法によるそのキャラクタリゼーショ ン (埼大工・埼大院理工・東工大院理工) ○郭 毅飛・孟 起・田崎 平 · 赤坂修一 · 藤森厚裕

# 座長 武岡 真司 (14:40~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3B4-35, 3B4-36, 3B4-37, 3B4-38, 3B4-39, 3B4-40. 3B4-41)
- 3B4-35 高い親水性を有する非イオン界面活性剤水溶液のクラフト転移 (首都大院理工) ○川端庸平・加藤 直
- 3B4-36 非イオン界面活性剤ベシクルの2分子膜に対するアルカンの添 加効果(首都大院理工)○尾崎亮太·川端庸平·加藤 直
- 3B4-37 ジエステル型カチオン界面活性剤二分子膜の融点以下における ノニオン界面活性剤添加効果(首都大院理工)○正岡幸子・川端庸 平・加藤 直
- **3B4-38** 新規部分フッ素化ジパルミトイルホスファチジルコリンの熱物 性におけるパーフルオロアルキル鎖長依存性(群馬大院理工・産総研 創薬基盤・京大化研)○柳 瑶美・茂木俊憲・高木俊之・高橋 浩・ 網井秀樹・長谷川 健・金森敏幸・園山正史
- 3B4-39 短鎖リン脂質ジヘブタノイルホスファチジルコリンと DMPC から成るバイセルに再構成したバクテリオロドプシンの高次構造と光 機能中間体の解析(群馬大院理工・産総研バイオメディカル)○中島 聖人・茂木俊憲・川崎一則・園山正史
- 3B4-40 アゾ含有リン脂質誘導体の水中での自己組織構造形成機構解明 とその光刺激構造動的制御(東北大多元研)〇小畑詩穂・Ma Su・笹
- 出夏紀・松原正樹・村松淳司・深港 豪・栗原清二・蟹江澄志 3B4-41 シリカマイクロビーズを担体とした人工細胞膜の作成と評価 (奈良先端大物質) ○砂川奈穂・菊池純一・安原主馬

# 座長 長谷川 健 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (3B4-43, 3B4-44, 3B4-45, 3B4-46, 3B4-47, 3B4-48)
- 3B4-43 膜内での化学反応によるより大きなゲスト分子の導入(広島大 院工) 〇土屋祐輝・杉川幸太・上田将史・池田篤志
- 3B4-44 光応答性分子の膜脂質への導入と徐放(広島大院工)○上田将 史・杉川幸太・池田篤志
- 3B4-45 レシチン-ポリオキシエチレンコレステリルエーテル系におけ るバイセルの調製(横国大院環境情報)○安達啓太・荒牧賢治・マタ ジテンドラ・神本純子・紺野義-
- 二疎水鎖型非イオン性界面活性剤によるバイセルの形成(横国 大院環境情報) 〇岩田遵拓・荒牧賢治・マタ ジテンドラ・前原徹 也・油野大輔・坂西裕一・北尾久平 3B4-47 ポルフィリン分子の自己組織化に伴うリポソームの形状変化
- (広島大院工・奈良先端大物質) ○高松佑太郎・杉川幸太・安原主 馬・上田将史・池田篤志
- **3B4-48** グラフェン酸化物上の多成分脂質二重膜における二次元ドメイ ンの局在化(豊橋技科大環境・生命工)○岡本吉晃・斎藤 駿・岩佐 精二・手老龍吾

# **B5**

# 第4校舎(A棟)J445

# コロイド・界面化学

#### 3月16日午後

座長 小林 浩和 (13:00~14:10)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1B5-25, 1B5-26, 1B5-28, 1B5-30) 1B5-25 層状粘土鉱物の分散液を利用した銅ナノ粒子の合成およびその
- 粒径制御(中大理工)○澁澤朱音・宮川雅矢・田中秀樹
- 1B5-26\* Formation and decomposition mechanisms of lustrous copper nanoparticle film and its electric conductivity (Fac. Sci. Eng., Chuo Univ.) OMIYAGAWA, Masaya; YONEMURA, Mari; OHNO, Kazuki; TANAKA,
- 1B5-28\* Photoregulated Porosification of Au-Ag Alloy Nanoparticles Based on Photoelectrochemical Dealloying (IIS, The Univ. of Tokyo) ONISHI, Hirovasu: TATSUMA, Tetsu
- **1B5-30\*** Hydrogen Absorption Properties in Pd/Pt Core/Shell Nanoparticles: A DFT Study (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) OBINTI ZULKIFLI, Nor Diana; ISHIMOTO, Takayoshi; KOYAMA, Michihisa

#### 座長 寺西 利治 (14:20~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1B5-33, 1B5-35, 1B5-37, 1B5-39)
- 1B5-33\* Designing of Magnetic-Plasmonic Ternary Metallic Nanoparticles (Sch. Mat. Sci., JAIST) OMOHAN, Priyank; TAKAHASHI, Mari; KITAURA, Ryoichi; HIGASHIMINE, Koichi; MOTT, Derrick; MAENOSONO, Shinya
- 1B5-35\* Synthesis and functionalisation of Chemically-Stable Water-Dispersable Iron Nanoparticles. (Sch. Mat. Sci., JAIST) OFAMIANI, Simone; MAENOSONO, Shinya; THANH, Nguyen T. K.
- 1B5-37\* Analysis of stable structure of ruthenium nanoparticles (IFRC, Kyushu Univ.) ONANBA, Yusuke; ISHIMOTO, Takayoshi; KOYAMA, Michihisa
- 1B5-39 ナノMR流体を用いた医療用触覚ディスプレイ(山形大院理 工)○和賀美音・會田悠城・野間淳一・菊池武士・野々村美宗

## 座長 王 可瑄 (15:40~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1B5-41, 1B5-43, 1B5-45, 1B5-47)
  1B5-41\* 遷移金属リン化物ベースコア@シェルナノ粒子の合成と酸素生成触媒活性(京大化研)○猿山雅亮・坂本雅典・秋山誠治・山田太 郎・堂免一成・寺西利治
- 1B5-43\* Ag<sub>2</sub>S-ZnS ヘテロナノロッドの合成と光電気化学特性(京大化 研) ○川脇徳久・坂本雅典・寺西利治
- 1B5-45\* Strong Magnets by Total Control of Nanomagnetism (ICR, Kyoto Univ.) OTRINH, Thang Thuy; SATO, Ryota; MATSUMOTO, Kenshi; SAKUMA, Noritsugu; TERANISHI, Toshiharu
- 1B5-47 ナノ仮晶合成による Pd 基合金ナノ粒子の形態制御(京大院 理) ○江川鎮永・佐藤良太・寺西利治

# 座長 相川 達男 (17:00~18:10)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1B5-49, 1B5-51, 1B5-53, 1B5-55)
- 1B5-49\* The Phase Transition Behavior and Ionic Conductivity of Silver Bromide Iodide Nanoparticles (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.; PRESTO, JST; Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.; Grad. Sch. Sci., Osaka Pref. Univ.) OYAMAMOTO, Takayuki; KOBAYASHI, Hirokazu; YAMAMOTO, Tomokazu; MATSUMURA, Syo; KUBOTA, Yoshiki; KITAGAWA, Hiroshi
- 1B5-51\* Structural characterization of ultrathin gold nanorods by highresolution transmission electron microscopy (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OTAKAHATA, Rvo: YAMAZOE, Seiji: KOYASU, Kiichirou: TSUKUDA, Tatsuya
- 1B5-53\* Soft-Template Synthesis of Double-Helical Gold Nanowires with Chirality Control (Fac. Eng., TUS) ONAKAGAWA, Makoto; WAGA, Tomonori; IMURA, Yoshiro; WANG, Ke-hsuan; KAWAI, Takeshi
- 185-55 交互浸漬法を利用したリン酸カルシウム被覆蛍光性ナノロッド の作製 (東理大工) ○山口太志・笠原天弥・瀧田尚史・飯島一智・橋 詰峰雄

# 3月17日午前

座長 新留 康郎 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2B5-01, 2B5-02, 2B5-04, 2B5-05,
- 2B5-01 ペプチドデンドロンチオラート修飾金クラスターの光触媒作用 (京大化研・京大院工)○上野 亮・磯﨑勝弘・石橋幸典・高谷 光・中村正治
- **2B5-02\*** オリゴエチレングリコール誘導体で被覆された温度応答性金ナ ノ粒子:粒径及び形状の効果(北大院総化)○飯田 良・新倉謙一・ 三友秀之・居城邦治
- 2B5-04 層状シリケート分散水溶液中での金ナノ粒子の合成(甲南大

- FIRST) ○藤原良輔・畠 茉奈美・河田瑛寛・髙嶋洋平・鶴岡孝章・ 赤松謙祐
- 2B5-05 溶液 pH に依存した金クラスターの合成と発光特性(和歌山高 専物質工) ○林 純二郎・東 健太郎・坂本実紀・田中雅也・松村匡
- 2B5-06 アゾベンゼンで保護した Au25 量体ナノクラスターの磁気物性 (慶大理工) ○津田健人・新堀佳紀・根岸雄一・山本崇史・栄長泰明

座長 赤松 謙祐 (10:10~11:20)

- ※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (2B5-08, 2B5-09, 2B5-10, 2B5-11, 2B5-13, 2B5-14)
- **2B5-08** 物理的手法で合成したチオラート保護金ナノ粒子のユニークな 発光特性と二次凝集構造(北大院工)○秋田郁美・石田洋平・米澤
- 完全カチオン性金クラスター $Au_{25}(SR^+)_{18}$ の新規合成(北大 2B5-09 工) ○成田国広・石田洋平・米澤 徹 2B5-10 超音波を用いた裸の金ナノ粒子の水系合成:粒子形成因子の解
- 明(信州大工)○笠原 陸・金山直樹・酒井俊郎
- 2B5-11\* 金ナノロッドのレーザー誘起脱離イオン化効率(鹿児島大院理
- 工)向 大輝〇新留康郎 2B5-13 カチオン性界面活性剤混合溶液における金ナノロッドの合成一 クラフト温度以下での相での影響(首都大院理工)○稲葉尭通・武仲 能子
- 2B5-14 金銀合金ナノフラワーの調製とその触媒特性(東理大工)○秋 山諒太・伊村芳郎・王 可瑄・河合武司

座長 武仲 能子 (11:30~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:20~11:30 (2B5-16, 2B5-17, 2B5-18, 2B5-19,
- 2B5-16 金ナノスター (コア) /パラジウム (シェル) 型ナノ粒子を用 いた微量溶存水素センシング技術の開発(日大理工)○杉本大樹・須 川晃資・大槻 穣
- 2B5-17 プラズモン加熱による熱応答性ポリマーの相分離の観測と解析 (徳大工) ○近澤淳一・相原一生・橋本修一
- 2B5-18 ハイブリッド粒子膜への UV 照射によるホールパタン化金ナノ シートの作製(東理大工)○大内 駿・王 可瑄・伊村芳郎・河合武
- 2B5-19 ポリスチレン粒子を鋳型とした金属ナノリングの新規作製法 (東理大工) ○吉田 潤・市川大翔・伊村芳郎・王 可瑄・河合武司
- 2B5-20\* 白金ドープ異方性銀ナノ粒子の表面プラズモン共鳴による光熱 変換現象とがん細胞死誘導(日大理工)○須川晃資・加藤真洋・大月 穣

# 3月17日午後

座長 宮田 隆志 (13:40~14:10)

※ PC 接続時間 13:30~13:40 (2B5-29)

2B5-29 Young Scholar Lectures of CSJ Synthesis of Functional Particles Utilizing Various Interfacial Construction Strategies based on Polymer Synthetic Chemistry (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) OKITAYAMA, Yukiya

座長 北山 雄己哉 (14:20~15:00)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2B5-33, 2B5-35)
- **2B5-33\*** w/o エマルション表面での制御ラジカル重合を利用したゲルカ プセルの創製(関西大化学生命工・関西大先端機構)○河村暁文・中 浦 宏・宮田隆志
- 2B5-35\* 界面電荷移動遷移の生体・薬剤分子への応用と界面ナノ構造体 への展開(群馬大理工)○藤沢潤一・江田 匠・松村信吾・菊池なつ み・花屋 実

座長 米澤 徹 (15:10~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (2B5-38, 2B5-40, 2B5-42, 2B5-44)
- 2B5-38\* Atomically Precise Synthesis of Thiolate-Protected Metal Clusters Based on High-Resolution Separation (Grad. Sch. Chem. Sci. Technol., TUS) ONIIHORI, Yoshiki; NEGISHI, Yuichi
- **2B5-40\*** Fabrication of High-Performance  $L1_0$ -FePd/ $\alpha$ -Fe Nanocomposite Magnets (ICR, Kyoto Univ.; Adv. Mater. Eng. Div., Toyota Motor Corp.) OMATSUMOTO, Kenshi; SATO, Ryota; TRINH, Thang Thuy; SAKUMA, Noritsugu; TERANISHI, Toshiharu
- 2B5-42\* Investigation on long-lived charge separation in visible light-responsive Au<sub>x</sub>S/ZnS heterostructured nanoparticles (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.; ICR, Kyoto Univ.; Fac. Sci. and Tech., Tokushima Univ.) OKIMURA, Masato; SAKAMOTO, Masanori; ADACHI, Hiroyuki; SUGIMOTO, Toshiki; HARUTA, Mitsutaka; WATANABE, Kazuya; FURUBE, Akihiro; KURATA, Hiroki; MATSUMOTO, Yoshiyasu; TERANISHI, Toshiharu
- 2B5-44 Appearance of Surface Plasmon Resonance by Hydrogen Adsorption on Gold Clusters (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; ESICB, Kyoto Univ.; CREST, JST) OISHIDA, Ryo; HAYASHI, Shun; YAMAZOE, Seiji; TSUKUDA, Tatsuya

座長 根岸 雄一 (16:30~17:40)

※ PC 接続時間 16:20~16:30 (2B5-46, 2B5-48, 2B5-49, 2B5-50, 2B5-51)

- **2B5-46\*** マトリックススパッタリングによる銅ナノ粒子の生成とその経 時変化(北大院工)○米澤 徹・Nguyen Mai Thanh・Porta Matteo
- 2B5-48 ハロゲン化銀の還元による中空銀ナノシェルの合成の検討と評 価(和歌山大院システム工) 〇古谷雄哉・門 晋平・矢嶋摂子
- 285-49 安息香酸を触媒および安定化剤とする単分散金ナノ粒子の光化 学的合成(阪大太陽エネ研セ・阪大院基礎工)○田中悠幹・白石康 浩・平井隆之
- 2B5-50 ジメチルアミンボランを還元剤として用いた多孔性金属錯体内 での金属ナノ粒子合成(甲南大 FIRST)○佐藤泰士・髙嶋洋平・中上 まどか・鶴岡孝章・赤松謙祐
- 2B5-51\* Metal Nanoparticles Covered with Metal-organic Framework for Hydrogen Storage/Catalysis Applications (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.; PRESTO, JST; Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○KOBAYASHI, Hirokazu; YAMAMOTO, Tomokazu; MATSUMURA, Syo; KITAGAWA,

#### 3月18日午前

座長 山内 美穂 (9:00~10:10)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3B5-01, 3B5-02, 3B5-03, 3B5-04, 3B5-05, 3B5-06, 3B5-07)
- 3B5-01 金属錯体形成部位を有する両親媒性高分子ミセルを鋳型とした 金属ナノ粒子の創製(東理大院総化)○佐藤 光・高木あかね・松隈 大輔・大塚英典
- 3B5-02 多孔性金属錯体の被覆による Pt ナノ粒子の水素吸蔵特性変化 (京大院理) ○青山良正・小林浩和・山本知一・松村 晶・久保田佳 基・北川 宏
- 3B5-03 Pd-Bナノ結晶の合成と基礎物性評価(京大院理・JST さきが け・九大院工・九大 URC・SPring-8, JASRI・阪府大院理) ○小林佳 吾・小林浩和・前里光彦・山本知一・河口彰吾・久保田佳基・松村 晶・北川 宏
- 3B5-04 Synthesis of Au-Ru Solid-Solution Alloy Nanoparticles and Investigation of Their Catalytic Property (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OZHANG, Quan; KUSADA, Kohei; YAMAMOTO, Tomokazu; MATSUMURA, Syo; KITAGAWA, Hiroshi
- 3B5-05 Novel Synthesis of Ir-Cu Nanoparticles with Various Atomic Ratios for Catalytic Applications (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OWANG, Fenglong; KUSADA, Kohei; YAMAMOTO, Tomokazu; MATSUMURA, Svo: KITAGAWA, Hiroshi
- 3B5-06 ロジウム-銅ナノ合金の電子構造と触媒活性(京大院理・日大 医・JST PRESTO・阪府大院理・九大院工・大分大院工)〇小松徳太 郎・小林浩和・草田康平・久保田佳基・山本知一・松村 晶・佐藤勝 俊・永岡勝俊・北川 宏 3B5-07 PtRu 合金ナノ粒子の合成とその構造および物性の評価(京大
- 理) ○池渕徹也・草田康平・北川 宏

座長 草田 康平 (10:20~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:10~10:20 (3B5-09, 3B5-10, 3B5-11, 3B5-12, 3B5-13, 3B5-14, 3B5-15)
- 3B5-09 チオシアン酸銀の還元による中空銀ナノシェルの生成と形状変 化の速度論的解析(和歌山大システム工)〇西浦將司・門 晋平・矢 嶋摂子
- 3B5-10 流動油面上真空蒸着法および熱分解法で合成されたオレイン酸 修飾銀ナノ粒子の配位子交換反応の比較検討(和歌山大システム工) ○岡田宗一郎・中原佳夫・家永隆史・渡辺 充・玉井聡行・矢嶋摂 子・木村恵一
- 3B5-11 ナノ細孔内のイオン液体を反応場とした X 線還元金属微粒子形 成の金属イオン種依存性(阪大院基礎工・阪大院工)○小田奈緒子・ 紀本千智・有村 孝・津田哲哉・桑畑 進・福井賢一・今西哲士
- 3B5-12 ブロックコポリマーの自己組織化構造を転写した材料・デバイ ス(磁石・電池)(豊田中研)○若山博昭・米倉弘高・河合泰明
- 3B5-13 フェニルアゾメチンデンドリマーを鋳型とした 3d 遷移金属ク ラスターの合成(東工大化生研)○南澤慶伍・田邊 真・山元公寿
- 3B5-14 形状制御された酸化チタン触媒上での電気化学的シュウ酸還元 反応 (九大理) 〇江口弘人・貞清正彰・加藤健一・Juhasz Gergely M・山内美穂
- **3B5-15** Facile synthesis of N-doped disordered TiO<sub>2</sub> with high photocatalytic activity under vis-NIR light irradiation (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.) OWANG, Yufeng: SAITOW, Ken-ichi

座長 中嶋 琢也 (11:40~12:50)

- ※ PC 接続時間 11:30~11:40 (3B5-17, 3B5-18, 3B5-19, 3B5-20, 3B5-21, 3B5-22, 3B5-23)
- 3B5-17 高反応効率の光触媒反応場形成のための酸化チタンマイクロ粒 子配列 (中大院理工) 〇林 茉莉花・山口由衣・鈴木宏明・孫 雲 龍・片山建二
- 3B5-18 マイクロ周期構造を有する光電極基板の作製(中大院理工)
- ○中島直人・西村泰成・山口光稀・桒原彰太・孫 雲龍・片山建二 3B5-19 パーフルオロアルキル基を修飾したメソポーラスシリカナノ粒 子の吸着分離特性(東農工大院工)○北沢 壮・近藤 篤・前田和之
- 3B5-20 Synthesis of Eu(III) oxide nanocrystals using nonanuclear Eu(III) cluster (Sch. Eng., Hokkaido Univ.) OKOIDE, Katsumasa; NAKANISHI, Takayuki; KITAGAWA, Yuichi; FUSIMI, Koji; HASEGAWA, Yasuchika
- **3B5-21** ソルボサーマル合成法におけるガリウムドープ酸化亜鉛ナノ粒 子の生成機構およびナノインク化により得られる薄膜の導電性・光学

特性評価 (東北大多元研) ○境 沙和・蟹江澄志・村松淳司

- 3B5-22 Preparation of a transparent glass-film of epsilon iron oxide nanomagnets (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OYOSHIKIYO, Marie: NAMAI, Asuka: NAKAGAWA, Kosuke: OHKOSHI, Shin-ichi
- **3B5-23** Iron oxide nanoparticles for High performance positive MRI contrast agents (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; RIKEN CEMS) OTAKEUCHI, Toshiaki; SIM, Seunghyun; MIYAJIMA, Daigo; AIDA, Takuzo

#### 3月18日午後

座長 長谷川 靖哉 (14:00~15:00)

- ※ PC 接続時間  $13:50\sim14:00$  (3B5-31, 3B5-32, 3B5-33, 3B5-34, 3B5-35, 3B5-36)
- 3B5-31 キラル配位子を有する硫化水銀ナノ粒子の調製と光学特性(奈 良先端大物質) ○久野純平・河合 壯・中嶋琢也 3B5-32 水と金属のメカノケミカル反応による水素生成:生成メカニズ
- ムの考察(広島大理・広島大院理・広島大 N-BARD)○山本拓哉・中 野恭裕・沖野有希・齋藤健-
- 3B5-33 Si 量子ドットにおける可視発光の波長制御:2種類の極性溶媒 を用いた HSQ ポリマーの合成とその焼成(広島大理・広島大院理・広 島大 N-BARD) ○寺田詩歩・辛 韵子・齋藤健-
- 3B5-34 液中レーザーアブレーション法による銅フタロシアニンナノ ロッドの作製と成長過程の検討(愛媛大院理工)〇木原 諒・朝日
- 3B5-35 アリールピレンナノ粒子の蛍光(山口大院創成科学)○笠谷和 男・BINTI SAIFUDDIN Nurul Bahirah・森田由紀・岡本浩明
- 3B5-36 高分子マトリックス中の単一ペリレンナノ粒子の発光分光(城 西大院理) ○宇和田貴之・佐藤美波・石川 満

#### 座長 高口 豊 (15:10~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (3B5-38, 3B5-39, 3B5-40, 3B5-41, 3B5-42)
- 3B5-38 ラジカル重合によって合成したヒドロゲル微粒子のナノ構造が タンパク質内包挙動に与える影響(信州大繊維)○蓬生健介・呉羽拓 真・松井秀介・柴本貴央・鈴木大介
- **3B5-39** N-フェニルアクリルアミドからなる構造色バルーンの応答特性 (京大院工)○守田直樹・東口顕士・松田建児
- 3B5-40 ロタキサン架橋を施したエラストマー微粒子の合成と強くしな やかなフィルムへの応用(信州大繊維)○広重聖奈・呉羽拓真・青木 大地・澤田 隼・青木大輔・高田十志和・鈴木大介
- 3B5-41 非水系リチウムイオン電解質溶液の固液界面における溶液構造 と液相物性(神戸大院工)○北野浩生・牧 秀志・水畑 穣
- 3B5-42\* 酸化物ナノ粉体/非水電解質溶液系の固液界面における NMR 緩和挙動(神戸大) ○牧 秀志・竹元毬恵・水畑 穣

# 座長 牧 秀志 (16:20~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:10~16:20 (3B5-45, 3B5-46, 3B5-47, 3B5-48, 3B5-49, 3B5-50)
- **3B5-45** Si 微粒子の比表面積とダングリングボンド:メカノケミカル法 による生成(広島大院理・広島大 N-BARD) ○上田大樹・齋藤健-
- 3B5-46 Si とアルカリ溶液のメカノケミカル反応による水素発生:反応 メカニズムの考察(広島大院理・広島大 N-BARD)○中野恭裕・齋藤 健一
- 3B5-47 ホスホン酸エステルを末端に有するデンドリマーを用いた両親 媒性単層カーボンナノチューブ/デンドリマー複合体の合成(岡山大院 環境生命)○田中智章・安澤凌太朗・西村俊一・田嶋智之・三宅秀
- 3B5-48 単層カーボンナノチューブ/デンドリマー複合体の合成と光増 感作用(岡山大院環境生命)石本寛伍〇田嶋智之・三宅秀明・大津裕
- 3B5-49 凍結乾燥・再水和プロセスにおけるアルキルスルホベタインの リポソーム保護効果(東理大院理工)○大門宏規・相川達男・近藤剛 史・湯浅 真
- 3B5-50 凝集した銀ナノ粒子の光解膠 (筑波大院数理物質) ○芳賀康 介·佐藤智生

# **B6**

# 第4校舎(A棟)J446

# コロイド・界面化学

# 3月16日午後

座長 前田 大光 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間  $12:50\sim13:00$  (1B6-25, 1B6-27, 1B6-28, 1B6-30) **1B6-25\*** Supramolecular hydrogels based on self-sorted nanofibers (1): Unique emergent properties derived from the orthogonal stimuli-responsiveness
  - (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OSHIGEMITSU, Hajime; FUJISAKU, Takahiro; TANAKA, Wataru; KUBOTA, Ryou; HAMACHI, Itaru
- **1B6-27** Self-sorting 型超分子ヒドロゲルの新機能(2): 酵素・金属イオ

- ン内包による生体分子への論理応答(京大院工)〇田中 航・重光 孟・藤咲貴大・窪田 亮・浜地 格
- 1B6-28\* enzyme-triggered self-assembly of small molecules inducing emission and its application for living cells (OIST) OZHENG, Yunhui; ZHANG, Ye 1B6-30 Coassembly of Unbinding Molecules into Particles Driven by
- Photocleavage of Self-assembled Nanofibers (OIST) OJI, Wei; ZHANG, Ye

座長 Zhang Ye (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1B6-32, 1B6-34, 1B6-36)
- **1B6-32\*** Dimension-Controlled Assemblies Based on Genuine  $\pi$ -Electronic Ions (Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) OHAKETA, Yohei; BANDO, Yuva: MAEDA, Hiromitsu
- 1B6-34\* Modified Bipyrrole Derivatives Providing Electric-Field-Responsive Liquid Crystals (Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ONAKAMURA, Kazuto; MAEDA, Hiromitsu
- 1B6-36\* Fabrication and evaluation of photoluminescent property of liquidcrystalline mechanochromic composite substrate using dynamical composite formation (Univ. of Hyogo) YAMOTO, Taku; OKONDO, Mizuho; KAWATSUKI, Nobuhiro

# 座長 坪井 泰之 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1B6-39, 1B6-41, 1B6-42, 1B6-44)
- **1B6-39\*** Anisotropic soft materials based on the electrostatic repulsion between charged nanosheets (1): Dynamic photonic structure and its spatiotemporal pattern formation (RIKEN CEMS) OSANO, Koki; EBINA, Yasuo; SASAKI, Takayoshi; ISHIDA, Yasuhiro; AIDA, Takuzo
- **1B6-41** Anisotropic soft materials based on the electrostatic repulsion between charged nanosheets (2): Hydrogel with extralarge mechanical anisotropy (RIKEN CEMS) OSANO, Koki; ONUMA, Yuka; EBINA, Yasuo; SASAKI, Takayoshi; ISHIDA, Yasuhiro; AIDA, Takuzo
- ゲル/固体界面における混合溶媒分布. (1) 濡れ性(山形 大) 菅野雄太・本間司馬・津志田省吾〇佐野正人
- 1B6-44 ゲル/固体界面における混合溶媒分布. (2) 溶媒凝集エネル ギー (山形大) ○佐々木潮里・木村幸生・佐野正人

# 座長 佐野 正人 (16:30~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1B6-46, 1B6-47, 1B6-48, 1B6-50)
- 186-46 プラズモン光ピンセットを用いた温度応答性高分子ゲル微粒子 の捕捉と多重リングパターン形成(阪市大院理)○出口光宏・東海林 竜也・麻生隆彬・松村有里子・脇坂優美・村越 敬・坪井泰之
- 1B6-47 Fixation of Living Cyanobacteria on a Plasmonic Substrate by Microbubble Formation (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ONAKA, Shota; SHOJI, Tatsuya; WAKISAKA, Yumi; MURAKOSHI, Kei; MIZOGUCHI, Tadashi; TAMIAKI, Hitoshi; TSUBOI, Yasuyuki
- **1B6-48\*** プラズモン光ピンセットによる DNA の選択的光捕捉の実証と 解明(阪市大院理)○坪井泰之・伊藤謙太・東海林竜也・脇坂優美・ 村越 敬
- 1B6-50 紙基板バイオ燃料電池の原理を応用した印刷による自己駆動型 酵素修飾マイクロモーターの作製と評価(東理大院理工)○淺野裕 介・星 芳直・四反田 功・板垣昌幸

# 3月17日午前

座長 木田 敏之 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2B6-01, 2B6-02, 2B6-03, 2B6-04, 2B6-05, 2B6-06)
- 2B6-01 セルロースオリゴマーの酵素合成速度の制御に基づくハイドロ ゲル形成 (東工大物質理工) ○深谷結花・澤田敏樹・芹澤 武
- 2B6-02 界面を利用した二次元ナノセルロース集合体の構築(東工大物 質理工) ○米田昌平・澤田敏樹・芹澤 武
- 2B6-03 pH 応答性超分子ファイバーの形成制御(岐阜大工)○荒川華 恵·池田 将
- 286-04 側鎖に脱離基を有するペプチドからなる化学反応性超分子ヒド ロゲルの開発(岐大院連創) 〇株本万里奈・杉浦拓弥・池田 将
- 2B6-05 短工程で合成可能な低分子ヒドロゲル化剤(静岡大理)○赤間 修斗・山中正道
- 286-06 超分子ゲル形成における低分子ゲル化剤ダイマーの添加効果 (静岡大理) ○澤田洋紀・山中正道

- 座長 芹澤 武 (10:10~11:20) 10:00~10:10 (2B6-08, 2B6-10, 2B6-11, 2B6-13) ※ PC 接続時間
- 2B6-08\* 脂質二分子膜における金ナノ粒子の自己組織化制御 (1) (広島 大院工) ○杉川幸太・門田竜也・上田将史・安原主馬・池田篤志
- 2B6-10 脂質二分子膜における金ナノ粒子の自己組織化制御(2) (広島大 院工) 〇松尾晃太朗・杉川幸太・上田将史・池田篤志
- $2B6-11^*$  Design of metal-organic cages *exo*-functionalized with carbazole dendrons (iCeMS) OMOTO, Kenichiro; HOSONO, Nobuhiko; KITAGAWA, Susumu
- 2B6-13\* Development of Stimuli-Responsive Fluorescent N-Heteroacene (Fac. Eng., Kagawa Univ.) OISODA, Kyosuke

座長 磯田 恭佑 (11:30~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:20~11:30 (2B6-16, 2B6-17, 2B6-18, 2B6-19, 2B6-20, 2B6-21)
- 2B6-16 光応答性イオン種を基盤とした次元制御性集合体の構築(立命

館大生命科学・名大院工・名大 VBL) ○山門陵平・原 光生・永野修 作・関 隆広・前田大光 286-17 フラーレン/シクロデキストリン錯体を原料とするフラーレン

- ナノ粒子の合成(広島大院工)○小澤賢太郎・杉川幸太・上田将史・ 池田篤志
- 286-18 紫外直線偏光によるジアリールエテン超分子構造体の異方的伸長(京大院工)○阪ロ 彬・東ロ顕士・松田建児
- **2B6-19** セルロースナノカプセルの一次元融合を利用したナノチューブ の作製(大阪大学工学研究科応用化学専攻)〇和田将志・木田敏之
- 286-20 非平衡マイクロ空間における会合促進効果の検証(京府大院生 命環境)○北村彬智・野上梨絵・沼田宗典
- 286-21 非平衡マイクロ空間を利用した準安定構造の制御(京府大生命環境) 〇加地真伍・佐藤暁子・野上梨絵・中堂薗拓哉・沼田宗典

# 3月17日午後

座長 池田 篤志 (13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (2B6-29, 2B6-31, 2B6-32, 2B6-33, 2B6-34)
- 2B6-29\* 自己認識により分離積層構造を構築する二成分分子集合系の分 子設計(京大院工)○櫻井庸明・筒井祐介・関 修平
- **2B6-31** 電子供与性および受容性分子を側鎖に付与したペプチド $\beta$ シー ト (筑波大院数理物質) 〇中山 徹・田代健太郎・山本洋平
- 2B6-32 錯形成を利用したアンフォテリシン B チャネルの機能制御(九 大理) ○井上雄希・淺田紗成・越山友美・大場正昭
- 286-33 分子間会合様式が両親媒性ジアリールエテン超分子構造体の光 誘起形態変化様式に与える影響(京大院工)〇四辻 肇・東口顕士
- 286-34 両親媒性分子間長鎖アルキルチオール転移反応に伴なう会合体 の形態変換(鈴鹿高専)○高倉克人・宇佐見将誉・川添 大・宮本康 太郎・スガル ガンツェツェグ

- 座長 松田 建児 (14:50~15:50) ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (2B6-36, 2B6-37, 2B6-38, 2B6-40)
- **2B6-36** Water-Dispersible Boronate Microparticles for Aiming at Preparation of Chemosensors with Multicolor Fluorescence Emission (Grad. Sch. Urban Environmental Sci., TMU) OPRATOMO, Uji; NISHIYABU, Ryuhei; KUBO, Yuji
- 2B6-37 キラル分子をグラフト化させたボロネートマイクロ粒子の調製 と不斉反応への適用(首都大院都市環境)○永坂友佳・中西雄大・久 保由治
- 286-38\* 三脚型環拡張トリプチセンの集合化挙動および励起ダイナミク ス(東工大化生研)○清木規矢・庄子良晃・梶谷 孝・佐伯昭紀・酒 井隼人・羽曾部 卓・福島孝典
- 2B6-40\* 自発的な溶媒蒸気の取り込みによる配向分子膜の可逆的かつ異 方的伸縮挙動(東工大化生研)○清木規矢・庄子良晃・梶谷 孝・石 割文崇・梁 曉斌・中嶋 健・染谷隆夫・福島孝典

# 座長 高倉 克人 (16:00~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (2B6-43, 2B6-44, 2B6-45, 2B6-46) **2B6-43** 熱感応性 OEG 鎖を持つポリ(アリールエーテル)型デンドロン
- を連結したピリジン誘導体の合成と性質(山形大院理工)○小関優 吾•伊藤和明
- 2B6-44 チミン誘導体の自己集合体中における光化学反応(早大院先進 理工) ○宇田川瑛弘・小島秀子・齋藤 敬・朝日 透
- 2B6-45 TMPA TFSI イオン液体の磁場誘起相の電位発生と磁化変化に よる検討(信州大理)○大塚隼人・浜崎亜富・尾関寿美男
- 2B6-46 熱帯ツメガエルの分泌ペプチドを利用した脂質ナノディスクの 調製 (産総研化学プロセス) ○池田ゆり・茂里 康・井村知弘

# 座長 福島 孝典 (16:50~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2B6-48, 2B6-50, 2B6-51)
- 2B6-48\* Development of nanostructured coacervates based on double hydrophilic block copolymers and the behavior of site-selective incorporation of functional nanoparticles (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) OKISHIMURA, Akihiro; NAOYAMA, Kenshiro; HAMADA, Yujiro; MORI, Takeshi; KATAYAMA, Yoshiki
- 2B6-50 コアセルベートを基盤としたタンパク質複合化材料の開発(九 大院工) 〇寺内幹雄・森 健・片山佳樹・岸村顕広
- 2B6-51 Preparation of ribbon-like mesoporous silica nanofibers by using crystals of various quaternary ammonium-type surfactants (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.; Kagami Memorial Research Inst. Materials Sci. Tech., Waseda Univ.) OOZAWA, Kota; YAMAMOTO, Eisuke; TSUMURA, Takuya; SHIMOJIMA, Atsushi; WADA, Hiroaki; KURODA, Kazuvuki

# 3月18日午前

座長 古賀 智之 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3B6-01, 3B6-03, 3B6-04, 3B6-05, 3B6-06)
- 3B6-01\* 単一鎖長ポリオキシエチレン系非イオン界面活性剤の溶液内ナ <sup>・</sup>構造に及ぼす末端基構造の影響(奈良女大院人間文化・コスモステ クニカルセンター) ○矢田詩歩・吉村倫一・橋本 悟・鈴木敏幸
- 3B6-03 四級アンモニウム塩系イオン液体を媒体とした非イオン界面活

- 性剤の特異な表面吸着挙動(奈良女大院人間文化・コスモステクニカ ルセンター) ○河合里紗・矢田詩歩・吉村倫 - ・橋本 悟・鈴木敏幸 3B6-04 2本の分岐鎖を有する四級アンモニウム塩系カチオン界面活性
- 剤の合成と水溶液物性(奈良女大院人間文化・日産化学)○吉岡優惟 子・矢田詩歩・吉村倫一・平佐田一樹・田中章博
- **3B6-05** 非イオン性界面活性剤系 w/o マイクロエマルションのパーコ レーション挙動(横国大院環境情報)○木村文彦・市川琴子・荒牧賢
- 3B6-06 シリコーン系界面活性剤による低温安定性の高いひも状ミセル 溶液の調製(横国大院環境情報)○藤井美咲・坂西裕一・荒牧賢治

#### 座長 野々村 美宗 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3B6-08, 3B6-09, 3B6-10, 3B6-11, 3B6-12, 3B6-13)
- 3B6-08 種々のスペーサー構造を有する四級アンモニウム塩系ジェミニ 型イオン液体の合成と物性(奈良女大理)○仁木舞子・河合里紗・吉 村倫一
- **3B6-09** N-アシル-N-(2-ヒドロキシエチル)- $\beta$ -アラニン塩アミノ酸系界 面活性剤のヒドロキシ基が与える特異な界面吸着挙動(奈良女大院人 間文化・日油(株)・クラシエホームプロダクツ(株))○脇坂 都・矢田詩歩・吉村倫一・松尾 諭・藤田博也・水田元就・松江由香
- 3B6-10 RAFT 重合法を利用したアミノ酸由来ビニルポリマーの精密合 成と温度応答性(同志社大理工)○佐々木景亮・東 信行・古賀智之
- 3B6-11 水溶液中におけるフェルラ酸誘導体から成る会合体の紫外光照 射による特性の変化(和歌山大院システム工)○萩山祐里奈・大須賀 秀次・坂本英文
- 3B6-12 ガラクトースと複数の長鎖アルキル基から成る両親媒性化合物 の合成と水溶液中における特性評価 (和歌山大システム工) ○村岡伸 哉・大須賀秀次・坂本英文
- **3B6-13** ポリ (アセチル) エチレンイミンをブラシ構造とする熱応答性 ブロック共重合体の自己組織化(神奈川大工)〇竹渕はるか・王 文 立・貝掛勝也・金 仁華

#### 座長 荒牧 賢治 (11:20~12:10)

- 11:10~11:20 (3B6-15, 3B6-16, 3B6-18, 3B6-19) ※ PC 接続時間
- 3B6-15 分岐脂肪酸カルシウム塩の有機溶媒に対する溶解挙動(山形大院理工)○山本義昭・野々村美宗
- **3B6-16\*** Island growth of monometallic colloidal nanostructures (RIKEN; RIES, Hokkaido Univ.; Dep. of Chem., Univ. of California) OWANG, Guoqing; IJIRO, Kuniharu; MAEDA, Mizuo; YIN, Yadong
- 3B6-18 Comparative study on hygroscopic properties of nanodiamonds (Shinshu Univ., CEES) OPIÑA SALAZAR, Elda Zoraida; SAKAI, Toshio; KANEKO, Katsumi
- 3B6-19 Soft-template assisted synthesis and purification of gold nanowires using a stimuli-responsive long-chain amidoamine derivative (Fac. Ind. Sci. Technol., TUS) OWANG, Yung-chen; KAWAI, Takeshi

# 3月18日午後

座長 加藤 直 (13:20~14:20)

※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3B6-27)

3B6-27 CSJ Award for Creative Works Biocompatible Moist Electronic Devices (Grad. Sch. Eng., Tohoku Univ.) ONISHIZAWA,

座長 酒井 俊郎 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (3B6-34, 3B6-35, 3B6-36, 3B6-37, 3B6-38, 3B6-39)
- **3B6-34** ワックスとポリグリセリン脂肪酸エステルの混合によるオイル ゲル硬度の制御(東京工科大応用生物)○遠藤みどり・柴田雅史
- 3B6-35 パーフルオロ基をもつゲル化剤の単分子膜の性質(東邦大) ○山岸晧彦・矢島知子・田村堅志・佐藤久子
- 3B6-36 物理的修復と化学的修復を組み合わせた自己修復材料の開発 (阪大院理) ○中畑雅樹・森 祥子・高島義徳・山口浩靖・原田 明
- 3B6-37 プロトン伝導性リオトロピック液晶の開発(東大院工)○桑原 淳,吉尾正史,加藤隆史
- 3B6-38 Simultaneous measurements of rheology/small-angle light scattering on the lamellar phase of a nonionic surfactant and re-entrant lamellar/onion transition with varying temperature (Grad. Sch. Sci. Eng., TMU) SUZUKI, Kento: KAWABATA, Youhei: OKATO, Tadashi
- 羅的研究(理研 CEMS)〇山田邦代・天野清香・AMMATHNADU Sudhakar Achalkumar・藤井佑紀・石田康博・西郷和彦

座長 柴田 雅史 (15:40~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (3B6-41, 3B6-42, 3B6-43, 3B6-44)3B6-41 単糖型低分子ゲル化剤を用いたイオン液体ゲルエマルションの調製と物性評価 (九州大学学術研究・産学官連携本部・九州先端研ナ ノテク・日産化学) ○小野文靖・新海征治・渡邊久幸
- 3B6-42 マイクロ流体デバイスを用いた光応答性液晶エマルションの作 製とその観察(中大院理工)○遠藤 舜・佐藤貴紘・孫 雲龍・片山
- 3B6-43 高性能乳化装置の開発:超音波の可能性(信州大工)○高橋

望・酒井俊郎

3B6-44 多成分系エマルションの分散安定化機構の解明:油剤の混合効 果(信州大院工)○占部峻輔・金山直樹・酒井俊郎

座長 加藤 直 (16:30~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3B6-46, 3B6-47, 3B6-48, 3B6-50) 3B6-46 分子拡散を利用した乳化剤フリーエマルションの分散安定化
- (信州大工) ○酒井俊郎・大石 拓・金山直樹 3**B6-47** エマルション滴の表面特性: QCM による評価 (信州大工) ○磯貝洋幸・金山直樹・酒井俊郎
- 3B6-48\* ニトロキシドラジカルと疎水性抗癌剤を内包した純有機磁性ナ ノエマルション粒の調製とその性質(京大院人環)○名倉康太・諸永 知里・武元佑紗・下野智史・内田幸明・椎野顯彦・谷垣健二・天野 創・吉野芙美・加藤立久・小松直樹・田村 類
- 3B6-50 オレンジラフィー油の物性と化粧品用オイルとしての性能(東京工科大応用生物)○清水太基・柴田雅史

#### C1 会場

# 第4校舎(B棟)12 教室

# 生体機能関連化学・バイオテクノロジー 3月16日午前

座長 三浦 佳子 (9:00~10:00)

- 8:50~9:00 (1C1-01, 1C1-02, 1C1-03, 1C1-05, ※ PC 接続時間 1C1-06)
- 1C1-01 糖鎖プライマー法によるがん細胞でのラクト/ネオラクト系列 糖鎖の発現プロファイル解析 (慶大理工) ○城代 航・佐々木克昌・
- **1C1-02** 糖鎖プライマー法を用いたがん細胞で発現するムチン型糖鎖の クラスター解析 (慶大理工) ○長井 香・佐々木克昌・佐倉隆馬・佐 藤智曲
- 1C1-03\* NMR analyses of the dynamic structure and interactions of Lewis X oligosaccharide and its cluster (Sch. Mat. Sci., JAIST) OYAN, Gengwei; SUZUKI, Tatsuya; YANAKA, Saeko; YAMAGUCHI, Takumi; FUJITA, Makoto; KATO, Koichi
- 1C1-05 分子シミュレーションを用いたルイス X 糖鎖の構造揺らぎ探 査(北陸先端大マテリアル)○村上真吾・Yan Gengwei・山口拓実
- 1C1-06 糖鎖の NMR 相互作用解析のための常磁性プローブの合成(北 陸先端大マテリアル) ○堀 由樹・Yan Gengwei・山口拓実

座長 山口 拓実(10:10~11:20)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1C1-08, 1C1-10, 1C1-12, 1C1-13, 1C1-14)
- 1C1-08\* The Effect of Anionic Polysaccharides on Drug Loading and Release Behaviors of Polysaccharides Composite Films Prepared by Utilizing Hot Press Techniques (Fac. Eng., TUS) OIIJIMA, Kazutoshi; YAJIMA, Tatsuya; SHIBATA, Tomonori; MURATA, Yu; HASHIZUME, Mineo
- 1C1-10\* Discovery of regioselective mannose-trimming pathways in the endoplasmic reticulum by using selective inhibitors (Fac. Sci. and Technol., Seikei Univ.) OKURIBARA, Taiki; HIRANO, Makoto; SPECIALE, Gaetano; WILLIAMS, Spencer J.; ITO, Yukishige; TOTANI, Kiichiro
- 1C1-12 糖鎖高分子ユニットのライブラリー化と解析(九大院工)中村
- **1C1-13** コアフコース認識レクチン PhoSL の構造解析 (阪大院理・(株) J-オイルミルズ・理研 SSBC)○井上萌恵・Nguyen Minh Hien・和泉 雅之・岡本 亮・小林夕香・上野 泰・岡本裕樹・林 文晶・久富 修·梶原康宏
- 1C1-14 酵素による糖加水分解物解析のためのβ-グルカンオリゴ糖へ の蛍光基の導入(名工大院工)宮川 淳〇山口貴大・山村初雄

座長 戸谷 希一郎 (11:30~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:20~11:30 (1C1-16, 1C1-18, 1C1-20, 1C1-21)
- 1C1-16\* Expanding Semisynthesis by N-terminal modification of expressed protein employing a Hydrophilic Protecting group (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OCHANDRASHEKAR, Chaitra; OKAMOTO, Ryo; IZUMI, Masavuki: KAJIHARA, Yasuhiro
- 1C1-18\* An Efficient Strategy for Glycopeptide Synthesis Having a Semisynthesized Triantennary Complex-Type Oligosaccharide (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OMAKI, Yuta; OKAMOTO, Ryo; IZUMI, Masayuki; KAJIHARA, Yasuhiro
- 1C1-20 高効率な複合糖質合成に向けたマイクロバイオリアクターシス テムの開発(東海大工)○大石岳史・薮野利佳・羽田勝二・木村啓 志・稲津敏行
- 1C1-21 ハイマンノース型糖鎖を有するシアル酸転移酵素の半化学合成 研究(阪大院理)○島田有彩・岡本 亮・和泉雅之・梶原康宏

#### 3月16日午後

- 座長 若尾 雅広 (13:40~14:40) 13:30~13:40 (1C1-29, 1C1-30, 1C1-32, 1C1-34) ※ PC 接続時間
- 1C1-29 5-チオフコース含有癌関連糖鎖抗原アナログを呈示したナノ キャリアの合成と機能評価(京大院工)○田中悠真・山崎悠司・大前 仁・木村俊作
- 1C1-30\* ケラタナーゼ II の糖転移能を利用した構造明確硫酸化ルイス X 含有 II 型糖鎖の逐次伸長合成(京大院工)○山崎悠司・大前 仁・
- **1C1-32\*** Efficient Synthesis of  $\alpha$ -Gal Epitope and Development of Novel Tumor Immunotherapy Using the Conjugate of Anti-cancer Antibody with  $\alpha$  -Gal (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OSIANTURI, Julinton; MANABE, Yoshiyuki; TOKUNAGA, Kento; KABAYAMA, Kazuya; FUKASE, Koichi
- 1C1-34 Synthetic study of mono-galactosylated cholera toxin B subunit (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OGOO, Kang Ying; OKAMOTO, Ryo; IZUMI, Masayuki; KAJIHARA, Yasuhiro

座長 稲津 敏行 (14:50~16:00)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (1C1-36, 1C1-37, 1C1-38, 1C1-39, 1C1-40, 1C1-41, 1C1-42)
- 1C1-36 小胞体エンドマンノシダーゼに対する多点認識型阻害剤の合成 および活性評価 (成蹊大理工) 〇山本侑未子・久保佳蓮・平野 真・ 戸谷希一郎
- 1C1-37 遊離硫酸基のグリコシル化反応における影響(阪大院理)○満 保章泰・岡本 亮・和泉雅之・梶原康宏
- **1C1-38** Leishmania 由来糖鎖構造を模倣した 2-フッ化糖 1-リン酸誘導体 の固相合成(東理大薬)○矢尾板 絢・武田勝也・植木啓陽・石井 歩・井本英之・小林 慧・佐野美知・野呂美穗子・佐藤一樹・原 倫 大朗•和田 猛
- 1C1-39 Leishmania 由来糖鎖構造を模倣したリン原子修飾糖 1-リン酸ア ナログの立体選択的合成(東理大薬)〇佐野美知・野呂美穂子・原 倫太朗・和田 猛
- **1C1-40** リン原子修飾N-アセチルマンノサミン- $\alpha$ -1-リン酸アナログの 立体選択的合成(東理大薬)○小川裕貴・野呂美穂子・原 倫太朗・ 和田 猛
- 1C1-41 デルマタン硫酸/コンドロイチン硫酸ハイブリット四糖構造に 関する合成研究(鹿児島大院理工)○大山雄滝・西岡京祐・原之園龍 輝・杜若祐平・若尾雅広・隅田泰生
- 1C1-42 ケラタン硫酸部分構造に関する合成研究 (鹿児島大院理工) ○林 昂史・木上雄輝・若尾雅広・隅田泰生

# メディカルバイオ

座長 和久 友則 (16:10~17:10)

- ※ PC 接続時間 16:00~16:10 (1C1-44, 1C1-46, 1C1-48, 1C1-49)
- 1C1-44\* Extracellular Electron Transfer by an oral plaque pathogen: Streptococcus mutans UA159 (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ONARADASU, Divya; HASHIMOTO, Kazuhito; OKAMOTO, Akihiro
- 1C1-46\* Plasmonic Remote excitation of surface enhanced Raman scattering: Toward single cell interrogations (RIES, Hokkaido Univ.) FUJITA, Yasuhiko; INOSE, Tomoko; OUJI-I, Hiroshi
- 1C1-48 3D Structure Formation of Nanofibers in Poor Solvents after Accumulation at the Air/Liquid Interface (Grad. Sch. Sci., Eng., Kagoshima Univ.) ONAMBU, Go; ONIKI, Riho; UEDA, Takehiko
- 1C1-49 コラーゲンナノシートの調製法の確立と人工真皮への応用(東 海大工) ○五十嵐 敦・高野秀太・住吉秀明・稲垣 豊・岡村陽介

座長 岡村 陽介 (17:20~18:20)

- ※ PC 接続時間 17:10~17:20 (1C1-51, 1C1-52, 1C1-53, 1C1-54, 1C1-56)
- 1C1-51 超音波セラノスティクスを志向した相変化ナノ液滴の化学修飾 (東大工) ○木坂美穂・山口哲志・東 昂太郎・石島 歩・東 隆・ 柴崎芳一·佐久間一郎·岡本晃充
- 1C1-52 超音波タンパク質デリバリーシステムを志向した超分子架橋ヒドロゲルの改良(東大先端研セ・東大院工・東大院医)○東 昂太 郎・山口哲志・東 隆・岡本晃充 1C1-53 細胞内環境応答性ペプチドナノファイバーによる抗原デリバ
- リー(京工繊院工芸・京工繊院工芸)○和久友則・渋谷忠杜・功刀 滋・田中直毅
- 1C1-54\* Layer by layer surface modification for active targeting drug delivery system (RIES, Hokkaido Univ.) OINOSE, Tomoko; FORTUNI, Beatrice; HORI, Natsuki; WATANABE, Kiri; FUJITA, Yasuhiko; UJI-I, Hiroshi
- 1C1-56 タンパク質の光分解回収型 PEGylation 法の改良(東大先端研 セ・東大工) ○金兵知毅・山口哲志・塩田英史・岡本晃充

# 3月17日午前

## 脂質

座長 越山 友美 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2C1-01, 2C1-02, 2C1-03, 2C1-04,
- 2C1-01 固体重水素 NMR 測定のための化学シフト温度計の開発と水和

脂質二重膜への適用 (阪大院理) ○下西剛史・梅川雄一・門司真美・ 花島慎弥・土川博史・村田道雄

- 2C1-02 固体 NMR を用いた脂質二重膜におけるスフィンゴミエリン頭 部の動的な配座解析 (阪大院理) ○村上量弘・花島慎弥・梅川雄一・ 土川博史・村田道雄・松森信明・Slotte J. Peter
- 2C1-03 重水素固体 NMR と蛍光分光法を用いたラクトシルセラミドと コレステロールの生体モデル膜中での相互作用解析(阪大院理)○池 田竜二・土川博史・花島慎弥・村田道雄・Slotte J. Peter
- 2C1-04\* Self-assembly on lipid rafts mechanically suppresses cancer cell migration (OIST)  $\bigcirc$ LI, Guanying; ZHANG, Ye
- ごとでいる。 
  「記録」 
  「記述」 
  「記述述 林航也・小関泰之・岡本晃充

座長 山口 哲志 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2C1-08, 2C1-10, 2C1-11, 2C1-13)

- 2C1-08\* Membrane behavior and sterol interactions of sphigomyelin antipode (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OYANO, Yo; HANASHIMA, Shinya; YASUDA, Tomokazu; TUCHIKAWA, Hiroshi; MURATA, Michio; KINOSHITA, Masanao; MATUMORI, Nobuaki; SUZUKI, Kenichi; SLOTTE, J. Peter
- 2C1-10 脂質モデル膜における極長鎖スフィンゴミエリンの運動性と膜 物性解析(阪大院理·Åbo Academi University Department of biosciences) 〇森内 舞・土川博史・安田智一・村田道雄・Slotte J.
- 2C1-11\* Control of excited energy transfer efficiency by accumulation of chromophores into membrane lipid domain (Kyushu Univ.) OKOSHIYAMA, Tomomi; HATAE, Tatsuru; OHBA, Masaaki
- 2C1-13 バクテリオロドプシン-脂質分子相互作用の評価 (九大院理) ○稲田壮峰・木下祥尚・松森信明

# 3月17日午後

座長 菅 恵嗣 (14:30~15:30)

※ PC 接続時間 14: 20~14: 30 (2C1-34, 2C1-36, 2C1-38)

- 2C1-34\* Novel Bicelles with Unprecedented Stability Using Designed Surfactants (RIKEN CEMS) OUCHIDA, Noriyuki; MATSUI, Ryoichi; AIDA, Takuzo; ISHIDA, Yasuhiro
- $\textbf{2C1-36*} \ \ \textbf{Thermal behavior change of raft-mimetic structure by addition of}$ local anesthetics. (Sch. Mat. Sci., JAIST) OSUGAHARA, Ko; SHIMOKAWA, Naofumi; TAKAGI, Masahiro
- 2C1-38\* Impact of local anesthetics on the raft like (Lo)/non-raft like (Ld) phase separation (Fac. Sci., Kyushu Univ.) OKINOSHITA, Masanao; CHITOSE, Takeshi: MATSUMORI, Nobuaki

座長 松森 信明 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2C1-41, 2C1-42, 2C1-43, 2C1-44, 2C1-46)
- 2C1-41 液中周波数変調原子間力顕微鏡を用いた緑茶カテキンを含む脂 質二重膜の分子分解能観察(埼大理)○岡野和希・小林成貴・川村隆 三・中林誠一郎・吉川洋史
- 2C1-42 金属酸化物クラスターにより誘発される脂質二重膜崩壊挙動の 追跡(山形大理)○大内裕也・鵜浦 啓・並河英紀
- 2C1-43 siRNA と脂質の集合形態が与える細胞取り込みへ影響(早大院 先進理工)○大西浩平・久保田恒平・李 天舒・武岡真司
- 2C1-44\* Characterization of Membrane Properties of Guanidnium-Modified Liposome and Its Interaction with Nucleic Acid (Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OWATANABE, Nozomi; SUGA, Keishi; UMAKOSHI, Hiroshi
- 2C1-46 H12-liposomes の活性化血小板に対する結合能評価(早大先端 生命医セ)○中原景子・武岡真司・陳 素雲・李 天舒

# 生命情報

座長 武岡 真司 (16:50~17:20)

※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2C1-48, 2C1-50)

- 2C1-48\* Lineage Commitment of Mesenchymal Stem Cells is Regulated by 3D Cell Accumulation Level on Micropatterned Surface (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) OFURUHATA, Yuichi; YOSHITOMI, Toru; YOSHIMOTO, Keitaro
- 2C1-50 化学修飾ペプチドを用いたデングウイルスのゲノム検出(阪大産研)○開發邦宏・原田絵美・加藤修雄

# 3月18日午前

# 細胞

座長 岡本 晃充 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3C1-01, 3C1-03, 3C1-05, 3C1-06)
- **3C1-01\*** Perfusion culture of a three-dimensional tumor model with vasculature using a microfluidic device (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ONASHIMOTO, Yuji; NAKAMASU, Akiko; ARIMA, Yuichiro; TORISAWA, Yu-suke; NAKAYAMA, Masamune; TERAOKA, Yukako; KOTERA, Hidetoshi; NISHIYAMA, Koichi; MIURA, Takashi; YOKOKAWA, Ryuji
- 3C1-03\* 生体類似の高密度な細胞外マトリックスと毛細血管を含む三次

元間質組織体の構築 (阪大院工) ○松崎典弥・米田美咲

- 3C1-05 ナノニードルアレイを用いた機械的細胞分離技術の開発(東農 工大院工)○松本雄太・飯嶋益巳・黒田俊一・山岸彩奈・中村 史
- 3C1-06 エクソソーム放出量の一細胞解析に向けたマイクロアレイデバ イスの開発(阪大工)○筒井敬悟・民谷栄一

座長 蒲池 利章 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3C1-08, 3C1-09, 3C1-10, 3C1-11) **3C1-08** 光応答性マイクロゲルアレイ法に用いる光分解性ゲルの検討 (東大院工) ○高木理沙・山口哲志・細金 剛・榊原昇一・田端和 仁・飯野亮太・野地博行・岡本晃充
- 3C1-09 光応答性マイクロゲルアレイの接着細胞への応用(東大工・東 大先端研セ・阪大産研)○細金 剛・山口哲志・高木理沙・榊原昇 一・田端和仁・飯野亮太・野地博行・岡本晃充
- 3C1-10 尿酸濃度が血管内皮細胞の NO 産生に及ぼす影響 (東薬大薬) ○中村 花・金子莉紗・藤田恭子・市田公美
- 3C1-11\* Isolation of Autophagosomes using Magnetic-Plasmonic Hybrid Nanoparticles (Sch. Mat. Sci., JAIST) OTAKAHASHI, Mari; MOHAN, Priyank; MUKAI, Kohjiro; TAKEDA, Yuichi; MATSUMOTO, Takeo; MATSUMURA, Kazuaki; TAKAKURA, Masahiro; TAGUCHI, Tomohiko; MAENOSONO, Shinya

座長 松崎 典弥 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (3C1-14, 3C1-15, 3C1-16, 3C1-18, 3C1-19)
- 3C1-14 細胞周期に依存した細胞内酸素濃度変化(東工大生命理工) ○小林友輝斗・黒川宏美・伊藤栄紘・井上正宏・蒲池利章
- 3C1-15 細胞内小器官における酸素消費の低酸素応答(東工大院生命理 工)○松崎真衣・小林友輝斗・伊藤栄紘・蒲池利章
- 3C1-16\* Direct Extracellular Electron Uptake by New Class of Outer-Membrane c-type Cytochromes in Sulfur-Metabolizing Bacteria (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ODENG, Xiao; HASHIMOTO, Kazuhito; OKAMOTO, Akihito
- 3C1-18 電流生成菌による一酸化窒素生成を伴うアンモニア酸化反応 (東大院工) ○齋藤淳貴・岡本章玄・橋本和仁
- 3C1-19 ラマン分光法およびフラグメント分子軌道法によるヒドロキシ アパタイト-アミノ酸相互作用の解析 (阪大院工) ○橋本 彩・森本千 晶・竹立匡秀・山口佳則・加藤幸一郎・福澤 薫・村上伸也・民谷栄

## 3月18日午後

座長 大槻 高史 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3C1-27, 3C1-29, 3C1-31, 3C1-32)
- 3C1-27\* In situ detection of secondary metabolites in bacteria producing bioactive compounds using Raman microspectroscopy (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) OMIYAOKA, Rimi; ANDO, Masahiro; YOSHIDA, Masatoshi; HOSOKAWA, Masahito; HAMAGUCHI, Hiro-o; TAKEYAMA, Haruko
- 3C1-29\* Continuous monitoring of insulin secretion response induced by insulin secretagogues in the presence of extracellular insulin (ISSD, Hiroshima Univ.; Grad. Sch. Adv. Sci. Mat., Hiroshima Univ.) SHIGETO, Hajime; ONO, Takuto; IKEDA, Takeshi; HIROTA, Ryuichi; ISHIDA, Takenori; KURODA, Akio; OFUNABASHI, Hisakage
- **3C1-31** 明条件ヨウシュヤマゴボウ培養細胞によるフェルラ酸誘導体の 生産(岡山理大理)○濱田博喜・土井翔太・上杉大介・下田 恵・小
- 3C1-32 Glycogen production using marine cyanobacterial strain, Synechococcus sp. NKBG15041c (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) OTAKAMATSU, Shouhei; BADALY, Amr; LINDBLAD, Peter; SODE, Koji

座長 舟橋 久景 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14: 20~14: 30 (3C1-34, 3C1-35, 3C1-37, 3C1-38, 3C1-39)
- 3C1-34 微小液滴を用いた 1 細胞ゲノムデータの並列取得と相互参照解 析法の開発(早大院先進理工・産総研・早大 CBBD-OIL、産総研)○小 川雅人・西川洋平・森 一樹・細川正人・竹山春子
- **3C1-35\*** Development of single-cell genetic analysis system for circulating tumor cells based on microcavity array (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri, and Technol.) ONEGISHI, Rvo; IWATA, Reito; MATSUNAGA,
- Tadashi; TANAKA, Tsuyoshi; YOSHINO, Tomoko **3C1-37** 海洋シアノバクテリア由来耐ストレス性遺伝子が導入された Synechocystis sp. PCC 6803 の特性評価(東農工大)○塩谷幸弓・永田ま どか・布施早織・山田晃世・小関良宏・早出広司
- 3C1-38 Engineering of the pilus gene regulation system of Synechocystis sp. PCC6803 (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ONAGATA, Madoka; ITO, Akiko; NAKAMURA, Mayumi; ABE, Koichi;
- KOJIMA, Katsuhiro; FERRI, Stefano; SODE, Koji **3C1-39** 音増感剤を用いた超音波依存的な細胞内物質輸送手法(岡山大 院自然) ○稲葉優樹・渡邉和則・大槻高史

#### 牛体触媒

座長 小林 厚志 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (3C1−41, 3C1−42, 3C1−43, 3C1−44, 3C1−45, 3C1−46)
- 3C1-41 ヨウシュヤマゴボウ培養細胞によるフラボン類のメチル化(岡山理大理)○大西達也・小崎伸一・下田 恵・濱田博喜 3C1-42 クワ培養細胞によるクルクミン誘導体の還元反応(岡山理大
- 3C1-42 クワ培養細胞によるクルクミン誘導体の還元反応(岡山理大理)○荒木美奈実・中山騎維・小野 翼・小崎伸一・下田 恵・濱田 博喜
- 3C1-43 酸化反応と還元反応を組み合わせた光学活性 I-phenylethanol 類 の脱ラセミ化(阪市工研)○佐藤博文・山田 怜・川崎英也・荒川隆
- 3C1-44 Substrate-Binding Cavity Specific Interaction in Reductase: Insight to Enzyme Enantiopreference and Macromolecule-Small Molecule Interaction (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○KOESOEMA, Afifa Ayu; SUGIYAMA, Yosuke; VERINA, Samantha; SCHRITT, Dimitri; YAMASHITA, Kazuo; STANDLEY, Daron; SENDA, Miki; SENDA, Toshiya; MATSUDA, Tomoko
- 3C1-45 多重結合を有する 1,2-ジオールモノトシラート誘導体の酵素加水分解 (明星大理工) ○大花耕平・橋本 学・下田俊哉・外川竜也・松本一嗣
- 3C1-46 Lipase コーティング用イオン液体のデザイン;カチオン構造による活性変化(鳥取大院工)○角谷詩歩・野上敏材・伊藤敏幸

#### 座長 濱田 博喜 (16:50~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (3C1-48, 3C1-49, 3C1-50, 3C1-51, 3C1-52, 3C1-53, 3C1-54)
- 3C1-48 CO₂-expanded bio-based liquids as novel reaction media for lipasecatalyzed asymmetric acylation of bulky secondary alcohols (Sch. Biosci. Biotech., Tokyo Tech.) ○HOANG, Nam Hai; YAMADA, Shinjiro; NAGASHIMA, Yoshihiro; MORI, Shuichi; KAGECHIKA, Hiroyuki; MATSUDA, Tomoko
- **3C1-49** Cell Sorting Efficiency of Weir Structure-Based Filters in the Designed Microfluidic Chip (Sch. Eng., Osaka Univ.) ○ESPULGAR, Wilfred Villariza; KIZAWA, Yuka; OKAJIMA, Takaaki; SAITO, Masato; TAMIYA, Eiichi
- 3C1-50 抗酸化機能を向上したヘモグロビンを有する人工赤血球(奈良 医大化学)○山田孫平・久禮智子・松平 崇・山本恵三・酒井宏水
- 3C1-51 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼの補酵素アルジミン の歪みの役割(大阪医大)○林 秀行・村川武志
- **3C1−52** Cyclic Hexa-peptide Nanotube Formation by Assisted-assembly using Side Chain Reaction (Grad. Sch. Life Sci. Sys. Eng., KIT) ○FARRAG, Hisham Nabil Mahmoud; KATO, Tamaki
- 3C1-53 糖および糖前駆体とジホスホン酸との反応の検討(東工大生命理工)〇塩澤貴史・友利貴人・金子和平・正木慶昭・清尾康志
- 3C1-54 BCA 法を用いる糖の定量に対するフェノール誘導体の影響 (日大工) ○鈴木大樹・伊藤 博・小林厚志

# C2 会場

# 第4校舎(B棟)13 教室

# 生体機能関連化学・バイオテクノロジー 3月16日午後

座長 竹内 俊文 (13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (1C2-29, 1C2-30, 1C2-31, 1C2-33, 1C2-34)
- 102-29 神経伝達物質を選択的に検出するための新規蛍光分子プローブの開発(産業技術総合研究所健康工学研究部門)○鈴木祥夫
- **1C2-30** AM Contact 機構の拡張を目指した新規蛍光分子のデザイン (九大院薬) ○高田雄介・鐘ヶ江杏菜・川越亮介・内之宮祥平・王子 田彰夫
- 1C2-31\* Nitrodibenzofuran-derived Photocleavable Protecting Groups (RCAST, The Univ. of Tokyo; Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo)

  ZHU, Hao; OKAMOTO, Akimitsu
- 1C2-33 Synthesis and evaluation of small molecules binding to G<sub>4</sub>C<sub>2</sub> DNA repeat (ISIR, Osaka Univ.) ○LU, Yihuan; DOHNO, Chikara; NAKATANI, Kazuhiko
- 102-34 新規ボロン酸誘導体の合成と cis-1,2-ジオールとのボロネート形成を利用した分子認識(福岡大理)○小西沙英・草野修平・林田 修

# 座長 築地 真也 (14:50~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (1C2-36, 1C2-37, 1C2-38, 1C2-39, 1C2-40, 1C2-41)
- 1C2-36 脱水素酵素を触媒として用いた可視光駆動型物質変換反応系に 有効な新規ビオローゲン電子伝達体の開発(阪市大理・阪市大複合先 端研)○片桐毅之・池山秀作・藤田晃平・天尾 豊
- 1C2-37 流通型 ESR 法による脂溶性抗酸化物質のアルコキシルラジカ

- ル消去活性評価(京工繊院工芸)〇山口智子・中島 暉・三宅祐輔・ 金折暋<sup>-</sup>・田嶋邦彦
- 金折賢二・田嶋邦彦 1C2-38 ストップトフロー分光法によるフラボノイド由来セミキノンラ ジカルの生成消失機構解析(京工繊)○桑原慶子・山口智子・三宅祐 輔・金折賢二・田嶋邦彦
- **102–39** Taurine Modified Ru(II)-Complex Target Brain Cancer Cell for Photodynamic Therapy (Bioinspired Soft Matter Unit) ○DU, Enming; ZHANG, Ye
- 1C2-40 緑色硫黄光合成細菌の色素生合成反応による光捕集バクテリオ クロロフィルcへの非天然型エステル鎖導入:外部添加基質としてのイ ソプレノイド2リン酸の影響(近畿大理工・JST さきがけ)佐賀佳 央○山下隼人・林 圭介
- 1C2-41 緑色硫黄光合成細菌の光捕集アンテナ超分子複合体・クロロ ゾームの酸化グラフェンへの吸着挙動の解析(近畿大理工・JST さき がけ)○佐賀佳央・小林 巧・久留島崇史

座長 堂野 主税 (16:00~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (1C2-43, 1C2-44, 1C2-45, 1C2-46, 1C2-47)
- 1C2-43 ポルフィリン・シクロデキストリン錯体の光線力学活性評価 (広島大院工)○佐竹秀平・前 智也・上田将史・杉川幸太・重藤 元・舟橋久景・黒田章夫・池田篤志
- 1C2-44 ポルフィリン含有リポソームの安定性と光線力学活性評価(広島大院工)○堀口万理・杉川幸太・上田将史・重藤 元・舟橋久景・黒田章夫・池田篤志
- 1C2-45 親水性置換基を有するフラーレン誘導体内包リポソームの光線 力学療法への応用 (広島大院工) ○前 智也・杉川幸太・上田将史・ 重藤 元・舟橋久景・黒田章夫・池田篤志
- 1C2-46 中性子捕捉療法のためのホウ素クラスター含有水溶性葉酸誘導体の開発(東工大生命理工)○中川史子・川島英久・神津 咲・盛田大輝・中村浩之
- 102-47 光線力学療法に用いる pH 応答性ポルフィリンの最適化(群馬大院理工)○堀内宏明・平原阿槻・奥津哲夫

座長 舟橋 久景 (17:10~18:10)

- ※ PC 接続時間 17:00~17:10 (1C2-50, 1C2-51, 1C2-52, 1C2-53, 1C2-54)
- 1C2-50 バクテリオクロリン類の合成とその物性(立命館大生命科学) 民秋 均○野村楊作・庄司 淳
- 1C2-51 ジエチルアミノメチル基を持つ亜鉛クロロフィルa誘導体によるヒスチジン類の分子認識(立命館大院生命科学)○釜谷友輔・渡邉 弘晃・民秋 均
- 1C2-52 新規クロロフィルc誘導体の水溶液中での自己会合挙動変化 (立命館大学生命科学研究科) ○松原翔吾・民秋 均
- 1C2-53 脂質二分子膜内に埋め込まれたクロロフィル誘導体の温度による分光学的特性の変化(龍大理工)宮武智弘○西村徳晃・堀内亮人
- 1C2-54\*後天的架橋分子インプリンティングによる種々の低分子標的に対する分子認識空間の構築(神戸大院工)○北山雄己哉・吉川和輝・竹内俊文

# 3月18日午前

座長 布施 新一郎 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00(3C2-01, 3C2-02, 3C2-03, 3C2-04, 3C2-05, 3C2-06)
- 3C2-01 ミトコンドリア膜タンパク質と結合する置換基の合成(福岡大理)○安藤太朗・岩下秀文・中川裕之・長洞記嘉・大熊健太郎・塩路幸生
- 3C2-O2 膜透過型シクロデキストリンによる細胞内デリバリーシステム の構築(同志社大院理工)○長谷川尚美・北岸宏亮
- **3C2-03** *O*-メチル化オリゴ糖クラスターの新規合成とそれを用いた疎水性分子の水中における分散作用(同志社大院理工)○平田征来・北岸宏亮
- 3C2-04 STM 分子探針を用いた生体分子の単分子電気伝導度測定(東工大理)○小堺隆史・西野智昭
- 3C2-05 キメラシクロデキストリン二量体の合成と分子認識能(埼大院理工)○布施泰之・藤原隆司・石丸雄大
- 3C2-06 キメラ構造を持つγーシクロデキストリン二量体の合成と構造 (埼大院理工) ○松田 望・藤原隆司・石丸雄大

座長 西野 智昭 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3C2-08, 3C2-09, 3C2-10, 3C2-12)
- 3C2-08 長波長応答型フッ素導入 P(V)ポルフィリンによるタンパク質 光損傷(静岡大工・静岡大創造科学技術大学院・浜松医大医)○平川 和貴・鈴木彩加・欧陽東彦・岡崎茂俊
- 3C2-09 光線力学療法のための有機 DπA型色素の作用機序解明(東工大化生研)○滝沢美織・松村圭介・布施新一郎・中村浩之
- **3C2–10\*** Synthesis and evaluation of organic  $D\pi A$  dye containing dithienopyrrole as the photosensitizer for photodynamic therapy (IIR, Tokyo Tech.)  $\bigcirc$  MATSUMURA, Keisuke; TAKIZAWA, Miori; FUSE, Shinichiro; NAKAMURA, Hiroyuki
- **3C2-12\*** Wavelength Dependent Photosensitized Damage of Proteins by Axial Substituted Porphyrin Phosphorus(V) Complexes (Grad. Sch. Sci. Technol., Shizuoka Univ.) ○OUYANG, Dongyan; HIRAKAWA, Kazutaka

(青山学院大理工)○小野塚 涼・栗原亮介・田邉一仁

# 座長 北岸 宏亮 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3C2-15, 3C2-16, 3C2-18, 3C2-20)
- 3C2-15 二酸化炭素固定作用を持つリンゴ酸酵素に働く人工補酵素の開 発(阪市大)○藤田晃平・片桐毅之・池山秀作・天尾 豊
- **3C2-16\*** Improvement of the CO<sub>2</sub> reduction to formic acid conversion with formate dehydrogenase via a novel viologen derivative photoreduction (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.; OCARINA) OIKEYAMA, Shusaku; KATAGIRI, Takayuki; AMAO, Yutaka
- **3C2-18\*** Structures and Magnetic Properties of Five- and Six-Coordinated Iron (III) Porphyrin Complexes with Axially Pyridine-N oxide Derivatives (Grad. Sch. Fac. Sci. Eng., Shimane Univ.; ADRES, Ehime Univ.; Sch. Med., Toho Univ.; Fac. Sci., Toho Univ.) OIDE, Yuki; ISHIMAE, Hiroki; SUZUKI, Masaaki; MORI, Shigeki; IKEZAKI, Akira; NAKAMURA, Mikio; IKEUE, Takahisa
- **3C2-20** ピリジン*N*-オキシドを有するテトラアルキルポルフィリン鉄 (III)錯体の構造と動的挙動(島根大院総理工・愛媛大学術支援セン ター・東邦大理・千葉大院薬)○山田祐也・細田 悠・井手雄紀・森 重樹・根矢三郎・中村幹夫・池上崇久

# 3月18日午後

座長 天尾 豊 (13:30~14:20)

- ※ PC 接続時間 13: 20~13: 30 (3C2-28, 3C2-29, 3C2-30, 3C2-31,
- 3C2-28 海洋珪藻 Fistulifera solaris におけるω3 desaturase の強発現によ るエイコサペンタエン酸の高生産(東農工大工)○嶋田礼迪・野島大 佑・田中 剛・吉野知子
- 3C2-29 光触媒を用いた種子発芽率の向上(東理大)○長尾将成・臼杵 翔・和田浩志・寺島千晶・勝又健一・鈴木考宗・藤島 昭・大和屋健 こ・池北雅彦・中田一弥
- 3C2-30 深海中の水素産生菌の探索(神奈川工科大工)○蓮井瑞尚・小 林健太・川上翔平・斎藤 貴・牧田寛子
- 3C2-31 生物発光大腸菌の作製と環境毒性スクリーニングへの応用(京 工繊院工芸)○巴山博之・葛川大毅・深尾嘉希・伊原 裕・柄谷 肇
- 3C2-32 LSPR biosensor fabricated via pressure-free nanoimprinting using HSQ polymer (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OJIANG, Shu; SAITO, Masato; MURAHASHI, Mizuho; TAMIYA, Eiichi

# 3月19日午前

座長 和田 猛 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4C2-01, 4C2-03, 4C2-04, 4C2-05)
- 4C2-01\* The chemical synthesis of Poly(ADP-ribose) (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OTAKENAKA, Mei; OKAMOTO, Akimitsu
- **4C2-03** ポリ ADP リボース結合性タンパク質を捕捉する分子の開発 (東大工) ○安田昌樹・竹中芽衣・岡本晃充
- **4C2-04** 2'-O·ジアジリニルメチルアデノシンを導入した新規架橋性核酸の合成と架橋特性の評価(京工繊院工芸)○杉原悠太・辰巳颯一・
- **4C2-05\*** Development of novel photo-splitting for photo-cross-linked dsDNA using DNA strand displacement (Sch. Mat. Sci., JAIST) ONAKAMURA, Shigetaka; KAWABATA, Hayato; FUJIMOTO, Kenzo

# 座長 岡本 晃充 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4C2-08, 4C2-10, 4C2-11, 4C2-12,
- 4C2-08\* キメラ型リン原子修飾核酸の立体選択的合成と性質(東理大 薬)○額賀陽平・岡 夏央・和田 猛
- **4C2-10** オキサザホスホリジン法によるボラノホスフェート DNA の立 体選択的合成(東理大薬)○齋藤竜也・石井友香・額賀陽平・内山直 樹・岩本直樹・和田 猛 **4C2-11** 5 および3 末端にアシル基を有する環状オリゴヌクレオチ
- ドの合成(東工大生命理工)○西澤周平・橋本 律・金森功吏・湯浅 英哉・大窪章寛
- 4C2-12 塩基部ヘテロ環修飾されたデオキシグアノシンを有するオリゴ ヌクレオチドの合成と性質(東工大生命理工)印出健志○丸山敦也・ 伊藤 優・牧尾直明・友利貴人・宮武佑弥・正木慶昭・関根光雄・清 尾康志
- 4C2-13 Creation of N3-modified thioflavin T derivatives for expansions of binding specificities (Sch. Sci. Tech., Gunma Univ.) OKATAOKA, Yuka; FUJITA, Hiroto: KUWAHARA, Masayasu

# 座長 桑原 正靖 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4C2-15, 4C2-16, 4C2-17, 4C2-19, 4C2-20
- **4C2-15** DNA ハイブリッド触媒を用いた不斉アジリジン化反応(京大 院理) ○松井はるか・朴 昭映・杉山 弘
- **4C2-16** DNA ハイブリッド触媒を用いた  $\alpha$ ,  $\beta$  不飽和ケトン化合物の不 斉水和反応(京大院理)○平賀椋太・朴 昭映・杉山 弘
- 4C2-17\* Cu-dmbpy/DNA-silica Minerals for Asymmetric Diels-Alder Reactions (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OSAKASHITA, Sohei; PARK, Soyoung; SUGIYAMA, Hiroshi
- 4C2-19 ホウ素中性子線捕捉療法に資する DNA 型機能性薬剤の合成と 機能(青山学院大理工)○朝日 航・栗原亮介・田邉一仁
- 4C2-20 放射線照射による DNA 切断活性:銅(II)錯体の還元反応の応用

# 3月19日午後

座長 小比賀 聡 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4C2-28, 4C2-29, 4C2-30, 4C2-31, 4C2-32, 4C2-33)
- **4C2−28** ベンゼンーグリコール骨格を含む siRNA の合成とその性質 (岐阜大応用生物) ○柳瀬博之・丹羽菜月・上野義仁 **4C2−29** 4'-C-アミノアルキル-2'-O-メチル修飾核酸の合成と性質 (岐阜
- 大応用生物)〇小泉佳菜・加納俊史・前田雄介・上野義仁
- **4C2-30** スルホンアミド結合で連結された人工核酸の新規合成法(東工 大生命理工) ○関谷彰太・北川 諒・田胡信広・正木慶昭・清尾康志
- **4C2-31** スルホニル基の $\alpha$ 炭素をフッ素置換した2',5'-ジデオキシ-5'-ス ルホメチルヌクレオシドの合成(東工大生命理工)〇北川 諒・田胡 信広・関谷彰太・正木慶昭・関根光雄・清尾康志
- 4C2-32 ポリメラーゼ伸長反応における相補性の向上を目指したアルキ ニル C-ヌクレオチドの構造改良(富山大院薬)○小田裕太朗・千葉順 哉・井上将彦
- 4C2-33 細胞内で除去可能なリン酸ジエステル部位保護基の開発研究 (神奈川大工) ○實吉尚郎・日吉祐貴・小野 晶

## 座長 清尾 康志 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4C2-35, 4C2-36, 4C2-37, 4C2-38, 4C2-39, 4C2-40)
- 4C2-35 プリン塩基を有するスピロシクロプロピレン架橋型人工核酸 scpBNA の合成と物性評価 (阪大薬) ○堀場昌彦・山口卓男・小比賀
- **4C2-36** 2',4'-BNA/LNA-7-デアザプリン類縁体の合成と特性評価: 重鎖形成能に及ぼす二面角χの効果(阪大薬)○原 孝志・兒玉哲 也・竹垣祐美・森廣邦彦・伊藤浩介・小比賀 聡
- 4C2-37 Synthesis of cyclic polyoxazole compound and evaluation of its selective binding to G4 and i-motif (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) OSEDGHI MASOUD, Shadi; MA, Yue; MARCHAND, Adrien; GABELICA, Valerie; NAGASAWA, Kazuo **4C2-38** アゾベンゼンユニットを持つ両親媒性 DNA への置換基導入と
- 会合体形成特性の評価(青山学院大院理工)○板垣拓馬・栗原亮介・ 田邉一仁
- **4C2-39** チミンバルジを標的にしたリガンド設計の量子化学的アプロー チ (阪大産研) ○矢野綾香・中谷和彦
- 4C2-40 疎水性官能基を有するリピート DNA 結合リガンドの評価(阪 大産研) 〇山内和明・堂野主税・中谷和彦

# 座長 上野 義仁 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (4C2-42, 4C2-43, 4C2-44, 4C2-45, 4C2-46)
- **4C2-42** 固定化酵素を用いた人工核酸の合成(群馬大院理工)○萩原健 太・長野澪美・藤田博仁・星野秀和・笠原勇矢・小比賀 聡・桑原正
- 4C2-43 Enzymatic Synthesis of Artificial Metallo-DNA utilizing Two-step Primer Extension (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ONAKAMA, Takahiro; TAKEZAWA, Yusuke; SHIONOYA, Mitsuhiko
- 4C2-44 ピリダジン-3-オンを核酸塩基部に有する核酸の核酸合成酵素に よる合成(東工大院生命理工)○長岡健斗・友利貴人・竹下玲央・宮 武佑弥・正木慶昭・関根光雄・清尾康志
- **4C2-45** DNA ポリメラーゼによる取り込み能向上を目指した光ケージ ドヌクレオシド三リン酸の合成と性質 (東工大生命理工)○竹下玲 央・大野健太郎・長岡健斗・正木慶昭・清尾康志
- 4C2-46\* 求電子的ホスホロチオエステルによる核酸の化学的連結反応 (名大院理) ○木村康明・丸山豪斗・笈川涼太・早川真由・阿部奈保 子・松田 彰・周東 智・伊藤嘉浩・阿部 洋

# 第4校舎(B棟)J14

# 生体機能関連化学・バイオテクノロジー 3月16日午前

座長 山本 泰彦 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1C3-01, 1C3-02, 1C3-03, 1C3-04, 1C3-05, 1C3-06)
- 1C3-01 緑膿菌の増殖抑制機構解明を志向した外膜へムトランスポー ターHasR に関する研究(名大院理)○四坂勇磨・荘司長三・渡辺芳人
- 1C3-02 合成金属錯体を捕捉させたへム獲得タンパク質 HasA による緑膿菌のヘム獲得阻害(名大院理)○上原弘夢・荘司長三・杉本 宏・ 城 宜嗣・渡辺芳人
- 1C3-03 クリック反応を用いて活性中心のヘムを直接固定化したヘムタ ノパク質修飾電極の構築と評価 (阪大院工) ○井上 望・小野田 晃·Campidelli Stéphane·林 高史
- 1C3-04 四分岐 PEG 鎖で分子間架橋されたヘモグロビン集合体の合成

- と性質(奈良医大化学)〇松平 崇・山田孫平・久禮智子・山本恵 三・酒井宏水
- 1C3-05 長鎖脂肪酸酸化酵素の基質誤認識を利用したベンゼンの高効率 水酸化(名大院理)○柳澤颯太・叢 志奇・荘司長三・杉本 宏・城 宜嗣・渡辺芳人
- 1C3-06 シトクロム P450 が触媒する非天然基質不斉酸化反応の疑似基質による制御(名大院理)○鈴木和人・荘司長三・スタンフィールドジョシュア カイル・柳澤颯太・渡辺芳人

## 座長 荘司 長三 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1C3-08, 1C3-10, 1C3-11, 1C3-12, 1C3-13)
- **1C3-08\*** Design of domain-swapped myoglobin dimer (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST; Grad. Sch. Life Sci., Univ. of Hyogo) ○NAGAO, Satoshi; SUDA, Ayaka; KOBAYASHI, Hisashi; SHIBATA, Naoki; HIGUCHI, Yoshiki; HIROTA, Shun
- 1C3-10 へムの系統的化学修飾および遠位アミノ酸置換がミオグロビンの機能に与える影響(筑波大院数理物質)○渡邉美帆・金井佑生・西村 龍・柴田友和・松尾貴史・廣田 俊・柳澤幸子・小倉尚志・鈴木秋弘・根矢三郎・山本泰彦
- 103-11 還元型西洋わさびペルオキシダーゼのヘムにおける五重項電子 状態の解析(筑波大院数理物質)○並木孝介・柴田友和・鈴木秋弘・ 根矢三郎・山本泰彦
- **1C3-12** Rhodopseudomonas palustris由来シトクロムc'の多量化(奈良先端大物質)○久保田真史・宮本昂明・廣田 俊
- 1C3-13 光捕集反応中心複合体の構造解析と色素間励起エネルギー移動 の測定(茨城大理)○竹之内瑞貴・大友征宇・川上知朗

#### 座長 廣田 俊(11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1C3-15, 1C3-16, 1C3-17, 1C3-18, 1C3-19)
- 1C3-15 過酸化水素除去酵素ペルオキシレドキシンのヘム結合による活性制御(北大院理)渡部裕太・石森浩一郎○内田 毅
- 1C3-16 酵素の活性中心金属錯体の置換と触媒活性評価(名大院理) ○村松 篤・荘司長三・渡辺芳人
- 1C3-17 鉄硫黄クラスター生合成系 NIF マシナリーのシステイン脱硫 酵素 NiS の触媒メカニズムの解明(埼大理)○中村亮裕・藤城貴史・ 高橋康弘
- 1C3-18 鉄硫黄クラスター生合成系タンパク質 IscA とフェレドキシン FdxN の相互作用の解析(埼大院理工)○藤城貴史・大野知佳・上岡勇輝・高橋康弘
- 1C3-19\* Specificity-determining structural elements of antibody against metal complexes (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○AKIBA, Hiroki; YOSHIDA, Ryosuke; KAWADE, Raiji; CAAVEIRO, Jose; TSUMOTO, Kouhei

## 3月16日午後

座長 古川 良明 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1C3-28, 1C3-29, 1C3-30, 1C3-31, 1C3-33)
- 1C3-28 金属イオンを複合化させた紅色光合成細菌の光捕集タンパク質 LH2へのバクテリオクロロフィルaの再構成挙動の解析(近畿大理工・ JST さきがけ)佐賀佳央○宮城貫志
- 1C3-29 紅色光合成細菌の光捕集タンパク質 LH2 へのクロロフィルa誘導体の再構成(近畿大理工・JST さきがけ)佐賀佳央○廿利健太・宮城貫志
- 103-30 Tyr-Cys 架橋を有する銅含有タンパク質の調製と酸化活性(阪大院工・阪大院工)○山脇沙耶香・谷口勇希・藤枝伸宇・伊東 忍
- 1C3-31\* Successive Energy Transfer in Zn-substituted Hexameric Hemoprotein with Multiple Photosensitizers toward Constructing an Artificial Light Harvesting Antenna (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.; PRESTO, JST)

  MASHIMA, Tsuyoshi; OOHORA, Koji; HAYASHI, Takashi
- 1C3-33 進化の過程を模倣したコレラ菌由来 HutZ のヘム分解機能の獲得機構の解明(北大院総化)○道順暢彦・石森浩一郎・内田 毅

## 座長 内田 毅 (14:40~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1C3-35, 1C3-36, 1C3-37, 1C3-38, 1C3-40)
- **1C3-35** Effect of Rare Codons on *Hydrogenobacter thermophilus* cytochrome  $c_{552}$  Oligomerization in *E. coli* Cells (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST)  $\bigcirc$  YANG, Hongxu; HAYASHI, Yugo; YAMANAKA, Masaru; NAGAO, Satoshi; HIROTA, Shun
- 1C3-36 単核バラジウム中心を有する人工金属酵素の調製と反応性(阪大院工)○松尾徳紀・市橋春菜・藤枝伸宇・伊東 忍
- 1C3-37 アミロイド線維-銅複合体を触媒とするエナンチオ選択的マイケル付加反応 (阪大院工) ○殿村篤史・藤枝伸宇・伊東 忍
- 103-38\* Formation of Cytochrome c′ Oligomers Using Domain-Swapped Dimers and Carbon Monoxide-Dependent Control of Oligomer Association/ Dissociation (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○YAMANAKA, Masaru; NAKAYAMA, Ryoko; NAGAO, Satoshi; HOSHIZUMI, Makoto; SHIBATA, Naoki; HIGUCHI, Yoshiki; HIROTA, Shun
- **1C3-40\*** Characterization of the cytochrome *c* membrane-binding site using solution NMR (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○KOBAYASHI, Hisashi; NAGAO, Satoshi; HIROTA, Shun

座長 林 高史 (16:00~17:10)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (1C3-43, 1C3-44, 1C3-46, 1C3-47, 1C3-48, 1C3-49)

  1C3-43 ブルー銅タンパク質シュウドアズリンの電子移動反応における
- 1C3-43 ブルー銅タンパク質シュウドアズリンの電子移動反応における 弱い相互作用の効果(茨城大院理工)○赤尾康平・高妻孝光・山口峻 並
- 1C3-44\* 光照射を利用した[NiFe]ヒドロゲナーゼの活性化機構の FT-IR 研究(奈良先端大物質・兵庫県大院生命理・JST CREST)○太 虎林・許 力揚・西川幸志・樋口芳樹・廣田 俊
- 1C3-46 Development of Enantioselective Michael Addition Reaction Catalyzed by A Copper-containing Artificial Metalloenzyme (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ICHIHASHI, Haruna; OFUJIEDA, Nobutaka; ITOH, Shinobu
- 1C3-47 銅・亜鉛スーパーオキシドディスムターゼの「完全活性化」を 制御するメカニズム (慶大院理工) ○福岡真実・古川良明
- 1C3-48 金属タンパク質の活性化におけるシステイン残基の二元的役割 (慶大院理工) ○小久保鉄平・櫻井靖之・古川良明
- 1C3-49 ブルー銅タンパク質シュウドアズリン Thr36His 変異体の二量 体形成(茨城大院理工)○赤倉 萌・大下弘美・山口峻英・庄村康 人・高妻孝光

座長 藤枝 伸宇 (17:20~18:40)

- ※ PC 接続時間 17:10~17:20 (1C3-51, 1C3-52, 1C3-53, 1C3-54, 1C3-56, 1C3-57)
- 1C3-51 ペプチド-核酸複合体の細胞内への取り込み挙動解析(龍大院 理工)○片岡駿佑・今井崇人・臼井健二・富崎欣也
- 1C3-52 芳香環含有ペプチドを鋳型とする異種金属イオン存在下からの金イオンの選択的還元鉱物化 (龍大院理工) ○岡本卓也・今井崇人・富崎欣也
- 1C3-53 棒状ウィルス (M13ファージ) の磁場配向による高効率ファージディスプレイ法 (理研 CEMS・東大院工) ○上野堅登・内田紀之・佐藤智典・石田康博・相田卓三
- 1C3-54\* 二次構造設計糖ペプチドファージライブラリの構築とレクチン 結合性糖ペプチドリガンド探索への応用(東工大生命理工)○堤 浩・Chang IouVen・廣原庸平・三原久和
- 1C3-56 チオアシッドを用いた前生物的なペプチド結合形成反応(阪大院理)○原口拓也・岡本 亮・和泉雅之・梶原康宏
- 1C3-57\* Protein nanostructures constructed by fusing two oligomerization domains with a 3-helix bundle linker (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST)

  MIYAMOTO, Takaaki; HIROTA, Shun

## 3月17日午前

座長 髙橋 剛 (9:00~10:10)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2C3-01, 2C3-02, 2C3-03, 2C3-04, 2C3-06)
- 2C3-01 細胞内で機能するカテプシン D 検出のための蛍光プローブの 開発(福岡大理)○北村怜奈・岩下秀文・中川裕之・長洞記嘉・大熊 健太郎・塩路幸牛
- 2C3-02 翻訳後有機化学反応を用いたオキサゾール含有ペプチド合成法の開発 (東大院理) ○堤見 遥・後藤佑樹・菅 裕明
- 2C3-03 in vitro biosynthesis of peptides containing alkyl-backbone via post-translational acyl-transfer reaction (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) KURODA, Tomohiro; GOTO, Yuki; SUGA, Hiroaki
- 2C3-04\* Combination of enzymatic and chemical post-translational modifications for synthesis of various backbone-modified peptides (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KATO, Yasuharu; GOTO, Yuki; SUGA, Hiroaki
- 2C3-06\* Construction of phototactic liposomes based on photo-induced growth of peptide nanofibers (Grad. Sch. Eng., Tottori Univ.; Inst. Bio. Sci., Tokushima Univ. Grad. Sch.) OINABA, Hiroshi; UEMURA, Akihito; MORISHITA, Kazushi; KOHIKI, Taiki; SHIGENAGA, Akira; OTAKA, Akira; MATSUURA, Kazunori

座長 堤 浩 (10:20~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:10~10:20 (2C3-09, 2C3-10, 2C3-12, 2C3-13, 2C3-14, 2C3-15)
- 2C3-09 光ケージドアルギニンの合成と生理活性ペプチドの光機能制御 (東大工・東大先端研セ) ○誉田祥己・林 剛介・岡本晃充
- 2C3-10\* Photoreaction dynamics of red and far-red light sensor protein Cph1 photosensory module (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○TAKEDA, Kimitoshi: TERAZIMA. Masahide
- **2C3-12** リガンド-タンパク質間の相互作用に依存したネイティブケミカルライゲーション反応における脱離基の影響(群馬大院理工)○高橋 剛
- 2C3-13 光リンカー含有ペプチド樹脂を用いた難水溶性物質の検出が可能な改良皮膚感作性試験法の構築(甲南大 FIRST)○南野祐槻・宮崎洋・岡平理湖・目片秀明・高石雅之・山下邦彦・浜田芳男・臼井健二
- 2C3-14 異なるタンパク質を標的とした大環状ペプチドのヘテロ二量体の合成と評価(東大理)○宮入匡平・後藤佑樹・菅 裕明
- 2C3-15 微小管内部空間への分子導入を指向したペプチド分子設計(鳥取大院工・北大院理)○山本昂久・稲葉 央・Kabir Arif Md. Rashedul・角五 彰・佐田和己・松浦和則

座長 松浦 和則 (11:40~12:10)

※ PC 接続時間 11:30~11:40 (2C3-17)

2C3-17 CSJ Award for Young Chemists Development of Novel Bioactive Molecules Using Artificial in Vitro Biosynthesis Systems (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OGOTO, Yuki

#### 3月17日午後

座長 松原 輝彦 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2C3-34, 2C3-36, 2C3-37, 2C3-38, 2C3-39)
- 2C3-34\* Ca2+-responsive supramolecular peptide hydrogels for cell culture (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) OFUKUNAGA, Kazuto: TSUTSUMI, Hiroshi: MIHARA, Hisakazu
- **2C3-36** 両親媒性  $\alpha$  ヘリックスペプチドの細胞導入特性の解析(東工大 生命理工) 〇雄谷圭祐・陶 欣然・堤 浩・三原久和 2C3-37 配座制御されたN置換ペプチドの固相合成法の検討(東大院
- エ) ○福田泰啓・森本淳平・山東信介 2C3-38 ペプチドヒドラジドを起点とした N 末端チアゾリジン含有ペ
- プチドチオエステル直接合成法の開発(静岡大院総)○山本和樹・佐
- 藤浩平・鳴海哲夫・渡辺修治・間瀬暢之 2C3-39 二種の人エペプチドを用いた ミネラリゼーションによる金 -チタニア複合ナノ構造体の作製(甲南大 FIRST)○尾崎 誠・坂下峻 吾・今井崇人・鶴岡孝章・浜田芳男・富崎欣也・臼井健二

## 座長 藤本 和久 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2C3-41, 2C3-43, 2C3-44, 2C3-45, 2C3-46)
- **2C3-41\*** 表面にコイルドコイル構造を有する人工ウイルスキャプシドの 創製(鳥取大院工)○藤田聖矢・松浦和則
- 2C3-43 表面にリボヌクレアーゼ S を有する人工ウイルスキャプシドの 創製(鳥取大院工)○太田純平・塩見友梨子・藤田聖矢・稲葉 央・
- **2C3-44** Discovery of Macrocyclic Peptide Ligands Adopting  $\beta$ -Hairpin Structure (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OYOSHIKANE, Takafumi; GOTO, Yuki; SUGA, Hiroaki
- 2C3-45 脱水ヘテロ環化酵素 PatD の修飾能向上を志向した人工リー ダーペプチド配列の探索(東大院理)○竹植 悠・角田翔太郎・後藤 佑樹・菅 裕明
- 2C3-46 Effect of block length on the self-assembly of elastin-like block polypeptides (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.; Nagoya Univ. VBL) OSUGAWARA-NARUTAKI, Ayae; YASUNAGA, Sawako; LE, Duc H. T.: OHTSUKI, Chikara

#### 座長 鳴瀧 彩絵 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2C3-48, 2C3-49, 2C3-50, 2C3-51, 2C3-52
- **2C3-48** 架橋ヘリカルペプチド C 末端への D-アミノ酸導入による細胞 内安定性増加効果(富山大院薬・静岡大理・九産大工)〇野上暁生・ 磯川剛地・藤本和久・大吉崇文・井上将彦 **2C3-49** ペプチドチップへの応用を目的とした架橋へリカルペプチドの
- 金表面への固定化と高次構造評価(富山大院薬)○坂口育美・藤本和 久・井上将彦
- **2C3-50** エラスチン由来ペプチド(FPGVG)<sub>n</sub>および(WPGVG)<sub>n</sub>の環状化 アナログの凝集特性および立体構造解析(九大基幹教育院)○巣山慶 太郎・田坪大来・袈裟丸仁志・前田衣織・野瀬 健
- **2C3-51**  $\alpha$ ,  $\alpha$ -二置換アミノ酸含有 D ペプチドライブラリーの構築と MDM2 阻害剤探索への応用(東大工)○細野裕基・森本淳平・山東信
- 2C3-52 末端アルキンタグと蛍光増大型ヒュスゲン環化付加反応を利用 したペプチドの膜透過評価系の構築(東大院工)○天野玲依・森本淳 平・山東信介

# 3月18日午前

座長 早出 広司 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3C3-01, 3C3-03, 3C3-04, 3C3-05)
- 3C3-01\* Discovery of disease-related peptide hydrolases using enzym-omics approach (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) OKOMATSU, Toru; ONAGI, Jun; ICHIHASHI, Yuuki; HANAOKA, Kenjiro; NAGANO, Tetsuo: URANO, Yasuteru
- 3C3-03 神経変性疾患に関連したタンパク質の線維化を抑制する化合物 の探索(慶大理工)○中村滉平・徳田栄一・古川良明
- 3C3-04 神経変性疾患の発症に関わるタンパク質のミスフォールディン グを抑制する化合物の探索 (慶大理工) 〇半田純夏・徳田栄一・古川 良明
- $\textbf{3C3-05*} \ \ \textbf{A} \ \textbf{mechanism} \ \textbf{on the pathological formation of toxic protein oligomers}$ in the neurodegenerative disease (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) OANZAI, Itsuki; TOKUDA, Eiichi; MUKAIYAMA, Atsushi; AKIYAMA, Shuji; FURUKAWA, Yoshiaki

# 座長 古川 良明 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3C3-08, 3C3-09, 3C3-10, 3C3-11,
- **3C3-08** Aspergillus niger由来 FAD グルコース脱水素酵素の大腸菌組換 え生産における生産性の改良(東農工大工)○伊藤広平・松井理帆・ 森 一茂・小嶋勝博・浅野竜太郎・早出広司

- **3C3-09** Rhizobium radiobacter由来グルコシド 3-脱水素酵素における Cys 繰り返し配列の機能解析(東農工大院工)○宮崎諒太・小嶋勝博・山 崎智彦・津川若子・浅野竜太郎・早出広司
- **3C3-10** Escherichia coli由来フルクトサミン 6-キナーゼの構造解析(東 農工大院工)○鈴木啓太・吉田裕美・津川若子・浅野竜太郎・早出広
- **3C3-11\*** Evaluation of Residue-selectivity of HATs/HDACs by LC-MS/MS (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo; JST-ERATO; Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○TANABE, Kana; KURUMIZAKA, Hitoshi; YAMATSUGU, Kenzo; KAWASHIMA, Shigehiro A.; KANAI, Motomu
- 3C3-13 ピレン蛍光変化を利用したプロテアーゼ活性の検出(九工大生 命体工) ○橋本孝誠・古川清貴・佐藤大輔・加藤珠樹

座長 林 剛介 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3C3-15, 3C3-17, 3C3-18, 3C3-19, 3C3-20)
- **3C3-15\*** Reaction dynamics of photo-activation and DNA-binding of the lightdependent DNA binding protein EL222 (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OTAKAKADO, Akira; NAKASONE, Yusuke; TERAZIMA,
- 3C3-17 好酸好熱性古細菌Sulfolobus tokodaii strain 7 由来耐熱性シトクロ ム P450 によるカフェインの脱メチル化反応 (東農工大工) ○畑中水 希・鶴岡直哉・養王田正文・大野弘幸・中村暢文
- 3C3-18 シュウドアズリンの活性中心近傍へのロイシン導入の効果(茨 城大院理工)○酒井千尋・高妻孝光
- 3C3-19 ブルー銅タンパク質シュウドアズリンの活性中心近傍へ導入し たヒスチジン残基のプロトン化の効果(茨城大院理工)〇竹林直希・ 山口峻英・高妻孝光
- 3C3-20 キモトリプシン活性部位周辺 Lys175 への部位特異的化学修 飾:チオエステル法の応用(金沢工大応化)畠山貴大・古賀雅人・山 田敦志・吉田達哉・川上 徹・畔田博文・尾山 廣〇小野 慎

# 3月18日午後

座長 津本 浩平 (13:40~15:00)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (3C3-29, 3C3-32, 3C3-34, 3C3-35, 3C3-36)
- 3C3-29 Young Scholar Lectures of CSJ Creation of Functional Protein Crystals by in vivo Crystal Engineering (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) OABE, Satoshi
- **3C3-32\*** Construction for epigenetic analysis platform by protein chemical synthesis (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OHAYASHI, Gosuke; OKAMOTO Akimitsu
- 本 亮・和泉雅之・梶原康宏
- 3C3-35 蛍光タンパク質を基本骨格とした一酸化窒素センサーの構築 (京大エネ研) ○田嶋竣介・中田栄司・才村正幸・森井 孝
- 3C3-36 磁性粒子上へのセルラーゼ複合体の共局在によるセルロース分 解能の向上(東農工大院工)〇田山爽也華・本多 亨・伊藤康仁・田 中 剛・吉野知子

座長 真壁 幸樹 (15:10~16:10)

- ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (3C3-38, 3C3-40, 3C3-41, 3C3-42)
- 3C3-38\* 抗体軽鎖の構造均一化法と安定化法(大分大工)○宇田泰三・ 秋吉裕子・一二三恵美
- 3C3-40 がん関連抗原を標的とする IgG 様二重パラトープ抗体の作製
- (阪市大院工) ○平川泰史・岩瀬瑛大・北村昌也・中西 猛 3C3-41 低分子二重特異性がん治療抗体のドメイン連結順の網羅的改変 と機能評価(東農工大工)○黒木侑莉・浅野竜太郎・本間佐知子・赤 羽美穂子・渡辺俊介・黛 新造・冷牟田修一・熊谷 泉・早出広司
- 3C3-42\* Design and Generation of Tailor-made Biocatalysts by Directed Evolution of Lipocalin-type Prostaglandin D Synthase (L-PGDS). (Grad. Sch. Sci., Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Life and Environmental Sci., Osaka Pref. Univ.) OMIYAMOTO, Naoki; NAKATSUJI, Masatoshi; IMAMURA, Akira; INUI, Takashi; FUJII, Ikuo

座長 中西 猛 (16:20~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:10~16:20 (3C3-45, 3C3-47, 3C3-48, 3C3-49,
- 3C3-45\* Thermodynamic analysis of the mechanism of peptide recognition by an anti-peptide antibody (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OMIYANABE, Kazuhiro; AKIBA, Hiroki; CAAVEIRO, Jose; KURODA, Daisuke: TSUMOTO, Kouhei
- 3C3-47 LI-cadherin のホモダイマー形成の細胞アッセイ及び物理化学的 手法による分析(東大院工)〇由井杏奈・菊池智佳・工藤翔太・秋葉 宏樹・長門石 曉・新井 修・岩成宏子・浜蓬隆雄・津本浩平 3C3-48 蛋白質トランススプライシングを用いた小型二重特異性抗体の
- 構築(山形大院理工)○芳賀奈月・澁谷優希・浅野竜太郎・梅津光 央・真壁幸樹
- **3C3-49** クロスβスパイン構造の安定性における芳香族残基パッキング の役割(山形大院理工)○髙田咲樹・真壁幸樹
- 3C3-50 Construction of a triangle-shaped structure with a unit protein based on cytochrome c<sub>555</sub> (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) OODA, Akiya; UEDA,

Ikki; YAMANAKA, Masaru; NAGAO, Satoshi; SHIBATA, Naoki; HIGUCHI, Yoshiki; HIROTA, Shun

座長 長門石 曉 (17:30~18:40)

- ※ PC 接続時間 17:20~17:30 (3C3-52, 3C3-53, 3C3-54, 3C3-55, 3C3-56, 3C3-57, 3C3-58)
- 3C3-52 Fc 融合型低分子二重特異性がん治療抗体のヒンジ領域の改変 による高機能化(東農工大工)○鈴木沙緒理・浅野竜太郎・熊谷 泉・早出広司
- 3C3-53 抗体によるリン酸基認識機構の結晶構造と熱力学的手法による 解析 (東大院工) ○河出来時・秋葉宏樹・Caaveiro Jose・奥村 繁・ 太山俊昭・Entzminger Kevin・津本浩平 **3C3-54** 人工 RNA 制限酵素を用いたインフルエンザ RNA 切断(岡山
- 大院自然) ○森 友明・中村健人・正岡敬祐・森 光一・飛松孝正・ 世良貴史
- 3C3-55 人工 RNA 結合タンパク質の創出(岡山大院自然)○門家拓 哉・仲尾太秀・佐藤根妃奈・中村健人・森 光一・飛松孝正・世良貴
- 3C3-56 翻訳制御スイッチを用いたセレクションシステムの構築(岡山 大院自然)○前田遥香・原 知明・戸川剛志・森下しおみ・森 友 明・森 光一・飛松孝正・世良貴史
- 3C3-57 翻訳制御に基づいた人工 RNA 結合タンパク質のセレクション (岡山大院自然) ○戸川剛志・原 知明・前田遥香・森下しおみ・森 友明・森 光一・飛松孝正・世良貴史
- 3C3-58 キチン誘導体のキチナーゼ分解反応の AFM 観察(東工大院生 命理工)○増井有子香・中川裕子・森 俊明

#### 3月19日午前

座長 三重 正和 (9:00~10:00)

- $8:50\sim9:00$  (4C3-01, 4C3-03, 4C3-05, 4C3-06)
- 4C3-01\* How does the carboxysome scaffold protein, CcmM, induce aggregation of RuBisCO? (Akita Univ.Grad.Sch.Sci.) NAKAGUCHI, Yuki; MIKI, Tomohiro; NAKAMURA, Ryutaro; SONOTAKI, Seiichi; MATSUMURA, Hirotoshi; NOGUCHI, Keiichi; FUKUTANI, Yosuke; MURAKAMI, Yoshihiko; YOHDA, Masafumi; OODAKA, Masafumi
- 4C3-03\* Use of newly designed protein supramolecule as a carrier for enzyme immobilization (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) OKAWAKAMI, Norifumi; KONDO, Hiroki; MATSUZAWA, Yuki; MIYAMOTO, Kenji
- 4C3-05 金属-金属相互作用のスイッチングを目指した Co サレン錯体に よるアデニル酸キナーゼの化学修飾(奈良先端大物質)○三宅輝幸・ 松尾貴史・廣田 俊
- (ヒトヘモグロビン-アルブミン) クラスターの効率高い合成 4C3-06 と酸素結合能評価(中大理工) 〇姉川拓海・船木亮佑・小松晃之

座長 芳坂 貴弘 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4C3-08, 4C3-09, 4C3-10, 4C3-11, 4C3-13)
- **4C3-08** アルブミン結合  $\beta$  解橋ヘモグロビンの合成と酸素結合能(中 大理工) ○長田一暉・小松晃之 **4C3-09** (カタラーゼ-アルブミン)クラスターの合成と酵素活性 (中大理
- 工) ○市原聖人・八木澤結香・小松晃之
- 4C3-10 Construction of Biosupramolecular Assemblies Regulated by Crystalline Lattice of Protein (Grad. Sch. Biosci. Biotech., Tokyo Tech.) ONGUYEN, Tien Khanh; NEGISHI, Hashiru; ABE, Satoshi; UENO,
- 4C3-11\* Molecular design of protein crystals for construction of highly ordered structures (Sch. Biosci. Biotech., Tokyo Tech.) ONEGISHI, Hashiru; ABE, Satoshi; UENO, Takafumi
- 4C3-13 筋特異的転写因子タンパク質を固定化したコラーゲンナノファ イバーの構築(東工大生命理工)○大森夢子・眞下泰正・三重正和・ 小畠英理

座長 尾高 雅文 (11:20~12:20)

- 11:10~11:20 (4C3-15, 4C3-16, 4C3-18, 4C3-19)
- 4C3-15 線毛タンパク質 FimG の可溶性凝集体形成(名大院理)○小柳 津美沙・荘司長三・渡辺芳人
- 4C3-16\* Optical manipulation of neurite outgrowth direction in vivo using light-dependent protein oligomerizaion (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○ENDO, Mizuki; OZAWA, Takeaki **4C3-18** タンパク質固定化カラムによる分子シャペロンの解析(成蹊大
- 理工) ○有馬 薫・加藤友貴・佐竹由衣・今川綾望・平野 真・戸谷
- **4C3-19\*** Accumulation mechanism of uncommon D- $\beta$  -aspartyl residue in lens  $\alpha$  -crystallin by kinetics of spontaneous peptide bond cleavage and isomerization (Himeji Dokkyo Univ., Faculty of Pharm. Sci.) AKI, Kenzo; OCKAMURA, Emiko

# 3月19日午後

座長 神谷 典穂 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4C3-28, 4C3-29, 4C3-30, 4C3-32, 4C3-33
- 4C3-28 有機-無機ハイブリッド不織布への機能性核酸の内包固定化と 機能評価(名工大院工)○水野光二・小枝周平・井口真樹人・小幡亜

- 希子・春日敏宏・水野稔久
- 4C3-29 蛋白質の内包固定化よる不織布への生理活性付与(名工大院 工)〇井戸祐也・井口真樹人・Anthony. L. B. Marcon・小幡亜希子・ 春日敏宏・水野稔久
- **4C3-30\*** 非天然アミノ酸の導入によるタンパク質の分子間および分子内 光架橋 (北陸先端大マテリアル) 芝 るみ・渡邉貴嘉〇芳坂貴弘 4C3-32 高分子ミセルへの親和性に依存した高分子結合性ペプチドの酵
- 素分解抑制(東工大物質理工)○滝澤実咲・澤田敏樹・芹澤 武 4C3-33 繊維状ウイルスからなる液晶性メンブレンの分離特性(東工大
- 物質理工) ○猪俣晴彦・澤田敏樹・芹澤 武

座長 上野 隆史 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4C3-35, 4C3-36, 4C3-37, 4C3-38, 4C3-40)
- **4C3-35** 高分子材料中における PEG 修飾 PG-surfactant の膜蛋白質への 効果(名工大院工)○小枝周平・野地智康・川上恵典・出羽毅久・神 谷信夫・伊藤 繁・水野稔久
- 4C3-36 膜蛋白質を含む立体的ゲル構築に関する新手法の検討(名工大 院工) 〇谷口明希・小枝周平・野地智康・川上恵典・出羽毅久・神谷 信夫・伊藤 繁・水野稔久
- **4C3-37** De Novoへムタンパク質を架橋ユニットとしたハイドロゲルの 刺激応答性評価(阪大院工・JST さきがけ) 〇浦山貴大・大洞光司・
- 4C3-38\* 高配列相同性タンパク質ファミリーを識別可能な分子認識空間
- の創製(神戸大院工)○香門悠里・竹内俊文 4C3-40 分割型部位特異的ヌクレアーゼを利用した化合物誘導型ゲノム 編集技術の開発(医科歯科大生材研)○松本大亮・野村 渉・玉村啓

座長 水野 稔久 (15:50~17:00)

- ※ PC 接続時間 15: 40~15: 50 (4C3-42, 4C3-44, 4C3-46, 4C3-47, 4C3-48)
- 4C3-42\* 細胞染色を指向した新規 DNA-タンパク質複合化法の開発(九 大院工) ○高原茉莉・若林里衣・後藤雅宏・神谷典穂
- **4C3-44\*** アセチル化に伴うヌクレオソームの構造変化の解析(広島大院 理・横浜市大生命医)○七種和美・新屋大貴・加藤大貴・畔上奈々 子・長土居有隆・泉 俊輔・西村善文・胡桃坂仁志・明石知子
- **4C3-46** 試験管内選択によるヒト内在性タンパク質間相互作用の網羅的 探索法の開発(東大院理)○矢嶋 亮・加藤敬行・菅 裕明 4C3-47 高速原子間力顕微鏡によるフェリチン 24 量体の解離観察(東
- 工大生命理工) ○庭瀬建人・MAITY Basudev 上野隆史 **4C3-48** T4ファージ由来タンパク質針の脂質膜透過機構の解明(東工
- 大院生命理工)〇坪川大将・平谷萌恵・川野竜司・古田忠臣・櫻井 実・上野隆中

# C4

# 第4校舎(B棟)J19

# 生体機能関連化学・バイオテクノロジー 3月16日午前

座長 林 剛介 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1C4-01, 1C4-02, 1C4-03, 1C4-04,
- 1C4-01 インターカレーションによる DNA 単分子の電気伝導特性の制 御(東工大理)○原島崇徳・西野智昭
- 1C4-02 DNA 構造を利用したチアゾール会合体の構築と発光特性制御 (兵庫県大院工)○本多由理佳・高田忠雄・石野竣也・中村光伸・山 名一成
- 1C4-03 DNA を利用した同種色素間におけるエネルギー移動の検討 (名大) ○河合隼人・丸山諒子・樫田 啓・荒木保幸・和田健彦・浅 沼浩之
- 1C4-04 電気化学活性 DNA における電極上でのハイブリダイゼーショ ン前後での電荷移動モードの変化(富山大薬)○青木 駿・千葉順 哉•井上将彦
- **1C4-05\*** Development of Distance and Orientation Controlled FRET System Using Emissive dG-dC Analogue Pair (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) YAMAMOTO, Seigi; OHAN, Jihun; PARK, Soyoung; SUGIYAMA, Hiroshi

- 座長 浅沼 浩之(10:10~11:10) ※ PC 接続時間 10:00~10:10(1C4-08, 1C4-09, 1C4-10, 1C4-12)
- 1C4-08 化学プローブを用いた配列特異的なメチル化 DNA の検出(東
- 大工) 〇竹内芙美香・岡本晃充 1C4-09 過酸化タングステン酸と DNA 配列解析法を用いた 5-ヒドロキ シメチルシトシンの高解像度検出法の開発とゲノムへの応用(東大 工)○神山健太・岡本晃充・林 剛介
- 1C4-10\* Recognition of 5-methylcytosine and 5-methyluridine in RNA by Osmium Oxidation (The Univ. of Tokyo) ODEBNATH, Turja Kanti; OKAMOTO, Akimitsu

1C4-12\* Development of new chemical modification method for analysis of unique G-quadruplex structures (Fac. Med., Univ. of Miyazaki) OISHIZUKA, Takumi: BAO, Hong-liang: XU, Yan

座長 長門石 曉 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1C4-15, 1C4-16, 1C4-17, 1C4-18, 1C4-20)
- 1C4-15 L-DNA タグを利用した単一細胞内高感度核酸検出法(東大先 端研セ・東大院工)○一宇杏里・林 剛介・岡本晃充
- 1C4-16 色素対導入型 siRNA による RISC 局在化機構のイメージング解 析(名大院工)○佐武真有・神元 寛・伊藤杏奈・神谷由紀子・浅沼 浩之
- 1C4-17 生体直行型 SERS プローブの開発と標的核酸検出への応用(京 工繊院工芸)○太田 良・高木紀志・永井悠貴・杉原悠太・小堀哲生
- 1C4-18\* Visualization of human telomeres with pyrrole-imidazole polyamides targeting human telomeric repeats (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.; Sch. Life Sci., SOKENDAI) OKAWAMOTO, Yusuke; CHANDRAN, Anandhakumar; BANDO, Toshikazu; MAESHIMA, Kazuhiro; SUGIYAMA, Hiroshi
- **1C4-20** ミトコンドリア DNA を標的とした配列選択的 DNA 結合能を 有する機能性分子の開発(京大院理・京大 iCeMS)○日高拓也・ NAMASIVAYAM GANESH PANDIAN・板東俊和・杉山 弘

## 3月16日午後

座長 桑原 正靖 (13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (1C4-29, 1C4-31, 1C4-33)
- 1C4-29\* Live-Cell Imaging of Bioorganic Molecules with a Small Molecule and a Short RNA (ICR, Kyoto Univ.) OYATSUZUKA, Kenji; SATO, Shinichi; KATSUDA, Yousuke; PE, Beverly Kathleen; UESUGI, Motonari
- 1C4-31\* Exploration the RNA G-quadruplex using a small molecule (WPIiCeMS, Kyoto Univ.) OKATSUDA, Yousuke; SATO, Shinichi; YATSUZUKA, Kenji; UESUGI, Motonari
- 1C4-33\* ATP sensors selected from a fluorophore library (IAE, Kyoto Univ.) ONAKANO, Shun; TAMURA, Tomoki; CHANG, Young-tae; MORII, Takashi

座長 森井 孝 (14:50~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (1C4-36, 1C4-38, 1C4-39, 1C4-41) 1C4-36\* 三者開始複合体形成によるシグナル増幅を用いた遺伝子変異検
- 出法の開発(群馬大院理工)○藤田博仁・片岡由佳・桑原正靖
- 1C4-38 三者開始複合体形成によるシグナル増幅を用いた生体分子検出 法の開発(群馬大院理工)○長野澪美・藤田博仁・片岡由佳・桑原正
- 1C4-39\* Development of signal amplification circuit composed of acyclic artificial nucleic acids for detection of RNA (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) 〇MURAYAMA, Keiji; NAGAO, Ryuya; ASANUMA, Hiroyuki 1**C4-41** リボヌクレオシドの前生物的合成経路の探求(東大院工・東大
- 先端研セ)○宇佐美花穂・岡本晃充

座長 遠藤 玉樹 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (1C4-43, 1C4-44, 1C4-45, 1C4-47,
- 1C4-43 脱塩基部位を持つ2本鎖 DNA を標的とした効率的アルキル化 プローブの開発(東北大多元研)○丹野宏亮・山田 研・佐々木欣 宏・佐藤憲大・鬼塚和光・永次 史
- 1C4-44 Selective G-quadruplex alkylation by vinyl triazine derivatives (IMRAM, Tohoku Univ.) OHAZEMI, Madoka Eurika; USAMI, Akira; KOBAYASHI, Tomohito; SATO, Norihiro; ONIZUKA, Kazumitsu; NAGATSUGI, Fumi
- 1C4-45\* Mechanistic study of pseudorotaxane formation via the slipping process targeting on nucleic acids (IMRAM, Tohoku Univ.) ONIZUKA, Kazumitsu; CHIKUNI, Tomoko; MIYASHITA, Takuya; NAGATSUGI,
- 1C4-47 Investigation of stabilization and biofunction of Z-RNA and Z-DNA/ Z-RNA hybrid helix stabilized by 2' -O-methyl-8-methylguanosine a Z-form stabilizer (Fac. Med., Univ. of Miyazaki) OBALASUBRAMANIYAM, Thananjeyan; ISHIZUKA, Takumi; XU, Yan
- 1C4-48 Photo-driven DNA strands displacement mediated by azobenzenetethered oligonucleotide (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OCHENG, Bohao; KASHIDA, Hiromu; SHIMADA, Naohiko; MARUYAMA, Atsushi: ASANUMA, Hirovuki

座長 永次 史 (17:10~18:10)

- 17:00~17:10 (1C4-50, 1C4-51, 1C4-53, 1C4-55) ※ PC 接続時間 **1C4-50** 発がん過程における RNA アダクトの寄与の解明 (東大工) ○森山悠也・岡本晃充
- **1C4-51\*** Nucleic Acids Chemistry beyond the Watson-Crick Double Helix (28): A non-coding tRNA regulates functionally important G-quadruplex-hairpin conformational equilibria in RNA (FIBER, Konan Univ.) ORODE, Ambadas B.; ENDOH, Tamaki; SUGIMOTO, Naoki
- 1C4-53\* Nucleic Acids Chemistry beyond the Watson-Crick Double Helix (29) Analysis of structural dynamics of RNA aptamer using high pressure (FIBER, Konan Univ.; FIBER, Konan Univ.) OTAKAHASHI, Shuntaro; ENDOH, Tamaki; RODE, Ambadas B.; SUGIMOTO, Naoki

1C4-55 一塩基応答性アロステリックリボザイムの創製(東北大院薬) ○山田光博・沼崎拓海・根東義則・加藤義雄・田中好幸

## 3月17日午前

座長 大矢 裕一 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2C4-01, 2C4-02, 2C4-03, 2C4-05)
- 2C4-01 Antitumor Activity by Sequence-Specific HAT Inhibitors (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OYU, Zutao; TANIGUCHI, Junichi; WEI, Yulei; BANDO, Toshikazu; SUGIYAMA, Hiroshi
- 2C4-02 RBP-J Binding Inhibition Drives Human Neural Stem Cells Differentiation by Suppressing Hes-1 and Related Notch Signaling Pathway (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.; WPI-iCeMS, Kyoto Univ.) ○WEI, Yulei; NAMASIVAYAM, Ganesh Pandian; BANDO, Toshikazu; SUGIYAMA, Hiroshi
- **2C4-03\*** Cardiomyocytes Induction By DNA Sequence-Specific Synthetic Molecules (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.; WPI-iCeMS, Kyoto Univ.) OTANIGUCHI, Junichi; NAMASIVAYAM, Ganesh Pandian; BANDO, Toshikazu; SUGIYAMA, Hiroshi
- **2C4-05** モレキュラービーコン修飾ナノニードルを用いた mRNA の in cell 解析(東農工大院工)○内藤瑞紀・山岸彩奈・最上譲二・鈴木 誠・深澤今日子・石原一彦・中村 史

座長 杉本 直己 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2C4-07, 2C4-10, 2C4-12)
- 2C4-07 Young Scholar Lectures of CSJ RNA Conformational Dynamics that Encodes New Dimensional Code in Central Dogma (FIBER, Konan Univ.) OENDOH, Tamaki
- **2C4-10\*** Functional oligonucleotide for regulation of cellular activities (1) Oligonucleotide-based growth factor mimetics -Regulation of cellular functions and its application- (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OUEKI, Ryosuke; KANDA, Naoto; UCHIDA, Satoshi; CABRAL, Horacio; SANDO, Shinsuke
- 2C4-12 機能性核酸に基づく細胞機能制御(2) 増殖因子シグナルの外 部環境依存的スイッチング(東大院工)○熱田早紀・植木亮介・山東

座長 杉山 弘 (11:10~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (2C4-14, 2C4-16, 2C4-17)
- 2C4-14\* Application of DNA quadruplex hydrogels as biomaterial (Fac. Chem. Materials and Bioeng., Kansai Univ.) OTANAKA, Shizuma; FUKUSHIMA, Kazuki; WAKABAYASHI, Kenta; YUKAMI, Shinsuke; KUZUYA, Akinori: OHYA, Yuichi
- 2C4-16 DNA 四重鎖ゲルを用いた細胞培養基材の開発(関西大化学生 命工) ○遊上晋佑・田中静磨・福島和季・若林建汰・葛谷明紀・大矢
- **2C4-17\*** Topologically interlocked DNA nanostructures inside a DNA origami frame (IAE, Kyoto Univ.) ORAJENDRAN, Arivazhagan; PARK, Seojeong; NAKATA, Eiji; KWON, Youngjoo; MORII, Takashi

# 3月17日午後

座長 竹中 繁織 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14: 20~14: 30 (2C4-34, 2C4-35, 2C4-36, 2C4-37, 2C4-38)
- **2C4-34** RNA 切断活性をもつミスマッチ結合性リガンドの開発(阪大 産研)○三木翔太・山田剛史・中谷和彦
- **2C4-35** 脱ワトソン・クリックの核酸化学 (34): ヒトテロメア DNA を標 的としたリガンドスクリーニングシステムの構築(甲南大 FIRST) ○今川佳樹・小畠一起・寺田康介・前田龍一・杉本直己・三好大輔
- 2C4-36 Simple screening method for ligands affecting CAG/CTG repeats stability (ISIR, Osaka Univ.) OBINTI MOHD ZAIFUDDIN, Nursakinah; LI, Jinxing; DOHNO, Chikara; NAKATANI, Kazuhiko
- 2C4-37 ピレンプローブを用いたサンドイッチ型 microRNA 定量法(京 工繊工芸)○渡 優有・有吉純平・杉原悠太・山吉麻子・村上 章・
- 2C4-38\* 安定な色素ペアを利用した高感度 RNA 検出(名大院工)○樫 田 啓・森本一弘・浅沼浩之

座長 三好 大輔 (15:40~16:30)

- 15: 30~15: 40 (2C4-41, 2C4-43, 2C4-45) ※ PC 接続時間
- **2C4-41\*** ベンゼン部を介したリンカー鎖による環状ナフタレンジイミド の合成と種々の4本鎖 DNA との相互作用解析(九工大院工)峰松宏 樹・若原大暉・鮫島志乃・佐藤しのぶ・藤井 聡○竹中繁織
- 204-43\* アルキル鎖を介したリンカー鎖による環状ナフタレンジイミド の合成と種々の4本鎖 DNAとの相互作用解析(九工大院工)新城亜 希菜・竹内龍佑○佐藤しのぶ・藤井 聡・竹中繁織
- 2C4-45 グアニン四重鎖形成を利用した Cas9-sgRNA 複合体の制御放出 (東農工大院工・産総研バイオメディカル) ○高野勇太・山岸彩奈・ 西尾真初・塚越かおり・池袋一典・加藤義雄・中村 史

座長 村山 恵司 (16:40~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2C4-47, 2C4-48, 2C4-49, 2C4-51, 2C4-52)
- 2C4-47 脱ワトソン・クリックの核酸化学 (30): Cyclic naphthalene diimide

による DNA 四重鎖の安定化メカニズムの解明(甲南大 FIBER・九工 大院工・神戸大院システム情報・甲南大 FIRST) 〇大山達也・建石寿 枝・高橋俊太郎・佐藤しのぶ・田中成典・竹中繁織・杉本直己

- 2C4-48 Nucleic Acids Chemistry beyond the Watson-Crick Double Helix (31): The C-rich sequence in non-template strand determines the structure of G-rich template during transcription (FIBER, Konan Univ.) OTENG, Ye; TATEISHI, Hisae: SUGIMOTO, Naoki
- **2C4–49\*** Nucleic Acids Chemistry beyond the Watson-Crick Double Helix (32): Relationship of malignant alteration in cancer cells and the transcript mutations via DNA G-quadruplex formation (FIBER, Konan Univ.) OTATEISHI-KARIMATA, Hisae; KAWAUCHI, Keiko; SUGIMOTO, Naoki
- 2C4-51 ガン原遺伝子 TLS のグアニン四重鎖結合性の解析 (静岡大院
- 総) ○八木涼太・大吉崇文 **2C4-52** テロメアグアニン四重鎖のトポロジー制御を志向したリガンド の創製と機能評価(東農工大院工) ○馬 悦・佐々木捷悟・長澤和夫

#### 3月18日午前

座長 中田 栄司 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3C4-01, 3C4-02, 3C4-03, 3C4-04, 3C4-05)
- 3C4-01 配向依存型 FRET を利用した A-tract 含有 DNA の構造解析 (名大工) ○小久保祐汰・河合隼人・樫田 啓・浅沼浩之
- 3C4-02 人工塩基導入aTNAによる多重鎖形成能の評価(名大院工) ○服部悠平・田添佳歩・井上 直・樫田 啓・浅沼浩之
- 3C4-03 DNA のらせん構造を活用した合成高分子のトポロジー制御 (関西大化学生命工) ○山崎裕太・池田勇太・赤松直秀・葛谷明紀・ 大矢裕
- 3C4-04 脱ワトソン・クリックの核酸化学 (35): 細胞核内の化学模倣環 境における DNA 構造と熱安定性(甲南大 FIRST)○造住有輝・山口 野乃花・嶋田直彦・杉本直己・丸山 厚・三好大輔
- **3C4-05\*** Development of DNA logic gates to provide a small molecule output in response to microRNA inputs (Univ. of Pittsburgh) OMORIHIRO, Kunihiko; DEITERS, Alexander

座長 三好 大輔 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3C4-08, 3C4-09, 3C4-10, 3C4-12)
- **3C4-08** DNA 鎖の拘束による Cas9 切断への影響(京大 iCeMS・京大 iCeMS) RÄZ Michael・日高久美・STURLA Shana・杉山 弘○遠藤
- 3C4-09 コンフォメーション変換により化学反応を誘導する DNA ナノ 構造体の構築(京大院理)○鎌田 佑・竹内洋祐・竹中友洋・江村智 子・杉山 弘・遠藤政幸
- **3C4-10\*** Activity of spatially organized enzyme on DNA scaffold (IAE, Kyoto Univ.) ODINH, Huyen; NAKATA, Eiji; MORII, Takashi
- **3C4-12\*** Orthogonal modular adaptors for assembling multiple enzymes on DNA scaffold (IAE, Kyoto Univ.) ONGUYEN, Thang; NAKATA, Eiji; SAIMURA, Masayuki; MORII, Takashi

座長 浜地 格(11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3C4-15)

3C4-15 CSJ Award for Creative Works A Bioorganic Chemistry Approach to Understanding Molecular Recognition in Protein-Nucleic Acid Complexes (IAE, Kyoto Univ.) OMORII, Takashi

# Asian International Symposium -Natural Products Chemistry, Chemical Biology/ Biofunctional Chemistry and Biotechnology-3月18日午後

 $(13:00\sim13:10)$ 

3C4-25 Resent biosynthetic study of natural products. (Tokyo Tech.) OKudo, Fumitaka (13:00~13:10)

Chair: Kigoshi, Hideo (13:10~13:30)

3C4-26 Invited Lecture Reconstitution of biosynthetic machinery of fungal secondary metabolites. (Hokkaido Univ.) OMinami, Atsushi  $(13.10 \sim 13.30)$ 

Chair: Kudo, Fumitaka  $(13:30\sim14:00)$ 

3C4-28 Keynote Lecture Biosynthesis of fungal indole alkaloids. (Academia Sinica) OHsiao-Ching, Lin (13:30~14:00)

Chair: Oguri, Hiroki (14:00~14:20)

3C4-31 Invited Lecture In vitro biosynthetic system for peptides with diverse modified backbones. (The Univ. of Tokyo) OGoto, Yuki (14:00~ 14:20)

Chair: Arimoto, Hirokazu (14:30~14:50)

3C4-34 Invited Lecture Post-translational prenylation of tryptophan. (The Univ. of Tokyo) Okada, Masahiro (14:30~14:50)

Chair: Murata, Michio (14:50~15:20)

3C4-36 Keynote Lecture Marine-derived bioactive natural products and novel biomaterials. (De La Salle Univ.) ORafael Atillo, Espiritu (14:50~15:20)

Chair: Yoshino, Tomoko (15: 20~15: 40)

**3C4-39** Invited Lecture Nanopore sensing with stable lipid bilayers integrated in microdevices. (Tokyo Univ. of Agri. and Tech.) OKawano, Ryuji (15:20~15:40)

Chair: Ijiro, Kuniharu (15: 40~16: 00)

3C4-41 Invited Lecture Design of synthetic polymer nanoparticles that function as molecular chaperones. (Kyushu Univ.) OHoshino, Yu (15:40~ 16:00)

Chair: Atomi, Haruyuki (16 : 10~16 : 40)

3C4-44 Keynote Lecture Water dehydration mediated underwater adhesion. (Pohang Univ. of Sci. and Tech.) ODong Soo, Hwang (16:10~ 16:40)

Chair: Nagatsugi, Fumi  $(16:40{\sim}17:00)$ 

3C4-47 Invited Lecture Hybrid fluorescence-Raman imaging to correlate biochemical information to protein expression. (The Univ. of Tokyo) ○Liang-da, Chiu (16:40~17:00)

Chair: Aono, Shigetoshi (17 :  $00\sim17$  : 30)

3C4-49 Keynote Lecture Smart nanoplatforms for bioanalytics and disease theranostics. (National Chiao-Tung University) OHsin-Yun, Hsu  $(17:00\sim17:30)$ 

(17:30~17:40)

3C4-52 Closing remarks. (Univ. of Tsukuba) OKojima, Takahiko (17:30  $\sim$ 17:40)

# 生体機能関連化学・バイオテクノロジー 3月19日午前

座長 植木 亮介 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4C4-01, 4C4-02, 4C4-03, 4C4-04, 4C4-05)
- **4C4-01** 非天然塩基の導入によるトロンビン結合アプタマーの結合能の 改良(東農工大工)池袋一典〇紺田 馨・生田結里・山岸恭子・塚越 かおり
- 4C4-02 アミロイドオリゴマー結合アプタマーを用いた、核酸増幅に基 づく水溶性アミロイドβオリゴマーの検出 (東農工大工) 塚越かお り〇細井千尋・池袋一典
- **4C4-03** 短鎖オリゴマーを用いたモレキュラービーコンプローブの配列 識別能の向上(群馬大理工)○川崎昌和・森口朋尚・篠塚和夫
- 4C4-04 非環状型人工核酸を利用した miRNA を標的とするアンチセン ス核酸の開発(名大院工)〇神元 寛・堂下裕香・村山恵司・神谷由 紀子・浅沼浩之
- 4C4-05\* Enhanced strand invasion into double-stranded DNA by PNA-NLS conjugates (Sch. Sci., Nagoya Univ.) OAIBA, Yuichiro; URBINA, Gerardo; WATANABE, Yoshihito

座長 愛場 雄一郎 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (4C4-08, 4C4-09, 4C4-11, 4C4-12,
- 4C4-08 ランダムペンタペプチド修飾ナフチリジンの合成およびバルジ DNA との結合評価(阪大産研) 〇伊藤洋志・相川春夫・中谷和彦
- 4C4-09\* Catalytic activity of an RNP receptor library with structural diversity (IAE, Kyoto Univ.) OTAMURA, Tomoki; NAKANO, Shun; MORII, Takashi
- 4C4-11 新規リボソーム結合性分子の迅速スクリーニング(名大院理・ 名大 WPI-ITbM・JST さきがけ) ○山下 隼・佐藤綾人・伊丹健一郎・
- **4C4-12** 核酸に基づく分子コーディング技術の開発(1) DNA をコード 分子とした One-bead one-compound ペプチドライブラリ構築に向けた検 討(東大院工)○吉羽 崚・古畑隆史・植木亮介・森本淳平・山東信
- 4C4-13 Coding technology based on oligonucleotides (2) Design of artificial nucleic acids for efficient decoding of DNA tags by quantum sequencer (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OFURUHATA, Takafumi; OHSHIRO, Takahito; UEKI, Ryosuke; TANIGUCHI, Masateru; SANDO, Shinsuke

座長 神谷 由紀子 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4C4-15, 4C4-17, 4C4-18, 4C4-19) 4C4-15\* 血中 microRNA を標的とした遺伝子制御分子の開発(京大白
- 眉・京大院理)○山吉麻子・有吉純平・小西 諒・小堀哲生・芦原英 司・村上 章・杉山 弘
- 4C4-17 MMP-9 活性を活用した新規がん細胞特異的細胞内導入システ ムの構築と安全・安心ながん細胞特異的核酸医薬への展開(東北大多 元研) 〇松島萌香・菅井祥加・中瀬生彦・石橋 哲・横田隆徳・坂本 清志・荒木保幸・和田健彦

- 4C4-18 細胞内環境応答性ペプチドリボ核酸 (PRNA) を利用したイス キミア特異的核酸医薬の創製 -3'位修飾へミギャップマー型キメラ人 工核酸を用いた高効率触媒的核酸医薬への展開-(東北大多元研・医 科歯科大脳神経)○稲垣雅仁・海原大輔・上松亮平・荒木保幸・坂本 清志・石橋 哲・横田隆徳・和田健彦
- 4C4-19\* Intracellular Delivery of Peptide Ribonucleic Acid by Oligoarigine Conjugation (IMRAM, Tohoku Univ.) OSUGAI, Hiroka; SAKAMOTO, Seiji; ARAKI, Yasuyuki; WADA, Takehiko

#### 3月19日午後

座長 井原 敏博(13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (4C4-29, 4C4-30, 4C4-31, 4C4-32, 4C4-33)
- 4C4-29 DNA 塩基配列がヘム-DNA 複合体の構造と機能に与える影響 (筑波大数理) 片平祐弥○柴田友和・松井 亨・守橋健二・渡部明 莉・中尾知美・柳澤幸子・小倉尚志・山本泰彦
- **4C4-30** 種々のフッ素化ヘムと四重鎖 DNA[d(TTAGGG)]<sub>4</sub>の複合体の機 能と構造 (筑波大理工) 〇篠宮僚介・片平祐弥・柴田友和・小倉尚 志・柳澤幸子・中尾知美・鈴木秋弘・山本泰彦
- 4C4-31 ヘムと四重鎖 DNA の複合体の構造解析(筑波大数理) 越智健 太郎〇山本泰彦・柴田友和・萩原正規・逸見 光
- **4C4-32** 脱ワトソン・クリックの核酸化学 (33): mRNA の形成する四重 らせん構造を標的とした亜鉛フタロシアニンによる光切断(甲南大 FIRST) ○村田耕平・杉本 渉・高木一樹・杉本直己・川内敬子・3 好大輔
- 4C4-33\* 鉛イオン存在下で形成されるスプリット 4本鎖 DNA 構造とへ ミンの複合体のペルオキシダーゼ活性による標的遺伝子検出(東理大 理) 秋葉 凉〇鳥越秀峰

#### 座長 山田 剛史 (14:50~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (4C4-36, 4C4-37, 4C4-38, 4C4-39,
- **4C4-36** 5-ヒドロキシウラシル塩基を含むミスマッチ塩基対と金属イオ ンの特異的結合(東理大理) ○荒川章裕・矢口礼望・小野 晶・鳥越
- 4C4-37 ミスマッチ配列に結合する銀イオンの放射線一電子還元反応を 用いた DNA 二重鎖解離制御 (青山学院大理工) ○簾 聡太朗・栗原亮 介・田邉一仁
- **4C4-38** 錯体修飾による PNA インベージョンの制御(名大院理)○日 比野 柾・愛場雄一郎・渡辺芳人
- 4C4-39 Metal-responsive Triplex-forming Oligonucleotides based on 5-Hydroxyuracil DNA Bases (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○NISHIYAMA, Kotaro; TAKEZAWA, Yusuke; SHIONOYA, Mitsuhiko
- **4C4-40\*** 脱ワトソン・クリックの核酸化学 (36): 嵩高いカチオン性物質 共存下における核酸の構造安定性(甲南大 FIRST)森本隆太・中井大 樹・鮎沢隼哉・谷野裕一・杉本直己○中野修−

# 座長 三好 大輔 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (4C4-43, 4C4-45, 4C4-46, 4C4-47)
- 4C4-43\* Enzymatic cascade reactions on the DNA scaffold (IAE, Kyoto Univ.) ONAKATA, Eiji; DINH, Huyen; NGUYEN, Thang; SAIMURA, Masayuki; MORII, Takashi
- **4C4−45** DNA オリガミを利用したナノリポソーム(京大エネ研)○小 西宏明・中田栄司・仲野 瞬・森井 孝
- **4C4-46** アルキル鎖修飾オリゴ核酸によるリポソームの形態変化(東大 院総合) ○庄田耕一郎・陶山 明
- **4C4-47\*** 生体分子の高精度 3D イメージングを目指したクライオ蛍光顕 微鏡の開発(東工大理)古林 琢・松下道雄(藤芳 暁

#### C5 会場

# 第4校舎(B棟)J21

# 有機結晶

# 3月16日午後

# キラリティ

座長 東屋 功 (13:30~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1C5-28, 1C5-29, 1C5-30, 1C5-31) **1C5-28** 3位をキラルなヒドロベンゾインでケタール化したシクロアル
- カン酸アミドのジアステレオマー法による分別結晶化(千葉大院工) 赤染元浩○槇 大輔・山下陽平・櫻井志穂・松本祥治 1C5-29 Nースクシノピリジンの動的結晶化による不斉制御(千葉大院
- 工・千葉工大工学教育セ)○松本有紗・上村直弘・吉田泰志・笠嶋義 夫・三野 孝・坂本昌巳
- 1C5-30 動的晶出法によるチオヒダントイン誘導体の不斉合成(千葉大
- 院工) 〇上村直弘・吉田泰志・三野 孝・坂本昌巳 1C5-31 キラル光を用いたイソインドリノン誘導体の不斉制御(千葉大 院工) ○下林榛菜・上村直弘・石川紘輝・吉田泰志・三野 孝・坂本

昌巳

# 分子集合体

座長 高橋 弘樹 (14:20~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1C5-33, 1C5-34, 1C5-35, 1C5-36, 1C5-37)
- 1C5-33 メチル基側鎖による結晶性ペプチドのコンフォメーション制御 (東大院工) (京藤杏実・澤田知久・藤田 誠
- 1C5-34 ペプチドネットワーク錯体のフッ素修飾とゲスト包接(東大院 工)○宮路達貴・澤田知久・藤田 誠

## 多形

- 1C5-35 水素結合部位を有するメタ環状芳香族アミド三量体の結晶構造 (千葉大院エ・東邦大薬) ○平山悠斗・桝 飛雄真・東屋 功
- 1C5-36 溶媒蒸気による銀錯体疑似結晶多形間の相互転移とその転移メ カニズム (東邦大薬) ○福島美岬・吉川晶子・氷川英正・東屋 功
- 1C5-37 マルチブロック型大環状化合物の熱結晶多形転移現象(東工大 生命理工)○鍋谷光太・村岡貴博・星野哲久・芥川智行・梶谷 孝・ 福島孝典・金原 数

# 結晶化

- 座長 植草 秀裕 (15:20~16:00) 15:10~15:20 (1C5-39, 1C5-40, 1C5-42) ※ PC 接続時間
- 1C5-39 ハイスループット法を組み合わせた微量医薬関連化合物の共結 晶化(東大院工・JST ACCEL)○田村有佳梨・堂本悠也・藤田 誠
- 1C5-40\* レーザートラッピングによる単一有機結晶の成長制御(台湾交通大理・奈良先端大物質)○杉山輝樹・柚山健一・増原 宏
- 1C5-42 ジアセチレンナノ結晶の光重合過程の温度効果(愛媛大院理 工) ○上光貴博・及川英俊・小野寺恒信・朝日 剛

# 光学特性

座長 久木 一朗 (16:10~17:00)

- ※ PC 接続時間 16:00~16:10 (1C5-44, 1C5-45, 1C5-46, 1C5-47, 1C5-48)
- **1C5-44** ヘキサヒドロキサンテンジオンからヘキサヒドロアクリジンジ オンへの誘導体化による発光特性の増強(広島大院教育)○櫻井由 貴・網本貴
- 1**C5-45** 講演中止 1**C5-46** フェニルベンジル基を有する 2,5-ジアミノ-3,6-ジシアノビラジ ン色素の光学特性(横国大院環境情報)〇畑野紗弓・広沢理紗・阿久 根陽子・松本真哉
- **1C5-47** 一置換ベンジル基を有する 2,5-ジアミノ-3,6-ジシアノピラジン 色素の真空蒸着膜の光学特性(横国大理工)○岸 優子・井上和哉・ 阿久根陽子·松本真哉
- 1C5-48 ジピロリルジケトンフッ化ホウ素錯体の溶媒蒸発結晶化過程に おける多形発現と相安定性(信州大院総合工・信州大教育・立命館大 生命科学・阪大院工・阪大院基礎工)○岡 愛巳・伊藤冬樹・坂東勇 哉・羽毛田洋平・山門陵平・前田大光・宮野哲也・藤内謙光・伊都将 司・宮坂 博・尾関寿美男

# 3月17日午前

# 構造と物性

座長 池田 浩 (9:20~10:20)

- ※ PC 接続時間 9:10~9:20 (2C5-03, 2C5-05, 2C5-07) **2C5-03\*** 弱い水素結合の強さと引力の原因 (産総研) ○都築誠二・内丸
- **2C5-05\*** ジチエニルヘキサトリエン:結晶及び薄膜における分子配列と 発光特性 (産総研・阪大院工) ○園田与理子・周 英・藤内謙光
- 2C5-07\* Figuration of hydrogen-bonded porous organic frameworks based on triphenylene and its aza-derivatives (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OHISAKI, Ichiro; IKENAKA, Nobuaki; TOHNAI, Norimitsu

座長 原野 幸治 (10:30~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:20~10:30 (2C5-10, 2C5-12, 2C5-14)
- **2C5-10\*** Vapor Deposition of Molecular Porous Crystal Featuring C-H · · · N Bonding (Fac. Eng., The Univ. of Tokyo) OYAMAGISHI, Hiroshi; AIDA. Takuzo
- 2C5-12\* Molecular Design of Biradical Molecules Containing Localized Spin Center and Their Magnetic Interaction through Non-conjugated Framework (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) OTAKAHASHI, Yusuke; NARUMI, Yusuke; MIURA, Youhei; YOSHIOKA, Naoki
- 2C5-14\* Chiral Crystallization of Achiral Benzophenon Derivatives and Its Chirality Generation During Crystal Phase Transition (Fac. Sci., TUS) OMATSUMOTO, Arimasa; KINO, Yoshimi; YOSHIOKA, Tokio; TSUCHIYA, Sumeru; SOAI, Kenso

# Asian International Symposium -Organic Crystals-

## 3月17日午後

Chair: Katagiri, Hiroshi (13:30~14:40)

**2C5-28** Keynote Lecture Quinoid-Type Optoelectronic Materials (Chinese Academy of Science) ○Xiaozhang, Zhu (13:30~14:00)

2C5-31 Invited Lecture Current-Induced Mutual Structural & Conductivity Change along Orthogonal Crystal Axes in an Ion-Radical Salt of Cyclophane-Type Donor (Nagoya Univ.) OM. Matsushita, Michio (14:00 ~14:20)

**2C5-33** Invited Lecture Chiral Organic Salt-Based Supramolecular Hosts for Enantioselective Inclusion of Neutral Guest Compounds (Saitama Univ.) ○Kodama, Koichi (14:20∼14:40)

Chair: Kobatake, Seiya (14:50~16:00)

2C5-36 Keynote Lecture Mechanically Responsive Dynamic Molecular Crystals (Indian Institute of Science Education and Research) ○Chilla Malla, Reddy (14:50∼15:20)

2C5-39 Invited Lecture Development of an Organic Crystalline Material with Desired Functionality: Screening Approach (Hokkaido Univ.)

○Seki, Tomohiro (15:20∼15:40)

**2C5-41** Invited Lecture Photomechanical Performance of Diarylethene Single Crystals (Rikkyo Univ.) ○Morimoto, Masakazu (15:40~16:00)

Chair: Tohnai, Norimitsu (16:  $10\sim17:10$ )

**2C5-44** Invited Lecture Porous Crystals as a Template of Network Polymers (Hokkaido Univ.) ○Kokado, Kenta (16:10~16:30)

2C5-46 Invited Lecture Auto-Oscillatory Flipping Motion of Azobenzene Containing Organic Co-crystal under Continuous Light Irradiation (Hokkaido Univ.) ○Kageyama, Yoshiyuki (16:30∼16:50)

2C5-48 Invited Lecture Dynamics of Evaporative Crystallization Probed by Fluorescence Color Changes (Shinshu Univ.) ○Ito, Fuyuki (16:50~17:10)

# 有機結晶

# 3月18日午後

# 構造と物性

座長 松下 未知雄 (14:00~14:50)

※ PC 接続時間 13:50~14:00 (3C5-31, 3C5-33, 3C5-34, 3C5-35)

3C5-31\* アントラチエノチオフェン骨格を基盤とした非対称一置換チエノアセン類の合成と構造および FET 特性(山形大院理工)○小川雄太・儘田正史・熊木大介・時任静士・片桐洋史

3C5-33 キラルサリチリデンフェニルエチルアミン結晶の可逆的単結晶 -単結晶相転移(早大ナノ・ライフ創新研究機構)高鍋彰文・植草秀 裕・城 始勇○小島秀子・朝日 透

**3C5-34** ハニカム構造を有する単一分子性結晶の物性(京大院理)○木村要二郎・林 幹大・前里光彦・北川 宏

3C5-35 水素結合型ストラップ構造を有する2-ピロリドン-クロラニル 酸錯体の相転移挙動(京大理)○堂ノ下将希・林 幹大・池田龍一・ 河口彰吾・杉本邦久・北川 宏

座長 田村 類 (15:00~15:40)

※ PC 接続時間 14:50~15:00 (3C5-37, 3C5-38, 3C5-39, 3C5-40)

3C5-37 局在型ニトロキシドを縮環したベンゾトリアジニル誘導体の磁気特性に及ぼす化学修飾の効果(慶大理工)○松橋 遼・高橋佑典・三浦洋平・吉岡直樹

3C5-38 フェニルエチニル骨格で連結したフェルダジルバイラジカルの 合成と構造-磁性相関 (慶大理工) ○宮代祥伍・三浦洋平・吉岡直樹

**3C5-39** Schiff 塩基錯体の集積挙動に及ぼす配位子構造の影響 (慶大理工) ○小林由貴子・西川大裕・三浦洋平・吉岡直樹 **3C5-40** 5,12-ジアセチルー5,12-ジヒドロキノキサリノ[2,3-*b*]キノキ

**3C5-40** 5,12-ジアセチル-5,12-ジヒドロキノキサリノ[2,3-b]キノキサリン誘導体の Thermosalient 効果(慶大理工)○渡邉純大・三浦洋平・吉岡直樹

# 発光

座長 吉岡 直樹 (15:50~16:30)

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3C5-42, 3C5-44)

**305-42\*** 6-Cyano-2-(2'-hydroxyphenyl)imidazo[1,2-a]pyridine 結晶のフェムト秒顕微過渡吸収分光(愛媛大院理工)○石橋千英・村上眞子・務台俊樹・荒木孝二

3C5-44\* 二種のジアロイルメタナートボロンジフロリドからなる混晶の 高効率電荷移動発光 (阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバ イス研) 西田翔大・酒井敦史・松井康哲・太田英輔・大垣拓也○池田 浩

# C6 会場

# 第4校舎(B棟)22 教室

# 天然物化学 3月16日午前

# アルカロイド

座長 下川 淳 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1C6-08, 1C6-09, 1C6-10, 1C6-11, 1C6-12, 1C6-13)

1C8-08 (±)-ファシクラリンの全合成(慶大理工)○小林昂弘・南川 亮・山本梓央・佐藤隆章・千田憲孝

1C6-09 ファシクラリンの不斉全合成 (慶大理工) ○山本梓央・小林昂 弘・南川 亮・佐藤隆章・千田憲孝

1C6-10 配糖体型モノテルペノイドインドールアルカロイド全合成を志向したセコロガニンの全合成研究(熊本大院自然)○楽満憲太・石川勇人

1C6-11 ジアステレオ選択的ヒドロキシメチル化を鍵反応とするマンザ シジンAおよびCの全合成(岡山大院自然)○荒木雄也・谷岡瑞歩・ 三好夏美・工藤孝幸・坂倉 彰

1C6-12 放線菌由来新規N-オキシピロール誘導体の単離・合成及び植物成長抑制活性(熊本大院自然)○吉村華夏・石田喬志・谷 時雄・澤進一郎・波多野和樹・五十嵐雅之・石川勇人

1C6-13 酸化的フェノールカップリング及びアザ - マイケル付加反応に よるジアステレオ選択的なグラシラミンの合成研究(東農工大院工) ○山本祥晴・小田木 陽・長澤和夫

座長 木越 英夫 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1C6-15, 1C6-17, 1C6-19)

1C6-15\* A Unified Total Synthesis of Madangamine Alkaloids: Stereodivergent Approach to Skipped Dienes (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○SUTO, Takahiro; YANAGITA, Yuta; NAGASHIMA, Yoshiyuki; TAKIKAWA, Shinsaku; MATSUO, Naoya; KUROSU, Yasuhiro; SATO, Takaaki; CHIDA, Noritaka

1C6-17\* Enantioselective Total Synthesis of (+)-Hinckdentine A (Grad. Sch. Pharm. Sci., Nagoya Univ.; Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo; Grad. Fac. Life Sci., Hokkaido Univ.) ○DOUKI, Kazuya; ONO, Hiroyuki; TANIGUCHI, Tohru; SHIMOKAWA, Jun; FUKUYAMA, Tohru; KITAMURA, Masato

**106-19\*** Towards the total synthesis of Synoxazolidinone C (School of Chemistry, The University of Nottingham) ○VILLA, Maxime; MOODY, Christopher

# 3月16日午後

座長 中田 雅也 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1C6-28, 1C6-31, 1C6-32, 1C6-33)

1C6-28 若い世代の特別講演会 N-メトキシアミド基への求核付加反応の開発と天然物合成への応用(慶大理工)○佐藤隆章

1C6-31 向山アルドール縮合反応を用いた新規サキシトキシン誘導体の 合成と活性評価(東農工大院工)○大木麻菜・汪 超・原田大資・塚 本匡顕・此木敬一・山下まり・長澤和夫

1C6-32 ゼテキトキシン AB の合成研究 (東農工大院工) ○原田大資・ 秋元隆史・汪 超・大木麻菜・山下まり・長澤和夫

1C6-33 アプラミナールの合成研究(筑波大数理)○谷口綾香・明本 圭・大好孝幸・木越英夫

座長 大好 孝幸 (14:40~15:40)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1C6-35, 1C6-36, 1C6-37, 1C6-38, 1C6-39, 1C6-40) **1C6-35** ファスメリアナミン A の全合成と構造訂正 (慶大院理工)

○小田村慈英・横尾亮佑・増村健資・大川裕樹・犀川陽子・中田雅也

1C6-36 サキソラムアミドの全合成(慶大理工)○寄立麻琴・横山 貴・高橋芳人・田島隼人・荻原知里・佐藤隆章・千田憲孝 1C6-37 Tetrodotoxin の全合成研究(阪市大院理)○武田莉奈・服部大

志・荒木勇介・菊池正峰・吉山春香・西川慶祐・森本善樹 1C6-38 アミド基に対する求核付加反応を用いたニトロン合成法の開発 (慶大理工) 〇松坂洸季・小林将一朗・松本 孟・佐藤隆章・千田憲

孝 1C6-39 ヒストリオニコトキシン類の合成研究(阪市大院理)○松村匡浩・小山智之・西川慶祐・森本善樹

168-40 ()・ゼフィランチンの全合成 (慶大理工) 〇石井孝樹・石橋瑞 基・関 結菜・佐藤隆章・千田憲孝

座長 西川 慶祐 (15:50~16:20)

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1C6-42, 1C6-43, 1C6-44) 1C6-42 亜鉛(II)によるアルキン活性化を活用したアルカロイド骨格群

1C6-42 亜鉛(II)によるアルキン活性化を活用したアルカロイド骨格群の構築(東農工大院工)○頼元貞巖・坪内 彰・大栗博毅

**1C6-43** (-)-Stenine の全合成(慶大院理工)○小辰将之・中山泰彰・前

田悠一郎・佐藤隆章・千田憲孝

1C6-44 ジヒドロピリジン二量化反応によるアルカロイド骨格の合成 (北大院理) ○渡辺 諒・藤川宗志・及川英秋・大栗博毅

## アミノ酸、ペプチド

座長 佐竹 真幸 (16:30~17:00)

※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1C6-46, 1C6-47, 1C6-48) 1C6-46 沖縄県産海洋シアノバクテリア由来チアゾール含有ペプチドの 単離と構造(慶大理工・北里大薬・琉大教育)〇岩崎有紘・蓼沼隆 人・大城太一・尾崎香織・澄本慎平・照屋俊明・供田 洋・末永聖武 1C6-47 沖縄県産海洋シアノバクテリア由来、新規鎖状デプシペプチド

の単離と構造決定(慶大)○金森祐紀・澄本慎平・岩崎有紘・末永聖

1C6-48 石垣島産未同定藍藻由来のペプチドライブラリー(神奈川大院 理) ○河田有紀・犬塚俊康・渡部多恵子・上村大輔

## 座長 布施 新一郎 (17:10~18:00)

※ PC 接続時間 17:00~17:10 (1C6-50, 1C6-51, 1C6-52, 1C6-53)

**1C6-50** Overman 転位を用いた(-)-Kaitocephalin の合成研究(慶大理 工)○須貝智也・奥山優也・久田祥子・申 在賢・臼井駿馬・佐藤隆 章・千田憲孝

1C6-51 Comparative study of fully synthetic self-adjuvanting cancer vaccine candidates containing tandem repeats of B cell epitope from HER2 (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OFENG, Qi; KABAYAMA, Kazuya; MANABE, Yoshiyuki; KAMETANI, Yoshie; FUKASE, Koichi

1C6-52 Synthetic studies on marine natural polyamine protoaculeine-B (International Coll. Arts Sci., Yokohama City Univ.) OSHIOZAKI, Hiroki; ISHIKAWA, Yuichi; OIKAWA, Masato

**1C6-53\*** High-yield synthesis of selenoglutathione by LPPS and the study of the redox reactions (Sch. Sci., Tokai Univ.) OSHIMODAIRA, Shingo; IWAOKA, Michio

# 3月17日午前

## 脂肪酸・ポリフェノール

座長 殿井 貴之 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2C6-01, 2C6-02, 2C6-03, 2C6-05)

2C6-01 ステガナシン類の合成研究(信州大繊維)○湯舟俊英・望月武 仁・曽根祥智・太田凌太郎・西井良典 **2C6-02** ジベンジルリグナンラクトン類の不斉全合成(信州大院総合

工) ○望月武仁・曽根祥智・木村友海・西井良典

2C6-03\* Enantioselective total synthesis of purple membrane lipid PGP-Me toward elucidation of protein- lipid interactions (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OYAMAGAMI, Masaki; JIN, Cui; TSUCHIKAWA, Hiroshi; UMEGAWA, Yuichi; HANASHIMA, Shinya; MURATA, Michio

2C6-05\* Solid-state NMR study for the molecular orientation of amphotericin B in membrane (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OYAMAMOTO, Tomoya; UMEGAWA, Yuichi; YAMAGAMI, Masaki; HANASHIMA, Shinya; TSUCHIKAWA, Hiroshi; MATSUMORI, Nobuaki; MURATA, Michio

座長 西井 良典 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (2C6-08, 2C6-09, 2C6-10, 2C6-11,

2C6-08 トリフルオロメチル基を電子求引基として含む置換安息香酸無 水物および置換安息香酸塩化物の合成ならびにそれらを用いる脱水縮 合反応(東理大理)椎名 勇○殿井貴之

**2C6-09** 無保護セコ酸のラクトン化を経由する天然型(3S,16E,20E,23S)-シェアリライドの改良不斉全合成(東理大理)殿井貴之○猪鼻岳 彦・佐藤輝幸・吉田智貴・椎名 勇

2C6-10 抗腫瘍活性化合物 PM181110 の不斉全合成(東理大理) 椎名 勇・猪鼻岳彦○佐藤輝幸・河原 諒・殿井貴之

2C6-11\* Stereoselective construction of cisoidal bisspiroacetal framework found in marine toxins (Sch. Sci., Osaka Univ.) OYASUKAWA, Yoshifumi; TSUCHIKAWA, Hiroshi; MURATA, Michio

2C6-13 メシマコブノール A の合成研究(筑波大院数理物質)○市村 文孝・三次啓介・大好孝幸・木越英夫

座長 大好 孝幸 (11:20~12:10)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2C6-15, 2C6-16, 2C6-17, 2C6-18, 2C6-19)

**2C6-15** 5-エピ-6-エピシュードマジュシノンの炭素骨格部の構築検討 (東理大理) 村田貴嗣・魚崎晃介○米倉慧太・伊藤圭一・椎名 勇

**2C6-16** 還元的閉環反応ならびに閉環メタセシスによるビシクロ[4.3.0] ノナノン骨格法の開発(東理大理)椎名 勇〇魚崎晃介・村田貴嗣

2C6-17 分子内 Reformatsky 反応を用いるボトシニン D 類縁体の改良合 成法の開発(東理大理) 椎名 勇〇松本悠平・吉永 豊・殿井貴之

2C6-18 ネオペルトリドの AMCA 標識アナログの合成と機能評価(東 北大院生命科学) ○柳 翔太・佐々木 誠・不破春彦

2C6-19 海洋生物毒スピロリド C の立体構造解析を目指したスピロイ ミンユニットの効率的構築法の開発(阪大院理)○南野 宏・土川博 史·林 翔·村田道雄

# 3月17日午後

座長 不破 春彦 (14:30~15:30)

※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2C6-34, 2C6-35, 2C6-36, 2C6-37, 2C6-38, 2C6-39)

**2C6-34** 5-デメチル AMF-26 類縁体の不斉全合成 (東理大理) 椎名 勇〇田崎靖崇・鈴木恭平・田中杏奈

2C6-35 テトラリン骨格を有する AMF-26 類縁体の不斉全合成(東理 大理) 椎名 勇・田崎靖崇〇鈴木恭平・渡邊千尋

**2C6-36** 分子間 Diels-Alder 反応を用いたステロイド類縁体合成におけ る立体および化合物選択性発現の理論的考察(東理大理)○村田貴 嗣・椎名 勇

**2C6-37** 触媒的不斉向山アルドール反応を利用する 3-アシル-5.6-ジヒド ロピロン天然物の不斉全合成(関西学院大理工)〇堤 健之・藤原哲 

**2C6-38** 立体特異的環縮小反応を鍵とするダイシハーバイン類縁体の合

成研究 (阪工大工) 〇米山 亮・益山新樹・小林正治 **2C6-39** 構造解明を目的とした 6-クロロテトラヒドロフランアセトゲニ ンの合成研究 (岡山大院自然) ○勝部友哉・高村浩由・門田 功

座長 安藤 吉勇 (15:40~16:40)

※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2C6-41, 2C6-43, 2C6-44, 2C6-45, 2C6-46)

2C6-41\* 天然物のハイブリッド化によるアプリロニン A の構造活性相 関研究(筑波大数理)○高野敦弘・並木真悠・宮﨑悠斗・小倉寛敬・ 早川一郎・大好孝幸・木越英夫

2C6-43 サイトファイシン C の合成研究(筑波大院数理物質)○並木真 悠・宮崎悠斗・大好孝幸・木越英夫

2C6-44 [1,3]-ゲラニル転位を特徴とするヘリセン類の短段階全合成と細 胞保護活性(阪工大工・甲子園大栄養)○小林正治・安本健志・益山 新樹・長井 薫

2C6-45 抗トリパノソーマ活性を有する海洋シアノバクテリア由来新規 ポリケチド-ペプチドハイブリッド Hoshinolactam の単離と構造決定 (慶大理工) ○小川英俊・岩崎有紘・澄本慎平・穂苅 玲・石山亜 紀・岩月正人・乙黒一彦・大村 智・末永聖武

**2C6-46** 抗トリパノソーマ活性を有する海洋シアノバクテリア由来新規

#### 分子モデリングソフトウェア 【スパルタン】

for Windows, Macintosh and Linux

Spartanは実験化学者のための分子モデリング(計算化学)ソフトウェアです。 分子軌道計算を手軽に実行し、構造、双極子モーメント、HOMO/LUMOエネルギー などを視覚化することで様々な分子の振る舞いや反応機構の理解に役立ちます。 マルチコア環境の並列処理に対応したParallel Suite、非対応のStandard Edition、 学生実習向けに機能を限定したStudent Editionなどがあります。

付設展示会 ブースNo.1にて 評価ライセンスを 配布しております。



米国法人 WAVEFUNCTION, INC. 日本支店

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX麹町 TEL: 03-3239-8339 FAX: 03-3239-8340

www.wavefun.com/japan Email: japan@wavefun.com

ポリケチド-ペプチドハイブリッド Hoshinolactam の全合成(慶大理 工) 〇小川英俊・岩崎有紘・澄本慎平・穂苅 玲・石山亜紀・岩月正 人・乙黒一彦・大村 智・末永聖武

## テルペン・ステロイド

座長 末永 聖武 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2C6-48, 2C6-49, 2C6-50, 2C6-51, 2C6-52)
- 2C6-48 沖縄県産海洋生物における骨代謝調節物質の探索(琉大教育) ○尾崎香織・山野亜紀・石井貴広・照屋俊明
- 20<del>6-49</del> サルコフェル イバタル 派生を分 20<del>6-49</del> サルコフィトノライドJの構造予測および全合成による構造決定 (岡山大院自然) ○大津泰知・高村浩由・門田 功
- 2C6-50 クラビラクトン D の全合成および構造訂正(慶大理工)○森 健斗・小椋章弘・高尾賢一
- 2C6-51 海洋産ポリエーテル Aplysiol B の全合成及び構造改訂(阪市大 院理) ○錦部健人・鴇田百栄・滝 直人・西川慶祐・森本善樹
- 2C6-52 ポリエポキシドの水中環化反応の開発と天然物合成への応用 (阪市大院理) ○橋本統星・星野晃大・竹内絵里子・西川慶祐・森本 **盖樹**

# 3月18日午前

## 脂肪酸関連化合物・ポリフェノール

座長 松本 隆司 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3C6-01, 3C6-02, 3C6-03, 3C6-04, 3C6-05, 3C6-06)
- 3C6-01 ナフトサイクリノン類の合成研究(I): ピラノナフタレン単 位の合成(東工大理)○中澤祐亮・深澤拓海・安藤吉勇・大森 建・ 鈴木啓介
- 3C6-02 ナフトサイクリノン類の合成研究(2): 共役付加反応による □量化の検討(東工大理)○深澤拓海・中澤祐亮・安藤吉勇・大森 建・鈴木啓介
- **3C6-03** マイトトキシンの C' D' E' 環部の合成研究 (九大院理) 〇山本大樹・鳥飼浩平・海老根真琴・大石 徹
- **3C6-04** ブレビスルセナール F の HIJK 環部の合成研究 (九大院理) ○大里直哉・鳥飼浩平・海老根真琴・大石 徹
- 3C6-05 エニグマゾール A の合成研究 (東北大院生命科学) ○櫻井敬 佑・佐々木 誠・不破春彦
- 3C6-06 新規チアゾール含有ポリケチド tomuruline の合成研究(慶大理 工)○藤村 遥・工藤千尋・佐名恭平・大野 修・岩崎有紘・末永聖 缶

# 座長 海老根 真琴 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3C6-08, 3C6-09, 3C6-10, 3C6-11, 3C6-12, 3C6-13)
- 3C6-08 エスクリタンニン C の全合成研究(東工大理)○瀬古雄介・野 口柚華・大森 建・鈴木啓介
- 3C6-09 オルトゴナル法を用いた連続二重連結型フラバンオリゴマーの
- 合成研究(東工大理)○野口柚華・大森 建・鈴木啓介 3C6-10 芳香族求核置換反応を鍵段階とするプレニルキサントンの合成 法 (東薬大薬) ○古川千里・望月美歩・高橋 叶・藤本裕貴・矢内 光・松本隆司
- 3C6-11 長鎖イソプレノイド構造で修飾された天然キサントンの合成 (東薬大薬) ○高橋 叶・藤本裕貴・矢内 光・松本隆司
- 3C6-12 イリオモテオリド-2aの合成および構造研究(東北大院生命科 学) ○坂本渓太・佐々木 誠・不破春彦
- 3C6-13 構造簡略化を指向したアプリロニン A の人工類縁体の設計・ 合成と生物活性(筑波大院数理物質)○高橋桃子・二木健太郎・田邉 健太・北 将樹・木越英夫

# 座長 瀧川 紘 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3C6-15, 3C6-16, 3C6-17, 3C6-18, 3C6-19, 3C6-20)
- 3C6-15 ポルチミンの合成研究(東北大院生命科学)○三好太朗・齋藤 真輝・岩崎浩太郎・佐々木 誠
- 3C6-16 ポルチミンの合成研究 (東北大院生命科学) ○齋藤真輝・三好 太朗・岩崎浩太郎・佐々木 誠
- 3C6-17 Au(I)触媒によるアセトゲニン類の合成研究(富山大院理工学 教育部) 横山 初〇松尾 愛・宮澤眞宏
- 3C6-18 Yessotoxin JK 環部の合成研究 (2) (富山大院理工学教育部) 横 山 初○西田和樹・宮澤眞宏
- 3C6-19 ビセリングビアサイド類の合成と生物活性(慶大理工)○佐藤 美帆・佐藤英祐・田辺由利香・中島修弥・大久保哲志・末永聖武
- **3C6-20** 17(R),18(S)-EpETE の合成研究(東工大生命理工・東工大生命 理工) ○篠原 陸・難波祐太郎・小林雄一

# 3月18日午後

座長 宮澤 眞宏 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3C6-28, 3C6-29, 3C6-30, 3C6-31, 3C6-32, 3C6-33)
- 3C6-28 抗生物質ラクトナマイシンの合成研究(1):ベンザインの二重 付加環化反応を鍵とするナフトニトリルオキシドの合成 (東工大理)

- ○川田拓馬・佐藤翔吾・瀧川 紘・鈴木啓介
- 3C6-29 抗生物質ラクトナマイシンの合成研究(2):立体選択的な CDEF 環構築に関する検討(東工大理)○佐藤翔吾・瀧川 紘・鈴木
- 3C6-30 抗生物質アクアヤマイシンの全合成(慶大院理工)○小林 巧・栗木 甫・松本優香・中山晴永・久住俊一・高橋大介・戸嶋一敦
- 3C6-31 ベニバナ色素カルタミンの合成研究:対称化/非対称化に基づく 立体選択的アプローチ (東工大理) ○浅見幸平・林 大貴・大森 建,鈴木啓介
- **3C6-32** C-グリコシドエラジタンニンであるベスカラジンおよびカスタ ラジンの合成研究 (関西学院大理工) ○若森晋之介・池内和忠・山田 革俊
- 3C6-33 アンフィジノール3の絶対配置の確認(九大院理)○若宮佑 真・海老根真琴・大石 徹

座長 臼杵 豊展 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3C6-35, 3C6-36, 3C6-37, 3C6-38, 3C6-39, 3C6-40)
- 3C6-35 [4 + 2] Cyclization Reaction Using Trisubstituted AllylAlcohols as Diene Precursors (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) OTORIYAMA, Yohei; OGURA, Ryota; YASUNO, Yoko; SHINADA, Tetsuro
- **3C6-36** 3,5-ジケトエステルの分子内エステル交換反応を用いたサイエ ルセン A の全合成 (岡山大院自然) ○恩田 開・早川一郎・坂倉 彰
- 3C6-37 フラボノイド類の生理活性について(近畿大工)岡田芳治○中 坊大輔·野村正人
- 3C6-38 ニグリカノシド A の収束的合成に向けたセグメント連結の検 討(北大院理・秋田大学大学院理工学研究科)○角田隆幸・藤原憲 秀・岡本 啓・近藤良彦・秋葉宇一・上遠野 亮・鈴木孝紀
- 3C6-39 5,18-diHETE の合成研究(東工大生命理工)菅沼悠太〇田辺脩 平・杉原裕介・小林雄-
- 3C6-40 レゾルビン D4 の合成研究(東工大生命理工)○森田将夫・小

座長 保野 陽子 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15: 40~15: 50 (3C6-42, 3C6-43, 3C6-44, 3C6-45,
- 3C6-46、3C6-47) **3C6-42** アルキル-アルキルクロスカップリング反応を利用したミコー ル酸類の合成研究 (阪大院工) ○寺東祥平・岩﨑孝紀・国安 均・神 百官明
- 3C6-43 抗生物質アクレモキサントンの全合成研究(東工大理)○中小 原大志・平野陽一・瀧川 紘・鈴木啓介
- 3C6-44 分子内光酸化還元反応を鍵とする γ-ルブロマイシンの全合成 研究(東工大理) 〇脇田文博・安藤吉勇・大森 建・鈴木啓介 3C6-45 皮膚バリア形成メカニズムの解明を指向した皮膚セラミドの合
- 成(北大院先端生命科学)○村井勇太・端野翔太・門出健次
- **3C6-46** パリトキシンの SDS-PAGE 解析 (神奈川大) ○阿部孝宏・内 藤隆之・上村大輔
- 3C6-47 抗肥満リード Yoshinone A の合成研究(神奈川大院理)○若月 悠杜・山本啓太・岩崎有紘・末永聖武・小山智之・上村大輔

座長 早川 一郎 (17:00~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (3C6-49, 3C6-50, 3C6-51, 3C6-52, 3C6-53)
- 3C6-49 JBIR-23,-24の不斉合成研究(富山大院理工)宮澤眞宏○國近幸 樹・宝田光仁・横山 初
- 3C6-50 サプトマイシン H の合成研究: アグリコン合成の検討(東工大理)○志村 純・松田 歩・前澤芳彦・北村 圭・安藤吉勇・松本 隆司·鈴木啓介
- 3C6-51 ネオストリクチニンの合成研究 (関西学院大理工) ○上地達 矢・池内和忠・若森晋之介・山田英俊
- 3C6-52 マカラノイル基の合成 (関西学院大理工) ○橋本 肇・小西逸 人・池内和忠・山田英俊
- 3C6-53 光学活性シクロプロパン含有カルジオリピンの全合成 (慶大院 理工)○太田一平・石橋俊一・高松正之・深瀬浩一・井貫晋輔・藤本

# **C7**

# 第4校舎(B棟)23 教室

# 天然物化学 3月16日午前

# 糖

座長 佐々木 要 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1C7-08, 1C7-09, 1C7-10, 1C7-11, 1C7-12)
- 1C7-08 多分岐オリゴマンノシドの合成とその貪食促進作用(東工大物 質理工) ○杉山寛崇・中山仁志・岩渕和久・田中浩士
- **1C7-09** 分岐鎖を有する  $\beta$  (1,3) 一オリゴグルカンの合成(東工大物質理

- 工) ○濱上大基・田中浩士
- **1C7-10** 効率的 $\alpha$ -マンノシル化を可能とする保護基パターンの探索と 複合型N-グリカンの合成(阪大院理)○初村洋紀・真鍋良幸・岡村壮 ・郎・深瀬浩-
- 1C7-11 ポリラクトサミン含有多分枝 N-グリカンの化学酵素合成研究 (阪大院理) ○岡村壮一郎・初村洋紀・真鍋良幸・深瀬浩一・呉 心 如•林 俊成
- $\textbf{1C7-12}^{\pmb{*}} \ \ \text{Synthesis and biological activity of glycosyl inositol phospholipid from}$ Entamoeba histolytica (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.; Fac. Sci. Tech., Keio Univ.; Bernhard Nocht Institute for Tropical Medicine) OAIBA, Toshihiko; SUEHARA, Sae; BERNIN, Hannah; LOTTER, Hannelore; INUKI, Shinsuke: FUKASE, Koichi: FUJIMOTO, Yukari

# 座長 真鍋 良幸 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1C7-15, 1C7-17, 1C7-19, 1C7-20)
- 1C7-15\* In Vivo Pattern Recognition by Heterogeneous N-glycoclusters: Controlling Excretion and Tumor Targeting (Bio. Syn. Chem. Lab., RIKEN) OSIBGATULLINA, Regina; LATYPOVA, Liliya; FUJIKI, Katsumasa; OGURA, Akihiro; URANO, Sayaka; TAHARA, Tsuyoshi; NOZAKI, Satoshi; WATANABE, Yasuyoshi; KURBANGALIEVA, Almira; TANAKA, Katsunori
- 1C7-17\* Regio- and Stereoselective Glycosylation of Unprotected Sugar Acceptors Using Boronic Acid Catalyst and Its Application to the Synthesis of Biologically Active Glycosides (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) OTANAKA, Masamichi; NAKAGAWA, Akira; TAKAHASHI, Daisuke; TOSHIMA,
- 1C7-19 有機ホウ素化合物を利用した大腸菌由来糖鎖の位置および立体 選択的合成研究(慶大理工)○梨子田淳希・西 信哉・梶 英輔・高
- 1C7-20 水溶液中におけるブンテ塩構造を有する新規糖化合物の直接合 成(東北大院工)○目黒康洋・野口真人・李 格非・正田晋一郎

#### 3月16日午後

座長 井貫 晋輔 (13:30~14:20)

- ※ PC 接続時間  $13:20\sim13:30$  (1C7-28, 1C7-29, 1C7-30, 1C7-31, 1C7-32)
- 1C7-28 グルコース 2 位プロパルギル基の活性化を開始点とした新グリ コシル化反応の開発(関西学院大理工)○松本慎太郎・生田大喜・池 内和忠·山田英俊
- **1C7-29** 3,6-*O*-[1,1'-(プロパン-1,3-ジイル)-ジベンゼン-2,2'-ビス(メチ レン)|架橋グルコースを用いた高α選択的グリコシル化反応(関西学院 大理工) ○嶋田浩聡・池内和忠・若森晋之介・山田英俊
- 1C7-30 TMG-キトトリオマイシン誘導体の液相電解自動合成における 混合支持電解質の効果(鳥取大院工)○北村 京・磯田悠太・高橋宗 治・野上敏材・伊藤敏幸
- 1C7-31 アルコキシメチル基の隣接基関与を利用した立体選択的グリコ シル化法の開発(九大院理)〇城 洋平・大石 徹・鳥飼浩平
- **1C7-32** 2,6-ラクトン構造を活用した  $S_N$ 1-like なグリコシル化反応の開 発 (東邦大理) ○橋本悠介・齋藤良太・佐々木 要

# その他

座長 岩崎 有紘 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1C7-34, 1C7-35, 1C7-36, 1C7-37, 1C7-38, 1C7-39)
- 1C7-34 抗 ATL 活性を有するリグナン hyptoside の全合成研究(鹿児島 大院理工)○前田和人・鬼束聡明・濱田季之・岡村浩昭
- 1C7-35 1,2-転位反応を鍵とするロテノン類の全合成研究(東工大理) 〇松岡誠也・中村佳代・大森 建・鈴木啓介
- 1C7-36 有機分子触媒を用いたスピロ環形成に伴う三連続不斉中心の構 築(慶大理工・京大化研)吉田圭佑○松井康平・高尾賢-
- 1C7-37 結晶スポンジ法による粗精製海洋天然物の構造解析(東大院 工・MIT)○和田直樹・李 鐘光・カーステン ローランド・ウェン ジンケ・藤田 誠
- 1C7-38 Structure Determination of Cycloelatanene A and B by the Crystalline Sponge Method (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; RMIT) ○LEE, Shoukou; HOSHINO, Manabu; URBAN, Sylvia; FUJITA, Makoto
- 1C7-39 ヘキサン中におけるクロロフィル d および f の会合 (筑波大院 数理物質)○和田勝宏・神定輝光・伊世井湧太・塙 優・白岩善博・ 仲里正孝・宮下英明・小林正美

# 座長 鳥飼 浩平 (15:40~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (IC7-41, IC7-42, IC7-43, IC7-44) **IC7-41** 抗生物質プロイロムチリンの生合成研究 (3) (北大院総化・北
- 大院理・秋田県立大生資科・東北大院農) 〇山根桃華・南 篤志・劉 成偉・尾崎太郎・塚越多映・常盤野哲生・五味勝也・及川英秋
- 1C7-42 糸状菌が生産するインドールセスキテルペン、セスペンドール の生合成研究 (2) (北大院総化・東北大院農) ○工藤洸星・松本知 之・劉 成偉・尾崎太郎・五味勝也・南 篤志・及川英秋 1C7-43 異種発現系を用いた担子菌由来メレオライド類の生合成研究
- (1) (北大院総化・北大院理) ○長嶺翔太・南 篤志・劉 成偉・尾 﨑太郎・及川英秋
- 1C7-44 マクロライド系抗生物質 FD-891 の生合成におけるシトクロム P450 酸化酵素 GfsF の基質特異性 (東工大理・東北大院薬) ○髙栁龍

一・古谷 隆・宮永顕正・工藤史貴・江口 正・川又綾乃・岩渕好

# 座長 大栗 博毅 (16:30~17:10)

- 16: 20~16: 30 (1C7-46, 1C7-47, 1C7-48, 1C7-49) ※ PC 接続時間 107-46 異種発現系を用いた繰り返し型 PKS-NRPS の機能解析-1- (北
- 大院総化・北大院理) ○鵜飼孝大・南 篤志・尾﨑太郎・山根桃華・ 劉 成偉・及川英秋
- 1C7-47 糸状菌が生産するポリケタイド系天然物の生合成研究(北大院 理・北大院総化)○劉 成偉・山根桃華・尾﨑太郎・南 篤志・及川
- **1C7-48** ホスホマイシン生合成におけるラジカル S-アデノシル-L-メチ オニン C-メチル化酵素の機能解析(東工大理・東大生セ)〇佐藤秀 亮・工藤史貴・江口 正・葛山智久
- 1C7-49 抗腫瘍抗生物質パクタマイシンの生合成におけるアミノ基導入 機構(東工大理)○平山 茜・工藤史貴・江口 正

# 3月17日午前

座長 髙橋 大介 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2C7-01, 2C7-02, 2C7-03, 2C7-04, 2C7-05, 2C7-06)
- 2C7-01 O-メチル化糖を含む PLG 類縁体の立体選択的合成(東工大物 質理工)○佐藤 航・田中浩士
- 2C7-02 側鎖の立体配座を制御した環状カーボネート保護基を有する糖 供与体を用いた α(2,8)オリゴシアル酸の合成研究 (東工大物質理工) ○鯉沼僚輔・青栁 拓・田中浩士
- **2C7-03** p-Glucose を出発原料とした万能型キラルビルディングブロッ クの合成研究(神奈川大院工)○高 洋・藤永晃祐・三橋明莉・瀧 涼・赤井昭二・佐藤憲一
- **2C7-04** 最小シクロデキストリン:環状 $\alpha$ -1,4-グルコース三量体の合成 (関西学院大理工)○生田大喜・池内和忠・山田英俊
- **2C7-05** ヘプトース 1 ß .7-ビスリン酸の合成とその機能解析 (慶大理 工・東大医科研)○河上祥大・相羽俊彦・秋山泰身・井上純一郎・井 貫晋輔・藤本ゆかり
- **2C7-06** オオアワガエリ由来の Gal(α1-6)Gal 含有糖脂質の合成(慶大 理工) ○岸 惇一郎・柏原瑛美・相羽俊彦・井貫晋輔・藤本ゆかり

# 座長 池内 和忠 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (2C7-08, 2C7-09, 2C7-10, 2C7-11, 2C7-12, 2C7-13)
- **2C7-08** アシアロ複合型糖鎖の合成研究 (成蹊大理工) ○土本里帆・岩
- 田昴大・横溝里佳・平野 真・戸谷希一郎 2C7-09 β-L-アラビノフラノシドを有する植物由来オリゴアラビノ フラノシドの合成と構造解析 (理研) 〇石渡明弘・伊藤幸成
- **2C7-10** α-1,6-マンノシド結合の液相電解自動合成による GPI アンカー オリゴ糖合成(鳥取大院工)○佐藤 匠・佐々木紀彦・野上敏材・伊
- 2C7-11 分子間水素結合による多量体の形成阻害を鍵とした ABO 式血
- 液型糖鎖の合成研究(阪大院理)○筒井正斗・真鍋良幸・深瀬浩一 2C7-12 クネーフェナーゲル縮合を鍵反応とするフォルシトシドAお よびその類縁体の合成研究 (新潟薬大応用生命科学) 小島 勝〇児玉 瞳・小武由奈・中村 豊
- 2C7-13 新規有機光酸触媒の探索と環境調和型光グリコシル化反応への 応用(慶大理工)○青柳 学・岩田亮介・高橋大介・戸嶋一敦

# 座長 真鍋 良幸 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2C7-15, 2C7-16, 2C7-17, 2C7-18, 2C7-19)
- 207-15 生体内での臓器選択的な金属触媒反応の開発(理研田中生体 研・早大院先進理工)○坪倉一輝・VONG KENWARD・中尾洋一・
- 2C7-16 In vivo glycan-protein conjugation via metal catalysis (Bio. Syn. Chem. Lab., RIKEN) OLIN, Yixuan; VONG, Kenward; MATSUOKA, Koji; TANAKA, Katsunori
- 2C7-17 ペプチド・糖鎖の共同相互作用を利用したがん細胞認識(理研 田中生体研) ○野村昌吾・田中克典
- **2C7-18** 硫酸化オリゴフコシド三量体の合成とインフルエンザウイルス 感染阻害活性(慶大理工)○笠井章弘・小薗脩平・松原輝彦・佐藤智 典・高橋大介・戸嶋一敦
- **2C7-19** スペルミン誘導型 AGEs モデルによる酸化ストレスの影響(理 研田中生体研)○筒井 歩・北爪しのぶ・谷口直之・田中克典

# 3月17日午後

# アミノ酸、ペプチド

- 座長 石川 裕一 (14:30~15:20)
- ※ PC 接続時間 14: 20~14: 30 (2C7-34, 2C7-35, 2C7-36, 2C7-37, 2C7-38)
- 2C7-34 沖縄県産海洋生物由来筋管細胞糖取り込み活性物質の探索(琉 大教育) 〇山野亜紀・尾崎香織・山田美希・末吉康佑・澄本慎平・岩 崎有紘・末永聖武・照屋俊明

- **2C7-35** 海洋シアノバクテリア由来の新規環状デプシペプチド kohamamide 類の単離と構造 (慶大理工) ○塩田育万・澄本慎平・岩崎有紘・
- 2C7-36 Synthetic Study of Phomopsin A (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) OKARITA, Yuma; YASUNO, Yoko; SHINADA, Tetsuro
- 2C7-37 Synthetic Study of SF-2132 (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) OSAWAI, Akira; SEKIHARA, Ai; YASUNO, Yoko; SHINADA, Tetsuro
- **2C7-38** Catalytic Asymmetric Synthesis of Diamino Dicarboxylic Acids (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) OMIZUTANI, Iho; YASUNO, Yoko; SHINADA, Tetsuro

座長 品田 哲郎 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (2C7-40, 2C7-42, 2C7-43, 2C7-44, 2C7-45
- **2C7-40\*** 海洋シアノバクテリア由来新規リポペプチド Minnamide 類の単 離と構造決定(慶大院理工)○澄本慎平・四宮誠一・岩崎有紘・犬塚 俊康・照屋俊明・末永聖武
- **2C7−42** 海洋産リポペプチド Minnamide A の合成研究(慶大理工)○四 宮誠一・澄本慎平・岩崎有紘・末永聖武
- **2C7-43** エラスチン架橋アミノ酸 isodesmopyridine の Chichibabin ピリジ ン合成(上智大理工)○布施若菜・臼杵豊展
- **2C7-44** エラスチン架橋構造解明を目指した isodesmosine-(Ala)<sub>4</sub>の合成 (上智大理工) ○栗田麻菜美・村上祐子・Lin Yong Y.・臼杵豊展
- 2C7-45 重水素標識 desmosine の合成(上智大理工)○渡邉大祐・鈴木 里奈·臼杵豊展

座長 佐藤 隆章 (16:40~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2C7-47, 2C7-48, 2C7-50, 2C7-51,
- 2C7-47 Synthetic Study of Ustiloxin D (1) (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) OYAMAGUCHI, Shunsuke; YASUNO, Yoko; SHINADA, Tetsuro
- 2C7-48\* Synthetic Study of Ustiloxin D (2) (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) OYASUNO, Yoko; FUKU, Kazuma; SHINADA, Tetsuro
- 2C7-50 Synthetic Study of Deoxyustiloxin D (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) OSAKAI, Kenta; YASUNO, Yoko; SHINADA, Tetsuro
- 2C7-51 エナミド構造を有する環状デプシペプチド Kanamienamide の合 成研究(慶大理工)○小島大輔・岩崎有紘・末永聖武
- **2C7-52** 末端アルキン含有リポペプチド jahanyne の合成研究 (慶大院理 工) ○岡本慎一朗・岩崎有紘・末永聖武

#### 3月18日午前

# テルペン・ステロイド

座長 庄司 満 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3C7-01, 3C7-03, 3C7-04, 3C7-05, 3C7 - 06
- **3C7-01\*** Synthetic Studies of Callophycoic Acid A (1) (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) OSAKAMA, Akihiro; OGURA, Akihiro; TAKAO, Ken-ichi
- 3C7-03 カロフィコ酸 A の全合成研究 (2)(慶大理工)○住田 渉・ 坂間亮浩・小椋章弘・高尾賢一
- 3C7-04 Total Synthesis of Paracentrone Using Bifunctional C5 Diene Units (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ONISHIOKA, Yuto; YANO, You; KINASHI, Naoto; OKU, Natsumi; TORIYAMA, Yohei; KATSUMURA, Shigeo; SHINADA, Tetsuro; SAKAGUCHI, Kazuhiko
- 3C7-05 海洋産セコステロイド アプリシアセコステロール A の合成研究(筑波大院数理物質) ○田野 輝・大好孝幸・木越英夫
- 3C7-06 スウィンホエイステロール A の合成研究 (筑波大院数理物 質) ○大好孝幸・高野敦弘・木越英夫

座長 加藤 信樹 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3C7-08, 3C7-09, 3C7-10, 3C7-11, 3C7-12, 3C7-13)
- **3C7-08** γ-イソプロペニル-γ-ラクトンを有するテルペノイドの合成研 究 (慶大薬) ○佐藤壮一郎・花屋賢悟・須貝 威・庄司 満
- 3C7-09 Pd 触媒を用いたクロマノール構築による HIF-1 活性化経路阻 害剤 Strongylophorine 類の合成研究(横市大院生命ナノ)〇白澤卓也・ 及川雅人・石川裕一
- 3C7-10 iso-A82775C の不斉全合成(北大院総化)○渡邉壮一郎・鈴木 孝洋・小林 進・谷野圭持
- 3C7-11 アトロプルプランの全合成(北大院総化)○中西健太・鈴木孝 洋・小林 進・谷野圭持
- 3C7-12 生理活性ジテルペン、パルビフロロンFの全合成(金沢大院医 薬保・ノースカロライナ大)○斎藤洋平・後藤益生・後藤(中川)享
- 3C7-13 タキソールの改良合成研究(慶大理工)○渡部愛海・深谷圭 介・山本拓央・佐藤隆章・千田憲孝

座長 鈴木 孝洋 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3C7-15, 3C7-16, 3C7-18, 3C7-19, 3C7-20)
- 3C7-15 アザ-アルテミシニン群の触媒的不斉合成とプローブ分子の創 製(東農工大院工)○高橋紀人・BONEPALLY Karunakar Reddy・大 栗博毅
- 3C7-16\* Design and de novo synthesis of anti-malarial 6-aza-artemisinins

- (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri, and Technol.) OREDDY. Bonepally Karunakar; TAKAHASHI, Norihito; OGURI, Hiroki
- 3C7-18 植物毒素コロナチンの実用的合成法と立体異性体ライブラリー の構築(東北大院理)○加藤信樹・林 謙吾・小倉由資・江越脩祐・ 桑原重文・上田 実
- 3C7-19 宿主特異的毒素の作用機構解明に向けたエポキシデカトリエン 酸プローブの設計と合成(東北大院理)○今井真輝・加藤信樹・上田
- 3C7-20 Cholesterol interaction and membrane-permeabilizing properties of OSW-1 examined by solid-state NMR and fluorescence microscopy (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OMALABED, Raymond; MURATA, Michio; HANASHIMA, Shinya; SAKURAI, Kaori

# **C8**

# 第4校舎(B棟)33 教室

# ケミカルバイオロジー 3月16日午前

座長 大黒 耕 (10:00~10:50)

- 9:50~10:00 (1C8-07, 1C8-08, 1C8-09, 1C8-10, ※ PC 接続時間 1C8-11)
- 1C8-07 光感受性分子-糖ハイブリッドによるグリコシダーゼの選択的 光分解(慶大理工)○奥山真衣・高橋大介・戸嶋一敦
- 1C8-08 セラノスティクスを指向した ROS 応答型蛍光分子-光感受性分 子ハイブリッドの合成と機能評価(慶大理工)○高木亮馬・高橋大 介•戸嶋一敦
- 1C8-09 肝がん細胞の遊走能に関与する硫酸基転移酵素遺伝子の同定と 作用機序の解析(慶大理工)○宮國昂介・柴野優輝・今野友輔・佐藤
- 1C8-10 C型肝炎ウイルスゲノムの複製を抑制する糖鎖の解明(慶大院 理工) 〇山口裕崇・山口順也・片野直哉・鈴木哲朗・小野寺雅史・佐 藤智曲
- 1C8-11 Studies on asymmetric synthesis of excitatory agent IKM-154 (International Coll. Art Sci., Yokohama City Univ.; International Coll. Arts Sci., Yokohama City Univ.) OITAGAKI, Hiyori; ISHIKAWA, Yuichi; OIKAWA, Masato

座長 加藤 信樹 (11:00~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (IC8-13, IC8-14, IC8-15)1C8-13 抗癌活性サポニン OSW-1 の化学プローブを用いた結合タンパ ク質探索解析(東農工大院工)○磯貝菜穂・武下智哉・平泉将登・桜 井香里
- 1C8-14 生物活性分子をリガンドとした金ナノ粒子フォトアフィニ ティープローブの開発 (東農工大院工) ○加藤 周・畑井祐貴・桜井 香里
- 1C8-15\* Stimuli-responsive Molecular Glues for Modulating Biomolecular Functions (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OMOGAKI, Rina; OKURO, Kou; AIDA, Takuzo

座長 石川 裕一 (11:50~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:40~11:50 (1C8-18, 1C8-19, 1C8-20, 1C8-21)
- 1C8-18 マレイミド基を備えた機能性ナノ粒子による細胞内グルタチオ ンの捕捉 (青山学院大院理工) ○伊藤 碧・栗原亮介・田邉一仁
- 1C8-19 安定性の異なるシリル保護基を用いた蛋白質への機能性分子導 入法の開発(東大院工)○加茂直己・林 剛介・岡本晃充
- 1C8-20 タンパク質-リガンド相互作用を解析するピレンプローブの開 発(筑波大数理・JST さきがけ)○渡邊 礼・胡 亜萍・米田耕三・飯 尾啓太・北 将樹・木越英夫
- 1C8-21 タンパク質-リガンド相互作用を解析するリガンド解離型アミ ドピレンプローブの開発(筑波大数理・JST さきがけ)○胡 亜萍・ 飯尾啓太・渡邊 礼・米田耕三・北 将樹・木越英夫

# 3月16日午後

座長 高岡 洋輔 (13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (1C8-29, 1C8-31, 1C8-32, 1C8-33)
- 1 C8-29\* NO 応答性ラベル化剤の開発とプロテオーム解析への展開(京 大院エ・JST CREST)○西川雄貴・阿波 諒・三木卓幸・田村朋則・ 浜地 格
- ... オルガネラプロテオミクスのための化学ツール: (1) 小胞体 1C8-31 局在性修飾試薬の開発(京大院工)○藤沢有磨・田村朋則・浜地 格
- 1C8-32 オルガネラプロテオミクスのための化学ツール: (2) 時間分 解能の付与(京大院工)○田村朋則・浜地 格
- 1C8-33\* 速度論に基づいた HDAC2 選択的阻害薬の創製(府立医大院 医) ○東條敏史・伊藤幸裕・李 穎・van der Wiel Alexander・鈴木孝

座長 下山 敦史 (14:50~15:50)

※ PC 接続時間 14:40~14:50 (1C8-36, 1C8-37, 1C8-39, 1C8-41)

- 1C8-36 特定塩基配列をターゲットとする CBI-PI ポリアミドと Chb-PI ポリアミドの比較評価 (京大院理) ○前田里菜・柏崎玄伍・板東俊
- 1C8-37\* Analysis of Genomic DNA-Binding Sequences of an Alkylating PI Polyamide Conjugate by a High-Throughput Sequencer (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OKASHIWAZAKI, Gengo; TANIGUCHI, Junichi; BANDO, Toshikazu; KAMIKUBO, Yasuhiko; SUGIYAMA, Hiroshi
- 1C8-39\* 植物ホルモン受容体サブタイプ選択的アゴニストの合理的設計 とシロイヌナズナにおける機能解析(東北大院理)○高岡洋輔・岩橋 万奈・齋藤大明・林 謙吾・江越脩祐・加藤信樹・石丸泰寛・CHINI Andrea · SOLANO Roberto · 上田 実
- **1C8-41** ジャスモン酸共受容体リガンドのin vitro蛍光スクリーニング系 の開発 (東北大院理) ○南雲恵奈・高岡洋輔・岩橋万奈・上田 実

#### 座長 一刀 かおり (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (1C8-43, 1C8-45, 1C8-47, 1C8-48)
- **1C8-43\*** 顕微 FT-IR を用いた毛髪内水分浸透の可視化(クラシエホー ムプロダクツ株式会社 ビューティケア研究所) ○布施直也・松井 正
- 1C8-45\* Visualizing Lipid Droplets by a Negatively Solvatochromic Fluorescent Probe (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) OOSAKI, Hiroshi; TAKI, Masayasu; KIM, Ju-hyun; GENSCH, Tobias; GLORIUS, Frank; YAMAGUCHI, Shigehiro
- 1C8-47 有機蛍光色素の光安定性に及ぼす希土類イオン添加の効果(阪 大院工) ○井元琢真・水上 進・菊地和也
- **1C8-48** タンパク質ラベル化型  $Mg^{2+}$ プローブによるアポトーシス時の 細胞内 Mg<sup>2+</sup>動態イメージング(阪大院工)○松井勇輔・水上 進・船 戸洋佑・今村博臣・三木裕明・菊地和也

## 座長 木村 祐 (17:10~17:50)

- ※ PC 接続時間 17:00~17:10 (1C8-50, 1C8-51, 1C8-52, 1C8-53)
- **1C8-50** Polyamine-selective reactivity with glycine propargyl esters (Bio. Syn. Chem. Lab., RIKEN) OVONG, Kenward; TANAKA, Katsunori
- 1C8-51 黄色ブドウ球菌由来ペニシリン結合タンパク質とバンコマイシ ン誘導体の相互作用解析 (東北大院生命科学) ○佐藤奈於・畠山あり さ・一刀かおり・坂倉正義・稲葉謙次・高橋栄夫・有本博一
- 1C8-52 脂質改変型新規 CD1d リガンドの合成と機能評価 (慶大院理 工・慶大院理工)○平田菜摘・柏原瑛美・相羽俊彦・井貫晋輔・藤本
- **1C8-53** Th2 サイトカイン選択的 CD1d リガンドの機能評価 (慶大院理 工) 〇柏原瑛美・平田菜摘・相羽俊彦・井貫晋輔・藤本ゆかり

# 座長 水上 進 (18:00~18:40)

- ※ PC 接続時間 17:50~18:00 (IC8-55, IC8-56, IC8-57, IC8-58)
  1C8-55 末端に近赤外蛍光色素を導入したホスホリルコリンポリマープローブ:近赤外蛍光色素の親水性/疎水性が腫瘍選択性に及ぼす効果 (京大院工)○松本夏季・山田久嗣・小巻尚紀・孫 安生・木村 補・青山安宏・近藤輝幸
- 1C8-56 新規ベタイン型ポリマープローブの合成と機能評価(京大工) ○小巻尚紀・山田久嗣・松本夏季・木村 祐・孫 安生・青山安宏・ 近藤輝幸
- 1C8-57 リパーゼ選択性蛍光プローブの設計合成とその分光特性(関西 大化学生命エ・阪市工研)佐藤博文○三輪真之・靜間基博・川崎英 扣•莹川路-
- 1C8-58 希少糖が種子発芽に与える影響(東理大理工)○瀬町崇浩・長 尾将成・臼杵 翔・大和屋健二・池北雅彦・中田一弥

# 3月17日午前

座長 清中 茂樹 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2C8-01, 2C8-02, 2C8-04, 2C8-06)
- 2C8-01 抗腫瘍活性をもつキノコ菌糸体の培養および免疫賦活能の評価 (神奈川工科大工) ○長山純子・藤川大智・斎藤 貴
- 2C8-02\* Development of Multicolour Activatable Protease Probes for Fluorescence and Photoacoustic Cancer Imaging (Grad. Sch. Med., The Univ. of Tokyo; Nat. Def. Med. Coll.) OIWATATE, Ryu; KAMIYA, Mako; HIRASAWA, Takeshi; ISHIHARA, Miya; URANO, Yasuteru
- **2C8-04\*** Design and Synthesis of a New Series of Prostate-Specific Membrane Antigen (PSMA) Targeting Ligands as PET Imaging Agents and Chemotherapeutics for Prostate Cancer (Univ. of Illinois at Chicago) ONAKAJIMA, Ryo; KOZIKOWSKI, Alan
- 2C8-06 改良クレメンゼン還元を用いた脂肪族アルデヒド類の脱酸素化 (東北大院生命科学) ○葭葉歩未・一刀かおり・許 述・有本博一

## 座長 佐藤 伸一 (10:10~11:10)

- 10:00~10:10 (2C8-08, 2C8-09, 2C8-10, 2C8-12, ※ PC 接続時間 2C8-13)
- **2C8-08** 脳組織での可視化を指向したグルタミン酸受容体のケミカルラ ベル(京大院工・JST CREST)○山上禎俊・西川雄貴・奥野恭兵・清 中茂樹・浜地 格
- 2C8-09 高分子型リガンド指向性化学を用いたタンパク質ラベリング (京大院工・JST CREST) ○羽木慎一郎・池田燎亮・蒋 妍彦・窪田 亮・浜地 格
- **2C8-10\*** リガンド指向性 NASA 化学: (1) 速度論解析と生細胞タンパク質 ラベリング(京大院工・JST CREST)○上田 毅・月館 拓・後藤大 輝・田村朋則・浜地 格

- 2C8-12 リガンド指向性 NASA 化学: (2)リガンド親和性と反応性の相関 (京大院工・JST CREST) ○後藤大輝・月館 拓・上田 毅・田村朋 則・浜地 格
- 2C8-13 多様性志向型合成戦略を用いた FUT8 阻害剤の開発 (阪大理) ○髙倉陽平·真鍋良幸·笠原里実·深瀬浩-

#### 座長 樺山 一哉 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2C8-15, 2C8-17, 2C8-19)
- 2C8-15\* Detection of In Vivo Oxidative Stress Based on Reduction Potential of Acrolein Biomarker, FDP (Bio. Syn. Chem. Lab., RIKEN; Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.; RIKEN; Kazan Univ.; PRESTO, JST) OTAKAMATSU, Masayuki: FUKASE, Koichi: OKA, Ritsuko: KITAZUME, Shinobu: TANIGUCHI, Naoyuki; TANAKA, Katsunori
- **2C8-17\*** 反応性ペプチドタグのケミカルバイオロジー(1): ケミカル ラベル化を用いたタンパク質分子の電子顕微鏡イメージング (IST AustriaShigemoto Group) 〇田畑栄一・城戸宗継・渕田大和・重本降 -· 浜地 格· 王子田彰夫
- **2C8-19** 反応性ペプチドタグのケミカルバイオロジー (2) : 第三世代 ペプチドタグ/プローブペアの開発とそのイメージング応用 (九大院 薬)○倉重伸崇・渕田大和・田畑栄一・内之宮祥平・王子田彰夫

#### 3月17日午後

座長 大栗 博毅 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2C8-34, 2C8-35, 2C8-36, 2C8-38)
- **2C8-34** 細胞膜選択的タンパク質局在移行誘導システムの分子デザイン (名工大フロンティア・名工大院工) ○澤田隼右・中村彰伸・藤沼学 子・沖 超二・築地真也
- 2C8-35 1細胞2分子制御システムの創製(名工大フロンティア・名工 大院工) 〇中村彰伸・藤沼学子・沖 超二・真流玄武・青木一洋・松 田道行・築地真也
- 2C8-36\* Development of the Disaccharide-Type Activity-Based Probe for Sialidase (Syn. Org. Chem. Lab., RIKEN; Tokyo Med. and Dental Univ.; Grad. Sch. Pharm., Kyushu Univ.; RIKEN CSRS; CREST, AMED) OFUKAZAWA, Ryo; OONUMA, Kana; KATO, Marie; HIRAI, Go; SODEOKA, Mikiko
- 2C8-38\* Synthesis and Immunological Evaluation of Self-Adjuvanting Nmodified Clustered Sialyl-Tn Conjugate Vaccine Candidate (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OCHANG, Tsung-che; MANABE, Yoshiyuki; FUJIMOTO, Yukari: KAMETANI. Yoshie: KABAYAMA, Kazuva: FUKASE, Koichi

#### 座長 真鍋 良幸 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2C8-41, 2C8-43, 2C8-44, 2C8-45, 2C8-46)
- **2C8-41\*** Detection and depletion of carbon monoxide in cells using the high affinity CO receptor, hemoCD (Grad. Sch. Eng., Doshisha Univ.) OMINEGISHI, Saika; MIYOSHI, Hirotsuna; NEGI, Shigeru;
- KITAGISHI, Hiroaki; KANO, Koji **2C8-43** マウス体内 CO の選択的除去によって誘発される体内時計リズ ム変化(同志社大院理工)○峯岸彩夏・北岸宏亮・根木 滋・加納航
- 2C8-44 Synthesis of all the possible isomers of RK460 and its activity evaluation (Syn. Org. Chem. Lab., RIKEN; RIKEN CSRS) OMIKAME, Yu; YOSHIDA, Kazuko; NAGASAWA, Kazuo; HIRAI, Go; OSADA, Hiroyuki; SODEOKA, Mikiko
- 2C8-45 アフィニティービーズ上における標的選択的なタンパク質機能 化法の開発(東工大化生研)○對馬理彦・佐藤伸一・中村浩之
- 2C8-46 Ru 光触媒を用いたチロシン残基修飾法のための新規修飾剤の 開発(東工大化生研)○羽田野兼資・佐藤伸一・中村浩之

# 座長 平井 剛 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2C8-48, 2C8-49, 2C8-51, 2C8-52)
- **2C8-48** 配位-chemical genetics (1): グルタミン酸受容体サブタイプの直交 的な活性化(京大院工)○小島憲人・道籏友紀子・窪田 亮・清中茂 樹・浜地 格
- 2C8-49\* Metallo-chemical genetics (2): Selective activation of adrenoceptors by metal complex-agonist conjugates (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OKUBOTA, Ryou; NOMURA, Wataru; HAMACHI, Itaru
- **2C8-51** 配位-chemical genetics (3): 金属錯体-アゴニスト複合体によるア セチルコリン受容体の活性制御(京大工)○岩阪拓馬・野村 航・窪 田 亮・浜地 格
- 2C8-52 ジョルナマイシン A の化学・酵素ハイブリッド全合成(北大院 総化・北大院理)○谷藤 涼・纐纈健人・高倉美智子・浅野竜太郎・ 南 篤志・及川英秋・大栗博毅

## 3月18日午前

座長 野中 洋 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3C8-01, 3C8-02, 3C8-03, 3C8-04, 3C8-05, 3C8-06)
- 3C8-01 ワンポット三成分ダブルクリック標識化法を用いた Cu-67 標識 と機能 (理研田中生体研) ○藤木勝将・田中克典 3C8-02 複数細胞における効率的 RNA イメージングを志向した CPP 修
- 飾核酸プローブの細胞内輸送能の検討(東大院工・東大先端研セ) ○玉井真人・林 剛介・岡本晃充

- 3C8-03 Click 反応によって連結可能な In-cell NMR 用常磁性金属イオン タグの開発(理研袖岡有機合成研・理研 CSRS・首都大院理工・九大 院薬・AMED CREST) ○名取文彦・彦根佑哉・平井 剛・三島正規・ 伊藤 隆・袖岡幹子
- 3C8-04 三重共鳴 NMR を用いた生体内プロセスの直接追跡: 13C/15N-ラベル化ニコチンアミドリボシドプローブの合成と機能評価(徳島大 院生物資源)○嶋田宏輝・山田久嗣・青山安宏・近藤輝幸・宇都義浩
- 3C8-05 多孔質高分子超薄膜の創製と浮遊細胞用ライブイメージング ツールへの応用(東海大工) 〇青木拓斗・張 宏・岡村陽介
- **3C8-06** 人工モノリグノールを用いたリグニン光分解性制御(名大院 理・名大 WPI-ITbM・JST さきがけ)○鈴木惇平・打田直行・萩原伸 也·鳥居啓子·伊丹健一郎

#### 座長 多喜 正泰 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3C8-08, 3C8-09, 3C8-10, 3C8-12) 3C8-08 ターンオン型蛍光色素を導入したヒストンタンパク質によるヌ クレオソーム形成の可視化(東大院工・東大先端研セ)○石橋真帆・ 林 剛介・岡本晃充
- 3C8-09 細胞イメージングのための光活性化型表面増強ラマン散乱プローブ(東大院工・東大先端研セ)○堅田淑伽・浦野 航・山口哲 志 • 岡本晃充
- 3C8-10\* Planned biomarker using analyte-responsive drug. (Keio Univ. IAB; Keio Univ. IAB) ONISHIHARA, Tatsuya; SOGA, Tomoyoshi
- **3C8-12\*** Application for epigenetics research using chemically synthesized histone H2A and H2B (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OSUEOKA, Takuma; HAYASHI, Gosuke; SAKAKIBARA, Daisuke; OKAMOTO,

## 座長 斉藤 毅 (11:20~12:20)

- 11:10~11:20 (3C8-15, 3C8-17, 3C8-18, 3C8-19, ※ PC 接続時間 3C8-20)
- 3C8-15\* Near-infrared phospha-rhodamine dyes enabling in vivo fluorescence imaging (WPI-ITbM, Nagoya Univ.) OGRZYBOWSKI, Marek; TAKI, Masayasu; SATO, Yoshikatsu; SAITOU, Takashi; IMAMURA, Takeshi; YAMAGUCHI, Shigehiro
- **3C8-17** o-(p-シアノフェニル)フェノール構造を有する蛍光物質群の粘 性センサーとしての機能解析 (医科歯科大生材研) 〇加藤大輝・平野 智也・影近弘之
- 3C8-18 蛍光性天然物を基にした環境応答型新規蛍光物質の開発(医科 歯科大生材研)○横尾英知・平野智也・大崎愛弓・影近弘之
- 3C8-19 ホスファフルオレセイン骨格を利用した赤色蛍光カルシウムフ ローブの開発(名大院理) ○小笠原宏亮・多喜正泰・山口茂弘
- **3C8-20** 高い光安定性を有する脂肪滴ライブセルイメージングプローブ の開発(名大院理)○梶原啓司・畔柳早希・多喜正泰・山口茂弘

# 3月18日午後

座長 井岡 秀二 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3C8-28, 3C8-29, 3C8-30, 3C8-32) 3C8-28 蛋白質分解を検出する OFF-ON-OFF 型発蛍光プローブの開発
- (阪大院工) ○山崎康平・堀 雄一郎・菊地和也 3C8-29 生体内破骨細胞活性を検出する pH 感受性赤色蛍光プローブの 開発(阪大院工)○大森雄太・前田拓樹・蓑島維文・菊地和也
- 3C8-30\* High-throughput screening of ligands for regulation of Striga germination with Yoshimulactone (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.; PRESTO, JST) OYOSHIMURA, Masahiko; TSUCHIYA, Yuichiro; SATO, Ayato; SATO, Yoshikatsu; KINOSHITA, Toshinori; ITAMI, Kenichiro; HAGIHARA, Shinya
- 3C8-32\* New method for affinity-guided protein labeling (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; CREST, JST) OAMAIKE, Kazuma; SONG, Zhining; RI, Shin; TAMURA, Tomonori; HAMACHI, İtaru

# 座長 髙橋 大介 (14:40~15:40)

- 14:30~14:40 (3C8-35, 3C8-36, 3C8-37, 3C8-39)
- 3C8-35 リソソームに局在する糖分解酵素を標的としたナノ医薬の創製 (北大院生命科学) ○小出亮介・西村紳一郎
- 3C8-36 クロイソカイメン由来共生微生物の蛍光を指標とした解析(神 奈川大) ○阿部孝宏・内藤隆之・上村大輔
- 3C8-37\* ホタル生物発光を利用した新規イメージングシステムの開発 (慶大院理工)○井岡秀二・斉藤 毅・牧 昌次郎・井本正哉・西山
- 3C8-39\* Development of a bioluminescence-driven cellular signaling manipulation method using an optogenetic tool (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OKAWAMURA, Genki; KATSURA, Yoshihiro; OZAWA, Takeaki

# 座長 佐藤 伸一 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3C8-42, 3C8-43, 3C8-44, 3C8-45,
- 3C8-42 イメージング質量分析におけるイオン強度増大を指向した脂肪 酸選択的ラベル化剤の開発(静岡大院総)○岡村拓磨・瀬藤光利・佐 藤浩平・鳴海哲夫・渡辺修治・間瀬暢之
- 3C8-43 Latent caged cNMPs that can be photoactivated only in the target cells expressing certain enzymes (Fac. Sci., Toho Univ.) OSAKANO, Taichi; SUZUKI, Akinobu; UENO, Taro; FURUTA, Toshiaki

- 3C8-44 Uptake and response of macrophages sensing of protein needles derived from bacteriophage T4 (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) OSHO, Takeva: UENO, Takafumi
- 3C8-45 ピリジニウム誘導体をプローブとしたフェムト秒ファイバー レーザー励起多光子蛍光イメージング(山口大院医)○守友博紀・牧 野洋平・大村悠理子・浅村直哉・松下寛史・大西省三・鈴木康孝・川
- 3C8-46\* Novel Excioton-Controlled Hybridization-Sensitive Fluorescent Probes for Two-photon Imaging of RNA (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OGUO, Lihao; AKIMITSU, Okamoto

#### 座長 田村 朋則 (17:00~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (3C8-49, 3C8-50, 3C8-51, 3C8-52, 3C8-53)
- 3C8-49 還元糖を選択的に光分解するアントラキノン-ヒドラジドハイ ブリッドの創製と AGEs 生成阻害への応用(慶大理工)○高城美智・ 高橋大介・戸嶋一敦
- 3C8-50 ジスルフィド結合をリンカー部位に持つホウ素クラスターマレイミド (SSMID) の合成とそのアルブミン修飾部位の同定(東工大化生 研) ○石井里武・佐藤伸一・中村浩之
- 3C8-51 合成化学的アプローチによるオーキシンのシグナル伝達機構解 明(名大院理・名大 WPI-ITbM・JST さきがけ)〇山田遼太郎・岩崎理 恵・佐藤良勝・高橋宏二・打田直行・木下俊則・鳥居啓子・萩原伸 也·伊丹健一郎
- 3C8-52 Toll 様受容体リガンドのライブセルイメージング解析(阪大院 理・慶大理工)〇横山康平・FENG Qi・荒井洋平・井貫晋輔・藤本 ゆかり・下山敦史・樺山一哉・深瀬浩-
- 3C8-53\* Investigation of Concerted Modulators of TLR4/MD-2 (Sch. Sci., Osaka Univ.) OMIZOTE, Keisuke; SHIMOYAMA, Atsushi; MATSUURA, Yoshifumi; FUJII, Mayu; KANOH, Hirotaka; KABAYAMA, Kazuya; INOKUCHI, Jin-ichi; FUKASE, Koichi

#### 座長 萩原 伸也 (18:10~18:50)

- ※ PC 接続時間 18:00~18:10 (3C8-56, 3C8-57, 3C8-58)
- 3C8-56 光音響イメージングのための低分子型 pH-応答性プローブの設 計と合成(京大院工)○仕道雅大・孫 安生・木村 祐・田邊一仁・ 近藤輝幸
- 3C8-57 腫瘍内低酸素領域を可視化する光音響イメージング用金ナノ ロッドの機能評価(京大院工・青山学院大理工)○梅原由衣・孫 安 生・景山 季・田邉一仁・近藤輝幸
- 3C8-58\* LSD1 阻害に伴い薬物を放出する小分子の開発(府立医大院 医) ○太田庸介・伊藤幸裕・鈴木孝禎

# 3月19日午前

座長 Pradipta Ambara (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4C8-01, 4C8-03, 4C8-05) 4C8-01\* 抗炎症薬サリチル酸が示す生体内作用メカニズムの解析(東工 大生命理工)○坂本 聡・Gupta Vipul・劉 舒捷・安藤秀樹・舘野峻 平・金子裕生・湯上真人・石井亮平・濡木 理・山口雄輝・半田 宏
- **4C8–03\*** Sensitive  $\beta$ -galactosidase-targeting fluorescence probe for visualizing peritoneal metastatic tumors (Grad. Sch. Med., The Univ. of Tokyo) OASANUMA, Daisuke; SAKABE, Masayo; KAMIYA, Mako; YAMAMOTO, Kyoko; HIRATAKE, Jun; CHOYKE, Peter; NAGANO, Tetsuo; KOBAYASHI, Hisataka; URANO, Yasuteru
- **4C8-05\*** Development of peptidase-targeted fluorescence probes with improved cellular retention (Grad. Sch. Med., The Univ. of Tokyo) OBARA, Rui; URANO, Yasuteru; KAMIYA, Mako

## 座長 坂本 聡 (10:10~11:10)

- 10:00~10:10 (4C8-08, 4C8-10, 4C8-12, 4C8-13)
- 4C8-08\* Development of peptide ligation reaction on DNA scaffold (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; RCAST, The Univ. of Tokyo) OYANASE, Masafumi; HAYASHI, Gosuke; OKAMOTO, Akimitsu
- 4C8-10\* Quantitative single molecular analysis to evaluate the signal transduction efficiencies of a G protein coupled receptor (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ONISHIGUCHI, Tomoki; YOSHIMURA, Hideaki; OZAWA, Takeaki
- **4C8-12** Development of a protein module for controlling the spatiotemporal activation of TNFR1 with external light (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OKODAMA, Yuki; ENDO, Mizuki; YOSHIMURA, Hideaki; OZAWA, Takeaki
- 4C8-13 Acrolein imaging of tumor using azide reactivity (Bio. Syn. Chem. Lab., RIKEN) OPRADIPTA, Ambara; FUJII, Motoko; ITO, Akihiro; ARATA, Mayumi: YOSHIDA, Minoru: TANAKA, Katsunori

# 座長 浅沼 大祐 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4C8-15, 4C8-18, 4C8-18, 4C8-19) **4C8-15\*** CFA ケミストリーによる高選択的不可逆阻害剤の開発(九大
- 院薬)○渕田大和・進藤直哉・佐藤磨美・初山勇次・三浦千鶴・岡本 恵・渡 公佑・小野眞弓・王子田彰夫
- **4C8-17** NOTCHI EGF ドメインにおける*o*-結合型糖鎖修飾の構造およ び機能 (北大院生命科学) ○横井康広・西村紳一郎
- 4C8-18 がん細胞の動的糖鎖修飾の解析によるバイオマーカーの探索 (北大院生命科学) ○高山理沙・ゲブレセレマ ゲブレヒオット

ブラハ・加藤芳規・マリア ガルシア マルティン ファイナ・比能 洋・西村紳一郎

**4C8-19\*** A theory of the dynamic epitope: Autoantibodies to the dynamic epitopes generated by aberrant glycosylation at consecutive threonine motifs in circulating carcinoma mucins (Grad. Fac. Life Sci., Hokkaido Univ.)

ONISHIMURA, Shin-ichiro

# D3 会場

# 第4校舎独立館D201

# 有機化学―反応と合成 E. 有機金属化合物 3月16日午前

#### Pd

座長 石田 直樹 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1D3-01, 1D3-02, 1D3-03, 1D3-04, 1D3-05, 1D3-06)
- 1D3-01 Enantioselective aza-Wacker Reaction Promoted by Pd-SPRIX. (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○SEN, Abhijit; TAKENAKA, Kazuhiro; SASAI, Hiroaki
- 1D3-02 Pd(II)-SPRIX Catalyzed Enantioselective Annulation of Alkenylindoles: Allyl Group Assisted Construction of Quaternary Carbon Center (ISIR, Osaka Univ.) ○ABOZEID, Mohamed Ahmed; TAKIZAWA, Shinobu; TAKENAKA, Kazuhiro; SASAI, Hiroaki
- **1D3-03** The Suzuki-Miyaura Coupling of Nitroarenes (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○RAMU YADAV, Muntha; NAKAO, Yoshiaki
- 1D3-04 Mechanistic Studies on the Suzuki-Miyaura Coupling of Nitroarenes (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○NAGAOKA, Masahiro; RAMU YADAV, Muntha; NAKAO, Yoshiaki
- **1D3-05** 芳香族ニトロ化合物の Buchwald-Hartwig アミノ化反応(京大院 エ)○井上文善・MUNTHA Ramu Yadav・中尾佳亮
- 1D3-06 芳香族ニトロ化合物の還元的脱ニトロ化反応(京大工)○柏原 美勇斗・MUNTHA Ramu Yadav・仙波一彦・中尾佳亮

座長 仙波 一彦 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1D3−08, 1D3−09, 1D3−10, 1D3−11, 1D3−13)
- 1D3-08 パラジウム触媒共存下 2-アルカノン類とシリルエチニルエーテルとの反応による共役ジェン合成(中大院理工)○山田真優・南安規・鶴岡智理・檜山爲次郎
- 1D3-09 Ti-Pd 合金を触媒として用いたアルコールの水素移動を伴うN-アルキル化反応 (関西大化学生命工) ○高橋佑弥・近藤亮太・大洞康嗣
- 1D3-10 DMF 保護 Pd ナノ粒子触媒によるアルコールのビニル化反応 (関西大化学生命工) ○中辻雅人・伊藤 聡・大洞康嗣
- 1D3-11\* Direct Amination of Allyl Alcohol and Benzyl Alcohol Promoted by Pd/Phosphine-Borane Catalyst System (Grad. Sch. Eng., Nagasaki Univ.)

  OHIRATA, Goki; KUMAGAE, Hidenobu; ONODERA, Gen; KIMURA, Masanari
- **1D3-13** パラジウム/ホスフィン-ボラン触媒系を用いたアリルアルコールの直接的なアリル位アルキル化反応(長崎大院工)○清水愛香・平田剛輝・小野寺 玄・木村正成

座長 南 安規 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1D3-15, 1D3-17, 1D3-19)
- **1D3-15\*** Palladium-Catalyzed Synthesis of Thiophene Derivatives via the Cleavage of Carbon-Sulfur Bonds in Aryl Sulfides (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) TOBISU, Mamoru; ○MASUYA, Yoshihiro; CHATANI, Naoto
- 1D3-17\* Pd-Catalyzed Synthesis of Cyclic Diarylborinic Acids Using a Dihydroaminoborane Reagent and its Applicaction to the Construction of π-Extended Heteroarenes (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) TOBISU, Mamoru; ○IGARASHI, Takuya; CHATANI, Naoto
- **1D3-19** パラジウム触媒を用いたシクロブテノールの開環を伴うクロスカップリング反応(東理大理)○松本剛史・松田学則

# 3月16日午後

座長 伊藤 繁和 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1D3-35, 1D3-38, 1D3-40)
- **1D3-35** CSJ Award for Young Chemists Development of Novel Chain-Growth Polymerizations Based on Retrosynthetic Strategy (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○ITO, Shingo
- 1D3-38\* Regio- and Stereoselective Halothiolation of Alkynes Catalyzed by Palladium or Iron (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.; RIIS, Okayama Univ.; Dept. Chem., Aichi Univ. of Educ.) ○IWASAKI, Masayuki; FUJII, Tomoya; MICHIHIRO, Nozomi; YAMAMOTO, Arisa; NAKAJIMA, Kiyohiko; NISHIHARA, Yasushi
- 1D3-40 銅触媒によるアルケンの位置選択的なアミノチオ化反応 (岡山大院自然・岡山大基礎研・愛教大化学) ○澤中祐太・藤井智也・篠﨑

貴旭・岩﨑真之・中島清彦・西原康師

座長 岩﨑 真之 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50(1D3-42, 1D3-43, 1D3-44, 1D3-45, 1D3-46, 1D3-47)
- 1D3-42 gem-ジプロモホスファエテンへのアリールおよびアルキニル基の触媒的導入法の開発(東工大物質理工)○篠崎智一・三上幸一・伊藤繁和
- 1D3-43 パラジウム触媒を用いたフッ化アシルとボロン酸のカップリング反応によるケトン合成(東理大理工)○崎野大輔・荻原陽平・坂井 粉郎
- 1D3-44 パラジウム触媒を用いたアルキニル基を有するサリチル酸誘導体の分子内環化反応(東理大理工)○鈴木結衣・佐藤和哉・荻原陽平・坂井教郎

#### Rh

- 1D3-45 ペプチド架橋トリインを用いた分子内[2+2+2]付加環化反応による環状ペプチドの触媒的合成(早大先進理工)○大日方秀平・田原優樹・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範
- 1D3-46 ロジウム(III)触媒を用いた N-アシロキシベンズアミドとアルキンの形式的 Lossen 転位/酸化的[3+2]連続環化反応(東工大物質理工) ○山田高之・柴田 祐・吉崎聡一・田中 健 1D3-47 還元的錯形成による官能基化インデニルロジウム(III)錯体の合
- 1D3-47 還元的錯形成による官能基化インデニルロジウム(III)錯体の合成と触媒活性(東工大物質理工)○寺澤純一・柴田 祐・木村雄貴・田中 健

座長 近藤 輝幸 (17:00~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1D3-49, 1D3-51, 1D3-52, 1D3-53, 1D3-54)
- **1D3-49\*** Enantioselective Synthesis of C<sub>3</sub>-Symmetric [3]Cycloparaphenylenecyclopropanes (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○NAKAMURO, Takayuki; STEWART, Scott; MIURA, Tomoya; MURAKAMI, Masahiro
- **1D3-51** ロジウム触媒を用いた 1-メシル・4-(5-ビニルチオフェン・3-イル)-1,2,3-トリアゾールの不斉環化三量化反応 (京大院工) ○石原優実・中 室貴幸・三浦智也・村上正浩
- 1D3-52 ペンダントアミド部位を有するシクロペンタジエニルロジウム (III)錯体の合成と触媒活性(東工大物質理工)吉崎聡一○柴田 祐・田 中 健
- 1D3-53 ペンダントアミド部位を有するキラルシクロペンタジエニルロジウム(III)錯体の合成と不斉触媒反応への応用(東工大物質理工) 〇川崎和将・柴田 祐・吉崎聡一・田中 健
- 1D3-54 ロジウム触媒を用いた(2-ピリジルメチレン)シクロブタンのカルボニル化(東理大理)○福原啓介・油井原 格・松本剛史・松田学 III

座長 三浦 智也 (18:10~18:50)

- ※ PC 接続時間 18:00~18:10 (1D3-56, 1D3-57, 1D3-58, 1D3-59)
- 1D3-56 ロジウム錯体触媒を用いるジボロン類の末端アルキンへの高選択的1,1-付加反応(京大院工)○阿部健一・廣田 剛・木村 祐・近藤輝幸
- 1D3-57 ルテニウム錯体触媒を用いるアリルスルフィド類の電子不足末端アルキンへの高選択的1,2 トランス付加反応(京大院工)○廣田剛・阿部健一・木村 祐・近藤輝幸
- 1D3-58 Rh(I)触媒によるアリルアルコールとアルキン間での触媒的分子内不斉環化反応の開発(北大院薬)○増崎修一・坂本駿希・大西英博・佐藤美洋
- 1D3-59 ロジウム触媒による4アレナールとカルボニル化合物の分子間 [6+2]環化付加反応(北大薬)○濱野泰輔・武田健矢・大西英博・佐藤

# 3月17日午前

座長 柴田 祐 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2D3-01, 2D3-02, 2D3-03, 2D3-04, 2D3-05, 2D3-06)
- **2D3-01** チオエーテルを配向基としたロジウム触媒によるペリ位選択的 C-H カップリング反応(阪大院工)○滋野将典・西井祐二・佐藤哲 也・三浦雅博
- 2D3-02 ロジウム触媒によるアリールチオホスフィンアミドの直接アルケニル化を利用した位置選択的ベンゾホスホール類の合成(大阪大学大学院工学研究科)○宇納佑斗・佐藤哲也・平野康次・三浦雅博
- 2D3-03 分子内付加環化反応を利用したジベンゾチオフェンが縮環したトリベンゾチエピンの触媒的不斉合成(早大先進理工)○房前 徹・三竹覚人・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範
  2D3-04 分子内付加環化反応を利用したトリベンゾ-1,4-ジチオシンの触
- **2D3-04** 分子内付加環化反応を利用したトリベンゾ-1,4ジチオシンの触媒的不斉合成(早大先進理工)○三竹覚人・秋山洋輔・カニヴァスティヴィンキャロ・柴田高節
- デイヴィン キャロ・柴田高範 **2D3-05** ロジウム触媒を用いた α, β-不飽和チオエステルの脱カルボニルホウ素化反応によるビニルホウ素化合物合成法の開発(理研 CLST) ○落合秀紀・丹羽 節・細谷孝充
- **2D3-06** ロジウム触媒を用いたビニルスルフィド類の1,1-ジボリル化によるgem-ジボリルアルケンの合成(理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター)○磯田紀之・植竹裕太・丹羽 節・細谷孝充

座長 丹羽 節 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (2D3-08, 2D3-09, 2D3-10, 2D3-11, 2D3-13)
- **2D3-08** 有機フッ素化合物を用いて芳香環・複素環エーテルの二つの エーテル結合をフッ素化するロジウム触媒反応(東北大院薬)○谷井 沙織・田沢 健・有澤美枝子・山口雅彦
- **2D3-09** 複素環エーテルから非対称ビス複素環スルフィドを与えるロジ ウム触媒反応(東北大院薬)有澤美枝子〇田沢 健・谷井沙織・山口 雅彦
- 2D3-10 1,4-ジチインのロジウム触媒的異性化反応とアルキン交換反応 (東北大院薬) 有澤美枝子〇澤畑恭佑・市川拓哉・山口雅彦
- 2D3-11\* Electron-Deficient Rhodium(III) Complex-Catalyzed Oxidative sp<sup>2</sup> C-H Bond Alkenylation and Allylation (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.; Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○TAKAHAMA, Yuji; SHIBATA, Yu; TANAKA, Ken
- 2D3-13 電子不足ロジウム(III)触媒を用いた芳香族カルボン酸と内部ア ルキンとの室温での脱炭酸を伴う酸化的[2+2+2]環化反応(東工大物 質理工)○本庄悠朔・柴田 祐・工藤瑛士・難波知也・益富光児・田

座長 三浦 雅博 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2D3-15)

2D3-15 CSJ Award for Creative Works Development of Rhodium-Catalyzed Asymmetric [2+2+2] Cycloaddition Reactions (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OTANAKA, Ken

# 3月17日午後

#### Pd

座長 佐藤 哲也 (13:30~14:30)

- 13:20~13:30 (2D3-28, 2D3-29, 2D3-30, 2D3-31, ※ PC 接続時間 2D3-32, 2D3-33)
- 2D3-28 トリアリールメタン-モノホスフィン:合成、配位特性および Pd 触媒共役付加反応への適用(北大院理)○岩井智弘・田中遼太郎・ 澤村正也
- **2D3-29** パラジウム触媒を用いたピリジンの2位選択的二量化反応の開 発(名大院理・名大 WPI-ITbM・JST ERATO)○山田柊哉・金田岳
- 志・村上 慧・伊丹健一郎 **2D3-30** 2-アダマンチル基を有する軸不斉アミノホスフィン配位子の合
- 成と利用(千葉大院工)三野 孝〇海老澤利文・吉田泰志・坂本昌已 2D3-31 Pd 触媒を用いたアリルイソシアニドの新規合成法の開発(北 大工)○谷 隆太朗・百合野大雅・大熊 毅
- 2D3-32 Palladium-Catalyzed Coupling of Aryl Bromides with 2,2-Diaryl-2hydroxyacetates via C-C Bond Cleavage (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OLIAO, Wenqing; MASUDA, Yusuke; ISHIDA, Naoki; MURAKAMI,
- 2D3-33 陽極酸化を用いたパラジウム触媒による炭素-水素結合切断を 経る芳香族アミド類のオルト位選択的塩素化反応(慶大理工)○小西 美葵・土田和也・河内卓彌・垣内史敏

座長 百合野 大雅 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2D3-35, 2D3-36, 2D3-37, 2D3-38, 2D3-39, 2D3-40)
- **2D3-35** Pd/C-エチレン系を用いたレゾルシノール誘導体の合成(神戸 大院理) ○下元佑也・Yussif El-Deeb Ibrahim・船越達哉・松原亮介・
- 2D3-36 パラジウムおよび(R)-TRIP 触媒を用いた 4,4-ジボリルブテンに よるアルデヒドのジアステレオおよびエナンチオ選択的アリル化反応 (京大院工) ○中橋惇貴・三浦智也・村上正浩
- 2D3-37 Pd 触媒を用いる 2,2-ジフルオロビニルトシラートと末端アルキ ンとの薗頭カップリング反応 (阪市大院理) ○藤野 匠・樋上友亮・ 臼杵克之助・佐藤哲也
- 2D3-38 Pd/NHC 触媒による 2-アルコキシカルボニルアジリジンの位置 選択的な開環を伴う鈴木-宮浦クロスカップリング反応 (阪大院工) ○松野哲也・武田洋平・南方聖司
- 2D3-39 パラジウム触媒による離れた位置にアセトキシ基を有するアル ケン類のチェーンウォーキングを経るアリール化反応(慶大理工) ○熊谷貴明・垣内史敏・河内卓彌
- 2D3-40 キラル異常 NHC 配位子の合成及び不斉鈴木・宮浦クロスカッ プリング反応への利用(中大院理工)原口亮介○星野 舜・福澤信一

座長 仙波 一彦 (15:50~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2D3-42, 2D3-43, 2D3-44, 2D3-45, 2D3-46)
- 2D3-42 パラジウム触媒によるベンゾシクロブテノンとシラシクロブタ ンの反応:炭素-炭素結合と炭素-ケイ素結合の σ 結合メタセシス (京大
- 院工) ○奥村慎太郎・孫 枋竹・石田直樹・村上正浩 **2D3-43** Pd 触媒による 2-フルオロアリルアセテートのダブルスルホン アミド化反応(日大院総合基)○土 雪子・古川雅希・渡邊弘高・川
- **2D3-44**  $\alpha$ -Functionalization of Carbonyl Compounds Based on Palladium Enolate Umpolung (ISIR, Osaka Univ.) ONOMOTO, Yuya; SAWADA, Kazuya; TAKENAKA, Kazuhiro; SASAI, Hiroaki
- 2D3-45 N,N-ジビニルアミドの新規合成法(東工大生命理工)○水本詩

菜・小川 晋・重田雅之・秦 猛志・占部弘和

2D3-46 芳香族チオアミドの C-H 直接アリール化反応 (岐阜大工) ○浅井雄介・山内貴之・芝原文利・村井利昭

座長 芝原 文利 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2D3-48, 2D3-49, 2D3-50, 2D3-51, 2D3-52)
- 2D3-48 パラジウム/銅協働触媒による脂肪族アルケンのアリールホウ 素化反応(京大院工)○太田垣安宏・仙波一彦・中尾佳亮
- **2D3-49** Pd 触媒とスルホニルアレンによるテトラゾールへの位置選択 的炭素鎖導入(東工大生命理工)○大倉滉生・小柳徹弥・重田雅之・
- 秦 猛志・占部弘和 2D3-50 キラルゲスト応答性らせん高分子配位子を用いた不斉パラジウ ム触媒反応(京大院工)○小松聡子・村上 遼・山本武司・杉野目道
- 2D3-51 キラリティ可換らせん高分子触媒を用いた多段不斉反応による 光学活性ジアステレオマーの網羅的合成(京大院工)○天野拓也・山 本武司・赤井勇斗・杉野目道紀
- 2D3-52 テトラブリウム系メソイオン化合物にみられる配向性のスイッ チング (名工大院工) ○渡邉陽絵・平下恒久・荒木修喜

#### 3月18日午前

座長 南 安規 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3D3-01, 3D3-02, 3D3-03, 3D3-04, 3D3-05)
- 3D3-01 ベンゾオキサゾールを配向基とするブロモフランのハロゲンダ ンス (神戸大院工) 〇宮川直樹・村瀬右樹・岡野健太郎・森 敦紀
- 3D3-02 パラジウム触媒によるアリールスルフィドを用いた 2-メチルピ リジン誘導体の sp<sup>3</sup>炭素-水素結合の直接的アリール化反応(京大院 理) 〇山本啓太・Gao Ke・野木馨介・依光英樹
- 3D3-03 Pd-Catalyzed Homo-benzannulation of 4-Bromothiazoles for Synthesis of Benzotristhiazoles (WPI-AIMR, Tohoku Univ.) OXU, Zhanqiang; YAMAMOTO, Yoshinori; JIN, Tienan
- **3D3-04** パラジウム/オルトクロラニル触媒を用いたアリールシランの ホモカップリング反応(名大院理・名大 WPI-ITbM・JST ERATO) ○柴田万織・伊藤英人・伊丹健一郎
- **3D3-05\*** 分子場比較解析による $\beta$ ケトエステルの不斉フッ素化反応の設 計(理研 CSRS・理研袖岡有機合成研)〇山口 滋・袖岡幹子

- 座長 伊藤 英人  $(10:10{\sim}11:10)$  ※ PC 接続時間  $10:00{\sim}10:10$   $(3D3{-}08, 3D3{-}10, 3D3{-}11, 3D3{-}12)$
- **3D3-08\*** Development of synthetic reactions for exo-bismethylene cycles via C-H bond activation by multiple bonds and palladium catalysts (Research and Development Initiative, Chuo Univ.) OMINAMI, Yasunori; SAKAI, Megumi; HIYAMA, Tamejiro
- **3D3-10** 分子内*anti-*ヒドロアリール化による 3-アリールオキシベンゾシ
- ロールの合成(中大院理工)○野口裕太・南 安規・檜山爲次郎 3D3-11 パラジウム/ブレンステッド酸触媒による芳香族化合物の C-H 結合活性化:アルキンのヒドロアリール化反応(中大)○古屋勇希・ 南 安規・小玉樹朗・檜山爲次郎
- **3D3–12\*** Palladium-Catalyzed Enantioselective Side Chain  $C(\alpha)$  Allylation of 2-Alkylazaarenes (Fac. Sci., Hokkaido Univ.) OMURAKAMI, Ryo; IWAI, Tomohiro; SAWAMURA, Masaya

座長 岩井 智弘 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3D3-15, 3D3-17, 3D3-19)
- 3D3-15\* Palladium-Catalyzed Asymmetric Synthesis of Silicon-Stereogenic 5,10-Dihydrophenazasilines via Enantioselective 1,5-Palladium Migration (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OSATO, Yosuke; TAKAGI, Chihiro; SHINTANI, Ryo; NOZAKI, Kyoko
- 3D3-17\* Synthesis of Planar Chiral Ferrocene Derivatives through Alkynoxy-Directed C-H Activation/Cyclization (Grad. Sch. Sci. Eng., Chuo Univ.) OHARAGUCHI, Ryosuke; SUGITA, Kengo; HARADA, Masato; TOKORO, Yuichiro; MINAMI, Yasunori; FUKUZAWA, Shin-ichi; HIYAMA. Tameiiro
- **3D3-19** パラジウム触媒によるアルコールの酸化反応を利用した選択的 官能基変換(長崎大院工)○藤川紗良・米倉篤志・森 崇理・小野寺 玄・木村正成

# Asian International Symposium Organic and Green Chemistry-3月18日午後

 $(13:00\sim13:10)$ 

3D3-25 Opening Remarks (Gakushuin Univ.) OAkiyama, Takahiko  $(13:00\sim13:10)$ 

Chair: Ito, Toshiyuki (13:10~14:30)

- 3D3-26 Keynote Lecture Dual-Catalytic Asymmetric Radical Functionalization of Alkenes (South University of Science and Technology of China) ○Liu, Xin-Yuan (13:10~13:40)
- 3D3-29 Invited Lecture Development of Extremely Active Nucleophilic Catalyst for Enantioselective Transformations (Okayama Univ.) OMandai,

Hiroki (13:40~14:00)

**3D3-31** Keynote Lecture Prins Cyclization in Natural Product Synthesis (Shanghai Institute of Organic Chemistry) ○Li, Ang (14:00~14:30)

 $(14:30\sim14:40)$ 

**3D3-34** Computer Setting and Break (14:30~14:40)

Chair: Nakagawa, Yoshiki (14:40~15:50)

- **3D3-35** Keynote Lecture Aza-heteroaromatic Zwitterions as the New Reactants of Cycloaddition Reactions (Kangwon National University) ○Yoo, Eun Jeong (14:40∼15:10)
- 3D3-38 Invited Lecture Asymmetric Copper Catalysis with Phenol-Carbene Chiral Ligands (Hokkaido Univ.) ○Ohmiya, Hirohisa (15:10~15:30)
- 3D3-40 Invited Lecture A Study on Synthetic Transformations Exploiting Light as the Energy Source (Kyoto Univ.) ○Ishida, Naoki (15:30~15:50)

 $(15:50{\sim}16:00)$ 

**3D3-42** Computer Setting and Break (15:50~16:00)

Chair: Tomooka, Katsuhiko (16:00~17:10)

- **3D3-43** Keynote Lecture Carbene Organic Catalysis:Toward New Activation Modes and Rapid Synthesis of Functional Molecules (Nanyang Technological University) ○Chi, Yonggui Robin (16:00~16:30)
- 3D3-46 Invited Lecture Development and Application of Nucleophilic Addition to Amides (Keio Univ.) ○Sato, Takaaki (16:30~16:50)
- 3D3-48 Invited Lecture Fine Design of Photoredox Systems for Catalytic Fluoromethylation (Tokyo Tech) ○Koike, Takashi (16:50~17:10)

(17:10~17:20)

**3D3-50** Closing Remarks (Institute for Molecular Science) ○Uozumi, Yasuhiro (17:10∼17:20)

# 有機化学―反応と合成 E. 有機金属化合物 3月19日午前

Pd

座長 菅 拓也 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4D3-01, 4D3-02, 4D3-03, 4D3-04, 4D3-05, 4D3-06)
- **4D3-05**, 4D3-06) **4D3-01** Remarkable steric effect of carboxylic acid ligands on Pd-catalyzed carbon-hydrogen bond arylation reactions (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.)
- ○TANJI, Yutaka; FUJIHARA, Tetsuaki; TERAO, Jun; TSUJI, Yasushi **4D3-02** パラジウム/IzQO 触媒を用いたエチレンと 1,1-二置換エチレンの配位共重合(東大院工)○安田妃那・中野 遼・伊藤慎庫・野崎京
- **4D3-03** パラジウム触媒を用いた 6-アザー12ーオキサアンタントレン誘導体の合成と物性(奈良高専物質工) 亀井稔之○松山尚樹・嶋田豊司
- **4D3-04** パラジウム触媒を用いる多環芳香族炭化水素の新規合成法の開発(名大院理・名大 WPI-ITbM・JST ERATO)○古賀義人・金田岳志・齋藤雄太朗・村上 慧・伊丹健一郎
- **4D3-05** パラジウム触媒を用いたヘテロアリールスルフィドへのイソシアニド挿入によるチオエステル合成(京大院理)○大塚慎也・野木馨介・依光英樹
- **4D3-06** パラジウム触媒によるアリールスルホニウム塩のボリル化(京 大院理)○南 裕子・大塚慎也・野木馨介・依光英樹

座長 森本 積 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4D3-08, 4D3-09, 4D3-10, 4D3-11, 4D3-12 4D3-13)
- **4D3-08** パラジウム触媒を用いた三成分連結反応によるホモアリルアルコールの立体選択的合成法の開発(富山大工)○陸浦 至・菅田美樹・堀野良和・阿部 仁
- **4D3-09** パラジウム錯体を用いるアリールボロン酸誘導体の<sup>11</sup>C-シアノ 化反応 (理研 CLST) 張 周恩○丹羽 節・渡辺恭良・細谷孝充
- **4D3-10** パラジウム触媒を用いるベンゾチオフェン類への電子豊富ア リール基の直接導入反応 (大阪大学工学研究科) ○板井佑平・市岡史 樹・西井祐二・三浦雅博
- **4D3-11** Palladium-Catalyzed Asymmetric Benzylic Substitution of Secondary Benzyl Carbonates with Nitrogen and Oxygen Nucleophiles (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○NAJIB, Atifah; HIRANO, Koji; MIURA, Masahiro
- **4D3-12** Palladium-Catalyzed Formylation of Arylzinc Reagents with S-Phenyl Thipformate(中大院理工)HARAGUCHI Ryosuke○TANAZAWA Sho-go・FUKUZAWA Shin-ichi
- **4D3-13** 芳香族臭化物及びトリフラートの P-C クロスカップリング反応 (愛媛大院理工) ○薛 茜・太田英俊・林 実

座長 藤原 哲晶 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4D3−15, 4D3−16, 4D3−17, 4D3−18, 4D3−19, 4D3−20)
- **4D3-15** α-ジケトンの光脱カルボニル化を利用した芳香族ハライド類のパラジウム触媒カルボニル化カップリング反応(奈良先端大物質)

森本 積○植田竜也・山田容子・垣内喜代三

- **4D3–16** Catalytic Asymmetric Synthesis of  $C_2$ -Symmetric Axially Chiral Allenes by Palladium-Catalyzed Double-Nucleophilic Substitution on 3-Bromopenta-2,4-dienyl Esters (Grad. Sch. Sci. Tech., Tokushima Univ.; Grad. Sch. Life Sci., Hokkaido Univ.)  $\bigcirc$  CHEN, Yen-chou; OGASAWARA. Masamichi
- OGASAWARA, Masamichi **4D3-17** パラジウム触媒アミノ化反応による分子内トリフルオロメチル 基構築を伴う四置換オレフィン合成(日大院総合基)○大竹啓介・花 川太駿・伊佐一希・川面 基
- 4D3-18 パラジウム性媒による含フッ素アリルカーボネートと酸素求核 剤との反応による分子内トリフルオロメチル基の構築(日大院総合 基) 〇星野祐二・花川太瞭・伊佐一希・川面 基
- 基) ○星野祐二・花川太駿・伊佐一希・川面 基 **4D3-19** パラジウム触媒による 2,3,3-トリフルオロアリルカーボネートとアリールボロン触髪との反応(日大院総合基)○竹原生真・花川太 た。伊佐一条・川西、其
- 験・伊佐一希・川面 基 **4D3-20** パラジウム触媒を用いた芳香族化合物の一段階π拡張反応(名 大院理・名大 WPI-ITbM・JST ERATO)○松岡 和・伊藤英人・伊丹 健一郎

# D4 会場

# 第4校舎独立館D202

# 有機化学―反応と合成 E. 有機金属化合物 3月16日午前

Ν

座長 大橋 理人 (9:00~10:00)

- ※ PC接続時間 8:50~9:00 (1D4-01, 1D4-02, 1D4-03, 1D4-05, 1D4-06)
- 1D4-01 ニッケル触媒を用いた環状カーボネートとアルキン及び有機アルミニウムの3成分連結反応によるβーケト酸の新規合成(長崎大院工)○益地竜世・ニノ方 亮・山平達也・小野寺 玄・木村正成1D4-02 ニッケル触媒を用いた環状カーバメートとアルキンおよび有機
- ID4-02 ニッケル触媒を用いた環状カーバメートとアルキンおよび有機 アルミニウムの3成分連結反応(長崎大院工)○山平達也・ニノ方 亮・小野寺 玄・木村正成
- 1D4-03\* Photo-Induced Arylation of Benzylic C-H Bonds Catalyzed by Nickel (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○MASUDA, Yusuke; ISHIKAWA, Norikazu; ISHIDA, Naoki; MURAKAMI, Masahiro
- 1D4-05 ケトン/ニッケル共触媒によるベンジル位炭素-水素結合の光カルボキシル化反応(京大院工)○今村優也・増田侑亮・石田直樹・村上正浩
- 1D4-06 ニッケル触媒と有機ケイ素還元剤を用いた芳香族ハロゲン化物のシアノ化反応(阪大院基礎工)○上田耀平・百合野大雅・劍 隼人・真島和志

座長 小野寺 玄 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1D4-08, 1D4-10, 1D4-12, 1D4-13)
- 1D4-08\* Ni(0)触媒存在下、テトラフルオロエチレンと不飽和化合物と の高選択的交差四量化反応(阪大院工)○河島拓矢・菊嶌孝太郎・大 橋理人・生越専介
- 1D4-10\* Enantioselective Desymmetrization Strategy by Oxidative Cyclization on Nickel: Expedient Access to Fused Tricyclic Scaffolds (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○KUMAR, Ravindra; HOSHIMOTO, Yoichi; OHASHI, Masato; OGOSHI, Sensuke
- **1D4-12** ニッケル触媒によるフッ化アリールと第一級アミンのクロスカップリング反応(北大院理)○原田友哉・岩井智弘・澤村正也
- 1D4-13 Ni(0)触媒を用いたイミン及びアルケン、一酸化炭素によるエナンチオ選択的[2+2+1]環化付加反応(阪大院工)○芦田慶太・笹岡由圭里・星本陽一・大橋理人・生越専介

座長 石田 直樹 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1D4-15, 1D4-16, 1D4-17, 1D4-18, 1D4-19)
- 1D4-15 ニッケル触媒によるアリル位 C-N 結合切断を経由した不斉四 級炭素構築反応 (阪大基礎工) ○庄司幸矢・東田皓介・長江春樹・真島和志
- **1D4-16** Nickel-Catalyzed Hydrogenolysis of Diarylamines with Hydrosilane (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○OHGI, Akito; ALASTAIR, Herron; YAMAMOTO, Shunya; NAKAO, Yoshiaki
- 1D4-17 ニッケル触媒による芳香族ハロゲン化物とアルデヒドでの炭素・炭素結合形成反応の開発(岐阜薬大)○石田聖真・山口英士・多田教浩・伊藤彰近
- **1D4-18** Ni-Catalyzed Reductive Coupling of Conjugated Diene and Carbon Dioxide (Grad. Sch. Eng., Nagasaki Univ.) ○LUO, Ying; MORI, Yasuyuki; ONODERA, Gen; KIMURA, Masanari
- 1D4-19 ニッケル触媒を用いたパーフルオロアレーン、アリールグリニャール試薬、1,3-ブタジエンの多成分反応とその機構研究(阪大院工)○横山 航・福岡明日香・閔 欣・岩﨑孝紀・国安 均・神戸宣明

# 3月16日午後

#### Fe

座長 真島 和志 (14:40~15:40)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1D4-35)

1D4-35 CSJ Award for Creative Works Studies on Selective Synthetic Organic Reactions Catalyzed by Iron (ICR, Kyoto Univ.) ONAKAMURA, Masaharu

座長 小笠原 正道 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15: 40~15: 50 (1D4-42, 1D4-43, 1D4-44, 1D4-45, 1D4-46, 1D4-47)
- 1D4-42 Iron-Catalyzed Oxyalkylation of Styrenes Using Hypervalent Iodine Reagents (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) OWANG, Zijia; KANAI, Motomu; KUNINOBU, Yoichiro
- **1D4-43** 鉄触媒不斉カップリング反応を用いた $\alpha$ -アリールプロピオン 酸誘導体の立体選択的合成(京大化研・京大院工)○奥園智絵美・岩 本貴寛・アダク ラクスミカンタ・神 将吉・高谷 光・中村正治
- 1D4-44 ピロール骨格 PNP 型ピンサー配位子を持つ鉄錯体を触媒とし て利用するホウ素化反応(東大院工)○加藤 孟・中島一成・西林仁
- 1D4-45 鉄触媒による芳香族ケトンの C-H/オレフィンカップリング反 応(慶大理工)○木村直貴・河内卓彌・垣内史敏
- 1D4-46 講演中止
- **1D4-47** 有機アルミニウム反応剤を用いた鉄触媒アルキル-アルキル カップリング (京大化研) 〇縣 亮介・河村伸太郎・中村正治

座長 高谷 光 (17:00~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1D4-49, 1D4-50, 1D4-51, 1D4-52, 1D4-53, 1D4-54)
- 1D4-49 Iron-Catalyzed Synthesis of Indenones through Cyclization of Carboxamides with Alkynes (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OILIES, Laurean; ARSLANOGLU, Yasin; MATSUBARA, Tatsuaki; NAKAMURA, Eiichi
- 1D4-50 Coupling of Aromatic Carbonyl Compounds with Alkynes via Iron-Catalyzed C-H Activation (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OGO, Toki; SHANG, Rui; ILIES, Laurean; NAKAMURA, Eiichi
- 1D4-51 ジフェロセニルホスフィノ基を有する新規不斉配位子の合成及 び応用(徳大院理工・北大院生命科学)○胡 淏・関 直樹・小笠原
- **1D4-52** メタロセン縮環面不斉 4-ジアルキルアミノピリジン誘導体のエ ナンチオ選択的合成法の開発と応用(1)(千葉大院理・徳大理工・北 大院生命科学)○木村亮介・劉 強・和田志郎・小笠原正道・吉田和
- **1D4-53** メタロセン縮環面不斉 4-ジアルキルアミノピリジン誘導体のエ ナンチオ選択的合成法の開発と応用(2)(徳大院理工・北大院生命科 学・千葉大院理)○劉 強・木村亮介・和田志郎・吉田和弘・小笠原
- 1D4-54 Iron-Catalyzed Oxidative Cross-Coupling of Two sp2 C-H Bonds (Fac. Sci., The Univ. of Tokyo) ODOBA, Takahiro; MATSUBARA, Tatsuaki; ILIES, Laurean; NAKAMURA, Eiichi

座長 ILIES Laurean (18:10~18:50)

- ※ PC 接続時間 18:00~18:10 (1D4-56, 1D4-57, 1D4-58, 1D4-59) 1D4-56 1位置換ジエン-鉄錯体を用いた新規反応の開発(九工大院工) ○坂東広太郎・北村 充・岡内辰夫104-57 鉄触媒によるアリールグリニャール試薬の 2.4-ジエニルカルボ
- キシレートへの位置かつ立体選択的置換反応(東工大生命理工)宮仲 健人○原田朋奈・重田雅之・秦 猛志・占部弘和
- 1D4-58 Development of Enantioselective Reactions Using Fe Catalysts (ISIR, Osaka Univ.) OYONEYAMA, Shin; NIIDA, Yasuaki; TAKENAKA, Kazuhiro; TAKIZAWA, Shinobu; SASAI, Hiroaki
- **1D4-59** ジアザポルフィリン鉄錯体の合成とアルカンの触媒的酸化反応 への応用(名大院工)○西村 翼・三宅由寛・忍久保 洋

# 3月17日午前

# Cu

座長 平野 康次 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2D4-01, 2D4-02, 2D4-03, 2D4-05,
- 2D4-01 ジボロンと酸無水物を用いた銅触媒によるアレンのボラアシル
- 化反応 (京大院工) ○沢田あゆみ・藤原哲晶・寺尾 潤・辻 康之 2D4-02 銅触媒による末端アルキンと有機ホウ素及び二酸化炭素を用い たアクリル酸誘導体の立体選択的な合成(長崎大院工)○藤田勇輝・ 久家健太・森 康友紀・小野寺 玄・木村正成
- 2D4-03\* Cross-coupling of Aryl(trialkyl)silanes (Grad. Sch. Sci. Eng., Chuo Univ.) OKOMIYAMA, Takeshi; MINAMI, Yasunori; HIYAMA, Tamejiro
- **2D4-05** 銅触媒による 3 級アルキルハロゲン化物との薗頭カップリング (山口大工) ○三輪直輝・山根 侑・西形孝司
- 2D4-06 銅触媒を用いた三級アルキル-窒素結合形成反応の開発 (山口大工) 西形孝司・石田 頌○竹内健太郎

座長 南 安規 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (2D4-08, 2D4-09, 2D4-10, 2D4-12) 2D4-08 銅触媒を用いた単純末端アルケンの位置選択的アミノホウ素化
- (阪大院工) ○加藤宏大・平野康次・三浦雅博
- 2D4-09 銅触媒を用いた配向基制御に基づくエナミドの分子内 C-H ア ミノ化およびアルコキシ化によるインドールならびにオキサゾールの 合成(大阪大学工学研究科)○山本千秋・平野康次・三浦雅博
- 2D4-10\* Copper-Mediated Decarboxylative Coupling of Benzamides with Benzoic Acids via Directed C-H Cleavage (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○TAKAMATSU, Kazutaka; HIRANO, Koji; MIURA, Masahiro
- **2D4-12\*** Copper-Catalyzed Enantioselective Boracarboxylation of Vinylarenes with Carbon Dioxide and Diboron (Organometallic Chemistry Laboratory, RIKEN) OZHANG, Liang; LUO, Yong; CHENG, Jianhua; CARRY, Beatrice; HOU, Zhaomin

#### Fe

座長 岩﨑 孝紀 (11:20~12:10)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2D4-15, 2D4-17, 2D4-19)

- 2D4-15\* Development of Iron-Catalyzed C-H Borylation of 2-Phenylpyridines and Their Analogues and Optical Properties of The Products (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) OYOSHIGOE, Yusuke; KUNINOBU,
- 2D4-17\* Group VIII Metal-Mediated Amination of Unsaturated Carbon-Carbon Bonds Utilizing Oxime Esters (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OSHIMBAYASHI, Takuya; OKAMOTO, Kazuhiro; OHE, Kouichi
- 2D4-19 ケテンイミン-鉄錯体の合成と応用(九工大院工)○田淵 和・浦川晃洋・北村 充・岡内辰夫

# 3月17日午後

座長 岡本 和紘 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2D4-27, 2D4-28, 2D4-29, 2D4-30, 2D4-31, 2D4-32)
- 2D4-27 Chemoselective N-Arylation of Diarylamines Catalyzed by Iron (ICR, Kyoto Univ.; Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OAOKI, Yuma; TAKAYA, Hikaru; NAKAMURA, Masaharu
- **2D4-28** One-Pot Synthesis of Dihydrophenazines by Iron-Catalyzed Tandem C-F Amination Reactions (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OAOKI, Yuma; O'BRIEN, Harry; TAKAYA, Hikaru; NAKAMURA, Masaharu

#### Ni

- 2D4-29 Nickel-Mediated Decarbonylation of Aromatic Ketones through the Cleavage of a Carbon-Carbon Bond (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) TOBISU, Mamoru; OMORIOKA, Toshifumi; NISHIZAWA, Akihiro; CHATANI, Naoto
- 2D4-30 ニッケル触媒とポリスチレン架橋ビスホスフィン配位子を用い る芳香族カルバメートの脱炭酸アミノ化反応(阪大院工・阪大院工) 鳶巣 守○西澤彰宏・高比良 剛・岩井智弘・澤村正也・茶谷直人
- **2D4-31** ニッケル触媒を用いた、芳香族アミドとアセチレンとの酸化的 環化付加(大阪大学工学研究科)○小畑敦史・茶谷直人
- 2D4-32 Nickel-Catalyzed Alkene-Alkene-Silylene [2+2+1] Cycloaddition with Use of (Aminosilyl)boronic Esters as a Synthetic Equivalent of Silylene (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OHMURA, Toshimichi; OSASAKI, Ikuo; SUGINOME, Michinori

座長 高谷 光 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2D4-34, 2D4-36, 2D4-38)
- 2D4-34\* Ni(0)-Catalyzed Intramolecular Reductive Coupling of Carbonyl Compounds with Alkenes (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OHAYASHI, Yukari; HOSHIMOTO, Yoichi; OHASHI, Masato; OGOSHI, Sensuke
- 2D4-36\* Three-Component Coupling Reaction of Tetrafluoroethylene and Aldehydes with Hydrosilanes via Oxa-Nickelacycle (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OSHIRATAKI, Hiroshi; KIKUSHIMA, Kotaro; OHASHI, Masato; OGOSHI. Sensuke
- 2D4-38\* From Stoichiometry to Catalysis: Hydrocarboxylation of Ynamides with Nickel Complex Employing CO<sub>2</sub> (Grad. Sch. Pharm., Hokkaido Univ.) OABDULLAH, Iman; DOI, Ryohei; SAITO, Nozomi; SATO, Yoshihiro

座長 星本 陽一 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2D4-41, 2D4-43, 2D4-45)
- 2D4-41\* A Phosphine Cross-Linked Method for Producing Highly Active Heterogeneous Transition Metal Catalysts (Fac. Sci., Hokkaido Univ.) OIWAI, Tomohiro; HARADA, Tomoya; SHIMADA, Hajime; ASANO, Kiichi; ZHANG, Deliang; CHIBA, Shigenori; SAWAMURA, Masaya
- 2D4-43\* Development of Catalytic Decarbonylative Transformations of Aromatic Esters (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.; Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) OTAKISE, Ryosuke; OKITA, Toshimasa; ISSHIKI, Ryota; KUMAZAWA, Kazushi; ITAMI, Kenichiro; MUTO, Kei; YAMAGUCHI, Junichiro
- 2D4-45\* Ni-Catalyzed Multicomponent Coupling Reaction of Alkene, Carbon Dioxide, and Organoaluminum Reagent (Grad. Sch. Eng., Nagasaki Univ.) OMORI, Yasuyuki; SHIGENO, Chieko; ONODERA, Gen; KIMURA,

座長 岩﨑 孝紀 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2D4-48, 2D4-49, 2D4-50, 2D4-51, 2D4-52)
- 2D4-48 Tetraarylglycols as Recyclable Reductants for Reductive Coupling of Organic Halides (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OSUN, Fangzhu;
- MASUDA, Yusuke; ISHIDA, Naoki; MURAKAMI, Masahiro **2D4-49** ホウ素アザエノラートのアザアルドール縮合を経るアリルアミ ンの立体選択的合成(京大院工)○宮川 翔・中室貴幸・三浦智也・ 村上正浩
- **2D4-50** イソシアニド/ヒドロシラン/ハロゲン化アルキルのニッケル触 媒三成分カップリングによるホルムイミド/アルデヒドの合成(北大院 理) ○上野雅人・北條健太郎・大宮寛久・澤村正也
- **2D4-51** ホスフィノメチル基の置換した NHC ニッケル錯体を用いた エチレンと二酸化炭素からのアクリル酸の触媒的合成(東工大院理 工)○張 錦良・山田凌輔・伊藤龍好・高橋講平・岩澤伸治
- 2D4-52 para-Selective Alkylation of N-substituted Anilides by Cooperative Nickel/Aluminum Catalysis (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OKUMURA, Shogo; SHIGEKI, Erika; NAKAO, Yoshiaki

# 3月18日午前

#### Cu

座長 中島 一成 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3D4-01, 3D4-02, 3D4-03, 3D4-04, 3D4-06)
- 3D4-01 環状アルキン-銅錯体を利用する生体分子の化学修飾法の開発 (医科歯科大生材研・理研 CLST) ○吉田 優・栗原とも子・伊藤晴 勲・畠山泰朋・唐木文霞・細谷孝充
- 3D4-02 異種環状アルキンの銅との配位能の差を利用した逐次連結法の 開発 (医科歯科大生材研) ○牧尾直明・吉田 優・井川和宣・友岡克
- 3D4-03 銅触媒を用いたgem-ジフルオロアルケン類の位置選択的脱フッ 素ホウ素化反応によるモノフルオロアルケンの合成(理研 CLST)○植 竹裕太・丹羽 節・細谷孝充
- $\mathbf{3D4}\mathbf{-04}^{*}$  Experimental and computational investigations on the enantioselective alkynylation of  $\alpha$ -ketoesters via copper catalysis (Coll. Sci., Ibaraki Univ.) OSCHWARZER, Martin Christoph; ISCHII, Takaoki; OHMIYA, Hirohisa; SAWAMURA, Masaya; MORI, Seiji

#### В

**3D4-06**  $\alpha$ -アミノアルキルホウ素反応剤を用いる有機ハロゲン化物の 無触媒 α-アミノアルキル化(京大院工)大村智通○杉原弘亮・杉野目

座長 安田 誠(10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3D4-08, 3D4-09, 3D4-10, 3D4-11, 3D4-12, 3D4-13)
- 3D4-08 Organocatalytic Silaboration of Alkynes through Activation of Boron-Silicon Bond by Pyridines (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OMORIMASA, Yohei; OHMURA, Toshimichi; SUGINOME, Michinori
- 3D4-09 白金触媒を用いたアントラニルアミド置換非対称ジボロンによ るアルキンの位置選択的ジボリル化反応(広島大院工・岩手大理工) 吉田拡人〇景行郁夫・尾坂 格・是永敏伸
- 3D4-10 パラジウム触媒を用いたアントラニルアミド置換非対称ジボロ ンによるハロゲン化アリールのホウ素化反応(広島大院工)吉田拡 人○神尾慎太郎・景行郁夫・尾坂 格
- 3D4-11 銅触媒を用いたアントラニルアミド置換非対称ジボロンによる 末端アルキンの高位置選択的ヒドロホウ素化反応(広島大院工)吉田 拡人○対馬拓海・景行郁夫・尾坂 格

- **3D4-12** インジウム触媒を用いたN-アリールグリシンエステルのマン ニッヒ型反応 (京大院理) ○岡村和泉・朴 昭映・杉山 弘 3D4-13 有機インジウムテトラフェニルポルフィリン錯体の合成と光化
- 学反応(名工大院工)○花村幸樹・平下恒久・荒木修喜

- 座長 吉田 優 (11:20~12:10) ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3D4-15, 3D4-17)
- 3D4-15\* Synthesis of Isocoumarin by Intramolecular Oxyindation of Alkynes with Indium Triiodide (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OKITA, Yuji; NISHIMOTO, Yoshihiro; YASUDA, Makoto
- 3D4-17 若い世代の特別講演会 中程度のルイス酸性と高い π 電子親 和性を兼ね備えた高周期典型金属を活用したカルボメタル化(阪大院 工) 〇西本能弘

# 3月18日午後

## Zn

座長 茶谷 直人 (13:20~14:20)

※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3D4-27)

3D4-27 CSJ Award for Creative Works Development of Novel Mo-

lecular Transformations Based on Molecular Recognition and Reaction Integration Using Methylene Dizinc Species (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OMATSUBARA, Seiiiro

#### Cu

座長 藤原 哲晶 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (3D4-34, 3D4-35, 3D4-36, 3D4-37, 3D4-38, 3D4-39)
- **3D4-34** (R)-BINOL-3,3'-ジ安息香酸を用いたキラル MOF の合成と応用 (関西大化学生命工) ○宇野椋裕・田中耕一
- **3D4-35** (R)-BINOL-6,6'-ジカルボン酸由来のキラル MOF を触媒に用い たシクロヘキセンオキシドのアニリン誘導体による不斉開環反応(関 西大化学生命工) ○鵜崎隆行・田中耕一
- **3D4-36** 銅触媒による*N*-アルコキシアニリンの 1,3-アルコキシ転位反応 におけるメタ位置換基効果 (東北大院理・東北大院理) ○田代大樹・
- 城 健・石田恭裕・中村 達・寺田眞浩 3D4-37 銅触媒によるオルトアルキル置換N-アルコキシアニリンのドミ ノ転位反応(東北大院理)○石田恭裕・中村 達・寺田眞浩
- 3D4-38 ホモキラル MOF を不均一触媒に用いたエナンチオ選択的 Diels-Alder 反応(関西大化学生命工) ○植林佑太郎・阿南 卓・田中 耕一·Lipkowska Zofia
- **3D4-39** (R)-BINOL-5,5'-ジカルボン酸由来のキラル MOF を触媒に用い たシクロヘキセンオキシドのアニリン誘導体による不斉開環反応(関 西大化学生命工) 〇木下磨也・田中耕-

## 座長 中村 達 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (3D4-41, 3D4-42, 3D4-43, 3D4-44, 3D4-45, 3D4-46)
- 3D4-41 Synthesis of 1,3-Azaphosphole Derivatives Based on Copper-Catalyzed [3+2] Cycloaddition Reactions of Phosphaalkynes with Isocyanides (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OLIANG, Wenbin; NAKAJIMA, Kazunari; NISHIBAYASHI, Yoshiaki
- 3D4-42 銅の特性を活かした嵩高い基質に対するクロスカップリング反 応の開発および理論的解明(東大院薬・理研 CSRS)○大井未来・大塚 麻衣・金澤純一朗・滝田 良・内山真伸
- 3D4-43 イソシアニド/ヒドロシラン/アリル求電子剤の不斉銅触媒三成 分カップリングによるα-第四級ホルムイミド/アルデヒドの合成(北大 院理) ○北條健太郎・大宮寛久・澤村正也
- **3D4-44** 官能性ω-ヨードアルケンの分子内環化反応によるシクロプロ パン合成 (東工大生命理工) 成相 智〇重田雅之・秦 猛志・占部弘
- $\textbf{3D4-45} \quad \text{Synthesis of bulky carboxylic acids bearing poly(ethylene)} \\ \text{glycol}$ chains and their use in catalysis (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OSATOU, Motoi; FUJIHARA, Tetsuaki; TERAO, Jun; TSUJI, Yasushi
- **3D4-46** Copper-catalyzed [4+2] cycloaddition using 2-pyridylketimines and terminal alkynes (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OTATSUMI, Kenta; FUJIHARA, Tetsuaki; TERAO, Jun; TSUJI, Yasushi

# 座長 秦 猛志 (16:50~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (3D4-48, 3D4-49, 3D4-50, 3D4-51, 3D4-53)
- **3D4-48** アキラルなビピリジンペンダントを有するキラルらせん高分子 を配位子とした銅触媒不斉シクロプロパン化(京大院工)○良永裕佳 子・山本武司・杉野目道紀
- **3D4-49** 銅(I)触媒による(E)-ならびに(Z)- $\beta$ -モノフルオロアルケンの選 択的合成法の開発(北大院工フロンティア研セ)○小島遼人・久保田 浩司・伊藤 肇
- **3D4-50** テトラフルオロエチレンへのオキシキュープレーションを鍵過 程とするアリールテトラフルオロエチルエーテル誘導体の合成(阪大 院工) ○菊嶌孝太郎・足立卓也・大橋理人・生越専介

## Pt

- 3D4-51\* Reaction of Olefins with Phenylplatinum Complexes Supported by Mixed Donor Ligands (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OPAL, Shrinwantu; KUSUMOTO, Shuhei; NOZAKI, Kyoko
- **3D4-53** Platinum-Catalyzed Borylation of Aromatic Carbon-Hydrogen Bonds at the Congested Position (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) TOBISU, Mamoru; OFURUKAWA, Takayuki; CHATANI, Naoto

# Rh

座長 槇田 祐輔 (18:00~18:50)

- ※ PC 接続時間 17:50~18:00 (3D4-55, 3D4-56, 3D4-57, 3D4-59) **3D4-55** ロジウム触媒を用いた 1,6-ジインとアセナフチレンとの不斉[2
- +2+2]付加環化反応(東工大物質理工)○會田侑正・柴田 祐・田中 健
- **3D4-56** ロジウム触媒を用いた 1,6-エンインと脂肪族アルケンとの不斉 環化反応(東工大物質理工)○植田大樹・益富光児・柴田 祐・田中
- 3D4-57\* Construction of Stereogenic Silicon Centers by Rhodium-Catalyzed Cycloisomerization Involving 1,2-Silicon/1,3-Carbon Migration (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ONAMBA, Tomoya; SHIBATA, Yu; TANAKA, Ken

3D4-59 ロジウム触媒を用いたアリル基を有する芳香族化合物の炭素-炭素結合切断を経る新規変換反応(慶大理工)○小野寺俊亮・河内卓 彌 • 垣内中敏

# 3月19日午前

## Sr

座長 菊嶌 孝太郎 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4D4-01, 4D4-02, 4D4-03, 4D4-04, 4D4-05, 4D4-06)
- **4D4-01** 金属ストロンチウムを用いるメタラサイクル中間体の調製とそ れを用いる新たな反応の開発 (徳大総合科学) 〇西澤高宏・北方 咲・大村 聡・上野雅晴・三好徳和
- **4D4-02** ストロンチウムアルコキシドを用いる新規合成手法の開発(徳 大院総合科学教育)○下田亮介・阿比留保奈美・小松 翔・大村 除・上野雅晴・三好徳和

#### Сп

- **4D4-03** Development of New Mono-*N*-Alkylation of Amides by using Disilyl Peroxides (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OSAKURAI, Shunya; SAKAMOTO, Ryu; MARUOKA, Keiji
- **4D4-04** 銅触媒を用いたペリキサンテノキサンテンの C-H アリール化 反応 (奈良高専物質工) 亀井稔之○西野創士・嶋田豊司
- 4D4-05 銅触媒を用いたチオスルホナートとアミンとのカップリングに よるスルフェンアミドの合成(福島医大医)○谷口暢-
- 4D4-06 キラル二環性 NHC 銅錯体の開発と不斉触媒反応への応用(千 葉大院理)○佐藤清晃・上村拓未・吉田和弘

#### 座長 上野 雅晴 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4D4-08, 4D4-09, 4D4-10, 4D4-11, 4D4-12, 4D4-13)
- **4D4-08** 銅触媒とチオスルホナートを用いる末端アルキンの無臭チオ化 反応の開発(医科歯科大生材研)○金本和也・吉田 優・細谷孝充
- 4D4-09 触媒的チオ化を鍵とする多置換チオキサントン合成法の開発と 新規有機半導体創製への応用(医科歯科大生材研・JNC 石油化学株式 会社)○六浦弘太郎・内田圭祐・松下武司・近藤正一・山梨裕介・高 橋 彬・吉田 優・細谷孝充
- **4D4-10** N-メトキシアミドを用いた求電子的アミド化反応の開発(慶大 院理工)○番匠祥奈・目黒達彦・中筋瑛子・佐藤隆章・千田憲孝
- **4D4-11** 面性不斉六員環アミノフェロセニルカルベン配位子の開発(千 葉大院理) ○宮内 大・安江里紗・吉田和弘
- **4D4-12** 面性不斉七員環アミノフェロセニルカルベン銅錯体触媒の開発 (千葉大院理) ○安江里紗・宮内 大・吉田和弘
- 4D4-13 面性不斉七員環アミノフェロセニルカルベン銅錯体のトランス メタル化反応 (千葉大院理) ○四方祐太・安江里紗・吉田和弘

# 座長 吉田 和弘 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4D4-15, 4D4-16, 4D4-17, 4D4-19, 4D4-20)
- **4D4-15** テトラフルオロエチレンのフルオロキュプレーションを鍵とす る触媒反応(阪大院工)○石田尚義・菊嶌孝太郎・大橋理人・生越専
- 4D4-16 銅触媒によるフルオロアルケンの脱フッ素ホウ素化反応(阪大 院工) ○阪口博信・菊嶌孝太郎・大橋理人・生越専介
- 4D4-17\* Ligand-Controlled Chemoselectivity of Copper(I)-Catalyzed Borylation Reaction and Development of Borylative Radical Cyclization (FCC, Hokkaido Univ.) OIWAMOTO, Hiroaki; KUBOTA, Koji; AKIYAMA, Sota; ITO, Hajime
- **4D4-19** 銅(I)触媒を用いた $\alpha$ -ハロアセタールに対するホウ素化ラジカ

特別講演と歴代の Reaxys PhD Prize 受賞者・ファイナリストの講演および、

著者向けワークショップ等の開催を予定しています。

ル環化反応(北大院工フロンティア研セ)○秋山颯太・岩本紘明・羽 山慶一・伊藤 肇

4D4-20 銅(I)触媒によるプロパルギルエーテルおよびプロパルギルアミ ン誘導体に対する位置・立体選択的分子内ボリル環化反応(北大院工 フロンティア研セ)○小澤 友・岩本紘明・久保田浩司・伊藤 肇

## E1 会場

# 第4校舎独立館D301

# 材料化学 3月16日午前

## 炭素材料

座長 白木 智丈 (9:10~10:10)

- ※ PC 接続時間 9:00~9:10 (1E1-02, 1E1-04, 1E1-05, 1E1-06,
- 1E1-02\* Preparation and electrocatalytic performance of Pt nanocluster polymer - carbon nanotube composite catalysts (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) OMURATSUGU, Satoshi; ICHIHASHI, Kentaro; MIYAMOTO, Shota; SAKAMOTO, Kana; TADA, Mizuki
- 1E1-04 ポルフィリンを共有結合で修飾したグラフェン量子ドット(京 大院工) 〇水野哲志・白 鎭碩・福田亮介・梅山有和・今堀 博
- **1E1-05** Formation of porphyrin dimers on single-walled carbon nanotubes and their photophysical properties (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; WPIiCeMS, Kyoto Univ.) OBAEK, Jinseok; UMEYAMA, Tomokazu; IMAHORI, Hiroshi
- 1E1-06 ピラー密度の異なるピラー化炭素の合成と吸着特性(兵庫県大 院工) ○青戸 愛・松尾吉晃
- **1E1-07** BN 含有  $\pi$  共役系分子を前駆体とした BCN グラファイトの合 成と物性評価(中大理工・早大理工・名大院工)〇小林 純・鈴木克 規・菅原義之・山下 誠

座長 梅山 有和 (10:20~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:10~10:20 (1E1-09, 1E1-11, 1E1-13, 1E1-14, 1E1-15, 1E1-16)
- **1E1-09\*** Formation of Graphene Nanoribbon Mediated by Coordination Nanospaces (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OMACLEAN, Michael W. A.; KITAO, Takashi; HONGU, Ryoto; UEMURA, Takashi; KITAGAWA, Susumu
- 1E1-11\* 化学修飾法に基づいた修飾構造設計によるカーボンナノチュー ブの近赤外発光制御(九大院工)○白石智也・白木智丈・中嶋直敏
- 1E1-13 フェニルボロン酸修飾単層カーボンナノチューブの糖認識に基づいた近赤外発光変調(九大院工)○鬼塚 悠・白木智丈・中嶋直敏
- 1E1-14 光化学修飾法による単層カーボンナノチューブへの金属ナノ粒
- 子担持(産総研)○中村挙子・大花継頼・土屋哲男 1E1-15 フルオロ錯アニオンのグラファイト層間化合物におけるイン ターカレート交換反応(京大院エネルギー)○山本大樹・松本一彦・ 萩原理加
- 1E1-16 マイクロ波液中プラズマ法による CHO 比を調整した原料溶媒 を用いたダイヤモンド合成 (東理大理工) ○宮坂和弥・櫻井悠生・原 田洋平・寺島千晶・上塚 洋・鈴木孝宗・中田一弥・勝又健一・近藤 剛史・湯浅 真・藤嶋 昭

ELSEVIER



#### 3月16日午後

#### 複合材料

座長 松原 正樹 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1E1-34, 1E1-36, 1E1-38)
- 1E1-34\* Space accommodation for enhanced narrow-pressure range storage in flexible MOF (Air Liquide Labo.) OLAVENN, Christophe; GINET, Patrick; BONNEAU, Mickaele; BARBIER, Francoise; HOSONO, Nobuhiko; KUSAKA, Shinpei; SATO, Yohei; SEN, Susan; MATSUDA, Ryotaro; KITAGAWA, Susumu
- **1E1-36\*** バイオミネラリゼーションに倣うパターン構造を有するヒドロ キシアパタイト/高分子複合薄膜の作製(東大院工)〇西村達也・韓 雨来・飯村美慧・坂本 健・加藤隆史
- 1E1-38\* 固液界面反応による蛍光性金属有機構造体の作製(甲南大 FIRST) ○鶴岡孝章・宮永あゆみ・大橋卓史・髙嶋洋平・赤松謙祐

座長 田中 一生 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1E1-41, 1E1-45)
- 1E1-41 CSJ Award for Technical Development Development of reaction-induced nano-phase separated epoxy resin for high-performance carbon fiber-reinforced plastics (Toray Industries, Inc.) HONDA, Shiro; OHIRANO, Noriyuki; TOMIOKA, Nobuyuki; FUJIWARA, Takayuki; SAKATA, Hiroaki
- **1E1-45\*** 液晶性有機無機ハイブリッドデンドリマー:自己組織化した CdSナノ粒子のフォトルミネッセンス特性(仙台高専・東北大多元 研・シェフィールド大)○松原正樹・矢吹 純・UNGAR Goran・村 松淳司·蟹江澄志

- 座長 小門 憲太 (16:50~17:50) ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1E1-48, 1E1-49, 1E1-50, 1E1-51, 1E1-52, 1E1-53)
- 1E1-48 新規絶縁材料用かご型シルセスキオキサンモノマーの合成検討 ならびに反応解析(矢崎総業)○外崎桂樹・西明泰寛・横内直樹・角 田貴洋・田中一生・中條善樹
- 1E1-49 脱硫剤としての応用を想定した酸化亜鉛担持バルク状多孔性シ
- リカの調製(東理大理工)○大箸雅大・塚田 学・郡司天博 1E1-50 アルコキシシランを用いたカゴ型シルセスキオキサンの合成法 開発(東理大理工)○須佐美勇磨・塚田 学・郡司天博
- 1E1-51 オリゴシロキサン類の合成とその生成機構(東理大理工)○安 部偉織・塚田 学・郡司天博
- 1E1-52 金属塩、金属酸化物を使用しない、金属基盤または金属粉末を 原料とした、多孔性配位高分子合成(新日鐵住金)〇上代 洋・木下 健太郎・村山直寛・西村悠希・片田直伸
- **1E1-53** アミノ基を有する有機架橋型ポリシルセスキオキサンを用いた 逆浸透膜の調製と水分離特性(広島大工)○笹原健司・高下紗矢子・ 山本一樹・大下浄治・都留稔了

# 座長 大下 浄治 (18:00~18:40)

- ※ PC 接続時間 17:50~18:00 (1E1-55, 1E1-56, 1E1-57, 1E1-58) 1E1-55 固液界面での配位高分子形成メカニズムの解明 (甲南大
- FIRST) ○大橋卓史・鶴岡孝章・藤本聖也・髙嶋洋平・赤松謙祐 1E1-56 多孔性イオン結晶のカチオン交換とプロトン伝導機能(東大院
- 総合) 〇細野伶奈・内田さやか **1E1-57** Application to a Light-Harvesting Material of POSS Derivatives Having Radially-Integrated Luminophores (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OSATO, Keita; GON, Masayuki; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki
- **1E1-58** エピタキシャル結晶成長を用いた多面体形高分子カプセルへの 機能性物質の内包(北大理) ○道端彩乃・町田 崇・石渡拓己・小門 憲太・佐田和己

# 3月17日午前

# 低次元材料

座長 佐藤 良太 (9:50~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:40~9:50 (2E1-06, 2E1-07, 2E1-08, 2E1-10, 2E1-11)
- 2E1-06 磁気相互作用の無いマグネタイトナノ粒子群の作製と磁気特性 評価(滋賀県大工)○福本浩哉・西垣淳平・間宮広明・クヤ ジョ ン・バラチャンドラン ジャヤデワン・宮村 弘
- **2E1-07** 配位高分子を鋳型とした金属硫化物ナノワイヤの合成と触媒活性(北大理)○田島信哉・黒島佳希・平井健二・佐田和己
- **2E1-08\*** バンド端発光する  $AgInS_2$ 量子ドットの合成とその光学特性に 及ぼす粒子組成の影響(名大院工)○亀山達矢・岸 まり乃・桑畑 進・鳥本 司
- **2E1-10** ナノ粒子設計を目的としたコバルト エチレングリコール系に おける粒子生成機構の解明 (滋賀県大工) ○金子尚志・髙橋一真・ク ヤ ジョン・松本高利・宮村 弘・バラチャンドラン ジャヤデワン
- 2E1-11 ポリオール法を用いた金属被覆による耐酸化性を有する銅ナノ ワイヤの合成・特性評価 (滋賀県大工) ○漆崎伊織・クヤ ジョン・ 宮村 弘・バラチャンドラン ジャヤデワン

座長 バラチャンドラン ジャヤデワン (11:00~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (2E1-13, 2E1-15, 2E1-17)
- **2E1-13\*** Development of New Alloy Nanomaterials for Catalytic Applications on the Basis of DOS Engineering (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OKUSADA, Kohei; WU, Dongshuang; YAMAMOTO, Tomokazu; MATSUMURA, Syo; KITAGAWA, Hiroshi
- 2E1-15\* Crystal-structure control of PdRu solid-solution nanoalloys and catalytic performance in oxygen evolution reaction (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OWU, Dongshuang; KUSADA, Kohei; YAMAMOTO, Tomokazu; MATSUMURA, Syo; KOYAMA, Michihisa; KITAGAWA, Hiroshi
- 2E1-17\* Crystalline Graphdiyne Nanosheets Produced at Liquid Interfaces (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OMATSUOKA, Ryota; SAKAMOTO, Ryota; NISHIHARA, Hiroshi

## 3月17日午後

座長 草田 康平 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13 : 00∼13 : 10 (2E1-26, 2E1-27, 2E1-28, 2E1-29, 2E1-30, 2E1-31)
- 2E1-26 Pt-Ni 合金ナノ構造体電極触媒の合成とその ORR 活性評価(北 大院環境)○徳田翔一・小倉和也・加藤 優・八木-
- 2E1-27 アークプラズマ蒸着法により調製した Pt-Ni 電極触媒の酸素還 元活性(北大地球環境) ○原 由樹・荒木 愛・加藤 優・八木一三
- 2E1-28 Ni-Pt ナノ粒子合成における Pt 還元率の向上 および形態制御技 術の開発(滋賀県大工)○谷口兼之・クヤ ジョン・宮村 弘・バラ チャンドラン ジャヤデワン
- **2E1-29** イオン穿孔膜を鋳型とした白金ナノコーンの作製と触媒特性評 価(群馬大理工・量研機構)○佐藤裕真・越川 博・山本春也・杉本 雅樹・澤田真一・八巻徹也
- アザビスモシン骨格を反応性基として有する金ナノ粒子作製方 法の開発 (東京高専) ○吉澤 憲・島田 茂・町田 茂
- 2E1-31 極細 Au ナノワイヤの生成反応における条件依存性(九大院総 理工)○石橋史啓・渡邊厚介・大瀧倫卓

座長 鶴岡 孝章 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2E1-33, 2E1-34, 2E1-35, 2E1-36,
- 2EI-37, 2EI-38) **2E1-33** デンドリマー型分散剤と MoS₂からなる超分子複合体の光誘起 電子移動(岡山大院環境生命)○平山隆太郎・田嶋智之・村上範武・
- 西川 翔・三宅秀明・高口 豊 2E1-34 粘土鉱物の電荷密度に応じたメチルピリジニウム誘導体の吸着 挙動変化(首都大院都市環境)○本橋 稔・本間理紗子・大谷優太・ 嶋田哲也・高木慎介
- **2E1-36** コラーゲンペプチド溶液を用いた有機顔料ナノ粒子の生産(長 岡技科大院工) 〇米山 航・高橋由紀子
- **2E1-37** 高分子超薄膜の接着性と微細形状表面に対する追従能の相関 (東海大工) ○坂神大幹・張 宏・岡村陽介
- **2E1-38** はく離と表面修飾の同時制御による金属酸化物モノレイヤーの 合成と電極活物質への応用(慶大理工・JST さきがけ)○山本侑奈・ 緒明佑哉・今井宏明

# 低次元材料・炭素材料

座長 梅山 有和 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15: 20~15: 30 (2E1-40, 2E1-41, 2E1-42, 2E1-43, 2E1-44, 2E1-45)
- 2E1-40 電解還元法により表面導入したアニリン誘導体との共有結合形 成を利用したカーボンナノチューブ固定化電極の構築と評価(阪大院 工)○上井 歩・小野田 晃・林 高史
- **2E1-41** カーボンナノチューブの酸化分解反応と内包物質の抽出(名大 院理)○山岸美保・大町 遼・加藤雅親・北浦 良・篠原久典
- 2E1-42 単層カーボンナノチューブをコアに持つナノ同軸ワイヤーを水 素発生光触媒に用いるZスキーム型水分解反応(岡山大院環境生命) ○村上範武・田嶋智之・西川 翔・平山隆太郎・三宅秀明・Vit Kalousek・池上啓太・高口 豊
- 2E1-43 チオカルボニル色素内包 SWCNT/フラロデンドロン超分子複合 体の合成と光増感作用(岡山大院環境生命)村上範武〇西川 翔・田 嶋智之・三宅秀明・平山隆太郎・高口 豊
- **2E1-44** Exfoliation of Hexagonal Boron Nitride Nanosheet with Chlorin e6 and Application of the Composite to Cancer Photodynamic Therapy (Grad. Sch. Human and Environ. Stud., Kyoto Univ.) OMARUYAMA, Kyouhei; KOMATSU, Naoki
- **2E1-45** Au(111)上に成膜した単層グラフェンへの電気化学的分子修飾 (北大院環境・北大地球環境・北大院総化・北大院理・原子力機構量 子ビーム)○丹野 駿・佐藤祐輔・中島浩司・田村和久・保田 諭・ 村越 敬・加藤 優・八木一三

## イオン液体

座長 亀山 達矢 (16:40~17:20)

※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2E1-47, 2E1-48, 2E1-49, 2E1-50)

2E1-47 空間制御されたイオン液体修飾電極に固定化された金属錯体の

電気化学的挙動(名工大工)○下畑浩隆・北川竜也・猪股智彦・小澤 智宏・増田秀樹

- 2E1-48 アルキル側鎖上酸素原子が 4 級アンモニウム塩型イオン液体の 物性に与える効果(鳥取大院工)○山下拓哉・半田尚之・清水雅裕・ 薄井洋行・坂口裕樹・野上敏材・伊藤敏幸
- 2E1-49 イオン液体と極性非プロトン性溶媒の混合による竹粉末からの 多糖類抽出(鳥取大院工)○竹下登紀雄・野上敏材・伊藤敏幸
- 2E1-50 キンモクセイ花精油成分のイオン液体抽出法の開発(上智大理 工) ○宗像孝紀・藤田正博・陸川政弘・臼杵豊展

## 3月18日午前

# 有機材料・高分子材料

座長 山田 重之 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3E1-01, 3E1-03, 3E1-05)

- 3E1-01\* Adhesive hydrogel systems utilizing polymer network structures. (Fac. Eng., Niigata Univ.) OTAMESUE, Shingo; YAMAUCHI, Takeshi
- **3E1-03\*** An anomalous photovoltaic effect in a surface-stabilized  $\pi$ -conjugated ferroelectric liquid crystal (Fac. Eng., Kagawa Univ.) OSEKI, Atsushi; FUNAHASHI, Masahiro
- 3E1-05\* Nematic-to-Columnar Liquid Crystalline Phase Transformation by Supramolecularly Polymerizable Discotic Dopant (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OYANO, Keiichi; ITOH, Yoshimitsu; ARAOKA, Fumito; AIDA, Takuzo

座長 舟橋 正浩 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3E1-08, 3E1-09, 3E1-10, 3E1-11)
- **3E1-08** Push-pull 構造を有する含フッ素 1,4-ビス(フェニルエチニル)べ ンゼン誘導体の液晶挙動と発光特性(京工繊工芸)○宮野和也・山田 重之・今野 勉
- **3E1-09** Push-pull 構造を有する含フッ素 1,4-ビス(フェニルエチニル)べ ンゼン誘導体の新規合成と発光挙動(京工繊工芸) 〇盛田雅人・山田 重之・今野 勉 **1-10** 三重項動的核偏極へ向けたペンタセン複合体の開発(九大工)
- 3E1-10 ○藤原才也・細山田将士・楊井伸浩・君塚信夫
- 3E1-11 Young Scholar Lectures of CSJ Precise Supramolecular Polymerization (RIKEN CEMS) OMIYAJIMA, Daigo

座長 伊藤 喜光 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3E1-15, 3E1-17, 3E1-19)

- **3E1-15\*** 2D sp<sup>2</sup>-Carbon Covalent Organic Frameworks (Sch. Physical Sci., SOKENDAI) OJIN, Enquan; DONGLIN, Jiang
- 3E1-17\* 2D Covalent organic frameworks for CO2 capture and separation (Sch. Physical Sci., SOKENDAI) OZHAI, Lipeng; JIANG, Donglin
- 3E1-19\* High-Rate Proton Conduction in Crystalline and Porous Covalent Organic Frameworks (Sch. Physical Sci., SOKENDAI) OTAO, Shanshan; XU, Hong; JIANG, Donglin

# 3月18日午後

座長 佐田 和己 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3E1-28, 3E1-30, 3E1-32)

- 3E1-28\* A Two-dimensional COF for All Solid State Lithium Ion Conductivity (Sch. Physical Sci., SOKENDAI) OXU, Qing; JIANG, Donglin
- 3E1-30\* Angstrom-level molecular discrimination in covalent organic frameworks (Sch. Physical Sci., SOKENDAI) OWANG, Ping; JIANG, Donglin
- 3E1-32\* Amplified Sensing of Volatile Amines by Highly Emissive Covalent Organic Frameworks (Sch. Mat. Sci., JAIST) ODALAPATI, Sasanka; JIANG, Donglin

座長 寺西 利治 (14:40~15:40)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3EI-35) **3E1-35 学術賞受賞講演** 2次元共有結合性有機骨格構造材料の設計と 機能(北陸先端大マテリアル)○江 東林

座長 池本 晃喜 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3E1-42, 3E1-43, 3E1-44, 3E1-46) 3E1-42 ピラードレイヤー型 MOF を用いた結晶架橋法における反応点 の配置設計(北大院総化)○福島寛太・須永総玄・小門憲太・佐田和
- 3E1-43 インピーダンス分光法による有機半導体積層膜の電荷輸送特性 解析(千葉大工)○南田瑛介・岡 薫・南 晴貴・中村一希・小林範 仄
- 3E1-44\* 自己組織化単分子膜を用いた両極性半導体中のキャリア種制御 (理研 CEMS) ○中野正浩・瀧宮和男
- 3E1-46\* Proton conductivity of polymer electrolyte membrane prepared by poly(acrylic acid)-b-polystyrene coated silica and polycarbonate (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) OSHITO, Keiji; TAKAHASHI, Yuki; MASUHARA, Akito; ARITA, Toshihiko

座長 小林 範久 (17:00~18:10)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (3E1−49, 3E1−50, 3E1−51, 3E1−52, 3E1-54, 3E1-55)
- 3E1-49 大環状芳香族炭化水素分子のモジュール合成による単層型有機

発光デバイス材料開発(東北大院理)○芳井朝美・池本晃喜・泉 倫 生・高 秀雄・北 弘志・薜 婧・小林 良・佐藤宗太・磯部寛之 3**E1-50** 大環状芳香族炭化水素分子のみで構成される青色蛍光型単層有

- 機発光デバイスの開発(東大院理・JST ERATO・東北大 WPI-AIMR・ コニカミノルタ・東北大院理・理研 CEMS) ○池本晃喜・泉 倫生・ 田 一・芳井朝美・是常 隆・有田亮太郎・北 弘志・高 秀雄・佐 藤宗太・磯部寛之 3E1-51 ジシラン架橋ビアリールのシランカップリング剤としての応用
- (広島大院工)○甲斐喬士・荒瀬秀和・大下浄治・功刀義人・堤 潤
- 3E1-52\* Creation of Functional Fiber Materials by Direct Electrospinning of Cyclodextrin (Fac. Textile Sci. Technol., Shinshu Univ.) OYOSHIDA, Hiroaki; KIKUTA, Ken; SUGIYAMA, Yuji; KIDA, Toshiyuki
- 3E1-54 直接紡糸による Cucurbit[6]uril 不織布の開発(信州大繊維) ○宮澤幸樹・吉田裕安材・木田敏之
- 3E1-55 Stuering hydrogel networks utilizing liner macromolecule and application to artificial muscle (Fac. Eng., Niigata Univ.) OENDO, Takuo; TAMESUE, Shingo; YAMAUCHI, Takesi

# 3月19日午前

# 無機材料

座長 猿山 雅亮 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4E1-01, 4E1-02, 4E1-03, 4E1-04, 4E1-05)
- **4E1-01** 水溶性ケイ素化合物を前駆体に用いた Zn<sub>2</sub>SiO<sub>4</sub>:Mn<sup>2+</sup>緑色蛍光 体の水熱合成(広島大院工)○佐溝隼大・片桐清文・犬丸 啓
- 4E1-02 Zn-Ga 系層状複水酸化物と尿素を前駆体に用いた GaN:ZnO 固 溶体の合成(広島大院工)○林 優樹・片桐清文・犬丸 啓
- 4E1-03 水中プラズマを用いた酸化物微粒子の改質(東北大金研)○水 越克彰・仲西穂高・西村芳実・堀 史説・興津健二
- 4E1-04 化粧品用表面コート酸化亜鉛の開発(住友大阪セメント)○松 下浩和・藤橋 岳・板垣哲朗
- **4E1-05\*** Wearing Noble Metals on Cu Nanotemplates: From Core-Shell Nanocrystals to 3D-Open Nanoframes toward Energy-Conversion Reactions (Inst. of Chem., Academia Sinica) OKUO, Chun-hong

座長 鶴岡 孝章 (10 ⋅ 10~10 ⋅ 50)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4E1-08, 4E1-10)

- **4E1-08\*** Coordination Polymers as Precursors for Helical Metal Sulfide (Fac. Sci., Hokkaido Univ.) OHIRAI, Kenji; YEOM, Bongjun; SADA, Kazuki
- **4E1-10\*** Size selective synthesis and size dependency for CO oxidation reaction of tin oxide clusters containing divalent and tetravalent tin sites (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.; ERATO, JST) OINOMATA, Yusuke; ALBRECHT, Ken; YAMAMOTO, Kimihisa

座長 朝日 透(11:00~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (4E1-13, 4E1-15)
- **4E1-13\*** 異常高原子価イオンを含む A サイト秩序型ペロブスカイト La-Cu<sub>3</sub>Cr<sub>4</sub>O<sub>12</sub>の高圧合成と反強磁性金属状態(京大化研)○齊藤高志・張 守宝・Attfield Paul・島川祐-
- 4E1-15\* 低温トポケミカル反応による異常高原子価 Fe イオンを含む新 規酸化物の合成とその特異な電荷物性(京大化研)○島川祐一・保坂 祥輝・郭 海川・Romero Fabio Denis・市川能也・齊藤高志

座長 柴田 雅史 (11:50~12:40)

- ※ PC 接続時間 11:40~11:50 (4E1-18, 4E1-19, 4E1-20, 4E1-21,
- 4E1-18 Preparation of Mesoporous Silica Nanoparticles with Closed Pores through Hydrothermal Treatment (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) OCHENG, Lulu; MORI, Seiya; YAMAMOTO, Eisuke; SHIMOJIMA, Atsushi; WADA, Hiroaki; KURODA, Kazuyuki
- **4E1-19** Selective prepration of Janus-type colloidal mesoporous silica nanoparticles by using organoalkoxysilanes with aromatic groups (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) OISHIKAWA, Yukino; YAMAMOTO, Eisuke; SHIMOJIMA, Atsushi; WADA, Hiroaki; KURODA, Kazuyuki
- **4E1-20** メソポーラス Pd@Pt ナノパーティクルによるキラル識別と立 体構造識別(早大院先進理工)○方 字煕・山内悠輔・朝日 透
- **4E1-21** Mesoporous Gold Film electrode for high performance non-enzymatic glucose detection (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.; MANA, NIMS) ONUGRAHA, Asep; LI, Cuiling; YAMAUCHI, Yusuke; ASAHI, Toru
- **4E1-22** ドーパミンセンサへの応用を視野に入れたメソポーラス銅薄膜 の作製(早大院先進理工・物材機構 MANA)○馬場大輔・山内悠輔・ 朝日 诱

# **E2**

# 第4校舎独立館D303

# 有機化学—反応と合成 E. 有機金属化合物 3月16日午前

## ΑI

座長 中村 達 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1E2-01, 1E2-02, 1E2-03, 1E2-04, 1E2-05, 1E2-06)
- 1E2-01 自己集積型協同機能発現を基軸とする Al-Salen 錯体を用いた α, β-不飽和イミドの不斉 1,4-シアノ化反応(東理大院総化)○杉山大 峻・北原佑輔・今堀龍志
- 1E2-02 アルミニウム塩を直接用いたアルキンへのアンチ付加型カルボ アルミニウム化 (阪大院工) 西本能弘〇平瀬璃奈・安田 誠
- 1E2-03 水素化ジイソブチルアルミニウムを用いたベンゼン環構築法の 開発と天然物合成への応用(埼大院理工)○矢口和樹・木下英典・3
- 1E2-04 水素化ジイソブチルアルミニウムを用いた分子内炭素-ケイ素 結合形成によるベンゾシロールおよびシロール類の合成(埼大院理 工)○福本宏暉・植田晃弘・木下英典・三浦勝清

- 1E2-05 後周期遷移金属触媒を用いたアルキニルカルボン酸の分子内環 化反応による不飽和中員環ラクトン合成(九大理)○池田孝明・山本 英治・村山美乃・徳永 信
- **1E2-06** 金(I)触媒を用いるジフルオロアレンとエポキシドの位置選択的 [2 + 3]付加環化(筑波大数理)○須藤恭介・渕辺耕平・市川淳士

# 座長 木下 英典 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1E2-08, 1E2-09, 1E2-10, 1E2-11, 1E2-12, 1E2-13)
- 1E2-08 金 (I) 触媒を用いた環化異性化によるカルバゾール骨格を有 するジベングアゼビン誘導体の合成(早大院先進理工)○川崎涼介・ 伊藤 守・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範
- **1E2-09** 金(I)触媒を用いた環化異性化によるインドリン骨格を有するジ ベンゾアゼピン誘導体の合成(早大先進理工)〇井上大輔・伊藤
- 守・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範 1**E2-10** 金触媒を用いた分子内連続ヒドロアリール化反応によるカルボ ヘリセンの不斉合成(東工大物質理工)○佐藤昌和・柴田 祐・田中
- **1E2-11** オキシム上にエステル基をもつ0-プロパルギルオキシムの金触 媒骨格転位反応 (東北大院理) ○儀間真也・志賀渓伍・中村 達・寺 田眞浩
- 1E2-12 N-O 結合の開裂を伴うO-プロパルギルオキシムの金触媒骨格転 位反応 (東北大理) ○志賀渓伍・中村 達・寺田眞浩
- 1E2-13 チオレート保護金微粒子触媒によるアルキンのヒドロアミノ化 反応 (関西大化学生命工) ○永田達己・足立有莉奈・大洞康嗣

# 座長 劒 隼人 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1E2-15, 1E2-16, 1E2-17, 1E2-18,
- 1E2-15 Au/Rh 混合触媒系を用いた連続的分子内環化反応によるイン ドール含有ラダー型π化合物の合成 (東理大理) ○伊藤弘高・松田学
- **1E2-16** 分子空隙の増大とともに触媒活性が増強されるキャビタンド金 属錯体の検証(龍大院理工)○遠藤直輝・金浦茉央・岩澤哲郎

## Cr

- **1E2-17** gem-二クロムシリルメタン錯体の構造解析と触媒反応への利用 (岡山大工) ○谷口竜治・細川直輝・三町博子・村井征史・押木俊 之・高井和彦
- **1E2-18** クロム(II)を用いるアルケンの立体選択的ボリルシクロプロパ ン化反応(岡山大工)〇水田知里・村井征史・高井和彦
- **1E2-19** 自己集積型 Cr(III)-サレン錯体を用いたアジドによるエポキシ ドの開環反応(東理大院総化)〇古賀俊彦・今堀龍志

# 3月16日午後

## Mn

座長 柴田 祐 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1E2-35, 1E2-36, 1E2-37, 1E2-38, 1E2-39, 1E2-40)
- 1E2-35 マンガン触媒によるベンゾフラン類の開環反応を利用した 2 位 炭素-酸素間へのヘテロ原子挿入反応(京大院理)○土屋 駿・齊藤 颯·野木馨介·依光英樹

**1E2-36** モリブデン触媒閉環メタセシス反応による面不斉ホスファシク ロペンタジエニルーマンガン錯体の触媒的不斉合成(徳大院理工・北 大触媒科学研・北大院生命科学・阪府大院理・阪府大)○瓜生瑞穂・ 曾 雅怡・石本寛人・大矢直輝・高橋 保・神川 憲・小笠原正道

- 1E2-37 Hydrodehalogenation Reactions of Haloalkanes Catalyzed by Niobium Complexes Bearing  $\alpha$ -Diimine Ligands (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ONISHIYAMA, Haruka; TSURUGI, Hayato; MASHIMA, Kazushi
- **1E2-38** ニオプ/ジアミン触媒系を用いたアルキンとアルケンの[2+2+2] 環化付加反応による1,3・シクロヘキサジエン誘導体の合成(関西大化 学生命工) ○寺谷亘世・加島功輝・藤 麻織人・大洞康嗣

#### Mo

- **1E2-39** モリブデン触媒によるカルボニル脱酸素を利用するピリドイソ インドール合成 (岡山大院自然) ○石原聖奈・浅子壮美・高井和彦 1E2-40 モリブデン触媒を用いる逆シクロプロパン化反応によるピリド
- イソインドール合成 (岡山大工) 〇小橋空明・浅子壮美・高井和彦

#### Re

座長 藤原 哲晶 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1E2-42, 1E2-43, 1E2-44, 1E2-45, 1E2-46, 1E2-47)
- 1E2-42 レニウム触媒存在下、トリエチルシリルヒドリドを用いたアル コールの還元反応 (関西大化学生命工) 〇上口恭平・梅田 塁・西山
- **1E2-43** レニウム触媒を用いた 1,3-二置換ジヒドロイソキノリン合成 (関西大化学生命工) ○石田哲也・梅田 塁・西山 豊
- 1E2-44 レニウム触媒による、末端アルキンとN-アルキルイミンとのア リルアミン生成反応における、アミン-N-オキシドの添加効果(阪大院 工)福本能也○岡﨑奈月・茶谷直人
- 1E2-45 レニウム触媒存在下、アミン-N-オキシド共存下での末端アル キンへのアミンの逆マルコフニコフ型付加によるカルボン酸アミドの 生成(阪大院工) 福本能也○井寄泰彰・茶谷直人
- **1E2-46** レニウム触媒によるオレフィン二重結合の選択的な移動反応 (岡山大工) ○西村謙吾・村井征史・高井和彦
- 1E2-47 レニウム触媒を用いるフェノールの位置選択的アルケニル化に よるベンゾピラン誘導体の合成(岡山大工)○山本真輝・村井征史・ 高井和彦

## Co

座長 神川 憲 (17:00~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1E2-49, 1E2-50, 1E2-51, 1E2-52, 1E2-53, 1E2-54)
- 1E2-49 コバルト触媒を用いた芳香族第三級アミンとN-置換マレイミド の酸化的環化によるテトラヒドロキノリン誘導体の合成(東理大理 工) ○松本 舜・荻原陽平・坂井教郎
- 1E2-50 自己集積型 Co(III)-salen 錯体による、エポキサイドの効率的不 斉開環反応 (東理大) ○小山健太・今堀龍志 1E2-51 コバルト触媒によるフッ化アルキルとアルキルグリニャール試
- 薬とのクロスカップリング反応(阪大院工)○山下晃司・岩﨑孝紀・ 国安 均•神戸盲明
- 1E2-52 Cobalt-Catalyzed Chelation Assisted C-H Allylation of Aromatic Amides with Unactivated Olefins (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OKOMMAGALLA, Yadagiri; YAMAGUCHI, Takuma; AIHARA, Yoshinori; CHATANI, Naoto
- 1E2-53 コバルト触媒によるアルキンとアクリル酸エステル誘導体から のシクロブテン環形成反応(京大院工)○八木勇樹・久木田 進・藤 原哲晶・寺尾 潤・辻 康之
- **1E2-54** コバルト触媒を用いた求電子剤の捕捉を伴うアルキンとアクリ ル酸エステル誘導体からのシクロブテン環形成反応(京大院工)○久 木田 進・八木勇樹・藤原哲晶・寺尾 潤・辻 康之

## Αq

座長 岩﨑 孝紀 (18:10~18:50)

- ※ PC 接続時間 18:00~18:10 (1E2-56, 1E2-57, 1E2-58, 1E2-59) 1E2-56 銀塩を用いたカルボン酸のアルキンへの求核付加を経るエノー
- ルエステル合成 (阪市大院理) ○菊井奈那恵・樋上友亮・臼杵克之 助·佐藤哲也
- **1E2-57** 銀触媒を用いた脱炭酸を伴う $\alpha$ -アミノアルキル化によるオキ シインドール類の合成(早大院先進理工)〇牧野奏平・カニヴァ テイヴィン キャロ・柴田高範
- 1E2-58 金属ポルフィリンを配位子とする Ag 触媒の開発 (京大院工) ○前田和輝・倉橋拓也・松原誠二郎
- 1E2-59 銀アセチリドを触媒としたアルコールの酸化反応(東医大化) ○石川慎吾·普神敬悟

## 3月17日午前

#### Si

座長 浅子 壮美 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2E2-01, 2E2-02, 2E2-03, 2E2-04, 2E2-05, 2E2-06)
- **2E2-01** Boron-Catalyzed C-Si/Si-H Cross Metathesis of Hydrosilanes (Organometallic Chemistry Labotatory) OMA, Yuanhong; ZHANG, Liang; HOU, Zhaomin

#### Ge

2E2-02 Diastereoselective Aldol Reaction of Cyclic Germanium Enolates from  $\alpha$ ,  $\beta$ -Unsaturated Ketones with Ge(II) Salt and its Application to Synthesis of Functionalized Compounds (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) KONISHI, Akihito; OMINAMI, Yohei; YASUDA, Makoto

- **2E2-03** アリルスズを経由するジエンとアルデヒドの触媒的なカップリ ング反応 (阪大院工) ○字治佑紀・鈴木 至・芝田育也 **2E2-04** スズ触媒によるメチレンシクロプロパンの付加-環化反応 (阪
- 大院工) 〇水上博貴・鈴木 至・芝田育也

- **2E2-05** 1-ブロモ-1-アルキンとN-アルキルトリフルアミドの付加体を利 用する多置換エナミドの立体選択的合成 (東工大生命理工) 〇松本 選・小坂恭平・重田雅之・秦 猛志・占部弘和 **2E2-06** リチオ(ブロモ)エナミドの立体化学反転を利用する多置換エナ
- ミドの立体選択的合成(東工大生命理工)○小坂恭平・松本 翼・重 田雅之・秦 猛志・占部弘和

#### Na

座長 伊藤 肇 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2E2-08, 2E2-09, 2E2-10, 2E2-11, 2E2-13)
- 2E2-08 ナトリウム分散体を用いる NaTMP の合成と反応への応用(岡 山大院自然) ○小寺雅斗・浅子壮美・高井和彦

**2E2-09** 芳香族ニトロ化合物とグリニャール試薬から発生したナイトレ ンを利用するベンゾイミダゾール合成 (東工大生命理工) 秦 猛 志○戸谷英太郎・高橋直人・田中直美・重田雅之・占部弘和

- **2E2-10** イットリウム錯体を触媒とした 2-メチルピリジンの C(sp³)-H ア ルケニル化反応と反応機構(阪大院基礎工)〇中本和心・長江春樹・ KUNDU Abhinanda・劒 隼人・真島和志
- **2E2-11\*** Mechanistic investigation of aminoalkylation reaction of N-heteroaromatics catalyzed by yttrium complexes with N, N'-diarylethylenediamine ligands. (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OKUNDU, Abhinanda; NAGAE, Haruki; NAKAMOTO, Masami; TSURUGI, Hayato; MASHIMA, Kazushi

**2E2-13** ハフニウムとヒドロシランの組み合わせによるアルケニルハフ ニウムの形成を経由したアルキンとヨウ化物からのパラジウム触媒に よる還元的クロスカップリング (東理大理工) 〇髙橋慶多・荻原陽 平 • 坂井教郎

## ln

座長 星本 陽一 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2E2-15, 2E2-16, 2E2-17, 2E2-18, 2E2-19)
- **2E2-15** インジウム触媒によるベンジルアルコール類の炭素-酸素結合 の、炭素-硫黄結合および炭素-炭素結合への還元的変換反応(東理 大理工) ○片山正大・荻原陽平・坂井教郎
- 2E2-16 インジウム触媒を用いたアミドをアルキル化剤とするアミンの 還元的N-アルキル化反応 (東理大理工) ○井出啓介・霜田 航・荻原 陽平·坂井教郎
- **2E2-17** インジウム触媒とシラン還元剤によるカルボン酸のチオアセ タールへの変換(東理大理工)○湊 康平・荻原陽平・坂井教郎
- 2E2-18 インジウム錯体を用いたアルコール類の触媒的 Oppenauer 酸化 とその応用 (東理大理工) ○小野裕司・荻原陽平・坂井教郎
- 2E2-19 ハロゲン化インジウムによる末端アルキンとアルデヒドの酸化的カップリング反応とその応用(東理大理工)○久保田真仁・飯野ゆ りか・荻原陽平・坂井教郎

## 3月17日午後

座長 西本 能弘 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2E2-27, 2E2-28, 2E2-29, 2E2-30, 2E2-32)
- 2E2-27 ホウ素および窒素上が官能基変換可能な 9-アザ-10-ボラアント ラセンの合成および反応 (中大理工・名大院工) ○石川祐太朗・根間 慎也・林 晃平・鈴木克則・山下 誠
- **2E2-28** アルケニルボロン酸エステルのオゾン酸化によるアシルボロン の合成(北大院工フロンティア研セ) ○高橋里奈・池田俊希・田口純 平·佐々木郁雄·BODE W. Jeffrey·伊藤 肇
- **2E2-29** オゾン酸化によるアミノ酸型アシルホウ素化合物の合成とその オリゴペプチド合成への応用(北大院工)〇田口純平・池田俊希・高 橋里奈・佐々木郁雄・BODE W. Jeffrey・伊藤 肇
- 2E2-30\* Controlling Generation of Frustrated Lewis Pairs from Carbene-Borane Complexes: Mechanism and Application (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OKINOSHITA, Takuya; HOSHIMOTO, Yoichi; OHASHI, Masato; OGOSHI, Sensuke
- **2E2-32** 分子内にヘテロ原子を導入した新規有機ホウ素の合成(阪大院 工) ○浅田貴大・HAZRA Sunit・星本陽一・大橋理人・生越専介

座長 荻原 陽平 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2E2-34, 2E2-35, 2E2-36, 2E2-37, 2E2-38, 2E2-39)
- 2E2-34 刺激応答性有機金属触媒の開発:刺激応答性配位子による会合 状態切り替え(東理大院総化)○大橋 賢・今堀龍志
- **2E2-35** Synthesis of  $\beta$ -Aryloxyalkenylzincs via Regio- and Stereoselective Carbozincation of Ynol Ethers (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) NISHIMOTO, Yoshihiro; OKANG, Kyoungmin; YASUDA, Makoto
- **2E2-36** ピリジン 4 位へのアリルまたはベンジル金属試薬付加の反応経 Bとその合成的利用(東工大生命理工)○宮仲健人・三井崇裕・水森 智也・重田雅之・秦 猛志・占部弘和
- **2E2-37** 亜鉛トリフラート触媒によるアシル転位を利用したアミド化合 物のエステル化反応(阪大院基礎工)○平井崇裕・西井祐二・真島和
- 2E2-38 金属亜鉛を用いた Tishchenko 反応によるエステル合成(学習院 大理) ○宮川雅道・秋山隆彦

## Ce

**2E2-39** セリウム三価錯体触媒によるアルコールからアルデヒドへの空 気酸化反応 (阪大院基礎工) ○白瀬 賢・劒 隼人・真島和志

## Sc

座長 今堀 龍志 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2E2-41, 2E2-42, 2E2-43, 2E2-44, 2E2-45, 2E2-46)
- 2E2-41 Sc(OTf)、触媒存在下、ケイ素化合物を用いるベンジルアルコー ル類の直截的変換反応 (京大院工) 〇狄 元駿・内藤駿一・木村 祐・近藤輝幸
- 2E2-42 Sc(OTf)<sub>3</sub>触媒存在下での炭素-炭素結合切断反応を経るベンゾア ゾール類の新合成法(京大院工)○内藤駿一・狄 元駿・木村 祐・ 近藤輝幸
- 2E2-43 Scandium-Catalyzed Intermolecular Hydrothiomethylation of Unactivated Olefins with Methyl Sulfides (RIKEN CSRS) OLUO, Yong; HOU, **Z**haomin
- 2E2-44 Rare-earth Catalyzed Regiodivergent C-H Alkylation of Quinolines (RIKEN CSRS) OLOU, Shaojie; NISHIURA, Masayoshi; HOU, Zhaomin
- 2E2-45 Scandium-Catalyzed Tandem Copolymerization of 1,4-Dimethoxybenzene with Norbornadiene and Macromolecular Chain Transfer Polymerization of Styrene and Isoprene (Organometallic Chemistry Laboratory, RIKEN) OYANG, Yang; SHI, Xiaochao; WANG, Haobing; NISHIURA, Masayoshi; HOU, Zhaomin

## La

2E2-46 Lanthanum-catalyzed Enantioselective Cascade Hydroamination/Cyclization of Cyclopropenes with Aminoalkenes and Aminoalkynes (RIKEN CSRS) OTENG, Huailong; NISHIURA, Masayoshi; HOU, Zhaomin

## Ru

座長 劒 隼人 (16:50~17:40)

- 16:40~16:50 (2E2-48, 2E2-49, 2E2-50, 2E2-51, ※ PC 接続時間
- 2E2-48 ルテニウム触媒存在下における 2-アルキニルアニリドの環化異 性化反応: 3-アリールインドール誘導体の合成(東理大理)○渡辺拓 真・武藤雄一郎・斎藤慎一

- 2E2-49 ルテニウム錯体結合リグニン親和性ペプチドを触媒とする酸化 的リグニン分解(京大化研)○吉田亮太・磯﨑勝弘・横井友哉・渡辺 隆司・西村裕志・大城理志・片平正人・近藤敬子・高谷 光・中村正
- 2E2-50 ルテニウム触媒による三級アリルエステルの位置選択的アリル 位アミノ化反応(日大院総合基)○水野翔太・篠澤 徹・寺崎 奨・ 川面 基
- **2E2-51** Ru(II)-Pheox 触媒によるジアゾオキシインドール類のアルケン 類への高立体選択的不斉シクロプロパン化反応(豊橋技科大環境・生 命工)○刀根雅也・CHANTHAMATH Soda・柴富一孝・岩佐精二
- **2E2-52** Ru(II)-Pheox 触媒によるジアゾアセテート類のアミン・ボラン及 びホスフィン・ボランへの高エナンチオ選択的 B-H 挿入反応 (豊橋技科 大環境・生命工) ○オトグ ナンサルマー・CHANTHAMATH Soda・柴富一孝・岩佐精二

## 3月18日午前

座長 滝澤 忍 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3E2-01, 3E2-02, 3E2-04, 3E2-06) **3E2-01** ルテニウム触媒を用いた光駆動型芳香族 C-H イミド化反応 (名大院理) ○伊藤江里・福島知宏・川上貴大・村上 慧・伊丹健-
- **3E2-02\*** Synthesis of Thiophenes via Ruthenium-Catalyzed [2+2+1] Cyclization of Diynes with Thiocarbonyls (Nagoya Univ.) OMATSUI, Kazuma; SHIBUYA, Masatoshi; YAMAMOTO, Yoshihiko
- **3E2-04\*** Inter- and intramolecular cyclopropanations of diazo Weinreb amides catalyzed by Ru(II)-Amm-Pheox (Dept. Env. Life Sci., TUT) OMANDOUR, Hamada S. A.; CHANTHAMATH, Soda; SHIBATOMI, Kazutaka: IWASA, Seiii
- 3E2-06 ルテニウム錯体触媒によるポリ置換アセトフェノン類の不斉水 素化(北大院総化)○川口 慶・新井則義・片山武昭・内海典之・村 田邦彦・大熊 毅

座長 村上 慧 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3E2-08, 3E2-09, 3E2-11, 3E2-13)
- **3E2-08** ルテニウム触媒による水素化を用いた $\alpha$ -アミノエステルの動 的速度論分割(北大工)〇上ヶ島一輝・小松 稜・新井則義・大熊 毅
- 3E2-09\* Development of Novel Ruthenium Catalyzed Cycloaddition Reactions and their Application to Synthesis of Polycyclic Aromatic Hydrocarbons (University of Texas at Austin) OSATO, Hiroki: MICHAEL, Krische
- 3E2-11\* Development of simultaneous chiral induction reactions on silicon and the neighboring carbon via catalytic asymmetric Si-H insertion and its computational chemical analysis (Dept. Env. Life Sci., TUT: CONFLEX Corporation; Dept. Computer Sci. Eng., TUT) ONAKAGAWA, Yoko; CHANTHAMATH, Soda; NAKAYAMA, Naofumi; GOTO, Hitoshi; SHIBATOMI, Kazutaka; IWASA, Seiji

## Rh

**3E2-13** ロジウム触媒を用いた[2+2+2]付加環化反応によるジベンゾ[7] ヘリセンのエナンチオ選択的合成(東工大物質理工)○山野諒太・柴 田 祐・田中 健

座長 柴田 祐(11:20~12:10)

- 11:10~11:20 (3E2-15, 3E2-17, 3E2-18)
- **3E2-15\*** Chiral Vanadium (V) Complex-catalyzed Enantioselective C-C Bond Forming Reactions (1) (ISIR, Osaka Univ.) OSAKO, Makoto; SUGIZAKI, Akimasa; TAKIZAWA, Shinobu; SASAI, Hiroaki
- 3E2-17 Vanadium (V) complex-catalyzed Enantioselective C-C Bond Forming Reaction (2) (ISIR, Osaka Univ.) OAOKI, Takanori; TAKIZAWA, Shinobu; SAKO, Makoto; SASAI, Hiroaki
- 3E2-18\* Oxovanadium(V)-Catalyzed Introduction of Amino Groups (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OSAKURAMOTO, Takashi; KAWAI, Ryouta; HIRAO, Toshikazu; MORIUCHI, Toshiyuki

# 3月18日午後

座長 楠本 周平 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3E2-27, 3E2-28, 3E2-29, 3E2-30, 3E2-31 3E2-32)
- **3E2-27** Ir と Rh 触媒によるインドールの 2 位 C-H 結合の 6-exo-dig・7-
- endo-dig 選択的分子内アルケニル化反応(早大先進理工)○馬場拓 充・高野秀明・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範 **3E2-28** イリジウム触媒を用いたビフェニレンとアルケンとの形式的[4 +1]付加環化反応の反応機構解析(早大先進理工)○高野秀明・杉村夏 彦・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範
- **3E2-29** 銅触媒を用いた酸化的カップリングー環化反応によるペリキサ ンテノキサンテンビスイミドの効率的合成およびその物性評価 (奈良 高専物質工) 亀井稔之○木村汐里・竹内信彦・嶋田豊司
- 3E2-30 イリジウム触媒を用いたペリキサンテノキサンテンビスイミド

- の C-H ボリル化反応 (奈良高専物質工) 亀井稔之〇木村汐里・嶋田豊
- 3E2-31 イリジウム/ルイス酸協働触媒によるピリジンの 3 位選択的 C-H ホウ素化反応(京大工)○上村奈央・楊 立宸・仙波一彦・中尾 佳亮
- **3E2-32** Borylation of Cyclic Amines by Cooperative Ir/Al Catalysis (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OPARK, Kyungho; NAKAO, Yoshiaki

座長 仙波 一彦 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (3E2-34, 3E2-35, 3E2-36, 3E2-38)
- 3E2-34 イリジウム触媒を用いるピリジン類の4位選択的なC-Hホウ 素化 (東大院薬) ○山川健司・國信洋一郎・金井 求
- **3E2-35** ortho-Selective C-H Borylation of Aromatic Compounds Using Distal Functional Group (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) OHONGLIANG, Li; YOICHIRO, Kuninobu; MOTOMU, Kanai
- 3E2-36\* Ir-catalyzed C-H Borylation of Aryl- and Alkylboronic Acids Modified by Convertible Directing Group on the Boron Atom (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OISHIBASHI, Aoi; YAMAMOTO, Takeshi; SUGINOME, Michinori
- **3E2-38\*** Asymmetric hydrogenation of tosylamido-substituted pyrazines with dinuclear iridium(III) catalyst bearing chiral diphosphine ligand (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OHIGASHIDA, Kosuke; NAGAE, Haruki; MASHIMA, Kazushi

座長 西村 貴洋 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (3E2-41, 3E2-42, 3E2-43, 3E2-45, 3E2-46)
- 3E2-41 イリジウム触媒によるアニリド類の形式的 C-H 不斉共役付加 (1): 条件最適化、基質検討(早大先進理工)(道野仁理・栗田久樹・田原優樹・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範
- 3E2-42 イリジウム触媒によるアニリド類の形式的 C-H 不斉共役付加 (2): 配向基検討、反応機構解析(早大先進理工)○栗田久樹·道野仁 理・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範
- 3E2-43\* Iridium-Catalyzed Enantioselective Intramolecular Addition of N-Methyl C-H Bond across C-C Double Bond Giving Dihydroindoles (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OTORIGOE, Takeru; OHMURA, Toshimichi; SUGINOME, Michinori
- 3E2-45 イリジウム触媒による炭素-炭素二重結合へのメトキシ C-H 結合の分子内付加反応(京大院工)大村智通〇日下智史・鳥越 尊・ 杉野目道紀
- 3E2-46 イリジウム触媒を用いた炭素-酸素結合の選択的加水素分解 (東大院工)○西内 亨・楠本周平・野崎京子

座長 村井 征史 (16:50~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (3E2-48, 3E2-49, 3E2-50, 3E2-51, 3E2-52, 3E2-53)
- 3E2-48 イリジウム触媒によるアリル化を用いた光学活性ニトリルの合 成(青山学院大理工)○滝澤一輝・佐藤裕明・武内 亮
- **3E2-49** イリジウム触媒によるインドールのエナンチオ選択的アリル化 反応 (青山学院大理工) ○伊藤佑太・武内 亮
- 3E2-50 NHCイリジウム錯体触媒を用いた温和な条件下でのアミンと アルコールの N-アルキル化反応(京大院人環)○森島凡乃・藤田健-
- 3E2-51 イリジウム錯体触媒を用いたアルコールのカップリング反応に よるエステルおよびエーテル合成(京大院人環)○小野田光貴・藤田
- 3E2-52 Ir 触媒による 1-ヒドロシリルナフタレンのペリ位選択的 C-H
- ホウ素化 (理研 CLST) ○隅田有人・原田 龍・細谷孝充 3E2-53 イリジウム触媒を用いたグリカールのジアステレオ選択的ヒド ロアリール化反応 (京大院理) ○永井将貴・江邉裕祐・西村貴洋・依 光英樹

座長 山本 武司 (18:00~18:50)

- ※ PC 接続時間 17:50~18:00 (3E2-55, 3E2-56, 3E2-57, 3E2-58, 3E2-59)
- 3E2-55 位置選択的な炭素-水素結合の活性化によるヘテロ芳香環の連 続的なケイ素化-ホウ素化反応(岡山大工)○西中直樹・村井征史・高 井和彦
- 3E2-56 Iridium-Catalyzed C(sp3)-H Silylation of 2-Alkylpyridines at the Benzylic Position with Hydrosilanes (Sch. Eng., Osaka Univ.) FUKUMOTO, Yoshiya; OHIRANO, Masaya; CHATANI, Naoto
- **3E2-57** Iridium-Catalyzed Oxidative Cyclization of N-Sulfonyl Alkenamides and Alkenoic Acids (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ONAGAMOTO, Midori; NISHIMURA, Takahiro; YORIMITSU, Hideki **3E2-58** イリジウム触媒を用いたβ-ケトエステルによる単純アルケン
- へのヒドロアルキル化反応(青山学院大理工)○尾木原 渓・佐川 潤・武内 亮
- **3E2-59** ヒドロキソイリジウム触媒を用いた芳香族アミドのアルキンに よるオルト位アルケニル化反応(京大院理)○福田淳一・永本 翠・ 幡野 幸・西村貴洋・依光英樹

## 3月19日午前

#### Rh

座長 岩井 智弘 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4E2-01, 4E2-02, 4E2-03, 4E2-04, 4E2-05, 4E2-06)
- **4E2-01** ロジウム触媒によるジベンゾチオフェン類の開環ジボリル化反 応(京大院理)○齊藤 颯・大塚慎也・野木馨介・依光英樹
- **4E2-02** ロジウム触媒による、芳香族カルバメートをアリール化剤とす る芳香族炭素-水素結合のアリール化反応 (阪大工) 鳶巣 守○安井孝 介・相原佳典・茶谷直人
- **4E2-03** ロジウム触媒を用いるジホスフィンジスルフィド P-P 結合交換 反応(東北大院薬)有澤美枝子○山田朋貴・谷井沙織・山口雅彦
- **4E2-04** 触媒的[2+2+2]付加環化反応を利用した多置換チエノベンゾチ オフェン誘導体の合成と物性評価(早大先進理工)〇北 将真・カニ ヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範
- 4E2-05 Rhodium-Catalyzed Functionalization of Aromatic C-H Bonds with 4-Acyl-1-mesyl-1,2,3-triazoles (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OZHAO, Qiang; MIURA, Tomoya; MURAKAMI, Masahiro
- **4E2-06** RhCp\*錯体固定化 $\beta$ -バレルタンパク質によるイミン誘導体を用 いたイソキノリン合成の検討(阪大院工)○加藤俊介・立川賢悟・小 野田 晃・中尾佳亮・林 高史

#### 座長 野木 馨介 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (4E2-08, 4E2-09, 4E2-10, 4E2-11, 4E2-12, 4E2-13)
- **4E2-08** アルコキシ基を有するヒドロシランを用いた環状オレフィンの ヒドロシリル化反応の検討(産総研触媒化学融合研セ)〇林 和史・ 松本和弘・中島裕美子・佐藤一彦・島田 茂 4E2-09 ポリマー架橋型ビスホスフィン配位子を用いた単純芳香族化合
- 物の C-H 結合カルボキシル化反応の開発(東工大理・北大院理)〇齋 藤崇伸・鷹谷 絢・浅野輝一・千葉成倫・岩井智弘・澤村正也・岩澤 伷治
- **4E2-10** Rh 触媒による[1-[o-(ブロモエチニル)フェニル]アルキル]メチル エーテルの光学活性を保持した環化反応(東工大生命理工)○池田
- 譲・菅野剛志・重田雅之・秦 猛志・占部弘和 **4E2-11** Rh 触媒とスルホニルトリアゾールによる立体選択的なピロリ ジン合成 (東工大生命理工) 渡部可於理○増山愛理・重田雅之・秦 猛志・占部弘和
- **4E2-12** β-アルキニルケトンのロジウム(I)触媒アリール化/環化反応 による置換ナフタレン骨格の構築(東理大理)○井筒 昂・松田学則
- **4E2-13** 縫合反応によるキノイド型縮環オリゴシロールの合成および物 性探索(東京大学工学系研究科) ○津田知拓・新谷 亮・野崎京子

## 座長 秦 猛志 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4E2-15, 4E2-16, 4E2-17, 4E2-18, 4E2-19, 4E2-20)
- **4E2-15** ロジウム触媒存在下、ビアリールカルボン酸とアルキンとの脱 カルボニル化を伴った環化反応によるフェナントレン誘導体の合成 (阪府大院理) 福山高英○坂手拓哉・柳 日馨
- **4E2-16** ロジウム触媒存在下、アントラニル酸のアルキンへのカルボア ミノ化によるキノリノン類合成(阪府大院理)福山高英○古川拓宙・
- 4E2-17 ロジウム触媒によるチオサリチル酸とアルキンからのチオクロ メノン合成(阪府大院理)福山高英〇杉森大樹・柳 日馨
- **4E2-18** ロジウム触媒存在下、芳香族アミドのオルト位炭素-水素結合 とノルボルネンとのエンド選択的反応 (阪大院工) ○夏井聡子・柴田 要・茶谷直人
- **4E2-19** ロジウム触媒存在下、二座配向基を利用した芳香族アミドのオ ルト位炭素-水素結合と1-アルケンとの反応(阪大院工)〇山口拓馬・ 茶谷直人
- 4E2-20 Rhodium-Catalyzed Reaction of ortho C-H Bonds in Aromatic Amides with Alkynes Using a Bidentate Directing Group (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OSHIBATA, Kaname; NATSUI, Satoko; CHATANI, Naoto

# 第4校舎独立館D304

# 有機化学--反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物 3月17日午後

座長 岡内 辰夫 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2E3-34, 2E3-35, 2E3-36, 2E3-38) 2E3-34 ボロヒドリドを用いた還元的脱シアノ化反応におけるチオール の添加効果(山口大院創成科学)○折谷亨平・川本拓治・上村明男・ Curran Dennis, P.
- **2E3-35** 有機色素光触媒を用いたシリルエノールエーテルと  $\alpha$ -ブロモ カルボニル化合物の選択的ハライド置換反応による1,4-ジカルボニル

- 化合物の合成(阪大院工)江住直人〇鈴木健介・西本能弘・安田 誠
- 2E3-36\* Generation of Imidoyl Radicals from Imidoylsilanes by means of Photo-Induced Single Electron Transfer Reaction and Their Coupling Reaction with Unsaturated Carbonyls (Fac. Sci., Gakushuin Univ.; Sch. Sci., Tokyo Tech.) OHYAMA, Tomoya; ONO, Hideyuki; ISHIDA, Kento; IWASAWA, Nobuharu; KUSAMA, Hiroyuki
- 2E3-38 光増感エネルギー移動を利用したアルカノイルシランからの効率的なシロキシカルベン生成とその合成反応への利用(学習院大理・ 広島大院理) ○石田健人・山崎北斗・萩原千尋・安倍 学・草間博之

# 座長 石田 健人 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (2E3-40, 2E3-42, 2E3-43, 2E3-44)
- 2E3-40\* Photoredox Catalysis Based on C-C Bond Cleavage of 4-Alkyl-1,4dihydropyridines (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ONAKAJIMA, Kazunari; NOJIMA, Sunao; SAKATA, Ken; NISHIBAYASHI, Yoshiaki
- **2E3-42** 金担持酸化チタン光触媒による脂肪族一級アルコールの脱水素 化反応(名大院理・名大物国研セ)○永田良子・柴田将宜・野依良 治・斎藤 進・中 寛史
- 2E3-43 光を利用した自動酸化反応によるヒダントインの合成(九工大 院工)○井上俊祐・兼村晃一・田坂圭吾・山崎一読・岡内辰夫・北村
- **2E3-44\*** 過酸化物を用いる環状エーテルやアセタールのオレフィンへの 光ラジカル付加反応 (日大理工) 〇早川麻美子・劉 傳祥・国岡正 雄・清水莉奈・大森 創・城田 恒・真下裕史・平山壮太・青山 忠・大内秋比古

# E4 会場

# 第4校舎独立館D306

# 材料の応用 3月17日午前

## ハイブリッド材料

座長 小松 晃之 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2E4-01, 2E4-03, 2E4-04, 2E4-05) **2E4-01\*** フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー /ホウ酸/ポリビニルアルコールコンポジット類の調製と性質(弘大 院理工)○青海雄太・沢田英夫
- **2E4-03** フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー トリアジン誘導体コンポジット類の調製と表面改質への応用(弘大 院理工・弘大教育・日本化学工業) 〇山下 黄・及川祐梨・安川あけ み・田村 健・沢田英夫
- 2E4-04 超親油・超撥水性を示すマイクロメートルサイズシリカ粒子含 有フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマーコン ポジット類の調製(弘大院理工・環境工学・日本化学工業)○千葉聖 也・鈴木純一・田村 健・沢田英夫
- **2E4-05\*** フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー <sup>´</sup>シクロデキストリンポリマーコンポジットによる有機化合物の吸着 (弘大院理工・環境工学・日本化学工業) ○鈴木純一・千葉聖也・田 村 健・沢田英夫

# 座長 伊藤 敏幸 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2E4-08, 2E4-09, 2E4-10, 2E4-12)
- 2E4-08 フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー /セルロースナノファイバーコンポジット類の調製と応用(弘大理 工・弘大院理工)○遠藤友唯・及川祐梨・沢田英夫
- 2E4-09 LCST 挙動を示す種々のフルオロアルキル基含有オリゴマー アルキル変性セルロースナノコンポジット類の調製(弘大理工・弘大 院理工)○佐藤亮太・及川祐梨・沢田英夫
- 2E4-10\* 種々の置換基が導入された架橋ボリスチレン微粒子を含むフル オロアルキル基含有オリゴマー/タルクコンポジット類の調製と油・ 水分離への応用(弘大院理工・日本化学工業)○及川祐梨・田村 健・沢田英夫
- 2E4-12\* Preparation of fluorinated oligomer/silica nanocomposites-encapsulated poly(styrene-co-butadiene): Application of these composites to the surface modification (Grad. Sch. Sci. Tech., Hirosaki Univ.; Fujikura Composites) ORATCHA, Arissara; TAKAHASHI, Rika; SAWADA, Hideo

# 座長 山口 浩靖 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2E4-15, 2E4-16, 2E4-17, 2E4-18) **2E4-15** フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー/六方晶窒化ホウ素ナノコンポジット類の表面改質への応用(弘大 理工・弘大院理工・藤倉ゴム工業) ○岡田清吾・山下 黄・高橋里 香・沢田英夫
- 2E4-16 含フッ素オリゴマーコンポジットゲルの調製と性質(弘大理 エ・弘大院理工)○安田真徳・青海雄太・千葉聖也・沢田英夫 2E4-17 アルブミン結合数の異なる(ヘモグロビン-アルブミン)クラス
- ターの単離と酸素結合能(中大理工)○鹿島知周・山田大雅・船木亮 佑・小松晃之

2E4-18\* 高機能性銀ナノ粒子による実装技術の開発(株式会社 環境レ ジリエンス・横国大院環境情報) ○長澤 浩・伊藤公紀・雨宮 隆

#### 3月17日午後

## 接着・界面機能

座長 久保 由治 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2E4-27, 2E4-28, 2E4-29, 2E4-30, 2E4-31)
- 2E4-27 木材用ビニルウレタン系接着剤の合成と特性評価 (八戸高専) ○佐藤久美子・佐川史果
- 2E4-28 ホスト-ゲスト相互作用を利用した硬質材料間の接着とその接 着強度回復性(阪大院理)○庄島 靖・関根智子・高島義徳・原田 明 • 山口浩靖

#### 機能性色素

- 2E4-29 カルバゾール骨格からなる非対称型スクアレン色素の合成と色 素増感太陽電池への応用(阪府大院工)○二宮裕一郎・前田壮志・ Nguyen Van Tay・八木繁幸・SOMAN, Suraj・AJAYAGHOSH, Ayyappanpillai
- **2E4-30** 光誘起電子移動を利用した Type-II 色素増感太陽電池用カテ コール系色素の開発(広島大工)○山路孝輔・大山陽介・神田正大・
- **2E4-31\***  $\alpha$  位に機能性置換基を導入したフタロシアニン錯体の合成と光 電子機能(信州大院総合工)○山本智史・木村 睦

座長 池田 浩 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2E4-34, 2E4-35, 2E4-36, 2E4-37, 2E4-38, 2E4-39)
- **2E4-34** Synthesis of a phenothiazine-dibenzo-BODIPY conjugate applicable to dye-sensitized solar cells (Solar Energ. Inst., Ege Univ.; Grad. Sch. Urban Environmental Sci., TMU) ERTEN-ELA, Sule; ASABA, Takuro; OKUBO, Yuii
- 2E4-35 高耐久性近赤外吸収色素の開発と色素増感型太陽電池への利用 (岐阜大工) 〇上田正人・船曳一正・窪田裕大・犬塚俊康・松居正樹 2**E4-36** 近赤外領域に吸収を示すスクアリリウムカチオン色素の開発
- (岐阜大工)窪田裕大○牧野俊樹・船曳一正・犬塚俊康・松居正樹
- 2E4-37 チオフェン縮環 BODIPY の色素増感太陽電池への応用(岐阜 大工)窪田裕大〇木村興誠・船曳一正・犬塚俊康・松居正樹
- **2E4-38** ベンズ[c,d]インドレニンを基盤とするスクアリリウム色素の近 - 赤外色素増感太陽電池への応用(岐阜大学工学研究科・岐阜大工) ○蓜島優生・窪田裕大・船曳ー正・犬塚俊康・松居正樹
- **2E4-39** ペルフルオロフェニルオキシ基を有するインドール類の蛍光特 性(岐阜大工)○河合信之介・船曳一正・窪田裕大・犬塚俊康・松居

# 座長 松居 正樹 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2E4-41, 2E4-42, 2E4-43, 2E4-44, 2E4-45, 2E4-46)
- 2E4-41 様々な電子供与性側鎖を有するジピリドフェナジン誘導体を用 いた光増感一重項酸素発生(阪府大院工・広島大院工)〇林 祐一 朗・前田壮志・八木繁幸・榎 俊昭・大山陽介・大下浄治・松井康 哲・池田 浩
- 2E4-42 電子受容部位を導入した新規ジチエノシロール二量体の合成と 吸光特性(阪府大院工)○坂 綾香・前田壮志・八木繁幸 2**E4-43** 近赤外線吸収特性をもつローダニン含有ジベンゾ BODIPY の
- 合成と光電気化学セルへの適用(首都大院都市環境・首都大水素社会 構築センター・日本化薬)○東野悠太・SURYANI Okta・ MULYANA Yan Jacob・久保由治・金子昌厳・紫垣晃一郎
- 2E4-44 スルホン酸基を導入した水溶性テトラフェニルエチレン(TPE) の発光特性(広島大工)○杉野通誉・大山陽介・大下浄治
- 2E4-45 クマリン-キノキサリン分子による中性溶液中での蛍光シアン センシング (阪大太陽エネ研セ) ○林 直人・白石康浩・平井隆之
- **2E4-46** ピレニル基と二つのフェノール部位を有するイミダゾール誘導 体のプロトン互変異性(青山学院大理工)〇米谷 彩・武藤克也・小 林洋一 • 阿部二朗

# 座長 大下 浄治 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2E4-48, 2E4-49, 2E4-50, 2E4-51, 2E4-52)
- 2E4-48 ピロール縮環 BODIPY の合成と光学特性(岐阜大工) 窪田裕 大○小出健太・船曳一正・犬塚俊康・松居正樹
- 2E4-49 Synthesis and properties of liquid pyrazine dyes (Grad. Sch. Fac. Env. and Info. Sci., Yokohama Natl. Univ.) OLEE, Jaeyoung; MATSUMOTO, Shinya
- 2E4-50 ビスフェノールS系顕色剤とフルオラン色素から得られた非晶 質黒色固体の検討(横国大理工・日本化薬研究開発本部)○菊地拓 哉・大橋竜也・権谷佐織・宮永恭平・倉田高明・赤谷宜樹・松本真哉
- 2E4-51 pH 応答性 Cy5 Fluorescein 連結型色素の合成と物性評価(京大 工) 三木康嗣○麻植雅裕・小島健太郎・大江浩-
- 2E4-52 有機修飾粘土との複合化によるβ-カロテンの安定性改善(静 岡大院総)○田口大雅・柴田雅史・河野芳海・前田康久

#### 3月18日午前

#### センサー

座長 當麻 真奈 (9:00~9:40)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3E4-01, 3E4-02, 3E4-03, 3E4-04)
- 3E4-01 Design of a graphene-based waveguide-integrated photonic gas sensor (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OCHENG, Zhenzhou; XIAO, Tinghui; GODA, Keisuke
- 3E4-02 神経活動電位を計測可能な高分子ナノシート状電極の開発(早 大先端生命医セ)○小久保奈々・山岸健人・武岡真司・太田宏之・藤 枝俊宣
- 3E4-03 凝集有機発光色素を用いた A β 簡易検出法の開発 (甲南大 FIRST) ○星川喬哉・村嶋貴之
- **3E4-04** pH マッピングを可能とするナノシート型蛍光センサーの構築 (早大充端生命医セ) ○染谷大地・山岸健人・藤枝俊宣・武岡真司

#### 3月18日午後

座長 鳥本 司 (12:40~13:40)

- 12:30~12:40 (3E4-23, 3E4-25) ※ PC 接続時間
- **3E4-23\*** ポリドーパミン薄膜の表面プラズモン増強蛍光バイオセンサへ の応用(関西学院大理工)〇當麻真奈・田和圭子 3E4-25 化学技術賞受賞講演 超低消費電力薄膜ガスセンサーの開発
- (大阪ガス・富士電機) ○大西久男・野中 篤・鈴木卓弥・村田尚義

## 環境材料・計測

- 座長 鈴木 秀士 (13:50~14:30) ※ PC 接続時間 13:40~13:50 (3E4-30, 3E4-32) **3E4-30\*** 小型活性炭層での有機ガス破過時間相対値の検討(労働者健康 安全機構) ○安彦泰進・古瀬三也・高野継夫
- 3E4-32\* 高レベル放射性廃液ガラス固化プロセス開発に向けたプルシア - マンブルーナノ粒子の金属イオン吸着特性(名大院工)○尾上 順・渡 邊真太・澤田裕貴・佐藤俊和・吉野正人・中谷真人・稲葉優介・高橋 秀治 • 竹下健二

#### 表示材料

座長 小林 範久 (14:40~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3E4-35, 3E4-37, 3E4-38, 3E4-39)
- **3E4-35\*** Development of Phosphorescent Janus-Dendrimer: Organoiridium (III) Complex Bearing Hole- and Electron-Transporting Dendrons (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) OKAMURA, Naoki; MAEDA, Takeshi; YAGI, Shigeyuki
- 3E4-37 ホスフィンスルフィド部位を有する新規りん光性有機イリジウム錯体の合成と発光特性(阪府大院工・愛媛大院理工)○河野涼太・ 岡村奈生己・前田壮志・八木繁幸・林 実
- 3E4-38 ジベンゾイルメタナートを補助配位子とする赤色りん光性有機 イリジウム錯体の発光特性:補助配位子への置換基導入効果(阪府大 院工・田中貴金属工業) ○髙橋侑也・孫 儷文・山下晃平・前田壮 志・八木繁幸・政広 泰
- 3E4-39 ジベンゾイルメタナート補助配位子にかさ高いアルコキシ基を 導入した新規赤色りん光性有機イリジウム錯体の発光特性(阪府大院 工・田中貴金属工業)○山下晃平・高橋侑也・前田壮志・八木繁幸・

座長 八木 繁幸 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (3E4-41, 3E4-42, 3E4-43, 3E4-44, 3E4-46)
- 3E4-41 陰イオン交換膜の導入による銀析出型エレクトロクロミック素 子の発色保持特性向上(千葉大工)〇木村俊輔・HONG Jineui・中村 - 希・小林節久
- 3E4-42 銀析出型エレクトロクロミック素子における析出銀粒径・形状 制御とカラー発色特性の向上 (千葉大工) ○杉田朋子・手嶋里帆・中 村一希・小林範久
- 3E4-43 PMMA系高分子固体電解質を用いた発光電気化学セルとその 特性評価(早大先進理工)○坂本昌樹・錦谷禎範・内田聡一・西村 涼・西出宏之
- 3E4-44\* Ru(bpy)<sub>3</sub><sup>2+</sup>錯体による交流電気化学発光と銀析出型プラズモニック調光系のデバイス融合 (千葉大院融合・千葉大工) ○常安翔 太・川原雅志・中村一希・小林範久
- 3E4-46 CB-RAM 用イオン液体の開発(鳥取大院工)○山岡弘貴・阪 口 敦・山下拓哉・木下健太郎・岸田 悟・伊藤敏幸

# 電池

座長 中村 潤児 (16:50~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (3E4-48, 3E4-50, 3E4-51, 3E4-53)
- 3E4-48\* Development of New Pt/Rh/SnO2 Nanoparticle Catalysts for Complete Ethanol Oxidation Reaction (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) OMAI, Phuong Tu; CHIKU, Masanobu; HIGUCHI, Eiji; INOUE, Hiroshi
- 3E4-50 ジスルフィド配位子を含む金属有機構造体を活物質とした二次

電池の開発研究 (関西学院大理工) ○清水剛志・王 恒・吉川浩史

- 3E4-51\* Porous materials and their applications in Li-sulfur batteries (RCMS. Nagoya Univ.) OZHANG, Zhongyue; WU, Yang; AWAGA, Kunio
- **3E4-53** 水系リチウム空気電池用ヒドロゲル電解質中での正極特性評価 (阪府大院工)○内藤茉優・知久昌信・樋口栄次・井上博史

座長 吉川 浩史 (18:00~18:40)

- ※ PC 接続時間 17:50~18:00 (3E4-55, 3E4-56, 3E4-57, 3E4-58) **3E4-55** リチウムビスフルオロスルホニルアミド/エーテル系電解液中 ※ PC 接続時間
- におけるリチウムの析出形態と添加剤の効果 (三重大工) 〇松本充 博・稲垣 亨・矢ヶ崎えり子・今西誠之
- **3E4-56** Electrochemical property of LiNi<sub>x</sub>Mn<sub>1-x</sub>O<sub>2</sub> thin films fabricated using molecular precursor method (Kogakuin Univ.) OSANO, Ryo; NAGAI, Hiroki; SATO, Mitsunobu
- 3E4-57 ピリジン型窒素含有分子を用いた燃料電池カソード触媒の設計 (筑波大理工)○下山雄人・渋谷 陸・近藤剛弘・森 利之・中村潤
- 3E4-58 パラジウム系触媒の塩基性条件での蟻酸酸化活性(神戸高専) ○本石祐輝・久貝潤一郎

#### **E5** 会場

# 第4校舎独立館D307

# 有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物 3月16日午前

座長 平野 康次 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1E5-01, 1E5-02, 1E5-03, 1E5-04, 1E5-05)
- 1E5-01 ニトロキシル触媒を用いたハロゲン化剤の活性化によるアルケ ンのブロモエステル化反応 (千葉大院理・千葉大院理) ○倉持昌子・ 森山克彦
- **1E5-02** グアニジン-ウレア触媒を用いた 1,4-ナフトキノン誘導体の不斉 エポキシ化反応の開発(東農工大工)○川口昌輝・小田木 陽・長澤 和夫
- **1E5-03** テトラアリールホスホニウム塩触媒を用いたエポキシドとアリールイソシアネートの[3+2]反応によるN-アリールオキサゾリジノン 合成(信州大工)○五明秀斗・田中祥也・小見山裕崇・戸田泰徳・菅 捕去
- **1E5-04** テトラアリールホスホニウムベタインをイオン性求核触媒とし て用いた第一級アルコールの選択的アシル化反応(信州大工)○坂本 智行・小見山裕崇・戸田泰徳・菅 博幸
- **1E5-05** Mechanistic Aspect of Photoinduced  $\alpha$ -Oxyamination of Aldehydes Catalyzed by Flavin-Amine Integrated Molecules (Fac. Sci. Technol., Tokushima Univ.) OTAGAMI, Takuma; ARAKAWA, Yukihiro; MINAGAWA, Keiji; IMADA, Yasushi

座長 荒川 幸弘 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1E5-07, 1E5-09, 1E5-10, 1E5-11)
- **1E5-07\*** Highly selective activation of glycidol and catalytic transesterification using quaternary ammonium salts (IRC3, AIST) OTANAKA, Shinji; KON, Yoshihiro; TAMURA, Masanori; SATO, Kazuhiko
- 1E5-09 Asymmetric Cycloetherification of 1,3-Diols Using Bifunctional Organocatalysts (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OFUJII, Yuki; ASANO, Keisuke; MATSUBARA, Seijiro
- 1E5-10 二官能性有機触媒による対称 1,5-ジケトンのエナンチオ選択的

環化反応(京大院工)○栗本洋輔・藤井結稀・浅野圭佑・松原誠二郎

1E5-11\* Construction of Axial Chirality via Selective Halogenation Using Bifunctional Organocatalysts (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OMIYAJI, Rvota: ASANO, Keisuke: MATSUBARA, Seijiro

座長 浅野 圭佑 (11:10~12:00)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (1E5-14, 1E5-15, 1E5-16, 1E5-17, 1E5-18)
- **1E5-14** トリチルカチオン有機触媒反応:高圧条件下での分子内イミ ノーエン環化反応 (高知大理) ○村上弘樹・小槻日吉三 1**E5-15** ブレンステッド塩基触媒を用いたジホスファンによる末端アル
- キンの立体選択的ジホスフィン化 (阪大院工) 〇奥川祐登・平野康 次·三浦雅博
- 1E5-16 キラルブレンステッド塩基触媒による第四級不斉中心の構築を 伴う形式的不斉[3+2]環化付加反応(東北大院理)○赤平史織・大石將 文・近藤 梓・寺田眞浩
- 1E5-17 高活性キラルブレンステッド酸触媒によるアズラクトンのスチ レン誘導体への不斉付加反応 (東北大院理) ○菊池 隼・寺田眞浩
- 1E5-18 分子内水素結合を介した活性化を設計指針とするカチオン性キ ラル Brønsted 酸触媒の開発(東北大院理)○柄川冬輝・清水雅大・菊 池 隼・近藤 梓・寺田眞浩

# 3月16日午後

座長 大井 貴史 (13:30~14:00)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (165-28) **1E5-28 若い世代の特別講演会** 効率的かつ劇的な反応加速効果をも たらす有機分子触媒システムの開発 (岡山大院自然) 〇萬代大樹

座長 白川 誠司 (14:10~15:00)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1E5-32, 1E5-34, 1E5-35, 1E5-36)
- 1E5-32\* Enantioselective Steglich rearrangement of benzofuranone derivatives with highly active chiral nucleophilic catalysts (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.) ○FUJII, Kazuki; MANDAI, Hiroki; SUGA, Seiji **1E5-34** *n*-カチオン触媒を用いるアリルシランの α -ケトエステルに対す
- るエナンチオ選択的求核付加反応(岡山大院自然)○丹羽祐太朗・坂 育 彰
- **1E5-35** キラルな亜リン酸エステルとキラルなウレアを組み合わせた有 機分子触媒による 2-ゲラニルフェノールのエナンチオ選択的ブロモ環 化反応 (岡山大院自然) ○寺崎美幸・張 夢華・坂倉 彰
- **1E5-36** キラル有機アンモニウム塩触媒を用いたニトロンとα-アシロ キシアクロレインとのエナンチオ選択的1,3-双極子環化付加反応(岡 山大院自然) ○鬼童ちひろ・坂倉 彰

座長 大松 亨介 (15:10~16:00)

- ※ PC 接続時間 15:00∼15:10 (1E5−38, 1E5−39, 1E5−40, 1E5−41, 1E5-42)
- **1E5-38** ホスフィン触媒と 1.1-ジボリルアルカン反応剤によるアルキノ エートのアンチ-カルボホウ素化反応: γ-ホウ素置換アリルボランの合 成(北大院理)〇山崎絢香・長尾一哲・大宮寛久・澤村正也
- 1E5-39 第四級アンモニウム塩を水素結合供与型触媒として用いたアザ ディールス・アルダー反応 (長崎大院水環・京大院理) ○熊田原佑 亮・丸岡啓二・白川誠司
- 1E5-40 水素結合供与型触媒としてのスルホニウム塩の利用(長崎大院 水環・京大院理)○金子詩歩・丸岡啓二・白川誠司
- 1E5-41 二酸化炭素固定化反応のための二官能性ホスホニウム塩触媒の 開発(長崎大院水環・京大院理)○劉 詩堯・丸岡啓二・白川誠司
- **1E5-42** 光学活性 amino alcohol 有機分子触媒を用いる  $\beta$ -ketoester 類と nitroolefine 類との不斉 Michael 反応 (室工大工) ○参鍋春花・水島亮 輔・関 千草・奥山祐子・權 垠相・上井幸司・中野博人



座長 槇田 祐輔 (17:20~18:00)

- ※ PC 接続時間  $17:10\sim17:20$  (1E5-51, 1E5-53, 1E5-54)
- 1E5-51\* Photoexcited Ketone Catalyzed C-H Imidation of Arenes (WPI-ITbM, Nagoya Univ.; Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.; CREST, JST) OHTANI, Tsuyoshi; CHANDRA, Bhushan Tripathi; MICHEL, Thomas Corbett; OOI, Takashi
- 1E5-53 光励起イミンの触媒機能創出(名大 WPI-ITbM・名大院工・ JST CREST) ○土屋祐人・大谷 毅・浦口大輔・大井貴史 1**E5-54** キラルアンモニウムベタインを触媒とするジヒドロキノリノン
- の立体選択的 Mannich 型反応(名大 WPI-ITbM・名大院工・JST CREST)○加藤康介・鳥居雅弘・浦口大輔・大井貴史

# 座長 中野 博人 (18:10~19:00)

- ※ PC 接続時間 18:00~18:10 (1E5-56, 1E5-57, 1E5-59, 1E5-60)
- 1E5-56 シアン化カリウムを用いたケトイミンの不斉ストレッカー反応 (名大 WPI-ITbM・名大院工・JST CREST) ○森田悠亮・大松亨介・ 大井貴史
- 1E5-57\* Dynamic Kinetic Resolution of N-Unprotected Amino Esters (WPI-ITbM, Nagoya Univ.; Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.; CREST, JST) ONAGATO, Yuya; OHMATSU, Kohsuke; OOI, Takashi
- **1E5-59**  $\beta$ -ケトエステルおよび $\alpha$ -シアノエステルの直截的不斉 $\alpha$ -アミ ノ化反応(名大 WPI-ITbM・名大院工・JST CREST)○中島 翼・大 松亨介・大井貴史
- **1E5-60** N-Boc オキシインドールの直截的不斉  $\alpha$  -ヒドロキシル化反応 (名大 WPI-ITbM・名大院工・JST CREST) ○安藤祐一郎・大松亨

## 3月17日午前

座長 波多野 学 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2E5-01, 2E5-02, 2E5-04, 2E5-05)
- 2E5-01 スピロキラルイミノホスホラン触媒によるアズラクトンとプロ ピオル酸メチルのマイケル反応の理論的解析(名大 WPI-ITbM・名大 院工・JST CREST・立教大理) ○佐藤 真・山中正浩
- 2E5-02\* Development and Theoretical Analysis of Catalytic Asymmetric Glycolate Aldol Reaction via Intramolecular Acyl Migration Process (WPI-ITbM, Nagoya Univ.; Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.; CREST, JST) OYAMADA, Kohei; SATO, Makoto; URAGUCHI, Daisuke; OOI, Takashi
- **2E5-04** キラルイミノホスホランの特性を活かしたアルケニルジエニルケトンに対する 1.6 選択的マイケル付加反応の開発(名大 WPI-ITbM・ 名大院工・JST CREST) ○吉岡 謙・浦口大輔・大井貴史 **2E5-05\*** ハロゲン結合供与体触媒を用いる*N*-ヘテロ芳香環化合物のアリ
- ル化、クロチル化、プレニル化反応(分子研生命錯体)○泉関督人・ 椴山儀恵

# 座長 浦口 大輔 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2E5-08, 2E5-10, 2E5-11, 2E5-13)
- 2E5-08\* Boron Tribromide-Assisted Chiral Phosphoric Acid Catalysts for Enantioselective [4 + 2] and [2 + 2] Cycloaddition Reactions (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OGOTO, Yuta; HATANO, Manabu; ISHIHARA,
- 2E5-10 トリス(ペンタフルオロフェニル)ボランで活性化されたキラル リン酸触媒を用いるエナンチオ選択的カルボニル-エン環化反応(名大 院工)○石原英幸・波多野 学・石原一彰
- 2E5-11\* Chiral Nucleophilic Amidophosphate-Catalyzed Enantioselective Iodocyclization (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OLU, Yanhui; NAKATSUJI, Hidefumi; OKUMURA, Yukimasa; ISHIHARA, Kazuaki
- 2E5-13 ハロ Lewis 酸-チオウレア Lewis 塩基協奏型触媒を用いるアルケ ンのヨードクロロ化反応(名大院工)○辻 泰隆・堀部貴大・石原一

# 座長 萬代 大樹 (11:20~12:10)

- $11:10\sim11:20$  (2E5-15, 2E5-17, 2E5-18, 2E5-19)
- 2E5-15\* Chiral Binaphthyldisulfonate Cluster Catalysts for Enantioselective Addition-Cyclization Cascade Reaction of Styrenes with Aldimines (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ONISHIKAWA, Keisuke; HATANO, Manabu; ISHIHARA, Kazuaki
- **2E5-17** キラルカリウムビナフチルジスルホン酸塩触媒を用いるケチミ ンとインドールのエナンチオ選択的アザ-Friedel-Crafts 反応(名大院工 大学院工学研究科)○望月拓哉・波多野 学・石原一彰
- **2E5-18** キラルリチウムビナフチルジスルホン酸塩触媒を用いるアルジ ミンのエナンチオ選択的 Strecker 型反応(名大院工大学院工学研究 科)○西尾幸祐・西川圭祐・波多野 学・石原一彰
- **2E5-19** 新規ハロゲン結合供与体の設計と触媒反応の開発(名工大院 工)○宇野寛人・松崎浩平・徳永恵津子・柴田哲男

# 3月17日午後

座長 清川 謙介 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2E5-34, 2E5-35, 2E5-36, 2E5-37, 2E5-38, 2E5-39)
- 2E5-34 次亜ヨウ素酸塩触媒を用いるortho-キノンメチドの生成を伴う 酸化的タンデム反応 (名大院工)○西岡浩平・UYANIK Muhammet · 石原一彰
- 2E5-35 キラル次亜ョウ素酸塩触媒を用いるアザスピロインドレニン類

- の不斉合成(名大院工)〇請川直哉・UYANIK Muhammet・石原一
- 2E5-36 キラル次亜ヨウ素酸塩触媒を用いるエナンチオ選択的酸化的カ スケード型環化反応(名大院工)〇岩田寛和・UYANIK Muhammet · 石原一彰
- **2E5-37** トリアリールビスマス触媒を用いた 1,2-ジアミンの酸化的開裂 反応 (阪大院工) 西本能弘○中尾秀一・安田 誠
- 2E5-38 ビスマス塩を触媒として用いた簡便かつ多様な酸化反応の開発 (徳島大学大学院理工学研究部) ○上野雅晴・喜多亜希子・室井超 帰・大村 聡・和田 眞・三好徳和
- 2E5-39 ビスマス塩を環境調和型触媒として用いる Ritter 反応の開発 (徳大総合科学) ○日下 亮・大村 聡・三好徳和・上野雅晴

## 座長 橋本 卓也 (15:40~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2E5-41, 2E5-43, 2E5-44, 2E5-45)
- 2E5-41\* IBS-Catalyzed Site-selective Oxidation of Phenols to 1,2-Quinols (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OMUTSUGA, Tatsuya; UYANIK, Muhammet; ISHIHARA, Kazuaki
- **2E5-43** キラル超原子価ヨウ素触媒を用いるビアリールヒドロキシカル ボン酸のエナンチオ選択的酸化的スピロラクトン化反応(名大院工) ○小枝きらら・UYANIK Muhammet・石原一彰
- **2E5-44** 次亜ヨウ素酸tert-ブチルを活用したスルファマートエステルの 分子内 C-H アミノ化反応(阪大院工)○岩井田晃次・清川謙介・南方
- 2E5-45 二酸化塩素によるベンジルアミン類の酸化反応(神奈川大院 理) ○伊藤大樹・木原伸浩

## 座長 大村 聡 (16:40~17:30)

- 16:30~16:40 (2E5-47, 2E5-48, 2E5-49, 2E5-50) ※ PC 接続時間
- **2E5-47** ヨウ化-グアニジニウム塩/TBHP を用いたオキシインドール 3 位の酸化的スピロラクタム化反応 (東農工大院工) 〇加藤誠也・安井 浩司·長澤和夫
- 2E5-48 キラルセレン触媒を用いた光学活性アミド合成法の開発(京大 院理) ○長岡 仁・橋本卓也・丸岡啓
- 2E5-49 インダノール骨格を有する新規キラルヨウ素触媒の創製(京大 理) ○島崎優斗・尾松大和・橋本卓也・丸岡啓二
- 2E5-50\* Enantioselective Williamson ether synthesis by chiral ammonium borate co-catalysis (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OPAWLICZEK, Martin; HASHIMOTO, Takuya; MARUOKA, Keiji

#### 3月18日午前

座長 西本 能弘 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3E5-01, 3E5-02, 3E5-03, 3E5-05, 3E5-06)
- **3E5-01** 高活性次亜ョウ素酸塩触媒を用いるカルボニル化合物の酸化的 α-アジド化反応(名大院工)○佐原直登・服部悠平・塚原万由子・ UYANIK Muhammet · 石原一彰
- 3E5-02 キラル次亜ヨウ素酸塩触媒を用いるフェノール類のエナンチオ 選択的酸化的脱芳香族化反応(名大工)○片出旺太・佐原直登・ UYANIK Muhammet · 石原一彰
- **3E5-03\*** Ritter-Type Amination of C-H Bonds at Tertiary Carbon Centers Using Iodic Acid as an Oxidant (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OKIYOKAWA, Kensuke; TAKEMOTO, Kenta; MINAKATA, Satoshi
- **3E5-05** 超原子価ヨウ素試剤を利用する脱炭酸リッター型アミノ化反応 (阪大院工) ○渡部友貴・清川謙介・南方聖司
- 3E5-06 五酸化二ヨウ素を活用する第三級 C-H 結合の酸素官能化(阪 大院工) 〇伊東 亮・竹本憲太・清川謙介・南方聖司

# 座長 上野 雅晴 (10:10~11:00)

- 10:00~10:10 (3E5-08, 3E5-09, 3E5-10)
- 3E5-08 ヨウ素触媒によるスルホンアミドを窒素源としたオレフィン類 の酸化的ビシナルジアミノ化(阪大院工)○三輪勇人・南方聖司
- 3E5-09 次亜塩素酸ナトリウム・五水和物を活用したカルバミン酸tert-ブチルを窒素源とする α,β - 不飽和カルボニル化合物の立体選択的アジ リジン化(阪大院工)○梅田健広・南方聖司
- **3E5-10** CSJ Award for Young Chemists Development of Selective Oxidation Reactions Using Designer Iodine Catalysts (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OUYANIK, Muhammet

## 3月18日午後

- 座長 相川 光介 (13:00~14:00) 12:50~13:00 (3E5-25, 3E5-26, 3E5-27, 3E5-28, ※ PC 接続時間 3E5-29)
- **3E5-25**  $\beta$ 位にフルオロ基を有するパラキノンモノアセタールの合成と その反応性(東工大理)○阿部徳子・Reinhardt Katja・松下享平・大 森 建・鈴木啓介
- 3E5-26 官能基を有する芳香族モノフルオロメチル化合物の変換反応 (群馬大院理工) ○下川あい・森岡 亮・杉石露佳・網井秀樹
- 3E5-27 酵素による速度論的光学分割を用いた光学活性ポイントフッ素 化糖の合成(鳥取大院工)〇林 詩穂・塚原綾菜・高柳恵輔・野上敏 材・伊藤敏幸
- 3E5-28 新規相間移動触媒を用いた不斉フッ素官能基化の開発(静岡県 立大)○丹羽智紀・佐藤 瞳・堀田 亮・川戸勇士・江上寛通・濱島

義隆

**3E5-29\*** 4-フルオロ-1-メチレンアダマンタンの求電子付加におけるジア ステレオ選択性の軌道位相理論(岐阜大工)○成瀬有二

### 座長 成瀬 有二 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3E5-32, 3E5-33, 3E5-34, 3E5-35,
- 3E5-36, 3E5-37) **3E5-32** アリールジフルオロメチルアニオン種を用いる炭素-炭素結合 | 形成反応 (群馬大院理工) ( ) 甲谷 | 渉・杉石露佳・網井秀樹 | 3E5-33 α位にジフルオロメチレン基を持つアルケンへの S<sub>N</sub>2'型アルキ
- ル化反応(鳥取大院工)○田中利希・古川勇志・増原義洋・野上敏 材 • 伊藤敏幸
- **3E5-34** ジフルオロヨードメタンをジフルオロメチル源とする触媒的芳 香族ジフルオロメチル化反応の開発(東工大院理工)○新田純基・相 川光介・三上幸一
- 3E5-35 ジフルオロメチル亜鉛反応剤を用いた触媒的不斉ジフルオロメ チル化反応の開発(東工大物質理工)○石井洸毅・相川光介・三上幸
- 3E5-36 ジフルオロシクロプロパンの触媒的不斉合成法の開発(東工大 物質理工) 〇牛山愛菜・相川光介・三上幸-
- 3E5-37 gem-ジフルオロシクロプロパンの可視光触発開環ヨウ素転位反 応(鳥取大院工) 増原義洋○竹中啓明・野上敏材・伊藤敏幸

#### 座長 杉石 露佳 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3E5-39, 3E5-40, 3E5-41, 3E5-42, 3E5-43, 3E5-44)
- 3E5-39 gem-ジフルオロシクロプロパン類の簡便な合成法の開発とその 変換反応(東農工大院工)○後藤敏仁・高須賀(川崎)智子・山崎
- 3E5-40 官能基化芳香族グリニャール反応剤とトリフルオロ酢酸エステ ルとの反応を基盤とする α-アリール-α-トリフルオロメチルアルコ・ ル類の合成(岐阜大工)〇早川綾華・船曳一正・窪田裕大・犬塚俊 康 · 松居正樹
- 3E5-41 フルオロホルムを利用したトリフルオロメチル化反応の研究 (名工大院工) ○斉藤拓弥・平野和希・松崎浩平・徳永恵津子・柴田 哲男
- **3E5-42** ベンゾフェノン誘導体のベンジル位  $C_{sp3}$ -H トリフルオロメチ ル化反応(静岡県立大)〇井出貴文・増田柊也・川戸勇士・江上寛 通・濱島義隆
- **3E5-43** 2 位に置換基を有する 3-トリフルオロメチル-2.3-エポキシアル コールの Payne 転位(東農工大院工)○田中雄己・高須賀(川崎)智 子・山崎 孝
- 3E5-44 DAST 試薬を用いた穏和な条件下での活性化メチレン化合物へ のペルフルオロアルキルチオ化反応 (名工大院工) ○吉岡拓哉・ SAIDALIMU Ibrayim・鈴木柊吾・徳永恵津子・柴田哲男

### 座長 野上 敏材 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3E5-46, 3E5-48, 3E5-49, 3E5-50, 3E5-51)
- **3E5-46\*** Development of perfluoroalkylation of unactivated alkenes by using perfluoro acid anhydrides (RIKEN CSRS) OKAWAMURA, Shintaro; SODEOKA, Mikiko
- 3E5-48 超電子求引性 SF、基を有する新規イリジウムフォトレドックス 触媒の合成と可視光触媒反応(東工大化生研)○小西勇介・富田 簾・鎮西達也・小池隆司・穐田宗隆
- 3E5-49 ペリレンを光触媒とするオレフィン類のフルオロメチル化反応 (東工大化生研) ○納戸直木・小池隆司・穐田宗隆
- 3E5-50 テトラフルオロエチレン基含有ケイ素試薬と各種芳香族ハロゲ ン化物との新規クロスカップリング反応(京工繊工芸)○薬師神凌 介・玉本 健・山田重之・今野 勉
- 3E5-51 コバルト触媒を用いた各種含フッ素アルキンの高位置選択的[2 +2+2|環化付加反応(京工繊院工芸)○公文達也・山田重之・今野

### 座長 船曳 一正 (17:40~18:40)

- 17:30~17:40 (3E5-53, 3E5-54, 3E5-56, 3E5-57, ※ PC 接続時間 3E5-58)
- 3E5-53 エオシン Y を触媒とした末端アルケンへの可視光ヒドロペル フルオロアルキル化反応の研究(お茶大院人間文化創成)○重永皐 月 • 矢島知子
- 3E5-54\* Electrophilic Cyanation of Boron Enolates (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ONAGATA, Takaya; KIYOKAWA, Kensuke; MINAKATA, Satoshi
- 3E5-56 アミノ酸合成キラル中間体アミノニトリルの水溶液中からの高 エナンチオ選択的不斉発生(福井大院工)○會場翔平・高松直矢・宮 川しのぶ・川本 源・徳永雄次・川崎常臣
- 3E5-57 アキラル中間体イミンのエナンチオトピック面を不斉源とする エナンチオ選択的ストレッカーアミノ酸合成(福井大院工)○宮川し のぶ・吉村浩司・山崎裕介・高松直矢・會場翔平・倉石哲哉・徳永雄 次・川崎常臣
- **3E5-58** アミノニトリル類の固体状態におけるキラリティー向上を導入 した高立体選択的ストレッカー合成(福井大院工)○高松直矢・徳永 雄次・川崎常臣

#### 3月19日午前

座長 北之園 拓 (9:00~9:40)

- 8:50~9:00 (4E5-01, 4E5-02, 4E5-03, 4E5-04) ※ PC 接続時間
- 4E5-01 異なる芳香族置換基配向性を有する疑似対称型タモキシフェン 類の合成ならびに生物活性探索(東理大理)椎名 勇・太田のぞ み○芝田夏実・高野知広・中田健也
- **4E5-02** ペプチド鎖結合部を導入した疑似対称型タモキシフェン類の短 工程合成(東理大理) 椎名 勇○太田のぞみ・芝田夏実・水澤彰人・ 中田健也
- **4E5-03** 光励起ケトンを触媒とする C(sp³)-H 結合のアリル化反応(山口 大理) 〇丸岡清隆・上條香織・村藤俊宏・上條 真
- 4E5-04 新規ビススルホンイミドを用いた不斉ルイス酸触媒反応の検討 (広島大理) ○山崎侑平・高木隆吉・安倍 学

#### 座長 中田 健也 (9:50~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:40~9:50 (4E5-06, 4E5-07, 4E5-08, 4E5-09)
- 4E5-06 強塩基触媒を用いるアルキルアレーンのイミンに対する付加反 応の開発(東大院理)○鈴木弘嗣・山下恭弘・小林 修
- **4E5-07** 強塩基触媒を用いるアルキルアレーンの置換アルケンに対する 付加反応の開発(東大院理)○佐藤維央・鈴木弘嗣・山下恭弘・小林
- 4E5-08 単純アルケンを用いるイミンの触媒的アリル化反応の開発(東 大院理) 山下恭弘○福山遼大・佐藤維央・小林 修
- 4E5-09 ヘテロポリ酸担持シリカゲル触媒活用不斉アリル転写(高知大 理) 〇布川しおり・沖 知哉・山下恵祐・奥山敦史・上田忠治・小槻 日吉三

### 3月19日午後

座長 西井 良典 (12:40~13:40)

- ※ PC 接続時間 12:30~12:40 (4E5-23, 4E5-24, 4E5-25, 4E5-26, 4E5-28)
- **4E5-23** 鉄触媒を用いるヘテロディールスアルダー反応の開発(京大院 工) ○富藤 玲・倉橋拓也・松原誠二郎
- **4E5-24**  $\alpha$ ,  $\beta$ ,  $\gamma$ ,  $\delta$ -不飽和ケトンを用いた位置選択的 aza-Morita-Baylis-Hillman 反応に関する理論的研究(立教大院理・京大化研)○中野克 洋・権藤匠洋・百武龍一・川端猛夫・山中正浩
- **4E5-25** DTBM-BINAP モノオキシドを用いたアリルアミドの不斉ブロ モ環化反応に関する理論的研究(立教大院理・静岡県立大院薬)○亀 井優斗・長尾芳大・川戸勇士・濱島義孝・山中正浩
- 4E5-26\* Desymmetrization of Diolefinic Amides via Catalytic Enantioselective Bromocyclization (Univ. of Shizuoka; Grad. Sch. Sci., Rikkyo Univ.) OKAWATO, Yuji; NAGAO, Yoshihiro; HISANAGA, Tatsunari; EGAMI, Hiromichi; KAMEI, Yuto; YAMANAKA, Masahiro; HAMASHIMA, Yoshitaka
- **4E5-28** キノリノンおよびヒドロキシピリジンのハロアルキンへのアン ビデントな求核付加反応(東工大生命理工)〇重田雅之・坂口恵理 子・秦 猛志・占部弘和

### 座長 秦 猛志 (13:50~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:40~13:50 (4E5-30, 4E5-31, 4E5-32, 4E5-34,
- **4E5-30** 3-ジメチルアミノプロピオニトリルを用いる新規7員環構築法 (北大理・北大院総化) ○卯田祥子・土門大祐・谷野圭持
- **4E5-31** ケテンイミニウム塩の分子内[2+2]環化付加反応を鍵反応とし た擬 C。対称性飽和脂環式ヒドロキサム酸の合成検討(横国大院環境情 報)○舘 佳奈子・本田 清・星野雄二郎
- 4E5-32\* Small and forgotten diazoalkanes (RWTH Aachen University, Institute of Organic Chemistry) ○KOENIGS, Rene M. **4E5-34** ドナーアクセプター型シクロプロピルカルビノールの環開裂-
- 分子内環化反応の立体選択性と反応機構の解明 (信州大繊維) ○笹澤 和也・太田凌太郎・高木直也・高田成二郎・西井良典
- 4E5-35 ホモナザロフ型環化を用いる多置換ジヒドロナフタレン類の不 斉合成(信州大繊維)○高田成二郎・高木直也・山田謙太・望月武 仁·西井良典

### 座長 内田 竜也 (15:00~16:00)

- ※ PC 接続時間 14:50~15:00 (4E5-37, 4E5-38, 4E5-39, 4E5-41, 4E5-42)
- **4E5-37** [2+2]光環化付加反応を用いたビシクロ[3.1.1]へプタン環の立体 選択的合成(横国大院環境情報)○久保顕紀子・伊藤ありさ・星野雄 こ郎・本田 清
- 4E5-38 Development of highly active Ru catalysts toward practical hydrogenation of carboxylic acids (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) OYOSHIOKA, Shota; NARUTO, Masayuki; NOYORI, Ryoji; SAITO,
- 4E5-39\* Catalytic transformation of functionalized carboxylic acids using multifunctional rhenium complexes (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ONARUTO, Masayuki; AGRAWAL, Santosh; TODA, Katsuaki; NOYORI, Ryoji; SAITO, Susumu
- 4E5-41 キラル相間移動触媒によるN-保護アミノ酸エステルの動的速度 論型不斉塩基加水分解(九大理)○若藤空大・古館裕歩・山本英治・ 徳永 信

**4E5-42** 計算化学主導による触媒分子設計:キラルブレンステッド酸触 媒を例にして(東北大院理)○伊藤重朋・太田祐介・近藤 梓・寺田 眞浩

座長 近藤 梓 (16:10~17:00)

- ※ PC 接続時間 16:00~16:10 (4E5-44, 4E5-45, 4E5-46, 4E5-47)
- **4E5-44** 不斉エステル化反応を用いた 2-ヒドロキシアセタール類の速度 論的光学分割法の基質一般性(東理大理)中田健也○齋藤貴大・中原 貴佳・村田貴嗣・椎名 勇
- **4E5-45** ラセミ 2-インドイルプロパン酸の鏡像体過剰率増幅を伴う動的 不斉エステル化反応の反応機構(東理大理)椎名 勇・齋藤貴大○横 山優香・徳丸恵理
- **4E5-46** MBH フロリドの速度論的光学分割法を用いたテトラゾール化合物の不斉合成(名工大院工)○松原王起也・徳永恵津子・柴田哲男
- **4E5-47\*** Theoretical Studies on Conformations of Symmetric Diesters (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) ○NIWAYAMA, Satomi; MATSUSHIMA, Shota: KATO, Mai

# E6 会場

### 第4校舎独立館D308

## 有機化学―反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物 3月16日午前

座長 齊藤 巧泰 (9:00~10:00)

- ※ PC接続時間 8:50~9:00 (1E6-01, 1E6-02, 1E6-03, 1E6-04, 1E6-05)
- **1E6-01** エポキシジエノエステルの還元的 S<sub>N</sub>2'反応を用いた torrubiellutin 誘導体の合成研究(工学院大先進工)○室川俊介・安井英子・南雲紬中
- **1E6-02** シクロデキストリンを環状テンプレートとして利用したピラー [n]アレーン(n = 6, 7, 8)のサイズ選択的合成(阪大院工)○倉田周弥・岩﨑孝紀・国安 均・神戸宣明
- 1E6-03 12(S)ーヒドロキシーへプタデカトリエン酸とその類縁体の合成研究(東工大生命理工)○森田将夫・小林雄一・小川熟人・東條敏史・近藤大輝
- 1E6-04 Construction of Acyclic All-Carbon Quaternary Stereocenters by γ-Selective Formylation of Allylzinc Bromides (中大院理工) HARAGUCHI Ryosuke KUSAKABE Akinori · FUKUZAWA Shin-ichi
- **1E6-05\*** Development of a Novel Synthetic Method for α-Amino Acid Derivatives using Functionalized N-Acylimines (Sch. Env. Sci. Eng., KUT) 

  OASAHARA, Haruyasu; TANI, Shinki; UMEZU, Kazuto; NISHIWAKI, Nagatoshi

座長 原口 亮介 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10(1E6-08, 1E6-09, 1E6-10, 1E6-11, 1E6-12)
- 1E8-08 ワンポット法による多機能 DACN 類の効率的合成と反応 (九 大先導研・九大工) 河崎悠也・青山 慎○瀬戸祐樹・井川和宣・友岡 克彦
- 1E6-09 強塩基触媒を用いるアルキルアザアレーンのアルケニルシラン への触媒的付加反応の開発(東大院理)○南 廣大・山下恭弘・小林 修
- 1E6-10 置換アルケンへの低酸性カルボニル化合物の触媒的付加反応の開発(東大院理)○五十嵐 諒・鈴木弘嗣・山下恭弘・小林 修
- **1E6-11** Strong Base-catalyzed Mannich-type Reactions of Simple Amides and Related Compounds (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) © RAMAMURTHY, Nagarajaprakash; YAMASHITA, Yasuhiro; KOBAYASHI, Shu
- 1E6-12\* ハロゲン化物イオンの求核反応をアルキン類のハロゲン化水素 化(高知工大環境理工)浅原時泰・村岸建吾○西脇永敏

座長 山下 恭弘 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1E6-15, 1E6-17, 1E6-18, 1E6-19, 1E6-20)
- **1E6-15\*** Enantioselective Total Synthesis of Beraprost (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) UMEMIYA, Shigenobu; ○SAKAMOTO, Daisuke; HAYASHI, Yujiro
- **1E6−17** Synthetic Study of Latanoprost (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○KAWAUCHI, Genki; UMEMIYA, Shigenobu; HAYASHI, Yujiro
- **1E6-18** 抗トリパノソーマ活性を有するコレトクロリン誘導体の合成 (鳥取大工)○西田尚平・池田紘平・青山賢広・井澤浩則・伊福伸
- 介・森本 稔・北 潔・山本雅一・斎本博之 1E6-19 抗トリパノソーマ活性を有するアスコフラノン誘導体の合成 (鳥取大院工) ○池田紘平・青山賢広・山本雅一・北 潔・井澤浩 則・伊福伸介・森本 稔・斎本博之 1E6-20 閉環メタセシスにおけるマイクロ波特異効果:環状ビスアゾー
- 1E6-20 閉環メタセシスにおけるマイクロ波特異効果:環状ビスアゾール骨格形成反応における検証(慶大理工)○澤田太一・田島繁希・山口敦貴・齊藤巧泰・山田 徹

#### 3月16日午後

座長 松本 有正 (13:30~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1E6-28, 1E6-29, 1E6-30, 1E6-31, 1E6-32)
- **1E6-28** 銅触媒を用いるグリニャール試薬のドナーアクセプター型シクロプロパンへの 1,5-付加(信州大繊維)○齊藤泰千・高田成二郎・西井良典
- **1E6-29** ドナーアクセプター型シクロプロパンの水素 / cat. Pd-C による加水素分解 (信州大繊維) ○曽根祥智・木村友海・西井良典
- **1E6-30** Synthesis of Multi-substituted 1,4-Benzoxazine Using Umpolung Reaction with 2-Oxo-1,4-benzoxazine-3-carboxylates (Grad. Sch. Eng., Mie Univ.) ○TANAKA, Takanori; MIZOTA, Isao; SHIMIZU, Makoto
- **1E8-31** *N*-ホスフィノイル-α-イミノエステルに対する極性転換反応 (三重大院工) ○内水章太・溝田 功・清水 真
- **1E6-32** α-アルジミノエステルを活用したタンデム*N*-アルキル化/カップリング反応 (三重大院工) ○東野麻子・溝田 功・清水 真

座長 西井 良典 (14:30~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1E6-34, 1E6-35, 1E6-36, 1E6-37)
- 1E6-34 CD スペクトルを用いたピリミジルアルカノール不斉自己触媒 の会合状態解明(東理大理)○原 奈津希・島田晴哉・貝森功康・松 本有正・そ合憲三
- 1**E6-35** Grignard 反応剤を用いるアルデヒドの触媒的不斉アルキル化反応(京工繊院工芸)○田中健翔・山本晃嗣・原田俊郎
- 1E6-36 臭化物より調製したアリールチタン反応剤を直接用いる実用的なケトンの触媒的不斉アリール化及びヘテロアリール化反応(京工繊院工芸)○松田温・小林勇介・原田俊郎
- 1E6-37 シリカ担持 3-アリール-H<sub>8</sub>-BINOL キラルチタン触媒によるアルデヒドの不斉アルキル化及びアリール化(京工繊院工芸)○渡辺論史・赤井淳一郎・道川功実子・原田俊郎

座長 溝田 功 (15:20~16:00)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1E6-39, 1E6-41, 1E6-42)
- **1E6-39\*** Chiral Macrocyclic Lithium Binaphtholate Catalysts for Enantioselective Alkynyl Addition to Ketones (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OYAMASHITA, Kenji; OOI, Naoki; HATANO, Manabu; ISHIHARA, Kazuaki
- 1E6-41 キラルπ-銅(II)触媒を用いるアシルビラゾールのエナンチオ選択的α-ハロゲン化反応(名大工)○西村和揮・王 彦兆・小倉義浩・山川勝也・石原一彰
- **1E6-42** Chiral π-Cu(II) Complex-Catalyzed Enantioselective [1,3] Rearrangement of Allylnaphthyl Ethers (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○YAO, Lu; ISHIHARA, Kazuaki

座長 加納 太一 (17:10~18:10)

- ※ PC 接続時間 17:00~17:10 (1E6-50, 1E6-51, 1E6-52, 1E6-53, 1E6-54, 1E6-55)
- 1**E6-50** 動的キラルな α, β-不飽和ケトンの設計と合成(九大先導研・ 九大院総理工)河崎悠也○牟田口実咲・井川和宣・友岡克彦
- 1E6-51 動的キラルな 1,3-ケトアミドエノラートの合成とその変換(九大先導研・九大院総理工)河崎悠也○上久保椋太・井川和宣・友岡克彦
- 1E6-52 動的キラルな9員環ラクタムの設計,合成とその立体化学挙動 (九大先導研・九大院総理工)阿野勇介・岡本真梨子○吉田祐樹・井 川和宣・友岡克彦
- 1E6-53 ジョードフェニル基を含むキラルイミダゾリジノンを用いた高 分子型 MacMillan 触媒の合成と不斉反応への応用(豊橋技科大環境・ 生命工)○崎山智伊・原口直樹・藤澤郁英・伊津野真一
- 1E6-54 キラルシラシクロペンテノールの立体選択的変換(九大先導研・九大院総理工)井川和宣・吉廣大佑○黒尾明弘・友岡克彦
- 1E6-55 スクアリン酸ジアニオンを酸素求核剤として用いるアルコール 合成法(北大院総化)○佐藤和都・谷野圭持

座長 原口 直樹 (18:20~18:50)

- ※ PC 接続時間 18:10~18:20 (1E6-57, 1E6-58, 1E6-59)
- **1E6-57** Stereoselective Synthesis of Z-Ketimine and Their Application to Asymmetric Reactions (Fac. Sci., Kyoto Univ.) ○HOMMA, Chihiro; KANO, Taichi; MARUOKA, Keiji
- 1E6-58 Z-ケチミンを利用した α 位に四置換炭素を有するアミンの不斉合成 (京大院理) ○青田雄介・加納太一・丸岡啓二
- 1E6-59 銀触媒によるアルキンの活性化を基軸とする共役イノン誘導体に対する二酸化炭素固定化反応(慶大理工)○定光勇太・駒月恵一・齊藤巧泰・山田 徹

### 3月17日午前

座長 石田 健人 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2E6-01, 2E6-02, 2E6-03, 2E6-04)
- **2E6-01** Umpolung Reaction of *N*-Silyl- α-Imino Ester (Grad. Sch. Eng., Mie Univ.) OTADANO, Yurie; MIZOTA, Isao; SHIMIZU, Makoto
- **2E6-02** ジアステレオ選択的 α-アミノアミド合成: α-ヒドラゾノエス テルの *N*-アルキル化と分子内アミド化 (三重大院工) 水越七海・溝田 功・清水 真

- **2E6-03** 1-および 2-アザ[6]ヘリセンを不斉トリガーに用いる不斉自己触 媒反応(東理大理・チェコ科学アカデミー)○米満健人・尾崎花恵・ 松本有正・STARÁ Irena・STARÝ Ivo・そ合憲三
- **2E6-04\*** Achiral Crystal Surface Acts as an Origin of Chirality in Conjunction with Asymmetric Autocatalysis (Grad. Sch. Chem. Sci. Technol., TUS) OKAIMORI, Yoshiyasu; MATSUMOTO, Arimasa; SOAI, Kenso

座長 福山 高英 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2E6-07, 2E6-08, 2E6-09, 2E6-11, 2E6-12)
- 2E6-07 C(sp3)-H 結合の触媒的光アルキル化による炭素骨格への炭素鎖 導入法(山口大院理工)○高尾 豪・上條香織・角 晃緒・石黒勝 也・村藤俊宏・上條 真
- **2E6-08** イミドイルシランとボロン酸エステルの分子間カップリング反 応(学習院大理)○佐々木純樹・大山智也・石田健人・草間博之
- **2E6-09\*** Highly Efficient Sequential N,N,C-Trialkylation of  $\alpha$ -N-Acyloxyimino ester (Grad. Sch. Eng., Mie Univ.) OMIZOTA, Isao; KAWANISHI, Mami; SHIMIZU, Makoto **2E6-11**  $\alpha$ -イミノチオエステルに対する極性転換を活用したタンデム
- 付加反応 (三重大院工) ○辻本雄介・溝田 功・清水 真
- 2E6-12 Two-step Syntheses of Fluorescent Enynes Using 1-Phosphorylpropyne as Starting Compound (Fac. of Eng., Okayama Univ. of Sci.; Hunan Univ. Sci. Tech.) ORITA, Akihiro; SHINOHARA, Kenta; NISHIDA, Takanori; PENG, Lifen

座長 上條 真 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (2E6-14, 2E6-15, 2E6-16, 2E6-17, 2E6-18, 2E6-19)
- **2E6-14** TBADT 光触媒存在下、ピリジルアルカンの電子欠損オレフィンによる位置選択的な C-H アルキル化反応(阪府大院理)○西川智 大・山田圭一・福山高英・柳 日馨
- 2E6-15 キラルアルコール及びアミンを不斉トリガーとした不斉自己触 媒反応における温度依存的なエナンチオ選択性の逆転現象(東理大 理) ○藤原 智・松本有正・日吉 唯・Zawatsky Kerstin・Makarov Alexey・Welch Christopher・そ合憲三
- 2E6-16 キラルなスピロ化合物を不斉開始剤とする不斉自己触媒反応 (東理大理)○武田 空・島田晴哉・松本有正・そ合憲三 2E6-17 キラルな金クラスターを不斉開始剤とする不斉自己触媒反応
- (東理大理) ○島田晴哉・原 奈津希・井出貴大・貝森功康・松本有 正・藏重 亘・根岸雄一・川崎常臣・そ合憲三
- **2E6-18**  $\beta$ ,  $\gamma$ -アルケニル- $\alpha$ -イミノエステルに対するタンデムNアルキ ル化/ビニロガスアルドール反応による不飽和アミノラクトンの合成 (三重大院工) ○中浜健太・溝田 功・清水 真 **2E6-19** シクロプロピル基を有するα-イミノチオエステルの極性転換
- に続くタンデム開環反応 (三重大院工) ○柳 雄介・溝田 功・清水 直

### 3月17日午後

座長 谷本 裕樹 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14: 20~14: 30 (2E6-34, 2E6-35, 2E6-36, 2E6-37, 2E6-38)
- **2E6-34** イリジウム触媒を用いた高位置、高エナンチオ、および高ジア ステレオ選択的カルベン C-H 挿入反応 (九州大学 I2CNER) 〇山川裕 生・生田 昂・内田竜也・香月 勗
- 2E6-35 アセトン, クロロホルム, アルコールを原料としたメタクリル酸 エステルのワンポット合成 (東大院工) ○公山 稔・川上貴史・岡添 隆・野崎京子
- 2E6-36 カルボン酸基を持つホスホニウム塩を用いた Wittig 反応の検討 (東工大生命理工) ○菅沼悠太・小林雄一
- 2E6-37 DMSO アニオンによるエポキシシランの開環反応を活用した イソロイコトキシンジオールの全合成(東工大生命理工)○難波祐太 郎・森田将夫・小林雄一
- 2E6-38\* Ligand-Free Copper Catalyzed Direct Carboxylation of Arylsilanes with Carbon Dioxide (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ONGUYEN, Thanh Vu Quang; YOO, Woo-jin; KOBAYASHI, Shu

座長 川本 拓治 (15:40~16:40)

- 15:30~15:40 (2E6-41, 2E6-42, 2E6-44, 2E6-45) 2E6-41 カルボニル α 位アジドの one-pot 直接変換法の開発 (奈良先端 大物質)○上田知美・横井大貴・谷本裕樹・垣内喜代三
- 2E6-42\* Construction of Tetrasubstituted Carbon Stereocenters via Direct Catalytic Nucleophilic Addition to Ketimines (Grad. Sch. Pharm., Kyushu Univ.; Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OMORIMOTO, Hiroyuki; MORISAKI, Kazuhiro: SAWA, Masanao: YONESAKI, Rvohei: KONDO, Yuta: MASHIMA, Kazushi: OHSHIMA, Takashi
- **2E6-44** 1,128-アルカンジオールの有機溶媒に対する溶解度の温度依存 性(東北大院薬)〇篠崎康宏・齋藤 望・重野真徳・山口雅彦 **2E6-45\*** Catalytic Addition Reactions of Weakly Acidic Compounds Based on
- Design of Product Bases (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OYAMASHITA, Yasuhiro; KOBAYASHI, Shu

座長 山下 恭弘 (16:50~17:30)

※ PC 接続時間 16:40~16:50 (2E6-48, 2E6-49, 2E6-50, 2E6-51) **2E6-48** ホスフィンを利用したプロパルギルアルコールの 2 量化反応

- (高知工大院工) ○岩井健人・浅原時泰・西脇永敏
- **2E6-49** マグネシウムビスアミドを用いるシクロアルキン迅速発生法の 開発(神戸大院工)○日置裕斗・岡野健太郎・森 敦紀
- 2E6-50 C<sub>2</sub>対称アセタール構造を有する光学活性オルトキノンモノアセ タールの合成と反応 (東工大理) ○阪田慶一郎・瀧川 紘・鈴木啓介
- 2E6-51 銀触媒を利用したプロペルギルアミンに対する二酸化炭素とプロモ基の連続的導入反応 (慶大理工) ○大関雅照・杉山奈穂・小林 潦・齊藤巧泰・山田 徹

#### 3月18日午前

座長 浅野 圭佑 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3E6-01, 3E6-02, 3E6-03, 3E6-05, 3E6-06)
- 3E6-01 温和なシリル化条件下のアルキルニトリルのアルドール型反応 (北大理) ○斎藤優輝・阿部泰樹・吉村文彦・谷野圭持
- 3E6-02 4-hydroxydiphenylprolinol as an active catalyst in asymmetric aldol reaction (Sch. Sci., Tohoku Univ.) OUMEKUBO, Nariyoshi; TAKAHASHI, Kazuki; IWASAKI, Kotaro; CHIBA, Hiroaki; HAYASHI,
- **3E6-03\*** Asymmetric Mannich reaction using bifunctinal electron-deficient iodobenzene/tert-amine combined catalyst (Grad. Sch. Sci., Chiba Univ.) OKUWANO, Satoru; SUZUKI, Takumi; ARAI, Takayoshi
- 3E6-05 マグネシウムルイス酸の活性化による臭素移動型酸化的ブロモ エーテル化反応 (千葉大院理) ○森山克彦・西ノ原千尋・東郷秀雄
- 3E6-06 臭化物イオンの酸化を利用した環状エーテルの酸素官能基化反 応 (千葉大院理) ○浜田 司・東郷秀雄・森山克彦

座長 吉村 文彦 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3E6-08, 3E6-09, 3E6-10, 3E6-11, 3E6-12)
- 3E6-08 銀触媒を用いる二酸化炭素固定化を経由する 2-シクロペンテノ ン合成反応 (慶大理工) ○駒月恵一・定光勇太・齊藤巧泰・関根康 平・山田 徹
- 3E6-09 講演中止 3E6-10 インドール誘導体のブロモ環化反応におけるトランスシクロオ
- クテンの添加効果(京大院工)〇下道謙太・浅野圭佑・松原誠二郎 **3E6-11** 2,3-トランス二置換 1,5-ベンゾチアゼピンの不斉形式的環化付 加合成(京大院工)○矢尾晃一・深田幸宏・宮地亮太・浅野圭佑・松
- 3E6-12 Asymmetric Synthesis of 1,3-syn-Diols via Construction of Six-Membered Acetals Using Chiral Phosphoric Acid Catalysts (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OMATSUMOTO, Akira; ASANO, Keisuke; MATSUBARA, Seiiiro

### 3月18日午後

座長 石原 一彰 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3E6-25, 3E6-29, 3E6-29, 3E6-30) **3E6-25 若い世代の特別講演会** 強塩基性プレンステッド塩基触媒が 拓く新たな炭素-炭素結合生成反応(東北大院理巨大分子解析研セ) ○近藤 梓
- **3E6-28** キラルリン酸をテンプレートとしたエナンチオ選択的[2+2]環 化付加反応の検討(広島大理)○田渕千裕・高木隆吉・安倍
- **3E6-29** ヒドロキシカルボン酸触媒を用いたアルデヒドの不斉アリル-、アレニルホウ素化反応の開発(静岡県立大)○太田裕也・川戸勇 士・江上寛通・濱島義隆
- **3E6-30** [1,2]-Phospha-Brook 転位によるベンジルアニオンの発生を利用 した炭素-炭素結合生成反応(東北大院理)〇小澤亮介・青木拓磨・近 藤 梓・寺田眞浩

座長 江上 寛通 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3E6-32, 3E6-33, 3E6-34, 3E6-35, 3E6-36, 3E6-37)
- **3E6-32** キラルブレンステッド酸触媒を用いた 1,1-二置換オレフィンと グリオキシラートとの不斉カルボニル-エン反応の開発(東北大院理) ○荒巻広夢・菊池 隼・寺田眞浩
- 3E6-33 キラルブレンステッド酸によるオキシアリルカチオンへの不斉 付加反応に基づく不斉四級炭素の構築(東北大院理) 〇舟山浩介・寺 田道浩
- 3E6-34 キラルブレンステッド酸触媒を用いた不斉脱水反応(東北大院 理) ○冬木悠生・清水雅大・山中卓人・近藤 梓・寺田眞浩 3E6-35 ベンゾチアゾリンを水素供与体として用いたキラルリン酸触媒
- による第三級アルコールの不斉還元(学習院大理)○齋藤翔太・宮川 雅道・秋山降彦
- 3E6-36 キラルリン酸金属塩を用いたインドールとアルキル基置換ニトロスチレンとの Friedel-Crafts アルキル化反応による第四級炭素骨格の 不斉合成(学習院大理)〇金子美桜・IBÁÑEZ SÁNCHEZ Ignacio・秋
- **3E6-37** ブレンステッド酸を用いたテトラヒドロイソキノリン誘導体の C-H 結合置換反応 (学習院大理) ○飯塚 淳・宮川雅道・秋山隆彦

座長 森 啓二 (15:20~16:20)

※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3E6-39, 3E6-40, 3E6-41, 3E6-42, 3E6-44)

- 3E6-39 キラルリン酸触媒による分子内不斉 Nicholas 反応(東北大院 理) ○太田祐介・近藤 梓・寺田眞浩 3E6-40 キラルブレンステッド酸触媒による第四級不斉中心の構築を指
- 向した分子内 S<sub>N</sub>2'反応の開発と機構研究(東北大院理)○清水雅大・ 近藤 梓・寺田眞浩
- 3E6-41 o-アシルベンゾイルシランの光異性化によるジアルコキシイソ ベンゾフラン型中間体の生成と多置換ナフトール類合成への利用(学 習院大理) ○阿出川 穂・佐藤純平・清水 司・石田健人・草間博之
- **3E6-42\*** Development of Formal Asymmetric Ireland-Claisen Rearrangements by Hybrid Boron-Transition Metal Catalysis (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) OMORITA, Yuya; FUJITA, Taiki; YAMAMOTO, Tomohiro; SHIMIZU, Yohei; KANAI, Motomu
- **3E6-44** 1,2-ジビニルシクロブタン転位による 8 員環構築法の開発 (北 大院総化・北大院理) 〇石倉研太郎・谷野圭持

#### 座長 近藤 梓 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3E6-46, 3E6-47, 3E6-48, 3E6-49, 3E6-50, 3E6-51)
- **3E6-46** 分子内 redox 反応を利用した 1,3-置換テトラリン類のジアステ レオ選択的合成法の開発(東農工大院工)○吉田 平・森 啓二
- **3E6-47** 分子内 redox 環化/Friedel-Crafts 反応の連続利用による CF,置換型スピロイソクロマン類の合成法の開発(東農工大院工)○田村里 彩・北村英里子・秋山隆彦・森 啓二
- **3E6-48** アルキルチオ基の転位に基づく新規骨格転位型環化反応の開発 (東農工大院工) ○久野直也・森 啓
- **3E6-49**  $\beta$ -ヒドロキシ基の活性化を利用した、塩基による新規タンデ ム脱離/[3.3]転位反応(横国大理工学部)本田 清○文 勝煥・中後孝 洋・星野雄二郎
- **3E6-50** ビスアリル四級アンモニウムイリドの[2,3]転位ならびに[3,3]転 位の反応選択性(横国大院環境情報)○中後孝洋・星野雄二郎・本田
- 3E6-51 グリシン型四級アンモニウムイリドによる新規脱アミノ化反応 (横国大院環境情報)○武藤真梨奈・中後孝洋・星野雄二郎・本田

### 座長 清水 洋平 (17:40~18:40)

- ※ PC 接続時間 17:30~17:40 (3E6-53, 3E6-55, 3E6-56, 3E6-57, 3E6-58)
- 3E6-53\* Chemoselective Catalytic Conjugate Addition of Hydroxy Group over Amino Group (Grad. Sch. Pharm., Kyushu Univ.) OLI, Zhao: UESUGI. Shuhei: TAMURA, Masamichi: YAZAKI, Rvo; OHSHIMA, Takashi
- **3E6-55** Asymmetric construction of a steroidal structure using diphenylprolinol silyl ether mediated asymmetric Michael reaction (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) OKOSHINO, Seitaro: HAYASHI, Yujiro
- **3E6-56** The asymmetric construction of 1,3-dimethyl unit via successive Michael reaction of nitroalkane catalyzed by diphenylprolinol silyl ether (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) OTODA, Shunsuke; HAYASHI, Yujiro
- 3E6-57 PyBidine-Metal-Catalyzed Michael Reaction using Nitroalkenes (Fac. Sci., Chiba Univ.) OMA, Junma; SHIRASUGI, Mayu; ARAI,
- **3E6-58** Catalytic Diastereoselective Direct Michael Addition of  $\alpha$ -Alkoxyketones to Enones by Samarium/Tin Cooperative Catalysis (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OESUMI, Naoto; NISHIMOTO, Yoshihiro; YASUDA, Makoto

### 3月19日午前

座長 堀部 貴大 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4E6-01, 4E6-02, 4E6-03, 4E6-04,
- 4E6-01 縮合反応を経由する非対称型つるまき状分子不斉化合物の合成 (神戸大院工) ○井上 僚・松岡大地・丸橋和希・芦田汐未・岡野健 太郎・森 敦紀
- 4E6-02 閉環メタセシス反応を用いない新規つる巻き状分子不斉化合物 の合成(神戸大院工・神戸大院工) ○芦田汐未・田中直樹・岡野健太 郎・森 敦紀
- **4E6-03** (R)-2-スルファニルカルボン酸およびメチルエステルの実用的 で堅牢な合成および HPLC を用いた光学純度の決定法 (関西学院大理 工)○佐々木亮祐・仲辻秀文・田辺 陽
- **4E6-04** 直接 Ti-交差アルドール反応を利用する多置換 2(5H)-フラノン 類の合成および鈴木-宮浦クロスカップリングへの応用(関西学院大理 工) ○坂 雄生・蘆田雄一郎・仲辻秀文・田辺 陽
- 4E6-05 オキソマロン酸ジエチルを用いる各種炭素-炭素結合形成反応 (関西学院大理工)○竹本太一・蘆田雄一郎・仲辻秀文・田辺 陽

### 座長 仲計 秀文 (10:00~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (4E6-07, 4E6-08, 4E6-09) **4E6-07** N-(2-ヒドロキシエチル)アミドの触媒的脱水によるオキサゾリ ンの効率的合成法の開発(名大院理)〇小川紗瑛子・Siong Wan Foo·野依良治·斎藤 進
- 4E6-08 Novel Boronic Acid-catalyzed Dehydrate Condensation Reaction to Amides: The Access to Dipeptides (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OWANG, Ke; LU, Yanhui; ISHIHARA, Kazuaki
- **4E6-09** キラル第二級アミン-ボロン酸協奏型触媒を用いる  $\alpha$  ,  $\beta$  -不飽和 カルボン酸とケトンのエナンチオ選択的 1,4-付加反応 (名大院工)

○中田裕斗・魯 彦会・堀部貴大・石原一彰

### 3月19日午後

座長 安川 知宏 (12:40~13:40)

- ※ PC 接続時間 12:30~12:40 (4E6-23, 4E6-25, 4E6-26, 4E6-27, 4E6-28)
- **4E6-23\*** Enantioselective Aza-Friedel-Crafts Reaction with Imines Catalyzed by Chiral Bis(phosphoric acid)s and Chiral Pyrophosphoric Acids (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OKAMOTO, Haruka; HATANO, Manabu; ISHIHARA, Kazuaki
- 4E6-25 キラルビスリン酸触媒を用いるα-ケチミノエステルと2-メト キシフランのエナンチオ選択的アザ-Friedel-Crafts 反応(名大院工) 〇川上太郎・岡本 遼・波多野 学・石原一彰 **4E6-26** キラルリチウム( $\mathbf{I}$ )ホスホリルフェノキシド触媒を用いる $\alpha$ , $\beta$ -
- 不飽和N-アシルピロールのエナンチオ選択的共役シアノ化反応 (名大院工) ○山川勝也・波多野 学・石原一彰
- **4E6-27** 金属ビスアミジン触媒を用いた  $\alpha$ -ケトエステルの不斉ビニロ ガス向山アルドール反応の開発 (立教大院理) 〇倉澤香澄・山中正浩
- **4E6-28** エナンチオスイッチングを発現する α-ケトエステルの不斉ヒ ドロホスホニル化反応 (立教大院理) ○岡 直輝・市之瀬 篤・海津 渓介・山中正浩

### 座長 宮川 雅道 (13:50~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:40~13:50 (4E6-30, 4E6-31, 4E6-32, 4E6-33, 4E6-35)
- **4E6-30** キラルホスフィンオキシド-鉄(III)触媒を用いるエナンチオ選択 的 Conia-エン反応(名大院工) ○榊原聖人・堀部貴大・石原一彰
- 4E6-31 キラルホスフィンオキシド-鉄(II)触媒を用いる 2-ナフトールの エナンチオ選択的酸化的カップリング反応 (名大院工) 〇中川恵太・ 堀部貴大・石原一彰
- 4E6-32 Lewis Acid-Assisted Dirhodium(II) Catalyzed Ketone Hydroacylation (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OYASUKAWA, Tomohiro; KOBAYASHI, Shu
- 4E6-33\* Multiselective Diels-Alder Reaction Induced by Chiral Supramolecular Lewis Acid Catalysts (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OSAKAMOTO, Tatsuhiro; HATANO, Manabu; ISHIHARA, Kazuaki
- 4E6-35 高活性第四級アンモニウム塩触媒を用いるエステル交換反応 (名大院工) ○多畑勇志・波多野 学・石原一彰

座長 波多野 学 (15:00~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:50~15:00 (4E6-37, 4E6-38, 4E6-39, 4E6-40, 4E6-41)
- **4E6-37** キラルリン酸によるトリフルオロメチル基の置換したアルキニ ルケトイミンの不斉還元 (学習院大理) 〇高嶋建佑・宮川雅道・秋山 隆彦
- **4E6-38** キラルリン酸を用いたN-無置換トリフルオロメチルケトイミン の水素移動型不斉還元反応(学習院大理)○岸 大樹・宮川雅道・秋 山隆彦
- 4E6-39 キラルリン酸によるエナンチオ選択的な軸不斉 BINAM 誘導体 の速度論的光学分割(学習院大理)○海老原拓哉・宮川雅道・秋山隆
- **4E6-40** トリス(ペンタフルオロフェニル)ボランを触媒とした $\alpha$ -ピネン オキシドの異性化によるカンフォレンアルデヒドの合成(富山工技 セ) 〇山崎茂-
- **4E6-41** ホウ素 Lewis 酸とピリジン類を用いたアルケン類のボリル化反 応(東北大院工)○齋藤裕樹・田中信也・服部徹太郎

座長 田中 信也 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (4E6-43, 4E6-45, 4E6-47)
- 4E6-43\* Photocatalytic N-Methylation of Amino Acids with Methanol (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; RCMS, Nagoya Univ.) OMORIOKA, Yuna; NOYORI, Ryoji; SAITO, Susumu; NAKA, Hiroshi
- **4E6-45\*** N-Alkylation of Amines with Alcohols Using Mixed Photocatalytic System (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; RCMS, Nagoya Univ.) OWANG, Lyuming; MORIOKA, Yuna; NOYORI, Ryoji; SAITO, Susumu; NAKA, Hiroshi
- **4E6-47\*** Photocatalytic transfer hydrogenolysis of allylic alcohols for production of platform and fine chemicals using palladium-loaded titanium oxide (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) OTAKADA, Yuki; CANER, Joaquim; NAKA, Hiroshi; NOYORI, Ryoji; SAITO, Susumu

#### 会場 **E7**

## 第4校舎独立館D309

# 材料の機能

### 3月16日午前

座長 小松 晃之 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1E7-01, 1E7-02, 1E7-03, 1E7-04, 1E7-05, 1E7-06)

- **1E7-01** リバーストランスフェクション法を用いた pGAL3ST3/多糖複 合体の細胞内導入(慶大理工)○鳥塚 優・相木宥佑・新井公大・佐
- 1E7-02 ヒアルロン酸ナノ粒子の物性評価と皮膚細胞との相互作用解析 (慶大院理工)○辻 直貴・久田明里・小泉啓介・佐藤智典
- 1E7-03 Bovine Serum Albumin Conjugated Nano-prodrugs and Their Anticancer Efficacy (IMRAM, Tohoku Univ.) OTAEMAITREE, Farsai: KOSEKI, Yoshitaka; KASAI, Hitoshi
- 1E7-04 ヒノキチオールを導入した SN-38 のナノ・プロドラッグの作製 と薬効評価 (東北大多元研) 〇谷田恵太・小関良卓・神島尭明・笠井 乜
- **1E7-05** ナノ・プロドラッグの分散安定性の向上を目指した表面修飾法 の開発 (東北大多元研) ○伊藤理紗・小関良卓・TAEMAITREE Farsai·笠井 均
- 1E7-06 蛍光ブローブを導入したポリエチレングリコールによるナノ・ プロドラッグの表面修飾と細胞イメージング(東北大多元研)玉田真 倫○小関良卓・幾田良和・小野寺恒信・及川英俊・笠井 均

#### 座長 笠井 均(10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1E7-08, 1E7-09, 1E7-10, 1E7-11, 1E7-12, 1E7-13)
- 1E7-08 アルブミン結合数の異なる(ヘモグロビン-組換えイヌ血清アル ブミン)クラスターの合成と酸素結合能(中大理工)〇五十嵐啓介・横 幕恭子・小松晃之
- 1E7-09 球状活性炭による窒素化合物同時除去プロセスの開発(東北大 院環境)○堀越和也・亀田知人・熊谷将吾・吉岡敏明
- 1E7-10 トリポリリン酸で架橋したキトサン修飾モンモリロナイトによ る重金属の吸着(東北大院環境)○本田玲奈・亀田知人・熊谷将吾・
- **1E7-11** シクロデキストリン修飾 Zn-Al 系層状複水酸化物による Ni<sup>2</sup> +の吸着とその反応解析 (東北大院環境) ○髙泉真央・亀田知人・熊 谷将吾・吉岡敏明
- 1E7-12 温度応答性イオン液体由来ハイドロゲルのタンパク質吸着挙動 の評価 (東農工大工) ○濱 健一朗・岡藤亮佳・大野弘幸 1E7-13 芳香族第一級アミンが形成するイオン対の安定性差を利用した
- ロジウム選択回収(秋田大工学資源)○山川澄人・松本和也・寺境光

### 座長 深港 豪 (11:20~12:30)

- $11:10\sim11:20$  (1E7-15, 1E7-17, 1E7-18, 1E7-19, ※ PC 接続時間
- **1E7-15\*** Polarization property of liquid crystal gratings fabricated by photopolymerization with moving light (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) OAIZAWA, Miho; HISANO, Kyohei; SHISHIDO, Atsushi
- **1E7-17** イオノマー系高分子アクチュエータの運動性における作動環境
- と電極構造の影響(福井大院工)〇庄司英一・加下昌館 1E7-18 イオノマー系高分子アクチュエータの高性能化のための芳香族 系高分子電解質の創製(公益財団法人 若狭湾エネルギー研究セン ター) ○畑下昌範・庄司英一
- 1E7-19 熱によって動き回るキラルアゾベンゼン結晶(早大院先進理 工)谷口卓也・杉山晴紀・植草秀裕・城 始勇○小島秀子・朝日 透
- **1E7-20\*** Kamlet Taft parameter studies and COSMO-RS simulations for CST behaviors of ionic liquids (JAIST) OGUPTA, Surabhi; VEDARAJAN, Raman; WATANABE, Masaki; ISHIKIRIYAMA, Mamoru; MATSUMI, Noriyoshi

### 3月16日午後

座長 君塚 信夫 (13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (1E7-29)
- 1E7-29 CSJ Award for Creative Works Development of Highly Sensitive Photoresponsive Molecular Materials (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) OKAWAI, Tsuyoshi

### 座長 北川 大地 (14:50~15:50)

- 14:40~14:50 (1E7-36, 1E7-37, 1E7-38, 1E7-39, ※ PC 接続時間 1E7-40, 1E7-41)
- 1E7-36 吸湿性を調整した天然色素 3-デオキシアントシアニジンカプセ ルのフォトクロミック特性(東京工科大院バイオ情報メディア)○三 原麻衣・柴田菜穂・柴田雅史
- **1E7-37** ジアリールエテンの光誘起結晶成長を用いてシロアリの翅を模 倣した超撥水性表面の作成 (龍大院理工) ○西村 涼・眞山博幸・ 野々村美宗・横島 智・中村振一郎・内田欣吾
- **1E7-38** アルミニウムチップ上に調製されたジアリールエテン薄膜の光 異性化に伴う結晶化過程の in situ 顕微鏡観察(関西学院大理工)〇加 登山太河・西村 涼・當麻真奈・内田欣吾・田和圭子
  1E7-39 アミノサリチリデンアニリン結晶のフォトメカニカル機能(早
- 大院先進理工) 〇小宮 潤・松富正文・山中大樹・古部昭広・小島秀 子・朝日 诱
- 1E7-40 水中におけるアリールアゾピラゾール誘導体の光誘起溶解と結 晶化特性(九大工)○永井邑樹・石場啓太・森川全章・君塚信夫 1E7-41 蛍光性ジアリールエテンの光反応量子収率に対する置換基効果
- (立教大学理学部化学科) ○高須翔也・森本正和・入江正浩

- 座長 平原 将也 (16:00~17:00)
- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (1E7-43, 1E7-45, 1E7-46, 1E7-47, 1E7-48)
- 1E7-43\* Ultrafast internal conversion and S1 state dynamics in the ringopening reaction of a diarylethene derivative as revealed by time-resolved absorption and fluorescence spectroscopy (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OSOTOME, Hikaru; UNE, Kanako; MIYASAKA, Hiroshi;
- KOBATAKE, Seiya; IRIE, Masahiro **1E7-45** 蛍光性ジアリールエテンナノ結晶の蛍光スイッチング(熊本大 院自然) 〇橋本拓磨・深港 豪・金 善南・緒方智成・鈴木龍樹・小 野寺恒信・及川英俊・栗原清二
- 1E7-46 ジアリールエテン単結晶の光異性化反応と熱的相転移による屈 曲挙動(阪市大院工)○川﨑魁人・北川大地・小畠誠也
- 1E7-47 ジアリールエテン単結晶の光誘起屈曲挙動における照射光強度 依存性(阪市大院工・阪府大院工)○平野 明・橋本拓弥・北川大 地・小畠誠也
- 1E7-48 親水性置換基を有する蛍光性ジアリールエテンの合成(立教大 理) ○藤浪紗栄・稲留 徹・高木祐太・森本正和・入江正浩

#### 座長 深港 豪 (17:10~18:10)

- ※ PC 接続時間 17:00~17:10 (1E7-50, 1E7-51, 1E7-52, 1E7-53, 1E7-54, 1E7-55)
- 1E7-50 酸添加に伴うジアリールエテン閉環体の熱退色反応(阪市大院 工)○前道啓之・北川大地・小畠誠也
- 1E7-51 フォトクロミックジアリールエテンを用いた光開始型不可逆低 温温度センサー (阪市大院工) ○田中浩貴・北川大地・小畠誠也
- 1E7-52 異種ラジカル複合体ナノ粒子のフォトクロミズム(青山学院大 理工・愛媛大院理工・山形大院理工)○徳永彩子・武藤克也・小林洋 ・石橋千英・朝日 剛・増原陽人・阿部二朗
- 1E7-53 フォトクロミックジアリールチアゾールの酸化的連鎖異性化反 応(奈良先端大物質)○朝戸良輔・中嶋琢也・河合 壯
- 1E7-54 Synthesis and nanostructure studies of azobenzene/niobate hybrid nanoscrolls (Cent.Artificial Photosynthesis, TMU) OHASSAN, Syed Zahid; NABETANI, Yu; UCHIKOSHI, Akino; MIYAJIMA, Souki; TACHIBANA, Hiroshi: INOUE, Haruo
- 1E7-55 官能基を有するアミンを用いたペロブスカイト化合物の作製と 評価 (I) -カルボキシ基導入の効果- (上智大理工) 〇荒井良介・藤田正 博・竹岡裕子・陸川政弘

### 座長 中嶋 琢也 (18:20~19:00)

- ※ PC 接続時間  $18:10\sim18:20$  (1E7-57, 1E7-58, 1E7-59, 1E7-60) **1E7-57** ZnTe-AgInTe<sub>2</sub>固溶体ナノ粒子を前駆体とする半導体薄膜の作製 と光電気化学特性(名大院工)〇小林 裕・杉浦航太・亀山達矢・桑 畑 進・鳥本 司
- 1E7-58 Fabrication of Cu-based delafossite Photocathodic p-Type Dye-Sensitized Solar Cells (Ins. of Chem., Academia Sinica; Ins. of Mater. Sci. Eng., Nat. Taipei Univ. of Tech.) OZHANG, Dai-ning; KUO, Chun-hong
- 1E7-59 色素間エネルギーリレーによる広域光捕集色素増感太陽電池 (信州大繊維) ○川田崇広・小林長夫・木村 睦
- 1E7-60 平坦なシート表面と粒子表面のゼータ電位の比較(岡山工技 セ・山口大院創成科学) ○児子英之・常定 健・堤 宏守

### 3月17日午前

座長 関 隆広 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2E7-01, 2E7-02, 2E7-03, 2E7-04, 2E7-05, 2E7-06)
- **2E7-01** 寒天ゲル表面上に製膜したアゾベンゼン系アモルファス分子材 料のフォトメカニカル挙動(室工大院工)○北野文萌・市川亮太・中
- 2E7-02 アゾベンゼン系アモルファス分子材料を含む複合微粒子の寒天 ゲル中における光変形 (室工大院工) 市川亮太〇中野英之
- **2E7-03** 新規アゾベンゼン三リン酸によるキネシンの駆動と in vitro 光 制御(北大理)○芦野史弥・松尾和哉・玉置信之
- 2E7-04 可逆的に光制御できるキネシン阻害剤の開発とその応用(北大 電子研) 〇松尾和哉・玉置信之
- 2E7-05 細胞死の光制御に向けた光応答性界面活性剤の合成(熊本大院 自然) ○馬場健介・髙島諒哉・深港 豪・金 善南・緒方智成・新留 琢郎・栗原清二
- 2E7-06 二種類の分子認識による架橋を利用した刺激応答性ハイドロゲルの開発と細胞培養への応用 (阪大院基礎工) ○前田純貴・中畑雅 樹・境 慎司・原田 明・田谷正仁

### 座長 中野 英之 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10 : 00∼10 : 10 (2E7-08, 2E7-09, 2E7-10, 2E7-11, 2E7-12)
- 2E7-08 キラリティを導入した光応答性液晶高分子の光配向挙動(名大
- 工) 〇上田茉莉菜・佐野誠実・原 光生・永野修作・関 隆広 2E7-09 かご型シルセスキオキサンを有する高分子鎖と側鎖型液晶性高 分子鎖から成るジブロック共重合体の光配向制御(名大院工)〇大塚 祐実・原 光生・永野修作・関 隆広
- 2E7-10 POSS 側鎖とアゾベンゼン側鎖を持つランダム共重合体の自己 集合による規則構造の形成と配向制御(名大院工)○永井美帆・原 光生・永野修作・関 隆広
- 2E7-11 Helical naphthopyran dopant for photoresponsive cholesteric liquid

- crystal (RIES, Hokkaido Univ.) OKIM, Yuna; FRIGOLI, Michel; VANTHUYNE, Nicolas; TAMAOKI, Nobuyuki
- 2E7-12\* Dynamic Solid-State Materials with Tweezers-Like Molecular Scaffolds (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OSHIBUYA, Yoshiki; ITOH, Yoshimitsu: AIDA, Takuzo

座長 伊藤 喜光 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2E7-15, 2E7-18, 2E7-19, 2E7-20)
- 2E7-15 Young Scholar Lectures of CSJ Rational Design of Highly Photoresponsive Molecular Orderings at 2-D Interface Based on Cooperative
- Self-Assembly (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○HIROSE, Takashi **2E7-18** 配向性の異なるメソゲンの共重合化による光応答性液晶高分子 の配向制御と自由界面コマンドシステム (名大院工) 〇今西亮太・原 光生・永野修作・関 隆広
- 2E7-19 光応答性高分子液晶薄膜上のヘテロ界面で発現する光誘起物質
- 移動現象 (名大院工) 〇北村一晟・原 光生・永野修作・関 隆広 2E7-20 インクジェット法による液晶性高分子へテロ界面の光誘起物質 移動(名大院工)○大石和明・関 隆広・永野修作・原 光生

### 3月17日午後

座長 堤 治 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2E7-28, 2E7-30, 2E7-31, 2E7-32, 2E7-33)
- 2E7-28\* Photochemical Property of Negative Photochromic Naphthalenebridged Phenoxyl-Imidazolyl Radical Complex (Coll. Sci. Eng., Aoyama Gakuin Univ.; Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OMUTOH, Katsuya; KOBAYASHI, Yoichi; SOTOME, Hikaru; KOGA, Masafumi; MIYASAKA, Hiroshi: ABE, Jiro
- **2E7-30** Benzil 部位を有するフェノキシル-イミダゾリルラジカル複合体 のフォトクロミズム (青山学院大理工・阪大院基礎工) ○間宮幸絵・ 武藤克也・小林洋一・五月女 光・宮坂 博・阿部二朗
- **2E7-31** 脱離ユニットを有するフォトクロミックターアリーレンの合成 (奈良先端大物質) ○清水大椰・李 瑞基・中嶋琢也・河合 壯
- **2E7-32** キラルビスアミジンとアキラル色素で構成される水素結合錯体 の溶液中における円偏光蛍光特性(立教大理・奈良先端大物質)○神 作八起・鈴木 望・藤木道也・山中正浩
- 2E7-33 温度応答性 CPL/CD 反転ポリシランミクロゲルの特性 (奈良先 端大物質) ○藤木道也・加藤友香

座長 山内 幸正 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2E7-35, 2E7-36, 2E7-37, 2E7-38, 2E7-39)
- 2F7-35 Photochemical behavior of Janus-faced Photochromic Molecules Composed of Negative and Positive Photochromic Moieties (Grad. Sch. Sci., Eng., Aoyama Gakuin Univ.) OYONEKAWA, Izumi; MUTOH,
- Katsuya; KOBAYASHI, Yoichi; ABE, Jiro **2E7-36** ビスペンタアリールビイミダゾールの段階的二光子誘起フォトクロミズム(青山学院大理工)○山本将也・武藤克也・小林洋一・阿 部二朗
- 2E7-37 Stepwise Two-Photon Photochemical Reaction of a Bis(Phenoxyl-Imidazolyl Radical Complex) (Grad. Sch. Sci., Eng., Aoyama Gakuin Univ.) OTOSHIMITSU, Shota; MUTOH, Katsuya; KOBAYASHI, Yoichi; ABE, Jiro
- **2E7-38** 高性能ナフトピラン誘導体の合成とフォトクロミック特性(青 山学院大理工)○稲垣佑樹・武藤克也・小林洋一・阿部二朗
- 2E7-39\* Photo-switching of Circularly Polarized Luminescence Based on Photochromic Foldamer (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) OHASHIMOTO, Yuichiro; NAKASHIMA, Takuya; FUJIWARA, Kohei; YAMADA, Miku; YUASA, Junpei; KAWAI, Tsuyoshi

座長 後藤 康友 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2E7-42, 2E7-43, 2E7-44, 2E7-45, 2E7-46, 2E7-47)
- 2E7-42 凝集構造によって制御される NHC 金錯体の発光挙動(立命館 大院生命科学) ○中村晋也・堤 治・KATAM Srinivas・GANESAN Prabusankar
- 2E7-43 含フッ素液晶性金錯体の凝集構造により制御されるりん光発光 (立命館大院生命科学) ○種木健介・山田重之・堤 治
- 2E7-44 発光性三核金錯体の発光挙動と結晶サイズの相関 (立命館大院 生命科学) 〇中田真菜美・堤 治・太田美絵・飴山 恵
- 2E7-45 オルガノゲル中において凝集構造により制御された金錯体の発 光挙動(立命館大院生命科学)○福原良太・堤 治
- 2E7-46 AIEE 特性を持つアゾベンゼン誘導体からなる集合体の光応答 性(鳥取大院工)○安倍生恵・HAN Mina・松浦和則

座長 小林 洋一 (17:00~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (2E7-49, 2E7-50, 2E7-51, 2E7-52)
- **2E7-49** 1,4-Bis(2-cyano-2-{4-[5-(4-methylphenyloxy)pentyloxy]phenyl}ethenyl)-2,5-dimethoxybenzene の合成と発光挙動(室工大院工・北大電子 研)○金子凌平・荒 拓哉・米田祥二・相良剛光・玉置信之・中野英
- 2E7-50 ピレン骨格を含むアモルファス分子材料の発光特性(室工大院

- 工)○米田祥二・永田英介・荒 拓哉・中野英之
- 2E7-51 D-π-A型拡張フルオレン誘導体の三光子誘起固体発光特性 (産総研無機機能・関西学院大理工・リョン高等師範学校)○水谷瞭 太・ブレトニエル ヤン・バルデック パトリス・オンドロー シャ ンタール・鎌田賢司
- **2E7-52** メソポーラス有機シリカを用いたレーザー脱離イオン化質量分 析(豊田中研・野口研)〇後藤康友・溝下倫大・前川佳史・吉田彰 宏・八須和子・白井 孝・松田昭生・天野純子・稲垣伸二

#### 3月18日午前

座長 木村 睦 (9:00~9:40)

- 8:50~9:00 (3E7-01, 3E7-02, 3E7-03, 3E7-04) ※ PC 接続時間
- 3E7-01 交流高電界を用いた光電機能 DNA 複合体配向膜の作製 (千葉
- 大工) 〇宮崎 司・國京大貴・中村一希・小林範久 3E7-02 可視光応答型ビスマスサルファハライド系電極の調製と光電気 化学特性(京大工)○増本魁星・国奥広伸・阿部 竜・東 正信・冨 田修
- 3E7-03 エレクトロクロミズムを利用した励起エネルギー移動制御に基 づく電気化学的発光色変化(千葉大工)○柳川菜美子・小宮友太・中 村一希・小林範久
- **3E7-04** セルロース誘導体を用いたフォトクロミックフィルムの作製 (山口大院創成科学) ○山﨑鈴子・清水 大

### Asian International Symposium -Photochemistry-3月18日午後

 $(13:10\sim13:20)$ 

**3E7-26** Opening Remarks (NAIST) ○Kawai, Tsuyoshi (13:10~13:20)

Chair: Kawai, Tsuyoshi (13:20~14:30)

- **3E7-27** Keynote Lecture Physicochemical Properties of Molecular Photoswitches under Confinement (Weizmann Institute of Science) OKlajn, Rafal (13:20~13:50)
- **3E7-30** Invited Lecture Extraction of Unique Emission and Absorption Characteristics by Stabilization of Triplet Excitons (Tokyo Tech) OHirata, Shuzo (13.50~14.10)
- 3E7-32 Invited Lecture Fast Photochromic Reactions with Stepwise Two-Photon Absorption Processes (Aoyama Univ.) OKobayashi, Yoichi  $(14.10 \sim 14.30)$

 $(14:30\sim14:40)$ 

**3E7-34** Computer Setting and Break (14:30~14:40)

Chair: Abe, Jiro (14: 40~15: 50)

- 3E7-35 Keynote Lecture Soluble and Stable Acene Based Molecules and Materials (National University of Singapore) OChi, Chunyan (14:40~
- 3E7-38 Invited Lecture Flexible Fluorophore and Photoactive Soft Materials (Kyoto Univ.) ○Saito, Shohei (15:10~15:30)
- 3E7-40 Invited Lecture From Nanographenes to Molecular Graphites (NAIST) OAratani, Naoki (15:30~15:50)

 $(15:50\sim16:00)$ 

**3E7-42** Computer Setting and Break (15:50~16:00)

Chair: Vacha, Martin (16:00~17:10)

- 3E7-43 Keynote Lecture Strategies to Reduce the Rate of Charge Recombination (IISER-TVM) OHariharan, Mahesh (16:00~16:30)
- 3E7-46 Invited Lecture Electrochemically triggered modulation of emission and coloration using fluoran derivatives (Chiba Univ.) ONakamura, Kazuki (16:30~16:50)
- 3E7-48 Invited Lecture Directed Self-Assembly of Quantum Dots (NAIST) ONakashima, Takuya (16:50~17:10)

 $(17:10\sim17:20)$ 

3E7-50 Closing Remarks (Osaka Univ.) ○Miyasaka, Hiroshi (17:10~ 17.20)

### 材料の機能

### 3月19日午前

座長 飯森 俊文 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4E7-01, 4E7-02, 4E7-03, 4E7-05, 4E7-06)
- **4E7-01** 非線形蛍光消光挙動を利用したジアリールエテンナノ粒子の多 色蛍光スイッチング (熊本大院自然) 〇石田沙奈恵・深港 豪・金 善南・緒方智成・栗原清二
- **4E7-02** 非線形蛍光スイッチング挙動に及ぼす蛍光性ジアリールエテン ナノ粒子の光開環反応量子収率の影響(熊本大院先端科学)○深港 豪・石田沙奈恵・金 善南・緒方智成・栗原清二
- **4E7-03\*** Multicolor fluorescence on/off switching of diarylethene nanoparticles

- accompanying photochromic reactions (Grad. Sch. Eng., Osaka City Univ.; Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ONAKAHAMA, Tatsumoto; KITAGAWA, Daichi; SOTOME, Hikaru; ITO, Syoji; MIYASAKA, Hiroshi; KOBATAKE, Seiya
- **4E7-05** 高強度ナノ秒パルス照射条件下におけるジアリールエテンナノ 粒子の開環反応 (愛媛大院理工) ○増田圭佑・石橋千英・朝日 剛
- **4E7-06** CdSe ナノ粒子-ジアリールエテン誘導体ハイブリッド系の励起 子ダイナミクスと発光スイッチング(関西学院大)○木下 賢・上本 健太・碓井悠大・片山哲郎・森本正和・入江正浩・玉井尚登

座長 山本 洋平 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4E7-08, 4E7-09, 4E7-10, 4E7-11, 4E7-12, 4E7-13)
- 4E7-08 溶液中における光反応量子収率の絶対法による決定(京大院
- 工) ○東口顕土・四辻 肇・松田建児 **4E7-09** ジアリールエテン誘導体を用いた CdTe 量子ドットの蛍光特性 制御(関西学院大・立教大院理)〇上本健太・木下 賢・片山哲郎・ 森本正和・入江正浩・玉井尚登 4E7-10 ペリレンジイミド誘導体の単一ナノ粒子蛍光分光(愛媛大院理
- 工) ○佐々木志乃・朝日 剛
- **4E7-11** デンプンを用いたカーボンドットの作成と蛍光特性(室工大 工)○柴田尚彦・飯森俊文
- **4E7-12** ポリ酢酸ビニル膜中に分散させた 1-アセチルアミノピレンの発 光挙動(室工大院工)○髙橋宏輝・小椋硬介・宍戸一樹・中野英之
- **4E7-13** 4,4'-Bis[bis(4-methylphenyl)amino]azobenzene-有機酸複合膜が示す 可逆的色彩変化(室工大院工)○北村侑也・市川涼児・中野英之

座長 東口 顕士 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4E7-15, 4E7-16, 4E7-17, 4E7-18, 4E7-19, 4E7-20)
- 4E7-15 機能性界面活性剤を作用させた DNA 複合体の合成と発光材料 への応用(千葉大工)○真野亜香音・板本なつみ・中村一希・小林範
- 4E7-16 再沈法を用いた P3HT ナノ粒子のサーモクロミズムと結晶化度 (名大工) ○末次輝太・原 光生・永野修作・志藤慶志・佐藤駿実 増原陽人・関 隆広
- 4E7-17 共役ポリマーブレンド球体内における FRET を介した近赤外 WGM 発光 (筑波大理工) ○大木 理・櫛田 創・武田洋平・南方聖 司・桑原純平・神原貴樹・THANG DAO・石井 智・長尾忠昭・山
- **4E7-18** 発光性 π 共役高分子マイクロディスクアレイの作製 (筑波大院 数理物質)○愛敬雄介・桑原純平・神原貴樹・三成剛生・山本洋平
- **4E7-19** ジアリールエテンポリマーを被覆したシリカナノ粒子の蛍光ス イッチング (阪市大院工) 〇清水克哉・北川大地・小畠誠也
- **4E7-20** 新規二価カチオン性ポルフィリンの粘土ナノシート上における 光化学的挙動(首都大都市環境)○大﨑 穣・鈴木駿平・立見大地・ 嶋田哲也・高木慎介

### 3月19日午後

座長 高木 慎介 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4E7-28, 4E7-30, 4E7-31, 4E7-33) **4E7-28\*** 増感体色素を細孔表面に固定化したナノ多孔質ガラスの光アッ プコンバージョン特性 (産総研無機機能) (溝黒登志子・阪上裕介・ 西居律紀・アブリケム アイズイティアイリ・鈴木健吾・神 哲郎・ 鎌田賢司
- 4E7-30 アモルファス分子材料を用いるアップコンバージョン発光(室 工大院工) ○宍戸一樹・中野英之
- **4E7-31\*** Photon upconversion based on triplet sensitization using perovskite nano particles (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.; CMS, Kyushu Univ.; PRESTO, JST) OMASE, Kazuma; YANAI, Nobuhiro; KIMIZUKA,
- **4E7-33** 近赤外-青フォトン・アップコンバージョン材料の開発(九大 院工) ○佐々木陽一・雨森翔悟・楊井伸浩・君塚信夫

座長 岡田 友彦 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4E7-35, 4E7-37, 4E7-39, 4E7-40)
- **4E7-35\*** Microwave synthesis of light emitting metal complex (Minerva Light Lab.) OMATSUMURA, Takeko; MASUDA, Yoshitaka; YAMASHIAT, Kazunori
- **4E7-37\*** 粘土に取り込まれたランタニド錯体からなる無機有機複合発光 体の光安定性(阪大産学連携)○海崎純男・城谷 大・岩松雅子・加 藤由美子・佐藤久子・山崎鈴子・梶原 篤・日置亜矢子・松村竹子・ 山下和則・岸 宗孝
- **4E7-39** レーザー光の放射圧によるニオブ酸ナノシート液晶の配向制御 ~ ナノシートの配向の偏光依存性 ~ (山口大理) ○長下 敬・東 裕貴・富永 亮・鈴木康孝・川俣 純・熊本拓哉・中戸晃之
- 4E7-40 pH 制御下で作製した層状複合体のナノ構造と光形態変化(宮崎大工・首都大院都市環境)○鍋谷 悠・HASSAN SYED ZAHID・ 堀口治男・立花 宏・井上晴夫

座長 鈴木 康孝 (15:50~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (4E7-42, 4E7-44, 4E7-45, 4E7-46) **4E7-42\*** クロミック特性を示す Ni 錯体/無機層状化合物複合体の作製と
- 光化学的挙動(島根大院総理工)○藤村卓也・穴田晋也・笹井 亮

- 4E7-44 発光性ジケトン誘導体と層状ケイ酸塩との複合化(信州大工・ 信州大教育) ○廣瀬 睦・伊藤冬樹・岡田友彦
- 4E7-45 層状ケイ酸塩を被覆した単分散シリカ粒子による正オパール型 コロイド結晶の調製(信州大工)○高田千紗都・太田千遥・岡田友彦
- 4E7-46 新規半導体ナノシート-色素複合体の形成(首都大院都市環 境)○園谷 周・嶋田哲也・高木慎介

# **E8**

### 第4校舎独立館D310

### 有機化学—反応と合成 D. ヘテロ原子化合物 3月16日午前

座長 山村 正樹 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1E8-08, 1E8-09, 1E8-10, 1E8-11, 1E8-12, 1E8-13)
- 1E8-08 ジボリルジホスフェンジアニオンの合成・構造・反応性(中大 院理工・中大理工・名大院工) ○浅見俊介・鈴木克規・山下 誠
- 1E8-09 高周期典型元素二重結合と NHC との反応(近畿大理工)○貞 森和也・早川直輝・辻本祥太・畑中美穂・若林知成・松尾 司
- 1E8-10 安定ホスフィニルラジカルとボラン錯体との反応 (東北大院 理) ○市川ひとみ・石田真太郎・岩本武明
- **1E8-11** 2,2,5,5-テトラアリール-1-ホスファシクロペンタンの合成、構 造、および性質(東北大院理)○三浦泰典・石田真太郎・岩本武明
- 1E8-12 芳香族化合物に対する求電子的 C-H ホウ素化反応の開発 (関 西学院大理工) ○植浦健太・小田 晋・畠山琢次
- 1E8-13 テトラアリールジボラン(4)と水素分子の反応機構解析(中大院 理工・名大院工・香港科技大) 〇塚原菜那・浅川博祈・山下 誠・Lee Ka-Ho · Lin Zhenvang

座長 鈴木 克規 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1E8-15, 1E8-17, 1E8-18, 1E8-19, 1E8-20)
- 1E8-15\* 円偏光発光(CPL)特性を有する機能性キラル BODIPY 誘導体の 構造と光増感反応(近畿大院総理工)○竹内規貴・仲程 司・藤原
- 1E8-17 蛍光部位を有するキラルなホスファングレンの合成と性質(筑 波大院数理物質) ○任 和・助川公哉・山村正樹・鍋島達弥
- 1E8-18 中心に窒素を有するトリホスファトリアンギュレンの合成と物 性(関西学院大理工)○渡邊有紹・中塚宗一郎・畠山琢次
- 1E8-19 含リン芳香族化合物の酸化還元特性(福岡大理)長洞記嘉○花 田拓也・小川環樹・塩路幸生・大熊健太郎
- **1E8-20** アザクラウンエーテルをドナー基として有する(D-π)<sub>3</sub>-A型ト リアジン誘導体の合成と蛍光センシング特性(岩手大理工)○佐々木 ひかる・村岡宏樹・小川 智

### 3月16日午後

座長 田嶋 智之 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1E8-28, 1E8-29, 1E8-30, 1E8-32,
- 1E8-28 α-イミノエステルを基質とするキラル相間移動触媒による極 性転換不斉マイケル付加反応(千葉大院工)○守屋裕太・吉田泰志・ 三野 孝・坂本昌巳
- 1E8-29 α-イミノアミドを基質とするキラル相間移動触媒による極性 転換ドミノ環化反応の開発(千葉大工)○廣重智彦・吉田泰志・三野
- 1E8-30\* Synthesis, Structure, and Reactivity toward Burgess Reagent of Amidinopyrroles and Amidinoimidazoles (Sch. Sci., Kitasato Univ.) KUROTAKI, Takanori; SAWAMURA, Yukihiro; KIKUCHI, Yuichi; ABE, Shinya; OUCHIYAMA, Yosuke; RUNYON, Jason; DOLPHIN, Joshua; SCHINNEN, Christoph; ARDUENGO, Anthony
- **1E8-32** 9-トリプチシルメチル基を有する*N*-ヘテロサイクリックカル ベンの合成と金属錯体への応用(立教大理)○原 奈摘子・箕浦真生 1E8-33 2-アリールアゾカルボキシレート誘導体を活用する改良型光延
- 反応の開発(金沢大理工・金沢大医薬保)○廣瀬大祐・谷口剛史

座長 内山 洋介 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1E8-35, 1E8-36, 1E8-37, 1E8-38, 1E8-39, 1E8-40)
- 1E8-35 かさ高い芳香族置換基を有するリンおよびケイ素化合物の合成 と反応(立教大理)○鈴木文陽・箕浦真生
- **1E8-36** アリル基を有するビナフチルセレノホスホン酸エステルの合成 と還元および環化反応(岐阜大工)○岩田孝司・前川侑輝・村井利昭
- 1E8-37 三および四置換炭素を有するビナフチルホスホン酸エステル、 カルコゲノホスホン酸エステルの合成と利用(岐阜大工) 〇前川侑 輝·村井利昭
- 1E8-38 高周期 15 族元素を中心とした新規ジカチオン化合物の合成と その構造(首都大院理工)○坂部将仁・佐藤総-
- 1E8-39 脱ヨードメタンを伴うヒ素-ハロゲン結合形成反応の開発とそ

れを用いた求核置換反応(京工繊院工芸)○田中 進・井本裕顕・中 建介

1E8-40 ヒ素上置換基を種々変換した9-アルサフルオレン誘導体白金 (II)錯体の合成(京工繊院工芸)○佐々木 寛・田中 進・井本裕顕・ 中 建介

### 座長 佐瀬 祥平 (15:50~16:50)

- % PC 接続時間 15:40 $\sim$ 15:50 (1E8-42, 1E8-43, 1E8-44, 1E8-45, 1E8-46, 1E8-47)
- **1E8-42** 種々の置換基を有する 2,6-ビスアリルジチエノアルソール誘導 体の合成(京工繊工芸) ○川島育生・山澤千恵子・田中 進・井本裕 顕・中 建介 1E8-43 アリール基修飾型ジベンゾチエノテトラチオフェン誘導体の合
- 成と物性(岩手大学理工学部)○佐藤慶太・村岡宏樹・小川 智
- **1E8-44** トリイソプロピルシリルエチニル基を有するベンゾ[1,2-b:4,3-b'] ジチオフェン誘導体の合成(和歌山大システム工)○本田和一郎・大 須賀秀次・坂本英文
- **1E8-45** 単層カーボンナノチューブに内包されたチオカルボニル色素の 光増感機能(岡山大院環境)○石本寛伍・三宅秀明・田嶋智之・大津 裕貴・高口 豊
- **1E8-46** メルカプトウンデカヒドロドデカボレートを末端に持つ PA-MAM デンドリマーの合成と性質(岡山大院環境生命)石本寛伍〇大 津裕貴・田嶋智之・高口 豊
- 1E8-47 TTF で橋掛けされたジフタロシアニンの合成とその吸収スペク トルおよび電気化学的特性(岩手大研究推進機構)○木村 毅

#### 3月17日午前

座長 村岡 宏樹 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (2E8-08, 2E8-09, 2E8-10, 2E8-11, 2E8-12. 2E8-13)
- 2E8-08 ミニスキ反応によるテトラフルオロエチレンのアルキル化(阪 大工) 〇日下 栞・菊嶌孝太郎・大橋理人・生越専介
- **2E8-09** ジチオエステルのジフルオロメチレン化による硫黄置換ジフル オロアルケンの合成法(筑波大数理)○山田淳史・渕辺耕平・市川淳 +
- 2E8-10 Synthesis of Triflones by Electrophilic Trifluoromethylthiolation Reagents (Fac. Eng. Nagoya Inst. of Tech.) OJIA, Shichong; HUANG,
- Zhongyan; TOKUNAGA, Etsuko; SUMII, Yuji; SHIBATA, Norio **2E8-11** (*E*)-1-ヨード-2-ブロモアルケンのヨウ素選択的シアノ化反応に よる四置換アルケン合成とその反応過程の考察(龍大院理工)○遠藤 直輝・岩澤哲郎
- 2E8-12 高効率合成可能なキラル超原子価ヨウ素(V)試薬の開発とその 応用(千葉大院工)〇眞柄明奈・吉田泰志・三野 孝・坂本昌巳 2**E8-13** ヨードイリド型試薬を用いた  $\beta$ -ケトエステルへの不斉ジフル
- オロメチルチオ化反応 (名工大工) 〇権藤 聡・松原王起也・徳永恵 津子・柴田哲男

### 座長 仲程 司 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2E8-15, 2E8-16, 2E8-17, 2E8-18, 2E8-19)
- 2E8-15 [3,3]-シグマトロピー転位を鍵とするアリールヨージナンとフェ ノール類の脱水素カップリング反応(京大院理)○堀 充希・柳 智 征・野木馨介・依光英樹
- 2E8-16 酸無水物によるアリールスルホキシドとアニリンの反応(京大 院理) ○柳 智征・野木馨介・依光英樹
- **2E8-17** 不斉転写を経由したビナフチル基を有する*P*-キラルカルコゲノ ホスホン酸誘導体の合成(岐阜大工)○桑原一真・前川侑輝・村井利
- 2E8-18 電子供与基で修飾した 2,4,6-トリ(5-アリール 2-チエニル)-1,3,5-トリアジン誘導体の合成及び物性(岩手大学理工学部)〇小原拓弥・ 村岡宏樹・小川 智
- **2E8-19** ジベンゾバレレン骨格に組み込まれた 1.4-ジフェニル-1-ホス フィノ-1,3-ブタジエン誘導体の合成と性質(埼大院理工)○菊島千 晴・中田憲男・石井昭彦

### 3月17日午後

座長 菅又 功 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2E8-35, 2E8-36, 2E8-37, 2E8-38, 2F8-39 2F8-40)
- **2E8-35** P-キラル三象限遮蔽ホスフィン配位子のワンポット合成(日 本化学工業) ○今本恒雄・田村 健
- **2E8-36** ハロゲン置換基を有するホスフィニンの Buchwald-Hartwig アミ ノ化反応(福岡大理)○後藤笙子・長洞記嘉・塩路幸生・大熊健太郎
- **2E8-37** ビスマホスファトリプチセン骨格を持つ不安定リンイリドとベンズアルデヒド類との Wittig 反応と中間体の観測(北里大理)○渡邉 崚・大槻武丸・村上力哉・内山洋介
- **2E8-38** シクロブテンの開環反応におけるホスホン酸エステルの置換基 効果(京大院工)○矢野孝明・石田直樹・村上正浩
- 2E8-39 Metal-free reductive deoxygenation of sulfoxides by organosilicon reducing reagent (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OBHATTACHARJEE, Argha; YURINO, Taiga; TSURUGI, Hayato; MASHIMA, Kazushi
- 2E8-40 スズ原子上への直接的ラジカル置換を経由するラジカルカス

ケード反応 (山口大工) 〇板谷朋幸・福島正人・宮崎弘一郎・川本拓 治·上村明男

座長 長洞 記嘉 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2E8-42, 2E8-43, 2E8-44, 2E8-45, 2E8-46)
- **2E8-42** 酸無水物存在下におけるアルケニルスルホキシドとフェノール 類の反応(京大院理)○伴野力斗・野木馨介・依光英樹
- **2E8-43** 2-(3-ピリジル)-5-アミノチアゾールおよびそのメチル化体の合 成と物性(岐阜大工)〇土屋有希・山口きらら・村井利昭
- **2E8-44** 4 および 5 位に異なる置換基を有する 5-アミノチアゾール:合成 と物性の解明(岐阜大工)○中津雄太・山口きらら・村井利昭 **2E8-45** 巨大分子キャビティを活用した Cys-Ser ジペプチド由来高反応
- 性化学種のモデル研究(東工大理) ○渡邊 望・佐瀬祥平・後藤 敬
- 2E8-46\* 安定なビス(メチレン) スルファンの合成と構造(東洋大理 工) ○菅又 功・石井 茂

#### 3月18日午前

座長 石田 真太郎 (9:00~10:00)

- 8:50~9:00 (3E8-01, 3E8-02, 3E8-03, 3E8-04, ※ PC 接続時間 3E8-05, 3E8-06)
- 3E8-01 ジボリル置換テトラセラニルベンゼンの合成とその電子状態の 理論的考察(埼大院理工)藤田雅大・古川俊輔〇斎藤雅一
- 3E8-02 種々のイミダゾ[1,5-a]ピリジン骨格を有するセレノエステルの 合成、構造およびその蛍光挙動(中部大工)○沢柳 大・饒村 修
- 3E8-03 セレノカルボニル基が置換した窒素イリドとヘテロ求核剤及び アルキンとの反応(金沢大院自然)○松野美里・古山渓行・前多 肇・千木昌人
- **3E8-04** フェニルセレノ基を有する蛍光性 1,4-ジアリール-1,3-ブタジエ ン誘導体の合成と酸化反応(埼大院理工)○大島佑介・中田憲男・石
- 3E8-05 巨大分子キャビティを活用したセレノシステイン由来セレネン 酸の安定性および反応性の解明 (東工大理) 〇木村龍太郎・佐瀬祥 平・後藤 敬
- **3E8-06** Building a seleno-sugar skeleton from water-soluble 5-membered cyclic selenide DHS (Sch. Sci., Tokai Univ.) OHIYOSHI, Yuta; IWAOKA, Michio

座長 饒村 修 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3E8-08, 3E8-10, 3E8-11, 3E8-12, 3E8-13)
- 3E8-08\* 水素化ホウ素系試薬を用いたカルボン酸による新規なN-アルキ ル化反応 (岩手医大薬) ○田村 理・佐藤圭悟・河野富-
- **3E8-10** Reactions of a Phosphoranide-Trihydroborate with Iodo-Substituted Aliphatic Hydrocarbons (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) O'BRIEN, Nathan; KANO, Naokazu
- 3E8-11 種々の置換基を持つ光学活性セレナゾリン配位子の合成と応用 (岐阜大工) ○福永知己・芝原文利・村井利昭
- **3E8-12** α位にシリル基を有するビニルホスホナートの合成化学的利用 (近畿大工) ○服部拓哉・岡田芳治・野村正人
- **3E8-13** N,N-4-ジメチルアミノピリジン N-オキシド(DMAPO)をプロモーターとする  $\beta$  ラクトンの新規合成法(岡山大院自然)〇本郷晃 平・下脇圭太・萬代大樹・菅 誠治

### 座長 依光 英樹 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3E8-15, 3E8-17, 3E8-19, 3E8-20)
- 3E8-15\* Salt-free Generation of Silyl Enol Ethers from a-Halocarbonyl Derivatives by Organosilicon Reducing Agents for Synthesizing a-Functionalized Carbonyl Derivatives (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OREJ, Supriya; PRAMANIK, Suman; TSURUGI, Hayato; MASHIMA, Kazushi
- 3E8-17\* Development of Novel LASC-SWNT Catalysts and Their Applications Toward Asymmetric Reactions in Water. (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OXU, Pengyu; KITANOSONO, Taku; KOBAYASHI, Shu
- 3E8-19 Oxidation of active methylene compounds in water (Grad. Sch. Sci... The Univ. of Tokyo) ○KITANOSONO, Taku; KOBAYASHI, Shu **3E8-20** 水中でのパラジウム触媒による 3ーメチルインドールの sp³炭
- 素における C-H 変換反応 (東大院理) 〇三代真澄・北之園 拓・小林

### 3月18日午後

座長 笹森 貴裕 (13:30~14:30)

- 13:20~13:30 (3E8-28, 3E8-29, 3E8-30, 3E8-31, ※ PC 接続時間 3E8-32)
- 3E8-28 セレノアロマπベルトへのアプローチ(近畿大院総理工)○潘 楊・仲程 司・藤原 尚
- **3E8-29** ポリテルロフェンナノチューブの合成と特性(近畿大院総理 工) ○赤松郁弥・仲程 司・藤原 尚
- 3E8-30 テトラフェニルテルルジカチオンを用いたヘキサアリールテルルの合成と反応(立教大理)○小林 翔・箕浦真生
- 3E8-31 テルロールの安定性と反応性の検討(京大院工)○関 豊光・ 路 楊天・禹 蒙蒙・中村泰之・山子 茂
- **3E8-32\*** One pot synthesis of dendritic hyperbranched polymers by using vinyl tellurides (ICR, Kyoto Univ.) OLU, Yangtian; YAMAGO, Shigeru

座長 畠山 琢次 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3E8-35, 3E8-37, 3E8-39)
- **3E8-35\*** Cyclotrimerization of Arylacetylenes Using a Germanium Catalyst and the Reaction Mechanism (ICR, Kvoto Univ.; FIFC, Kvoto Univ.) OSUGAHARA, Tomohiro; SASAMORI, Takahiro; GUO, Jing-dong; NAGASE, Shigeru: TOKITOH, Norihiro
- **3E8-37\*** Structure and Property of a Bis(ferrocenyl)germylene (ICR, Kyoto Univ.; FIFC, Kyoto Univ.) OSUZUKI, Yuko; SASAMORI, Takahiro; GUO, Jing-dong; NAGASE, Shigeru; TOKITOH, Norihiro
- **3E8-39\*** Synthesis and Behaviors of a Novel Low Coordinate Boron Compound and Diboranes with Bulky Amino Groups (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.; Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OMORISAKO, Shogo; SHANG, Rong; YAMAMOTO, Yohsuke; MATSUI, Hiroshi; NAKANO, Masayoshi

座長 山下 誠(15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3E8-42, 3E8-44, 3E8-46, 3E8-47)
- 3E8-42\* Synthesis and Reaction of Ferrocenylstannylenes (ICR, Kyoto Univ.) OMAJHI, Paresh; SASAMORI, Takahiro; TOKITOH, Norihiro
- 3E8-44\* Synthesis and Reaction of Reactive Silicon Species Bearing Triptycylmethyl Framework (Coll. Sci., Rikkyo Univ.) OYUKIMOTO, Mariko; MINOURA, Mao
- **3E8-46** 9-トリプチシルメチル基と芳香族置換基を導入したシラン類の 合成と反応(立教大理)○篠澤美穂・行本万里子・箕浦真生
- 3E8-47 中心に第14族元素を有するトリアンギュレン類縁体の合成と 物性(関西学院大理工)○後藤 玄・木下桂輔・中塚宗一郎・畠山琢

### 第4校舎独立館D403

## 有機化学—反応と合成 B. 芳香族化合物 3月16日午前

座長 庄子 良晃 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1F1-01, 1F1-02, 1F1-03, 1F1-04, 1F1-05, 1F1-06)
- **1F1-01** オキサジアジノンを利用した非対称アントラセン類のモジュ ラー合成法の開発 (医科歯科大生材研) ○陳 勝男・目黒友啓・吉田 優・細谷孝充
- 1F1-02 アリールメチルスルフィドとアラインとの反応を利用した多彩 なジアリールスルフィド合成法の開発(医科歯科大生材研)○中島 華・内田圭祐・陌間由貴・吉田 優・細谷孝充
- 1F1-03 ジアリールスルホキシドを用いるアラインのオキシチオ化反応 の開発(医科歯科大生材研)○松澤 翼・内田圭祐・吉田 優・細谷 孝充
- 1F1-04 Pd/Ir 協奏触媒を用いる非対称ケトンの触媒的合成法の開発 (電機大院工) ○秋山 凌・山本哲也・篠崎 開
- **1F1-05** パラジウム触媒を用いるアリールボロン酸のヘミアセタール類 への付加反応 (電機大工) ○菅谷麻理子・秋山 凌・山本哲也・篠崎
- 1F1-06 シクロファンを基本単位とするポリフェニレン類の合成研究 (東工大理) ○植田泰之・鈴木啓介・大森 建

座長 山本 哲也 (10:10~11:10)

- 10:00~10:10 (1F1-08, 1F1-10, 1F1-11, 1F1-12)
- 1F1-08\* 炭素 炭素結合切断を経るアライン発生法を利用したアリール 酢酸エステル類の簡便合成(医科歯科大生材研)○内田圭祐・吉田 優·細谷孝充
- **1F1-10** アリールプロパルギルオキシ基を有するo-ヨードアリールトリ フラートを用いたフェナントレン類の簡便合成 (医科歯科大生材研) ○清水敬太・内田圭祐・陌間由貴・井川和宣・友岡克彦・吉田 優・ 細谷孝充
- 1F1-11 スルホキシド部位を足がかりとする多置換ベンゼン類の簡便合 成(医科歯科大生材研) 〇永井 晶・内田圭祐・吉田 優・細谷孝充 1F1-12\* ホウ素が媒介する連続的炭素-炭素結合形成による拡張 π電子
- 系の一挙構築反応(東工大化生研)〇庄子良晃・田中直樹・滋野直 樹 · 福島孝典

### 3月16日午後

座長 白川 英二 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1FI-34, 1FI-37, 1FI-38, 1FI-39)
   1F1-34 進歩賞受賞講演 高活性化学種の反応性制御にもとづく分子連結法の開発 (医科歯科大生材研) ○吉田 優
   1F1-37 鉄触媒を用いたニトリルフリー条件下でのアルドオキシムから
- ニトリルの合成(龍大理工)○山﨑勝之・北川早希・兵藤憲吾・内田 欣吾
- 1F1-38 銅アート塩基の新展開:芳香環の直接的水酸化・アミノ化反応 (東大院薬) ○手塚則亨・下條弘平・平野圭一・滝田 良・内山真伸

1F1-39 Bay Region 選択的なアルキン付加反応による多環芳香族炭化水 素の骨格拡張反応(東工大化生研)○吉田 透・庄子良晃・福島孝典

座長 平野 圭一 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1F1-41, 1F1-42, 1F1-43, 1F1-44, 1F1-46)
- 1F1-41 アラインのアミノシリル化反応を経る多彩な多置換アニリン類 の合成 (医科歯科大生材研) 〇中村 悠・内田圭祐・陌間由貴・吉田 優 • 細谷孝充
- **1F1-42** 3-トリフリルオキシアラインを経る 3-チオアライン前駆体の短 工程合成(医科歯科大生材研)○宮田敬大・中村 悠・内田圭祐・吉 田 優・細谷孝充
- **1F1-43** シクロヘプチン類のカルボマグネシウム化反応(医科歯科大生 材研) ○田村祐也・西山義剛・内田圭祐・唐木文霞・吉田 優・細谷 老布
- **1F1-44\*** tert-Butoxy Radical-Promoted  $\alpha$ -Arylation of Alkylamines and Alcohols with Aryl Halides (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○UENO, Ryota; SHIMIZU, Takashi; SHIRAKAWA, Eiji
- 1F1-46 ラジカル連鎖機構によるスルホニルアレーンを用いるアルキル アミンの α-ヘテロアリール化反応 (関西学院大理工・京大院理) ○池 田佑子・上野遼太・白川英二

座長 吉田 優 (16:50~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1F1-48, 1F1-50, 1F1-51, 1F1-52,
- **1F1-48\*** Electron-catalyzed coupling reaction of aryl halides with organozinc reagents (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.; Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) OKURA, Keisho; SHIRAKAWA, Eiji
- 1F1-50 グアイアズレンスルホン酸エチルの7位のイソプロピル置換基 からの、NCS による位置選択的脱水素とその応用に関する研究(神戸 大院農) 〇四井 綾・平出 稜・三宅秀芳
- **1F1-51** グアイアズレンスルホン酸エチルの 4 位メチル基のホルミル基 への酸化と2位のヨウ素化に関する研究(神戸大)○田口拓実・平出 稜・三宅秀芳
- 1F1-52 グアイアズレンの Friedel-Crafts アシル化とその応用に関する研 究 (神戸大院農) ○中村祐介・三宅秀芳
- **1F1-53** エチニル基により繋がった1-アザアズレン-アズレン誘導体の 合成(東理大理工)○大津渓杜・塚田 学・郡司天博

### 3月17日午前

座長 今堀 龍志 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F1-01, 2F1-02, 2F1-03, 2F1-04,
- 2F1-05, 2F1-06) **2F1-01** チオフェン-*S,S*-ジオキシドとアジドとの直交反応を利用した逐 次連結法の開発(医科歯科大生材研)○目黒友啓・吉田 優・細谷孝
- 2F1-02 安定なホスフィンイミドを利用した分子連結法の開発(医科歯 科大生材研) ○寺嶌紀和・目黒友啓・吉田 優・細谷孝充
- **2F1-03** 逐次クリック反応による多分子集積を指向したペプチド型マルチアジドプラットフォーム分子の開発(医科歯科大生材研)○藤井 咲・西山義剛・陌間由貴・田中淳子・吉田 優・細谷孝充
- **2F1-04** 2-ピロン-4,5-ジカルボン酸ジエステルとアセチレンの[4+2]環化 付加反応(横国大院環境情報)○大塚尚哉・池田佳隆・星野雄二郎・ 本田 清
- 2F1-05 フルオレセインを導入した磁性鉄錯体の有機合成化学を基盤と した合成検討 (横国大理工学部) ○関 允論・星野雄二郎・本田 清 **2F1-06** スピロ-2,2'-ビインダン-1,1'-ジオンの合成検討 (横国大院環
- 境情報) ○星野雄二郎・倉内健人・詫摩俊介・本田 清

座長 星野 雄二郎 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F1-08, 2F1-09, 2F1-10, 2F1-11, 2F1-12, 2F1-13)
- 2F1-08 平衡的に生じるトリチルカチオンを利用した C-F 結合の選択的 変換 (医科歯科大生材研) ○Kim Youngchan・下森 顕・細谷孝充・
- 2F1-09 連続的なカップリング反応を利用した多置換ピラジン類の網羅 的合成法の開発(医科歯科大生材研) ○秋山 圭・西山義剛・吉田 優・細谷孝充
- 2F1-10 ボレニウム種を活用する触媒的芳香族ホウ素化反応の開発(東 理大院総化) ○木谷文也・滝田 良・内山真伸・今堀龍志
- 2F1-11 アゾベンゼンを基盤とした刺激応答性酸・塩基複合触媒の開発 (東理大院総化) ○白岩周太・村田大輔・末永 朱・今堀龍志
- 2F1-12 触媒量のフッ化物塩存在下、酸フルオリドとエチニルシランま たはチエニルシランとの反応(阪大院工)○山内泰宏・菊嶌孝太郎・ 大橋理人・牛越専介
- **2F1-13** トリフルオロメチル基を有するイソベンゾフラノールの合成と その利用(東農工大院工)〇水戸部加奈・高須賀(川崎)智子・山崎

座長 菊嶌 孝太郎 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2F1-15, 2F1-16, 2F1-17, 2F1-18, 2F1-19, 2F1-20)
- **2F1-15** ホスフィン酸チオエステルをアンビデント求電子剤として用い るホスフィン類およびスルフィド類の合成(医科歯科大生材研・医科

歯科大生材研)○西山義剛・陌間由貴・吉田 優・細谷孝充

- 2F1-16 炭素-リン結合の選択的開裂によるアライン発生法の開発(医 科歯科大生材研) 〇鎌田修平・西山義剛・吉田 優・細谷孝充
- **2F1-17** ジデヒドロイソベンゾへテロールの環付加反応を基盤とするイ ソアセノヘテロールの合成 (関西学院大理工) ○宮川 馨・松岡 卓・羽村季之
- 2F1-18 アルキル鎖で連結したイソベンゾフランダイマーの合成研究 (関西学院大理工) ○的場充弘・北村 圭・羽村季之
- 2F1-19 Synthetic Study of High-Ordered Iptycene Derivatives Using Isobenzofuran as a Reactive Platform (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) OJUNG, Sunna; HAMURA, Toshiyuki
- **2F1-20** マイクロ波照射下でのアニリンとカルコン類との反応(関東学 院大理工) ○大川光貴・リアナンサシリ シリワット・高橋希恵・飯

#### 3月17日午後

座長 山口 潤一郎 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2F1-28, 2F1-29, 2F1-30, 2F1-31, 2F1-32, 2F1-33)
- 2F1-28 π拡張型ルブレン誘導体の効率的合成法の開発(関西学院大理 工) ○長井由作・北村 圭・張 可樹・羽村季之
- 2F1-29 π拡張型ルブレンを活用する高次縮環芳香族化合物の合成研究 (関西学院大理工)○北村 圭・長井由作・張 可樹・羽村季之
- 2F1-30 イソナフトフランを合成ブロックとする置換ペンタセンおよび 置換ヘキサセンの合成研究 (関西学院大理工) ○工藤涼司・北村 圭・羽村季之
- **2F1-31** イノラート・ベンザイン三連続環化付加反応を用いた、歪んだ トリプチセンの合成 (九大先導研) ○吉永達郎・岩田隆幸・松本健
- **2F1-32** Importance of a Fluorine Substituent for the Preparation of meta-and para-Pentafluorosulfanyl-Substituted Pyridines (Department of Nanopharmaceutical Sciences) KOSOBOKOV, Mikhail; OCUI, Benqiang; MATSUZAKI, Kohei, TOKUNAGA, Etsuko, SHIBATA, Norio
- **2F1-33** 金属硝酸塩を用いるオレフィンの酸化的開裂(阪大院工)○藤 本隼斗・森内敏之・雨夜 徹

- 座長 新藤 充 (14:40~15:40) ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2F1-35, 2F1-36, 2F1-37, 2F1-39) **2F1-35** イソベンゾフランのワンポット合成を基盤とする 1,3-ジアリー
- ルイソベンゾへテロールの効率的合成(関西学院大理工)〇片岡裕
- 貴・戸澤仁志・羽村季之 2F1-36 水溶性イソベンゾへテロールの合成(関西学院大理工)○戸澤 仁志・北村 圭・羽村季之
- $\textbf{2F1-37} \textbf{*} \ \text{Programmed} \ \ \text{Synthesis} \ \ \text{of} \ \ \text{Multiply} \ \ \text{Arylated} \ \ \text{Aromatics} \ \ (Sch.$ Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.; Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) OSUZUKI, Shin; ITAMI, Kenichiro; YAMAGUCHI, Junichiro
- 2F1-39\* Polyaniline-induced arylation with arenediazonium salts derived from arylamines (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OHATA, Dai; MORIUCHI, Toshiyuki; HIRAO, Toshikazu; AMAYA, Toru

### 座長 雨夜 徹 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2F1-42, 2F1-44, 2F1-46, 2F1-47)
- 2F1-42\* An Efficient Synthesis of Substituted Pentacenes via Successive Cycloadditions of Isobensofurans and Its Application to Organic Field Effect Transistors (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) OEDA, Shohei; HAMURA, Toshiyuki
- 2F1-44\* Cp\*Co(III)-catalyzed C-H Bond Functionalization Reactions (Grad. Sch. Pharm., Hokkaido Univ.) OYOSHINO, Tatsuhiko; BUNNO, Youka; TANAKA, Ryo; IKEMOTO, Hideya; SUZUKI, Yudai; SUN, Bo; SAKATA, Ken; KANAI, Motomu; MATSUNAGA, Shigeki
- 2F1-46 ブレンステッド酸触媒による不活性アルキンの分子内ヒドロア リール化:フェナセン類の高効率合成(筑波大数理)○高橋一光・藤 田健志・市川淳士
- 2F1-47 酸によるヘテロ芳香族炭素-フッ素結合活性化:縮合ヘテロ環 化合物の合成(筑波大数理)○福田拓也・鈴木直人・藤田健志・市川 淳士:

### 3月18日午前

座長 齋藤 望 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3F1-01, 3F1-02, 3F1-03, 3F1-04, 3F1-05, 3F1-06)
- **3F1-01** クロリン $e_6$ メチルエステル類の合成と物性(立命館大生命科 学) 民秋 均○永野泰伸・小笠原 伸
- **3F1-02** Synthesis of chlorophyll-*a* derivatives possessing the 3²-carboxy and 17²-carbamoyl groups as candidates of DSSC's photosensitizers (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) OCUI, Yuxiao; OGASAWARA, Shin; TAMIAKI, Hitoshi
- **3F1-03** クロスカップリング反応を利用した 5,15-ジアザポルフィリン 環外周部の化学修飾(新潟大理・新潟大院自然)○須貝拓馬・大桃理 志・俣野善博
- **3F1-04** 新規 5,10,15,20-テトラアリール-5,15-ジアザポルフィリン金属錯 体の合成と物性(新潟大理・新潟大院自然・新潟大機器分析セ・阪大 院工) ○須藤啓佑・佐藤隆治・古川 貢・雨夜 徹・俣野善博

- **3F1-05** A facile synthesis of novel expanded porphyrinoids: BisNi(II) complexes of dicyanovinylene-di(meso-aryl)dipyrromethene (Sch. Eng., Nagoya Univ.) OFAIALAGA, Nathan; ITO, Satoru; SHINOKUBO, Hiroshi; SHIN, Jiyoung
- **3F1-06** 環状共役トリエノンとボランによるトロピリウムの合成とその 発光特性(筑波大数理)○戸村文弥・藤田健志・市川淳士

#### 座長 荒江 祥永 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3F1-08, 3F1-09, 3F1-10, 3F1-12, 3F1-13)
- 3F1-08 トリエチレングリコール末端を有するエチニルへリセンオリゴ マーの水系溶媒中逆熱応答における有機溶媒の効果(東北大院薬)齋 藤 望○小林東史・山口雅彦
- 3F1-09 トリエチレングリコール部の位置がエチニルへリセンオリゴ マーの水系溶媒中における会合に与える効果(東北大院薬)齋藤 望○十屋駿平・山口雅彦
- 3F1-10\* Synthesis, aggregation, anisotropic self-assembly, and control of dynamic properties of optically active ethynylhelicene oligomers (Grad. Sch. Pharm. Sci., Tohoku Univ.) OSAITO, Nozomi; YAMAGUCHI, Masahiko
- 3F1-12 機能化されたキラル[5]ヘリセン誘導体の合成と特性(電機大院 工) ○平本哲朗・宮坂 誠
- 3F1-13 Optical resolution of helical quinone derivatives through diastereomeric process (Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.) OSHAHABUDDIN, Mohammad; KIMURA, Takao; KARIKOMI, Michinori

### 座長 藤田 健志 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3F1-15, 3F1-16, 3F1-17, 3F1-18,
- 3F1-15 ラセミ体オキシメチレンヘリセンオリゴマーの機械的刺激応答 凝集におけるキラル対称性の破れ(東北大院薬)○澤藤 司・齋藤 望・山口雅彦
- 3F1-16 アミノメチレンヘリセンオリゴマー擬鏡像異性体混合物のスイ ング現象(東北大院薬)○近藤祐太朗・齋藤 望・山口雅彦
- 3F1-17 環化脱水素化を利用した多重ヘテロヘリセンの合成研究(熊本 大院先端科学・熊本大院自然) 荒江祥永〇小林 稜・中野将太郎・入 江 亮
- **3F1-18** 10-メシチル-1,8-ジフェニルアントラセン二量体の合成と性質 (横国大院環境情報)○佐野弘人・伊奥田正彦・大谷裕之
- **3F1-19** 巨大環状 4'.5'-ジオクチル-4.4"-ジエチニル-o-ターフェニル多量 体の合成と性質(横国大院環境情報)○佐古いくみ・伊興田正彦・大 谷裕之

# F2 会場

### 第4校舎独立館D406

## 有機化学—反応と合成 C. 複素環化合物 3月16日午前

座長 添田 貴宏 (10:20~11:20)

- ※ PC 接続時間 10:10~10:20 (1F2-09, 1F2-10, 1F2-11, 1F2-12, 1F2-13, 1F2-14)
- **1F2-09** HIF 阻害剤の創出を指向したベンゾフロピラゾールおよびピラ ゾロフロピラジンの合成法開発と生物活性評価 (東工大化生研) ○稲
- 葉 恵・峯岸秀充・布施新一郎・佐藤伸一・中村浩之 1F2-10 創薬を指向した新規インデノピラゾロンの短段階合成法の開発 と生物活性評価 (東工大化生研) 〇鈴木健介・布施新一郎・佐藤伸 中村浩之
- 1F2-11 多環性オルトキノン化合物の短段階合成を指向した Pd 触媒に よる脱水素型環化反応の開発(東工大科学技術創成研究院)〇石井秀 ・佐藤伸一・布施新一郎・中野洋文・中村浩之
- **1F2-12** 多官能基化されたイミダゾ[1,5-a]ピリジンの合成と物性評価 (岐阜大工)○今井昌彦・吉原万理・酒井佑輔・芝原文利・村井利昭
- 1F2-13 ピペラジン骨格を有する新規複合アミンの合成とその CO<sub>2</sub>吸 収・放散性能評価(早大院先進理工)○由渕 武・鹿又宣弘・佐藤 裕・山中康朗
- 1F2-14 1-ホスファアズレンの合成と性質(東理大理工)○岡本康平・ 塚田 学・郡司天博

座長 布施 新一郎 (11:30~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:20~11:30 (1F2-16, 1F2-17, 1F2-18, 1F2-19, 1F2-20)
- **1F2-16** Development of Novel Spiro-type Chiral Ligands Bearing Pyrazole Donors (ISIR, Osaka Univ.) OSHIGENOBU, Masashi; TAKENAKA, Kazuhiro: SASAI, Hiroaki
- **1F2-17** 4,5-位にフッ素原子を有するN-ヘテロサイクリックカルベン前 駆体の合成(阪大工)○安藤康太・菊嶌孝太郎・大橋理人・生越専介
- **1F2-18** メソ位立体固定型フィトクロム発色団の開発とその光異性化の 機構解明(金沢大院自然)○大橋信彦・小林俊晴・添田貴宏・宇梶
- 1F2-19 求核置換反応による BODIPY α 位への含窒素複素環の導入 (新

潟大院自然・新潟大理) ○佐藤隆治・俣野善博

1F2-20\* A Novel Self-Replicating Reaction For Phthalocyanine Syntheses (RIKEN CEMS; Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OIMAYOSHI, Avumi; CHEN, Zhen; MIYAJIMA, Daigo; AIDA, Takuzo

#### 3月16日午後

座長 光藤 耕一 (13:40~14:40)

- 13:30~13:40 (1F2-29, 1F2-30, 1F2-31, 1F2-32, ※ PC 接続時間 1F2-33, 1F2-34)
- **1F2-29** アルケン/アルキンユニットを持つテトラベンゾポルフィリン 類の合成(宇都宮大工)○小川貴史・戸端真理奈・伊東舜平・大庭 亨 • 伊藤智志
- 1F2-30 近赤外領域に吸収を持つ新規 Benzo-BODIPY 誘導体の合成(字
- 都宮大院工) 〇川俣裕紀・高橋 海・大庭 亨・伊藤智志 1F2-31 カルコン連結クロロフィル類の合成とその物性(立命館大生命 科学) 民秋 均○大橋興多・木下雄介
- 1F2-32 3位にジエン官能基を有するクロロフィル誘導体の合成と反応 性(立命館大生命科学)民秋 均〇舩山直矢
- **1F2-33** 3位上にチオール基を有するクロロフィル誘導体の合成とその 光物性(立命館大学生命科学研究科)○金 貴和・民秋 均
- **1F2-34** ジフルオロホモアリル化合物の求核的 5-endo-trig環化:フッ素 置換ジヒドロヘテロールの合成 (筑波大数理) 藤田健志〇森岡龍太 郎・在田知央・市川淳士

### 座長 藤田 健志 (14:50~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (1F2-36, 1F2-37, 1F2-38, 1F2-39, 1F2-40, 1F2-41)
- **1F2-36** ピロロ[1,2-b][1,2]ベンゾチアジン類の酸化反応(産総研触媒化学 融合研セ・東理大院理工) 〇益田功太郎・田中真司・安藤 亘・坂井 教郎・清水政男
- 1F2-37 S<sub>N</sub>Ar 反応によるエーテル合成および脱水素環化反応を経るジ チエノフラン誘導体の合成(岡山大院自然)○栗本悠司・光藤耕一・ 菅 誠治
- 1F2-38 アルキニルプロパルギルスルホン類とアミンの反応による6員 環ケトスルホン類の短段階合成(岩手大院工)○嶋田和明・嘉本寛 信·新吾香澄·是永敏伸
- **1F2-39** 1,3-チアザ-1,3-ブタジエンの酸化的環化による複素五員環化合 物の合成(岩手大院工)〇嶋田和明・磯上 愛・西宮 黎・是永敏伸 1F2-40 フラビンーヨウ素触媒を用いた分子状酸素によるトシルヒドラ
- ゾンと硫黄の酸化的チアジアゾール環形成反応 (島根大院総理工) ○石川達朗・飯田拡基
- 1F2-41 Synthetic Study of sorazolon E2 Using Chiral Vanadium Catalyst (ISIR, Osaka Univ.) OICHINOSE, Kazuya; SAKO, Makoto; TAKIZAWA, Shinobu; SASAI, Hiroaki

### 座長 原口 亮介 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (1F2-43, 1F2-44, 1F2-45, 1F2-46, 1F2-47, 1F2-48)
- 1F2-43 Synthetic Study of EleuthosideA; Application of Rh-Catalysed Intramolecular Cyclization Of Diazonaphthoquinone (Applied chemistry; Dept. Pharm. Org. Chem., Fac. Pharm., Mans. Univ. Egypt) OOTHMAN, Dina I. A.; OHTSUKA, Kota; SELIM, Khalid B.; EL SAYED, Magda A.; TANTAWY, Atif. S; OKAUCHI, Tatsuo; KITAMURA, Mitsuru
- **1F2-44** Enantioselective Synthesis of  $\gamma$ -Lactams via Palladium-Catalyzed Carbonylation of Homoallylic Amine Derivatives (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Kanazawa Univ.) OPHAN, Nga Hang Thi; SUGA, Takuya; SOETA, Takahiro; UKAJI, Yutaka
- 1F2-45 Enantioselective Diels-Alder Reaction Using Chiral Holmium Complex, and the Construction of Nitrogen-Containing Polycyclic Skeleton (Grad. Sch. Pharm. Sci., Chiba Univ.; Mol. Chir. Res. Cen., Chiba Univ.) ONAKASHIMA, Saki; YAMADA, Wataru; MORIKAWA, Takahiro; HARADA, Shinji; NISHIDA, Atsushi
- **1F2-46** Facile synthesis of spirooxindoles via an enantioselective organocatalyzed sequintial reaction of oxindole derivatives with ynones (ISIR, Osaka Univ.) OKUSABA, Miki; KISHI, Kenta; TAKIZAWA, Shinobu; JIANFEI, Bai: SASAI. Hiroaki
- 1F2-47 Enantioselective Synthesis of Bicyclic Pyrrolidine Derivatives via Sequential Organo- and Pd-Catalysis (ISIR, Osaka Univ.) OMOHON CHAKI, Bijan; BAI, Jianfei; TAKENAKA, Kazuhiro; TAKIZAWA, Shinobu: SASAI Hiroaki
- **1F2-48** 新規光学活性イミダゾリンアミノ酸-銅触媒を用いるニトロア ルケンとイミノエステルのexo-選択的不斉[3+2]環化付加反応(千葉大 院理) ○島田拓弥・徳光千尋・藤原絢香・荒井孝義

- 座長 滝澤 忍(17:10~18:00) ※ PC 接続時間 17:00~17:10(1F2−50, 1F2−53, 1F2−53, 1F2−54)
- 1F2-50\* Catalytic and Enantioselective Nazarov Cyclization through a Chiral Dinuclear Nickel Complex (Grad. Sch. Pharm. Sci., Chiba Univ.; Mol. Chir. Res. Cen., Chiba Univ.) OHARADA, Shinji; TAKEDA, Takuya; NISHIDA, Atsushi
- **1F2-52** 光学活性ビスイミダブリジン ニッケル触媒を用いた新規ビス インドリルメタン化合物の高立体選択的合成(千葉大院理)○登坂拓 也・荒井孝義
- 1F2-53 キラル銀および銅錯体触媒を用いたアゾメチンイリドとチオナ

- フテンスルホンとの不斉環化付加反応(中大院理工)○原田真慧・原 口亮介·福澤信-
- **1F2-54** ピリジン骨格を有するキラルな含窒素複素環カルベンを用いる 触媒的不斉クロスベンゾイン縮合の開発(金沢大院自然)○水野 想・添田貴宏・宇梶 裕

### 3月17日午前

座長 Kanyiva Stephen-Kyalo (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F2-01, 2F2-02, 2F2-03, 2F2-04, 2F2-05, 2F2-06)
- 2F2-01 窒素上のアリール基にスルホニル基を導入した N-ヘテロ環状 カルベンの合成(阪大院工)〇石本和也・KUMAR Ravindra・星本陽 ・大橋理人・生越専介
- **2F2-02** NHC 触媒反応を経由した 1,4,5 位 3 置換イミダゾール合成法の
- 開発 (上智大院理工) ○高島 亮・鈴木由美子 2F2-03 ニトリルイミンとニトリルとの 1,3-双極子付加環化反応による 1,2,4-トリアゾールの合成(京大院工・京大院工)○萩原康平・中室貴 幸・三浦智也・村上正浩
- 2F2-04 ハロアルキンへの求核付加と C-H 活性化環化による含窒素 π 共役化合物の合成(東工大生命理工)秦 猛志〇金井優貴・重田雅 之・占部弘和
- 2F2-05 ハロアルキンへの求核付加を利用する含アゾール π 共役化合物 の合成(東工大生命理工)秦 猛志○林 叔毅・重田雅之・占部弘和
- 2F2-06 Rh 触媒分子内ヒドロアリール化を用いる縮合ヘテロ環化合物 の合成(東工大生命理工) ○秦 猛志・高橋直人・重田雅之・占部弘

### 座長 秦 猛志 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F2-08, 2F2-09, 2F2-10, 2F2-11, 2F2-12, 2F2-13)
- **2F2-08** [1,2]-Phospha-Brook 転位を利用したインドリジン誘導体の合成 (東北大院理) ○國府田一麦・鎌田悠仁・近藤 梓・寺田眞浩
- 2F2-09 亜臨界水中・無触媒におけるインドール誘導体合成(名工大院 工) ○安江和輝・平下恒久・荒木修喜
- **2F2-10** ヒドロキサム酸-ホウ素錯体を基質とした超原子価ヨウ素試薬 による芳香族炭素-窒素結合形成反応 (熊本大院自然) ○松本 真・石 川勇人
- 2F2-11 超原子価ヨウ素試薬を用いたジアリールアミン類の酸化的環化 反応によるヒドロカルバゾール誘導体の合成法の開発 (東農工大院 工)○小田木 陽・細谷圭介・長澤和夫 **2F2-12** 2-アミノピリジン合成を活用するα-カルボリンの合成研究(三
- 重大院工)○島田聖士・八谷 巌・清水 真 2F2-13 らせん構造を有するフェナントロリン誘導体の合成(東理大 理) ○山﨑由香里・武藤雄一郎・斎藤慎一

### 座長 松原 亮介 (11:20~12:30)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2F2-15, 2F2-16, 2F2-17, 2F2-18, 2F2-19, 2F2-20, 2F2-21)
- 2F2-15 金属を用いない超原子価ヨウ素を用いた NH/CH カップリング によるキノキサリノン合成(早大先進理工)○堀内柾志・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範
- **2F2-16** α,β-不飽和ニトロンを用いたイリドとの反応によるジヒドロ オキサジン誘導体の合成 (金沢大院自然) ○長谷川恵美・菅 拓也・ 添田貴宏・宇梶 裕
- 2F2-17 マルチアリールピリジンの合成(早大先進理工)○浅子貴士・ 林 和佳菜・鈴木 真・天池一真・伊丹健一郎・武藤 慶・山口潤一
- 2F2-18 塩化鉄活性化を利用した縮合による多置換ニコチン酸エステル の合成(高知工大環境理工)○堀川由利江・平井 翔・浅原時泰・西
- 2F2-19 アミノ基置換エテントリカルボン酸アミドの環化反応による分 子内ヒドリド移動を経由するピペリジン環合成(奈教大・奈良先端 大) 〇山崎祥子・内藤 拓・辰巳太基・垣内喜代三 **2F2-20** Glaser カップリングを用いた [10] パラピラジノファンの合成
- (早大先進理工) 鹿又宣弘○柿沼匡希・山内 秀
- **2F2-21** 連続的 N-H/C-H カップリングによる効率的なアザヘリセンの 合成と評価(早大先進理工)○露木亜美・大谷 卓・岩地大輝・染谷 聡・舘野航太郎・河合英敏・齊藤隆夫・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高節

### 3月17日午後

座長 大谷 卓 (13:40~14:40)

- 13:30~13:40 (2F2-29, 2F2-30, 2F2-31, 2F2-32, ※ PC 接続時間 2F2-34)
- 2F2-29 アルキニルフロキサン合成法の開発と誘導体化の検討(神戸大
- 院理) ○江口修平・安藤祥大・林 昌彦・松原亮介 **2F2-30** 直接的シアノ化による効率的なシアノフロキサン誘導体合成法 の開発(神戸大院理) ○安藤祥大・林 昌彦・松原亮介 **2F2-31** 強力な脱離基を有するフロキサンの合成。(神戸大理) ○葛城
- 裕規・安藤祥大・江口修平・林 昌彦・松原亮介
- 2F2-32\* Generation of 4-Isoxazolyl Anion Species and Its application for Synthesis of Multifunctionalized Isoxazoles (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) OMORITA, Taiki; FUSE, Shinichiro; NAKAMURA, Hiroyuki

2F2-34 カチオン性金 (I) 触媒を用いた 4-プロパルギルアミノイソオ キサゾールの分子内ヒドロアリール化反応の開発(東工大科学技術創 成研究院)○福原信太郎・盛田大輝・布施新一郎・中村浩之

座長 佐々木 郁雄 (14:50~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (2F2-36, 2F2-37, 2F2-38, 2F2-39, 2F2-40, 2F2-41)
- **2F2-36** カルバモイルニトリルオキシドとイミンの 1.3-双極子環化付加 反応 (高知工大環境理工) ○近藤 奏・浅原時泰・西脇永敏
- **2F2-37** 求核剤によって誘発されるアゼピノピロール環上の新奇な硫黄 官能基転位反応(岐阜大教育)○郷 隆志・吉松三博 2F2-38 ニトロメタンとニトリルのアザヘンリー反応(岐阜大学教育学
- 部化学) ○桒原 淳・吉松三博
- **2F2-39** プロパルギルアルコールからの触媒的イソオキサゾール合成法 の開発(岐阜大学教育学部化学)○戸田貴文・吉松三博
- 2F2-40 ピロールジエステルの選択的還元反応 (工学院大工) ○津田隼 平・大貫智史・安井英子・南雲紳史
- **2F2-41** 1,3-ジアリールテトラブリウム-5-ナイトレンの調製と反応(名 工大院工) ○瀧元光太・平下恒久・荒木修喜・松川裕太

#### 座長 西脇 永敏 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (2F2-43, 2F2-44, 2F2-45, 2F2-47, 2F2-48)
- **2F2-43** ピロール側鎖  $\alpha$  位アジド基の置換反応とピロロピロロン骨格形 成への応用(青山学院大理工)○丸山 駿・嶋津森絵・岸井奈緒美・ 佐々木郁雄 • 杉村秀幸
- 2F2-44 1,2,3-トリアジン誘導体の新規合成ルートの開発(青山学院大 理工) ○竹内玲花・市川栞里・佐々木郁雄・杉村秀幸
- 2F2-45\* Phosphine-catalyzed umpolung tandem Michael addition of alkynyl ester (ISIR, Osaka Univ.) OKISHI, Kenta; TAKIZAWA, Shinobu; KUSABA, Miki; SASAI, Hiroaki
- 2F2-47 Strategic Utilization of N-Phosphine Oxide-Substituted Imidazolylidenes for Transformation of Carbonyl Compounds (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OHAZRA, Sunit; HOSHIMOTO, Yoichi; ASADA, Takahiro; OHASHI, Masato; OGOSHI, Sensuke
- **2F2-48** ホスフィンイミドを有するN-ヘテロ環状カルベンと Lewis 酸と の反応 (阪大院工) ○目野上貴哉・HAZRA Sunit・星本陽一・大橋理 人・生越専介

#### 3月18日午前

座長 安井 英子 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3F2-01, 3F2-02, 3F2-03, 3F2-04, 3F2-05)
- **3F2-01** 塩化スズ(II)を触媒とする Friedel-Crafts 反応を用いた複素環ア セン類の合成(上智大理工) ○塚本一興・松崎正幹・竹岡裕子・陸川 政弘・増山芳郎・鈴木教之 3F2-02 1,3-オキサチオラン類の化学選択的オニウムイリド形成反応
- (神戸高専) ○藤井郁哉・小泉拓也
- **3F2-03** イミノカルベノイドの発生を鍵とする分子変換法の開発(神戸 高専) ○薮内祐人・小泉拓也
- **3F2-04** 微量の NHC 有機触媒を用いる無溶媒ベンゾイン反応と Stetter 反応 (岡山大院自然) ○白鳥 翔・南條喜子・前田千尋・高石和人・
- **3F2-05\*** 2-シアノ-1-プロパルギルインドールと Reformatsky 試薬の[6+1] 付加環化反応(岐阜大教育)萬 弘平·酒井陽子〇吉松三博

### 座長 吉松 三博 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3F2-08, 3F2-10, 3F2-11, 3F2-12, 3F2-13)
- 3F2-08\* アセチレンコバルト錯体を利用した新規タンデム環化反応にお ける立体化学的考察 (工学院大工) ○坂田優希・安井英子・南雲紳史
- 3F2-10 キノリンの光化学反応 (東農工大農) ○島﨑弘平・芳賀尚樹 3F2-11 ドミノ酸化/分子内環化反応を用いる含窒素縮合環の形成(千
- 葉大院理・徳大院理工)○植田潤一・小笠原正道・吉田和弘
- **3F2-12** エテントリカルボン酸 3-アリールプロペニルアミドを経由する 連続的分子内環化反応における立体選択性(奈教大・阪府大院工) ○杉浦弘隆・山崎祥子・小川昭弥
- 3F2-13 NHC 触媒を利用したクマリン環 4 位への直接的アロイル化反 応(上智大院理工)○安藤明日香・中川瑞樹・鈴木由美子

### 座長 依馬 正 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3F2-15, 3F2-17, 3F2-18, 3F2-19)
- **3F2-15\*** Direct Amino-halogenation and Aziridination of the 2-Quinolone Framework (Sch. Env. Sci. Eng., KUT) OHAO, Feiyue; ASAHARA, Haruyasu; NISHIWAKI, Nagatoshi
- **3F2-17** プリンス環化反応による 2,3-ジアルキリデンテトラヒドロフラ
- ン合成法(東農工大院工)○加藤瑞希・齊藤亜紀夫 **3F2-18** 超原子価ヨウ素試薬を用いたヒドロキサム酸誘導体からの1, 2-オキサジン合成法の開発(東農工大院工)○清水寿人・吉村 祥・ Zhdankin V Viktor・齊藤亜紀夫 3F2-19 三価ヨウ素試薬を活用した含ヨウ素オキサゾールの一段階合成
- 法 (東農工大院工) ○鈴木 彰・齊藤亜紀夫

#### 3月18日午後

座長 三野 孝 (14:30~15:30)

- 14:20~14:30 (3F2-34, 3F2-35, 3F2-37, 3F2-38, ※ PC 接続時間 3F2-39)
- **3F2-34** Synthesis of Furan Derivatives Including exo- and endo-Double Bond Using Mn(III)-Based Oxidative Cyclization (Dept. Chem., Grad. Sch. Sci. & Tech., Kumamoto Univ.) OHUYNH, Thanh-truc; NISHINO, Hiroshi; NGUYEN, Van-ha
- 3F2-35\* Practical Synthetic Approach to Oxa-helicenes based on Intramolecular Iodoarylation of Linked Alkyne-Heterole Systems (Grad. Sch. Sci. & Tech., Kumamoto Univ.) OFURUSAWA, Masaki; MORI, Takaaki; ARAE, Sachie; IGAWA, Kazunobu; TOMOOKA, Katsuhiko; IRIE, Ryo
- オキサヘリセンの高位置選択的直接官能基化(熊本大院自然・ 熊本大院先端科学・九大先導研) 荒江祥永〇森 崇彰・上田大樹・井 川和宣・友岡克彦・入江 亮
- 3F2-38 キラルな塩基触媒を用いる架橋アルキン-インドール系の高エ ナンチオ選択的分子内ヒドロアリール化(熊本大院自然・熊本大院先 端科学・九大先導研)○別府翔太・荒江祥永・井川和宣・友岡克彦・
- **3F2-39** Pd 触媒を用いたジアゾナフトキノンとアルキンの反応による ナフトフランの合成 (九工大院工) 〇髙橋周平・岡内辰夫・北村 充

#### 座長 北村 充 (15:40~16:40)

- 15:30~15:40 (3F2-41, 3F2-42, 3F2-43, 3F2-45, ※ PC 接続時間 3F2-46)
- **3F2-41** フラン類の分子内 Diels-Alder 反応による 4-アリールイソキノリ ンへの展開(電機大院工) ○蟻川基士・山本哲也・篠崎 開 **3F2-42** Pd 触媒を用いたオキシドピリリウムイリドとアルケン類の[5
- +2]付加環化反応:親双極子剤の基質一般性の検討(信州大工)〇岩井 太一・清水雅広・戸田泰徳・菅 博幸
- **3F2-43\*** Preparation and Transformations of 1-Allyloxy-2-ethynylbenzene Derivatives for Synthesis of Oxygen-containg Heterocyclic Compounds (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.) OWATANABE, Kohei; MINO, Takashi; YOSHIDA, Yasushi; SAKAMOTO, Masami
- **3F2-45** ブレンステッド酸を用いたサリチルアルデヒドと低反応性アル キン類の[4+2]環化付加反応(横国大院環境情報)○祐川真有美・田中 健太・重松洋輔・星野雄二郎・本田 清
- 3F2-46 サリチルアルデヒドとの[4+2]環化付加反応を用いた熱制御に よる4位にアルコキシまたはアルケニル基を有するクロマンの選択的 合成(横国大理工学部)田中健太〇岸本真実・星野雄二郎・本田 清

#### **F3** 会場

### 第4校舎独立館D407

### 有機化学—反応と合成 F. 有機光化学 3月17日午後

座長 吉見 泰治 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (2F3-25, 2F3-26, 2F3-27, 2F3-29, 2F3-30)
- 2F3-25 効率的な炭素ラジカルの生成を目指した有機分子光触媒の開発 (神戸大院理) ○藪田達志・林 昌彦・松原亮介
- 2F3-26 凝集誘起発光を有するカルバゾール誘導体の合成及び光物性研 究(神戸大理)○飼馬知明・薮田達志・林 昌彦・松原亮介
- 2F3-27\* Aluminum Porphyrin Based Supramolecular Catalyst for Artificial Photosynthesis (Cent.Artificial Photosynthesis, TMU) OMATHEW, Siby: KUTTASSERY, Fazalurahman; YAMAMOTO, Daisuke; ONUKI, Satomi; NABETANI, Yu: TACHIBANA, Hiroshi: INOUE, Haruo
- **2F3-29** UTILIZATION OF TIN(IV) PORPHYRINS AS POTENTIAL CANDIDATES FOR WATER OXIDATION IN ARTIFICIAL PHOTO-SYNTHESIS (Grad. Sch. Urban Environmental Sci., TMU) OTHOMAS, Arun; KUTTASSERY, Fazalurahman; REMELLO, Sebastian Nybin; MATHEW, Siby; DAISUKE, Yamamoto; YU, Nabetani; HIROSHI, Tachibana: HARUO, Inoue
- **2F3-30** p型半導体界面における可視光誘起  $CO_2$ 還元システムの構築 (首都大院都市環境) ○山本大亮・高 榕輝・鍋谷 悠・立花 宏・ 井上晴夫

### 座長 森 直 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (2F3-32, 2F3-33, 2F3-34, 2F3-35, 2F3-36, 2F3-37)
- 2F3-32 有機分子修飾 Pd 担持酸化チタンナノ粒子による可視光応答光 触媒反応(近畿大理工)○野末悠矢・仲程 司・古南 博・藤原 尚
- **2F3-33** Regio- and stereoselectivity in the photochemical -[2+2] cycloaddition reaction of enones with the pyrrole derivatives (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.) OXUE, Jianfei; ABE, Manabu
- 2F3-34 1-ビニルピレン類の分子内光二量化反応(金沢大院自然)○瀬 川健太・古山渓行・千木昌人・前多 肇

- **2F3-35** N-スルホニルイミンを用いた[2+2]光環化付加反応の開発(京
- 大院理) ○坂本 龍・稲田 翼・丸岡啓二 2F3-36 3-アリールインデノンの液相および固相光二量化反応(千葉大 院工) 〇田村尚幹・吉田泰志・三野 孝・坂本昌巳
- **2F3-37** 酵素と光脱炭酸反応によるエステルのラジカル付加反応(福井 大院工) ○和泉有起・吉見泰治

#### 座長 西山 靖浩 (15·20~16·20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (2F3-39, 2F3-40, 2F3-41, 2F3-42, 2F3-43, 2F3-44)
- 2F3-39 ヨウ素と可視光を利用するラクトン類の合成法の開発(岐阜薬 大) ○前島 咲・山口英士・多田教浩・伊藤彰近
- **2F3-40** 反応点に窒素を有する新規ターアリーレン系分子の合成と光反 応特性(奈良先端大物質)○南出実穂・中嶋琢也・河合 壯
- 2F3-41 光誘起電子移動によるビニルエーテルおよび電子受容性アルケ ンとアルコールとの三成分カップリング反応 (福井大院工) 〇田中陽 佑・吉見泰治
- 2F3-42 ヒト血清アルブミンを反応場に用いた 2-アントラセンカルボン 酸および 2,6-アントラセンジカルボン酸の超分子不斉光反応(東北大 多元研)○豊岡壮太・西嶋政樹・坂本清志・荒木保幸・井上佳久・和
- 2F3-43 電荷移動錯体を形成するナフチルフェニルエテンとキラルシア ノ安息香酸エステルのジアステレオ区別 Paternó-Büchi 反応(阪大院 工)○長崎佳祐・福原 学・井上佳久・森 直
- 2F3-44 ナフトキノン-ビニルエーテル連結系のジアステレオ区別[2+2] 光付加環化反応におけるルイス酸添加効果(阪大院工)○石川大樹・ 福原 学・木田敏之・森 直

### 座長 齋藤 良太 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (2F3-46, 2F3-48, 2F3-50, 2F3-51)
- 2F3-46\* Photo-induced debenzylation of a diamino-dichloro-benzoquinone derivative part 2 (Grad. Sch. Fac. Env. and Info. Sci., Yokohama Natl. Univ.) OSHIN, Insub; SHIMADA, Yuta; ISHIHARA, Shinji; HORIGUCHI-BABAMOTO, Emi; MATSUMOTO, Shinya
- 2F3-48\* 蛍光測定による新規ケージド化合物からの生理活性機能復元能 評価 (奈良先端大物質) ○西山靖浩・日影 薪・高橋克洋・前原渉 平・垣内喜代日
- 2F3-50 2 光子吸収に優れたクマリン骨格を有する新規ケージド化合物 の設計, 合成, 反応 (広島大院理) ○千歳洋平・安倍 学
- **2F3-51** 2光子光解離性保護基を用いるラジカルプローブの発生(広島 大理) 〇山田綾人・安倍 学

#### 3月18日午前

### 座長 百武 篤也 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (3F3-04, 3F3-05, 3F3-06, 3F3-07, 3F3-08, 3F3-09)
- **3F3-04** 強くねじれたビス(N,N-ジアルキルアミノアレーン)類を有する 凝集誘起発光活性なマクロサイクルの合成(東工大物質理工)○大泉 知久·小西玄-
- 3F3-05 ホタル発光体に基づく蛍光色素開発:ベンゾチアゾールカルボ ン酸誘導体の溶液及び固体蛍光特性の評価(電通大院情報理工)〇高
- 橋佑典・上原卓也・牧 昌次郎・平野 誉 3F3-06 アミン置換ホタルルシフェリンアナログの生物発光に基づくル シフェラーゼ特性の解析 (電通大院情報理工) 〇伊東綜一郎・牧 昌 次郎・平野 誉
- **3F3-07** イミダブ[1,5-a]ピリジン二量体の酸・塩基性条件下での発光挙 動(徳大ソシオテクノサイエンス)八木下史敏○香西菜摘・上田昭 子・手塚美彦・西内優騎・河村保彦
- 3F3-08 メチレン鎖で架橋した(2,7)ピレノファンの合成と蛍光特性(金 沢大院自然) 二重作亮太・古山渓行・千木昌人〇前多 肇
- 3F3-09 分子内立体効果によるイミダゾピラジノン化学発光系の高効率 化要因の探索 (電通大院情報理工) ○金井勇樹・牧 昌次郎・平野

### 座長 平野 誉 (10:40~11:20)

- 10:30~10:40 (3F3-11, 3F3-12, 3F3-13, 3F3-14)
- **3F3-11** 2,5-ビス(ベンゾイミダゾール-2-イル)ピラジンをコアに持つポリ ベンジルエーテル型デンドリマーの合成(東邦大理・東邦大複合物性 研究セ) 〇鈴木雄稀・佐々木 要・齋藤良太
- 3F3-12 カゴ型骨格で連結したダイアドの三重項-三重項消滅フォトン マップコンバージョン (阪府大工・阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研) ○小北悠人・松井康哲・倉本悠太郎・太田英 輔・大垣拓也・池田 浩
- 3F3-13 水中及びウシ血清アルブミン (BSA) 中における光応答性化合物の光励起状態の挙動(筑波大数理)○石田優佳・新井達郎
- 3F3-14 世代数や溶媒で異なるアゾベンゼンデンドリマーの異性化挙動 (筑波大院数理物質) ○間宮倫孝・福嶋 瞬・新井達郎

# **F4**

### 第4校舎独立館D408

### 有機化学—反応と合成 H. ハイスループット合成 3月17日午前

座長 田中 浩士 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F4-08, 2F4-09, 2F4-10, 2F4-12, 2F4-13)
- **2F4-08** 配位子固定化不均一系キラルロジウムナノ粒子触媒の開発と 1,4-付加反応への応用 (東大院理大学院理学系研究科) ○MIN Hyemin・宮村浩之・西野浩平・小林 修
- 2F4-09 キラルコバルトナノ粒子触媒を用いるケトン類の不斉還元反応 の開発 (東大院理) ○斉藤友基・安川知宏・小林 修
- 2F4-10\* Huisgen 1,3-Dipolar Cycloaddition in Water with An Amphiphilic Resin-Supported Triazine-Based Dendrimer-Copper Catalyst (LCCMS, IMS; ACCEL, JST) OPAN, Shiguang; YAN, Shuo; OSAKO, Takao; UOZUMI, Yasuhiro
- 2F4-12 Integration of Aerobic Oxidation and Intramolecular Asymmetric aza-Friedel-Crafts Reactions with a Chiral Bifunctional Heterogeneous Catalyst (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OYOO, Woo-jin; CHENG, Honggang; MIGUELEZ, Javier; MIYAMURA, Hiroyuki; KOBAYASHI,
- 2F4-13 連続フロー反応を用いた金属ナノ粒子触媒-アントラキノンの 協調触媒系による高効率的過酸化水素合成(東大院理)○飛田郁也・ 宮村浩之・鈴木 綾・小林 修

#### 座長 大迫 隆男 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2F4-15, 2F4-16, 2F4-17, 2F4-18, 2F4-19. 2F4-20)
- 2F4-15 触媒担持モノリス充填カラムを用いた並列反応システムの開 発:閉塞診断機能を有する流体分配器の最適設計(京大工)○殿村 修・西 和希・谷口 智・永木愛一郎・廣瀬勝幸・長谷部伸治・石塚 紀生・吉田潤一
- 2F4-16 フローマイクロリアクターを用いた分子内フリース転位の制御 (京大院工) ○井上圭太・金 熙珍・吉田潤一 **2F4-17** 固定化キラル 2,2'-ビピリジン配位子を用いたエナンチオ選択的
- ルイス酸触媒反応の開発(東大院理)○増田光一郎・北之園 拓・朱 磊・小林 修
- 2F4-18 固定化キラルジエン配位子を用いた不均一系 Rh 触媒による不 斉 1,4-付加反応の開発(東大院理)○呉本達哉・安川知宏・MIN Hyemin・宮村浩之・小林 修
- 2F4-19 Polymer-Supported Chiral Phosphoric Acid as a Catalyst for the Enantioselective Povarov Reaction (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ORODRIGUEZ-SANTAMARIA, Jose Alberto; YOO, Woo-jin; KOBAYASHI, Shu
- 2F4-20 置換ベンゼン類の Fries 転位反応におけるマイクロ波照射効果 (立命館大生命科学) ○岡田 豊・岩田康孝

### 3月17日午後

### 座長 布施 新一郎 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2F4-28, 2F4-29, 2F4-30, 2F4-32)
- 2F4-28 固定化塩基触媒及び不均一系 Pd 触媒を用いた 2 段階連続フ ロー反応による医薬品原体の合成(東大院理・産総研触媒化学融合研 セ) 〇斉藤由樹・Laroche Benjamin・石谷暖郎・小林 修
- 2F4-29 フローアルドール縮合を利用したシアノ基含有有用化合物の連 続合成(東大院理・産総研触媒化学融合研セ)○中村洋介・齋藤由 樹・小野澤俊也・石谷暖郎・小林 修
- 2F4-30\* CsF Supported on Alumina: an Efficient Heterogeneous Basic Catalyst for Stereoselective 1.4-Addition of Glycine Schiff Bases (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OBORAH, Parijat; YAMASHITA, Yasuhiro; KOBAYASHI, Shu
- **2F4-32\*** フロー法によるカルバモイルリチウム種の発生と反応. 三成分 連結型 α-ケトアミド合成への適用(京大院工)○永木愛一郎・高橋裕 輔・吉田潤一

### 座長 布施 新一郎 (14:40~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2F4-35, 2F4-37, 2F4-39)
- 2F4-35\* Silicon Nanostructure-Stabilized Palladium Nanoparticles: Reductive Amination Using Hydrogen and Its Application to Flow Synthesis (RIKEN CSRS) OSATO, Takuma; NAKAO, Aiko; UOZUMI, Yasuhiro; YAMADA, Yoichi M. A.
- 2F4-37\* Formal hydrogen transfer reactions from saturated compounds to unsaturated compounds in continuous-flow reaction (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OSUZUKI, Aya; MIYAMURA, Hiroyuki; KOBAYASHI,
- 2F4-39 Hydrogenation of aromatic compounds using polymer immobilized metal nanoparticle catalysts (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OMIYAMURA, Hiroyuki; SUZUKI, Aya; KOBAYASHI, Shu

#### 3月18日午前

座長 西山 靖浩(10:10~11:00)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3F4-08, 3F4-09, 3F4-11, 3F4-12) 3F4-08 プレガバリン前駆体の連続フロー合成(東大院理・産総研触媒

化学融合研セ)○金井 歓・石谷暖郎・小林 修

- 3F4-09\* キラルニッケルーシリカメゾ多孔体複合体触媒を用いる不均一 系不斉 1,4-付加反応(東大院理・産総研触媒化学融合研セ)○石谷暖 郎・金井 歓・小林 修
- 3F4-11 リチオ化、ボリル化、および Pd 触媒担持モノリシスリアク ターを用いた鈴木:宮浦カップリングの反応集積化(京大工)○廣瀬勝幸・森脇佑也・石塚紀生・御田村紘志・松川公洋・殿村 修・谷口 智・長谷部伸治・永木愛一郎・吉田潤一
- 3F4-12 シリカゲル固定化3級アミン触媒を用いたシクロペンテン骨格 を有するフラーレン誘導体のフロー合成(阪府大院理・阪府大理) ○端山美帆・棟近相衣子・植田光洋・柳 日馨

### 座長 植田 光洋 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (3F4-14, 3F4-15, 3F4-16, 3F4-17, 3F4-18, 3F4-19)
- 3F4-14 マイクロフロー法を駆使するN-メチル化ペプチドの革新的合成 (東工大化生研)○小竹佑磨・中村浩之・布施新一郎
- 3F4-15 マイクロフローアミド化・光環化反応を駆使する高効率環状ペ プチド合成法の開発(東工大科学技術創成研究院)○布施新一郎・御 舩悠人・中村浩之
- **3F4-16** 両親媒性ポリマー担持プラチナナノ触媒を用いたアルデヒドの 選択的水中フロー水素化反応 (分子研生命錯体・JST ACCEL) ○大迫 隆男・鳥居 薫・平田修一・魚住泰広 **3F4-17** フローマイクロリアクターでのスラグ流を利用した高効率有機
- 光反応手法の開発(奈良先端大物質)○野口次郎・中野百恵・西山靖 浩・垣内喜代三
- **3F4-18** フラッシュクエンチフロー法を用いたハロゲン-リチウム交換 反応の解析(京大院工)○山下浩輝・見内伸之・笹月健吾・廣瀬勝 幸・永木愛一郎・吉田潤一
- **3F4-19** フローマイクロリアクターを用いた官能基を有するアルキルリ チウムの発生と反応 (京大院工) ○廣瀬勝幸・土橋祐太・永木愛一 郎•吉田潤-

### 3月18日午後

座長 宮村 浩之 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (3F4-34, 3F4-35, 3F4-36, 3F4-37, 3F4-38, 3F4-39)
- **3F4-34** o-ハロフェニルリチウム種のβ-脱離反応のフラッシュクエンチ フロー法による解析(京大院工)○笹月建吾・市成大輔・北村鷹章・ 永木愛一郎・吉田潤-
- 3F4-35 有機リチウム種と求電子性官能基を有する酸ハロゲン化物の反 応の高速混合による選択性制御(京大院工)○見内伸之・石内 聡・ 永木愛一郎・吉田潤一
- 3F4-36 MODELING AND DESIGNING OF MILLI REACTORS FOR CONTINUOUS FLOW SYNTHESIS OF IONIC LIQUIDS (Institute For Innovation Ajinomoto Co., Inc.) ONAKAHARA, Yuichi; TONOMURA, Osamu; NAGAKI, Aiichiro; HASEBE, Shinji; YOSHIDA, Jun-ichi; METTEN, Bert
- **3F4-37** フローシステムを用いた  $\alpha$ -オキシムエステルの極性転換反応 (三重大院工) ○福本真也・八谷 巌・清水 真
- **3F4-38** Synthesis of Iminocyclobutenone Using a Flow System (Fac. Eng., Mie Univ.) ONAKAMURA, Kenta; HACHIYA, Iwao; SHIMIZU, Makoto
- **3F4-39** 光学活性な(*E*)-1-ヨードヘキサ-1,5-ジエン-3-オールのフローマイクロ合成(九大院理)○片山創太・大石 徹

### 座長 八谷 巌 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (3F4-41, 3F4-42, 3F4-43, 3F4-44, 3F4-45, 3F4-46)
- 3F4-41 ファインバブル手法による環境調和型光酸化反応の開発(静岡大院総)○仁科裕樹・佐藤浩平・鳴海哲夫・渡辺修治・間瀬暢之
- 3F4-42 フロー型マイクロ波装置を用いた反応条件の迅速最適化 (静岡 大院総)○増田嗣也・武田和宏・佐藤浩平・鳴海哲夫・渡辺修治・間 瀬幌之
- 3F4-43 多段階・連続フロー法による光学活性バクロフェンの合成(東 大院理・産総研触媒化学融合研セ)〇降矢裕一・石谷暖郎・小林 修 3F4-44 ポリシランー白金系触媒上でのニトロ基選択的水素化反応に及
- ぼす複合担体の効果 (東大院理・産総研触媒化学融合研セ) ○石谷暖 郎・降矢裕一・小林 修
- **3F4-45** フローマイクロリアクターを用いた 2,2,2-トリフルオロ-1-(フェ ニルスルホニル)エチルアニオンの精密反応制御(群馬大院理工)○新 井椋介・網井秀樹・村田啓幸・永木愛一郎・吉田潤
- 3F4-46 フローマイクロリアクターを用いた不安定有機リチウム種の求 電子的アミノ化反応(京大院工)○米倉裕哉・金 熙珍・吉田潤-

## **F**5

### 第4校舎独立館D409

### 有機化学—物理有機化学 B. 反応機構

### 3月16日午前

- 座長 大久保 敬 (10:00~10:40) 9:50~10:00 (1F5-07, 1F5-08, 1F5-09, 1F5-10) ※ PC 接続時間
- **1F5-07** メソポーラスシリカ細孔内での最長寿命三重項カルベンの発生 と安定性の評価(三重大院工)○神保隆史・平井克幸・北川敏一
- 1F5-08 固体状態での最長寿命三重項ジ(9-アントリル)カルベンの安定 性(三重大院工)〇山口隆太郎・平井克幸・北川敏-
- **1F5-09** シクロブタン-1,3-ジオン誘導体の低温マトリクス条件下での光 反応 (広島大理) ○門脇範人・安倍 学
- 1F5-10 局在化 1,3-ジラジカルの反応性に及ぼす立体効果(広島大院 理) ○秋坂陸生・安倍 学

座長 北川 敏一 (10:50~11:30)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (1F5-12, 1F5-14)
- **1F5-12\*** 4,4-ジアルコキシー1,2-ジアザシクロペンタン-3,5-ジイルジラジ カルのアルコキシ基転位反応の機構解明(広島大院理)○吉富翔平・ 安倍 学
- **1F5−14\*** 二酸化塩素ラジカルを用いた光酸素化反応(阪大)○大久保

### 3月16日午後

座長 藤田 守文 (14:30~15:00)

- 14:20~14:30 (1F5-34, 1F5-36) ※ PC 接続時間
- **1F5-34\*** 一電子酸化反応により発生するカゴ型有機ラジカルカチオンの 化学(阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研)倉本悠 太郎・松井康哲・太田英輔・大垣拓也〇池田 浩
- 1F5-36 ドナー性芳香族化合物による C60塩化物の電子移動促進置換反 応(三重大院工)○西尾咲那・北川敏−

- 座長 池田 浩 (15:10~15:40) ※ PC 接続時間 15:00~15:10 (1F5-38, 1F5-39, 1F5-40)
- **1F5-38** チオグアノシン誘導体の二光子吸収特性(青山学院大理工) ○安藤早紀・鈴木 正
- **1F5-39** アセチレンで連結されたベタインである 4-[2-(1-メチルピリジニ ウム-4-イル)エチニル]フェノラート誘導体のソルバトクロミズム (三重大院工) 野々垣鞠音○久保田 超・岡崎隆男・北川敏一 1F5-40 一置換および二置換チオグアノシンの励起状態ダイナミクス
- ~pH 依存性~ (青山学院大院理工) ○宮田翔馬・磯崎 輔・鈴木 正

### 座長 金野 大助 (15:50~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1F5-42, 1F5-44)
- 1F5-42\* 2-ベンジルオキシナフタレンの光励起によるエーテル結合のイ オン/ラジカル開裂選択性(新潟大理)〇臼井 聡・藤田 遥・国峯 拓也・室橋貴浩・鈴木崇浩
- 1F5-44\* 超原子価ヨウ素を用いたアルケン酸化におけるシリルオキシ求 核種の効果(兵庫県大院物質理)○藤田守文・下垣実央・杉村高志

### 座長 伊藤 晋平 (16:40~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:30~16:40 (1F5-47, 1F5-48, 1F5-49, 1F5-50)
- 1F5-47 塩化アルミニウムを用いる Friedel-Crafts アルキル化反応の触媒 機構及び速度論に関する理論的研究(北大院総化)○三瓶匡史・住谷 陽輔・前田 理・武次徹也
- 1F5-48 DFT 計算による Umemoto 試薬の反応機構解析(阪府大院理) ○辻林聡子・片岡 裕・平野 俊・松原 浩
- 1F5-49 加速サンプリング法と分子動力学法による反応-溶媒和二次元 自由エネルギー解析(長崎県工技セ)○重光保博・大賀 恭
- 1F5-50\* 1- (フェニルアミノ) エチルカチオンの直接共鳴効果に関する 計算化学的研究(法大自然科学セ・九大先導研)○中田和秀・藤尾瑞

## 有機化学—反応と合成 G. 有機電子移動化学 3月17日午前

座長 岡田 洋平 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (2F5-04, 2F5-05, 2F5-06, 2F5-07, 2F5-08, 2F5-09)
- **2F5-04** 両極電解合成を利用した  $\beta$  -ニトロアルコールのワンポット合
- 成(芝浦工大院理工) ○吉田 学・山口一輝・田嶋稔樹 **2F5-05** イオン液体タグの導入された糖受容体を用いた支持塩フリー条 件下での電解グリコシル化反応(鳥取大院工)○佐々木紀彦・野上敏 材 • 伊藤敏幸
- **2F5-06** β-ヨードアルコキシスルホニウムイオンを中間体とするアル ケンの電気化学的変換反応(京大院工)○林 竜太朗・清水章弘・吉

田潤一

- **2F5-07** 電解カルボキシル化によるフローマイクロリアクターを利用し たアミノ酸合成(横国大院環境情報)○曲 陽・常石千晶・松村吉 将・跡部真人
- **2F5-08** 脂肪族  $\alpha$ ,  $\beta$ -不飽和エステルと桂皮酸エチル類のマグネシウム 還元カップリング反応(長岡技科大院工)○土門千紗・倉持圭佑・前 川博史
- 2F5-09 レドックス応答型有機触媒を用いた反応制御(岡山大院自然) ○平田敬之・栗原悠輔・光藤耕一・菅 誠治

座長 清水 章弘(10:40~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (2F5-11, 2F5-12, 2F5-13, 2F5-14, 2F5-15, 2F5-16)
- 2F5-11 分子内芳香族求核置換反応に基づく縮環型 π 電子系化合物の合 成(東工大院総理工)○浅沼勇輝・西山寛樹・冨田育義・稲木信介
- **2F5-12** シリカゲルを用いたラジカルカチオン Diels-Alder 反応の反応機 構解析(東農工大農)○尾﨑惇史・山口勇将・岡田洋平・北野克和・ 千葉一裕
- 2F5-13 マグネシウム還元法による脱離基を有するスチレンのシリル化 反応(長岡技科大院工)○田原正太・前川博史
- 2F5-14 ルイス酸を用いた Prins 環化反応による含フッ素 2 環式化合物 の合成 (近畿大院総理工) 松本浩一〇柳 里奈・山口航志・野上敏 材・西脇敬二・柏村成史
- 2F5-15 ハロアセトフェノン類の化学選択的電解カルボキシル化反応 (北大工・北大院工) ○宮内祥瑚・仙北久典 **2F5-16** ヒドロキシナフチル置換ベンズイミダゾリンの光誘起電子移動
- 過程を利用するスルホンアミドの脱スルホニル化反応(新潟大院自 然・新潟大理)○泉谷徳廣・永倉悠登・松本恵介・長谷川英悦

### 3月17日午後

座長 嶌越 恒 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2F5-28, 2F5-29, 2F5-30, 2F5-31, 2F5-32, 2F5-33)
- 2F5-28 光学活性熱応答性高分子グラフト炭素繊維電極を用いた立体選 択的電解反応(近畿大理工)○庄司拓哉・石船 学
- **2F5-29** 両性の酸化還元特性を示す有機活物質を用いるレドックスフ ロー電池の開発(京大院工)○谷澤秀弥・清水章弘・吉田潤一 **2F5-30** 含窒素配位子を導入した熱応答性高分子グラフト電極上でのメ
- タロポルフィリンの電子移動過程(近畿大院総理工)○宮野佑基・石 船学
- 2F5-31 液体有機活物質の開発と溶媒フリーなレドックス・フロー電池 への応用(京大院工)○竹中啓祐・清水章弘・吉田潤-
- **2F5-32** 有機二次電池を志向したクロコネートイオン液体活物質の開発
- (鳥取大院工) 〇半田尚之・小村琢朗・野上敏材・伊藤敏幸 **2F5-33** 電解酸化によるピラー[6]アレーンの結晶成長制御(東工大物質 理工・金沢大院自然) ○常石千晶・小泉裕貴・西山寛樹・末藤立太・ 生越友樹・山岸忠明・冨田育義・稲木信介

座長 光藤 耕一 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2F5-35, 2F5-36, 2F5-37, 2F5-38, 2F5-39, 2F5-40)
- 2F5-35 ポリシランの電解合成における末端基制御とこれを利用したク リック反応 (近畿大理工) 〇島津拓門・石船 学 2F5-36 三フッ化ホウ素ジエチルエーテル錯体中におけるポリ(3 - ヘキ
- シルチオフェン)の電解塩素化反応(東工大物質理工)○栗岡智行・西 山寛樹・冨田育義・稲木信介
- 2F5-37 有機薄膜太陽電池のドナー材料として用いられる Poly(3-hexylthiophene) (P3HT)への臭素の導入率と発電効率の関係 (近畿大理工) 松本浩一〇高田 謙・谷合伯斗・KHADHIJAH Siti・義富卓也・柏村 成史・田中仙君
- 2F5-38 バイポーラ電解重合法を用いた樹枝状 PEDOT 膜の合成(東工 大院総理工)○大平雅人・西山寛樹・冨田育義・稲木信介
- **2F5-39** ヘキサフルオロベンゼンの電解還元重合(芝浦工大院理工) ○若井大悟・川口祐樹・村杉 恵・安藤拓海・田嶋稔樹
- **2F5-40** フローマイクロリアクター中におけるポリ(3-ヘキシルチオ フェン)の電解合成(横国大院環境情報)水野正嗣〇跡部真人

座長 稲木 信介 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2F5-42, 2F5-43, 2F5-44, 2F5-45, 2F5-46, 2F5-47)
- 2F5-42 電子ドナーと電子アクセプターからなる π 共役双性イオンの設 計と合成と物性(京大院工)○清水章弘・堀内 俊・石﨑 優・吉田
- **2F5-43** 一重項ビラジカル性を有する $\pi$ 共役双性イオンの合成と物性 (京大工) ○石﨑 優・堀内 俊・清水章弘・吉田潤-
- **2F5-44** 近赤外吸収を有するπ共役双性イオンの合成と物性(京大院 工) ○堀内 俊・石﨑 優・清水章弘・吉田潤一
- **2F5-45** 光誘起電子移動-凝集誘起発光ハイブリッド型蛍光性水セン サーの開発 (広島大工) 〇野村亮介・鷺坂利澄・大山陽介・大下浄治
- 2F5-46 微量から高水分領域に対応可能な光誘起電子移動(PET)- 凝集誘 起発光特性(AIE)型水センサーの開発(広島大院工) 〇鷺坂利澄・大山 陽介・大下浄治
- 2F5-47 Electron transfer reactions and density functional theory (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OYANAGIDA, Shozo; MATSUMURA, Takeko

#### 3月18日午前

座長 松本 浩一 (9:30~10:30)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (3F5-04, 3F5-05, 3F5-06, 3F5-07, 3F5-08, 3F5-09)
- 3F5-04 電子豊富アルケンとしてエノールエーテルを用いた陽極ディー ルスアルダー反応 (東農工大農) ○清水 涼・山口勇将・岡田洋平・ 北野克和・千葉一裕
- 3F5-05 インダイレクトカチオンプール法を応用したピペリジン誘導体 の不斉合成 (岡山大院自然) ○灰佐将弘・光藤耕一・菅 誠治
- **3F5-06** ホウ素ドープダイヤモンド電極を用いたアセトフェノンの電解 還元(慶大理工)○中原謙心・名波圭祐・小畠りか・斉藤 毅・西山 繁・山本崇史・栄長泰明
- 3F5-07 新規 HF 錯体の合成とその電解フッ素化への応用(芝浦工大 工)○佐合慶太・山田真秀・青木 翼・田嶋稔樹
- 3F5-08 β位に脱離基を有する脂肪族共役エステルのマグネシウム還元 シリル化反応 (長岡技科大院工) ○吉澤美沙紀・五十嵐友紀・野田克
- 3F5-09 Radical cation Diels-Alder reactions by Electrocatalysis (Fac. Agr., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) OIMADA, Yasushi; OKADA, Yohei; CHIBA. Kazuhiro

座長 野上 敏材 (10:40~11:40)

- ※ PC 接続時間  $10:30\sim10:40$  (3F5-11, 3F5-13, 3F5-15)
- **3F5-11\*** Hole Mobility of Tetrathienonaphthalene Film: Amorphous Solid Simulation and Device Fabrication (Grad, Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.: The Research Inst. for Molecular Electronic Devices, Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Sci., Osaka Pref. Univ.; X-ray Division, Rigaku, Co. Ltd.) OMATSUI, Yasunori; YAMAMOTO, Atsushi; ASADA, Toshio; KUMEDA, Motoki; TAKAGI, Kenichiro; SUENAGA, Yu; NAGAE, Kunihiko; OHTA, Eisuke; SATO, Hiroyasu; OGAKI, Takuya; NAITO, Hiroyoshi; KOSEKI, Shiro; IKEDA, Hiroshi
- **3F5-13\*** Bioinspired electrolysis of alkenes catalyzed by the B<sub>12</sub> model complex (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) OLUO, Zhongli; SHIMAKOSHI, Hisashi: HISAEDA, Yoshio
- 3F5-15\* Facile Synthesis of Trifluoromethylated Furans by Mg-Promoted Two-step Strategy from Aromatic Ynones and Ethyl Trifluoroacetate (Grad. Sch. Eng., Nagaoka Univ. of Tech.) OZHANG, Tianyuan; MAEKAWA, Hirofumi

# **F6**

### 第4校舎独立館D410

## 有機化学─物理有機化学 A. 構造と物性 3月16日午後

### ポルフィリン・フタロシアニン

座長 清水 宗治 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1F6-25, 1F6-27, 1F6-28, 1F6-29)
- **1F6-25\*** Tetraazaporphyrin *meso-N*-Oxides: Synthesis and Tunable Optical Properties (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo: RIKEN) OTORIUMI. Naovuki: YANAGI. Shunsuke: MURANAKA. Atsuva: UCHIYAMA. Masanobu
- **1F6-27** 光線力学療法への応用を指向した新規ジアザポルフィリンの開 発(名大院工・モンペリエ大学)○山路文香・Longevial Jean-Francois·三宅由寬·RICHETER Sebastien·忍久保 洋
- 1F6-28 中心金属によるメゾ-メゾ結合メゾオキシポルフィリン二量体 の開殼性の制御(京大院理)の順井裕太・福井識人・大須賀篤弘
- 1F6-29\* Stable Aminyl Radicals of a Triaminobenzene-fused Porphyrin Trimer (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OSHIMIZU, Daiki; OSUKA, Atsuhiro

座長 杉浦 健一(14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1F6-32, 1F6-34, 1F6-36, 1F6-37)
- 1F6-32\* メゾ位にヘテロ原子を含む新規ポルフィリノイドの合成(名大 院工) 〇大森裕土・廣戸 聡・忍久保 洋 1**F6-34\*** 低い反転障壁を示すジアリールホスフィン縮環ポルフィリンの
- 合成と物性(京大院理)○藤本圭佑・春日優子・福井識人・大須賀篤
- 1F6-36 縮環ポルフィリンを配位子に用いたイットリウム二核錯体の合 成とその電子構造(阪大理)○小川華弥・李 蕣里・谷 洋介・山下 健一・小川琢治
- 1F6-37 安定ラジカル種を生じるジフェニルメタン縮環ポルフィリンの 化学(京大院理・新潟大機器分析セ)○加藤研一・古川 貢・依光英 樹・大須賀篤弘

座長 廣戸 聡 (15:20~16:20)

※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1F6-39, 1F6-40, 1F6-42, 1F6-44)

- **1F6-39** ポルフィリンキノンとアセン類の Diels-Alder 反応(首都大院理 工) ○渡辺理紗・杉浦健-
- 1F6-40\* 拡張キノン型四重縮環ポルフィリン誘導体の合成と酸化還元特 性(筑波大院数理物質)○三枝優太・石塚智也・小谷弘明・小島隆彦
- 1F6-42\* 曲面 π 共役系を有する三重縮環ポルフィリン多量体の合成と物 性(京大院理)○福井識人・大須賀篤弘
- **1F6-44** フェニレン架橋 Ni(II)ポルフィリンメゾオキシラジカル二量体 の合成と物性(京大院理)〇山本貴之・清水大貴・大須賀篤弘

#### 座長 村中 厚哉 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1F6-46, 1F6-47, 1F6-48, 1F6-49, 1F6-50, 1F6-51)
- **1F6-46** α位置換基の嵩高さによるフタロシアニンの歪み制御(信州大 繊維)○大島輝明・小林長夫・木村 睦
- 1F6-47 鉛を利用した電子求引基を持つフタロシアニンフリーベース体 の合成(金沢大院自然)(宮路悠輔・前多 肇・千木昌人・古山渓行 1F6-48 N-混乱ポルフィリン・アザジピリン複合体の合成とその錯化挙
- 動(九大院工)○福田雅弥・清水宗治・古田弘幸
- **1F6-49** クロロフィルa誘導体の13<sup>2</sup>位での化学修飾とその物性(立命館 大生命科学) 民秋 均〇江上由起・小笠原 伸
- 1F6-50 13<sup>2</sup>位修飾クロロフィル類の合成とその自己会合挙動(立命館 大生命科学) 民秋 均○藤原佳樹・小笠原 伸
- **1F6-51** 8-ビニル- $13^2$ , $17^3$ -シクロフェオフォルバイド-aの合成とその電子 吸収スペクトル (立命館大院生命科学) 〇木下雄介・北川裕一・柏山 祐一郎・民秋 均

### 座長 古山 渓行 (17:40~18:40)

- ※ PC 接続時間 17:30~17:40 (1F6-53, 1F6-54, 1F6-55, 1F6-56,
- **1F6-53** 2-アセチルピロールを用いたビスピロール配位子の合成と 13 族 元素との複合化による発光材料の開発(九大院工・九大 CMS・JST さ きがけ) 〇石濱航平・小野利和・久枝良雄
- 1F6-54 meso-テトラアルキルポルフィセン簡便合成法の確立(九大院 工・九大 CMS・JST さきがけ) ○古賀大貴・小野利和・久枝良雄
- **1F6-55** 5-アザ-15-チアポルフィリンの合成と物性(名大院工)○山下 大輔・大森裕土・忍久保 洋
- 1F6-56 架橋アルキン部位の環化反応を利用した新規ポルフィリン二量 体の合成(名大院工)○永井智大・上田真之・小田一磨・廣戸 聡・

### 拡張ポルフィリン

- **1F6-57** 2.5-ビス (2-ピロリル) チオフェンを用いた大環状ポルフィリ ノイド化合物の合成(埼大院理工)○徐 思雨・藤原隆司・石丸雄大
- **1F6-58** スカンジウムトリフラートを用いた大環状ポルフィリノイド化 合物の合成と物性(埼大院理工)○細田菜月・藤原隆司・石丸雄大

### 3月17日午前

座長 荒谷 直樹 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F6-01, 2F6-02, 2F6-03, 2F6-04, 2F6-05, 2F6-06)
- 2F6-01 メゾ-アリールコロールケイ素錯体の合成と物性(京大院理)
- ○植田賢人・田中隆行・大須賀篤弘 2F6-02 半導性を持つサブナフタロシアニン誘導体の 設計・合成と周 辺置換基による集積性の制御(同志社大院理工)○髙木阿久斗・水谷
- 2F6-03 環収縮型二重 N-混乱ヘキサフィリン二核パラジウム錯体の合 成と磁気特性(九大院工)○久宗 穣・山角和久・石田真敏・古田弘
- 2F6-04 環収縮型二重 N-混乱ヘキサフィリン銅二核錯体の電子構造と 酸化還元挙動(九大院工)○山角和久・西村啓一・久宗 穣・石田真 敏・古田弘幸
- **2F6-05** [38]オクタフィリン-ゲルマニウム錯体の合成と物性(京大院 理) ○井澤主水・大須賀篤弘
- 2F6-06 オクタフィリン-ケイ素錯体の合成と物性(京大院理)○石田 真一郎·大須賀篤弘

### 座長 大川原 徹 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F6-08, 2F6-10, 2F6-11, 2F6-12)
- **2F6-08\*** Aromaticity, Reactivity, and Coordination Property of *meso*-Aryl  $\beta$ -Alkyl Hybrid Pentaphyrins (Grad. Sch. Pharm. Sci., Chiba Univ.) OYONEDA, Tomoki; MORI, Daiki; HOSHINO, Tyuji; NEYA, Saburo
- 2F6-10 分子内架橋型環拡張ポルフィリンに基づくメビウス芳香族性を 示すアヌレノアヌレンの合成と物性(京大院理)○征矢恭典・森 裕 貴・大須賀篤弘
- 2F6-11 二重 N-混乱オクタフィリンの合成と動的構造変化(九大院 工) ○光野皓紀・石田真敏・古田弘幸

### 縮小ポルフィリン

2F6-12\* Metal Complexes of meso-meso Linked Corrole Dimers (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OOOI, Shota; TANAKA, Takayuki; OSUKA, Atsuhiro

座長 石田 真敏 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2F6-15, 2F6-17, 2F6-19, 2F6-20) **2F6-15\*** エチレン架橋拡張ポルフィリン類の合成(岩手大工・奈良先端 大物質) ○葛原大軌・薛 松林・荒谷直樹・山田容子
- **2F6-17\*** 積層型反芳香族ノルコロール二量体における三次元芳香族性の 発現 (名大院工) ○野澤 遼・清水宗治・久木一朗・CHA Won-Young·Kim Dongho·忍久保 洋
- **2F6-19** メゾ位にヘテロ芳香環置換基を有する反芳香族ノルコロールの 合成および物性(名大院工)○板淵史栞・吉田拓矢・野澤 遼・忍久 保 洋
- **2F6−20** ノルコロールポルフィリン三重縮環二量体の合成(名大院工) ○伊藤 覚・忍久保 洋

### 3月17日午後

座長 久木 一朗 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2F6-28, 2F6-29, 2F6-31, 2F6-33) **2F6-28** TTF 縮環サブフタロシアニンを用いた超分子ポリマーの構築 (九大院工) ○内原岬哉・古川 貢・古田弘幸・清水宗治
- 2F6-29\* 新規ピロール置換サブポルフィリンの合成と物性(京大院理) ○吉田康太・大須賀篤弘
- **2F6-31\*** 反芳香族ノルコロールの置換基効果および $\pi$ 拡張による多彩な 物性変化(名大院工)○吉田拓矢・高橋功太郎・酒巻大輔・関 修 平・山田容子・忍久保 洋
- 2F6-33 ノルコロール銅錯体およびフリーベース体の合成と物性(名大 院工) 〇米澤 翼・廣戸 聡・忍久保 洋

### 合成と性質

座長 米田 友貴 (17:00~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (2F6-49, 2F6-50, 2F6-51, 2F6-52) **2F6-49** 2,6-位を官能基化した二重 C7-アルキレンストラップ 9,10-ジ フェニルアントラセンの合成と光学特性(静岡大院理)○大澤弘和・ 小林健二
- 2F6-50 1.8-ジアリール-3.6-ジボリルアントラセンに基づく環状へキサ-2,7-アントリレン誘導体合成の検討(静岡大院理)○大久保恵介・高木 裕太・小林健二
- **2F6-51** 二重 1,8-ナフチレン架橋対面型ペリレン 2 量体の合成(奈良先 端大物質) ○村山智寿・荒谷直樹・山田容子
- 2F6-52 ポリアニリン主鎖への直接的ホスホン化(阪大院工)○畑井智 裕・倉田和泉・大條正人・平尾俊一・雨夜 徹

### 3月18日午前

### 有機ラジカル・磁性

座長 松田 建児 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3F6-01, 3F6-02, 3F6-03, 3F6-04,
- 3F6-01 両親媒性ペンタセンの合成と会合特性 (慶大理工) ○吉野圭 祐・酒井隼人・羽曾部 卓
- 3F6-02 パラフェニレン骨格内に導入したテトララジカルのスピン多重 度(広島大院理)○松本 岬・中村岳志・岡本一茂・安倍 学
- 3F6-03 キラル部位を組み込んだ導電性一次元π積層ラジカルポリマー の構築(愛工大工・愛工大工) ○鳥居 剛・村田剛志・森田 靖
- 3F6-04 スペーサー骨格を使用した分子内の2つのニトロキシド間距離 の制御と磁気的挙動の評価 (電通大院情報理工) ○小泉直樹・石田尚
- 3F6-05 ヘテロスピンゲル磁性体の構造と物性(九大院薬)○森 昂 也・唐澤 悟

### 座長 村田 剛志 (10:00~11:00)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (3F6-07, 3F6-09, 3F6-11, 3F6-12)
- 3F6-07\* Magnetic Properties of Biradical and Diradical Liquid Crystals (Grad. Sch. Human and Environ. Stud., Kyoto Univ.) OTAKEMOTO, Yusa; ELENA, Zaytseva; YOSHIOKA, Naoki; SUZUKI, Katsuaki; UCHIDA, Yoshiaki; SHIMONO, Satoshi; KATO, Tatsuhisa; DMITRII G, Mazhukin; TAMURA, Rui
- 3F6-09\* 二種類のメゾメゾ結合コロール二量体鉄錯体の合成・構造及び 磁気特性(京大院理)○田中隆行・大井翔太・井手雄紀・池上崇久・ 大須智篤弘

### 有機半導体

- **3F6-11** ジアリールエテンを用いた有機半導体特性の光スイッチング (京大院工・物材機構 MANA) ○島田信哉・東口顕士・早川竜馬・黒 川裕香・若山 裕・松田建児
- 3F6-12 ラクタム縮環型  $\pi$  共役系化合物を基盤とする n 型有機半導体材 料の合成(名工大院工)○山本舜也・高木幸治

座長 高井 淳朗 (11:10~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (3F6-14, 3F6-16, 3F6-18)
- **3F6-14\*** Synthesis and Carrier Transporting Property of N-Shaped  $\pi$ -Conjugated Molecules Including a Pyrazine Moiety (Grad. Sch. Frontier Sci., The Univ. of Tokyo; Grad. Sch. Sci. and Eng., Kansai Univ.)

- OKUSHIDA, Tomokatsu; MITANI, Masato; MITSUI, Chikahiko; AOKI, Yuji; MURATA, Yoshinori; SHIKATA, Ryoji; WAKIMOTO, Takahiro; YANO, Masafumi; TAKEYA, Jun; OKAMOTO, Toshihiro
- **3F6-16\*** Crystal and liquid crystal structures in phenyl-benzothienobenzothiophene derivatives for organic transistor applications (IIR, Tokyo Tech.) ○IINO, Hiroaki; USUI, Takayuki; HANNA, Jun-ichi **3F6-18\*** キノキサリンイミド誘導体を用いた大気安定 n 型半導体ポリ
- マーの合成と物性(東工大物質理工)○長谷川 司・芦沢 実・川内 准,松本英俊

### 3月18日午後

座長 芦沢 実 (13:20~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (3F6-27, 3F6-29, 3F6-31, 3F6-32)
- 3F6-27\* Substituent Effects on Sulfur-bridged N-shaped Semiconducting Molecules and Their Carrier Transporting Properties (Grad. Sch. Frontier Sci., The Univ. of Tokyo; Grad. Sch. Sci. and Eng., Kansai Univ.; Rigaku Corp.) OMITANI, Masato; AOKI, Yuji; SHIKATA, Ryoji; MURATA, Yoshinori; YANO, Masafumi; SATO, Hiroyasu; YAMANO, Akihito; TAKEYA, Junichi; MITSUI, Chikahiko; OKAMOTO, Toshihiro
- 3F6-29\* Structural change and dynamics in aggregated structure of sulfurbridged N-shape organic semiconductor under thermal condition (Grad. Sch. Frontier Sci., The Univ. of Tokyo) OMITSUI, Chikahiko; MITANI, Masato; HASHIZUME, Daisuke; ISHII, Hiroyuki; TAKEDA, Kodai; KATO, Tetsuya; KATAYAMA, Masayuki; SATO, Hiroyasu; YAMANO, Akihito; TAKEYA, Jun; OKAMOTO, Toshihiro
- フッ素含有ベンゾジオキソシクロアルケン縮環チオフェン誘導 体をアクセプターユニットに有する新規π共役コポリマーの開発:ス ペーサー部位が太陽電池特性に及ぼす影響(阪大産研)○森川功貴・ 家 裕隆・辛川 誠・安蘇芳雄
- 3F6-32 キノイド構造の安定化を指向してベンゼン縮環構造を導入した キノイドオリゴチオフェンの合成および物性(阪大産研)○山本恵太 郎・家 裕隆・二谷真司・垣内史敏・安蘇芳雄

座長 鹿又 宣弘 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (3F6-34, 3F6-36, 3F6-37, 3F6-38,
- 3F6-34\* アニオン応答性 π 電子系の電荷輸送に関する理論的研究 (分子 研理論計算・立命館大生命科学) ○藤田貴敏・羽毛田洋平・前田大 光・山本武志

### 分子構造と立体化学

- 3F6-36 1.80 Åを超える C-C 単結合:実験値と理論値の比較(北大院理)○石垣侑祐・島尻拓哉・内村康人・上遠野 亮・鈴木孝紀 3F6-37 異方圧応答性を指向した種々のインダンジオン二量体の合成と
- その性質(阪大院工)○藤中尊久・燒山佑美・櫻井英博
- **3F6-38** メソ位に窒素を導入したポルフィリン meso-Tetra(*N*-carbazolyl) porphyrin およびその金属錯体の合成と性質(名大理)○河田紗英・河 野慎一郎・田中健太郎
- 3F6-39 脂溶性を高めたらせん型 Co(II)錯体の合成と動的秩序変換(阪 市大理)○篠原宏樹・藤田愛子・篠田哲史・三宅弘之

### 座長 猪熊 泰英 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (3F6-41, 3F6-43, 3F6-44, 3F6-46)
- 3F6-41\* Construction of Helical Structure based on L-shaped Dibenzopyrrolo [1,2-a][1,8]naphthyridines (Grad. Sch. Chem. Sci. Technol., TUS) OTATENO, Kotaro; OTANI, Takashi; ONO, Kosuke; SAITO, Takao; KAWAI, Hidetoshi
- **3F6-43** π縮環 L 字形化合物ジベンゾピロロナフチリジンをビピリジル スペーサーで連結した二量体による金属錯体の合成とその分光学的特 性(東理大院総化)〇金城圭吾・舘野航太郎・小野公輔・河合英敏
- **3F6-44\*** Thermodynamics and photodynamics of a monoprotonated porphyrin directly stabilized by hydrogen bonding (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba; IAI, Osaka Univ.; IMCE, Kyushu Univ.; Faculty of Science and Technology; Department of Chemistry and Nano Science, Ewha Womans Univ) OSUZUKI, Wataru; KOTANI, Hiroaki; ISHIZUKA, Tomoya; OHKUBO, Kei; SHIOTA, Yoshihito; YOSHIZAWA, Kazunari; FUKUZUMI, Shunichi: KOJIMA, Takahiko
- 3F6-46 複数の水素結合部位を有する新規 1-デアザプリン誘導体の合成 と集積化(阪大院理)○妹尾詩織・平尾泰一・西内智彦・久保孝史

### 座長 前田 千尋 (16:50~17:50)

- 16:40~16:50 (3F6-48, 3F6-50, 3F6-51, 3F6-52, ※ PC 接続時間 3F6-53)
- **3F6-48\*** アセチルアセトン誘導体の酸化的カップリング反応による効率 的オリゴマー合成(北大院工・JST さきがけ)○吉岡翔太・上坂光
- 晴・今 創一郎・堂本悠也・藤田 誠・猪熊泰英 3F6-50 分子内に16個のカルボニル基を有する脂肪族カルボニル化合 物の合成(北大工・JST さきがけ)○上坂光晴・吉岡翔太・猪熊泰英
- 3F6-51 パラベンゾキノン架橋カゴ型化合物の合成と酸化還元特性(首 都大院都市環境)○佐藤康平・稲垣佑亮・山口健太郎・瀬高 渉
- 3F6-52 ルテノセン架橋カゴ型化合物の合成と酸化還元特性(首都大院 都市環境)○高島英明・稲垣佑亮・山口健太郎・瀬高 渉
- 3F6-53 チオフェンジオキシド架橋カゴ型化合物の合成と誘電特性(首

都大院都市環境)○鶴長 都・荒瀬淳子・稲垣佑亮・山口健太郎・瀬

座長 瀬高 渉 (18:00~19:00)

- ※ PC 接続時間 17:50~18:00 (3F6-55, 3F6-56, 3F6-57, 3F6-58, 3F6-59, 3F6-60)
- **3F6-55** 架橋型ナフタレンオリゴマーの合成とキロプティカル特性(岡 山大院自然)高石和人〇樋出早紀子・山本崇博・井澤拓己・前田千 尋・依馬 正
- **3F6-56** 軸性キラルなビナフチル-ビピリジル環状体の立体構造とキロ プティカル特性(岡山大院自然)高石和人〇安居 誠・前田千尋・依 馬正
- 3F6-57 発光団の螺旋配列の制御と円偏光発光特性の評価(岡山大院自 然) 高石和人○竹花諒介・前田千尋・依馬 正
- 3F6-58 高発光性[5]ヘリセン誘導体の設計と合成:置換基導入による分 子軌道準位の制御(京大院工)○久保拓夢・廣瀬崇至・松田建児
- 3F6-59 架橋鎖に sp<sup>2</sup>炭素を有する面不斉ピリジノファンの架橋鎖反転
- における加速効果(早大先進理工)宮下裕輔〇菊池貴大・鹿又宣弘 3F6-60 光励起状態における[4n]アヌレン類の動的挙動とそのエネル ギー論(東大院工)〇上田倫久・伊藤喜光・Jorner Kjell・Sung Young Mo·森 直·Kim Dongho·Ottosson Henrik·相田卓三

### 3月19日午前

### BODIPY・オリゴピロール

- 座長 前田 千尋 (9:00~10:00)
- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F6-01, 4F6-02, 4F6-03, 4F6-04, 4F6-05, 4F6-06)
- 4F6-01 α位水素を有するピロール縮環π共役系化合物の合成と物性 (愛媛大院理工) ○藤原和輝・髙瀬雅祥・森 重樹・奥島鉄雄・宇野
- **4F6-02** π拡張アザコロネン類の酸化種の単離と物性(愛媛大院理工) ○沖 光脩・髙瀨雅祥・森 重樹・奥島鉄雄・宇野英満
- **4F6-03** 自己会合可能な双性イオン型π電子系ピロール誘導体(立命館 大生命科学) ○大窪貴之・前田大光
- 4F6-04 セレノフェン置換 BODIPY の合成と性質(首都大院都市環 境) ○中島美香・飯塚啓太・久保由治 **4F6-05** ボロンジピロメテンを基盤とした発光性螺旋状分子の合成と分
- 光特性 (慶大院理工) ○伊藤広朗・酒井隼人・羽曾部 卓
- **4F6-06** 広帯域光吸収を示すピロロピロール-アザ-BODIPY 1 一量体の合 成および光学特性(九大院工)○鹿毛悠冬・古田弘幸・清水宗治

座長 奥島 鉄雄 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4F6-08, 4F6-10, 4F6-11, 4F6-12, 4F6-13)
- 4F6-08\* 含カルバゾール BODIPY 二量体の合成と性質(岡山大院自 然)○前田千尋・戸高 匠・上田知美・高石和人・依馬 正
- 4F6-10 含カルバゾール BODIPY の光物性に及ぼす置換基効果(岡山 大院自然) 前田千尋○永幡敬冶・戸高 匠・高石和人・依馬 正
- **4F6-11** ジアニリノトリピリンの二量化によるπ共役二重らせんの形成 (京大院理) ○梅谷将隆・田中隆行・大須賀篤弘
- 4F6-12 鉄ペンタピリン錯体の合成および物性(京大院工)○平尾尚 也·倉橋拓也·松原誠二郎
- **4F6-13** ナフト[1,3,2]オキサザボリニン系近赤外線吸収色素の合成とそ の物性(首都大院都市環境・日本化薬)○上野恵英・飛永 駿・久保 由治・山本達也・青竹達也

### 含窒素芳香族

座長 田中 隆行 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4F6-15, 4F6-17, 4F6-18, 4F6-19, 4F6-20)
- **4F6-15\*** テトラゾロピリジンを含む π 共役系高分子の合成と物性(阪大 産研) 〇丹波俊輔・萩谷一剛・家 裕隆・安蘇芳雄 4F6-17 分極指向性ベンズイミダゾールオリゴマーの合成(東工大化生
- 研) ○雨宮 史・山元公寿・今岡享稔
- 4F6-18 対面構造におけるジヒドロピリジン/ピリジニウムカチオン間 の相互作用に関する研究 (阪大院理) ○寺岡 満・平尾泰一・西内智 彦 · 久保孝中
- 4F6-19 銅(I)塩を用いた新規スピロ環化合物の一段階合成(名大院工) ○落合達也・廣戸 聡・忍久保 洋
- **4F6-20** 1,1',2,2'-テトラアリール-5,5'-ビイミダゾール誘導体の合成と置 換基による光学特性変化 (千葉大院工) 松本祥治○松島佳紀・赤染元 浩

### 3月19日午後

### 有機半導体

座長 若宮 淳志 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4F6-28, 4F6-30, 4F6-31, 4F6-32,
- 4F6-28\* Selective Synthesis and Properties of Novel Hybrid Naphthalene-Based Nitrogen Containing Electron Deficient π-Systems (Fac. Eng.,

- Hiroshima Univ.) OMIKIE, Tsubasa; OSAKA, Itaru
- **4F6-30** 高共役系芳香族化合物群の合成と構造特性の評価(九工大院 工)○田淵大治・森口哲次・柘植顕彦
- 4F6-31 光環化-脱水素化反応によるアルキル置換テトラチエノナフタレンの合成と OFET 特性(阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研・阪府大院理)○久米田元紀・山本悼司・松井康哲・麻田俊雄・高木謙一郎・末永 悠・太田英輔・大垣拓也・内藤裕義・小関中朗・池田 浩
- 4F6-32 有機薄膜太陽電池での一重項分裂特性を指向したドナー型また はアクセプター型9,9・ビフルオレニリデン誘導体(山形大)○皆木裕 子・河田 総・古館準樹・斉藤彩華・夫 勇進 4F6-33 スターフェン型芳香族ポリケトン類の合成とリチウムイオンニ
- **4F6-33** スターフェン型芳香族ポリケトン類の合成とリチウムイオン二次電池への活用(関西学院大理工)○足立和彦・戸澤仁志・吉川浩史・羽村季之

### ホウ素

座長 庄子 良晃 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4F6-35, 4F6-37, 4F6-38, 4F6-39, 4F6-40)
- **4F6−35\*** Synthesis and Properties of Fused Azobenzene-Boron Complexes (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○GON, Masayuki; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki
- **4F6-37** Synthesis and Evaluation of Fused Azomethine-Boron Complexes with Solid-State Emissive Properties (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.)

  OHTANI, Shunsuke; GON, Masayuki; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Voshibi
- **4F6-38** クルクミンホウ素錯体のクロミズム特性を用いたアニオンセン シング(名工大院工)○土川将宏・小野克彦
- **4F6-39** β-ケトイミネートホウ素錯体をもつ直線性の高い増感色素 (名工大工) ○弓岡史奈・小野克彦
- **4F6-40** ビス(ジオキサボリン)誘導体の合成と光学特性(名工大院工) ○石河文康・横井 寛・小野克彦

#### 座長 小野 克彦 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (4F6-42, 4F6-43, 4F6-44, 4F6-46)
- **4F6-42** ペンタアザフェナレンを基盤とする共役系へのホウ素置換基の 導入と物性評価(京大工)○河野祐輝・渡辺浩行・田中一生・中條善 樹
- **4F6-43** 酸素原子を架橋基とするトリフェニルプラナーボランの合成と物性(東北大未来科学技術共同研セ・コニカミノルタ)○北本雄一・鈴木隆嗣・宮田康生・北 弘志・船木憲治・大井秀一
- **4F6-44\*** テトラアリールジボラン(4)誘導体の特異な発光挙動(東工大化生研・熊本大院先端科学)○田中直樹・庄子良晃・杉本 学・福島孝典
- **4F6-46\*** Development of Fused Boron Ketoiminates with Highly-Efficient Solid-State Emission (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○SUENAGA, Kazumasa; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki

# **F7** 会場

### 第4校舎独立館D411

### 有機化学—物理有機化学 A. 構造と物性 3月16日午後

### チオフェンならびに酸化還元系

座長 武田 洋平 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1F7-25, 1F7-26, 1F7-27, 1F7-28, 1F7-29, 1F7-30)
- 1F7-25 キノイド型縮環オリゴシロールの化学還元およびその構造と物性(東大院エ・名大院理・東大院理)○高野 遼・新谷 亮・深澤愛子・山口茂弘・中林耕二・大越慎一・野崎京子
- 1F7-26 多置換セラニルベンゼンの σ 対称性占有軌道間相互作用の解明 と酸化・還元制御(埼大院理工)○鈴木拓実・藤田雅大・古川俊輔・ 斎藤雅一
- 1F7-27 フェナントレンが縮環したインダセンとその類縁体の合成と物性(群馬大院理工)○宮内秀徳・山田道夫・東林修平・加藤真一郎・中村洋介
- **1F7-28** テトラベンゾへプタレンジアニオンの芳香族性に関する実験的 および理論的考察(名大院理・名大 WPI-ITbM)○大島寛也・深澤愛 子・RÖHRICHT Fynn・HERGES Rainer・山口茂弘
- 1F7-29 1-位で連結したアズレン二量体の合成と性質(北里大理) ○勝岡由佳・土屋敬広・与座健治・佐藤寛泰・真崎康博
- 157-30 1,2-位で連結したアズレン三量体の合成と性質(北里大理) ○東別府 真・土屋敬広・真崎康博

座長 深澤 愛子 (14:10~15:10)

※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1F7-32, 1F7-33, 1F7-34, 1F7-35, 1F7-37)

- 1F7-32 リン原子をドナーユニットに有する D-A-D 型ジベング[a,J]フェナジン誘導体の合成と物理化学的性質(阪大工)○開原崇仁・岡崎真人・武田洋平・南方聖司
- 1F7-33 ジベンゾ[a,j]フェナジンをアクセプターとした D-A-D-A 型 π 共 役大環状化合物の合成と物理化学的性質 (阪大院工) ○和泉彩香・武田洋平・南方聖司
- 1F7-34 拡張 σ 非局在系の創製を志向したオクタキス(アリールセラニル)ナフタレンの合成とその酸化還元挙動(埼大理)○壬生颯史・古川俊輔・斎藤雅一
- 1F7-35\* アズレン-金属集積体の構築と性質(北里大理・北大電子研・阪大院工)○土屋敬広・柏木一樹・川野怜也・吉成英里佳・野呂真一郎・大久保 敬・真崎康博
- 1F7-37 複数のベンゾインドロカルバゾール (BIC) 骨格を有する多電子供与体の合成と酸化還元特性 (北大院理・北大院総化) 鈴木孝紀○能條 航・石垣侑祐・上遠野 亮

座長 鈴木 孝紀 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1F7-39, 1F7-41, 1F7-42, 1F7-43, 1F7-44)
- **1F7-39\*** Development of π-Conjugated Foldamers Consisting of Fused-Thiophene Unit (ICYS, NIMS) ○NAGURA, Kazuhiko; MOCHIZUKI, Chihiro; TAKEUCHI, Masayuki
- 1F7-41 イオウ架橋環状チオフェンオリゴマー酸化体の性質(北里大院理)○本田佳樹・長谷川真士・真崎康博
- 1F7-42 3,3',5,5'-テトラキス(3-チェニル)ジフェノキノンの合成と性質 (首都大院理工) ○藤井亮太郎・平林一徳・清水敏夫・秋山和彦・五 島健太・山下健一・西川浩之・杉浦健一
- 1F7-43 テトラシラテトラチア[8]サーキュレンおよびテトラゲルマテトラチア[8]サーキュレンの合成と物性(名大院工)○赤堀周平・芹澤祐真・加藤祥平・酒井隼人・羽曾部 卓・三宅由寛・忍久保 洋
- **1F7-44** ヘテロ元素で架橋された 1,1・ビナフト[2,1-b]チオフェンの合成と物性(東農工大院工)○植松啓輔・中野幸司

座長 中野 幸司 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1F7-46, 1F7-48, 1F7-49, 1F7-50, 1F7-51)
- 1F7-46\* 交差共役した絶縁被覆ポリチオフェンの酸化還元特性(物材機構分子機能化学)○井上亮太・杉安和憲・竹内正之
- 1F7-48 長鎖オリゴチオフェンの分子内ホッピング伝導機構解明に向けて有効共役長を精密に調節した被覆型分子ワイヤの開発(阪大産研) 〇井上拓也・家 裕隆・岡本祐治・大戸達彦・山田 亮・夛田博一・ 安蘇芳雄
- 1F7-49 D-A Type Polymers Containing Thiazole-Fused Benzothiadiazole (ICR, Kyoto Univ.) ○NAKAMURA, Tomoya; ARAKAWA, Noriko; HORI, Megumi; ISHIKURA, Yasuhisa; MURATA, Michihisa; WAKAMIYA, Atsushi; MURATA, Yasujiro
- WAKAMIYA, Atsushi; MURATA, Yasujiro 1F7-50 イミダゾール縮環ベンゾチアジアゾールを鍵骨格として用いた π共役系材料の合成と物性(京大化研)○岡崎修平・村田理尚・若宮 淳志・村田靖次郎
- 1F7-51 5-アミノチアゾール:外部刺激および環境による光物性の変化 (岐阜大工) ○山口きらら・村井利昭

座長 村田 理尚 (17:40~18:40)

- ※ PC 接続時間 17:30~17:40(1F7-53, 1F7-54, 1F7-55, 1F7-56, 1F7-57, 1F7-58)
- **1F7–53** Analysis of Electronic Structure of  $\pi$ -Dimers of Conjugated Oligomer Radical Cations as Revealed by Nitronyl Nitroxide Spin Label (Grad. Sch. Sci. Eng., TMU; Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.; Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.)  $\bigcirc$ NISHINAGA, Tohru; KANZAKI, Yuki; SHIOMI, Daisuke; SUZUKI, Shuichi; OKADA, Keiji
- 1F7-54 中央に嵩高い置換基をもつπ共役オリゴマーのジカチオン種の ジラジカル性とπダイマー(首都大院理工・北里大理)○赤羽根敬 弘・高瀬雅祥・野村琴広・真崎康博・西長 亨
- 1F7-55 ピロールとチオフェンから成る新規大環状化合物の合成とその 展開(京大院理)○黄瀬光稀・加藤研一・田中隆行・大須賀篤弘
- 1F7-56 チオフェンリンカーで連結したリン複素環ビラジカルダイマーの合成と性質(東工大物質理工)○植田恭弘・三上幸一・伊藤繁和
- **1F7-57** チオフェン縮環ジチアオクタフィリンの合成と物性(京大院 エ・京大iCeMS)○熊谷 篤・東野智洋・今堀 博
- 1F7-58 スピロ架橋型ヘテラスマネンの合成とその多段階酸化還元挙動 (埼大理)○山岸 健・林 敬祐・古川俊輔・斎藤雅一

### 3月17日午前

### 大環状化合物

座長 松野 太輔 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F7-01, 2F7-02, 2F7-03, 2F7-04, 2F7-05)
- 2F7-01 オリゴナフタレンを骨格とした新奇π系化合物の濃度依存的な高次構造体形成(京府大院生命環境)○太田芳裕・吉田圭史朗・吉近匠生・深津大輔・小川清太朗・倉持幸司・宮藤久士・川端猛夫・椿
- **2F7-02** 新奇 [12] CPP 誘導体の合成及び物性(京府大院生命環境)正田 孝明・中西研太朗・笹森貴裕・倉持幸司・時任宣博○椿 一典

- **2F7-03** Synthetic Study of [4]Cycloparaphenylene (ICR, Kyoto Univ.) OKAYAHARA, Eiichi; YAMAGO, Shigeru
- 2F7-04 Synthetic Study of Cyclic Azulene Oligomers from Cyclic Platinum Complexes (ICR, Kyoto Univ.) OLI, Wenjuan; KAYAHARA, Eiichi; YAMAGO, Shigeru
- 2F7-05\* [4+2]Cycloaddition Reaction of Cycloparaphenylenes with 1,2,4-Triazoline-3,5-dione (ICR, Kyoto Univ.) OQU, Rui; KAYAHARA, Eiichi: YAMAGO, Shigeru

座長 茅原 栄一 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F7-08, 2F7-09, 2F7-10, 2F7-11, 2F7-12)
- **2F7-08** キラル[2.2]パラシクロファンで架橋した環状ビセレノフェンの 合成と性質(北里大院理)○小早川幸輔・長谷川真士・真崎康博
- **2F7-09** 置換基を持たないπ拡張大環状オリゴチオフェン6量体および 9 量体の合成と性質(横国大院環境情報)○高鹿聖崇・大谷裕之・真 崎康博·伊<u>鼠田下</u>彦
- 2F7-10 フェニル置換π拡張大環状オリゴチオフェン6量体の特異なベイポクロミズム (横国大院環境情報) ○鈴木良洋・大谷裕之・伊奥田 正彦
- 2F7-11 酢酸銅(II)を用いた多段階酸化反応による大環状トリス(ベンズ イミダゾール)の簡便合成とその性質(東大院理)○田代省平・梅木 勉・窪田 亮・塩谷光彦

### 合成と性質

2F7-12\* Elucidation of the Through-Space Spin Delocalization Mode of Phenalenyl-Fused [3.3.3]Propellane (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OKODAMA, Takuya; HIRAO, Yasukazu; NISHIUCHI, Tomohiko; KUBO, Takashi

座長 長谷川 真士 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2F7-15, 2F7-16, 2F7-17, 2F7-18, 2F7-19, 2F7-20)
- 2F7-15 ロジウム触媒を用いたアルキンの環化三量化による多官能性シ クロパラフェニレンの合成、構造、および光学特性(東工大物質理 工・東工大理)○西垣柊平・福井実穂・杉山晴紀・植草秀裕・柴田 祐・田中 健
- 2F7-16 ロジウム触媒を用いたアルキンの環化三量化による多官能性[8]
- **2F7-17** 含窒素  $\pi$  伸張[n]シクロパラフェニレン (n=12, 16, 20) の合成 と構造(東北大院理・東大院理・東北大 WPI-AIMR・JST ERATO・南 洋理工大)○藤田昌暉・池本晃喜・Too Chui Pei・Tnay Lin Ya・佐 藤宗太・千葉俊介・磯部寛之
- **2F7-18** 非対称モノマーのトポロジカル縮合(東工大化生研)〇内藤祐 輝・山元公寿・今岡享稔
- 2F7-19 Host-Guest Complexations of [10]Cycloparaphenylene and its Derivatives with Fullerene Dimer (ICR, Kyoto Univ.) OSUN, Liansheng; KAISE, Misaki; KAYAHARA, Eiichi; MATSUO, Yutaka; YAMAGO,
- 2F7-20 カルバゾールユニットを基盤とした含窒素大環状化合物の合成 と物性(岡山理大理)○山内智和・岩永哲夫・豊田真司・鈴木修一・ 岡田惠次

### 3月17日午後

座長 岡田 惠次 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2F7-28, 2F7-31, 2F7-33)
- 2F7-28 Young Scholar Lectures of CSJ Development of Functional Materials and Reactions Based on Open-Shell  $\pi$ -Conjugated Species (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OSHIMIZU, Akihiro

### 有機ラジカル

- 2F7-31\* Synthesis and Electronic Properties of Carborane Derivatives Containing π-Conjugated Organic Molecular Units (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OUEBE, Masashi; KAZAMA, Tatsuya; ITO, Akihiro
- 2F7-33 新規一重項ビラジカル種「シグマレン」の合成と結晶化、反応 性に関する研究 (阪大院理) ○佐原慶亮・西内智彦・平尾泰一・久保

座長 清水 章弘 (17:00~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (2F7-49, 2F7-51, 2F7-52)
- 2F7-49\* Through-Space Interactions between Radical Electrons in Helical Molecules (Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OTAKAMUKU, Shota; NAKANO, Masayoshi; KERTESZ, Miklos
- 2F7-51 9-(9-アンスリル・)フルオレニルラジカルの合成と反応性(阪大院理)○高田 彩・西内智彦・平尾泰一・久保孝史
   2F7-52 含フッ素置換基を導入した安定なホスファアントラセンの合成と性質(東工大物質理工)○越野皓太・三上幸一・伊藤繁和

### 3月18日午前

#### 光物性

座長 武田 貴志 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3F7-01, 3F7-02, 3F7-03, 3F7-04, 3F7-05, 3F7-06)
- 3F7-01 ヘテロ芳香環が縮環したキラルπ共役スピロ化合物の合成と光 学特性(東農工大院工)○高瀬 昂・中野幸司
- **3F7-02** ホスホロ[3,2-b]ピロール骨格を持つラダー型 $\pi$ 共役分子の合成 と光学特性(東農工大工)〇森下涼穂・中野幸司
- 3F7-03 Effect of Aryl Groups at 7-Position on the Properties of Phosphadithienorhodamines (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.; Hamamatsu Photonics K.K.) OFUKAZAWA, Aiko; NAMBA, Yasumasa; SUZUKI, Kengo; YAMAGUCHI, Shigehiro
- 3F7-04 非対称置換型ホスファジチエノローダミンの pH 応答性近赤外 蛍光(名大 WPI-ITbM・浜松ホトニクス)○難波誉昌・深澤愛子・鈴 木健吾・山口茂弘
- 3F7-05 量子化学的手法と統計力学的手法を組み合わせた溶媒和理論に 基づくローダミン系色素のスペクトル解析(名大理)○稲井直人・難 波誉昌・深澤愛子・山口茂弘・横川大輔・Irle Stephan
- **3F7-06** 分子内にジュロリジン骨格を含むβ-カルボリン誘導体の合 成、光学特性および電気化学的特性(広島大院工)○榎 俊昭・大山 陽介・大下浄治

座長 山口 茂弘 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3F7-08, 3F7-09, 3F7-10, 3F7-11,
- 3F7-12, 3F7-13) **3F7-08** リン原子置換蛍光性 $\lambda^5$ ホスフィニン誘導体の合成と物性(愛 媛大院理工) 〇DAM THI HUYEN TRANG・島原清香・太田英俊・
- **3F7-09** 4位アリール置換 $\lambda$ <sup>5</sup>ホスフィニンの合成と物性(愛媛大院理
- エ)○橋本直樹・島原清香・太田英俊・林 実 3F7-10 ジアルコキシピラジノキノキサリンジオンの合成と物性(東北 大多元研) ○武田貴志・池元智拾・星野哲久・芥川智行
- **3F7-11** テトラフルオレナシクロファンの構造と光化学的挙動(阪大院 工)○藤本隼斗・田中隆裕・森内敏之・雨夜 徹 3F7-12 キラルな環状フェニレンジアミン誘導体の合成と特性(阪大院
- 工)○田谷野義季・平野みさと・森内敏之
- 3F7-13 Construction of Pentaazaphenalene Rings Having Various Substituents and Their Optical Properties (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OWATANABE, Hiroyuki; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki

座長 森内 敏之 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3F7-15, 3F7-16, 3F7-17, 3F7-18, 3F7-19, 3F7-20)
- 3F7-15 アクリジン・アンスラノールカップリング体を用いた光誘起複 合反応系の構築(阪大院理)○長町伸宏・平尾泰一・西内智彦・久保
- 一重項分裂特性の発現を目指したクムレン骨格を基盤とする分 子の合成と光物性(阪大院理・愛媛大院理工・産総研無機機能)○伊 原敬治・平尾泰一・西内智彦・石橋千英・朝日 剛・鎌田賢司・久保
- 3F7-17 ケイ素を含む架橋鎖でジベンゾフランを連結したシクロファン の合成と物性(群馬大院理工) 〇磯野裕汰・加藤真一郎・中村洋介
- 3F7-18 ヘキサイン架橋部位を有するフェナントレンが縮環したデヒド □[28]および[42]アヌレンの合成と物性(群馬大院理工)○熊谷 竜・ 加藤真一郎・中村洋介
- 3F7-19 シラジチエノローダミンの合成と近赤外蛍光特性(名大理) ○木村奈央・深澤愛子・難波誉昌・山口茂弘・鈴木健吾
- **3F7-20** ジクロロホスフィンの逐次的アリール化によるホスファフルオ レセインの合成(名大院理) ○薄葉純一・深澤愛子・山口茂弘

### 3月18日午後

座長 梅山 有和 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3F7-28, 3F7-30, 3F7-31, 3F7-32, 3F7-33)
- 3F7-28\* A Molecule That Becomes Dark Color When Its Crystals Are Ground (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; USTC) OMATSUO, Yutaka; SUZUKI, Tsuyoshi; OKADA, Hiroshi; NAKAGAWA, Takafumi
- 3F7-30 固体発光特性を持つジシアノエチレン誘導体の合成と物性評価 (金沢大院自然) ○篠崎潤一・前多 肇・千木昌人・古山渓行 3F7-31 キノリノール配位子のπ共役拡張とアルミニウム錯体形成(京
- 大化研) ○塚尾昌浩・村田理尚・若宮淳志・村田靖次郎
- **3F7-32** Benzoin Derived Ladder-Type  $\pi$ -Conjugated Molecules Containing B-N Coordination; Synthesis and Their Photophysical Properties (Graduate School of Science, Osaka University) ORAHMAYANTI, Yosephin Dewiani; TANI, Yosuke; OGAWA, Takuji
- 3F7-33 集積四置換フェナントレン誘導体の合成と物性およびその反応 性(阪大院工) 小西彬仁〇森永充志・安田 誠

座長 村田 靖次郎 (14:40~15:40)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3F7-35, 3F7-37, 3F7-38, 3F7-40)

- **3F7-35\*** Synthesis, structure, and photophysical property of tris(2-hydroxyphenyl)triazasumanene (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OKAEWMATI, Patcharin; HIGASHIBAYASHI, Shuhei; YAKIYAMA, Yumi; OHTSU, Hiroyoshi; KAWANO, Masaki; SAKURAI, Hidehiro
- **3F7-37** Study of excited state intramolecular proton transfer of tris(2hydroxyphenyl)triazasumanene by TD-DFT calculation (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OSARTYOUNGKUL, Sitanan; KAEWMATI, Patcharin; EHARA, Masahiro: SAKURAI, Hidehiro

### 非平面π共役化合物

- **3F7-38\*** Molecular location recognizing approach by the anisotropic magnetic property of an endohedral metallofullerene Ce@ $C_{82}$  (WPI-iCeMS, Kyoto Univ.) OTAKANO, Yuta; TASHITA, Ryo; SUZUKI, Mitsuaki; NAGASE, Shigeru; IMAHORI, Hiroshi; AKASAKA, Takeshi
- **3F7-40** トリプルヘリセンケージの合成(東邦大理・東邦大複合物性研 究セ) ○松島智也・渡邊総一郎

### 座長 戸部 義人 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3F7-42,3F7-45,3F7-47)
- 3F7-42 進歩賞受賞講演 湾曲した芳香族炭化水素の系統的合成およ び性質解明(名大院理・JST ERATO)○瀬川泰知
- 3F7-45\* アザバッキーボウルの物性と反応性(名大院工)○横井寛生・ 廣戸 聡・忍久保 洋
- 3F7-47 フラーレンに内包された水分子を NMR プローブとする結合分 極の評価(京大化研)○橋川祥史・村田理尚・若宮淳志・村田靖次郎

### 座長 廣戸 聡 (17:00~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (3F7-49, 3F7-51, 3F7-53)
- 3F7-49\* Syntheses of sumanene fused-aromatic and heteroaromatic compounds (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ONGAMSOMPRASERT, Niti; HIGASHIBAYASHI, Shuhei; YAKIYAMA, Yumi; SAKURAI, Hidehiro
- 3F7-51\* Synthesis of graphene molecules and graphene nanoribbons with zigzag edges (MPIP) ONARITA, Akimitsu; DUMSLAFF, Tim; WANG, Xiao-ye; CHEN, Qiang; HU, Yunbin; RUFFIEUX, Pascal; FASEL, Roman; FENG, Xinliang; MUELLEN, Klaus
- **3F7-53\*** 1,8-[n]-シクロカルバゾレン類の合成(分子研協奏分子研)山本 浩司・パンディット パラッシュ○東林修平

### 座長 瀬川 泰知 (18:10~19:00)

- ※ PC 接続時間 18:00~18:10 (3F7-56, 3F7-57, 3F7-58, 3F7-59, 3F7-60)
- 3F7-56 スマネンヘキサカルボン酸誘導体の合成と性質(阪大院工) ○戸田嗣章・石割文崇・庄子良晃・燒山佑美・福島孝典・櫻井英博
- **3F7-57** アルコキシ基を導入した  $C_{70}$ 部分構造バッキーボウルの合成 (阪大院工) ○菱川翔太・焼山佑美・櫻井英博
- 3F7-58 スマネニルモノ・ジ・トリカチオン(阪大院工)○大東優也・ **燒山佑美**·櫻井英博
- 3F7-59 [5]ヘリセン誘導体の[2+2+2]環化三量化反応による六重ヘリセンの合成と物性(阪府大院理)○細川朋佳・津留崎陽大・神川 憲
- 3F7-60 6つの[5]ヘリセン骨格を持つ六重ヘリセンの熱異性化挙動(阪 府大院理) ○細川朋佳・津留崎陽大・神川 憲

### 3月19日午前

### 非平面

座長 古川 俊輔 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F7-01, 4F7-02, 4F7-03, 4F7-04, 4F7-05, 4F7-06)
- 4F7-01 ヘリセン部位をもつコラニュレン誘導体の合成・構造および反 応(名大院理・ボストン・カレッジ・名大 WPI-ITbM・JST ERATO) ○藤川鷹王・Preda Dorin V.・瀬川泰知・伊丹健一郎・Scott Lawrence T.
- 4F7-02 高度に湾曲したプロペラ型π共役炭化水素の合成と構造(名大 院理・名大 WPI-ITbM・JST ERATO) 〇川井一矢・瀬川泰知・伊丹健
- **4F7-03** シリンダー構造をもつシクロ[12]オルトフェニレン[6]エチニレ ンの合成・構造および反応 (名大院理・名大 WPI-ITbM・JST ERATO) ○伏見雅子・松井克磨・瀬川泰知・伊丹健一郎
- **4F7-04** スマネン骨格内部炭素の官能基化 (阪大院工) ○吉田悠希・ NGAMSOMPRASERT NITI・焼山佑美・櫻井英博 **4F7-05** Friedel-Crafts ダブルシクロアシル化によるスマネン誘導体の合
- 成と C60との反応 (阪大工) ○應矢彰伸・燒山佑美・伊熊直彦・櫻井英 博
- **4F7-06** 新規ヘリカル C<sub>3</sub> 対称性π共役化合物の合成、構造、およびコ ンホメーション挙動 (東工大化生研) ○清水佑樹・庄子良晃・福島孝 典

## 座長 久保 孝史 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4F7-08, 4F7-11, 4F7-12, 4F7-13)
- 4F7-08 CSJ Award for Young Chemists Innovative Synthesis and Functions of Curved- $\pi$  Conjugated Molecules (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) OHIROTO, Satoru
- **4F7-11** ボウル型トリカルコゲナスマネンを基本π骨格とする共有結合

- 性有機構造体 (COF) の合成と性質 (埼大院理工) 〇林 敬祐・古川 俊輔・斎藤雅-
- **4F7-12** トリホスファスマネントリカルコゲニドの面外異方性に対する 置換基効果(埼大院理工・国際基督教大教養・東大院理)○須田祐 貴・古川俊輔・小林潤司・川島隆幸・斎藤雅一
- **4F7-13** 円偏光発光特性を有する光学活性な湾曲環状パイ共役分子(京 大院工) 三木康嗣○野田 尊・権 正行・田中一生・中條善樹・大江

### アセン

座長 西内 智彦 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4F7-15, 4F7-16, 4F7-18, 4F7-19, 4F7-20)
- **4F7-15** 1,8-アントラセン-ビニレン大環状オリゴマーの合成と構造(岡 山理大理) ○井上真隆・岩永哲夫・豊田真司
- 4F7-16\* ジベンゾアントラジフラン誘導体の合成および有機電界効果ト ・・・ ランジスタへの応用(岡山大院自然・岡山大基礎研)○兵頭恵太・森 裕樹・西原康師
- 4F7-18 含硫黄 9 環系多環芳香族化合物の合成および有機電界効果トラ ンジスタへの応用(岡山大院自然・岡山大基礎研)○遠山亮太・兵頭 恵太・森 裕樹・西原康師
- 4F7-19 ビスベンゾチエノベンゾジチオフェンおよびアルキル誘導体の 合成と有機電界効果トランジスタへの応用(岡山大院自然・岡山大基 礎研)○西永周平・森 裕樹・西原康師
- **4F7-20** 種々の置換基を有する 2,4,5,7,9,10-ヘキサエチニルピレン誘導体 の合成と物性(群馬大院理工)○入澤健一・加藤真一郎・中村洋介

#### 3月19日午後

座長 西原 康師 (13:30~14:30)

- 13:20~13:30 (4F7-28, 4F7-29, 4F7-30, 4F7-32, ※ PC 接続時間 4F7-33)
- **4F7-28** 鈴木-宮浦カップリングを用いたビピレノールの化学修飾とそ の分光的性質(首都大院理工) ○澤田石愛実・今井喜胤・杉浦健-
- 4F7-29 2-メチルピレンを構成単位とした多量体の合成、光学分割、及 びキロプティカル特性(首都大院理工)○秋元宣人・平林一徳・清水 敏夫・奥田晃史・今井善胤・五島健太・杉浦健一
- #F7-30\* ジシアノメチル基をもつヘキサベンゾコロネンの物性と反応性 (名大院工) ○小田一磨・廣戸 聡・忍久保 洋
- **4F7-32** ナフタレンジイミドの還元的芳香族化による 2,7-ジアザピレン 誘導体の合成(名大院工)○仲里 巧・鎌塚拓人・三宅由寛・忍久保
- **4F7-33** ペリレンジイミドの還元的芳香族化による 2,9-ジアザペロピレ ン誘導体の合成(名大工)○中村泰崇・鎌塚拓人・三宅由寛・忍久保

### 座長 三宅 由寛 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4F7-35, 4F7-36, 4F7-38, 4F7-39, 4F7-40)
- **4F7-35** ケイ素架橋芳香環を用いたπ拡張重合によるグラフェンナノリ ボンの精密合成(名大院理・名大 WPI-ITbM・京大エネ研・JST ERATO) ○矢野裕太・三苫伸彦・伊藤英人・宮内雄平・伊丹健一郎
- 4F7-36\* 生物模倣型金属触媒作用を用いた幅制御したグラフェンナノリ ボンの合成 (京大エネ研) 〇小島崇寛・宋 少堂・中江隆博・坂口浩
- 4F7-38 Stereoisomerism, crystal structures, and dynamics of belt-shaped cyclonaphthylenes (Fac. Sci., The Univ. of Tokyo) OSUN, Zhe; SUENAGA, Takuya; SARKAR, Parantap; KOTANI, Motoko; SATO, Sota; ISOBE, Hiroyuki
- **4F7-39** ジベンゾ[a,f]ペンタレンの合成と物性(阪大院工)小西彬 仁○岡田優衣・中野元裕・杉崎研司・佐藤和信・工位武治・安田 誠
- **4F7-40** ジナフト[a,f]ペンタレンの合成と物性(阪大院工)○小西彬 仁・岡田優衣・安田 誠

### 座長 小西 彬仁 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (4F7-42, 4F7-43, 4F7-44, 4F7-45, 4F7-46)
- **4F7-42** 新奇アントラセン密集型分子、放射状πクラスター分子の合成 と物性 (阪大院理) 〇清水和人・西内智彦・平尾泰一・久保孝史 4F7-43 ベンゾインの触媒的二重環化カルボニル化反応を鍵とする縮環
- π 共役化合物の合成とその物性(阪大院理)○谷 洋介・小川琢治
- **4F7-44** ベンゾ[a]ウラジンの合成と物性(愛媛大院理工)○前原拓哉・ 高瀬雅祥・森 重樹・奥島鉄雄・宇野英満 **4F7-45** 直線形アントラセン-ジアセチレンオリゴマーの合成と分光学
- 的性質(東工大理)○長岡麻衣子・鶴巻英治・豊田真司 4F7-46\* クリック反応を利用したπ共役分子-アミン複合体の生成ダイ ナミクス (物材機構) ○高井淳朗・竹内正之

#### F8 会場

### 第4校舎独立館D412

## 有機化学-物理有機化学 A. 構造と物性 3月16日午後

### 自己組織化

座長 高橋 講平 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1F8-25, 1F8-27, 1F8-28, 1F8-29, 1F8-30)
- **1F8-25\*** Self-assembly Process of a  $Pd_{12}L_{24}$  Sphere Complex (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) OKAI, Shumpei; SHIGETA, Taro; KOJIMA, Tatsuo; HIRAOKA, Shuichi
- 1F8-27 P<sub>II</sub>ヘリックスの構造柔軟性に基づいたペプチド性配位ネット ワークの誘導体化(東大院工)○山上樹也・秋永修志・澤田知久・藤
- 1F8-28 2.8 nm 径の巨大細孔をもつペプチド配位ネットワーク(東大院 工) ○秋永修志・澤田知久・藤田 誠
- 1F8-29 M<sub>n</sub>L<sub>2n</sub>型球状錯体の共結晶化によるパッキング制御(東大院 工) ○南條光香・藤田大士・藤田 誠
- 1F8-30 非改変タンパク質の M<sub>1</sub>,L<sub>24</sub>球状錯体への包接(東大院工)○鈴 木亮人・藤田大士・藤田 誠

座長 澤田 知久 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (1F8-32, 1F8-34, 1F8-35, 1F8-36, 1F8-37)
- 1F8-32\* Artificial synthetic monodispersed aggregate with highest decomposition temperature over 150 °C in water (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) OZHAN, Yiyang; KOJIMA, Tatsuo; HIRAOKA, Shuichi
- **1F8-34** チエニレン架橋型スピロボラートナノケージの調製と凝集挙動 評価(甲南大院自然)○松本智博・増田勇貴・片桐幸輔・川幡正俊・ 檀上博史・山口健太郎
- 1F8-35 含窒素複素環導入型スピロボラート構造体の構築(甲南大院自 然) ○中川十志・檀上博史
- 1F8-36 テルロフェン部位を有する大環状ボロン酸エステルの構築とそ の発光挙動(東工大理)○志茂俊輔・落合淳一・高橋講平・William Torres DELGADO・Eric RIVARD・岩澤伸治
- Torres DELGADO・Eric KIVAKD・石(乗)中日 1F8-37 ペリレン骨格を有するかご型ボロン酸エステルの構築と反応場としての利用(東工大院総理工)○熊谷澄人・佐藤弘樹・小野公輔・ 高橋講平·岩澤伸治

### 分子認識・集合体

座長 檀上 博史 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1F8-39, 1F8-40, 1F8-41, 1F8-42, 1F8-43)
- 1F8-39 新規なβ-シクロデキストリン二量体の合成と長鎖脂肪酸エステルに対する分子認識能(阪大院工)○伊藤清悟・木田敏之
- 1F8-40 多点での水素結合で三次元的に糖を認識するピリジン-アセチ レン-フェノールかご型ホスト分子の開発(富山大院薬)〇米田哲大・ 大石雄基・阿部 肇・井上将彦
- **1F8-41** BINOL 構造を環内に有するピリジン-アセチレン-フェノール大 環状分子の開発(富山大薬)○村瀬実季乃・大石雄基・阿部 肇・井
- 1F8-42 アルケンメタセシス反応で側鎖を架橋したピリジン-アセチレ ン-フェノールらせんの糖認識と不斉記憶効果(富山大院薬)○佐藤千 紘・大石雄基・阿部 肇・井上将彦
- 1F8-43\* Synthesis of water-soluble triazinophanes and evaluation of their molecular properties (Fac. Sci., Fukuoka Univ.) OKUSANO, Shuhei; KONISHI, Sae: HAYASHIDA, Osamu

座長 阿部 肇 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1F8-46, 1F8-47, 1F8-48, 1F8-49, 1F8-50)
- 1F8-46 ダブシル基を有する水溶性シクロファン四量体の合成と蛍光性 ゲストに対する分子認識(福岡大理)○灘 ちひろ・草野修平・林田 修
- **1F8-47** ジスルフィドで連結したローダミン含有シクロファン 2 量体の 還元刺激における蛍光応答(福岡大理)西野加奈・草野修平○林田
- 1F8-48 新規ピレンボロン酸の合成と糖類存在下での蛍光挙動の検討
- (同志社大生命医) ○濱口尚斗・谷口陽介・太田哲男・大江洋平 1F8-49 ローダミン修飾カードランを用いる水溶液中におけるオリゴ糖 の蛍光 Turn-On センシング(阪大院工)○範國正拓・福原 学・森 直・木田敏之
- 1F8-50\* グルカンと水溶性ポリチオフェンからなる動的複合錯体の制御 (阪大院工・University of Victoria・Sichuan University) ○福原 学・今 井真美・Fuentealba Denis・石田裕規・黒原大輝・Yang Cheng・森 直·宇山 浩·Bohne Cornelia·井上佳久

座長 福原 学 (17:40~18:30)

- ※ PC 接続時間 17:30~17:40 (1F8-53, 1F8-54, 1F8-55, 1F8-56, 1F8-57)
- **1F8-53** テトラフェニルエチレン骨格を有するジアミジンのカルボン酸 認識 (京工繊院工芸) ○イヨヴ アシェナフィ テセマ・楠川隆博
- **1F8-54** アントラセン骨格を有するエチル置換ジアミジンのホスホン酸 認識(京工繊院工芸)○春本侑也・楠川隆博
- **1F8-55** アントラセン骨格を有するジグアニジンのカルボン酸およびホ スホン酸認識 (京工繊院工芸) ○武良亮介・楠川隆博 1F8-56 新規大環状化合物デルタアレーンとビオロゲンとの相互作用
- (山口大院創成科学) ○福光智紀・池田一稀・川本拓治・上村明男

#### アニオン認識

**1F8-57** 1,8-ジフェニルナフタレン骨格を有するウレア誘導体のアニオ ン認識(山梨大院医工) 蜷川隼人○高橋正樹・小幡 誠

### 3月17日午前

### 分子認識・集合体

座長 生越 友樹 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F8-01, 2F8-02, 2F8-03, 2F8-05,
- **2F8-01** 18-Crown-6型ニッケル(II)メタロホストのカチオン認識による 種々のスタッキング構造の形成 (金沢大院自然・産総研)○中野雅 人・酒田陽子・都築誠二・秋根茂久
- 2F8-02 正四面体型カプセルの空孔を利用した C60多付加体の位置選択 的包接と分離(筑波大数理)○長谷川 徹・山村正樹・鍋島達弥
- 2F8-03\* Pt Cluster Catalyst with Molecular-shape Selectivity Utilizing Dendritic Nanocavity (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.; JST-ERATO; PRESTO, JST) ○KATO, Yuto; KAMBE, Tetsuya; IMAOKA, Takane; YAMAMOTO, Kimihisa
- **2F8-05** 2, 2'-ビピリジンで連結された環状ポルフィリン二量体の高機 能シリカゲルクロマトグラフィーにおける特異的溶出挙動(東理大院 総化) ○片上勇太・佐竹彰治
- 2F8-06 Capsule-bowl conversion mediated by guest encapsulation/reaction (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OWANG, Shitao; SAWADA, Tomohisa; FUJITA. Makoto

- 座長 山村 正樹 (10:10~11:00) 10:00~10:10 (2F8-08, 2F8-10, 2F8-11, 2F8-12) ※ PC 接続時間
- **2F8-08\*** 液中原子分解能 AFM を用いた柱状ホスト Pillar[n]arene-ゲスト 分子錯形成の直接観察(金沢大理工・JST さきがけ) ○淺川 雅・稲田なつみ・澤田悠太・高島 柊・生越友樹・福間剛士 2F8-10 チャネル型分子結晶内におけるアミノ酸の精密配列に基づく機
- 能性ナノ空間の構築(東大院理)〇中田光祐・田代省平・塩谷光彦 2F8-11 非常に高いアニオン会合能を有するπ電子系の合成と集合化 (立命館大生命科学) ○久野温子・前田大光
- **2F8-12** 環構造に導入したアニオン応答性  $\pi$  電子系の合成とイオンペア 集合化(立命館大生命科学)○要 俊輔・前田大光

座長 淺川 雅 (11:10~11:50)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (2F8-14, 2F8-15, 2F8-16, 2F8-17)
- **2F8-14** ジベンゾフラン骨格を有するキラルビスウレア誘導体によるア ニオンの不斉識別(横国大院工)伊藤 傑○奥野真奈美・淺見真年
- 2F8-15 次元制御型集合体を指向した芳香族エチニル置換アニオン応答 性π電子系の合成(立命館大生命科学)前田大光○渡邉悠太
- 2F8-16 ジベンゾチオフェンとトリアゾールからなる大環状共役系化合 物の合成、自己会合、およびアニオン認識(群馬大院理工)○神 聖 史・加藤真一郎・中村洋介
- 2F8-17 空間制御型アニオン応答性 π 電子系 2 量体の合成 (立命館大生 命科学) 前田大光〇永縄充崇

### 3月17日午後

### 不斉

座長 岩村 宗高 (13:10~13:50)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2F8-26, 2F8-27, 2F8-28, 2F8-29) **2F8-26** 発光性ユニット連結型軸不斉ビナフチル化合物の非古典的円偏
- 光発光(CPL)特性制御(近畿大院総理工)黒田捺月〇中西章真・水澤崇 弥・田嶋暢夫・藤木道也・今井善胤
- 2F8-27 円偏光発光 (CPL)特性を有するクリプトキラル型ビピレン有機 発光体の創製(近畿大・NAIST 理工学部)○柳井昌樹・中西章真・田 島暢夫・藤木道也・今井喜胤
- **2F8-28** 光学活性 DIOP/Eu ハイブリッド発光体の創製と円偏光発光 (CPL)特性(近畿大院総理工・阪市工研・奈良先端大物質)○原 伸 行・森 亮太・靜間基博・藤木道也・今井喜胤
- **2F8-29** 円偏光発光(CPL)特性を有する光学活性ペプチド/Eu ハイブリッ ド発光体の創製(近畿大院総理工・奈良先端大)○佐藤琢哉・西 恭 平・北松瑞生・藤木道也・今井喜胤

座長 前田 大光 (14:00~14:40)

※ PC 接続時間 13:50~14:00 (2F8-31, 2F8-32, 2F8-33, 2F8-34)

- **2F8-31** 9,10-ビスフェニルエチニルアントラセンと γ-CD からなる円偏 光発光性包接錯体の光物性(富山大院薬・富山大院理工)〇林 滉一 朗・小池ひかる・岩村宗高・野崎浩一・井上将彦
- **2F8-32** ピレニル基を有するジベンゾフラン型キラルジアミンの円偏光 発光(CPL)特性 (横国大院工・近畿大院総理工) 伊藤 傑○生田健悟・ 中西章真・今井喜胤・淺見真年
- 2F8-33 光学活性DL-ペプチド-ピレン有機発光体の創製と円偏光発光 (CPL)特性(近畿大院総理工・奈良先端大物質) ○味村優輝・西川智貴・中井志保・渕野 遼・北松瑞生・藤木道也・今井喜胤
- **2F8-34** キラルトランスファーを利用した発光性ピレン連結型軸不斉ビ ナフチル化合物の円偏光発光(CPL)特性(近畿大理工・奈良先端大物 質) ○奥田晃史・谷本琴美・味村優輝・藤木道也・今井喜胤

### 座長 今井 喜胤 (17:00~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (2F8-49, 2F8-51)
- **2F8-49\*** Synthesis of New Cyclic Amides Bearing a Dynamic Thiahelicene Unit and their Helicity Control by Complexation with Chiral Guests (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ONAMBU, Yoko; TAKAHASHI, Kaori; TAKATA, Toshikazu
- **2F8-51** アニオン応答性キラルオリゴピロールを基盤としたキラル光学 特性の発現(立命館大生命科学) Vellanki Lakshmi○羽毛田洋平・前 田大光

### 3月18日午前

#### 固体発光

座長 関 朋宏 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3F8-01, 3F8-02, 3F8-03, 3F8-04, 3F8-05, 3F8-06)
- 3F8-01 2,6-ジアミノベンゾフェノン誘導体の固体発光性(京工繊院工 芸) ○中谷匡希・清水正毅
- 3F8-02 室温大気下で蛍光と長寿命リン光を同時に示す有機結晶(京工 繊院工芸) ○鴫谷亮祐・清水正毅・三宅祐輔・田嶋邦彦
- **3F8-03** 1,4-ビス (アロイル) -2,5-ビス (シリルメチルオキシ) ベンゼ ンの室温リン光性(京工繊院工芸)〇木下沢泉・鴫谷亮介・清水正 毅・三宅祐輔・田嶋邦彦
- **3F8-04** 2, 6, 10-三置換トリアザトリアンギュレン (TATA) カチオン誘 導体の溶液・固体中での発光特性(京大院工)○野口 拡・横山創 - · 廣瀬崇至 · 松田建児
- 3F8-05 共蒸着法によるイッテルビウム錯体の合成と赤外有機発光ダイ オードへの応用(九大最先端有機光エレクトロニクス研究センター/九 大 OPERA) ○陣内和哉・嘉部量太・安達千波矢
- **3F8-06** Synthesis and Optical Properties of Ethynylanthracene-Substituted o-Carborane (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OYAMAMOTO, Hideki; TANAKA, Kazuo: CHUJO, Yoshiki

### 座長 小野 利和 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3F8-08, 3F8-10, 3F8-11, 3F8-12,
- 3F8-08\* Regulation of Solid-State Emission of Aryl-Modified Carboranes by External Stimuli (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OTANAKA, Kazuo; NISHINO, Kenta; YAMAMOTO, Hideki; CHUJO, Yoshiki
- 3F8-10 ジメチルフルオレン架橋カゴ型化合物の固体発光のカゴサイズ 効果(首都大院都市環境)○吉澤怜奈・稲垣佑亮・山口健太郎・瀬高 法
- 3F8-11 ホウ素部位に芳香族置換基を有するジイミンホウ素錯体の合成 と光物性(京大院工) ○姫野遼司・伊藤峻一郎・田中一生・中條善樹
- 3F8-12 Synthesis and Photophysical Properties of Diiminate Complexes Containing Group 13 Elements (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OITO, Shunichiro; YAMAGUCHI, Madoka; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki
- 3F8-13 テトラフェニルエテン二置換体の光異性化挙動(北大院総化) ○町田 崇・小門憲太・佐田和己

### 座長 田中 一生 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3F8-15, 3F8-17, 3F8-18, 3F8-20)
- **3F8-15\*** Full-color emission tuning in OLED based on aggregation formation and aggregation induced exciplex formation (OPERA, Kyushu Univ.) OTSUCHIYA, Youichi; NAKANOTANI, Hajime; ITO, Fuyuki; ADACHI, Chihava
- 3F8-17 ヘテロ型シクロファンが示す過冷却ネマチック相とその外部刺 激応答発光特性(北大電子研)○相良剛光・玉置信之
- 3F8-18\* Luminescent Mechanochromism of Gold Isocvanide Complex Possessing Chiral Crystalline Phase (Grad. Sch. Chem. Sci. and Eng., Hokkaido Univ.) OJIN, Mingoo; SEKI, Tomohiro; ITO, Haiime
- 3F8-20 ビアリールイソシアニドを有する金錯体の機械的刺激による結 晶-結晶相転移と発光性メカノクロミズム(北大工)○墨谷俊輝・陳 旻究・関 朋宏・伊藤 肇

### 3月18日午後

座長 清水 正毅 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3F8-28, 3F8-29, 3F8-30, 3F8-32, 3F8-33)
- 3F8-28 電荷中和に伴う凝集誘起発光現象を利用した環境応答型蛍光セ

- ンサの開発 (九州先端研ナノテク・九大高等研究院・崇城大工) ○吉 原大輔・新海征治
- **3F8-29** ナフタレンジイミド誘導体と芳香族ゲスト分子から構成される 発光性包接結晶の調製と有機化合物センサーへの応用(九大院工・九 大 CMS・JST さきがけ) ○築山佳史・多惠馬 愛・小野利和・久枝良
- 3F8-30\* 超分子ホスト分子と芳香族ゲスト分子から構成される発光性包 接結晶の調製とメカノクロミズム発光特性(九大院工・九大 CMS・ JST さきがけ)〇小野利和・築山佳史・多惠馬 愛・久枝良雄
- 3F8-32 金イソシアニド錯体のメカノクロミック特性をチューニングす るためのオリゴエチレングリコール側鎖の官能基化(北大工)○樫山 健太郎・戸子台遥光・関 朋宏・伊藤 肇 3F8-33 二核金イソシアニド錯体の結晶構造と発光性メカノクロミック
- 特性(北大工)○井田健太郎・戸子台遥光・関 朋宏・伊藤 肇

### 光励起状態

座長 小野 利和 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3F8-35, 3F8-37, 3F8-38, 3F8-40) **3F8-35\*** キラルなナフタレンジイミド2量体の励起三重項状態の円二色 スペクトル測定(東北大多元研)佐藤岳人〇荒木保幸・坂本清志・和 田健彦
- **3F8-37** 過渡円二色性(CD)測定法によるメチルオレンジ・γ シクロデ キストリン包接錯体の光励起状態における動的挙動の解析(東北大多 元研) ○黒沼 慎・佐藤岳仁・荒木保幸・坂本清志・和田健彦
- 3F8-38\* Excited state engineering for efficient reverse intersystem crossing process (OPERA, Kyushu Univ.) ONODA, Hiroki; NAKANOTANI, Hajime; KABE, Ryota; ADACHI, Chihaya
- 3F8-40 アルキルアンモニウム鎖で架橋した 2,6-ジチエニルピリジンの ESIPT 発光特性(名大院理) ○窪田智也・鈴木直弥・山口茂弘

### 座長 楊井 伸浩 (15:50~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3F8-42, 3F8-43, 3F8-44, 3F8-45, 3F8-46)
- 3F8-42 ESIPT 蛍光団を主鎖骨格にもつ近赤外発光π共役高分子の合成 (名大院理) ○鈴木直弥・脇岡正幸・小澤文幸・山口茂弘
- 3F8-43 含窒素ペリレン誘導体の合成および励起ダイナミクス評価(慶 大院理工・名大院工) 〇廣野明津・酒井隼人・坂上 知・竹延大志・ 羽曾部 卓
- 3F8-44 均一溶液中におけるテトラセン二量体の一重項分裂発現(慶大 理工・東北大多元研・タンペレ工科大学化学・生命工学科)〇中村俊太・酒井隼人・荒木保幸・和田健彦・TKACHENKO Nikolai・羽曾部
- 3F8-45 アダマンタンで連結された二つの蛍光団を持つダイアドを用い
- 英輔・大垣拓也・池田 浩 3F8-46 低分子オルガノゲルマトリックス中におけるアップコンバー ジョンの光物性評価(静岡大院総)○宇田進之輔・西山 桂・川井秀 記

### 座長 荒木 保幸 (16:50~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (3F8-48, 3F8-49, 3F8-51, 3F8-52)
- 3F8-48 三重項-三重項型アップコンバージョン系における酸化活性型 Co(II)錯体の添加効果(首都大院都市環境)○上田雄也・松本寛人・久
- 3F8-49\* Photon Upconversion in Highly Ordered Ionic Crystals (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.; CMS, Kyushu Univ.; PRESTO, JST) OGAWA, Taku; YANAI, Nobuhiro; KIMIZUKA, Nobuo
- 3F8-51 増感剤フリーTTA アップコンバージョンシステムの開発(九 大院工・九大 CMS・JST さきがけ) 〇奥村佳亮・楊井伸浩・君塚信夫
- 3F8-52 高効率フォトン・アップコンバージョンを指向したイオン性固 体の開発(九大工)○宮野淳次・久光翔太・楊井伸浩・君塚信夫

### 座長 酒井 隼人 (17:50~18:30)

- ※ PC 接続時間 17:40~17:50 (3F8-54, 3F8-56, 3F8-57)
- **3F8-54\*** Synthesis of divinylbipyrrole: influences of alkyl groups on solubility and photophysical properties (Kitakyushu Nat. Coll. of Tech.) OKAWARA, Toru; KAWANO, Reo; TOYOFUKU, Renjirou;
- MATSUMOTO, Kanako; YAMAMOTO, Ryutaro; TAKEHARA, Kenji **3F8-56** オリゴエチレングリコール鎖で架橋した(1,6)ピレノファン類の 合成と蛍光特性(金沢大院自然)○斉藤元暉・古山渓行・千木昌人・ 前多 肇
- 3F8-57 可溶性ビテトラセンの合成と性質(滋賀県大工)○北村千寿・ 本田 匡・小野克彦・西田純一・川瀬 毅

### 3月19日午前

### 光分子物性

座長 松井 康哲 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F8-01, 4F8-02, 4F8-03, 4F8-04, 4F8-05, 4F8-06)
- **4F8-01** ジベンゾアザボリンにおける構造固定化の物性に及ぼす効果 (名大院理) ○安藤幹規・大城宗一郎・山口茂弘

- 4F8-02 アセナフチレン縮環π拡張型 BOPHY の合成と物性(愛媛大院
- 理工) 〇松崎悠也・森 重樹・髙瀬雅祥・宇野英満・奥島鉄雄 4F8-03 非対称置換型ジヒドロアクリジン誘導体の合成と蛍光特性(慶 大理工) 〇星野秀尭・三浦洋平・吉岡直樹
- 4F8-04 張力プロープ分子群 FLAP を基軸とした発光分子力学の開拓研究(京大院理・JST さきがけ)○齊藤尚平・横山創一・小谷亮太・山 角拓也・櫛田亜希・LIU Pengpeng・中池由美・大須賀篤弘 **4F8-05** 発光張力プローブ FLAP のライブラリー化に向けた化学修飾
- (京大院理・JST さきがけ) ○小谷亮太・横山創一・齊藤尚平・大須 智篤弘
- 4F8-06 動く光機能分子 FLAP のπ拡張による光物性の変化(京大院 理・JST さきがけ) 〇山角拓也・齊藤尚平・大須賀篤弘

### 座長 森 重樹 (10:10~11:10)

- 10:00~10:10 (4F8-08, 4F8-10, 4F8-12, 4F8-13) ※ PC 接続時間
- **4F8-08\*** Cooperatively Interlocked [2+1]-Type  $\pi$ -System-Anion Complexes and Their Ion Pairs (Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) OYAMAKADO, Ryohei; MAEDA, Hiromitsu
- 4F8-10\* Remarkable Solvatofluorochromism of a [2.2]Paracyclophane-Containing Organoboron Complex (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; The Research Inst. for Molecular Electronic Devices, Osaka Pref. Univ.) OTANAKA, Mirai; MURAOKA, Shunsuke; MATSUI, Yasunori; OHTA, Eisuke; SAKAI, Atsushi; OGAKI, Takuya; YOSHIMOTO, Yuichi; MIZUNO, Kazuhiko; IKEDA, Hiroshi
- 4F8-12 カルバゾールが置換したピリミジン誘導体とその白金錯体の合 成と物性(群馬大院理工)○吉川直樹・岡ノ谷侑輝・加藤真一郎・中
- 4F8-13 カルバゾールが置換した 4,4'-ビピリミジン誘導体とその金属 錯体の合成と物性(群馬大院理工)○長谷川由昌・加藤真一郎・中村

### 座長 齊藤 尚平 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4F8-15, 4F8-16, 4F8-17, 4F8-18, 4F8-19, 4F8-20)
- ドナー・アクセプター型アザナフタレニルアミン誘導体におけ る蛍光変化を伴った新規光反応 (九大院薬) ○萩原隆介・唐澤 悟
- **4F8-16** 発光性 1,5-ナフチリジン誘導体によるアミン応答性の検討(九大院薬)○廣田淳子・萩原隆介・臼井一晃・平井 剛・唐澤 悟
- 4F8-17 ラジカルイオン対機構を利用した光線力学治療用光増感剤と糖 の複合体開発(東工大生命理工)○津賀雄輝・趙 奕靖・金森功吏・ 小倉俊一郎・大谷弘之・湯浅英哉
- **4F8-18** 有機ホトクロミック化合物の色調変化を目指した錯体結晶(東 工大院理工)〇杉山晴紀・関根あき子・植草秀裕 **4F8-19** ゲルマニウム架橋 2一アリールベンゾへテロールの合成と光物
- 性(京工繊院工芸) ○立瀬大暉・清水正毅
- **4F8-20** ビス (アリールエテニル) ビス (シロキシ) ベンゼンを基盤と する発光性イオン液体の創製(京工繊院工芸)〇中野慶紀・清水正毅

#### 会場 **F9**

### 第4校舎独立館D413

## 有機化学-物理有機化学 A. 構造と物性 3月16日午後

### ロタキサン・カテナン

座長 藤原 哲晶 (12:40~13:40)

- ※ PC 接続時間 12:30~12:40 (1F9-23, 1F9-25, 1F9-26, 1F9-28)
- 1F9-23\* Carboxylative cyclization reaction of propargylamines with carbon dioxide using Pd-tethering macrocyclic catalyst (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OKIM, Nam-kyun; SOGAWA, Hiromitsu; YAMAMOTO, Koji; TAKATA, Toshikazu
- **1F9-25** Pd 含有マクロサイクル触媒を用いるプロパルギルウレタンの 分子内ヒドロアミノ化反応(東工大物質理工)○廣瀬拓真・山本浩 司・曽川洋光・高田十志和
- 1F9-26\* Decomposition Behavior of Size-Complementary [2]Rotaxanes Having Axle Terminal 2,6-Dimethylphenyl Group as an End-Cap Group (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OSATO, Hiroki; AOKI, Daisuke; TAKATA, Toshikazu
- **1F9-28** Synthesis of Rotaxane Based on Strapped Porphyrin : Tandem Active Templates in Click Chemistry (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.; Univ. of Strasbourg) OMIYAZAKI, Yuta; WYTKO, Jennifer; HAYASHI, Takashi; WEISS, Jean

### 座長 秋根 茂久 (13:50~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:40~13:50 (1F9-30, 1F9-31, 1F9-32, 1F9-33, 1F9-34, 1F9-35) **1F9-30** ロタキサンコンポーネントの協同効果を活用した不斉触媒反応
- (東工大物質理工) ○池田彩乃・徐 坤・中薗和子・高田十志和
- 1F9-31 ピリジン基含有ロタキサンのN-アシル化体の合成と構造(東工

- 大物質理工) ○岩瀬卓也・徐 坤・中薗和子・高田十志和
- **1F9-32** トポロジカルキラリティをもつ[2]ロタキサンの合成と光学分割 (東工大物質理工)○小中澤正泰・中薗和子・高田十志和
- **1F9-33** 面不斉[2]ロタキサンの合成とそのラセミ化(東理大理)○望月 雄太・池谷克彦・武藤雄一郎・笠間健嗣・斎藤慎一
- **1F9-34** クラウンエーテルの分子内架橋による[3]ロタキサン形成に関す る研究(福井大院工)○藤野貴明・内藤博健・宮川しのぶ・川崎常 臣 · 徳永雄次
- 1F9-35 Multi-Stimuli-Responsive Four-State Molecular Shuttling of a [2] Rotaxane (Grad. Sch. Eng., Univ. of Fukui) OKIMURA, Masaki; MIZUNO, Takuma; UEDA, Masahiro; MIYAGAWA, Shinobu; KAWASAKI, Tsuneomi; TOKUNAGA, Yuji

### 座長 中薗 和子 (15:00~16:00)

- ※ PC 接続時間 14:50~15:00 (1F9-37, 1F9-38, 1F9-39, 1F9-40, 1F9-41, 1F9-42)
- **1F9-37**  $C_{3y}$ BODIPY 環状三量体を環成分とする擬ロタキサンの形成挙 動(筑波大院数理物質・筑波大 TIMS)○山口玄人・中村貴志・鍋島達
- 1F9-38 24-crown-8 骨格を有する環状二核メタロホストを輪分子とした 新規ロタキサン構造の構築 (金沢大院自然) ○小林聖弥・酒田陽子・ 秋根茂久
- 1F9-39 セレン上での選択的なチオール交換反応を活用したゲート付き ロタキサンの合成研究(東工大理) ○野田 聡・佐瀬祥平・後藤 敬
- 1F9-40 軸上での環成分のすれ違いを目指したロタキサン分子シャトル の構築(東理大院総化)○星野沙也華・小野公輔・河合英敏
- 1F9-41 短波長励起光に安定なロタキサン型ビスフェニルエチニルピレ ンの生体分子標識への応用(富山大院薬)〇由澤敦史・井上将彦
- **1F9-42** テンプレートクリック法による青色発光を示すアルキニルピレ ン型ロタキサンの合成(富山大薬)○菅原颯馬・林 滉一朗・由澤敦 史・井上将彦

### 座長 中村 貴志 (16:10~16:40)

- ※ PC 接続時間 16:00~16:10 (1F9-44, 1F9-45, 1F9-46)
- **1F9-44** ロタキサン構造により被覆された金属-ジチオベンゾエート錯 体の合成(京大工)○原田涼佑・細見拓郎・寺尾 潤・藤原哲晶・辻 康之
- 1F9-45 銅触媒反応と金属テンプレート法を利用した[3]カテナンの合成 (東理大理・医科歯科大) ○伊藤 健・細谷祥一・武藤雄一郎・斎藤
- **1F9-46**  $\Omega$ ループ配座を利用したペプチド[2]カテナンの合成(東大院 工) 〇猪俣祐貴・山上樹也・澤田知久・藤田 誠

### 自己組織化

座長 小島 達央 (16:50~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1F9-48, 1F9-50, 1F9-51, 1F9-52, 1F9-53)
- 1F9-48\* Supramolecular chemistry of giant cylindrical polymer brushes: Formation of huge crystalline lattices in aqueous media and their hierarchical structures (RIKEN CEMS) OYAMAUCHI, Yoshihiro; YAMADA, Kuniyo; HORIMOTO, Noriko; ISHIDA, Yasuhiro
- 1F9-50 両親媒性エチニルピリジン大環状オリゴマーの合成と高次構造 形成(富山大院薬)○鈴木大貴・阿部 肇・井上将彦
- 1F9-51 ポルフィリン含有大環状ボロン酸エステルの自己組織化(東工 大院理工) ○福田賢也・志茂俊輔・髙橋講平・岩澤伸治
- **1F9-52** 3 位および 13 位に種々の置換基をもつ両親媒性クロロフィル 誘導体の自己会合 (龍大理工・立命館大学生命科学研究科) 宮武智 弘○佐々木高明・民秋 均
- 1F9-53 水素結合性テトラチアフルバレン誘導体の集合構造および分光 学的・電気化学的特性(日大院理工)○金子竜二・Wu Guohua・須 川晃資・大月 穣

### 座長 石田 康博 (18:00~18:50)

- ※ PC 接続時間 17:50~18:00 (1F9-55, 1F9-56, 1F9-57, 1F9-58,
- 1F9-55 U字型二座配位子からなる Pd₁L₄かご型錯体の自己集合過程: 準安定中間種の単離・同定・反応(東大院総合)○中川真徳・小島達 央 • 平岡秀-
- 1F9-56 Pd<sub>2</sub>L<sub>4</sub>かご型錯体の自己集合過程に関する理論的研究(横市大 院生命ナノ) ○佐久間柚衣・増子貴子・平岡秀一・長嶋雲兵・立川仁
- 1F9-57 主要中間体の同定、単離、および反応性に基づく Pd<sub>4</sub>L<sub>8</sub>四面体 型錯体の自己集合過程(東大院総合)〇立石友紀・小島達央・平岡秀
- **1F9-58** テンプレートを用いたトリプチセン型配位子の自己集合による 大環状錯体の選択的形成(金沢大院自然)〇山本亮一・斎藤大暉・酒 田陽子·秋根茂久
- 1F9-59 Crystalline Dopant Strategy toward New Concept Polymer Composites (Dept. of App. Chem., The Univ. of Tokyo) OFUJITA, Daishi; YOSHIDA, Nobuhiro; FUJITA, Makoto

### 3月17日午前

#### 超分子化学

座長 宇部 仁士 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F9-01, 2F9-02, 2F9-03, 2F9-04, 2F9-06)
- 2F9-01 配位結合に基づく拡張型ピリジルキャビタンドカプセルとゲス ト包接(静岡大理)○植田卓朗・中村宗親・小林健二
- 2F9-02 キラルな配位結合ピリジルキャビタンドカプセル:プロキラル なゲストのジアステレオ包接(静岡大院理・ブルカーAXS)○中村宗 親・与座健治・小林健二
- **2F9-03** 分子集合ギアを指向した Rh(III)Cl テトラアリールポルフィリ ンとテトラ(m-ピリジル)キャビタンドとの 4:1 錯体(静岡大院理)○中 翔・小林健二
- 2F9-04\* Self-Assembly of Peanut-Shaped Polyaromatic Compounds (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) OYAZAKI, Kohei; KIKUCHI, Takashi; SATO, Hiroyasu; SOUMYAKANTA, Prusty; DILLIP KUMAR, Chand; YOSHIZAWA, Michito; AKITA, Munetaka **2F9-06** アザバッキーボウル二量体の合成とその C<sub>60</sub>包接挙動(名大
- 工) ○武田基希・横井寛生・廣戸 聡・忍久保 洋

### 座長 吉沢 道人 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F9-08, 2F9-09, 2F9-10, 2F9-11, 2F9-12, 2F9-13)
- **2F9-08** 長鎖柔軟スペーサーを有するダンベル型ベンズアルデヒドとダ ンベル型アニリンとの動的イミン結合に基づく超分子ジャイアントリ ングの合成 (静岡大院理) ○藤村洗希・小林健二 **2F9-09** ピリジルキャビタンドとアゾデンドロン-イソフタル酸リン
- カーとの分子集合に基づく光応答性水素結合カプセル (静岡大院理) ○廣田詩織・外狩結香・小林健二
- **2F9-10** ボウル型・カプセル型超分子ホストの多刺激応答型相互変換
- (東京大学大学院理学系研究科)  $\bigcirc$ 遠藤健一・宇部仁士・塩谷光彦 **2F9-11**  $\alpha$ , $\omega$ -アルキルジニトリルに対してカプセル型包接錯体を形成する銀食い分子/Ag<sup>+</sup>錯体(東邦大理) $\bigcirc$ 岩瀬美樹・池田茉莉・李 恩 智・李 心星・桑原俊介・幅田揚ー
- **2F9-12** 四つのビピリジン部位に置換基を有する自己集合カプセルの分 子認識(広島大院理)○前原健志・今村太亮・関谷 亮・灰野岳晴 **2F9-13** 液体 Pillar[n]arene 中における発光性ゲスト分子のバルクホス
- トーゲスト形成(金沢大理工)○齋藤和輝・田村裕子・角田貴洋・山 岸忠明・生越友樹

### 座長 関谷 亮 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2F9-15, 2F9-16, 2F9-17, 2F9-18,
- 2F9-15 両親媒性 pillar[n]arene の超分子集合体に基づく発光挙動(金沢 大理工)○富田卓弥・丸山圭佑・角田貴洋・山岸忠明・生越友樹
- 2F9-16 芳香環ミセルによる Eu(III)錯体の内包とその発光特性 (東工大 化生研) 〇甲斐友邦・岸本真依・吉沢道人・穐田宗隆
- 2F9-17 非イオン性親水基を有する V型アントラセン 2 量体を用いた層 状物質の分散(東工大化生研)○松本 淳・城野圭佑・吉沢道人・穐
- **2F9-18** アントラセン環を有する水溶性分子ピンセット:平面状、筒 状、分岐化合物の捕捉能(東工大化生研)○城野圭佑・吉沢道人・穐 田宗隆・アルブレヒト 建・山元公寿
- 2F9-19\* 配位結合を補助力とするピレン誘導体の会合形成と発光挙動 (東理大院総化・奈良先端大物質・JST さきがけ) ○今井祐輝・中野 有香・河合 壯・湯浅順平

### 3月17日午後

座長 湯浅 順平 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2F9-28, 2F9-29, 2F9-30, 2F9-31, 2F9-32)
- **2F9-28** ビスレゾルシンアレーンの合成 (広島大院理) ○下山大輔・山 田仁美・池田俊明・関谷 亮・灰野岳晴
- **2F9-29** ヘキサキススピロボラート型ナノケージを用いた $\pi$ 積層構造の 構築(甲南大院自然)○楠本一樹・橋本祐希・片桐幸輔・川幡正俊・ 檀上博史・山口健太郎
- 2F9-30 触媒活性部位を有するアラニルプロリン誘導体の不斉構造規制 (阪大院工) 森内敏之○久保真依子・呉 昊・平尾俊-
- 2F9-31 膜透過型シクロデキストリンの合成およびポルフィリンとの包 接錯体の細胞内における包接挙動の観測(同志社大院理工)○中上敦 貴・北岸宏亮
- **2F9-32\*** Phenotypic Plasticity Intrinsic in Vesicle-based Model Protocell Emerged by Primitive Central Dogma (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) OMATSUO, Muneyuki; KURIHARA, Kensuke; TOYOTA, Taro; SUZUKI, Kentaro; SUGAWARA, Tadashi

### 座長 檀上 博史 (17:00~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (2F9-49, 2F9-51, 2F9-52)
- 2F9-49\* 同時性相互作用が引き起こす超分子会合の増強と長距離秩序の 創発(京府大院生命環境)浅井淳志・酒井良一郎・神崎千沙子〇沼田

- 2F9-51 ケージド化合物の光化学反応を用いた温度応答性高分子の相転 移制御(北大院総化・北大院理)○納谷昌実・小門憲太・佐田和己
- 2F9-52 Theoretical insight into the dynamics of iodine captured cycloparaphenylene. (Sch. Sci., Nagoya Univ.; Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.; ERATO, JST) OKIMURA, Ryuto; HIJIKATA, Yuh; SAKAMOTO, Hirotoshi; OZAKI, Noriaki; ITAMI, Kenichiro; IRLE,

### 3月18日午前

### ラジカル・磁性

座長 吉沢 道人 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3F9-01, 3F9-02, 3F9-03, 3F9-04, 3F9-05, 3F9-06)
- 3F9-01 有機ラジカルを有する超分子化合物の合成と MRI 造影剤への 応用(九大院薬)○森下晃佑・村山周平・植木正二・青木伊知男・唐 澤 悟
- 3F9-02 極性基を導入した水溶性 NO ラジカルの水プロトン緩和能評価 (九大院薬)○白石諒馬・森下晃佑・荒木 健・村山周平・青木伊知 男・唐澤 悟
- 3F9-03 高い水プロトン緩和能を有する超分子ガドリニウム錯体から成 る MRI 造影剤の構築(九大院薬)〇荒木 健・村山周平・臼井一晃・ 平井 剛・青木伊知男・唐澤 悟

### ナノ構造体の構築と物性、その他

- 3F9-04 キラル有機分子保護酸化銅 (I) ナノ粒子およびハイブリッドポ リマーナノチューブの創製 (近畿大院総理工) ○今村祐太・仲程 司・藤原 尚
- 3F9-05 超臨界反応場における Pd ナノ粒子を用いた様々なクロスカッ プリング反応 (近畿大院総理工) 〇近藤稜大・仲程 司・藤原 尚
- 3F9-06 ブレークジャンクション法を用いたベンゾイン誘導体の単分子 電気伝導特性の測定 (阪大院理) ○谷口広樹・谷 洋介・玉木 孝・ 三好祐希・山田 亮・夛田博一・小川琢治

### 座長 矢貝 史樹 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3F9-08, 3F9-09, 3F9-10, 3F9-11, 3F9-12, 3F9-13)
- 3F9-08 Reversible Catch and Release of Hydrophilic Compounds Using a Transformable Molecular Tube Possessing Acridinium Panels (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) OKURIHARA, Kohei; YAZAKI, Kohei; YOSHIZAWA, Michito; AKITA, Munetaka **3F9-09** アントラセン環を有する分子チューブの外面アルキル化と固体
- 物性(東工大化生研)○黒田清徳・矢崎晃平・吉沢道人・穐田宗隆
- **3F9-10** ペンタセンアルカンチオール修飾金ナノ粒子の励起ダイナミク ス制御(慶大理工・タンペレ工科大学)○加藤大貴・酒井隼人・ TKACHENKO Nikolai・羽曾部 卓
- 3F9-11 テトラセンアルカンチオール修飾金ナノ粒子の合成と光物性評価(慶大理エ・タンペレ工科大学 化学・生命工学科) ○三枝稔幸・酒 井隼人・TKACHENKO Nikolai・羽曾部 卓
- 3F9-12 キラル半導体ナノ粒子と金属ナノ粒子複合体の合成と特性(近 畿大院総理工) ○隅垣 輝・仲程 司・藤原 尚 3F9-13 キラルプラズモニックマグネタイトおよびハイブリッドポリ
- マーナノチューブの創製と機能開拓(近畿大院総理工)〇岸本直也・ 仲程 司・藤原 尚

### 座長 羽曾部 卓 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3F9-15, 3F9-17, 3F9-18, 3F9-19)
- 3F9-15\* Synthesis and structure of a giant macrocycle composed of diindolocarbazole and salphen (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) OKAWANO, Shinichiro; KATO, Masahiro; SOUMIYA, Shinya; SAKATA, Takuya; NAKAYA, Masato; ONOE, Jun; TANAKA, Kentaro
- 3F9-17 ジアリルエテンによって自発湾曲を光制御可能な超分子ポリ マー (千葉大工) 矢貝史樹〇福島卓弥・唐津 孝
- 3F9-18 分子配列形成の濃度依存性を用いた 2 次元分子配列中における エナンチオマー混合状態の評価 (京大院工) ○前田尚生・廣瀬崇至・ 松田建児
- 3F9-19\* Improved extraction efficiency of carotenoids in plants by the Zisomerization treatment (Grad. Sch. Bioagr. Sci., Nagoya Univ.)

  OHONDA, Masaki; WATANABE, Yoi; KANDA, Hideki; GOTO, Motonobu

### 3月18日午後

座長 久保 由治 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3F9-28, 3F9-29, 3F9-30, 3F9-32)
- 3F9-28 2-D Self-Assembly of Photochromic Diarylethenes Having Oligopeptide Chains at the Liquid/Graphite Interface and Its Photoresponsive Behavior (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ONISHITANI, Nobuhiko; HIROSE, Takashi; MATSUDA, Kenji
- 3F9-29 超分子共会合による螺旋状ナノ構造の構築(千葉大院工)○新津敬介・矢貝史樹
- 3F9-30\* Cooperative Supramolecular Polymerization Controlled by Degrees of Molecular Conformational Freedom (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.; Grad.

Sch. Eng., Chiba Univ.) OYAMAUCHI, Mitsuaki; YAGAI, Shiki

**3F9-32\*** Electric stimulus induced phase transition of Iodine Containing Cycloparaphenylenes (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○OZAKI, Noriaki; SAKAMOTO, Hirotoshi; NISHIHARA, Taishi; ITAMI, Kenichiro

### 座長 廣瀬 崇至 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3F9-35, 3F9-36, 3F9-38, 3F9-40)
  3F9-35 テトラフェニルエチレンを有するボロネート大環状化合物の合成と自己集合挙動(首都大院都市環境)○金子尚義・久保由治
- **3F9-36\*** Rotational motion of a circularly arranged hexad triptycene molecule: gearing effects and control approach (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○YAMADA, Ryo; ISHIDA, Junichi; UBE, Hitoshi; SATO, Hiroyasu; SHIRO, Motoo; SHIONOYA, Mitsuhiko
- **3F9-38\*** Kinetically controlled nanostructures of supramolecular polymers with spontaneous curvature (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.) ○PRABHU, Deepak Davanandan: YAGAI. Shiki
- 3F9-40 アントラセンクロモフォアを有するバルビツール酸誘導体による超分子ポリマー形成 (千葉大工) 矢貝史樹○潘 梓妍・唐津 孝

#### 座長 宇部 仁士 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3F9-42, 3F9-43, 3F9-44, 3F9-45, 3F9-46, 3F9-47)
- 3F9-42 液中原子分解能 AFM によるテトラフェニルメタン骨格分子の自己組織化および単一分子内三脚構造の可視化(金沢大理工)○松井 彩香・太田明雄・淺川 毅・淺川 雅
- 3F9-43 アゾベンゼンを有するバルビツール酸誘導体の自己集合(千葉 大工)矢貝史樹○鈴木篤人・唐津 孝
- 3F9-44 バルビツール酸を有する分岐型オリゴチオフェンの自己集合 (千葉大工・山形大院理工・阪大院工・CREST-JST)矢貝史樹○山田 紘彰・木崎陽弘・LIN Xu・中山健一・唐津 孝

#### 自己組織化

- 3F9-45 フェロセン部位を有するゲル化剤の合成とその特性(九工大院工)○焼谷大輔・森口哲次・柘植顕彦
- 3F9-46 カテコール部位を基本骨格とするゲル化剤の合成とその特性 (九工大院工) ○嘉本峻汰・森口哲次・柘植顕彦
- 3F9-47 TEMPO 置換超分子ゲル化剤の合成とそのアセトニトリルゲル の電気化学特性 (早大先進理工) ○佐々木佑典・一井里枝香・小柳津 研一・西出宏之

### 超分子ポリマー

座長 杉安 和憲 (17:00~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (3F9-49, 3F9-51, 3F9-52, 3F9-53, 3F9-54)
- **3F9-49\*** Redox Responsibility and Solid State Luminescence Properties of Insulated π-Conjugated Metallopolymers (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) 
  ○HOSOMI, Takuro; MASAI, Hiroshi; TERAO, Jun; FUJIHARA, Tetsuaki; TSUJI, Yasushi
- 3F9-51 アミド基を有する環状スピロボラート型分子接合素子による超分子ポリマー形成挙動評価(甲南大院自然)○仲谷瑞貴・檀上博史
- 3F9-52 ジアミド基のフォールディングを利用する π電子系の精密超分 子重合 (名大院理・名大 WPI-ITbM) ○松本健太郎・大城宗一郎・山 口茂弘
- 3F9-53 配位高分子化によるロジウム二核錯体のプロペラキラリティの制御(名大院工)○岩田拓也・逢坂直樹・八島栄次
- 3F9-54 光に反応する結晶性ナノチューブの構造と機能(東大院工) ○松井俊弥・佐藤弘志・相田卓三

### 3月19日午前

座長 寺尾 潤 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F9-01, 4F9-03, 4F9-06) **4F9-01\*** 2 種類のエネルギーランドスケープを重ね合わせて実現する光
- 4F9-01\* 2 種類のエネルギーランドスケープを重ね合わせて実現する光 リビング超分子重合 (物材機構) ○杉安和憲・遠藤瑞紀・福井智也・ SungHo Jung・矢貝史樹・竹内正之
- **4F9-03\*** Control over differentiation of a metastable supramolecular assembly in one- and two-dimensions (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba; NIMS Molecular Design & Function Group) ○FUKUI, Tomoya; TAKEUCHI, Masayuki; SUGIYASU, Kazunori
- **4F9-05** 金属集積デンプレートとして利用可能なデンドリマー超分子ポリマー(東工大化生研・JST-ERATO)○戸張優太・アルブレヒト建・妻鳥 慎・山元公寿
- **4F9-06** キラルなビスピリジンによる超分子ポルフィリンポリマーのらせん構造制御(広島大院理)○丸山 慧・灘本昴平・池田俊明・灰野岳晴

### 分子認識

座長 山中 正道 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4F9-08, 4F9-09, 4F9-10, 4F9-11, 4F9-12)
- **4F9-08** カリックス[4]アレーンの分子結晶を用いる二置換芳香族化合物

- の位置異性体の選択的包接(東北大院工)○佐々木拓郎・北川太郎・ 外崎綾乃・諸橋直弥・服部徹太郎
- **4F9-09** カリックス[4]アレーンジホスホン酸を用いるジルコニウムとハフニウムの抽出分離(東北大院工)○加藤 豊・隅田佐保子・諸橋直弥・服部徹太郎
- **4F9-10** Macrocyclic hexanuclear zinc complex that realizes control of recognition modes of guest molecules by external stimuli (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba; TIMS, Univ. of Tsukuba) ○KANEKO, Yuya; NAKAMURA, Takashi; NABESHIMA, Tatsuya
- **4F9-11** Triangular Multinuclear Metal Complexes that Orderly Accumulate Labile Coordination Sites (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba; TIMS, Univ. of Tsukuba) ○KAWASHIMA, Yuto; NAKAMURA, Takashi; NABESHIMA, Tatsuva
- **4F9-12\*** Self-sorting of two hydrocarbon receptors with one carbonaceous ligand (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; ERATO, JST; WPI-AIMR, Tohoku Univ.; Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○MATSUNO, Taisuke; SATO, Sota; YOKOYAMA, Atsutoshi; KAMATA, Sho; ISOBE, Hiroyuki

座長 諸橋 直弥 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4F9-15, 4F9-16, 4F9-17, 4F9-18, 4F9-20)
- 4F9-15 ヘキサキスアミドの合成と物性評価(静岡大理)○増田純也・近藤聖矢・山中正道
- **4F9-16** ヘキサキスウレア誘導体の合成と物性評価(静岡大理)○近藤 聖矢・山中正道
- 4F9-17 アニオン応答性 π 電子系に直交する π 電子系の導入 (立命館大生命科学) 前田大光〇甲田直也
- **4F9−18\*** Synthesis of π-Electronic Anions That Form Ion-Pairing Assemblies (Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○SASANO, Yoshifumi; MAEDA, Hiromitsu
- 4F9-20 分子内水素結合によるπ電子系アニオンの形成とイオンペア集合化(立命館大生命科学)○竹田優香・前田大光

### 3月19日午後

### ポルフィリン

座長 沼田 宗典 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4F9-28, 4F9-30, 4F9-31, 4F9-32, 4F9-33)
- **4F9-28\*** Different Metal Centers Effectiveness on the Supramolecular Structures of Porphyrins on Surface of Single Walled Carbon Nanotubes (SWNTs) (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○I. A. ABD EL-MAGEED, Ahmed; OGAWA, Takuji
- **4F9-30** 環状ボルフィリンダイマーのホスト・ゲスト錯体形成によって 安定化された積層型ボルフィリンの合成とその物性(京大院工)○千 葉湧介・藤原哲晶・寺尾 潤・辻 康之
- 葉湧介・藤原哲晶・寺尾 潤・辻 康之 **4F9-31** Fb ポルフィリンを有する大環状亜鉛ポルフィリン組織体の合成(車理大院終化)〇川上佐樹・食持修輔・佐竹彰治
- 成(東理大院総化)○川上佑樹・倉持悠輔・佐竹彰治 **4F9-32** 軸配位子を利用したポルフィリンデンドリマー三量体の高次構造および物性制御(阪市大院理)○木村 僚・鈴木修一・岡田惠次・小嵜正敏
- **4F9-33** テトラカチオン性 4 重ロタキサン型ポルフィリン・フタロシア ニン分子組織をテンプレートとしたグアニン四量体の集積化(名大 理・ミュンスター大学・京大院人環)○倉知由季・山田泰之・ Radunsky Christian・Müller Jens・加藤立久・田中健太郎

# G1 会場

### 第6校舎J612

### 無機化学

### 3月16日午前

### 多孔性化合物

座長 内田 さやか (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1G1-01, 1G1-02, 1G1-03, 1G1-05)
- **1G1-01** MFI 型ゼオライトを反応場とした Ni<sup>+</sup>種の創製とその酸化・ 還元特性(岡山大院自然)○南條 翼・織田 晃・黒田泰重 **1G1-02** MFI 場を利用した新奇な光応答性を有する[Co<sup>III</sup>-O<sub>2</sub>]<sup>+</sup>種の創
- |G1-02 MFI 場を利用した新奇な光応答性を有する[Co<sup>III</sup>-O<sub>2</sub>]<sup>+</sup>種の創製: 近赤外光を利用した活性酸素種の状態制御(岡山大理)○豆成優樹・織田 晃・大久保貴広・黒田泰重
- 1G1-03\* Unprecedented reversible reactivity of Zn<sup>II</sup>-Oxyl enforced by MFI with O₂ at RT (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.) ○ODA, Akira; OHKUBO, Takahiro; KURODA, Yasushige
- 1G1-05\* Multinary nanoparticle crystals prepared through site-selective deposition of gold nanoparticles and control of their crystal structure (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.; Kagami Memorial Research Inst. Materials Sci. Tech., Waseda Univ.; WIAS) ○YAMAMOTO, Eisuke; MORI, Seiya; KURODA, Yoshiyuki; SHIMOJIMA, Atsushi; WADA,

### 複合化技術

座長 田中 勝久 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1G1-08, 1G1-09, 1G1-10, 1G1-12, 1G1-13)
- 1G1-08 Preparation of Hydrogen-Bonded Molecular Crystals of Double Three-Ring Siloxanes via Modification with Silanol Groups (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) OTOCHIGI, Kazuma; SATO, Naoto; KURODA,
- Yoshiyuki; SHIMOJIMA, Atsushi; WADA, Hiroaki; KURODA, Kazuyuki **1G1-09** Na-GTS 型チタノシリケートにおける Er³+イオン交換の結晶構 造(山口大工)○藤原惠子・中塚晃彦
- 1G1-10\* Synthesis of hollow spherical titania-silica composite nanoparticle assemblies with controllable composition and their surface modification (Grad Sch. Eng., KUT) ONGUYEN, Hien Thi Thu; HABU, Teppei; UMEMOTO, Yuna; MASAOKA, Yukino; OHTANI, Masataka; KOBIRO, Kazuya
- 1G1-12 高分子化合物の質量分析に向けたナノ凹凸表面を有する無機マ トリックスの開発(高知工大環境理工)○森藤大貴・濵田 大・髙瀬 和貴・大谷政孝・小廣和哉
- 1G1-13 103番元素ローレンシウム(Lr)のタンタル表面における吸着脱 離挙動(原子力機構先端研)○佐藤哲也・金谷佑亮・浅井雅人・塚田 和明・豊嶋厚史・水飼秋菜・長 明彦・牧井宏之・廣瀬健太郎・永目 諭一郎・富塚知博・白井香里・佐藤大輔・大江一弘・阪間 稔・新宮 一駿・名桑 良・鎌田裕生・宮下 直・笠松良崇・重河優大・ Dullmann Christoph · Schaedel Matthias · Kratz Jens V. · Stora Thierry・後藤真一・Eichler Robert

### ポリオキソメタレート

座長 下嶋 敦 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1G1-15, 1G1-16, 1G1-17, 1G1-18) 1G1-15 Dawson型ポリ酸を用いた多孔性イオン結晶(東大院総合)
- ○一瀬翔太・内田さやか 1G1-16 ルテニウム置換ポリオキソタングステート2量化物の合成と酸 化還元電位の比較(広島大工)○日出谷真己・定金正洋・佐野庸治・
- 津野地 直・門田友亮 **1G1-17** [M(W<sub>5</sub>O<sub>18</sub>)<sub>2</sub>]<sup>9</sup> (M = La<sup>3+</sup> or Eu<sup>3+</sup>) を触媒とする過酸化水素に よるアルケンの酸化反応(中部大工)○戸川祐太・舟橋真比呂・石川
- 英里 **1G1-18\*** p-ブロック元素を導入したシリコタングステートの合成と特性 (東大院工) ○鈴木康介・花屋 巧・佐藤林太・山口和也・水野哲孝

### 3月16日午後

座長 矢ヶ崎 篤 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30(1GI-34, 1GI-35, 1GI-36, 1GI-38) **1G1-34** 二欠損型シリコタングステート可視光応答型光触媒によるピリ
- ジンN-オキシドの選択的脱酸素反応(東大院工・東大院工)○鄭 進 宇・鈴木康介・山口和也・水野哲孝
- 1G1-35 ハイブリッド POM における光触媒能の置換基効果(筑波大院 数理物質)○藤本怜美・CAMERON Jamie M.・ROBINSON David・ NEWTON Graham N・大塩寛紀
- 1G1-36\* Construction of Charge-separated-type Ionic Solids Containing Oxoanions (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OKOJIMA, Tatsuhiro; KUWAMURA, Naoto; KONNO, Takumi
- **1G1-38\*** プレイスラー型ポリオキソメタレートを用いた単分子誘電体の 開発 (広島大院理) ○加藤智佐都・町田 亮・MARYUNINA Kseniya・綱島 亮・帯刀陽子・井上克也・西原禎文

### 座長 小島 達弘 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1G1-41, 1G1-43, 1G1-44, 1G1-45)
- 1G1-41\* Sequential Synthesis of Heterometallic Nonanuclear Clusters by Utilizing Lacunary Polyoxometalates (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OMINATO, Takuo; OHATA, Yusuke; SATO, Rinta; SUZUKI, Kosuke; YAMAGUCHI, Kazuya; MIZUNO, Noritaka
- 1G1-43 金属イオン含有型イソポリ酸-重合性イオン液体ハイブリッド 結晶の合成(東海大理・東大院総合)○清田祥生・小林 純・内田さ やか・小口真一・伊藤 建
- 1G1-44 含プロトン性デカバナジン酸 複素環式界面活性剤ハイブリッ ド結晶の合成 (東海大理) ○三澤寿之・平良みなこ・藤尾克彦・伊藤
- 1G1-45\* Substituent effect of organic moiety on clathrate structure in the organic-inorganic hybrid polyoxometalate (Grad. Sch. Sci. Tech., Yamaguchi Univ.) OFUJIBAYASHI, Masaru; TSUNASHIMA, Rvo

### 座長 綱島 亮 (16:50~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1G1-48, 1G1-49, 1G1-51, 1G1-52)
- 1G1-48 Phosphovanadomolybdic Acid Catalyzed Trifluoromethylation of Arenes (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OLI, Chifeng; SUZUKI, Kosuke; YAMAGUCHI, Kazuya; MIZUNO, Noritaka
- **1G1-49\*** プロトネーションされたモリブド白金酸アニオン(日大文理・関西学院大理工)尾関智二〇矢ヶ崎 篤 **1G1-51**  $\epsilon$  -Keggin 型コバルトモリブデートを三次元に連結した新規ポ
- リオキソモリブデート化合物の合成と構造解析(広島大工・広島大

- 工)○井関 直・五十嵐琢美・定金正洋・佐野庸治・津野地 直・上 田 渉・ZHANG Zhenxin・目吉範人
- 1G1-52\* Synthesis and Catalysis of a Titanium-Containing Polyoxovanadate (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Kanazawa Univ.) OKIKUKAWA, Yuji; FUJITA, Keisuke; HAYASHI, Yoshihito

### 3月17日午前

#### 固体化学

座長 菅原 義之 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2G1-01, 2G1-02, 2G1-04) **2G1-01** 同形構造を有する金属-ベンゼントリホスホネートの構造(東 農工大院工) 〇山下 遥・入江 晃・近藤 篤・前田和之
- 2G1-02\* Synthesis and Dimensionality Control of HfMnSb2 with Metal Ordered NiAs Structure (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OMURAKAMI, Taito; YAMAMOTO, Takafumi; TAKATSU, Hiroshi; KAGEYAMA,
- **2G1-04\*** k-Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>型(A,Fe)<sub>2</sub>O<sub>3</sub>(A=Al, Ga, Fe, Rh, Sc, In)薄膜の磁性と強誘 電性(東工大応セラ研)○伊藤 満・濱嵜容丞・片山 司・安井伸太 郎·谷山智康

座長 前田 和之 (10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2G1-07, 2G1-08, 2G1-10, 2G1-11)
- 2G1-07 酸塩化物光触媒 Bi<sub>4</sub>NbO<sub>8</sub>Cl の特異なバンド構造の起源(京大院 工)○加藤大地・国奥宏伸・薮内優賀・鈴木 肇・東 正信・阿部 竜・陰山 洋
- **2G1-08\*** 複合アニオン化合物におけるヒドリドイオンの高圧特性(京大 工) 〇山本隆文・Hayward Michael・陰山 洋
- 2G1-10 水素イオンビーム照射によるチタン酸ストロンチウムの物性制 御(京大院理・京大院工)〇中山 亮・前里光彦・吉宗 航・山本隆 文・陰山 洋・寺嶋孝仁・北川 宏
- 2G1-11 低温下水素イオンビーム照射による Pd 薄膜の超伝導転移(京 大院理) 〇鈴木直也・中山 亮・前里光彦・北川 宏

座長 田中 勝久 (11:00~12:00)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (2G1-13)
- 2G1-13 CSJ Award for Creative Works Development of Functional Oxides and Mixed-Anion Compounds (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OKAGEYAMA, Hiroshi

### 3月17日午後

### 無機ナノシート

座長 中戸 晃之 (13:10~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2G1-26, 2G1-27, 2G1-28, 2G1-29, 2G1-31)
- 2G1-26 Anisotropic ion conductivity of layered double hydroxide nanosheets (MANA, NIMS) OMA, Renzhi; SUN, Pengzhan; ZHU, Hongwei; SASAKI, Takayoshi
- 2G1-27 層状複水酸化物の三脚型配位子による層間修飾(早大先進理 工) 〇林 志桜里・岡 佑弥・黒田義之・下嶋 敦・和田宏明・黒田
- 2G1-28 水酸化ニッケルナノシートの磁性と誘電特性(熊本大院自然) ○首藤雄大・若田康輔・大曲仁美・大谷 亮・速水真也
- 2G1-29\* characterization of hybridized oxide nanosheets (Grad. Sch. Sci. & Tech., Kumamoto Univ.) OHMAGARI, Hitomi; SHUDO, Yuta; WAKATA, Kosuke; IDA, Shintaro; OHTANI, Ryo; HAYAMI, Shinya
- **2G1-31** ナノシートを用いた pn 接合の更なる薄膜化 (九大  $I_2$ CNER) ○田中雄規・伊田進太郎・萩原英久・石原達己

座長 伊田 進太郎 (14:20~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2G1-33, 2G1-34, 2G1-36, 2G1-37, 2G1-38)
- 2G1-33 ボールミル法により微細化された層状 Ti-Nb 複合酸化物の物性 (九大院理) ○平山将成・北野 翔・貞清正彰・松本広重・山内美穂
- **2G1-34\*** 助触媒を担持したチタン酸ナノシートへのランタノイドの担 持-蛍光発光への影響- (川崎医大) ○吉岡大輔・西村泰光 2G1-36 レーザーの放射圧による無機ナノシート液晶の局所操作(九工
- 大工) 〇熊本拓哉・富永 亮・長下 敬・毛利恵美子・鈴木康孝・川 俣 純・中戸晃之
- **2G1-37** ニオブ酸ナノシート-粘土ナノシート混合コロイド中で形成さ れる相分離構造の観察(九工大院工)○寺田紳哉・山口渉吾・新立盛 生・毛利恵美子・宮元展義・中戸晃之
- 2G1-38 液晶性モンモリロナイトコロイドの粘弾性特性と構造解析(福 岡工大院工) 〇加藤利喜・宮元展義

### 炭素・ホウ素シート

座長 大谷 亮 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15: 20~15: 30 (2G1-40, 2G1-41, 2G1-42, 2G1-43, 2G1-45)
- 2G1-40 イオン交換法による水素化ホウ素シートの大量生成(筑波大院 数理物質・東北大 WPI-AIMR・物材機構 MANA・東工大物質理工・東

工大元素戦略研セ)○西野弘晃・藤田武志・Nguyen Thanh Cuong・宮内雅浩・飯村壮史・梅澤直人・岡田 晋・西堀英治・藤森智博・藤野朝日・伊藤伸一・中村潤児・細野秀雄・近藤剛弘

2G1-41 水素化ホウ素シートの触媒特性の解明(筑波大理工)○藤野朝 日・伊藤伸一・西野弘晃・藤森智博・中村潤児・細野秀雄・近藤剛弘

2G1-42 窒素で機能化された新規二次元ホウ素シートの生成(筑波大数理・東北大 WPI-AIMR) ○藤森智博・藤田武志・西野弘晃・藤野朝日・中村潤児・細野秀雄・近藤剛弘

2G1-43\* Calcium intercalation into graphite-like layered material composed of boron and carbon (Osaka Electro-Communication Univ.)
OKAWAGUCHI, Masayuki; HIGUCHI, Haruki; ISHIKAWA, Hiromichi

2G1-45 炭素繊維のディインターカレーション挙動 (大分大工) ○但野 直秋・衛藤恭平・衣本太郎・津村朋樹・豊田昌宏

座長 宮元 展義 (16:40~17:30)

※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2G1-47, 2G1-48, 2G1-50)

2G1-47 層間に親水性化合物を導入した酸化グラフェンによるプロトン 伝導性の向上(熊本大院自然理化)○若田康輔・大曲仁美・首藤雄 大・大谷 亮・中村政明・速水真也

**2G1-48\*** Rapid synthesis of Mo(S,Se)2/graphene composite catalyst by solvothermal reduction (IMRAM, Tohoku Univ.) ONAKAYASU, Yuta; YASUI, Yoji; TANIKI, Ryosuke; TOMAI, Takaaki; HONMA, Itaru

2G1-50\* 窒化炭素構造体の電子機能探索とその高効率エネルギー変換電 極過程への利用(物材機構 GREEN)○坂牛 健・Antonietti Markus・魚崎浩平

### 3月18日午前

### 無機化合物の合成・物性

座長 辻 雄太 (9:50~10:50)

※ PC 接続時間 9:40~9:50 (3G1-06, 3G1-07, 3G1-08, 3G1-09, 3G1-11)

**3G1-06** α-MoO<sub>3</sub>ナノリボンの調製とそのガス検知特性(神戸大院理) ○西田孝昌・新垣圭悟・枝 和男

3G1-07 第一・第二周期遷移金属を共ドープしたセリア系複合酸化物の 調製とレドックス応答能評価(名大院理)○横田元一・黄 秀兵・永 瀬晶子・邮次 智・唯 美津木

瀬晶子・邮次 智・唯 美津木 3G1-08 焼成還元法によるデンドリマーを鋳型としたサブナノクラス ター触媒の合成及び触媒活性(東工大化生研)〇郡 誠・今岡享稔・ 山元公寿

3G1-09\* 層状ポリシランの層間空間を利用した金属イオンの還元反応 (豊田中研) ○大橋雅卓・八百川律子・中野秀之

3G1-11 多核水酸化アルミニウムイオンを前駆体とした超微粒子/多孔 体の調整(東大院総合)○木下祐紀・内田さやか

### 座長 大橋 雅卓 (11:00~12:00)

※ PC 接続時間 10:50~11:00 (3G1-13, 3G1-15, 3G1-17, 3G1-18)

**3G1-13\*** Size Dependence of the State of Hydrogen Absorbed Inside Palladium (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.; PRESTO, JST; NIMS) ○DEKURA, Shun; KOBAYASHI, Hirokazu; IKEDA, Ryuichi; MAESATO, Mitsuhiko; KUMARA, L. S. Rosantha; SAKATA, Osami; KITAGAWA, Hiroshi

**3G1-15\*** 結晶構造探索法を用いた新規エレクトライド材料の設計(九大 先導研)○辻 雄太・Dasari Prasad・Elatresh Sabri・Hoffmann Roald・Ashcroft Neil

3G1-17 水を溶媒とした Sn(II)ペロブスカイト化合物の合成(日大院生産工)○日野里海・山根庸平・中釜達朗・山田康治

3G1-18 新規ペロブスカイト型鉄酸フッ化物(京大院工)○竹入史隆・山本隆文・細川三郎・林 直顕・池田一貴・本田孝志・大友季哉・タッセル セドリック・小林洋治・陰山 洋

# Asian International Symposium -Inorganic Chemistry and Radiochemistry-3月18日午後

(13:00~13:10)

**3G1-25** Opening Remarks (Kyoto Univ.) ○Tanaka, Katsuhisa (13:00~13:10)

Chair: Tanaka, Katsuhisa  $(13:10{\sim}14:20)$ 

**3G1-26** Keynote Lecture Engineering stimulated emission with hyperbolic metamaterials (Purdue Univ.) ○Meng, Xiangeng (13:10~13:40)

**3G1-29** Invited Lecture Catalytic ammonia decomposition over Ba-TiO3-xHx-supported Ru catalysts (Kyoto Univ.) ○Tang, Ya; Kobayashi, Yoji; Tassel, Cedric; Yamamoto, Takafumi; Kageyama, Hiroshi (13:40~ 14:00)

**3G1-31** Invited Lecture Borophosphonate cages as element-blocks: ab initio study of simple [HPO3BH]4 and synthesis of two novel polymerizable borophosphonate cages (Waseda Univ.) ○Zapico, Julian; Tanaka, Kazuyoshi; Sugahara, Yoshiyuki (14:00∼14:20)

(14:20~14:30)

**3G1-33** Computer Setting and Break (14:20~14:30)

Chair: Osada, Minoru (14:30~15:40)

**3G1-34** Keynote Lecture Strong Light-Matter Interactions in Atomically Thin Films (National Taiwan Univ.) ○Li, Shao-Sian (14:30~15:00)

**3G1-37** Invited Lecture The Assembly of Fullerene Nanostructures and Their Properties (NIMS) ○Zheng, Shushu; Lu, Xing; Osada, Minoru; Tsukagoshi. Kazuhito (15:00∼15:20)

**3G1-39** Invited Lecture Syntheses and Applications of Surface-Functionalized Monolayers through Exfoliation of Layered Composites (Keio Univ.) ○Oaki, Yuya (15:20∼15:40)

 $(15:40\sim15:50)$ 

**3G1-41** Computer Setting and Break (15:40~15:50)

Chair: Nagame, Yuichiro (15:50~17:20)

**3G1-42** Keynote Lecture Actinide Polyrotaxanes: From Hydrothermal Synthesis to Structural Regulation (Institute of High Energy Physics) ○Shi, Weiqun (15:50∼16:20)

**3G1-45** Invited Lecture Separation mechanism of Am(III) from Eu(III) based on chemical bonding (JAEA) ○Kaneko, Masashi (16:20~16:40)

**3G1-47** Invited Lecture Extraction and precipitation experiments of element 104, Rf (Oosaka Univ.) ○Kasamatsu, Yoshitaka (16:40~17:00)

**3G1-49** Invited Lecture Measurement of the first ionization potential of lawrencium (Lr, Z = 103) (RIKEN) ○Sato, Nozomi (17:00~17:20)

 $(17:20\sim17:30)$ 

**3G1-51** Closing Remarks (17:20~17:30)

# G2 会場

### 第6校舎614 教室

## 錯体化学・有機金属化学 3月16日午前

### Mo, W

座長 村岡 貴子 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1G2-01, 1G2-02, 1G2-04, 1G2-06)

**1G2-01** Synthesis of Cationic Hydrido(borylene)tungsten Complexes Stabilized by *N*-Heterocyclic Carbene and Their Reactions with Internal Alkynes (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○HUI, Zeping; WATANABE, Takahito; TOBITA, Hiromi

162-02\* Reactions of a Tungsten Silylyne Complex Having an Eind Group on Its Silicon Atom with Aldehydes and Aldimines (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○YOSHIMOTO, Takashi; HASHIMOTO, Hisako; HAYAKAWA, Naoki; MATSUO, Tsukasa; TOBITA, Hiromi

162-04\* Preparation of Highly Active Olefin Metathesis Catalyst Using Well-defined Tungsten Oxo Surface Species with Organosilicon Reductants (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.; ETH Zurich) ○NAGAE, Haruki; MOUGEL, Victor; CHAN, Ka-wing; SIDDIQI, Georges; KAWAKITA, Kento; TSURUGI, Hayato; SAFONOVA, Olga; COPERET, Christoph; MASHIMA, Kazushi

1G2-06 水をプロトン源として利用した温和な条件下での窒素分子からのアンモニアへの変換反応(東大院工)○田辺資明・荒芝和也・中島一成・西林仁昭

座長 小室 貴士 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10(1G2-08, 1G2-09, 1G2-11, 1G2-12, 1G2-13)

**1G2-08** ピリジンが配位して安定化されたシラノンタングステン錯体の合成、構造および PMe<sub>3</sub>との反応 (群馬大理工) ○土本将登・市村有右・村岡貴子・上野圭司

1G2-09\* 直接的な窒素-窒素三重結合の切断を経由する触媒的なアンモニア生成反応(東大院工)○荒芝和也・永澤 彩・中島一成・西林仁 昭

1G2-11 直接的な窒素-窒素三重結合の切断を伴う触媒的アンモニア生成反応の開発: PNP配位子の置換基効果(東大院工)○森 一輝・荒芝和也・永澤 彩・中島一成・西林仁昭

1G2-12 PCP配位子を有するモリブデン錯体を用いた直接的な窒素-窒素三重結合の切断を伴う触媒的アンモニア合成反応(東大院工)○永澤 彩・荒芝和也・中島一成・西林仁昭

### Fe, Ru

1**G2−13** シッフ塩基型 P,N,O-三座配位子を用いた鉄錯体の合成(阪大院理)○足立美和子・楠本匡章・畑中 翼・舩橋靖博

座長 大木 靖弘 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1G2-15, 1G2-16, 1G2-18, 1G2-19)

**1G2-15** フェロセニル基をクロモフォアに有する光酸発生剤の開発(中

大院理工) ○高橋幸弘・小玉晋太朗・石井洋-

- 1G2-16\* PNP型ピンサー配位子を有する鉄錯体による窒素固定反応に 関する理論的研究(九大先導研・東大院工)○田中宏昌・松尾裕樹・ 栗山翔吾・荒芝和也・中島一成・西林仁昭・吉澤一成
- 1G2-18 ピロール骨格 PNP 型ピンサー型配位子を有する鉄窒素錯体の 修飾および窒素固定反応における触媒活性(東大院工)〇関口義也・ 永澤 彩・中島一成・西林仁昭
- $\textbf{1G2-19}^{\pmb{*}} \ \ \text{Theoretical Studies of the Catalytic Hydrogenation of Alkenes by a}$ series of Disilametallacyclic iron and ruthenium Complexes (IMCE, Kyushu Univ.) OTAHARA, Atsushi; TANAKA, Hiromasa; SUNADA, Yusuke; SHIOTA, Yoshihito; YOSHIZAWA, Kazunari; NAGASHIMA, Hideo

#### 3月16日午後

座長 中島 一成 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1G2-28, 1G2-29, 1G2-30, 1G2-31, 1G2-32, 1G2-33)
- 1G2-28 トリスアミノメチルベンゼン骨格を持つ配位子を用いた鉄三核 錯体の合成およびその反応性の検討(阪大院理)○黒木泰斗・畑中
- **1G2-29** 1,3,5-トリアミノアリールベンゼンを用いた多核鉄錯体の合成 および低原子価種への誘導(阪大院理)○河原和哉・畑中 翼・舩橋
- 1G2-30 三座 Schiff 塩基配位子をもつ鉄およびコバルト錯体の合成と反 応 (福岡大理) ○進 沙弥香・松原公紀・古賀裕二 1G2-31 イミノビビリジン鉄錯体触媒によるカルボニル化合物のヒドロ
- シリル化反応 (阪市大院理) ○泉森陽介・戸谷有希・早坂和将・中沢
- 1G2-32 2-ピリジニルベンジルアルコールを non-innocent 配位子として 有する鉄錯体による触媒的アルコール脱水素反応(北里大院理・阪市 大院理) 〇鈴木聡一郎・神谷昌宏・中沢 浩・弓削秀隆 1**G2-33** 三重架橋スルフィド配位子を有する三核ルテニウムメチリジン
- 錯体の合成と反応性(東工大物質理工)○近森寛樹・高尾俊郎

座長 小峰 伸之 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1G2-35, 1G2-36, 1G2-38, 1G2-39, 1G2-40)
- 1G2-35 種々のチオラート配位子を有する二核ルテニウム錯体を触媒と する水中での水素酸化反応(東大院工)○結城雅弘・中島一成・西林 仁昭
- 1G2-36\* Formation of an Agostic P-H Bond on a Sterically Demanding Diruthenium Complex (Grad. Sch. Sci., Eng., Tokyo Tech.; Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OSHIMOGAWA, Ryuichi; TSURUMAKI, Yohei; KUZUTANI, Takuya; SUZUKI, Hiroharu; TAKAO, Toshiro
- **1G2-38** 架橋カルボニル配位子を有する三核ルテニウム錯体を用いたベンゾニトリルの触媒的水素化によるベンジルアミンの選択的合成(東 工大院理工) ○堀越幸恵・川島敬史・高尾俊郎
- 1G2-39 架橋カルボニル配位子を有する三核ルテニウムトリヒドリド錯 体の性質(東工大院理工)○高橋勇太・高尾俊郎
- **1G2-40** カルコゲノカルボニル配位子をもつ CpRu 錯体の反応性とその 立体化学(東理大理)○鈴木あゆみ・武藤雄一郎・斎藤慎−

### 座長 桑田 繁樹 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1G2-42, 1G2-43, 1G2-44, 1G2-45,
- 1G2-42 5-フェニルジベンゾシクロオクタテトラエンを配位子とするル テニウム(0)錯体の合成と置換アルケンを用いた交差二量化反応への応 用(東農工大院工)○田中雪乃・小峰伸之・平野雅文
- 1G2-43 キラルビシクロヘプタジエン配位子を有する新規 Ru(0)錯体触 媒の合成と共役ジエンとジヒドロフランのエナンチオ選択的交差二量 化反応(東農工大院工・国立台湾師範大学)○阿部良太・小峰伸之・ Wu Hsyueh-Liang·平野雅文
- 1G2-44 Ru(0)触媒によるジイニルベンゼンと共役ジエンの直接カッフ リング: ヘキサエン誘導体の直截的合成 (東農工大院工) 〇齋藤 諒・清田小織・小峰伸之・平野雅文
- **1G2-45** 16電子ビス(シリル)ルテニウム錯体を触媒としたニトリルのヒ ドロホウ素化およびヒドロシリル化反応(東北大院理)○北野健夫・ 小野力摩・小室貴士・飛田博実
- 1G2-46 Ru 触媒を用いる芳香族ホスフィン酸の内部アルキンへの付加 反応(首都大院都市環境・京大触媒電池・首都大水素社会構築セ) ○寺島幸恵・三浦大樹・宍戸哲也
- 1G2-47 Reactions of Aldehydes or Ketones with Dihydrosilanes Catalyzed by a Hydrido(silylene)ruthenium Complex (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ONONAKA, Hiroyuki; HASHIMOTO, Hisako; TOBITA, Hiromi

座長 三浦 大樹 (17:00~17:40)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1G2-49, 1G2-51, 1G2-52)
- 1G2-49\* ジホスフィン配位子で架橋されたプロトン応答型二核錯体の合 成とその反応(東工大物質理工・JST さきがけ)○戸田達朗・桑田繁
- **1G2-51** プロティックなルテニウムピラゾール錯体とプロパルギルアル コールとの反応(東工大物質理工・JST さきがけ)○田島直登・桑田
- 1G2-52 有機金属ポリイン分子ワイヤーの合成と単分子電気伝導度測定 (東工大化生研) ○加藤佑弥・田中裕也・藤井慎太郎・木口 学・穐

田宗隆

座長 橋本 久子 (17:50~18:20) 17: 40~17: 50 (1G2-54, 1G2-55) ※ PC 接続時間

**1G2-54** 液晶性を示す八面体型ルテニウム錯体の開発:  $\Delta$ ,  $\Lambda$  キラリ ティ-の液晶相への影響(北里大学大学院理学研究科)○鈴木康太・渡 邊秀代・吉田 純・弓削秀隆

Co

1G2-55\* Cobalt or Iron Isocyanide Complexes Catalyzed Hydrosilylation of Alkenes with Hydrosiloxanes (IMCE, Kyushu Univ.) OSANAGAWA, Atsushi: NAGASHIMA, Hideo

### Asian International Symposium -Coordination Chemistry, Organometallic Chemistry-3月17日午後

Chair: Oshio, Hiroki (13:00~14:30)

- 2G2-25 Keynote Lecture Coordination Controllable Single-Molecule Magnets with Enhanced Anisotropic Energy Barrier (Xi'an Jiaotong University) OZheng, Yan-Zhen (13:00~13:30)
- 2G2-28 Invited Lecture Controlled Assembly of Conducting Polymer Chains in MOFs (Kyoto Univ.) O Uemura, Takashi (13:30~13:50)
- 2G2-30 Invited Lecture Surface Coordination and Catalysis with Metal Complexes (Nagoya Univ.) OTada, Mizuki (13:50~14:10)
- 2G2-32 Invited Lecture Tuneable Photoactivation of Hybrid Polyoxometalates Through Orbital Engineering (Tsukuba Univ.) OCameron, Jamie M. (14:10~14:30)

 $(14:30\sim14:40)$ 

**2G2-34** Computer Setting and Break (14:30~14:40)

Chair: Yamashita, Makoto (14: 40~15: 50)

- 2G2-35 Keynote Lecture Catalytic Alkane Functionalizations and Related Reactions (Shanghai Institute of Organic Chemistry) OHuang, Zheng  $(14.40 \sim 15.10)$
- 2G2-38 Invited Lecture Synthesis, Structure, and Catalysis of Newly Designed Palladium Complexes Having a Heavier Group 13 Metalloligand (Tokyo Tech) OTakaya, Jun (15:10~15:30)
- 2G2-40 Invited Lecture Catalyst Design for Polar Monomer Copolymerization (Univ. Tokyo) OShingo, Ito (15:30~15:50)

(15:50~16:00)

**2G2-42** Computer Setting and Break (15:50~16:00)

Chair: Itoh, Shinobu (16:00~17:00)

- 2G2-43 Invited Lecture Artificial metalloenzyme using cupin protein as metal-binding platform (Osaka Univ.) OFujieda, Nobutaka (16:00~
- 2G2-45 Invited Lecture Hemoprotein engineered with unnatural cofactors toward artificial metalloenzymes (Osaka Univ. ; JST) OOohora, Koji
- 2G2-47 Invited Lecture Iron Complexes of a Quadruply Fused Porphyrin: Synthesis, Structure and Redox Properties (Tsukuba Univ.) OIshizuka, Tomoya; Komamura, Keiyu; Saegusa, Yuta; Kojima, Takahiko  $(16:40\sim17:00)$

## 錯体化学・有機金属化学

## 3月18日午前

### Co, Rh, Ir

座長 岡田 芳治 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3G2-01, 3G2-02, 3G2-03, 3G2-04, 3G2-05, 3G2-06)
- 3G2-01 ターフェニルジアミド配位子を用いた後周期第一遷移系列錯体 の合成と反応 (阪大院理) 〇山田裕加・畑中 翼・舩橋靖博
- **3G2-02** ビス(ビピリジン)ルテニウムホスフィド錯体を配位子とする Rh および Ir 錯体の合成と反応性(阪府大)○北村愛美・西森里絵・竹 本 真・松坂裕之 **3G2-03** フルオレンを含む二座ホスフィンによって囲まれた光増感性二
- 核および三核ロジウム錯体の合成(首都大院理工)○下屋庄司・松阪 裕子・野村琴広・稲垣昭子
- **3G2-04** 含フッ素ジアミン配位子を利用するテザー型ロジウム・イリジ ウム錯体の合成(東工大物質理工・JST さきがけ)〇中村仁美・松並 明日香・桑田繁樹・榧木啓人
- 3G2-05 新規高周期 13 族金属-ロジウム二核錯体の合成・構造・反応 性 -Al,Ga,In 配位子の機能評価- (東工大院理工) ○植木加奈子・斉 藤成将・鷹谷 絢・岩澤伸治 **3G2-06** P-C 還元的脱離を経由した環状ホスホニウム配位子をもつロ
- ジウム (I) 錯体の生成(中大院理工)○中村峻之・小玉晋太朗・石井洋

座長 稲垣 昭子 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (3G2-08, 3G2-09, 3G2-10, 3G2-11, 3G2-12, 3G2-13)
- **3G2-08** カチオン性ロジウム(I)前駆体とアルキン含有ビスホスフィン 配位子との錯形成挙動(京大院工)岡本和紘〇江口 輝・大江浩一
- **3G2-09** PAIP ピンサー配位子を有するロジウム錯体の反応性(京大院 工)○原 尚史・齋藤輝彦・中尾佳亮・榊 茂好・ZHENG Hong
- **3G2-10** α-ホスホノアゼチジノンの不斉合成 (近畿大工) 岡田芳 治○松葉千帆・野村正人
- 3G2-11 ピラゾール-アミン配位子をもつ新規 C-N キレートイリジウム 錯体の合成とその性質(東工大物質理工・JST さきがけ)○吉村厚 樹・桑田繁樹・榧木啓人
- **3G2-12** プロティックなピリジリデン配位子をもつイリジウムおよびル テニウム錯体の合成(東工大物質理工・JST さきがけ)○澤崎 鷹・ 榧木啓人・桑田繁樹
- 3G2-13 新規な低原子価イリジウムオキソ錯体の合成と反応性(阪府大 院理)○辻本尊行・竹本 真・松坂裕之

### 座長 竹本 真 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3G2-15, 3G2-16, 3G2-17, 3G2-18, 3G2-19, 3G2-20)
- 3G2-15 非対称なビス(シリル)キレート配位子を持つイリジウム錯体の 合成、構造および反応(東北大院理) ()麻上淳平・小室貴士・飛田博実 3G2-16 シリル-ビピリジン SiNN 型ピンサー配位子を有する9族金属錯
- 体の合成および触媒的 C-H ホウ素化への応用 (東北大院理) ○望月大 輝・小室貴士・飛田博実
- 3G2-17 四座ホスフィンmeso-dpmppm を配位とするイリジウム単核ヒ ドリド錯体の合成と反応性(奈良女大理)○森 菜摘・中前佳那子・ 久禮文章・中島隆行・棚瀬知明
- 3G2-18 C-N キレート配位子をもつアミドイリジウム錯体によるヒドラ ゾンの脱プロトン化反応と炭素-炭素結合生成(東工大物質理工・JST さきがけ) ○平島 遼・桑田繁樹・榧木啓人
- **3G2-19** ジオキシム配位子をもつハーフサンドイッチ型イリジウム錯体 の段階的な脱プロトン化反応(東工大物質理工・JST さきがけ) 〇高 村泰心・桑田繁樹
- **3G2-20** ハーフサンドイッチ型イリジウムジクロリド単量体の合成と性 質(東工大院理工・東工大物質理工)○下川隆一・鈴木寛治・高尾俊

### 3月18日午後

座長 榧木 啓人 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3G2-28, 3G2-29, 3G2-30, 3G2-31, 3G2-32, 3G2-33)
- **3G2-28** アルキン-ビスホスフィン配位子の二量化により生成する Ir-Ir 結合を有する二核イリジウム錯体の反応性(京大院工)○笹倉康平・ 岡本和紘・大江浩-
- **3G2-29** 置換ピリジルフェニル配位子をもつ Ir(III) 錯体における 1,3-ブ タジインの変換反応(中大院理工)○秋山世治・小玉晋太朗・石井洋
- 3G2-30 イリジウム錯体上でのアシルアルキンのビニリデン転位(中大 院理工) ○髙森修平・貴志 智・渡邉誉弘・池田洋輔・小玉晋太朗・
- 3G2-31 Hydrosilylation reaction of sulfur-fucntionalized olefins catalyzed by iridium complexes (AIST) OSRINIVAS, Venu; NAKAJIMA, Yumiko; SATO, Kazuhiko; SHIMADA, Shigeru
- 3G2-32 イリジウム触媒を用いたハロシラン類の水素化分解によるヒド ロシランの合成 (産総研触媒化学融合研セ) ○別部輝生・中島裕美 子・松本和弘・佐藤一彦・島田 茂 **3G2-33** イリジウム触媒を用いた三級アミド基選択的な還元的求核付加
- 反応の開発(慶大院理工)○高橋芳人・寄立麻琴・中島実奈美・佐藤 降章・千田憲孝

### 座長 中島 裕美子 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3G2-35, 3G2-36, 3G2-37, 3G2-39)
- **3G2-35** *N*-トリフリルジアミン配位子を有するイリジウム錯体を用いた ギ酸分解による触媒的水素発生反応(東工大物質理工・JST さきが け) ○松並明日香・桑田繁樹・榧木啓人 3G2-36 N-スルホニルジアミン配位子をもつイリジウム錯体を用いた
- 1,2-ジイミンの触媒的不斉水素化反応(東工大物質理工・JST さきが け) ○其田侑也・松並明日香・桑田繁樹・榧木啓人
- **3G2-37\*** Efficient Hydrogen Storage and Production using an Iridium Catalyst with an Imidazoline-Based Proton-Responsive Ligand in Water (AIST) ○WANG, Lin; ONISHI, Naoya; MURATA, Kazuhisa; HIROSE, Takuji; MUCKERMAN, James T.; FUJITA, Etsuko; HIMEDA, Yuichiro

### Ni, Pd, Pt

3G2-39\* Chirality transfer of optically active allenes through nickel-catalyzed hydrocyanation and its application to hydrocyanative cyclization (Grad. Sch. Pharm. Sci., Chiba Univ.) OAMAKO, Yuka; ARAI, Shigeru; NISHIDA, Atsushi

座長 田邊 真 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:  $40 \sim 15$ : 50 (3G2-42, 3G2-44, 3G2-46, 3G2-47)
- 3G2-42\* Multicomponent coupling reaction of alkyl halides, aryl Grignard reagents, and two molecules of 1.3-dienes catalyzed by an anionic Ni complex (Graduate School of Engineering, Osaka University) OIWASAKI, Takanori; MIN, Xin; FUKUOKA, Asuka; YOKOYAMA, Wataru; KUNIYASU, Hitoshi; KAMBE, Nobuaki
- 3G2-44\* 単核 4配位ニッケル 1 価錯体を用いた触媒的アミノ化反応の反 応機構研究(福岡大理)○稲富貴裕・古賀裕二・松原公紀
- 3G2-46 Silyl-Heck Reaction of Chlorosilanes by Nickel/Lewis Acid Catalysis (IRC3, AIST) OHUANG, Jiadi; MATSUMOTO, Kazuhiro; NAKAJIMA, Yumiko; SATO, Kazuhiko; SHIMADA, Shigeru
- **3G2-47**  $C(sp^3)$ -F Bond Cleavage of  $\alpha$ -Fluorocarbonyl Compounds with Ni (0)/NHC Complex (Sch. Eng., Osaka Univ.) OYU, Tinghui; SAKAGUCHI, Hironobu; OHASHI, Masato; OGOSHI, Sensuke

#### 座長 大橋 理人 (17:00~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (3G2-49, 3G2-50, 3G2-51, 3G2-52, 3G2-53, 3G2-54)
- 3G2-49 Synthesis of bulky, electron rich PNP pincer ligand and their Ni complexes (OIST Coordination Chemistry and Catalysis Unit) OLAPOINTE, Sebastien; KHASKIN, Eugene; KHUSNUTDINOVA, Julia
- **3G2-50** 長鎖  $\alpha$ , $\omega$ -ジアリールポリエン配位子間での金属核数制御(東 工大物質理工)○山下実都喜・山本浩二・村橋哲郎
- **3G2-51** トリフリルオキシゲルミレンおよびヒドリド配位子が架橋した カチオン性パラジウム二核錯体の合成と性質(埼大院理工)〇平井友 梨・中田憲男・石井昭彦
- 3G2-52 光増感性パラジウム錯体を用いたスチレン、ビニルエーテル類 の配位重合制御(首都大院理工)○菊池信之介・穐田宗隆・稲垣昭子
- 3G2-53 橋架けシリレン-遷移金属複核錯体の合成とこれを反応場とす る共役ジエンの結合変換 (東工大化生研) ○丹羽孝明・小坂田耕太 郎・田邊 真・中村 優
- 3G2-54 混合配位子触媒による高選択的直接的アリール化重合: 2,2'-ビ チオフェン含有 DA ポリマーの合成(京大化研)○森田葉月・脇岡正 幸・小澤文幸

#### 3月19日午前

座長 竹内 勝彦 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4G2-01, 4G2-02, 4G2-03, 4G2-04, 4G2-05, 4G2-06)
- **4G2-01** ビス(ビピリジン)ルテニウム(II)ホスフィド錯体を配位子とする パラジウムトリフルオロメチル錯体の合成と性質 (阪府大院理) ○猿 渡崇平・竹本 真・松坂裕之
- 4G2-02 パラジウム錯体を用いた Ge-F 結合の切断を鍵とする触媒反応 の開発(阪府大院理)○井笹智仁・亀尾 肇・松坂裕之 4G2-03 パラジウム錯体を触媒とするトリフルオロ酢酸ベンジル誘導体
- の連続的 C-O/C-H 結合活性化反応 (東農工大院工) ○須田遼子・川津 壮甫・小峰伸之・平野雅文
- 4G2-04 フタル酸ジメチルの脱水素アレーンカップリング反応における 機構研究(東農工大院工・阪大院基礎工・京大化研)○佐野浩介・小
- 峰伸之・満留敬人・高谷 光・平野雅文 4**G2-05** イミダゾ[1,5-a]ピリジンカルベン錯体を利用したアルキンの水 素移動反応(岐阜大工)○水野貴大・河戸勇磨・芝原文利・村井利昭
- 4G2-06 ピンサー型カルボジホスホラン白金錯体を用いた C-H ならび に Si-H 結合活性化反応 (広島大院理) ○三輪寛人・興津寛幸・池田 綾・久保和幸・久米晶子・水田 勉

### 座長 亀尾 肇 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4G2-08, 4G2-09, 4G2-11, 4G2-12, 4G2-13)
- 4G2-08 平面四角形構造をもつ PNP ピンサー型ホスファアルケン白金 (0)錯体(京大化研・近畿大理工・九大先導研)○田口廣臣・谷川一 平・竹内勝彦・松尾 司・田中宏昌・吉澤一成・小澤文幸
- 4G2-09\* Addition of Cationic Species on Electron-Rich Multinuclear Complexes with Bridging Germylene Ligands (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) OTANAKA, Kimiya; TANABE, Makoto; OSAKADA, Kohtaro
- **4G2-11** アリ-ルボロン酸のトランスメタル化を用いた新規白金錯体の 合成(東工大化生研)○野田寛樹・田中君弥・小坂田耕太郎

### Cu, Ag, Au

- **4G2-12** ピリミジル基を有するアミノアルキンを用いたビニル金錯体の 合成 (静岡大理) ○田中耀介・仁科直子 **4G2-13** キャビタンド型二核金錯体による末端アルキンの触媒的交差二
- 量化反応(龍大院理工)○遠藤直輝・金浦茉央・岩澤哲郎

### 座長 松尾 司 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4G2-15, 4G2-16, 4G2-17, 4G2-18, 4G2-19, 4G2-20)
- 4G2-15 パーフルオロアルコキシ銀(I)錯体の合成およびその反応性 (阪大工) ○橋本 侑・石田尚義・大橋理人・生越専介 4G2-16 ヒドラゾン-銅触媒を用いたブロモアルキンの鈴木・宮浦型カッ
- プリング反応による内部アルキン合成(千葉大院工)三野 孝〇渡邉 康平・石川絵梨・吉田泰志・坂本昌巳

- **4G2-17** ヒドラゾン-銅触媒を用いたジブロモアルケンの鈴木-宮浦型 カップリング反応による内部アルキン合成(千葉大院工)三野 孝○八田周子・渡邉康平・吉田泰志・坂本昌巳
- **4G2-18** 含窒素複素環カルベン配位子を有する銅アミド錯体の合成、構造とその反応性(京大院工)○棚橋拓海・藤原哲晶・寺尾 潤・辻康之
- **4G2-19** PNP ピンサー型ホスファアルケン配位子を有する T 字形カチオン性銅錯体の合成と CO₂還元触媒への応用(京大化研)○田中裕人・竹内勝彦・小澤文幸
- **4G2-20** 二座ホスフィンに支持された銅ヒドリド 8 核錯体の動的挙動と CO<sub>2</sub> 及び CO との反応(奈良女大理)○田中美帆・中前佳那子・浦 康之・久禮文章・中島隆行・棚瀬知明

#### 3月19日午後

### Ti, Cu

座長 田中 大輔 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4G2-28, 4G2-29, 4G2-30, 4G2-31, 4G2-32)
- 4G2-28 窒素系4座配位子を有する銅(I)錯体および銅(II)錯体と一酸化 窒素の反応挙動 (阪大院工) ○井上佳亮・森本祐麻・伊東 忍
- **4G2-29** 直鎖状四座ホスフィン*rac*-dpmppe に支持された銅(I)四核ヒドリド錯体の合成(奈良女大理)○上領美彩・八軒可奈恵・中前佳那子・久禮文章・中島隆行・棚瀬知明
- **4G2-30** かさ高いカルボキシラート配位子を有するチタン錯体の合成と 構造(近畿大院総理工)○鈴木誠寿・西井真実子・金澤渉也・保木直 貴・松尾 司
- **4G2-31** Ti<sub>c</sub>O<sub>8</sub>クラスターを有するチタン錯体の結晶構造と吸着特性の 関係(東北大多元研)○坂部浩樹・奥原達也・小林 亮・加藤英樹・ 佐藤宗太・垣花眞人
- **4G2-32\*** Perfectly alternating donor-acceptor architecture mediated by coordination nanospaces (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○KITAO, Takashi; UEMURA, Takashi; KITAGAWA, Susumu

# G3 会場

### 第6校舎J631

### 錯体化学・有機金属化学 3月16日午前

### 生物無機化学

座長 小野田 晃 (9:40~10:40)

- ※ PC 接続時間 9:30~9:40 (1G3-05, 1G3-06, 1G3-07, 1G3-09) 1G3-05 G-quadruplex DNA と選択的に結合する二核銅錯体の開発(同
- 志社大理工) ○齋藤 樹・角谷優樹・福井克樹・人見 穣・小寺政人 1G3-06 DNA の酸化的切断を促進する二核銅錯体の開発(同志社大院 理工) ○角谷優樹・鳥取智樹・福井克樹・人見 穣・小寺政人
- **1G3-07\*** DNA binding and cytotoxicity of Fe/Pt based organometallic metallosupramolecular polymers (Adv. Key Tech. Div., NIMS) ○RANA, Utpal; HIGUCHI, Masayoshi
- **1G3-09\*** Elucidation of Hydroxylation Mechanism of Tyrosinase Based on the Crystal Structures (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) UMAKOSHI, Kyohei; OFUJIEDA, Nobutaka; ITOH, Shinobu

### 座長 藤枝 伸宇 (10:50~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:40~10:50 (1G3-12, 1G3-13, 1G3-14, 1G3-15, 1G3-17)
- 1G3-12 マンガンポルフィセン錯体を有する再構成へムタンパク質を用いた不活性アルカンの触媒的水酸化反応 (阪大院工・JST さきがけ) ○新田航介・千葉夏乃・大洞光司・林 高史
- 1G3-13 (ヘモグロビン-アルブミン)クラスターの酸素・一酸化炭素結合 反応(中大理工)○呉石萌佳・小松晃之
- 1G3-14 βバレル型タンパク質空孔にアザジチオラート架橋ヒドロゲナーゼモデル鉄二核錯体を固定化したバイオハイブリッド触媒:プロトンシャトルの導入と水素発生評価(阪大院工)○青木亜由美・小野田 晃・林 高史
- **1G3−15\*** X-ray crystallographic observation of Au nucleation inside ferritin cage. (Grad. Sch. Biosci. Biotech., Tokyo Tech.) ○MAITY, Basudev; ABE, Satoshi; UENO, Takafumi
- 1G3-17 フェリチン変異体設計による金イオン集積と構造観察(東工大 生命理工)○伊藤 望・MAITY Basudev・安部 聡・上野隆史

### 3月16日午後

座長 中澤 順 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1G3-25, 1G3-26, 1G3-27, 1G3-28, 1G3-30)
- 1G3-25 植物生育促進因子を指向した人工シデロフォア-Si(IV)錯体の性

- 質評価(名工大院工)○鈴木成人・猪股智彦・小澤智宏・増田秀樹
- 1G3-26 pH-Dependent conformational changes of hybrid-type artificial ironsiderophore complexes (Grad Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) ○ENDO, Suguru; IDO, Hiroki; INOMATA, Tomohiko; OZAWA, Tomohiro; MASUDA, Hideki
- 1G3-27 軸配位子を持ったコバルトコリノイドの酸化還元電位と不均一 Co-C 結合解離エネルギーに関する理論的研究(九大先導研)○澤田明 純・森田能次・蒲池高志・大洞光司・林 高史・吉澤一成
- **1G3-28\*** Alkene Reduction Followed by C-F bond cleavage Using B<sub>12</sub>-TiO<sub>2</sub> Photocatalyst (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○HUI, Tian; HISASHI, Shimakoshi; YOSHIO, Hisaeda
- 1G3-30 配位不飽和なコバルト錯体を用いた窒素分子の触媒的なシリル 化反応 (名工大院工) 鈴木達也○藤本佳介・猪股智彦・小澤智宏・増 田系樹

座長 嶌越 恒 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10(1G3−32, 1G3−33, 1G3−34, 1G3−35, 1G3−36, 1G3−37)
- 1G3-32 Synthesis and reactivity of cyclophane type metal complexes bearing M-C bond for N<sub>2</sub> activation (Grad Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.)
  OTAKEMOTO, Yoshiyuki; LI, Zilong; INOMATA, Tomohiko; OZAWA, Tomohiro; MASUDA, Hideki
- 1G3-33 キノリン側鎖を持つ新規二核化配位子の二核銅錯体が触媒する 過酸化水素を用いた選択的ベンゼン水酸化反応(同志社大理工)○八 塚 駿・辻 朋和・人見 穣・小寺政人
- 1G3-34 Reactivity and identification of intermediates formed upon reaction of dinickel(II) complex with H<sub>2</sub>O<sub>2</sub> (Grad. Sch. of Sci. and Eng., Doshisha Univ.) ○ZAOPUTRA, Antonius Andre; TSUJI, Tomokazu; HITOMI, Yutaka; KODERA, Masahito; OGURA, Takashi
- 1G3-35 N2O2 型配位子を用いた高原子価コバルト錯体による酸化反応 の検討(名工大院工)○扇玉智徳・猪股智彦・小澤智宏・増田秀樹
- 1G3-36 鉄 4 価ポルフィリンπカチオンラジカルによるオレフィンエポキシ化反応における電子移動過程への寄与について(奈良女大理) 〇石水友梨・藤井浩
- 1G3-37 鉄 3 価ヘム次亜塩素酸錯体の O-Cl 結合開裂に対する配位子の 効果(奈良女大院人間文化)○横田紗和子・藤井 浩

座長 中澤 順 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1G3-39, 1G3-40, 1G3-42, 1G3-43, 1G3-44)
- 1G3-39 水溶性のシトクロム c オキシダーゼ活性中心モデル錯体(同志 社大理工)下司大貴○北岸宏亮
- 1G3-40\* Reactivity-Control of Cu(I) Complexes toward O₂ by Using 1,5-Diazacyclooctane-Based N₃ Ligands (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.)
  ○ABE, Tsukasa; MORIMOTO, Yuma; SUGIMOTO, Hideki; FUJIEDA, Nobutaka; ITOH, Shinobu
- 1G3-42 歪んだ配位構造を有する二核銅中心における酸素付加体の形成 (阪大院理) ○和田智尋・永田光知郎・畑中 翼・舩橋靖博
- 1G3-43 選択的一酸化窒素センシングを指向した平面4配位構造を有する Co(III)錯体の構築(名工大院工)○三品律子・小澤智宏・猪股智彦・増田秀樹
- **1G3-44** Synthesis of some N4-type Co-nitrosyl complexes and the substituent effect for their properties (Grad Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) ○GOTO, Shiori; KIMOTO, Yuya; INOMATA, Tomohiko; OZAWA, Tomohiro; MASUDA, Hideki

座長 舩橋 靖博 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1G3-46, 1G3-48, 1G3-49, 1G3-50, 1G3-51)
- 1G3-46\* Effect of axial phosphorus ligands on visible-light-induced CO-release properties of N,C,S-pincer iron(III) complexes (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○NAKAE, Toyotaka; HIROTSU, Masakazu; NAKAJIMA, Hiroshi
- 1G3-48 鉄・硫黄-ヒドリドクラスターの合成と構造(近畿大理工)○管 野公平・羽村将宏・早川直輝・荒明遼一・大木靖弘・松尾 司
- 1G3-49 N, P含有アダマンタン型配位子の Ni 錯体の合成と性質(名工大院工)○土橋将人・増田秀樹・小澤智宏・猪股智彦
- 1G3-50 側鎖基にインドールを有する Ni, Cu-salen 錯体におけるフェノキシルラジカルの安定化(茨城大院理工)○大下宏美・島崎優一1G3-51 pMMO の活性中心をモデル化した非対称二核銅(II, III)錯体の合
- 1**G3-51** pMMO の活性中心をモデル化した非対称二核銅(II,III)錯体の合成と性質(名工大工)○西村姿吹・落合達也・猪股智彦・小澤智宏・ 増田秀樹

### Re

座長 須崎 裕司 (17:40~18:40)

- ※ PC 接続時間 17:30~17:40(1G3-53, 1G3-54, 1G3-55, 1G3-56, 1G3-57)
- 1G3-53 9員環シクロノナテトラエニル架橋配位子を持つ Pd サンドイッチクラスターの合成と構造(東工大物質理工・分子研)○石川智子・山本浩二・村橋哲郎
- 1G3-54 Re(I)錯体を触媒として用いた低濃度 CO<sub>2</sub>の電気化学的還元 (東工大理) ○西川哲矢・熊谷 啓・石谷 治 1G3-55 二酸化炭素捕捉能を有する金属錯体光触媒の合成とその光触媒
- 163-55 二酸化炭素捕捉能を有する金属錯体光触媒の合成とその光触媒 反応(東京工科大工)○森本 樹・北村智美
- 1G3-56 発光性テトラシアノ Re(V) 錯体を用いた多孔性金属錯体のゲス

- ト応答性制御(九大院理)○山手 瞳・三浦大樹・越山友美・大場正
- 1G3-57\* Synthesis and Photocatalytic Reactions of Novel Multinuclear Complexes Having Re(I)-Rings (Sch. Sci., Tokyo Tech.) OYAMAZAKI. Yasuomi; KOIKE, Kazuhide; ISHITANI, Osamu

### 3月17日午後

### Pd

座長 近藤 慎一(13:00~14:00)

- 12:50~13:00 (2G3-25, 2G3-26, 2G3-27, 2G3-29, ※ PC 接続時間 2G3-30)
- 2G3-25 アントラセン環を有する金属架橋カプセル:環状硫黄の顕著な 安定化(東工大科学技術創成研究院)○松野 匠・山科雅裕・清 悦 久・吉沢道人・穐田宗隆
- **2G3-26** アントラセン環を有する金属架橋カプセル:水中でのオリゴ乳 酸の内包(東工大物質理工)○草葉竣介・山科雅裕・吉沢道人・穐田
- 2G3-27\* An Anthracene-Shelled Coordination Capsule: Selective Encapsulation of Disaccharide in Water (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) OYAMASHINA, Masahiro; YOSHIZAWA, Michito; AKITA, Munetaka
- 2G3-29 硫黄含有クラウンエーテルを配位子とする Pd 錯体の合成と構 造(東工大化生研)○岩崎由美香・須崎裕司・小坂田耕太郎
- 2G3-30 Pd(II)マクロサイクル集積型多孔性結晶からなる異種ハロゲン 含有コア-シェル結晶の作成(東大院理・立教大院理)○三井伸也・ BURKE David・田代省平・松下信之・塩谷光彦

座長 吉沢 道人 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間  $14:00\sim14:10$  (2G3-32, 2G3-33, 2G3-35, 2G3-36, 2G3-37)
- 2G3-32 PS<sub>3</sub>型三脚型四座配位子を有する新規パラジウム錯体の触媒活 性(群馬大理工)○大間 倫・武田亘弘・海野雅史
- **2G3-33\*** Stepwise Construction of a Pt<sup>II</sup><sub>2</sub>Pd<sup>II</sup><sub>2</sub>Ni<sup>II</sup> Heterotrimetallic Coordination Polymer Showing a Cooperative Effect on Catalytic Hydrogen Evolution (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OKUWAMURA, Naoto; KURIOKA, Yoshinari; KONNO, Takumi
- **2G3-35** アゾ化合物が二座あるいは三座でキレート配位した金属錯体の 合成と構造、および配位様式の相違(愛教大)○安藤大輝・吉田祐 也・中島清彦
- **2G3-36** 3,3'-ジフェニル-2,2'-ビピリジン配位子を有するパラジウム 錯体の合成と物性(京大院工)三木康嗣○徳永大祐・大江浩一
- **2G3-37** Pd(I)-Pd(I)二核錯体を用いた 1,3-ジエンの $E \rightarrow Z$ 異性化反応(東 工大物質理工・分子研)○工藤瑛士・川俣志織・山本浩二・村橋哲郎

座長 田代 省平 (15:20~16:20)

※ PC 接続時間 15:10~15:20 (2G3-39, 2G3-41, 2G3-42, 2G3-43) 2G3-39\* Emission and Magnetic Property of Tb Complex with Tb-Pt

Heterometallic Bond (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) OYOSHIDA, Takefumi; COSQUER, Goulven; YAMASHITA, Masahiro

- 2G3-41 Realization of Slow Magnetic Relaxation in Heterometallic Gadolinium Complex (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.; Fac. Phy. Sci., Univ. of Nigeria, Chem.) OIZUOGU, David Chukwuma; YOSHIDA, Takefumi; COSQUER, Goulven; YAMASHITA, Masahiro
- **2G3-42** 希土類元素を有するピリジンビスアミド型環状錯体の合成(東 工大物質理工) ○塚本 匡・高田十志和
- 2G3-43\* Synthesis of macrocyclic NCN-pincer ligand and its Pd complex (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OYAMAMOTO, Koji; OGAWA, Masahiro; NAMEKI, Riku; SOGAWA, Hiromitsu; TAKATA,

座長 越山 友美 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (2G3-46, 2G3-47, 2G3-48, 2G3-49, 2G3-51)
- 2G3-46 白金を含むトロピリウム三核サンドイッチ錯体の還元挙動(東 工大物質理工・分子研)〇山浦大滋・山本浩二・村橋哲郎 2G3-47 三核パラジウムアレノフィルに対する縮環アレーンの配位挙動
- (東工大物質理工) ○須川 毅・山本浩二・村橋哲郎
- 2G3-48 洗濯バサミ型 2 核 Pd 錯体の超音応答性ゲル化におけるホモ及 びヘテロキラル会合(阪大院基礎工)○池下雅広・伊丹奈緒・川守田 創一郎・小宮成義・直田 健
- 2G3-49\* Linker-Dependence of Association Chirality of Chiral Clothespin-Shaped Binuclear Pd(II) Complexes (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ONAITO, Masaya; KOMIYA, Naruyoshi; NAOTA, Takeshi
- **2G3-51** シクロヘプタトリエニル配位子を持つ多核パラジウムクラス ターの合成(東工大物質理工・分子研)○岩田晃輔・倉島健汰・寺本 昌弘・山本浩二・村橋哲郎

### 3月18日午前

### Ce, Ti, Zr

座長 石井 昭彦 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3G3-01, 3G3-02, 3G3-03, 3G3-04, 3G3-05)

- 3G3-01 セリウムおよび亜鉛を有するマクロサイクル錯体を利用した二 酸化炭素とエポキシドの交互共重合反応 (阪大基礎工) 長江春樹〇青 木亮太・クレーマン ユリアン・田川莉紗・スパニエル トーマス・ 劒 隼人・奥田 純・真島和志
- 3G3-02 [ONO] 配位子を用いた end-on 架橋二核チタン窒素錯体の反応 (東工大院理工) ○長谷川 彗・石田 豊・川口博之
- 3G3-03 Computational Studies on Titanium-Mediated Dinitrogen Cleavage and Hydrogenation by Dihydrogen (RIKEN CSRS) OLUO, Gen; WANG, Baoli: HOU. Zhaomin
- 3G3-04 かさ高い単座アリールオキシド配位子を有するチタンアルキル 錯体の合成と構造(近畿大理工)○渡内稔季・金澤渉也・保木直貴・ 鈴木誠寿・松尾 司
- **3G3-05\*** 低原子価アルキルチタン錯体を用いたキノリンおよびイソキノ リンの開環反応 (ペンシルバニア大学) 〇黒木 尭・Baik Mu-Hyun · Mindiola Daniel

座長 劒 隼人(10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間  $10:00\sim10:10$  (3G3-08, 3G3-10, 3G3-11, 3G3-12, 3G3-13)
- 3G3-08\* Transformation of Dihydroindenyl Titanium Complexes Featuring Carbon-Carbon Bond Cleavage and Formation (Inst. for Cat., Hokkaido Univ.) OMIZUKAMI, Yuki; SONG, Zhiyi; TAKAHASHI, Tamotsu
- 3G3-10 Research on Oxidative Ring-opening of Titana- and Zirconacyclopentene Derivatives (Inst. for Cat., Hokkaido Univ.) LI, Haijun; OSONG, Zhiyi; NAKAJIMA, Kiyohiko; TAKAHASHI, Tamotsu
- **3G3-11** [OSSO]型ビス(フェノラト)ジルコニウム錯体を用いたスチレン とジビニルベンゼンの共重合反応(埼大院理工)〇中村一瑛・中田憲 男·石井昭彦
- 3G3-12 1,3-エンインを出発とするアレン部位をもつアルコール類の合 成(上智大院理工)○細谷 誠・増山芳郎・鈴木教之
- 3G3-13 ペンタメチルシクロペンタジエニルを支持配位子としてもつ4 族遷移金属ヒドロシリルアミド錯体の合成と反応性(弘大院理工) ○畑中鴻希・太田 俊・岡崎雅明

### Ta, Mn, Re

座長 石田 豊 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間  $11:10\sim11:20$  (3G3-15, 3G3-17, 3G3-18, 3G3-20)
- 3G3-15\* Reductive Cleavage of Nitrogen-nitrogen Double Bond of Azocompounds by Low-valent Group 5 Metal Species (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OKAWAKITA, Kento; TSURUGI, Hayato; MASHIMA, Kazushi
- 3G3-17 Synthesis and Characterization of Tantallacyclopentadiene bridged Early-Late Heterobimetallic Tantalum-Nickel Complexes (Grad. Sch. Eng. Sci. Osaka Univ.) OLASKAR, Payel; MIFLER, Alexis; YAMAMOTO, Keishi; TSURUGI, Hayato; MASHIMA, Kazushi
- 3G3-18\* Hydrogenation of CO2 to Formates and Formamides via Bio-Inspired Mn Complexes (OIST) ODUBEY, Abhishek; KHUSNUTDINOVA, Julia **3G3-20**  $\alpha, \beta$ -不飽和カルベン錯体を活性種とする分子内ヒドロプロパ
- ルギル化反応(東工大院理工)〇渡邊翔也・十河秀行・岩澤伸治

### 3月18日午後

### Si, Ge

座長 津留崎 陽大 (13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (3G3-29, 3G3-31, 3G3-32, 3G3-33,
- 3G3-29\* Synthesis and Structure of Heavier Group 14 Analogues of Phenyl Anion (ICR, Kyoto Univ.) OFUJIMORI, Shiori; MIZUHATA, Yoshiyuki; SASAMORI, Takahiro; TOKITOH, Norihiro
- **3G3-31** 1,3-ジシラビシクロ[1.1.0]ブタン二電子還元反応の機構(東北大 院理) ○田村真実・小林聖史・石田真太郎・岩本武明
- 3G3-32 オリゴシラン架橋ビス(シリルラジカル)にの発生と反応性(筑 波大学理工学群化学類) ○石坂悠介・一戸雅聡・関口 章
- 3G3-33 テトラシラン-1,4-ジイルの合成、構造、及び物性(筑波大院数 理物質) ○鈴木嵩之・野澤竹志・一戸雅聡・関口 章
- 3G3-34 リチオシラシクロプロパン誘導体を用いたケイ素多重結合化合 物の合成検討(筑波大院数理物質)○菊池結衣・一戸雅聡・関口 章

座長 水畑 吉行 (14:50~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (3G3-36, 3G3-38, 3G3-39, 3G3-40, 3G3-41)
- 3G3-36\* A Novel Cyclopentasiladienyl Anion Isomer (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) OAKASAKA, Naohiko; ISHIDA, Shintaro; IWAMOTO, Takeaki
- 3G3-38 講演中止 3G3-39 橋頭位に変換可能な官能基をもつラダーオリゴシランの合成
- (群馬大院理工) ○阿久津拓也・津留崎陽大・久新荘一郎 3G3-40 反 Mutterties 則のゲルマニウム 5 配位化合物における分子内配 位子置換反応(首都大院都市環境)○岡村和馬・稲垣佑亮・瀬高 渉
- 3G3-41 ヘキサヒドロシラフェナレンの合成(静岡大院総)○岡 祥 平・杉野拓実・坂本健吉

座長 石田 真太郎 (16:00~17:00)

※ PC 接続時間 15:50~16:00 (3G3-43, 3G3-44, 3G3-45, 3G3-46,

3G3-47, 3G3-48)

- 3G3-43 頂点に 13 族元素を有するピラミダンの合成 (筑波大院数理物 質・SFedU) ○菅澤 悠・Lee Vladimir Ya.・関口 章・Gapurenko Olga A. · Minyaev Ruslan M. · Minkin Vladimir I. 3G3-44 テトラクロロシクロペンタシランの還元による巨大ケイ素クラ
- スターの合成(群馬大院理工)○森川裕介・津留崎陽大・久新荘一郎
- **3G3-45** 1.1-位に官能基をもつシクロペンタシランを用いるケイ素クラ スターの合成(群馬大院理工) 〇小林篤史・津留崎陽大・久新荘一郎
- 3G3-46 オリゴシクロブテニルシラン類の合成と反応(静岡大院総) ○李 政憲・杉野拓実・坂本健吉
- **3G3-47** 1-ハロ-8-(シリル)ナフタレンの分子内シリル転位(法大院理 工) ○清水智美・河内 敦
- 3G3-48 励起状態での分子内シリル転移が可能な分子の探索(静岡大院 総)○楊 文博・坂本健吉

### 座長 稲垣 佑亮 (17:10~18:10)

- ※ PC 接続時間 17:00~17:10 (3G3-50, 3G3-51, 3G3-52, 3G3-53, 3G3-54, 3G3-55)
- 3G3-50 ビス (キノニル) およびビス (エノニル) ジシランの合成 (静 岡大院総) ○後藤皓平・坂本健吉
- **3G3-51** 1,2-ジクロロ-1,2-ジヒドロジシランの還元による 1,2,3,4,5-ペン タヒドロシクロペンタシランの合成 (群馬大院理工) ○津田隼輔・久 新荘一郎
- **3G3-52** 極性基を導入したシリル置換p-テルフェニルの液晶相の構造解 析(群馬大院理工)○南波健史・久新荘一郎
- 3G3-53 Ge 架橋スピロ化合物の一重項酸素発生機能 (広島大院工) ○林 佑弥・榎 俊昭・大山陽介・大下浄治
- 3G3-54 芳香環挿入型拡張ゲルマペリサイクリンの合成と物性(奈良先 端大物質) ○東盛大樹・森 淳太・谷本裕樹・垣内喜代三
- **3G3-55** o-(ヒドロシリル)(ボリル)ベンゼンから誘導されるヒドロボレー トのヒドリド供与能の評価 (法大院理工) ○佐藤奨弥・河内 敦

### B, Al, Ga

座長 中本 真晃 (18:20~18:50)

- ※ PC 接続時間 18:10~18:20 (3G3-57, 3G3-58, 3G3-59) 3G3-57 ホウ素、窒素置換アセチレンの合成と二量体形成反応(中大院 理工・中大理工・名大院工)○北村 亮・鈴木克規・山下 誠
- 3G3-58 安定なジブロモアルマニル鉄錯体の合成と性質(京大化研・京 大化研) 〇柳澤達也・水畑吉行・笹森貴裕・吾郷友宏・時任宣博
- **3G3-59** 環周辺にメチルピリジニウムを有するカチオン性サブフタロシ アニンおよびフタロシアニンの合成と光化学物性(島根大院総理工・ 島根大医・島根県産業技術センター)○藤城 零・園山隼人・笹井 亮・藤村卓也・長井 篤・吉野勝美・池上崇久

### 3月19日午前

### Mo

座長 松本 剛 (9:30~10:00)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (4G3-04, 4G3-05, 4G3-06)
- 4G3-04 ペンタシアノニトロシルモリブデンーマンガン集積体の示す光 可逆的磁気特性(東大院理)○中野孝一・小峯誠也・宮本靖人・井元 健太・中川幸祐・中林耕二・大越慎一
- 4G3-05 非線形光学効果を示す一次元シアノ架橋型金属集積体(東大院 理) ○小峯誠也・ホーランジー シモン・井元健太・中林耕二・大越 植-
- 4G3-06 ケギン型モリブドサルフェートを用いた多孔性イオン結晶によ る還元的イオン導入(東大院総合)○丹羽奏絵・内田さやか

### Mg, Cr, Mo

座長 内田 さやか (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4G3-08, 4G3-09, 4G3-11, 4G3-12, 4G3-13)
- 4G3-08 モリブデンスルフィドクラスターのアルキル化と電気化学的性 質の変化(中大理工)○並木良弥・松本 剛・張 浩徹
- 4G3-09\* Electrochemical evaluation of molybdenum-dinitrogen complexes in ionic liquid and its application for ammonia synthesis (Grad Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) OKATAYAMA, Akira; INOMATA, Tomohiko; OZAWA, Tomohiro; MASUDA, Hideki
- 4G3-11 有機ケイ素化合物を用いた金属間四重結合を有するモリブデン 二核錯体の還元反応(阪大院基礎工)○池田英晃・劒 隼人・真島和 志
- 4G3-12 One-dimensional chain compounds based on paddlewheel-type dichromium(II,II) complexes: the electronic effect of bridging ligands in their ambiguous magnetic behavior (IMR, Tohoku Univ.) OHUANG, Po-jung; SEKINE, Yoshihiro; KOSAKA, Wataru; TANIGUCHI, Kouji; MIYASAKA, Hitoshi
- 4G3-13 電荷分極した中性メチルスルホニル部位を有するメチルスルホ ニル安息香酸を有機架橋配位子として用いた軽金属配位高分子の構造 多様化(北大電子研)○越智里香・野呂真一郎・土方 優・久保和 也·中村貴義

#### Cr. Ir

座長 高坂 亘 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4G3-15, 4G3-16, 4G3-17, 4G3-18, 4G3-19)
- 4G3-15 Promotion of Nuclear Spin Conversion of Molecular Hydrogen Adsorbed in Cyanide-Bridged Porous Magnets (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) OOHTSUBO, Yuta; MISHIMA, Akio; HORI, Akihiro; KOSHIYAMA, Tomomi; OHBA, Masaaki
- 4G3-16 酸化還元活性金属イオンからなる配位高分子の合成とガラス化 (京大院工) ○小原勇輝・堀毛悟史・北川 進
- **4G3-17** TD-DFT 法を用いた Ir(III)(ppy)<sub>n</sub>(dpm)<sub>3-n</sub>錯体の光吸収特性に関 する理論研究 (阪大院基礎工) 〇名取圭紀・浅岡瑞稀・北河康隆・中
- 4G3-18 N-ヘテロ環状二核化配位子を有する Ir 二核錯体の合成および 光物性評価(中大院理工)○加藤悠里・小澤寛晃・芳賀正明
- 4G3-19 りん光性 Ir 錯体を組み込んだ発光性金属-有機構造体の合成 (中大院理工) ○新井喜代美・小澤寛晃・芳賀正明

### 3月19日午後

- 座長 高石 慎也 (13:30~14:30) 13:20~13:30 (4G3-28, 4G3-29, 4G3-30, 4G3-31, ※ PC 接続時間 4G3-32, 4G3-33)
- 4G3-28 ヨウ化アルキル基を細孔表面に有する光応答性金属錯体の合成 とガス吸着(名大院工)○池田太朗・キム チョロン・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
- 4G3-29 光誘起構造変化を示す多孔性配位高分子の合成と光反応のゲス ト分子応答性(名大工)○清瀬敦司・藤村真史・堀 彰宏・馬 運 声・松田亮太郎
- **4G3-30** 3,5-ピリジンジカルボキシレートを用いた水素結合性細孔表面 を有する多孔性金属錯体の合成と構造(名大工)〇石川涼介・堀 彰 宏・馬 運声・松田亮太郎
- 4G3-31 光増感作用を有する多孔性配位高分子の構造と特性評価(名大 工)○藤村真史・清瀬敦司・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
- 4G3-32 Study on self-rearrangement processes of metal-organic framework by transmission electron microscopy (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OXING, Junfei; SCHWEIGHAUSER, Luca; KUMAMOTO, Akihito; SHIBATA, Naoya; HARANO, Koji; NAKUMURA, Eiichi
- 4G3-33 結晶融解を 100 度以下で示す配位高分子の合成とプロトン伝導 特性(京大工)○吉田 純・小原勇輝・堀毛悟史・北川 進

座長 堀毛 悟史 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4G3-35, 4G3-36, 4G3-38, 4G3-39)
- 4G3-35 原子間力顕微鏡を用いた相互篏合型多孔性金属錯体の結晶表面 観察(関西学院大理工)○鎌倉吉伸・田中大輔
- 4G3-36\* Porous Molecular Conductors Self-Assembled from Coordination Polymers with  $\pi$ -Radicals (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.)  $\bigcirc$ IGUCHI, Hiroaki; QU, Liyuan; MIYATA, Momoka; TAKAISHI, Shinya; YAMASHITA, Masahiro
- **4G3-38** [2+2]シッフ塩基型キラル環状体の合成とその金属配位(電機 大院工)○徳永浩氣・宮坂 誠
- 4G3-39\* Rational Molecular Design of a Photoactive Salen Ligand (LCCMS, IMS) OKURAHASHI, Takuya

座長 堀 彰宏 (15:50~16:30)

- ※ PC 接続時間 15: 40~15: 50 (4G3-42, 4G3-43, 4G3-44, 4G3-45)
- **4G3-42** NAD+/NADH 型変換を伴う Zn-bbn 錯体のアルコール光酸化反 応(富山大院理工学教育部)○手塚陽介・大津英揮・柘植清志
- 4G3-43 白金ナノ粒子担持配位高分子における触媒活性制御機構の解明 (九大理・九大 I<sub>2</sub>CNER・理研放射光科学総合研究セ) ○吉丸翔太 郎・貞清正彰・加藤健一・ALEKSANDAR Staykov・山内美穂
- 4G3-44 ビスジビリン亜鉛(II)錯体の置換基と光吸収の関係に関する理論研究(阪大院基礎工・東大院理)浅岡瑞稀○北河康隆・青木笙悟・ 名取圭紀・坂本良太・西原 寛・中野雅由 **4G3-45** 2,7-ジヒドロキシナフタレン架橋環状ポルフィリン二量体にお
- ける性質および包接挙動の金属依存性(阪大院理)○古谷宗敬・山下 健一,小川琢治

# G4 会場

### 第6校舎J632

### 錯体化学・有機金属化学 3月16日午前

#### Co

座長 小谷 弘明 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1G4-01, 1G4-02, 1G4-03, 1G4-04, 1G4-06)
- 1G4-01 マレイミド基含有らせん型 Co(II)錯体の合成と外部刺激応答型 構造変換(阪市大院理)○辻 大介・篠田哲史・三宅弘之 1G4-02 分子内架橋構造を有する大環状二核コバルト(III)メタロホスト
- のゲスト認識制御(金沢大院自然)○岡田征大・酒田陽子・秋根茂久
- **1G4-03** らせん型コバルト(III)メタロクリプタンドへのキラルアミン導 入によるヘリシティー制御(金沢大院自然)○知場舜介・酒田陽子・ 秋根茂久
- 1G4-04\* Hydrogen-Bonded Supramolecular Structures and Isomerisms in Tris-Chelate Co(III) Complexes with Unsymmetrical Bidentate Ligands (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) OMITSUHASHI, Ryoji; SUZUKI, Takayoshi; HOSOYA, Satoshi; MIKURIYA, Masahiro
- 1G4-06 高配向グラファイト表面における含アルキル長鎖原子価互変異 コバルト錯体の自己集合性の観察およびその配列決定(関西学院大理 工) ○塩尻南央・張 浩徹・田中大輔

### 座長 小島 隆彦 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1G4-08, 1G4-10, 1G4-12)
- 1G4-08\* Variable Coordination Geometries with an Amine-Enamidophosphinimine Ligand on Cobalt (Grad Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) OSUZUKI, Tatsuva: OZAWA, Tomohiro: INOMATA, Tomohiko: FRYZUK, Michael; MASUDA, Hideki
- 1G4-10\* Tunable Flexibility Induced by a Polymeric Guest in a Porous Coordination Polymer (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OLE OUAY, Benjamin; UEMURA, Takashi; KITAGAWA, Susumu
- 1G4-12\* Isolation of Heteroleptic bis-terpyridine Cobalt(II) Complex as the Crystalline State through via Base Pairing of Nucleobases (Dept. Chem., Grad. Sch. Sci. & Tech., Kumamoto Univ.) ONAKAYA, Manabu; OHTANI, Ryo; NAKAMURA, Masaaki; HAYAMI, Shinya

### 座長 張 浩徹 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1G4-15, 1G4-17, 1G4-18, 1G4-20)
- 1G4-15\* Mechanistic Investigations of Electrochemical Hydrogen Evolution Catalyzed by a Cobalt-NHC Complex (Fac. Sci., Kyushu Univ.; WPI-I2CNER; CMS, Kyushu Univ.) OKAWANO, Ken; YAMAUCHI, Kosei; SAKAI, Ken
- 1G4-17 Co-NHC 光水素発生触媒に対する高効率電子伝達剤の探索(九 大院理・九大 I2CNER・九大 CMS) 〇八束孝一・河野 健・山内幸 正・酒井 健
- 1G4-18\* Co-C bond formation reaction via the ligand reduction of cobalt porphycene (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.; IMCE, Kyushu Univ.) OKOIDE, Taro; SAEKI, Tatsuya; MORITA, Yoshitsugu; SHIOTA, Yoshihito; YOSHIZAWA, Kazunari; SHIMAKOSHI, Hisashi; HISAEDA, Yoshio
- 1G4-20 脱プロトン化により誘起される Co(III)ピリジルアミン錯体に おける原子価互変異性(筑波大院数理物質) ○大城 綾・小谷弘明・ 石塚智也・小島隆彦

### 3月16日午後

### Co, Ag, Au

座長 七分 勇勝 (13:30~14:30)

- 13:20~13:30 (1G4-28, 1G4-29, 1G4-30, 1G4-31, ※ PC 接続時間 1G4-32, 1G4-33)
- 1G4-28 オリゴエチレングリコキシ鎖長変調による原子価互変異性とマ クロ相転移の同期性制御(中大理工)○千田真弓・松本 剛・高坂 亘・宮坂 等・張 浩徹1G4-29 アニル酸類をパートナーとするコバルト(Ⅱ)ハイブリッド錯体
- の構造制御と物性(福岡大理)○古家千郷・金指 賢・石川立太・川 田 知
- 1G4-30 フェニル基を 4位に導入したピラゾレート 11 族金属(I)錯体の
- 構造と性質(茨城大理)○早乙女 舞・藤澤清史 1G4-31 ビピラゾール配位子を用いた銀(I)配位高分子の構造と発光挙動
- 理) ○福田陽祐・吉成信人・今野 巧 1G4-33 メソ型錯体配位子を用いたキラル Au<sup>1</sup>2M (M = Co<sup>III</sup>, Ni<sup>II</sup>) 三核
- 錯体の形成(阪大院理)○板井拓真・小島達弘・今野 巧

#### Au

座長 猪股 智彦 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1G4-35, 1G4-37, 1G4-39, 1G4-40) **1G4-35\*** Tuning of optical properties of small gold clusters through  $\pi$ mediated interactions (Grad. Sch. Env. Sci., Hokkaido Univ.) OIWASAKI, Mitsuhiro; SHICHIBU, Yukatsu; KONISHI, Katsuaki
- 1G4-37\* Aggregation-induced Switching of Photoluminescence Properties of Subnanometer gold clusters (Grad. Sch. Env. Sci., Hokkaido Univ.; Grad. Sch. Sci. Eng., Univ. of Toyama) OSUGIUCHI, Mizuho; SHICHIBU, Yukatsu; OKUBO, Nobuyuki; MAEBA, Junichi; IWAMURA, Munetaka; NOZAKI, Koichi; KONISHI, Katsuaki
- 1G4-39 可溶性 Au チオラート配位高分子の合成と構造(北大地球環 境) 〇松峰 陸・七分勇勝・堀本訓子・山内祥弘・石田康博・小西克
- 1G4-40 可溶性 Au チオラート配位高分子の発光特性における配位子効 果(北大院環境)○小野壮哉・松峰 陸・七分勇勝・小西克明

### Ni, Au

座長 志賀 拓也 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1G4-42, 1G4-43, 1G4-44, 1G4-45, 1G4-46, 1G4-47)
- 1G4-42 金(I)及び銀(I)を含むイミノチオラト架橋混合多核金属錯体の合 成,構造と発光挙動(兵庫県立大理) 〇山口憂真・小澤芳樹・阿部正明
- **1G4-43** ビス( $\mu$ -オキシド)二核ニッケル(III)錯体による芳香族化合物の 酸化反応 (阪大院工) ○高木優作・森本祐麻・伊東 忍
- **1G4–44** Magnetic Property and Electronic Structure of Bis( $\mu$ -oxido)dinickel (III) Complex Showing Aromatic Oxidation Reactivity (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OMORIMOTO, Yuma; TAKAGI, Yusaku; ITOH, Shinobu
- 1G4-45 異種金属七核錯体の合成および磁気的性質(熊本大院自然)
- ○小林文也・大谷 亮・速水真也・中村政明34-46 二つの金属イオンを反応場とすることに由来する高機能水素分子発生触媒の開発(福岡大理)○甲斐慶介・濱口智彦・安藤 功 1G4-46
- 164-47 かご型シルセスキオキサンを置換基としたメタラジチオレン錯 体の合成検討(東理大院理工)○渡辺朱音・塚田 学・郡司天博

### Ni, Rh

座長 濱口 智彦 (17:00~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1G4-49, 1G4-51, 1G4-52, 1G4-53, 1G4-54)
- 1G4-49\* Stabilization of an Extraordinary Oxidation State of Nickel Center by Tris(1,3-aminopropanethiolato)rhodium(III) Octahedral Units (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OKOUNO, Masahiro; KUWAMURA, Naoto; YOSHINARI, Nobuto; KONNO, Takumi
- 1G4-51 酸化還元活性配位子を有する 5配位ロジウム(III)錯体の合成と 反応性 (阪大院工) ○藤田大輝・杉本秀樹・森本祐麻・伊東 忍
- **1G4-52** カリックスアレーンの CH 活性化を利用した Cp\*Rh(III) 錯体の 合成(中大院理工)○手塚良玄・石川幹也・小玉晋太朗・石井洋
- 1G4-53 ヘテロール類を配位子とするメタラジチオレン錯体の合成(東 理大院理工) ○渡辺 翼・郡司天博・塚田 学
- **1G4-54** Structures and Properties of pyz and 4,4'-bpy Adduct Polymers of Lantern-type Dirhodium(II) Units with Formamidinato and Pivalato Intradimer Bridges (Fac. Sci. Eng., Shimane Univ.) OHANDA, Makoto; NISHIURA, Satoshi; YANO, Natsumi; MASUDA, Takafumi; MIKURIYA, Masahiro; KATAOKA, Yusuke

### Rh

- 座長 半田 真 (18:10~18:40) ※ PC 接続時間 18:00~18:10 (1G4-56, 1G4-57) 1G4-56 ボレート含有かご型トリアリールホスフィンの合成と配位特性 (北大院理) ○小西菖太・岩井智弘・澤村正也
- 1G4-57\* MOF 内へのロジウム錯体触媒の固定化と触媒活性評価(甲南大 FIRST)○髙嶋洋平・福原良昌・佐藤泰士・鶴岡孝章・赤松謙祐

### 3月17日午後

### Cu

座長 細野 暢彦 (13:20~14:00)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2G4-27, 2G4-29)
- 2G4-27\* Electronic Structures and Reactivities of Organocopper N-Confused Corroles (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) OMAURYA, Yogesh Kumar; NODA, Katsuya; ISHIDA, Masatoshi; FURUTA, Hiroyuki
- 2G4-29\* Kinetic assembly of porous coordination networks utilizing labile Cu-Halides clusters (Sch. Sci., Tokyo Tech.) OHTSU, Hiroyoshi; KAWANO,

座長 阿部 正明 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (2G4-32, 2G4-33, 2G4-34, 2G4-35, 2G4-36, 2G4-37)
- 2G4-32 ポリ酸と多核金属錯体を基盤とする多孔性イオン結晶の構築と

吸着特性(九大院理)○知北大輝・楊 喆・越山友美・大場正昭

- **2G4-33** 動的長鎖アルキル基を有する多孔性配位高分子の合成とガス吸 着機能(名大院工)○長田勇樹・SHIM Joo Young・堀 彰宏・馬 運声·松田亮太郎
- 2G4-34 金属イオンドープによる多孔性金属混合錯体の系統的合成(名 大工) ○原田悠生・堀 彰宏・馬 運声・土方 優・松田亮太郎
- 2G4-35 動的多孔性金属錯体の構造相転移及び吸着熱の直接観測(名大 院工) 〇鈴木貴也・金島奎太・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎 2G4-36 カゴメ型銅金属錯体中の水素核スピンダイナミクス (名大工)
- ○金島奎太・鈴木貴也・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
- 2G4-37 Development of three-dimensional porous coordination polymers using a thiophene based ligand (WPI-iCeMS, Kyoto Univ.) OKUSAKA, Shinpei: WANG, Fei: KITAGAWA, Susumu

### 座長 河野 正規 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (2G4-39, 2G4-40, 2G4-41, 2G4-42, 2G4-43, 2G4-44)
- 2G4-39 Synthesis and properties of coordination polymers consisting of components similar to ionic liquids (Grad. Sch. Env. Sci., Hokkaido Univ.) OZHENG, Xin; NORO, Shin-ichiro; KUBO, Kazuya; NAKAMURA,
- 2G4-40 Steric Effect on the Structure and Luminescence of Copper(I) Pyridinophane Complexes (Coordination Chemistry and Catalysis Unit) OPATIL, Pradnya; KHUSNUTDINOVA, Julia
- 2G4-41 Intramolecular Non-Covalent Interactions as a Strategy Towards Controlled Photoluminescence in Copper(I) Complexes (OIST) OFILONENKO, Georgy; KHUSNUTDINOVA, Julia
- 2G4-42 ベンズイミダゾールチオラト架橋銅(I)四核および六核錯体の合 成、構造、発光挙動(兵庫県大院物質理)○清岡英紀・小澤芳樹・阿 部正明
- 2G4-43 ヘキサアザトリフェニレン誘導体と第一級アミンの芳香族求核 置換反応を利用した新規π共役分子の開発(関西学院大理工)○檜本 晃・田中大輔
- 2G4-44 走査型トンネル顕微鏡によるヘキサアザトリフェニレン誘導体 の二次元集積構造決定(関西学院大理工)○小野敏典・猪瀬朋子・雲 林院 宏・田中大輔

- 座長 植村 卓史(16:30~17:30) ※ PC 接続時間 16:20~16:30(2G4-46, 2G4-47, 2G4-48, 2G4-49, 2G4-50, 2G4-51)
- **2G4-46** ジチオカルバミン酸配位高分子の成膜法探索とキャリア輸送特 性評価(近畿大院総理工)○樋元健人・大久保貴志・前川雅彦・黒田
- **2G4-47**  $Au^{I}_{2}Pd^{II}$ 三核ユニットからなる配位高分子鎖における銅(II)二核 パドルホイールの開閉運動 (阪大院理) ○大脇隼人・吉成信人・今野 巧
- 2G4-48 アニオン性ピラー配位子を有する多孔性配位高分子を用いた新規結晶配向性ナノ薄膜の構築(京大院理)○渡邉雄貴・原口知之・大 坪主弥・坂田修身・藤原明比古・北川 宏
- 2G4-49 マイクロフロー合成における多孔性金属錯体の結晶生成過程制 御とその結晶の評価(関西学院大理工)○田中陽子・平谷萌恵・川野 童司・田中大輔
- 2G4-50 籠型配位子を用いた銅族元素ピラゾリル錯体の合成と性質(阪 大院理) ○清水捺央弥・畑中 翼・舩橋靖博・永田光知郎
- **2G4-51** 三脚型トリスピロシクロトリホスファゼン配位子のテンプレー ト合成と金属錯体への展開(北里大学大学院理学研究科)梶山和 政○岩波純平・弓削秀隆

### 3月18日午前

座長 小澤 弘宜 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3G4-01, 3G4-02, 3G4-03, 3G4-04, 3G4-05, 3G4-06)
- 3G4-01 両親媒性N-アルキルビピリジニウム白金錯体に基づく金属微粒 子の合成(東工大化生研)○藤井悠平・須崎裕司・小坂田耕太郎
- **3G4-02** シクロオクタジエン配位子を有するジ(パーフルオロアルキル) 白金(II)錯体の光合成(東工大化生研)○木方嶺理・須崎裕司・小坂田 耕太郎
- **3G4-03** 三座ホスフィンにより支持された直鎖状白金三核テトラヒドリ ド錯体の合成と構造(奈良女大理) ○秦野莉佳・山本佳奈・中前佳那 子・浦 康之・久禮文章・中島隆行・棚瀬知明
- 3G4-04 2-フェニルピリジナトを配位子とするヘテロ多核白金(II)錯体の合成と発光特性(長崎大院工・九産大工)○上田美沙・堀内新之 介・作田絵里・中尾嘉秀・有川康弘・馬越啓介
- 3G4-05 ピリジル NHC 配位子を有する二核白金(II)錯体の二重発光(長 崎大院工) ○文 常準・堀内新之介・作田絵里・有川康弘・馬越啓介
- 3G4-06 ナフタレンジイミド部位を有するシクロメタレート型二核白金 錯体の合成と構造(阪大院基礎工)○松岡竜也・川守田創一郎・直田

### 座長 吉田 将己 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3G4-08, 3G4-09, 3G4-10, 3G4-11, 3G4-13)

- **3G4-08** アザポリメチレンリンカーを有するビス (サリチルアルジミナ ト) 白金2核錯体の合成と運動特性(阪大院基礎工)○釜林 純・川 守田創一郎・直田 健
- **3G4-09** Pt-C(sp<sup>3</sup>) 結合を有するキラルな Pt(II) 錯体の構造と固体発光特 性(阪大院基礎工) ○内藤順也・直田 健
- **3G4-10** N-(3-ピリジノキシ)アルキルイミノフェノールの連続的分子内 C-H 活性化を経由するシクロメタレート型白金(II)錯体の合成と構造 (阪大院基礎工) ○安西研人・川守田創一郎・直田 健
- 3G4-11\* Visible-light-induced Hydrogen Evolution Driven by Pt(II) Terpyridine Complexes Tethered to an Electron Donor Site (Fac. Sci., Kyushu Univ.; WPI-I2CNER; CMS, Kyushu Univ.) OMIYAJI, Masayuki; OZAWA Hironobu: SAKAI Ken
- 3G4-13 低過電圧で水素生成反応を駆動する高耐久性白金錯体修飾電極 (九大院理・九大 I2CNER・九大 CMS) ○森田浩平・小澤弘宜・酒井

### 座長 大坪 主弥 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3G4-15, 3G4-17, 3G4-18, 3G4-19)
- 3G4-15\* Hydrogen Evolution from Water Photocatalyzed by Chloro(terpyridine)platinum(II) Derivatives Tethered to a Methylviologen Acceptor (Fac. Sci., Kyushu Univ.; WPI-I2CNER; CMS, Kyushu Univ.) OLIN, Shu; KITAMOTO, Kyoji; OZAWA, Hironobu; SAKAI, Ken
- 3G4-17 白金二核ヒドリド錯体を鍵中間種とした水素生成反応に関する 速度論的研究(九大院理・九大 I2CNER・九大 CMS)○脇山史彬・山 内幸正・酒井 健
- 3G4-18 Solid-state Phosphorescence of Vaulted trans-Bis(2-imidazolylaldiminato)platinum(II) Complexes: Crystal Design for Intense Emission Based on Controlled Molecular Alignment (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OLE, Ngoc Ha Thu; NAOTA, Takeshi
- 3G4-19\* Theoretical Investigation of Solid State Phosphorescence from Vaulted trans-Bis(salicylaldiminato)platinum(II) Complexes (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OINOUE, Ryo; EHARA, Masahiro; NAOTA,

### 3月18日午後

座長 作田 絵里 (13:30~14:30)

- $13:20\sim13:30$  (3G4-28, 3G4-30, 3G4-32, 3G4-33)
- **3G4-28\*** Synthesis and physical properties of a novel two-legged MX-tube-type compound with flexible linker ligand (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OTSUBO, Kazuya; SUGIMOTO, Kunihisa; FUJIWARA, Akihiko; KITAGAWA, Hiroshi
- 3G4-30\* エレクトロクロミックな白金三核錯体のハロゲン化物イオンによる色調チューニング (北大院理) ○吉田将己・舌間穂高・ SAMEERA W. M. C. · 小林厚志 · 加藤昌子
- 3G4-32 ハロゲン置換基を持つ環状 2核 trans-ビス (サリチルアルジミナ ト) 白金錯体の合成と発光特性(阪大院基礎工)〇伊藤瑞生・直田 健 **3G4-33** セミキノネート錯体の溶媒誘起不均化に及ぼす金属種の効果
  - (中大理工) ○山田将大・松本 剛・張 浩徹

座長 吉田 将己 (14:40~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3G4-35, 3G4-36, 3G4-37, 3G4-38)
- 3G4-35 オリゴエチレングリコールを修飾したレドックス活性白金錯体 の創成(中大理工)○岡田小雪・中村優一・酒詰康孝・千田真弓・松 本 剛・張 浩徹
- 3G4-36 分子内 CT を示す新規フェニルチアゾール配位子およびその白 金(II)錯体の合成と光物性(長崎大院工)〇野村麻衣・作田絵里・堀内 新之介・有川康弘・馬越啓介
- 3G4-37 大環状 Pt(II)二核錯体の合成と一次元自己集合(東大院理) ○清水 駿・鎌塚達也・田代省平・塩谷光彦
- 3G4-38\* Facile Ion Exchange in Metallo-supramolecular Polymer for Improved Electronic Properties (MANA, NIMS) OCHAKRABORTY, Chanchal; MORIYAMA, Satoshi; HIGUCHI, Masayoshi

### Mn

座長 大谷 亮 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (3G4-41, 3G4-42, 3G4-43, 3G4-44, 3G4-45, 3G4-46)
- **3G4-41** Synthesis and reactivity of hydride-based coordination polymers crystals (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OKADOTA, Kentaro; HORIKE, Satoshi: KITAGAWA, Susumu
- 3G4-42 ゲスト分子挿入による MOF の電子および電気化学特性の変化
- (名大理) ○山本祥平・張 中岳・阿波賀邦夫
  3G4-43 β-ケトイミナート部位を有する分岐状配位子を用いた多核マンガン錯体の合成と性質(阪大院理)○楠本匡章・畑中 翼・舩橋靖
- 3G4-44 Mn(I)錯体触媒とO<sub>S</sub>(II)錯体光増感剤を用いた高耐久性光触媒CO<sub>2</sub>還元反応系の構築(東工大理)○鈴木 裕・竹田浩之・石谷 治
- 3G4-45 Mn()錯体触媒と、Cu(1)錯体光増感剤を用いた高効率 CO<sub>2</sub>還元 光触媒反応(東工大理) つ加美山紘子・竹田浩之・石谷 治
- 3G4-46  $S_2N_2$ 四座配位子を有する 3d 金属錯体を触媒とする光触媒的二 酸化炭素還元反応 (筑波大院数理物質) ○塚越悠人・洪 達超・石塚 智也,小谷弘明,小島隆彦

座長 古川 修平 (16:50~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (3G4-48, 3G4-50, 3G4-52, 3G4-53)
- **3G4-48\*** Visible light driven water oxidation using co-modified ruthenium(II) dye/manganese porphyrin dimer Catalyst on TiO₂ Electrodes (Inst. Sci. Tech. Res., Chubu Univ.) ○MAJUMDER, Samit; ZAHARAN, Zaki; NARUTA, Yoshinori
- **3G4-50\*** A Mn water oxidation catalyst-Ru dye sensitizer dyad assembled electrodes for efficient visible light driven water splitting (Inst. Sci. Tech. Res., Chubu Univ.) ○NAGARAJU, Perumandla; MAJUMDER, Samit; ABDELHALEEM, Ashraf Mohamed; NARUTA, Yoshinori
- 3G4-52 [Mn(N)(CN)<sub>4</sub>]<sup>2</sup>·錯体を用いたイオン液体の合成(熊本大理)○平岡知朗・大谷 亮・速水真也3G4-53 二次元配位高分子へのヨウ素ドープによる構造ダイナミクス及
- 3G4-53 二次元配位高分子へのヨウ素ドープによる構造ダイナミクス及 び熱膨張挙動の制御(熊本大院自然)○山本里保・大谷 亮・速水真 れ

座長 竹田 浩之 (18:00~18:30)

- ※ PC 接続時間 17:50~18:00 (3G4-55, 3G4-57)
- **3G4-55\*** Anisotropic thermal expansions arising from the decrease of local distortions in two-dimensional coordination polymers (Fac. Adv. Sci. Tech., Kumamoto Univ.) ○OHTANI, Ryo; HAYAMI, Shinya
- 3G4-57 マンガン錯体を用いた一酸化炭素放出固体材料の合成(京大院 エ・京大 iCeMS)○池村周也・Carne Arnau・古川修平・北川 進

### 3月19日午前

### Eu, Gd, Dy

座長 長谷川 靖哉 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4G4-01, 4G4-02, 4G4-03, 4G4-04, 4G4-05)
- 4G4-01 室温三重項ビラジカルを配位子に用いたランタノイド錯体に関する研究(電通大院情報理工)関根弘泰○石田尚行
- 4G4-02 マイナーアクチノイド分離試薬 TPEN とその誘導体を用いた希 土類錯体の合成 (原子力機構基礎工) ○村山達哉・渡邉雅之・青柳 登・藤澤清史
- 4G4-03 クロラニル酸を架橋配位子としたランタノイド二核錯体の合成 と磁気特性(福岡大理)○野田剛史・道脇彰一・石川立太・川田 知
- **4G4-04** 強赤色発光 Eu(III)錯体群の合成と構造特性評価(九工大院 エ) ○森口哲次・廣﨑 聖・柘植顕彦
- **4G4-05\*** 希土類・ホウ素ヘテロ多核錯体の合成と発光特性の評価(九大 院理)○都合達男・越山友美・大場正昭

### La, Tb

座長 越山 友美 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4G4-08, 4G4-09, 4G4-10, 4G4-11, 4G4-12)
- 4G4-08 キラル配位高分子への色素導入と誘起円二色性を利用した CD イメージング (九大院工・九大 CMS・JST さきがけ) ○江口稔季・山田鉄兵・成島哲也・君塚信夫
- **4G4-09** Syntheses and luminescence properties of amorphous Tb(III) complexes (Sch. Eng., Hokkaido Univ.) ○FERREIRA DA ROSA, Pedro Paulo; KITAGAWA, Yuichi; NAKANISHI, Takayuki; FUSHIMI, Koji; HASEGAWA, Yasuchika
- **4G4-10** テルビウムポルフィリンダブルデッカー型錯体の酸化による構造と単分子磁石性の変化(阪大院理)○山中貴代・山下健一・小川琢治
- 4G4-11 イオン認識部位を有するテルビウムーフタロシアニン 2 層積層 錯体の超分子会合による磁気特性の制御(東北大理)○岸上周平・堀 井洋司・加藤恵一・山下正廣
- 4G4-12\* Structures and magnetic properties of phthalocyaninato multiple-decker complexes in high oxidation states (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.)
  OHORII, Yoji; KATOH, Keiichi; YAMASHITA, Masahiro

### Eu

座長 森口 哲次 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4G4-15, 4G4-16, 4G4-17, 4G4-18, 4G4-19, 4G4-20)
- **4G4-15** SYNTHESES, CRYSTAL STRUCTURES AND SPECTRO-SCOPIC STUDIES OF LANTHANIDE(III) DITHIOCARBAMATE COM-PLEXES (Grad. Sch. Edu., Okayama Univ.) ○YAKUBU, Abdallah; KITA, Masakazu; SUZUKI, Takayoshi
- **4G4-16** バリンアミド骨格を導入したユウロピウム錯体の構造および光学キラル特性(青山学院大理工)○川口拓馬・岩澤大地・岩村崇高・石井あゆみ・野崎浩一・長谷川美貴
- **4G4-17** Luminescence spectra of amphiphilic europium complexes with various molecular size (Grad. Sch. Sci., Eng., Aoyama Gakuin Univ.) ○OGATA, Shuhei; TANABE, Ryota; ISHII, Ayumi; HASEGAWA, Miki
- **4G4-18** リノール酸をカウンターアニオンとした Eu 錯体の構造と発光 特性(青山学院大理工)○小谷宗平・石井あゆみ・長谷川美貴
- **4G4-19** Syntheses and Luminescence Properties of Europium(III) Complexes Containing Triphenylene Frameworks (Sch. Eng., Hokkaido Univ.)

  OSUZUE, Fumiya; KITAGAWA, Yuichi; NAKANISHI, Takayuki;

FUSHIMI, Koji; HASEGAWA, Yasuchika

4G4-20 光照射下におけるβ-ジケトン配位子を有するユーロピウム(III) 錯体の発光特性評価(奈良先端大物質)○喜多優貴・河合 壯・湯浅 順立

### 3月19日午後

### Eu, Dy

座長 石井 あゆみ (13:30~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4G4-28, 4G4-30, 4G4-32)
- **4G4-28\*** Properties of Single-Molecule Magnet Behavior for Dysprosium(III) Complexes with a Nitroxide and Precursory Hydroxylamine Ligand (Grad. Sch. Sci. Eng., The Univ. of Electro-Communications) ○KANETOMO, Takuya; ISHIDA, Takayuki
- **4G4-30\*** White Emitting Proton Conducting Europium(III) based Metallo-Supramolecular Polymer (NIMS) ○YEMINENI, S L V Narayana; HIGUCHI, Masayoshi
- 4G4-32 四座のシッフ塩基を配位子とする Eu(III)単核錯体の固体及び 溶液中の吸収スペクトルの計算化学的解析 (千葉工大工学教育セ) ○伊藤晋平・槌本昌信・渡邉雅之・中島清彦

#### Os, U

座長 劒 隼人 (14:30~15:20)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (4G4-34, 4G4-35, 4G4-36, 4G4-37, 4G4-38)
- 4G4-34 多段階錯形成によるオスミウムを有する異種金属 5 核錯体の合成とその物性評価 (分子研生命錯体・総研大物理・名大院理・福岡大理・JST ACT-C) ○松井千絢・伊豆 仁・岡村将也・川田 知・近藤美欧・正岡重行
- 4G4-35 1つの置換活性部位を有する有機金属オスミウム錯体の合成と 反応性 (阪大工) ○青木くるみ・杉本秀樹・伊東 忍
- 4G4-36 N4 系四座配位子をもつオスミウム(III)-アミン錯体の調製と反応性 (阪大工) ○藤本智広・杉本秀樹・伊東 忍
- 4G4-37 高原子価オスミウム錯体と各種無機アニオンとの反応挙動(阪 大院工)○平田優香・杉本秀樹・伊東 忍
- 4G4-38 新規[3+1+1]型ウラニル錯体の合成とキャラクタリゼーション およびルイス酸触媒能評価(東工大科学技術創成研究院)○明石 信・鷹尾康一朗

### その他

座長 杉本 秀樹 (15:30~16:30)

- ※ PC 接続時間 15:20~15:30(4G4-40,4G4-41,4G4-42,4G4-43,4G4-44,4G4-45)
- **4G4-40**  $C_3$ 対称を有する非イオン性混合原子価バナジウム(IV/V)8 核酸 化物クラスター錯体の合成と性質(中大院理工) $\bigcirc$ 井上裕太・小玉晋太朗・佐藤博彦・石井洋一
- 4G4-41 新規メソ位修飾リン(V)ポルフィリン錯体の合成と構造および 発光特性(兵庫県大院物質理・JASRI)○梅垣 慧・石上陽菜・小澤芳 樹・杉本邦久・阿部正明
- **4G4-42** 三配位ホウ素置換基を導入したトリアリールアミン二量体の合成と物性(兵庫県大院物質理・奈良先端大物質)○田原圭志朗・小山悠也・小澤芳樹・阿部正明・菊池純一
- **4G4-43** キノリン及びイソキノリン部位を有する蛍光性七座配位子による亜鉛とカドミウムの識別(奈良女大理)○金田みのり・竹腰綾香・三方裕司
- **4G4-44** デンドリマーを鋳型としたビスマス錯体のクラスター変換(東工大化生研)○今岡笙太郎・神戸徹也・今岡享稔・山元公寿
- **4G4-45** アミドフェノラト配位子を有する4族遷移金属二核アミド錯体 の合成(阪大基礎工)○井上まりこ・Lopez Michael・劒 隼人・真島 和志

# G5 会場

### 第6校舎J634

## 錯体化学・有機金属化学 3月16日午前

### Ru

座長 和田 亨 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1G5-01, 1G5-02, 1G5-03, 1G5-04, 1G5-06)
- 1**G5-01** 一酸化硫黄架橋二核ルテニウム錯体の合成および反応性(長崎大院工)○竹本頌子・有川康弘・堀内新之介・作田絵里・馬越啓介
- 1G5-02 新規ポリビリジルルテニウム三核錯体を用いた赤色光増感による光水素生成反応 (九大院理・九大 I2CNER・九大 CMS) ○辻 優太郎・山内幸正・酒井 健

- 1G5-03 ピリジンアンカーを有するルテニウム錯体色素を用いた高耐久 性光電気化学セルによる水素生成反応(九大院理・九大 I2CNER・九 大 CMS) ○瀧尻孝平・小澤弘宜・酒井 健
- 1G5-04\* Encapsulation of Emissive Metal Complexes within a Hydrogenbonded Capsule (Grad. Sch. Eng., Nagasaki Univ.) OHORIUCHI, Shinnosuke; TANAKA, Hirotaka; SAKUDA, Eri; ARIKAWA, Yasuhiro; UMAKOSHI, Keisuke
- 1G5-06 Ru 錯体の溶解度に依存した水素結合性カプセルへの包接およ び発光挙動(長崎大院工)〇田中公人・堀内新之介・作田絵里・有川 康弘 · 馬越啓介

座長 石田 斉 (10:10~11:10)

- 10:00~10:10 (1G5-08, 1G5-09, 1G5-11, 1G5-12) ※ PC 接続時間
- 1G5-08 Tp配位子を有するニトリド架橋二核ルテニウム錯体の合成お よび反応性(長崎大院工)○藤野大貴・大坪裕司・有川康弘・堀内新 之介・作田絵里・馬越啓介
- $\textbf{1G5-09*} \ \ \text{Mechanistic studies on water oxidation catalyzed by an oxido-bridged}$ triruthenium complex (Fac. Sci., Kyushu Univ.; WPI-12CNER; CMS, Kyushu Univ.) OTSUBONOUCHI, Yuta; YAMAUCHI, Kosei; SAKAI,
- 1G5-11 イオン液体を用いた光誘起電子移動系の構築と水素生成反応へ の応用(九大院理・九大 I2CNER・九大 CMS)○久家恵大・山内幸 正・酒井 健
- **1G5–12\*** Highly Robust Systems for Photochemical Hydrogen Evolution Based on a Single-molecular Electron-storage Device (Fac. Sci., Kyushu Univ.; WPI-I2CNER; CMS, Kyushu Univ.) OYAMAMOTO, Keiya; SAKAI, Ken

座長 作田 絵里 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1G5-15, 1G5-16, 1G5-17, 1G5-18, 1G5-19)
- 1G5-15 6,6'-ジアミジノ-2,2'-ビピリジンを配位子とする Ru(Ⅱ)錯体 の合成と酸化還元挙動(立教大院理)○児玉 智・山中正浩・和田
- **1G5-16** *Trans*(Cl)-Ru(bpy)(CO)<sub>2</sub>Cl<sub>2</sub>触媒による光化学的 CO<sub>2</sub>還元反応機構(北里大院理)○石田 斉・北村恭平・佐藤裕亮
- 1G5-17 ペプチドをリンカーとする新規な超分子光触媒による光化学的 CO<sub>2</sub>還元反応(北里大院理) 〇小島千明・石田 斉
- 1G5-18 ポリシアノ系アニオンで架橋されたキュバン型ルテニウム四核 錯体の合成および結晶構造(神戸大院理)○冨永拓海・持田智行
- 1G5-19 光反応性ルテニウム含有イオン液体から生成したキュバン型ル テニウム四核錯体の熱物性(神戸大院理) ○東 智美・冨永拓海・持 田智行

### 3月16日午後

座長 山内 幸正 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1G5-28, 1G5-29, 1G5-30, 1G5-31, 1G5-32)
- 1G5-28 水素結合による金属錯体の超分子集合化とナノ炭素表面修飾 (中大院理工) ○岡 翔太・小澤寛晃・芳賀正明
- 1G5-29 混合原子価状態を有する環状 4 核ルテニウム錯体の電子状態と 分子デバイスへの応用に関する理論的研究(工学院大教育推進)○徳 永 健
- **1G5-30** (2,6-ピリジンジイル) ビス (ベンズイミダゾールキノン) 三 座配位子をもつ Ru 錯体の合成と酸化還元特性(中大院理工)○矢野
- 元気・小澤寛晃・佐竹彰治・芳賀正明 1**G5-31** 三座配位子側鎖にピラゾール部位を有するビス型三座配位子ル テニウム錯体の合成とその性質(中大院理工)○小林俊介・小澤寛 晃・芳賀正明
- 1G5-32\* Electrochemical behavior of dinuclear Ru complexes with pyrene anchors on 2D carbon surface toward electronic device application (Fac. Sci. Eng., Chuo Univ.; NRI, AIST) OOZAWA, Hiroaki; KATRI, Norihiko; OKIGAWA, Yuki; ISHIHARA, Masatou; HAGA, Masa-aki

### Zn

座長 植村 卓史 (14:40~15:10)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1G5-35)

1G5-35 Young Scholar Lectures of CSJ "Flexibility" in Porous Crystals for Exotic Functions (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OSATO, Hiroshi

### Au

座長 伊東 忍 (15:20~16:20) 15:10~15:20 (1G5-39)

※ PC 接続時間

1G5-39 CSJ Award for Creative Works Development of Metalloligand Approach and Rational Creation of Multinuclear Coordination Compounds Based on Thiol-Type Ligands (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OKONNO. Takumi

### Ru

座長 芳賀 正明 (16:30~17:30)

※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1G5-46, 1G5-48, 1G5-50, 1G5-51)

- 1G5-46\* Selective syntheses and electrochemical properties of hetero multinuclear metal complexes (LCCMS, IMS; Sch. Physical Sci., SOKENDAI; Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; Fac. Sci., Fukuoka Univ.; ACT-C, JST) OIZU, Hitoshi; OKAMURA, Masaya; KANAIKE, Mari; VIJAYENDRAN, Praneeth; KAWATA, Satoshi; KONDO, Mio; MASAOKA, Shigeyuki
- 1G5-48\* Synthesis of ruthenium(II) complex bearing a thiourea derivative (Inst. Sci. Eng., Kanazawa Univ.) OKAWAMOTO, Keisuke; SATO, Takuya: HAYASHI Yoshihito
- 165-50 オキソ-プロピオン酸架橋ルテニウム三核環状四量体への修飾 基導入と電気化学的性質(兵庫県大院物質理・九大院工)○大長継 大・小澤芳樹・清水遥加・小野利和・久枝良雄・阿部正明
- 1**G5-51** 中性・イオン性転移を示す一次元鎖状錯体におけるゲスト分子 吸脱着による転移制御(東北大金研)○高橋優介・鳴島佳佑・西尾正 樹・高坂 亘・関根良博・谷口耕治・宮坂 等

座長 二瓶 雅之 (17:40~18:40)

- ※ PC 接続時間 17:30~17:40 (1G5-53, 1G5-55, 1G5-57)
- 1G5-53\* Gas-responsive Porous Magnet of a Layered Assembly of Paddlewheel-type Diruthenium Unit and TCNQ (IMR, Tohoku Univ.) OKOSAKA, Wataru; LIU, Zhaoyuan; ZHANG, Jun; MIYASAKA, Hitoshi
- 1G5-55\* Construction of Photo-Driven Hydrogen Evolution Space Based on Hybrid Inorganic Membrane (iCHELLs) (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) ONAKANISHI, Keita; COOPER, Geoffrey; POINTS, Laurie; BLOOR,
- Leanne; OHBA, Masaaki; CRONIN, Leroy 1**G5-57\*** 架橋ヒドリドを有するルテニウム二核ジチオレン錯体の合成 (東理大理工)○佐川拓矢・塚田 学・郡司天博

### 3月17日午後

### Au

座長 角山 寛規 (13:00~13:30)

※ PC 接続時間 12:50~13:00 (2G5-25)

2G5-25 若い世代の特別講演会 核数・形状制御された金属サブナノ クラスターの光化学特性と電子構造解析(北大地球環境)○七分勇勝

### Si, Ge, Sn, Pb

座長 菅野 研一郎 (13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (2G5-29, 2G5-30, 2G5-31, 2G5-32, 2G5-33, 2G5-34)
- 2G5-29 テトラアルコキシシランの直接合成における有機脱水剤の効果 に関する研究 (産総研触媒化学融合研セ) ○深谷圭祐・深谷訓久・崔 星集・堀越俊雄・佐藤一彦・崔 準哲
- 2G5-30 配列制御オリゴシロキサンの迅速合成(産総研触媒化学融合研 セ)○松本和弘・佐藤一彦・島田 茂
- 2G5-31 メタロセン型イットリウム触媒を用いたアルコキシシランの還元反応(産総研触媒化学融合研セ)○青柳圭哉・松本和弘・中島裕美 子・佐藤一彦・島田 茂
- 2G5-32 ルイス塩基触媒を用いたアルコキシシランのボラン還元 (産総 研触媒化学融合研セ)○大森 悠・松本和弘・中島裕美子・佐藤-彦・島田 茂
- 2G5-33 拡張型かご状シルセスキオキサンの合成、構造、および性質 (相模中研) ○田中陵
- 2G5-34 ルテニウム触媒を用いた内部アルキンと第2級ジアリールシラ ンの C-H 結合活性化反応を伴う分子間環化反応(中大院理工)〇大塚 信彦・所 雄一郎・福澤信-

座長 深谷 訓久 (14:50~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (2G5-36, 2G5-37, 2G5-38, 2G5-39, 2G5-40, 2G5-41)
- 2G5-36 様々なヒドロオリゴシランを用いた、ケイ素-ケイ素結合を保 持して進行するアルキンのルテニウム触媒ヒドロシリル化反応(群馬 大院理工) 〇相川友美・菅野研一郎・久新荘一郎
- 2G5-37 ヒドロオリゴシランのケイ素-ケイ素結合を切断しないアルキ ンのルテニウム触媒Z-選択的ヒドロシリル化反応 (群馬大院理工) ○野口聖矢・菅野研一郎・久新荘一郎
- 2G5-38 ボラシレン CI 付加体の反応 (東北大院理) ○鈴木優子・石田 真太郎・岩本武明
- 2G5-39 ヒドロシリルボランの合成と反応(法大院理工)○小柳涼汰・ 河内 敦
- 2G5-40 官能性シリルボランの合成と反応(法大院理工)〇田中 功・
- 河内 敦 G5-41 二重結合の回転を伴うケイ素置換シクロブタジエンの反応性 2G5-41 (筑波大院数理物質) ○岡庭健斗・中本真晃・関口 章

座長 河内 敦 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (2G5-43, 2G5-44, 2G5-45, 2G5-46, 2G5-47, 2G5-48)
- 2G5-43 新規ベンゾジシラシクロブタジエンの合成と性質(東北大院 理)○菅原翔平・石田真太郎・岩本武明
- **2G5-44** イミノホスホナミド配位子により安定化されたクロロシリレ ン:合成,構造および反応性(埼大院理工)○高橋慎太郎・中田憲男・ 石井昭彦
- 2G5-45 環状アルキルアミノシリレンの反応 (東北大院理) ○小齋智

- 之・石田真太郎・岩本武明
- 2G5-46 ジシリンとアルカリ金属ハロゲン化物の反応(筑波大数理) ○服部風太・一戸雅聡・関ロ 章
- **2G5-47** Dihalodigermenes Stabilized by the Bulky Rind Groups (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.) OHAYAKAWA, Naoki; NUMATA, Yasuyuki; KAWAAI, Hotaka; YAMATANI, Kenta; GODA, Shun; HASHIZUME, Daisuke; SUGAHARA, Tomohiro; SASAMORI, Takahiro; TOKITOH, Norihiro; MATSUO, Tsukasa
- 2G5-48 カチオン性メタロゲルミレンの含窒素化合物に対する反応性 (学習院大理・東北大理) ○猪股航也・本松美麗・樋口舞香・渡邉孝 仁・飛田博実・持田邦夫

### 座長 一戸 雅聡 (17:10~17:40)

- ※ PC 接続時間 17:00~17:10 (2G5-50, 2G5-51, 2G5-52)
- 2**G5-50** かさ高い Rind 基を有するスタンニレンの合成(近畿大理工) ○沼田泰幸・小中重明・早川直輝・原 光平・谷川智春・松尾 司
- 2**G5-51** かさ高い Rind 基を有するプルンビレンの合成(近畿大理工) ○小中重明・早川直輝・松尾 司
- 2G5-52 トリプルデッカー型スタンノールの遷移金属原子に対する配位能の探索(埼大院理工)○濵田純平・古川俊輔・斎藤雅一

#### 3月18日午前

#### Fe

座長 山内 幸正 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3G5-01, 3G5-03, 3G5-05, 3G5-06)
- **3G5-01\*** Tuning redox potential of a pentanuclear iron water oxidation catalysts by ligand modifications. (Functional Coordination Chemistry) ○VIJAYENDRAN, Praneeth; KONDO, Mio; OKAMURA, Masaya; MASAOKA, Shigeyuki
- **3G5-03\*** A pentanuclear iron catalyst for water oxidation with low overpotential (LCCMS, IMS; Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; Fac. Sci., Fukuoka Univ.; ACT-C, JST) ○OKAMURA, Masaya; KUGA, Reiko; KAWATA, Satoshi; KONDO, Mio; MASAOKA, Shigeyuki **3G5-05** 複数のビス(イミノ)ピロール部位を有する籠型配位子を用いた
- 3G5-05 複数のビス(イミノ)ピロール部位を有する籠型配位子を用いた 第一遷移系列多核錯体の合成(阪大院理)○梶田基貴・畑中 翼・舩 橋錯博
- 3G5-06 o-アミノフェノラート錯体が示すメタノールの光脱水素化反応 (中大理工) ○金 穂香・田中亮太・脇坂聖憲・松本 剛・張 浩徹

#### 座長 星野 哲久 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3G5-08, 3G5-10, 3G5-12, 3G5-13)
- 3**G5-08\*** 多孔性 Fe(II)Pt(II) 錯体の NO 応答性および磁気特性と包接構造変化の相関(九大院理)○三島章雄・堀 彰宏・松田亮太郎・北川進・越山友美・大場正昭
- **3G5-10\*** Development of new spin crossover Fe(II) complexes with short hydrogen bonds. (IMCE, Kyushu Univ.) ○NAKANISHI, Takumi; SATO, Osamu
- 3G5-12 酸素架橋二核鉄サレン錯体の結晶多形と磁気特性評価 ((株) IHI・慶大理工) ○室伏祥子・秋葉奈々・佐藤 裕・義久久美子・江口 晴樹・河内卓彌・垣内史敏
- 3G5-13 ピリジル4位の置換基効果に着目したpybox-鉄(II)スピンクロスオーバー錯体の研究(電通大情報理工)○木村陽文・石田尚行

#### 座長 石田 尚行 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3G5−15, 3G5−16, 3G5−17, 3G5−18, 3G5−19, 3G5−20)
- 3G5-15 新規中性ヘテロレプティック鉄錯体の構造と物性(神戸大院理)○村田 優・高橋一志・櫻井敬博・太田 仁・山本崇史・栄長泰明
- 3G5-16 酸化還元活性なトリフェニレン誘導体を配位子にもつ鉄三核錯体の合成(東北大多元研)○星野哲久・芥川智行
- **3G5-17** Correlation between Iodine Migration in Hofmann-type Porous Coordination Polymer Solid Solutions and Magnetic Property (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) ○TSUJI, Miho; MISHIMA, Akio; KOSHIYAMA, Tomomi; OHBA, Masaaki
- 3G5-18 スピン平衡を示す鉄四核グリッド型錯体の置換基効果の研究 (筑波大院数理物質) ○石川大介・志賀拓也・大塩寛紀
- 3G5-19 磁気双安定な多孔性配位高分子のアルカン類への応答性(九大院理)〇芳野 遼・三島章雄・越山友美・大場正昭
- **3G5-20** 二次元配位高分子  $M(II)Pd(CN)_4(M=Fe,Co)$  の積層構造制御 (熊本大理)  $\bigcirc$  公成大夢・大谷 亮・速水真也

### 3月18日午後

座長 佐藤 治 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3G5-28, 3G5-30, 3G5-31, 3G5-32, 3G5-33)
- 3G5-28\* Functionalities and structures of cyanido-bridged Co-W bimetal assemblies (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○NAKABAYASHI, Koji; CHORAZY, Szymon; MIYAMOTO, Yasuto; KOMINE, Masaya; TAKAHASHI, Daisuke; KINOSHITA, Takaaki; SIEKLUCKA, Barbara; OHKOSHI, Shin-ichi
- **3G5-30** Photo-reversible magnetization in a two-step spin-crossover Fe-Nb

- cyanido-bridged metal assembly (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OIMOTO, Kenta; OHKOSHI, Shin-ichi
- 3G5-31 ニトロキシドを含むビビリジン系配位子を用いた遷移金属錯体 の構造と磁性の研究(電通大院情報理工)○音頭暁洋・石田尚行
- 3G5-32 Rind配位子を用いた直線二配位鉄(I)錯体の動的スピン挙動 (東大院総合・近畿大理工)○岡澤 厚・二階正憲・羽村将宏・合田 舜・早川直輝・松尾 司
- 3G5-33 Hysteretic spin crossover around room temperature of a mononuclear iron(II) complex with an asymmetric tetradentate ligand (Fac. Edu., Gifu Univ.) ○HAGIWARA, Hiroaki; MASUDA, Takuya

## 座長 二瓶 雅之 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3G5−35, 3G5−36, 3G5−37, 3G5−38, 3G5−39, 3G5−40)
- 3G5-35 o-フェニレンジアミン鉄(II)錯体が示す光水素発生反応(中大理工)○小池拓司・山本莉紗・松本 剛・張 浩徹 3G5-36 o-フェニレンジアミン/o-ベンゾキノジイミン鉄(II)錯体に基づ
- 3G5-36 o-フェニレンジアミン/o-ベンゾキノジイミン鉄(II)錯体に基づ く多電子・多プロトン貯蔵システムの構築(中大理工)○山本莉紗・ 松本 剛・張 浩鉄
- 3**G5-37** 新規置換のフェニレンジアミン/のベンゾキノジイミン錯体の合成と電子・プロトン移動能(中大理工)○秋澤秀明・山本莉紗・松本剛・張 浩徹
- 3G5-38 アルファ-ケト酸鉄(II)錯体の構造と酸素との反応 (茨城大) ○佐久間修平・藤澤清史
- 3G5-39 N2型配位子を用いた鉄ジニトロシル錯体の構造と性質(茨城 大院理工)○栗原遥香・藤澤清史
- 3G5-40 平面 N3 型配位子を用いた鉄(II)錯体の構造と性質(茨城大院理工)○皆川祐里香・藤澤清史

#### 座長 正岡 重行 (15:50~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3G5-42, 3G5-43, 3G5-44, 3G5-45, 3G5-46, 3G5-47)
- 3G5-42 Cu(I)錯体光増感剤,Fe(II)イオンと種々の芳香族ジイミンを用いた光触媒的 CO₂還元反応(東工大理)○入交美奈・竹田浩之・水谷年秀・石谷 治
- **3G5-43** Oxidation of Light Alkanes by *μ*-Nitrido Dinuclear Iron Complex Formed in Supramolecular Heterodimer of a Porphyrin and a Phthalocyanine (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; IMCE, Kyushu Univ.) ○MIHARA, Nozomi; YAMADA, Yasuyuki; MORITA, Kentaro; IGAWA, Kazunobu; TOMOOKA, Katsuhiko; TANAKA, Kentaro
- 3G5-44 籠型配位子を有する金属多核錯体の合成と触媒機能評価(九大 院理・九大 12CNER・九大 CMS)○迫田晃祐・坪ノ内優太・山内幸 正・酒井 健
- 3G5-45 レドックス活性な配位子を有する遷移金属錯体のアルカンに対する反応挙動 (阪大院工) ○岡部晋佑・森本祐麻・杉本秀樹・藤枝伸宇・伊東 忍
- 3G5-46 新規イオン液体を用いた磁性イオン液体の合成とその物性に関する研究(香川大院教育)○竹岡里菜・高木由美子
- **3G5-47** Synthesis of π-Bridged Thiolate Iron Carbonyl Complexes by Using Thiophene Derivatives (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○HIROTSU, Masakazu; ISHIMOTO, Yukari; NAKAJIMA, Hiroshi

#### 座長 張 浩徹 (17:00~18:00)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (3G5-49, 3G5-51, 3G5-53, 3G5-54)
- **3G5-49\*** Chemisorption-induced Two-Way Structural Transformation in a Metal-Organic Framework Thin Film (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OHARAGUCHI, Tomoyuki; OTSUBO, Kazuya; SAKATA, Osami; FUJIWARA, Akihiko; KITAGAWA, Hiroshi
- 3G5-51\* エッジ共有型ヒドロキソ架橋クラスター錯体の合成と電気化学 特性の制御(九大院理)○都地恭拡・三島章雄・越山友美・大場正昭
- 3G5-53 フェロセン部位を有するヒドラゾン化合物 2 分子がキレート配位した金属錯体における、フェロセン間の電気的相互作用(愛教大) 〇上田恵嗣・中島清彦
- 3G5-54 電気伝導を示す鉄(II)配位高分子の合成と電気化学デバイスへの応用(京大院工)○栗林高樹・堀毛悟史・北川 進

#### 座長 中島 清彦 (18:10~18:30)

- ※ PC 接続時間 18:00~18:10 (3G5-56, 3G5-57)
- 3G5-56 トリス (ピラゾリルメチル) アミン配位子をもつ 鉄錯体の合成と反応性 (東工大物質理工・JST さきがけ) ○小沼浩之・桑田繁樹 3G5-57 ピロリン酸イオンによって架橋された二核 Fe(III)錯体の合成
- 3G5-57 ピロリン酸イオンによって架橋された二核 Fe(III)錯体の合成 (電機大理工)○宮里裕二・今泉航太・田中李叶子・和田 亨・松下 信之

#### 3月19日午前

#### Ru

座長 長尾 宏隆 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4G5-01, 4G5-03, 4G5-04, 4G5-05, 4G5-06)
- **4G5-01\*** Ru 錯体ポリマーとヘテロ接合 p型 Fe<sub>2</sub>O<sub>3</sub>を組み合わせたハイブリッド光電極による可視光 CO<sub>2</sub>還元反応とその生成物選択性(豊田中研)○問澤佳木・佐藤俊介・香川健志
- 中研)○関澤佳太・佐藤俊介・森川健志 4**G5-03** 複数のビス(アミノメチル)ピリジル部位を有する環状配位子を

用いた異種金属二核錯体の合成(阪大院理)○増田紘之・畑中 翼・ 舩橋靖博

- 4G5-04 種々の多孔性配位高分子を担体とする Ru-CO 錯体複合触媒を 用いた CO2還元反応(京大 iCeMS・京大院工)○峯 修平・梶原隆 史・北川 進
- 4G5-05 酸化物表面場を用いた金属ポルフィリン-Ru12核錯体からの微 小金属ナノクラスターの創製とその触媒作用(名大院理)○邮次 智・山口敦己・横田元一・前野智亮・唯 美津木
- 4G5-06 S原子を有する芳香族アルデヒドの配位にともなうホルミル基 の C-H および C-C 結合の開裂(愛教大)○杉野奨悟・中島清彦

### 座長 畑中 翼 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4G5-08, 4G5-09, 4G5-10, 4G5-11, 4G5-12)
- 4G5-08 レドックス活性な多核金属錯体を用いた二次元シート錯体格子 の作製(兵庫県大院物質理)○中家卓也・小澤芳樹・杉本邦久・阿部
- 4G5-09 Electronic Structures and Reduction Behaviors of Ruthenium(II) Complexes Having the Azo Group (Sci. Tec., Sophia Univ.) OSUMOGE, Yuka; NAGAO, Hirotaka
- 4G5-10 ビス(2-ピリジルカルボニル)アミナトを支持配位子とするアミ ジンルテニウム錯体の合成と酸化還元的挙動(上智大理工)〇佐野竣 亮・長尾宏隆
- 4G5-11 ビス(2-ピリジルメチル)カルボニルアミナト配位子を有するア ジドルテニウム(II)錯体の合成と反応(上智大理工)○高野友貴・住母 家友香・長星宏隆
- 4G5-12\* Development of the supramolecular complex photocatalysts for CO2 reduction molecular-designed for the immobilization with heterogeneous materials (Sch. Sci., Tokyo Tech.) OTAMAKI, Yusuke; ISHITANI, Osamu

#### 座長 阿部 正明 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4G5-15, 4G5-17, 4G5-19, 4G5-20)
- 4G5-15\* Conversion reaction of nitrate into nitrogen monoxide on the doubly oxido-bridged Ru(III)-Ru(IV) diruthenium complex (Sci. Tec., Sophia Univ.) OSUZUKI, Tomovo: NAGAO, Hirotaka
- **4G5-17\*** 低温でのルテニウム-NHC 錯体を触媒に用いた水中におけるべ ンゼン誘導体の酸化的分解(筑波大院数理物質)○下山祥弘・石塚智 也·小谷弘明·小島隆彦
- 4G5-19 水溶性非平面型ポルフィリンを光触媒とする有機基質の光酸化 反応(筑波大院数理物質)○大川峻平・石塚智也・落合秀美・小谷弘 明・定金正洋・大久保 敬・福住俊一・小島隆彦
- 4G5-20 ルテニウム(IV)-オキソ錯体による基質酸化反応における溶媒効 果(筑波大数理)○高山千晶・小谷弘明・石塚智也・小島隆彦

### 3月19日午後

#### Ni. Ru

座長 小玉 晋太朗 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4G5-28, 4G5-29, 4G5-30, 4G5-31, 4G5-32)
- **4G5-28** NAD モデル配位子 Me-pn を有する新規 Ru 錯体の合成と物性 (富山大理・富山大院理工) ○齋藤 翼・大津英揮・柘植清志
- 4G5-29 レドックス活性なフェノール系配位子を有するニッケル(II)錯 体を用いたアルカンの水酸化反応 (阪大工・阪大工) 〇伊藤真結・森 本祐麻・杉本秀樹・藤枝伸宇・伊東 忍
- 4G5-30 含フッ素系配位子を有する遷移金属錯体を触媒とするパーフル オロカーボン溶媒中におけるアルカンの酸化反応(阪大工)○島岡勇 輝・森本祐麻・伊東 忍
- 4G5-31 Solvent Effects on Alkane Hydroxylation Catalyzed by A Nickel Complex with Hydrophobic Substituents (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OMORIMOTO, Yuma; NISHIMOTO, Aika; ITOH, Shinobu
- 4G5-32\* Dualistic adsorption behavior of switchable MOF (Dept. Inorg. Chem. TUD) BON, Volodymyr; KAVOOSI, Negar; SENKOVSKA, Irena; OEHRLING, Sebastian: KASKEL, Stefan

#### Ni

### 座長 柘植 清志 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間  $14:30\sim14:40$  (4G5-35, 4G5-36, 4G5-38, 4G5-39)
- 4G5-35 Structure and Electronic State of Two-Dimensional Lavered-Type Nickel MX-Ghost Leg Complexes under High-Pressure (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OHASHIGUCHI, Ryota; OTSUBO, Kazuya; MAESATO, Mitsuhiko; OHISHI, Yasuo; HIRAO, Naohisa; KITAGAWA, Hiroshi
- 4G5-36\* Physical properties of hydrogen-bonded inorganic-organic hybrids based on chains with an alternating metal-sulfur component (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OHAYASHI, Mikihiro; SUGIMOTO, Kunihisa; KITAGAWA, Hiroshi
- **4G5-38** ポリアザナフタレン骨格を有する新規ジチオラトニッケル錯体 触媒の電気化学的水素生成反応(九大院理・九大 I2CNER・九大 CMS) ○相本雄太郎・小柴慧太・山内幸正・酒井 健
- 4G5-39\* Mechanistic Studies on Hydrogen Evolution from Water Catalyzed by Ni(II)-based Molecular Catalysts (Fac. Sci., Kyushu Univ.; WPI-I2CNER; CMS, Kyushu Univ.) OYAMAUCHI, Kosei; NAKASHIMA, Shintaro;

KOSHIBA, Keita; SAKAI, Ken

座長 森本 祐麻 (15:50~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (4G5-42, 4G5-43, 4G5-44) **4G5-42** コレステリック液晶によって発現するアキラルなトランス-ビ
- ス(サリチルアルジミナト)ニッケル(II)錯体の超分子キラリティ(阪大 基礎工)○前田貴星・桑嶋祐己・秋田拓也・岩井陽典・小宮成義・内 田幸明・直田 健
- 4G5-43 シアナミド架橋ニッケル二核錯体の合成と磁気的性質(中大院
- 理工) ○志賀なつみ・小玉晋太朗・佐藤博彦・石井洋一 4G5-44 共吸着分子によるペプチド環状錯体結晶のナノ空間開閉制御 (お茶大理・JST さきがけ) ○三宅亮介

#### 3月16日午前

(10:00~11:30)

### 物理化学一構造

- 1PA-001 Computational analysis of an optically active N-C axially chiral tetrahydroquinoline and the effect of protonation on its rotational transition state (Sch. Pharm., TUPLS; Coll. Eng., Shibaura Inst. of Tech.) OYOKOJIMA, Satoshi; DOBASHI, Yasuo; HIROSHI, Hasegawa; KITAGAWA, Osamu
- 1PA-002 Salt concentration effect on the dissipation process of oxygen nanobubble (Div. of Chem., Fac. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ONISHIMURA, Yoshinobu; ARAI, Tatsuo
- **1PA-003** N,N,N',N'-テトラメチルベンジジンと TCNQ 誘導体を用いた 電荷移動錯体の合成と構造(和歌山大システム工)○中川卓己・箕土 路祐希・酒井賢作・山門英雄
- **1PA-004** フェナントレン及びベンゾ[c]シンノリン F<sub>2</sub>TCNQ 錯体の合 成と構造(和歌山大システム工)○根木伴起・酒井賢作・山門英雄
- 1PA-005 ジヒドロジアザペンタセンと TCNO 誘導体を用いた電荷移動 錯体の結晶構造と電気伝導度(和歌山大システム工)○前田翔太・酒 井腎作 • 山門英雄
- 1PA-006 ペニングイオン化電子分光法による糖類の電子構造と立体配 座の研究(電通大情報理工)○佐藤貴志・石黒勇希・山北佳宏
- 1PA-007 アルキルピリジンイミン類のハロゲン化水素塩とそのピリジ ニウムカチオンの構造と電子状態(電機大工)○岩崎直也・鈴木隆之
- 1PA-008 プッシュプル型パラ置換ベンゼンの高感度ペニングイオン化電子分光による電子分布の研究(電通大情報理工)○松井 浩・石黒 勇希・山北佳宏
- 1PA-009 Searching for anhamonic low frequency mode in green fluorescent protein (Grad. Sch. Sci. Eng., Saga Univ.) OFUJISAWA, Tomotsumi; UNNO. Masashi
- 1PA-010 Thionyl chloride-methanol complex: a quantum chemical and matrix-isolation study (Fac. Sci. Eng., Iwate Univ.) OSUZUKI, Eiichi; TAGUCHI, Gaku; TOIGUCHI, Yuta; YASHIRO, Hitoshi
- 1PA-011 Infrared spectra of formic acid hydrate clusters in comparison with anharmonic vibrational calculations (RIEMT, AIST) OFUMIYUKI, Ito
- 1PA-012 Determination of Solvation Structure of 3-Aminopyridine-(Water-Methanol) Mixed Clusters by Vibrational Spectroscopy (Fac. Sci., Fukuoka Univ.) OYAMADA, Yuji; OGAWA, Mao; NIBU, Yoshinori

### 物理化学一物性

- 1PA-015 水と水溶液の冷却挙動はどう違う?-密度の温度変化依存性と の関係 (阪大・北科学大工) 〇山下龍之介・金子文俊・松本 篤・小
- 1PA-016 Low-Temperature Effect on Oxidase Activity of Cytochrome c in Aqueous Ionic Liquids Solutions (Dept. Appl. Chem., Nat. Def. Acad.) OTAKEKIYO, Takahiro: ISHIKAWA, Yuka: UESUGI, Yuuki: YOSHIMURA, Yukihiro
- 1PA-017 X-ray study of molecular association of alcohols having bulky substituents, DCHM and TCHM (Div. of Chem., Fac. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) OSAITO, Kazuva: HISHIDA, Mafumi; KOIKE, Kent; NAGATOMO, Shigenori; YAMAMURA, Yasuhisa
- **1PA-018** Rotational diffusion coefficients of proteins along denaturation curve investigated by fluorescence anisotropy decay method (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) OYOSHITAKE, Tomoyuki; TERAZIMA, Masahide
- 1PA-019 Preparation and Photochromism of Ionic Liquids Containing Cationic and Anionic Spiropyrans (Dept. Eng., Grad. Sch. Eng., Tokyo Univ. of Sci., Yamaguchi) OKADA, Hirochika; FUNASAKO, Yusuke; INOKUCHI, Makoto
- 1PA-020 Echo of precessional motion caused by flow inversion in the nematic phase of 8CB (Fac. Sci., Fukuoka Univ.) KOGA, Masashi; IMANISHI, Ryusei; ONEGITA, Keishi
- 1PA-021 Investigation of New Ionic Plastic Crystals in some salts formed by

- elliptical-type ions (Grad. Sch. Nanobiosci., Yokohama City Univ.)
- ○AKAGI, Makiya; KOTANI, Yuka; HONDA, Hisashi 1PA-022 有機薄膜電界効果トランジスタにおける膜厚依存性の In-situ 実時間測定(名大院理)○江口敬太郎・阿波賀邦夫・Beldjoudi Yassine · Rawson Jeremy
- 1PA-023 ESR による燃料電池の酸化チタン触媒のメカニズム解明(新 潟大理・新潟大機器分析セ・横国大先端・横国大グリーン水素) 遠藤 夏実〇古川 貢・石原顕光・太田健一郎 1PA-024 単一分子性伝導体[M(dmdt)<sub>2</sub>] (M = Pd , Pt)の合成および物性
- (日大文理) ○石井 健・劉 琪志・周 彪・笠井秀隆・西堀英治・
- 1PA-025 カテコール縮環型 EDT-TTF を基盤とした新規水素結合型有 機伝導体の開発研究:塩基性試薬による構造物性制御(東大物性研) ○乗富貴子・上田 顕・土居諒平・寺師拓也・榎本真哉・森 初果
- 1PA-026 TTF-チオール誘導体を用いた多機能性物質の開発(阪府大院 理) ○三木彩乃・奥野凌太・藤原秀紀
- 1PA-027 ピリミジンを置換した TTF 誘導体を用いた多機能性物質の開 発(大阪府立大学理学系研究科)○齋藤愛実・奥野凌太・藤原秀紀 1PA-028 四角酸置換テトラチアフルバレン誘導体と遷移金属イオンと
- の相互作用(富山大院理工学教育部)○小泉 森・宮崎 章
- 1PA-029 ニトロキシドラジカルを有する TTF 誘導体の光誘起磁気特性 (新潟大院自然・阪府大院理)○阿部匡矩・古川 貢・堀切一樹・藤 原秀紀
- 1PA-030 新規シッフ塩基型 TTF- 多座配位子による常磁性金属錯体の 合成と物性(茨城大院理工)○金坂青葉・工藤勇介・和知敦史・志賀 拓也・大塩寛紀・西川浩之
- **1PA−031** (S,S)-DM-MeDH-TTP のラジカル塩の磁性と高圧下電気物性 (茨城大理) ○宮本 尚・西川浩之・志賀拓也・大塩寛紀・Jang Dong Hyun·Sur Yeahan·村田恵三·Kim Kee Hoon
- **1PA-032** エチル基を導入した TPDT-TTP および DT-TTF 系ドナーを用 いた分子性導体の開発(愛媛大院理工・愛媛大学 RU: PGeS) ○片山翔 伍・白旗 崇・御崎洋二
- **1PA-033** A bilayer  $\kappa$ -type Ni(mnt)<sub>2</sub> anion radical salt with no long-range magnetic order down to 25 mK (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; NIMS: Div. of Chem., Fac. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) OHDE, Chie; KUSAMOTO, Tetsuro; NISHIHARA, Hiroshi; SUGIURA, Shiori; TERASHIMA, Taichi; UJI, Shinya
- 1PA-034 ドナー・アクセプター型 COF の光誘起磁気特性と結晶構造の 相関 (新潟大理) ○大高秀仁・古川 貢・江 東林
- 1PA-035 Photoluminescence behaviors of organic-inorganic type and allinorganic type single perovskite nanocrystals. (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) OYOSHIMURA, Hiroyuki; NAIKI, Hiroyuki; MASUO, Sadahiro
- 1PA-036 Elucidation of the mechanism of full color emission observed in the ESIPT fluorophore of BTImP (Grad. Sch. Phot. Sci., CIST; IMRAM, Tohoku Univ.) OTSUCHIYA, Saki; SAKAI, Ken-ichi; NAKANE, Yuta; AKUTAGAWA, Tomoyuki
- 1PA-037 Crystal Structure and Photochromic Behavior of Salt Containing Cationic Spiropyran (Fac. Eng., Tokyo Univ. of Sci., Yamaguchi) OTAKEBAYASHI, Junichiro; FUNASAKO, Yusuke; INOKUCHI, Makoto
- 1PA-038 Development of a highly sensitive fluorescence probe for the detection of sialidase in cancer tissue (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ORIVAS, Charlotte; KAMIYA, Mako; URANO, Yasuteru
- **1PA-039** The study of pH-responsive photosensitizer aming at water soluble incruse. (Sch. Sci. Tech., Gunma Univ.) OISOGAI, Masataka; HORIUCHI, Hiroaki; HIRAKAWA, Kazutaka; OKUTSU, Tetsuo

### 物理化学一反応

- 1PA-041 N,N-dimethylindoaniline の無輻射失活過程における励起波長依 存性(立命館大院生命科学) 〇松本誠史・長澤 裕
- 1PA-042 インジゴ誘導体の光異性化反応ダイナミクスにおける溶媒依 存性(立命館大生命科学)○中川博史・長澤 裕
- 1PA-043 対称性の高い triphenylmethane 色素の縮退した励起状態の超高 速ダイナミクス (立命館大院生命科学) ○大長理子・長澤 裕
- 1PA-044 A gas-phase reaction model for Si-CVD simulation under atmospheric pressure (Grad. Sch. Creative Sci. Eng., Waseda Univ.) ONODA, Kaito; KUNIOSHI, Nilson; FUWA, Akio
- 1PA-045 気相昇温脱離法による銀酸化物負イオンクラスターからの酸 素分子脱離過程の解明(東大院総合)○川島奈子・山口雅人・小山航 平・宮島 謙・真船文隆
- 1PA-046 アセチレン誘導体で連結された Au<sub>11</sub>クラスター二量体の調製 (茨城大院理工) 泉岡 明○高橋尚史
- 1PA-047 配位子交換反応によるホスフィン保護 Auu クラスターの価数 制御 (茨城大院理工) ○川村 綾・榎本みづき・泉岡 明 1PA-048 凝縮相におけるフェニレンジアミン誘導体の多光子イオン化
- ダイナミクスの観測(阪大院基礎工)○古賀雅史・米田勇祐・五月女 光· 宮坂 博
- 1PA-049 非共鳴同時2光子励起によるジアリールエテン誘導体の高効 率開環反応のフェムト秒ダイナミクス(阪大院基礎工)○長坂龍洋・ 五月女 光・鎌田賢司・宮坂 博・小畠誠也
- 1PA-050 誘導放出を用いたピコ秒-サブマイクロメートル時空間分解 発光寿命測定法の開発(阪大基礎工)○岡本峻介・村松正康・伊都将 司 · 宮坂 博
- 1PA-051 誘導放出を用いた顕微下における超高速イメージング手法の

- 開発 (阪大基礎工) ○中村真也・村松正康・伊都将司・宮坂 博
- 1PA-052 種々のジアリールエテン誘導体の1光子開環反応収率とS<sub>1</sub>状 態の活性化障壁との相関(阪大基礎工)○立井佑果・清 亮輔・長坂 龍洋・宇根佳奈子・五月女 光・石橋千英・小畠誠也・入江正浩・宮
- 1PA-053 基底状態分子の完全励起による励起状態分子の吸光係数の決 定(阪大院基礎工)古賀雅史・長坂龍洋・五月女 光〇宮坂 博
- 1PA-054 Charge Carrier Dynamics of CH3NH3PbBr3-xIx with Hetero-Band Structures (Grad. Sch. Sci., Kobe Univ.) OKARIMATA, Izuru; KOBORI, Yasuhiro; TACHIKAWA, Takashi
- 1PA-055 Fluorescence microspectroscopic study on aggregation-induced emission enhancement of a tetraphenylethene derivative by laser trapping (Dep. App. Chem., NCTU; Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST; Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) OLIN, Jhao-rong; WANG, Shun-fa; ISHIWARI, Fumitaka; FUKUSHIMA, Takanori; MASUHARA, Hiroshi; SUGIYAMA,
- 1PA-056 Laser trapping dynamics of amyloid fibril formation of cytochrome c monomer and dimers (Dep. App. Chem., NCTU; Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) OCHANG, Chieh-ju; HAYASHI, Yugo; HIROTA, Shun; YUYAMA, Ken-ichi; SUGIYAMA, Teruki; MASUHARA, Hiroshi
- 1PA-057 Femtosecond diffuse reflectance spectroscopy of 2,2'-Bipyridine Moieties Embedded in Periodic Mesoporous Organosilica (Toyota Central R&D Labs., Inc.) OYAMANAKA, Ken-ichi; MAEGAWA, Yoshifumi; INAGAKI, Shinji
- 1PA-058 Protein crystallization induced by surface plasmonic resonance in International Space Station "KIBO" (Grad. Sch. Sci. Tech., Gunma Univ.) OKASAHARA, Shuuhei; HORIUCHI, Hiroaki; OKUTSU, Tetsuo
- 1PA-059 タンパク質の結晶化実験で結晶化しなかった溶液から結晶を 出現させる方法の開発(群馬大理工)○山越美季・佐々木裕太・堀内 宏明・奥津哲夫
- 1PA-060 キサンテン系色素会合体の励起緩和過程(日大工)○榎木正 美•加藤隆二
- 1PA-061 酸化チタンナノ微粒子膜上の吸着水分量評価:湿度・温度・ 紫外線照射の効果(日大工)○石崎良太・加藤隆二
- 1PA-062 ジフェニルへキサトリエン結晶におけるシングレットフィッ ション速度の温度依存性 (日大工) 〇橋本正明・加藤隆二
- 1PA-063 TiO<sub>2</sub>単結晶上でのメチレンブルー配向膜の作製(日大工) ○吹野良輔・加藤隆
- 1PA-064 色素増感ルチル型酸化チタン膜における光誘起電子注入過程 (日大工) ○西 祥穂・加藤隆二
- 1PA-065 Photoionization of agrochemical molecules in the presence of cyclodextrin by using laser pulse irradiation (Grad Sch. Eng., FUT)
- OSASAKI, Mio; YANO, Atsushi; TAKESHITA, Tatsuya; HARA, Michihiro **1PA-066** ダブルレーザーパルスを用いたシクロデキストリン共存下ス ピロピラン誘導体の光イオン化 (福井工大工) 〇矢野 篤・竹下達 哉・佐々木美緒・原 道寛
- 1PA-067 光誘起電子移動反応における磁場効果を利用した新規蛍光顕 微鏡観察手法の開発(神戸大院理)○櫻井 学・小堀康博・立川貴士
- 1PA-068 カーボンナノチューブ修飾電極を用いた電気化学的小分子活 性化(東大生研)〇田中隼人・石井和之
- 1PA-069 Effect of reduction condition on the formation of spatial periodic structures (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) OMATSUE, Masayo; SHIMIZU, Yushiro; FANG, Qing; UNOURA, Kei; NABIKA, Hideki
- 1PA-070 Smart response of self-motile droplet: Energy transduction from chemical to mechanical motion under isothermal condition (Fac. Life Med. Sci., Doshisha Univ.) OSATO, Shiho; SAKUTA, Hiroki; YOSHIKAWA,

#### コロイド・界面化学

- 1PA-073 シロキサン修飾した Si 量子ドット:可視発光の量子収率(広 島大 N-BARD) ○藤本啓資・辛 韵子・齋藤健-
- 1PA-074 多元金属置換型 ε 酸化鉄の合成およびその電磁波吸収特性・ 磁気特性の制御(東大院理)○緒方惟栄・生井飛鳥・大越慎-
- 1PA-075 Self-Assembly of Metal Nanoparticles via Electrostatic Interaction of Peptide Ligands (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.) ONAKAO, Issei; SUMIDA, Kento; KITAMATSU, Mizuki; SOEJIMA, Tetsuro
- 1PA-076 シリカ被覆された酸化鉄ナノ粒子の結晶構造変態とその磁気 特性 (東北大多元研) ○細田夏光・村松淳司・中谷昌史
- 1PA-077 Seed-mediated growth approach using various phenolic reductants for shape-controlled synthesis of gold nanoparticles. (Grad. Sch. Med., Eng., Univ. of Yamanashi) OMOCHIZUKI, Chihiro; SHINMORI, Hideyuki
- 1PA-078 コア-シェル型半導体ナノロッドの1次元自己集合及び光学特 性(奈良先端大物質) ○滝下貴雄・谷口祐基・河合 壯・中嶋琢也
- 1PA-079 Development of plasmonic Al nanomaterials leading to death of He-La cell. (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) OHONDA, Jotaro; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe
- 1PA-080 ポリエチレングリコールとピリジンからなるブロック共重合 体のシリカナノ粒子表面への構造依存的吸着挙動(東理大院総化) ○伊東真衣子・小津間大介・松隈大輔・大塚英典
- 1PA-081 Specific Photoluminescence Enhancement of Semiconducting Carbon Nanotubes by Localized Surface Plasmon Resonance of Anisotropic Silver Nanoparticels (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) OIGARI, Shuto; UCHIDA, Koji; SUGAWA, Kosuke; OSTUKI, Joe; OKAZAKI, Toshiya
- 1PA-082 液晶性有機デンドロン修飾による自己組織性有機無機ハイブ

- リッド Fe<sub>3</sub>O<sub>4</sub>ナノ粒 子の合成(東北大院工)○浅見隼也・大杉加寿 佐・松原正樹・中谷昌史・村松淳司・蟹江澄志
- **1PA-083** Evaluation of refractive index susceptibility of licalized surface plasmon resonance of palladium nanoplates (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) OISEKI, Keito; SUGIMOTO, Daiki; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe
- **1PA-084** CO<sub>2</sub> electroreduction on Cu-Sn nanoalloys using a flow reaction system (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.; I<sub>2</sub>CNER, Kyushu Univ.) ○KOGA, Yukari; WATANABE, Ryota; KITANO, Sho; MA, Sichao; KENIS, Paul; SADAKIYO, Masaaki; YAMAUCHI, Miho
- **1PA-085** Functionalization of Hexagonal Boron Nitride Nanosheet with Polyglycerol and its Biomedical Application (Grad. Sch. Human and Environ. Stud., Kyoto Univ.) OMARUYAMA, Kyouhei; KOMATSU, Naoki
- **1PA-086** Synthesis of metal nano capsules including a Metal-Organic-Framework using arc plasma gun (Fac. Sci., Kyushu Univ.) ○AZENO, Takashi; SADAKIYO, Masaaki; KATO, Kenichi; YAMAUCHI, Miho
- **1PA-087** Densely arranged two-dimensional anisotropic metal nanoparticle assemblies at the liquid-liquid interface with surface enhanced Raman scattering property (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○INOUE, Wataru; YAMAGUTI, Kengo; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe
- 1PA-088 紫外線照射を用いた自走金属-ポリスチレンヤヌス粒子の作製 (東理大工) ○石丸翔太・伊村芳郎・王 可瑄・河合武司
- **1PA-089** Study of diffusion dynamics of surfactant-mixture/water ternary systems by means of coherent light scattering (Sch. Kno Eng. Tokyo City Univ.) ○KURABE, Sae; TAKAGI, Shinsaku
- **1PA−090** Dynamic Self-assembled Chiral Molecules for Active Liquid Crystalline Material (Bioinspired soft matter unit) ○ZHANG, Shijin; ZHANG, Ye
- 1PA-091 Formation of Helical Nanowires Self-Assembled from Nucleotide-Appended Bolaamphiphiles and Salmon Testes DNA (NARO) OIWAURA, Rika
- 1PA-092 両親媒性亜鉛クロロフィル誘導体を用いた水中での集光アンテナの形成(龍大理工・立命館大学生命科学研究科)宮武智弘○鋒山稜太・民秋 均
- 1PA-093 相乗的機能増強を目指した超分子・高分子複合ゲルの開発研究(崇城大院工)○塔ノ上雪江・田丸俊一・新海征治
- 1PA-094 チオフェンを有する発光性液体の合成とその性質(香川大工)○佐藤結香・磯田恭佑
- 1PA-095 ナノファイバーからなるスキャホールド材料開発のための TTF 誘導体の合成と評価 (東農工大工) ○岩本健太郎・西原禎文・帯 TIB子
- 1PA-096 親水性側鎖を持つジアリールエテン類のヒドロゲル化と光応 答 (京大院工) ○榊原晟矢・東口顕士・松田建児
- 1PA-097 三分岐型コラーゲンからなる時限性ハイドロゲル:分岐点構造の影響 (同志社大理工) ○三品直也・東 信行・古賀智之
- **1PA-098** Utilizing self-assembly of oligopeptide to induce large lipid rafts formation (OIST) ○CAO, Dong; ZHANG, Ye
- **1PA-099** Mesomorphic property and gelation ability of bipheny derivatives having a perfluoroalkyl group (Fac. Eng., Yamaguchi Univ.) OFUJIMOTO, Yuki; CAO, Banpeng; MORITA, Yuki; OKAMOTO, Hiroaki
- 1PA-100 Synthesis and gelation ability of the ester compounds having fluoroalkyl groups at the both terminal position (Fac. Eng., Yamaguchi Univ.) OMURATA, Yuki; KANESHIGE, Yuta; MORITA, Yuki; OKAMOTO, Hiroaki
- 1PA-101 分子末端にペルフルオロアルキルブトキシ基を持つ安息香酸 エステル化合物の合成とゲル化能(山口大工)○森田由紀・曹 伴鵬・林田小菜・竹林大樹・岡本浩明
- 1PA-102 新規メタルフリー磁性ナノエマルションの調製と MRI 造影能 (京大院人環) ○諸永知里・名倉康太・武元佑紗・下野智史・内田幸 明・椎野顯彦・加藤立久・田村 類
- 1PA-103 温度応答吸水性ポリマーによる発色エマルションの色調制御 (東理大工) ○八代那由太・伊村芳郎・王 可瑄・河合武司
- 1PA-104 オレイル基含有加水分解性界面活性剤の界面特性と分離剤への応用(信州大繊維)○工藤勇真・鈴木啓太・伊藤恵啓
- 1PA-105 加水分解性乳化剤含有水性カーボンブラック塗料の金属板への電着(信州大繊維・信州大院工)○伊藤恵啓・板倉明伸
- 1PA-106 加水分解性乳化剤含有水性カーボンブラック塗料の高性能化 (信州大院工) ○野澤育也・伊藤恵啓
- 1PA-107 長鎖アルキルアミン/パーフルオロアルコール混合単分子膜を用いたパターン化 TiO₂薄膜の作製(都市大院工)○碓井彰俊・高橋政志
- 1PA-108 単分子膜鋳型構造を利用した金ナノ粒子の二次元分布制御と 応用に関する研究(宇都宮大院工)○中田湧也・奈須野恵里・加藤紀 弘・飯村兼一
- 17A-103 修飾金電極を用いたドーパミンの電気化学的挙動(防衛大機 能材料)○小濹真一郎・阿部 洋
- **1PA-110** Stabilization of Phenylfluorenyl Radical by Fixing on a Tripod-shaped Trithiol Monolayer (Grad. Sch. Eng., Mie Univ.) ○YOSHIKAWA, Hayato; KITAGAWA, Toshikazu
- 1PA-111 巨大脂質膜ベシクルの低電圧エレクトロフォーメーション (信州大院工) 中村吏志○奥村幸久
- 1PA-112 Photoinduced fusion of liposomes containing malachite green for drug delivery to cells (Dept. of Chem. Eng., NNCT) ○WATANABE, Mai; HAYASHI, Keita; UDA, Ryoko
- 1PA-113 自己増殖する油滴システムを利用したベシクルの形成と応用 (岡崎統合バイオ 生命動秩序形成研究領域) ○栗原顕輔

- 1PA-114 Characterization of Adsorbed Films on Aqueous Solutions of Sugar Surfactant/SDS Mixtures (Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.)

  OKANEKO, Eri; IIMURA, Ken-ichi; ONOO, Makoto; ENDO, Koji
- 1PA-115 金ナノ粒子と蛍光色素を用いた層状薄膜の構築と光学特性評価(宇都宮大院工)○太田将大・奈須野恵里・加藤紀弘・飯村兼一
- 1PA-116 種々のプラズマ処理と光グラフト重合の条件でのポリテトラ フルオロエチレン板の表面改質と接着性の向上(日大生産工)○清川 英将・木村悠二・山田和典
- 1PA-117 酵素反応によって改質したキトサン溶液によるポリエチレン板の接着における親水性モノマーのグラフト重合の効果(日大生産工)○森川湧起・木村悠二・山田和典
- 1PA-118 自己組織化単分子膜の鎖長がアントラセン二量体の金表面への吸着に与える影響(奈良先端大物質)○坂倉光洋・林 宏暢・山田 空子
- **1PA-119** Improvement of anticorrosion performance on galvanized steel plate by the addition of graphene oxide into the polydopamine-based coating polymers (Fac. Sci. Eng., Chuo Univ.) ○SAITO, Ryo; OZAWA, Hiroaki; HAGA, Masa-aki
- 1PA-120 Molecular Orientation Analysis of Ionic Liquid/Solid Interfaces Based on SFG Spectroscopy (WPI-AIMR, Tohoku Univ.) ○IMAMURA, Takako; FEDERICI CANOVA, Filippo; MIZUKAMI, Masashi; KURIHARA, Kazue
- 1PA-121 講演中止
- **1PA-122** 酵素による分岐状アルキルフェノール類のキノン酸化とキトサンへのキノン吸着による吸着除去(日大生産工)○対馬美月・木村悠二・柏田 歩・山田和典
- 1PA-123 The relationship between reduction and deposition of uranium (NSEC, JAEA) ○OUCHI, Kazuki; OTOBE, Haruyoshi; KITATSUJI, Yoshihiro
- 1PA-124 Dynamic wettability control on smooth surface for liquid manipulator and slippery coating with multi-functionality (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) ○TENJIMBAYASHI, Mizuki; TOGASAWA, Ryo; HIGASHI, Masaki; SHIRATORI, Seimei
- 1PA-125 金属酸化物電解析出膜の新規リフトオフ技術の開発(阪市工研)○御田村紘志・中村優志・渡辺 充・千金正也・渡瀬星児
- 1PA-126 電析による金ナノ粒子の作製と形態制御(東理大工)○中野 友貴・王 可瑄・伊村芳郎・河合武司
- 1PA-127 シクロデキストリン錯体から親水性ゲル基板へのフラーレン の導入(広島大院工)○井上裕也・杉川幸太・上田将史・池田篤志
- 1PA-128 Preparation of a tissue-like gel for self-organizing internal transportation networks (Faculty of Science and Technology) ○FUKUCHI, Daichi; OKAJIMA, Hirotada: OZAWA, Masaki

# エネルギーとその関連化学、地球・宇宙化学

#### 太陽電池、光触媒

- 1PA-131 高い吸光性を有する亜鉛ジピロメテン錯体を用いた色素増感 太陽電池の開発(阪府大院理・阪府大院理)○宮崎 徹・藤原秀紀・ Nguyen Van Tay・前田壮志・中澄博行
- 1PA-132 イミンスペーサーで結合されたダブルドナー型色素分子を用いた色素増感太陽電池の開発(大阪府立大学理学系研究科・大阪府立大学工学研究科)○橋本香澄・藤原秀紀・Nguyen Van Tay・前田壮志・中澄博行
- 1PA-133 ペロブスカイト太陽電池における光電変換特性と光物性の相関:添加剤の効果(広島大理・広島大院理・広島大 N-BARD)○坂田俊樹・池田なつみ・加治屋大介・齋藤健一
- 1PA-134 XeCI エキシマレーザー照射によるナノ構造形成(阪産大工) 三宅晴也・繁田佳孝・中島克明・仲田公平・橋田昌樹・阪部周二○草 世界地域
- 1PA-135 Organo-photocatalyst for dehydrogenation of ammonia borane working in the entire visible-light region (Grad. Sch. Sci. Tech., Hirosaki Univ.; Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○FUJINE, Kentaro; NAGAI, Keiji; ABE, Toshiyuki
- 1PA-136 Enhancement of Hydrogen evolution ability on band-gap engineering ZnIn₂S₄ photocatalysts under visible light Irradiation. (Grad. Sch. Eng., Mie Univ.) TATEISHI, Ikki; ○KATSUMATA, Hideyuki; SUZUKI, Tohru; KANECO, Satoshi

### 電池、電解

- 1PA-137 Morphology control of carbon/iron oxide composite nanofiber anode for lithium ion battery by electrodeposition (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○KOBAYASHI, Yuta; ABE, Jyunichiro; KAWASE, Koki; TAKAHASHI. Keisuke: SHIRATORI. Seimei
- **1PA−138** Quantum Molecular Dynamics Simulation of Electrolyte Solution for Sodium-Ion Battery (ESICB, Kyoto Univ.; RISE, Waseda Univ.) ○OKOSHI, Masaki; CHOU, Chien-pin; NAKAI, Hiromi
- 1PA-139 Preparation of polypyrrole containing hydrophobic and carboxylate groups and its composite with oxygen evolution catalyst (Faculty of Science and Technology) ○KONNO, Yoshinori; NAGATA, Toshi
- 1PA-140 Synthesis of polyphenyleneethynylene containing hydrophobic groups and carboxylate groups and its conbination with an oxygen evoling catalyst (Faculty of Science and Technology) OUSHIDA, Yuta; NAGATA, Toshi

#### 超音波化学

- **1PA-141** Improvement of the rate of sonochemical reaction by quenching radicals. (Grad. Sci. Eng., Meisei Univ.) ○ONO, Yuki; HARADA, Hisashi; TANAKA, Hisashi
- 1PA-142 グアニジン化合物の合成に対する超音波効果(鈴鹿医療科大)○藤田光恵・古荘義雄

### 環境・グリーンケミストリー

- **1PA-145** Decomposition of fluororubber in subcritical water (Fac. Sci., Kanagawa Univ.) ○HONMA, Ryo; HORI, Hisao
- **1PA-146** Recovery method of Cs using a thixotropic gel (Grad. Sch. Eng., KAIT) ○WATANABE, Takaaki; SAITO, Takashi
- 1PA-147 分散力に着目した環境汚染物質のオクタノール/水分配比率の推算評価(近畿大生物理工)○藤澤雅夫・池田浩人・安芸初美・大波多友規・木村隆良
- 1PA-148 リン酸塩と水酸化アルミニウムによる飛灰中の鉛の固定化 (名市工研) ○林 朋子
- **1PA-149** 水熱酸化法とオゾン分解法の複合プロセスによる高度汚染水処理(阪市大院工)小林健吾○米谷紀嗣
- 1PA-150 多孔性ポリスチレンに置換アミジノチオ尿素を固化したキレート樹脂の研究(電機大工)○田中里美
- 1PA-151 ハロゲン化安息香酸類のバクテリアの細胞増殖に及ぼす影響 (東海大院理) ○杉田大峰・佐久間 翔・石原良美・髙野二郎
- 1PA-152 耐塩性植物の脱分化(神奈川工科大院工)○松下雄太・小林 健太・齋藤 貴
- 1PA-153 挿入型低温プラズマ反応器を用いた温暖化ガス直接転換(埼 工大院工)○堤 雅博・有谷博文・尾形 敦
- 1PA-154 イオン液体と担子菌を併用したリグノセルロースからのセルロース抽出法の検討(都産技研)○浜野智子・小沼ルミ・飯田孝彦・瓦田研介
- **1PA-155** Mechanism of solvent-free Cannizzaro reaction using calcium hydroxide (Grad. Sch. Comprehensive Scientific Research, Pref. Univ. of Hiroshima) ○MATSUMOTO, Yuri; YOSHIHARU, Mitoma
- **1PA-156** Dechlorination of hexachlorobenzene by metallic calcium catalyst method (Fac. Life Env. Sci, Pref. Univ. of Hiroshima) ○KATO, Ryo; KATAYAMA, Yumi; TAKATA, Yukie; MITOMA, Yoshiharu
- 1PA-157 Study on Ta<sub>3</sub>N<sub>5</sub> thin film photo-anode electrode fabricated using sputtering method and effect of the substrate materials (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○SAKATA, Kaoruho; SASAKI, Yutaka; NISHIYAMA, Hiroshi; KATAYAMA, Masao; YAMADA, Taro; DOMEN, Kazunari
- 1PA-158 酸化チタン光触媒粉体を用いたコンクリートブロックの防汚コーティング (名市工研) ○小野さとみ・岸川允幸・川瀬 聡・林朋子・浅野成宏
- 1PA-159 プルシアンブルーを担持した酸化タングステンの結晶性と光 触媒性能(名市工研)○岸川允幸・川瀬 聡・林 朋子・浅野成宏・ 小野さレみ
- 1PA-160 キサンテン系色素存在下での LED 光照射による環境変異原物質の光分解反応 (岡山理大理) 楠奥大介・宮尾紗英・尾本修輔・猪口雅彦○尾堂順一

### 3月16日午前

(12:30~14:00)

### 無機化学

#### 無機化合物の合成・反応

- 1PB-001 LiCIおよび LiFをフラックスとして用いる Li型マイカ結晶の 合成と膨潤能(信州大院工・信州大工)○野口 将・山口朋浩・樽田 誠一
- 1PB-002 カルボン酸を含有するポリヒドロキソ AI 複合ゲルからの α アルミナの低温析出 (信州大院工・信州大工) ○長島大知・山口朋浩・樽田誠一
- 1PB-003 ポリヒドロキソ AI 錯体の加水分解による MgAI 系層状複水酸 化物の合成(信州大院工・信州大工)○木暮惇大・山口朋浩・樽田誠
- **1PB-004** Examination of condition to prepare precursor solution for imooglite synthesis (Kitakyushu Nat. Coll. of Tech.; Kitakyushu Nat. Coll. of Tech.) ○KAKIYAMA, Hironori; IZUMI, Hikaru; YAMAMOTO, Kazuya
- **1PB-005** Synthesis of Cs₄PbBr₆ Perovskite Nanorods (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○MIZUNO, Hiroki; SARUYAMA, Masaki; TERANISHI, Toshiharu
- 1PB-006 有機シリカを用いた SiC マイクロカプセルの合成 (信州大工) ○小高裕貴・小出崇史・岡田友彦
- 1PB-007 水熱合成ゾルを用いたリン酸スズナトリウムのバルク体作成 (高知大理) ○島内理恵・佐藤寛基

#### 無機化合物の構造と物性

1PB-008 波長変換複合粒子(住友大阪セメント)○伊藤智海

- **1PB-009** Synthesis, crystal structure, physical properties of trinuclear complex ; [Co₃(OOCCMe₃)₀(py)₃] (Fac. Sci., Shinshu Univ.) ○NAKASHIMA, Taito; OHKI, Hiroshi; ISHIKAWA, Atsushi; TAKEUCHI, Akari
- 1PB-010 Solution-processed CuI thin films and orientation of phthalocyanine molecules (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) ○HIRAHARA, Mana; KURIHARA, Masato
- 1PB-011 Electrochemical properties of solution-processed films composed of graphitic carbon nitride analogs (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) KURIHARA, Masato; ○ARAI, Miyu

#### 溶液化学

**1PB-012** Coordination preferences of aqueous vanadate complexes with nitrogen- and oxygen-containing multidentate ligands (Fukuoka Univ. of Educ.) ○MIYAZAKI, Yoshinobu; MATSUOKA, Shiro; FUJIMORI, Takao; YOSHIMURA, Kazuhisa

#### ポリオキソメタレート

- 1PB-013 Rechargeable Batteries Using Polyoxovanadate Related Compounds as Cathode Active Materials (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.)

  YOSHIKAWA, Hirofumi; WANG, Heng
- **1PB-014** Hydration of alkyne catalyzed by the gold(I) complex with *N*-heterocyclic carbene (NHC) ligand in the presence of polyoxometalate (Fac. Sci., Kanagawa Univ.) ○IWASAKI, Yuta; MURATA, Yuichi; ARAI, Hidekazu; YOSHIDA, Takuya; NOMIYA, Kenji
- 1PB-015 CO の配位したルテニウム置換ポリオキソタングステートの合成、構造解析及び電気化学的測定(広島大院工)○阿部慎一・西木健介・叶 深・定金正洋・佐野庸治・津野地 直
- **1PB-016** Synthesis and molecular structure of monomeric B-site tri-titanium (IV)-substituted Keggin-type polyoxometalate (Fac. Sci., Kanagawa Univ.) OMATSUKI, Yuhsuke; NOMIYA, Kenji
- 1PB-017 高い水の酸化触媒活性を示す Ru-W-酸化物の合成(広島大院 エ)○菊地政弥・定金正洋・佐野庸治・津野地 直・宮本真弓
- 1PB-018 常温・常圧で安定なプレイスラー型ポリオキソメタレート結晶の作製と物性(広島大理)○伊達拓也・加藤智佐都・丸山莉央・マリュニナ クセニヤ・井上克也・綱島 亮・西原禎文

#### 多孔性化合物

- **1PB-019** 金属錯体[Cd(H<sub>2</sub>O)<sub>2</sub>(hxdiam)<sub>2</sub>][Ni(CN)<sub>4</sub>]と有機ゲストの直接接触による包接体の生成(東大院総合)○錦織紳一・安藝侑祐・弓削秀隆
- **1PB-020** Donor/acceptor molecular arrangements in flexible porous crystals (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○AU, Vonika Ka-man; SATO, Hiroshi; AIDA, Takuzo

### ナノシート・層状化合物

- **1PB-021** Preparatoin of alkylammonium cation and clay nanosheet ultrathin hybrid films by an electrospray method (Dept. Appl. Chem., Nat. Def. Acad.) ○UMEMURA, Yasushi; KAIDA, Hiroki; HIRAHARA, Masanari
- **1PB-022** The removal of cesium from artificial seawater by vermiculite, the study on the particle sizes. (Showa Pharm. Univ.) ○SUZUKI, Noriko; OOKI, Asumi
- 1PB-023 固体表面上におけるナノシート状ケイ酸塩の成長に及ぼす有機物の添加効果(信州大工)○山内雅大・岡田友彦
- 1PB-024 Solid solution of Na-type layered perovskite niobate and its ion-exchange reaction (MANA, NIMS) ○IYI, Nobuo; SASAKI, Takayoshi
- **1PB-025** Preparation of Layer Structured Vanadate Rb<sub>3</sub>V<sub>5</sub>O<sub>14</sub> and Ion Exchange Reaction (Tokuyama Coll. of Tech.) ○OHASHI, Masao
- 1PB-026 Reoxidation process of chemically exfoliated MoS₂ nanosheets: Nanosheet quality, stability, and restacking behavior (MANA, NIMS) ○NURDIWIJAYANTO, Leanddas; SAKAI, Nobuyuki; MA, Renzhi; EBINA, Yasuo; SASAKI, Takayoshi
- 1PB-027 スピンコート法によるペロブスカイト型酸化物ナノシートの 稠密単層膜の作製(物材機構 MANA)○矢野仁実・海老名保男・藤本 憲次郎・佐々木高義
- 1PB-028  $\alpha$ -, $\beta$ -, $\gamma$ -アミノ酪酸水溶液中における層状酸化物結晶の膨潤 挙動の違い(物材機構 MANA)〇井上和樹・井伊伸夫・SONG Yeji・藤本憲次郎・佐々木高義
- **1PB-029** Exfoliation behaviors of layered perovskite niobate in aqueous solutions containing quaternary ammonium hydroxides (MANA, NIMS) ○SONG, Yeji; IYI, Nobuo; EBINA, Yasuo; MA, Renzhi; MIYAMOTO, Nobuyoshi; SASAKI, Takayoshi
- **1PB-030** Synthesis of 5-fluorouracil/layered double hydroxide by rapid-mixing method (Grad. Sch. Eng., Iwate Univ.) ○AISAWA, Sumio; SATO, Takuji; TAKATORI, Takuya; SANG, Jing; HIRAHARA, Hidetoshi
- 1PB-031 Preparation of functional materials with a layered inorganic-organic monolith and their luminescence (NIMS) ○FUJII, Kazuko; HILL, Jonathan; HASHIZUME, Hideo; SHIMOMURA, Shuichi; ARIGA, Katsuhiko; ANDO, Toshihiro

### 有機化学—物理有機化学 B. 反応機構

1PB-033 かさ高い Rind 基を有するジアゾメタンの構造と反応性(近畿

- 大理工) 〇佐野友宇也・早川直輝・吉田枝実花・松井康哲・池田 浩・松尾 司
- 1PB-034 Electron-Transfer Promoted Substitution of C<sub>60</sub> Chloride by Triarylamines (Grad. Sch. Eng., Mie Univ.) ○TADA, Koji; KITAGAWA, Toshikazu
- **1PB-035** Computational chemistry study of cellulose hydrolysis process (2) (The Museum of Osaka Univ.) ○TOYODA, Jiro; UEDA, Takahiro
- 1PB-036 Rational Control of Fluorescence by Intramolecular Spirocyclization of Hydroxymethyl Rhodamine Derivatives (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo; FIFC, Kyoto Univ.; Grad. Sch. Med., The Univ. of Tokyo) OTACHIBANA, Ryo; KAMIYA, Mako; SUZUKI, Satoshi; MOROKUMA, Keiji; URANO, Yasuteru
- 1PB-037 DFT study on the ring contraction reaction of zerumbone derivative (Dept. Lib. Arts, Saitama Med. Univ.) ○TSUCHIDA, Noriko; UDAKA, Yoshimi; FUKUSHIMA, Miyuki; KITAYAMA, Takashi
- 1PB-038 複素環式芳香族化合物の置換反応における配向性と反応機構 (高知大理) ○有澤佐織・金野大助

### 有機化学—反応と合成 B. 芳香族化合物

- 1PB-041 ビナフトールの 8,8' 位に導入されたジヒドロキシ配位型軸不 斉配位子の合成 (奈良高専物質工) ○黒崎 澪・桝井 悠・山本峻 也・亀井稔之・嶋田豊司
- 1PB-042 DIH とトリフルオロメタンスルホン酸によるビナフトールの 位置選択的 C-H トリフルオロメタンスルホニルオキシ化(奈良高専物 質工)○中澤廣宣・桝井 悠・亀井稔之・嶋田豊司
- 1PB-043 ビナフトールの C-H トリフルオロメタンスルホニルオキシ化 を機軸としたペリレン誘導体の合成 (奈良高専物質工) ○山本峻也・中澤廣宣・桝井 悠・亀井稔之・嶋田豊司
- 1PB-044 フェルラ酸と関連化合物の交差二量化 (和歌山高専物質工) ○五味大輝・野田拓海・森 一・野村英作
- 1PB-045 桂皮酸類の[3+2]付加環化反応に及ぼす置換基効果(和歌山高 専専攻科)○野田拓海・五味大輝・森 一・野村英作
- 178-046 フェノールやアニリンを用いた DMAP 触媒下でのマイケル付加反応に対するマイクロ波照射効果 (関東学院大理工) ○LEEANANSAKSIRI SIRIWAT・大川光貴・高橋希恵・飯田博一
- 1PB-047 マイクロ波照射マイケル付加反応による発がん性物質アクリルアミド軽減(関東学院大理工)○宮本 唯・杉浦 舞・高橋希恵・飯田博一
- **1PB-048** Synthesis of optically active odorous compounds using enzyme (Fac. Eng., Toyama Pref. Univ.) ○KAWASAKI, Masashi; KUROYANAGI, Saki; TANAKA, Yasuo; TOYOOKA, Naoki
- 1PB-049 Synthesis of [16]Helicene by Multiple Photocyclization: Influence of the Precursor Sequences (Fac. Sci., Yamagata Univ.) ○ARAKI, Wataru; MURASE, Takashi
- 1PB-050 Vilsmeier 錯体の合成と反応(日歯大新潟)○鈴木常夫・種村 惣
- **1PB-051** Photocyclization of Terminally-Polyfluorinated Stilbene Derivatives toward [7]Helicenes (Fac. Sci., Yamagata Univ.) ○MATSUDA, Chikako; MURASE, Takashi
- 1PB-052 Synthesis and conformational analysis of helical aromatic layered ureas with chiral substituent. (GNCT, Chem. and Mater. Sci.; Ochanomizu Univ.) ○SEKIGUCHI, Makoto; URUSHIBARA, Ko; KUDO, Mayumi; TANATANI, Aya
- 1PB-053 トリプル[5]ヘリセン誘導体の合成(東邦大理・東邦大複合物性研究セ)○樋山裕晃・松島智也・渡邊総一郎
- 1PB-054 多置換インダン誘導体の立体選択的な合成(横国大院環境情報)○斉 暁渓・星野雄二郎・本田 清
- 1PB-055 アザアズレン誘導体を用いた新規機能性色素の合成研究(久留米高専)○井上恵希・村田理尚・村田靖次郎・黒飛 敬
- 1PB-056 1-ジメチルアミノ-2,4-ビス(トリフルオロアセチル)ナフタレンとアミン類との芳香族求核置換反応に関する計算化学的検討(神戸大院工)新谷拓海・太田規央○神鳥安啓・岡田悦治
- 1PB-057 Synthesis and reactions of keto-dimers derived from condensed phenols (Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.) ○MATSUI, Yusuke; KIMURA, Takao; KARIKOMI, Michinori
- 1PB-058 アズレン類を含むクラウンエーテルの簡便な合成(城西大院理)○後藤 隼・岩井恭平・若林英嗣
- 1PB-059 含窒素ナノグラフェンの合成(奈良先端大物質)○池田枝里 佳・荒谷直樹・山田容子
- 1PB-060 ベンブジサルチンを利用した高次アセンの合成法の開拓 (奈良先端大物質) ○田中智士・荒谷直樹・山田容子
- 1PB-061 2-ボロラニルグアイアズレンの酸化生成物の合成と性質(埼大院理工)○石田直也・佐藤 大
- 1PB-062 パラジウム触媒によるプロパルギルカーボナートとフェノー ル類及びアリールボロン酸の三成分反応(防衛大応化)○谷本亘章・ 林 正太郎・小泉俊雄
- 1PB-063 イオン性親水鎖を有する温度応答性コポリマーに固定化した プロリンを用いる不斉有機反応 (上智大理工) ○水野大輔・陸川政 弘・鈴木教之
- 1PB-064 ATRPにより合成した温度応答性ポリマーミセルを反応場とする水中での溝呂木-Heck 反応(上智大理工)○山内淑子・陸川政弘・ 鈴木教之
- **1PB-065** Ruthenium catalyzed asymmetric aerobic oxidative coupling of 2-naphthols (I₂CNER, Kyushu Univ.) ○UENO, Takamasa; UCHIDA,

Tatsuya; KATSUKI, Tsutomu

- 1PB-066 3-7-3 員環構造を有するフラーレン誘導体の合成研究(龍谷大理工学部・阪市工研有機材料研究部)○高木貴恵・岩澤哲郎・岩井利之・隅野修平・松元 深・森脇和之・伊藤貴敏・大野敏信
- 1PB-067 刺激応答性ビスホスフィンオキシド触媒による向山アルドール反応のジアステレオ選択性自在制御(東理大工)○佐々木 彩・平沼拓也・今堀龍志
- **1PB-068** Systematic Synthesis of Hexa-alkoxy Trithiasumanenes with Different Alkyl Chains and Their Properties (Fac. Sci., Saitama Univ.) OKOYAMA, Masaya; HAYASHI, Keisuke; FURUKAWA, Shunsuke; SAITO, Masaichi
- **1PB-069** Synthesis and molecular recognition ability of concave tetraphosphine containing naphthalene. (Konan Univ.) ○TANAKA, Yudai; KATAGIRI, Kosuke
- **1PB-070** ジアゾ化合物の合成とその酸塩基特性について(学校法人市川学園 市川高等学校 理科(化学科))○富永蔵人・三沢桃羽 **1PB-071** *N*-(2-フリルメチル)アクリルアミド類の分子内 Diels-Alder 反
- **1PB-071** N-(2-フリルメチル)アクリルアミド類の分子内 Diels-Alder 反応を経る 3-置換イソインドリノン類の合成(電機大工)○渡部健太・篠崎 開
- 1PB-072 Synthesis and Physical Properties of Supramolecular Liquid Crystals containing Nucleic Acid Bases with Siloxane Moiety (Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○TANAKA, Shunsuke; YOSHIKAI, Saeka; KANEKO, Kosuke; HANASAKI, Tomonori

### 有機化学—反応と合成 E. 有機金属化合物

#### Αg

- **1PB-075** キラルホスフィン・銀アルコキシド触媒によるイサチン類の 不斉アルドール反応 (千葉大院理) ○河田愛子・柳澤 章
- **1PB-076** Silica-Supported Silver-Catalyzed [3+2] Cycloaddition of 2' Hydroxy chalcones and azomethine ylides (Fac. Eng., Kanagawa Univ.) MADHAVAN, Suchithra; SHINDO, Takahiro; MATSUNO, Chikashi; ○OKAMOTO, Sentaro

#### Au

1PB-077 マグネタイト固定化含窒素複素環カルベン-金(I)錯体の合成と 触媒反応への適用(産総研触媒化学融合研セ・茨城大院理工)○藤井 - 京・佐藤潤一・安田弘之・藤田賢一

#### Bi

1PB-078 ビスマストリフラートを触媒として用いるビナフトール骨格の4,4',6,6'位の選択的ヨウ素化とそれらの誘導化(奈良高専物質工)○桝井 悠・佐古 真・亀井稔之・嶋田豊司

#### Co

- 1PB-079 フッ素化されたコバルトポルフィリン錯体によるアルキンの ヒドロアルコキシ化反応 (名大院理・名大物国研セ) ○岩月俊樹・牛 丸理一郎・西村拓歩・野依良治・中 寛史
- 1PB-080 コバルト・イソシアニド触媒を用いるアルケニルスルフィドのヒドロシリル化反応(九大院総理工)○川端将真・真川敦嗣・永島英夫

#### Cu

**1PB-081** Cu-catalyzed Asymmetric Conjugate Addition Reaction Under the Influence of 1,2-Cyclohexanediamine-based Azolium Salt (Fac. Chem. Materials and Bioeng., Kansai Univ.) ○IWAI, Yuuki; SAKAGUCHI, Satoshi

#### lr

- **1PB-082** Asymmetric Hydrosilylation of Ketone Catalyzed by Cationic Ir Complex In the Presence of Chiral Azolium Salt (Fac. Chem. Materials and Bioeng., Kansai Univ.) OTERAMOTO, Hiro; SAKAGUCHI, Satoshi
- 1PB-083 イリジウム触媒によるアリル化を用いた光学活性スルホンの 合成(青山学院大理工)○三宅翔平・武内 亮
- 1PB-084 イリジウム錯体触媒を用いた含窒素複素環化合物の可逆的な 脱水素化と水素化 (京大院人環) ○和田智勝・藤田健一
- 1PB-085 イリジウム触媒による 1,8-ジアルキニルナフタレンの[2+2+2]付加環化反応(青山学院大理工)○高村香穂・西見穂香・武内 亮1PB-086 NHCイリジウム錯体触媒を用いたメタノールによるアミンの効率的 N-メチル化反応(京大院人環)○計 晶子・藤田健一
- 1PB-087 不斉 Tishchenko 型反応を用いるセダルマイシン類の合成(阪 大産研・関西大化学生命工)鈴木健之○岸 信希・周 大揚・朝野芳 織・大洞康嗣
- 1PB-088 有機スズ試薬を用いたトリスシクロメタル化イリジウム錯体の新規合成法(城西大院理)○近藤一樹・橋本雅司
- 1PB-089 イリジウム触媒を用いたアクセプター部位を有するπ共役エナミンの合成と性質(九大院総理工)○北原いくみ・永島英夫・田原淳十
- 1PB-090 Exploration of iridium catalysts which achieves highly efficient

hydrosilane reduction of carbonyl compounds (Grad. Sch. Eng. Sci., Kyushu Univ.) OUNE, Yuta; TAHARA, Atsushi; YAMASAKI, Kazuyoshi; NAGASHIMA, Hideo

#### Mn

1PB-091 面不斉金属錯体を基盤とするホスフィン - オレフィン配位子 の合成と不斉触媒反応への応用(阪府大院理)○大矢直輝・曾 雅 怡・津留崎陽大・神川 憲

#### Nb

1PB-092 塩化ニオブ触媒によるアルキンとニトリルを用いたピリミジン誘導体の合成(関西大化学生命工)○藤 麻織人・大洞康嗣

#### Ni

1PB-093 Decarbonylative Diarylether Synthesis by Pd and Ni Catalysis (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.; Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.)
OISSHIKI, Ryota; TAKISE, Ryosuke; ITAMI, Kenichiro; MUTO, Kei; YAMAGUCHI, Junichiro

#### Pd

- 1PB-094 Pd 錯体触媒による 1,3-ジエンの酸化的アミノ化(関西大化学 生命工)○塚本雄也・川久保篤志・大洞康嗣
- 1PB-095 バルク Ti-Pd 系合金を触媒として用いたクロスカップリング 反応 (関西大化学生命工) ○東 龍誠・近藤亮太・大洞康嗣
- 1PB-096 パラジウム触媒を用いるアリールボロン酸類のトリハロアセトアルデヒド類への1,2-付加(電機大工)○清水未紀・豊田紘規・秋山 凌・山本哲也・篠崎 開
  1PB-097 DMF保護パラジウム微粒子触媒によるアリルクロリドとジ
- 1PB-097 DMF 保護パラジウム微粒子触媒によるアリルクロリドとジシランを用いたアリル位シリル化反応(関西大化学生命工)○大西海斗・林 賢今・大洞康嗣
- 1PB-098 パラジウム触媒によるアミン及びジシランを用いた 1,3-ジエンへのアミノ基とシリル基の選択的導入反応 (関西大化学生命工)
- ○川久保篤志・林 賢今・大洞康嗣 1PB-099 パラジウム触媒を用いたチオフェンの直接アルキニル化反応 (静岡大院総) ○加藤 颯・塚田直史
- 1PB-100 Pd-Catalyzed Decarbonylative Alkynylation of Aromatic Esters (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.; Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.)

  OKITA, Toshimasa; KUMAZAWA, Kazushi; TAKISE, Ryosuke; MUTO, Kei. ITAMI, Kenichiro, YAMAGUCHI, Junichiro.
- Kei; ITAMI, Kenichiro; YAMAGUCHI, Junichiro **1PB-101** DMF 保護パラジウムナノ微粒子:合成,解析ならびに触媒活性(関西大化学生命工・阪大産研)○石田絢哉・鈴木健之・川﨑英也・大洞康嗣
- 1PB-102 パラジウム触媒によるチエニルチオアミドの炭素・水素直接アリール化反応の触媒活性種同定とその応用(岐阜大工)○花形祥弥・山内貴之・芝原文利・村井利昭
- 1PB-103 キラルアミンを不斉源とする P.オレフィン型不斉配位子の合成とその利用 (千葉大院工) 三野 孝○養田純平・海老澤利文・斉藤博則・田中純矢・吉田泰志・坂本昌巳

#### Pt

1PB-104 Highly efficient and selective hydrogenation of nitroarenes catalyzed by platinum nanoparticle catalysts supported by ammonium salts of hyperbranched polystyrene (Grad. Sch. Eng. Sci., Kyushu Univ.) ○YAMAMOTO, Yuma; MAEDA, Yuki; GAO, Rei; ARADA, Chaiyanurakkul; NAGASHIMA, Hideo

#### Rh

1PB-105 Asymmetric Hydrogenation of Simple Olefins Catalyzed by Chloride-bridged Dinuclear Rhodium(III) Complexes Bearing Chiral Diphosphine Ligands (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○HIGASHIHARA, Kenya; SEKHAR JENA, Himanshu; HIGASHIDA, Kosuke; MASHIMA, Kazushi

#### Si

1PB-106 スピロビフェノキサシリンを基本骨格とする光学活性スピロシランの合成と性質(北里大理)梶山和政○野田聖奈・堀内沙希・弓削秀隆

#### Sm

**1PB-107** The Development of Novel Deprotection Method of Ester-type Protective Group Using Samarium(II) Dibromide as a One-electron Reducing Agent (NIT,Akita College) ○OYAMADA, Shun; SUZUKI, Shoko; YOKOYAMA, Yasuo

#### Sn

1PB-108 キラルスズアルコキシド触媒を用いるアルケニルエステル類のキノン類への不斉付加反応(千葉大院理)○内山千嘉・山下義樹・

堀口萌恵・柳澤 章

1PB-109 トリアルキルホウ素をラジカル開始剤とするアルキニルスズ へのラジカル付加反応 (富山大院理工学教育部) ○四十物 中・杉田 哲・堀野良和・阿部 仁

#### Sr

- 1PB-110 金属ストロンチウムを用いるアミド化合物のモノアルキル化 反応 (徳大総合科学) ○木村将大・久保誠輝・大村 聡・上野雅晴・ 三好徳和
- **1PB-111** 金属ストロンチウムを用いるアミド化合物の還元反応(徳大院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス)○大村 聡・上野雅晴・三好徳和

#### Ti

1PB-112 Synthesis of Substituted Cyclopentadienes by The Reaction of Titanacyclopentenes and Ethyl Formate (Fac. Eng., Kanagawa Univ.) NISHIKAWA, Yoshiaki; MITA, Yuhdai; MATSUNO, Chikashi; ○OKAMOTO, Sentaro

#### 分析化学

### センサー

- **1PB-115** 金ナノ粒子を用いたマルチチャネル *µ* PAD による *pH* センサー (山口東理大工) ○浅野 比・日村彰伸・白石幸英
- 1PB-116 細菌検出に向けたカチオン性金ナノ粒子の開発(高知大理) ○鷲尾和也・石澤 駿・仁子陽輔・波多野慎悟・渡辺 茂
- 1PB-117 講演中止
- 1PB-118 疎水性イオン液体蛍光分子の創成と迅速・高感度アニオンセンサー膜への応用(阪府大工)○髙居周生・水田 巽・末吉健志・遠藤達郎・久本秀明
- 1PB-119 フルオラス溶媒可溶化蛍光色素の設計・合成及びプロトン交換抽出に基づく高選択的オプティカルセンサー開発の基礎検討(阪府大工)○足立里菜・末吉健志・遠藤達郎・久本秀明
- 1PB-120 Novel Colorimetric Sensors for Hypochlorite (Fac. Eng., Kitami Inst. of Tech.) OSHIDA, Chisato; NAKAHASHI, Hitoshi; OKANEKIYO, Yasumasa
- 1PB-121 Colorimetric Polyanion Sensors Utilizing Interactions at Thin Film Surface (Fac. Eng., Kitami Inst. of Tech.) ○PYEON, Seong Eun; OSHIDA, Chisato; KANEKIYO, Yasumasa
- 1PB-122 キモトリプシンを用いた新奇な円偏光発光(CPL)システムの 構築(奈良女大理・近畿大理工)○日比野可奈子・高島 弘・原 伸 行・今井喜胤
- **1PB-123** Application of inverse-type gap mode Raman spectroscopy to non-metal nanoparticles (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.) FUTAMATA, Masayuki; ○NAKAE, Saki
- 1PB-124 Development of anion detection method using a lanthanide complex as a probe for NIR spectroscopy (Graduate School of Science, Osaka City University) SHINODA, Satoshi; ○AZUMA, Masahiro; MIYAKE, Hiroyuki
- 1PB-125 熱・赤外分光同時イメージングによるスチレンラジカル重合 温度分布計測 (東工大物質理工) ○佐藤泰斗・劉 芽久哉・森川淳子
- 1PB-126 アセトアミノフェン球晶の異方性熱拡散の測定とナノスケール分光計測への応用(東工大物質理工・(株)日本サーマル・コンサルティング)○本田玲緒・劉 芽久哉・小林華栄・浦山憲雄・森川淳っ
- 1PB-127 Inkjet-Generated Ion-Selective Optode Particles For Calibration-Free Sensing on Paper-Based Analytical Devices (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) ○SODA, Yoshiki; SHIBATA, Hiroyuki; YAMADA, Kentaro; SUZUKI, Koji; CITTERIO, Daniel

### 質量分析・X線分析

- 1PB-128 金属摩擦面におけるエンジンオイル添加剤の全電子収量軟 X 線吸収測定(兵庫県大院工)○村松康司・南部啓太・高橋直子・奥山 勝・磯村典武・遠山 護・木本康司・大森俊英・GULLIKSON ERIC
- 1PB-129 金イリジウム合金クラスターの調製と精製(静岡大院総) ○森下陽平・宮林恵子
- 1PB-130 Real Time Monitoring of Microbial Volatile Metabolites of Solid-derived Fungi via Ambient Ionization Mass Spectrometry I. P. paneum, F. solani, A. fumigatus and A. nidulans (Grad. Sch. Human. Sci., Nara Women's Univ.) OTANAKA, Yuri; YAMAGAKI, Tohru; SAKAKURA, Motoshi; TAKEUCHI. Takae
- 1PB-131 Anatase/Rutile TiO<sub>2</sub> Nanocoral Structure Films for Mass Spectrometry (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○NAKAMURA, Yoshihiro; SOEJIMA, Tetsuro
- **1PB-132** DART ionization method of slightly soluble or insoluble compounds using liquid matrix and high resolution mass spectra (Sch. Sci., Osaka Univ.) ○ITO, Akihiro
- 1PB-133 高分子量ポリエチレングリコール誘導体のマトリックス支援レーザー脱離イオン化質量分析法(日油株式会社 DDS 研究所)○神谷昌樹・吉岡宏樹・山本裕二

#### バイオ分析

- 1PB-134 ピペラジンを有するクマリン型金属イオンセンサーの蛍光特性(阪教大・阪市工研)○久保埜公二・黄瀬隆磨・柏木行康・横井邦
- 1PB-135 トリフェニルアミン型蛍光プローブのリン酸認識機能(阪教大・阪市工研)○日野隼輔・久保埜公二・柏木行康・横井邦彦
- 1PB-136 ポリマー系アミノカラムを用いた全血中 1,5-アンヒドログルシトールの LC/MS 分析(福岡科捜研)○毛利和子・合田明永・脇川憲 吾・毛利公幸・原口慎吾・白木亮輔・砂原絵理・森田潤一・久冨健敏
- 1PB-137 Non-enzymatic urea/creatinine detection with paper-based microfluidic device (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) ○WATANABE, Daiki; ISHII, Masanori; SUZUKI, Koji; YAMADA, Kentaro; CITTERIO, Daniel
- 1PB-138 PDMS 埋め込み型ナノワイヤデバイスによる尿中細胞外小胞体の捕捉と早期がん診断への応用(名大工)○長縄 豪・安井隆雄・柳田 剛・加地範匡・金井真樹・長島一樹・川合知二・馬場嘉信
- 1PB-139 表面プラズモン局所加熱による DNA 伸長を利用した DNA アプタマーをリガンドとする表面プラズモン共鳴センサの感度増強(京府大生命環境)○中村芙喜子・石田昭人
- 1PB-140 A bioluminescent probe for thiol detection (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○HEMMI, Mayu; IKEDA, Yuma; IWASAWA, Naoko; NISHIYAMA, Shigeru; CITTERIO, Daniel; SUZUKI, Koji
- 1PB-141 酵素 / 合成高分子からなる複合体ライブラリを用いたセクレトーム解析による非侵襲な老化診断法 (東大) ○野本弘揮・冨田峻介・吉本敬太郎
- 1PB-142 Structure Activity Relationship Study on Substituent Modified Firefly Luciferin Analogues (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○MURATA, Osamu; IKEDA, Yuma; IOKA, Syuji; SAITO, Tsuyoshi; NIWA, Kazuki; IWASAWA, Naoko; CITTERIO, Daniel; NISHIYAMA, Shigeru; SUZUKI, Koji
- **1PB−143** Biomolecule simultaneous analysis by using 19F NMR (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○QIU, Zhiyong; SAKAMOTO, Takashi; FUJIMOTO, Kenzo
- 1PB-144 迅速微生物測定に向けた 1 細胞分離検出デバイスの開発(名 大院工)○内田健太郎・小野島大介・湯川 博・石川健治・堀 勝・ 馬場嘉信
- 1PB-145 Development of coelenterazine derivatives for hydrogen sulfide detection (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○NOMURA, Nanako; NISHIHARA, Ryo; NAKAJIMA, Takahiro; KIM, Sung Bae; SATO, Moritoshi; IWASAWA, Naoko; CITTERIO, Daniel; NISHIYAMA, Shigeru; SUZUKI, Koji
- 1PB-146 がん幹細胞診断に向けた 1 細胞アレイ化デバイスの開発 (名 大院工) ○中村公亮・小野島大介・湯川 博・田中宏昌・石川健治・ 堀 勝・馬場嘉信
- 1PB-147 ガラスデバイスを用いたエクソソーム抽出法の開発(名大工)○青木啓太・湯川 博・小野島大介・山崎秀司・木原直人・小口亮平・高橋久美子・小高秀文・石川健治・堀 勝・馬場嘉信
- **1PB-148** Circular dichroism imaging system utilizing a direct difference approach (Hamamatsu Photonics K.K.) ○SATOZONO, Hiroshi; MOCHIZUKI, Takahiro

#### 分離・検出

- 1PB-149 コアシェルタイプのイオン交換型樹脂の開発とそれを用いた 糖質及び希少糖の容離行動 (第 25 報) (女子栄養大) ○三友俊一・根 岸由紀子
- **1PB-150** Holo/apo conversion 2D metal ion contaminant sweeping-urea PAGE for identification of metalloproteins (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.) ○ISHIKAWA, Junko; SAITO, Shingo; SHIBUKAWA, Masami
- 1PB-151 マイクロピラーを用いた PM2.5 分離技術の開発 (名大工) ○鈴木大輝・稲垣成剛・加地範匡・安井隆雄・馬場嘉信
- 1PB-152 バイオマス炭化物の VOC 吸脱着特性評価 (神奈川大理) ○小松実紗子・田中悠平・岡部敏引・津越敬寿・西本右子
- 1PB-153 塩と水の共晶の凍結融解過程に注目した環境水中の微量元素 の濃縮(神奈川大理)○荒井 健・西本右子
- 1PB-154 Low-cost sample concentration and detection device for trace metal quantification (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○KUDO, Hiroko; WATANABE, Daiki; YAMADA, Kentaro; SUZUKI, Koji; CITTERIO, Daniel
- 1PB-155 水-イオン液体-塩系二相分離混合液における添加剤の影響と 相分離混相流への応用(同志社大院理工)○韓 氷・塚越一彦
- 1PB-156 Kinetic analysis of the reaction of 5-pyrimidinyl boronic acid with D-sorbitol (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○WATANABE, Daisuke; IWATSUKI, Satoshi; SUGAYA, Tomoaki; ISHIHARA, Kouji
- 1PB-157 Determination of stoichiometry for colorimetric metal indicators by inkjet printing (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) ○KUWAHARA, Kento; KIDO, Kouta; YAMADA, Kentaro; CITTERIO, Daniel; SUZUKI, Koji
- **1PB-158** Real-time in-situ Simultaneous Monitoring of Dissolved Oxygen and Materials Movements at a Vicinity an Aquatic Plant by Probe Beam Deflection and Fluorescence Quenching (Fac. Eng., FIT) ○HUANG, Luowei; INOUE, Tomomi; WU, Xing-zheng

#### 分析材料

**1PB-159** サブ波長 IR 分光イメージングを用いた水溶性バイオレジス

- トの解析(東工大物質理工・日本サーマル・コンサルティング・スウィンバーン工科大学・オーストラリアシンクロトロン・ディーキン大学)○劉 芽久哉・小林華栄・Wang Xuewen・Balcytis Armandas・Vongsvivut Pimm・Martin Daniel・浦山憲雄・Tobin Mark・Li Jingliang・Juodkazis Saulius・森川淳子
- 1PB-160 塩及びポリエチレングリコールを含むメチルセルロースヒドロゲルの状態分析(神奈川大理)○特田茂樹・遠藤 渉・西本右子
- 1PB-161 ポリエチレングリコールと水及びアルコールとの相互作用 (神奈川大理) ○松岡史修・西本右子
- 1PB-162 電解水の殺菌効果に対する共存塩及び pH の影響 (神奈川大理) ○水島拓樹・久野輝昭・岩澤篤郎・松村有里子・西本右子

### 材料化学

#### 無機材料

- 1PB-165 Synthesis, Characterization, and Reactivity of Monodisperse Manganese Oxide Nanospheres (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○SOEJIMA, Tetsuro; NISHIZAWA, Kazuki; ISODA, Ryosuke
- 1PB-166 金属酸化物被覆ポリシリケートの合成 (産総研化学プロセス) ○長瀬多加子
- 1PB-167 レーザー照射とマイクロコンタクトプリンティングを用いた グリオキシル酸銅及び銀錯体を出発原料とする銅・銀微細配線形成技 術(芝浦工大院理工)○髙橋直己・大石知司
- 1PB-168 スチレン-ビニルトリエトキシシラン共重合体を用いたラテント顔料含有有機無機ハイブリッド膜の作製と性質(芝浦工大院理工) 〇大井美穂・大石知司
- 1PB-169 講演中止
- 1PB-170 講演中止

#### 有機材料

- **1PB-171** Electronic property of thin films of π-conjugated ferroelectric liquid crystal exhibiting anomalous photovoltaic effect. (Fac. Eng., Kagawa Univ.) NAKAGAWA, Jyumpei; SEKI, Astushi; FUNAHASHI, Masahiro
- **1PB-172** Insoluble Polymerized Thin Films of Perylene Tetracarboxylic Bisimide Bearing Polymerizable Cyclotetrasiloxane Rings and Three Triethylene Oxide Chains (Grad. Sch. Eng., Kagawa Univ.) OTAKAOKA, Shunsuke; FUNAHASHI, Masahiro
- 1PB-173 n-Type carbon nanotubes doped with neutral molecular dopant (Dept. of Chem. Eng., NNCT; Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○SUDO, Shunsuke; UDA, Ryoko; IKEDA, Tomohiro; NONOGUCHI, Yoshiyuki; KAWAI, Tsuyoshi
- 1PB-174 Liquid crystals with rod-disc compatibility: Influence of the methylene spacer length on the LC phase for linked with ether groups azobenzene-triphenylene derivative. (Grad. Sch. Sci. Tech., Ryukoku Univ.) OHIROKI, Matsumoto; HIROYUKI, Nishimura; RYOTA, Minobe; KENGO, Hyodo; KINGO, Uchida; SHIMIZU, Yo
- 1PB-175 表面が PEG 修飾されたポリイミド微粒子の調製(大阪府産技研)○中橋明子
- **1PB-176** Precursor approach toward construction of porous crystalline frameworks comprising large π-conjugated units (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) YAMADA, Hiroko; SUZUKI, Mitsuharu; ○YANO, Tatsuya
- 1PB-177 Development of Nanoporous Membranes Formed by Photocleavable Ionic Liquid Crystals (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OSUZUKI, Yuto; YOSHIO, Masafumi; KATO, Takashi
- 1PB-178 Development of a Solution-Processable Photoprecursor of a Dithienylanthrathiophene-Based Donor Material for Organic Photovoltaics (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○SHIMIZU, Yusuke; NAGAMI, Naoto; TERAI, Kengo; SUZUKI, Mitsuharu; YAMADA, Hiroko
- 1PB-179 Fabrication and Characterization of Thin-Film Solar cells with p-Type Semiconducting Materials Including a Phenothiazine Unit (Grad. Sch. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○MUKAI, Yasutomo; NAKATANI, Kenji; OKUBO, Takashi; MAEKAWA, Masahiko; KURODA-SOWA, Takayoshi
- 1PB-180 種々のターフェニレン誘導体の合成及び側鎖の構造による凝集誘起発光特性の変化(電機大理工)○永堀智美・足立直也
- 1PB-181 Synthesis of highly planar poly(p-phenylene vinylene)s exhibiting white light photoluminescence in the colloid state (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○TAKEUCHI, Naoya; NONOGUCHI, Yoshiyuki
- **1PB-182** Stimuli-Responsive Hydrogels That Exhibit Responsiveness against Various Molecules (Fac. Eng., Kitami Inst. of Tech.) ○HOSODA, Masato; KANEKIYO, Yasumasa
- 1PB-183 外部刺激応答性ゲル材料の合成(神奈川工科大工)○工藤元子・斎藤 貴
- 1PB-184 ピレンをπ.共役末端として導入した非環状ポリエーテル化合物の合成と金属イオン認識(電機大理工)○前田和也・足立直也
- 1PB-185 Preparatein and physical properties of fluoroelastomers crosslinked by inclusion complex with fluorinated guest molecules and cyclodextrins (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○NOMIMURA, Suguru; TAKASHIMA, Yoshinori; YAMAGUCHI, Hiroyasu; HARADA, Akira
- 1PB-186 Preparation and Properties of composite materials consisting of monocationic porphyrin dyes and nanocarbons (Osaka Municipal Technical Research Institute) OTAKAO, Yuko; MORIWAKI, Kazuyuki; MIZUNO, Takumi; OHNO, Toshinobu

#### 複合材料

- 1PB-187 Preparation of organic-inorganic polymer hybrid firms based on titania and silica (Kobe City Coll. Technol.) ○TANAKA, Hiroki; NEMOTO. Tadamasa
- **1PB-188** Development of polymer composites based on phenolic resin derivatives *via* IPN structures (Kobe City Coll. Technol.) ○HIGUCHI, Kazuki; NEMOTO, Tadamasa
- 1PB-189 疎水性アルコールによるセラミックス表面の修飾反応の検討 (同志社大院理工) ○髙橋良光・水谷 義
- **1PB-190** シランカップリング剤を用いたガラス表面へのカーボンナノ チューブの化学的固定化の試み(千歳科技大理工)○高田知哉
- 1PB-191 柑橘類に含まれるフラボノイドのメソポーラスシリカへの吸着とその紫外線 吸収剤としての特性(東京工科大院バイオ情報メディア)○ピヤラッタナワッタ ウィワンタニ・相馬美里・湖上静香・柴田雅中
- 1PB-192 ポリアリルアミンを用いたラズベリー状微粒子の合成とクロマト分析への応用(大阪府産技研化学環境)○林 寛一・中島陽一・吉岡弥生・木本正樹
- 1PB-193 高分散銅-グラファイト状窒化炭素複合材の合成と特性評価 (大分大院工)○北崎章人・宮原 遼・衣本太郎・津村朋樹・豊田昌 宏
- 1PB-194 高靱性ハイブリッド機械材料の合成を目指したリン酸基含有 コポリマーゲル内でのヒドロキシアパタイトの結晶化(同志社大理 エ)○奥田耕平・水谷 義
- 1PB-195 光反応性高分子基板を用いた無機結晶成長制御(東大院工) ○鈴木將宏・坂本 健・加藤隆史

#### 炭素材料

- 1PB-196 炭素コート酸化鉄マイクロチューブの導電率の湿度応答性 (岡山大理) ○西村維心・後藤和馬・後藤秀徳・高田 潤・西原洋 知・粕壁降敏・石田祐之
- 1PB-197 PAN 微粒子の炭素化及び黒鉛化(大分大院工)○深町健人・福井弘司・衣本太郎・津村朋樹・豊田昌宏
- 1PB-198 Density Functional Theory Calculations on Solvated States of Alkali Ions inside Double-layer Graphite (KIT) ○ISHIKURA, Marie; NISHIMURA, Naoto; YUMURA, Takashi; WAKASUGI, Takashi

#### 低次元材料

- 1PB-199 レーザー誘起プラズマによる溶液からのナノ粒子の一段階生成(阪市大院理・東北大多元研・愛媛大工)○岡本拓也・中村貴宏・朝日 剛・八ッ橋知幸
- 1PB-200 剛直な共役系でつながれたダイマー型金ナノ粒子の作製と物性評価 (東京高専) ○岩崎芳菜子・町田 茂
- **1PB-201** Domain rigidification by addition of saturated fatty acids in biomimetic lipid membranes (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○OOI, Katsuhito; SHIMOKAWA, Naofumi; TAKAGI, Masahiro

#### イオン液体

1PB-202 ナノ粒子-イオン液体複合体の構造評価 (奈良先端大物質) ○茂川香澄・河合 壯・中嶋琢也

#### その他

1PB-203 アルコキシシランのアセトキシシランへの効率的変換とガラス系材料の表面修飾への応用(産総研触媒化学融合研セ)○山下浩・羽鳥真紀子・吉永充代・五十嵐正安・島田 茂・佐藤一彦

### 3月17日午前

(10:00~11:30)

### 錯体化学・有機金属化学

### 錯体化学 合成

- 2PA-001 回転可能な六座 Schiff 塩基配位子を用いた多核鉄(III)錯体の合成と磁気的性質(近畿大院総理工)○村田寛樹・大久保貴志・前川雅彦・黒田孝義
- 2PA-002 カルボキシ基を有する鉄錯体配位子による希土類錯体の合成 とその磁性及び蛍光特性(近畿大理工)○中川京祐・大久保貴志・前 川雅彦・黒田孝義
- 2PA-003 メタラジチオレン錯体を側鎖部位に有する p 共役系高分子化合物の合成(東理大院理工)○加藤 歩・塚田 学・郡司天博
- **2PA-004** Oxygen reduction catalyzed by a dinuclear cobalt complex bridged by bis(terpyridyl)anthraquinone (Coll. Sci., Rikkyo Univ.) ○ARIMA, Hiroaki; WADA, Tohru
- **2PA-005** 1-フェニル-1,2,3-トリアゾール-4-カルバルデヒドと 8-アミノキ ノリンからなる三座配位子を用いたコバルト(II)錯体の合成、構造及び スピン転移挙動(岐阜大院教育)○洞 志緒里・萩原宏明
- 2PA-006 Syntheses and polymerization reactions of optically active cobalt(III)

- complexes (Grad. Sch. Integrated Arts Sci., Kochi Univ.; Grad Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) NAKASHIMA, Minami; MATSUBARA, Moe; OZAWA, Tomohiro; OYONEMURA, Toshiaki
- **2PA-007** Syntheses and structures of novel polynuclear Cu(I) complexes with the related terpyridine ligands (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.; RIST, Kindai Univ.) ○YABUTA, Mafuyu; MAEKAWA, Masahiko; OKUBO, Takashi; KURODA-SOWA, Takayoshi
- **2PA-008** Kinetic assembly of porous coordination networks using multiinteractive ligands (Fac. Sci., TUS; Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○ODAGAWA, Nozomu; KOJIMA, Tatsuhiro; OHTSU, Hiroyoshi; AKITSU, Takashiro; KAWANO, Masaki
- **2PA-009** Syntheses and Photophysical Properties of Dicopper(I) Complexes Supported by Tetraphosphine and Diimine Ligands (Grad. Sch. Human. Sci., Nara Women's Univ.) ○MIKITA, Yumina; NAKAMAE, Kanako; KURE, Bunsho; NAKAJIMA, Takayuki; TANASE, Tomoaki
- **2PA-010** Coordination network formations using redox-active ligands (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○DEN, Taizen; KIM, Jaejun; OHTSU, Hiroyoshi; KAWANO, Masaki
- **2PA-011** Oxidation of Hydroquinone with Molecular Oxygen by Dinuclear Zinc Complex (Ibaraki Nat. Coll. of Tech.) ○OHURA, Kosei; KOMATSUZAKI, Hidehito; AGOU, Tomohiro; TANAKA, Yuya; YOSHIZAWA, Michito; AKITA, Munetaka; NAKAZAWA, Jun; HIKICHI, Shiro
- 2PA-012 Synthesis and Characterization of Manganese Catecholato Complexes with Various Substituents (Ibaraki Nat. Coll. of Tech.) ○AGAKE, Shin-ichiro; KAWAGUCHI, Kei; HAZAWA, Syougo; KIMOTO, Tadashi; KOMATSUZAKI, Hidehito; AGOU, Tomohiro; TANAKA, Yuya; YOSHIZAWA, Michito; AKITA, Munetaka; NAKAZAWA, Jun; HIKICHI. Shiro
- **2PA-013** Synthesis of Novel Metal-Organic Frameworks Containing Anions through a Metal Ion Exchange Reaction (I<sub>2</sub>CNER, Kyushu Univ.) KURAMOTO, Takahiro; ○SADAKIYO, Masaaki; KATO, Kenichi; YAMAUCHI, Miho
- **2PA-014** Synthesis and Characterization of Novel Coordination Polymers with High Oxidation State Metals (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) OHAYASHIDA, Kento; TANAKA, Daisuke
- 2PA-015 ビス(ナフチリジン)ルテニウム錯体の合成:配位子間相互 作用を利用した反応系の構築(福島大共生システム理工・福島大環境 放射能研)○阿部良祐・高瀬つぎ子・大山 大
- **2PA-016** Synthesis and Redox Properties of a Mono-nuclear Ruthenium Complex Containing an intramoleculer Hydrogen Bond (Coll. Sci., Rikkyo Univ.) OKUMAGAI, Yugo; WADA, Tohru
- 2PA-017 二窒素が架橋した 2.6-ビリジンジカルボキシレートルテニウム二核錯体の性質(上智大理工)○辨崎 綾・長尾宏隆
- **2PA-018** Water oxidation catalyzed by ruthenium complexes with a bidentate ligand capable of protonation and deprotonation (Grad. Sch. Sci., Rikkyo Univ.) ○ANDO, Tomohiro; WADA, Tohru **2PA-019** ルテニウム三核錯体とポルフィリンから成る箱型クラスター
- 2PA-019 ルテニウム三核錯体とボルフィリンから成る箱型クラスターの光・電子物性評価(兵庫県大院物質理・九大院工)○中川貴博・小澤芳樹・友田 満・小野利和・久枝良雄・阿部正明
- **2PA-020** Synthesis and Redox Property of a Dinuclear Ruthenium Complex with Biimidazole (Coll. Sci., Rikkyo Univ.) OKOIWAI, Akane; WADA, Tohru
- 2PA-021 Synthesis and electrochemical properties of ruthenium complexes containing non-innocent indigo derivatives (Fac. Sci. Eng., Chuo Univ.)
  ARITANI, Kazushi; OZAWA, Hiroaki; LAHIRI, Kumar Goutam; HAGA, Masa-aki
- **2PA-022** ジアリールアミノチアゾール誘導体が配位した新規ルテニウム錯体の合成と光・レドックス特性(兵庫県立大理・岐阜大工)○中村瞭汰・阿部正明・小澤芳樹・山口きらら・村井利昭
- **2PA-023** Synthesis of bis(bipyridylphenyl)anthracene (bbpan) as a novel bridging ligand and redox properties of dinuclear ruthenium complex bridged by bbpan (Coll. Sci., Rikkyo Univ.) ○OJIMA, Takumi; WADA, Tohru
- **2PA-024** Synthesis and properties of sulfur-bridged Incomplete cubane-type clusters with a tris(pyrazolyl)methanesulfonate ligand (Research Inst. of natu. Sci., Okayama Univ. of Sci.) OYU, Mitsuoka; HARUO, Akashi
- **2PA-025** Synthesis and Characterization of Iridium Complexes Bearing Dibenzoylmethane Derivatives (Kobe City Coll. Technol.) ONARA, Takahiro; OHFUCHI, Shinichi
- 2PA-026 Synthesis and Properties of meso-phenyl-substituted N-Fused Porphyrin Iridium(III) Hydride Complexes (Fac. Eng., Kyushu Univ.)
  NOZOE, Kosuke; MATSUO, Hideaki; ISHIDA, Masatoshi; TOGANOH, Motoki; FURUTA, Hirovuki
- 2PA-027 発光性液晶を目指したイリジウム錯体への長鎖アルキル基の 導入(北里大理)○渡邊秀代・鈴木康太・吉田 純・弓削秀隆
- **2PA-028** Syntheses, structures and properties of heterometallic coordination polymers bridged by Ir(III) hydride metalloligands (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.; RIST, Kindai Univ.) ○ODA, Shoki; MAEKAWA, Masahiko; OKUBO, Takashi; KURODA-SOWA, Takayoshi
- **2PA-029** Heterometallic Trinuclear Complexes Composed of Three Kinds of Metal-Ligand Units (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.; Grad Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) ○NISHIOKA, Takanori; MONJU, Ryosuke; MAEDA, Yuri
- 2PA-030 Synthesis and Photophysical Properties of N-Confused Calix[4] phyrin Organometal Complexes (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.)

- OPUSHPANANDAN, Poornenth; HIROSAWA, Ryugi; ISHIDA, Masatoshi: FURUTA. Hirovuki
- 2PA-031 糖類の定量を指向したシクロメタレート型白金(II)錯体[Pt (C^N)(acac)]の合成:発光特性と配位子の置換基との相関(早大院先進理工)○福田桂都・菅谷知明・岩月聡史・稲毛正彦・高木秀夫・小谷明・石原浩二

#### 錯体化学 構造

- **2PA-032** クラウンエーテルを有する*N*-Heteroacene 誘導体のラジカルアニオンの形成(香川大工)○高橋雛子・磯田恭佑
- 2PA-033 Structural comparison of charge-transfer salts composed of alkyl viologen and iron complex (Coll. Sci., Rikkyo Univ.; Research center for smart molecules, Rikkyo Univ.) OTANAKA, Rikako; MATSUSHITA, Nobuvuki
- **2PA-034** Development of composite materials incorporating functional complexes and polyoxometalates (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○KURAMOCHI, Satoshi; SHIGA, Takuya; OSHIO, Hiroki
- 2PA-035 Structures and physical properties of spin-crossover complexes containing nucleobase derivatives (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.)
  OICHIKAWA, Yuki; KAGESAWA, Koichi; YAMASHITA, Masahiro
- 2PA-036 ONO型三座配位子を用いた新規コバルト錯体の合成と反応性の検討 (愛工大工) ○湯下斐葉・梶田裕二
- 2PA-037 ヘキサピロールビスニッケルヘリケートの構造(神戸大院理・内蒙古医大薬)○額爾 敦・岡山拓也・グエン ティー ヒェントゥイ・瀬恒潤一郎
- **2PA-038** 長鎖アルキルホスフィンを有する四座配位子で架橋された発 光性 Cu(I)多核錯体の構造(東工大理)○竹田浩之・石谷 治
- **2PA-039** Synthesis, Molecular Structures and Antimicrobial Activities of Dinuclear Complexes of Gold(I) and Copper(I) with N-Heterocyclic Carbene Ligand (Grad. Sch. Fac. Sci., Kanagawa Univ.) ○MOROZUMI, Soichiro; HASEGAWA, Misa; SAKAMOTO, Ryosuke; CHIKARAISHI, Noriko; NOMIYA, Kenii
- **2PA-040** Chiral and Achiral Networks of Cyanido-bridged Mn-Nb Bimetal Assemblies Containing 4-Halopyridine Ligands (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○OHNO, Takuro; CHORAZY, Szymon; IMOTO, Kenta; OHKOSHI, Shin-ichi
- **2PA-041** Crystal Structure and Counter ion Effect on Substitution Reaction of Bis(2,2'-bipyridyl)ruthenium(II) Complex bearing a 2-Picolinamido (Dept. Chem., Konan Univ.) ○TOYAMA, Mari; ENDO, Mika; NAGAO, Noribaru
- **2PA-042** ヒドロキシ基を含む有機アクセプターとパラジウム錯体から なる電荷移動塩の発光特性と結晶多形(立教大院理)○品川裕作・松 下信力
- **2PA-043** Preparation of  $M_{3}L_{2}$  coordination capsule from phosphine oxide ligand having 3-pyridyl group, and extension of the capsule size (Konan Univ.)  $\bigcirc$ MATSUI, Yoshimichi; KATAGIRI, Kosuke
- **2PA-044** 光学活性 M(*O-N*)<sub>2</sub>錯体 (M=Pt, Pd, Ni)の共晶体の作製と結晶構造 (日大生産工) ○李 鎬成・津野 孝

### 錯体化学 反応

- 2PA-045 二核バナジウム-窒素錯体における架橋窒素のプロトン化(愛工大工)○都築和貴・梶田裕二
- **2PA-046** Photocatalytic CO<sub>2</sub> Reduction using Mn(I) Complexs with a Function of CO<sub>2</sub> Capture as a Catalyest (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○KOIZUMI, Hiroki; TAKEDA, Hiroyuki
- 2PA-047 二酸化炭素雰囲気下におけるトリス-o-フェニレンジアミン鉄 (II)錯体の光化学反応(中大理工)○内城大貴・松本 剛・張 浩徹
- 2PA-048 含硫シッフ塩基ニッケル(Ⅱ)錯体を用いた可視光による水からの水素製造(神奈川大院理)○井上 哲・厳 寅男・川本達也
- **2PA−049** Catalytic Reactivity of Tris(oxazolynylmethyl)amine Nickel Complexes for Alkane Oxidation Reaction with *m*CPBA Oxidant (Fac. Eng., Kanagawa Univ.) ○NAKAZAWA, Jun; TERAO, Ikumi; HORII, Sena; HIKICHI, Shiro
- 2PA-050 ルテニウム錯体を触媒に用いた光酸素発生系における増感剤の検討 (東大院総合) ○小勝竣太・生田直也・滝沢進也・村田 滋
- **2PA-051** Ligand Exchange Reaction of N-Fused Porphyrin Ruthenium Complex (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○MATSUO, Hideaki; TOGANOH, Motoki; FURUTA, Hiroyuki **2PA-052** 硫黄架橋二核ルテニウム錯体による水素分子の触媒的酸化反
- 2PA-052 硫黄架橋二核ルテニウム錯体による水素分子の触媒的酸化反応に関する DFT 計算(星薬大・東大院工)○菊池将馬・坂田 健・結城雅弘・中島一成・西林仁昭
- 2PA-053 電子プールを分子内に導入した複核金属錯体による電気化学 的 CO₂還元反応(東工大理)○谷津大気・西川哲矢・玉置悠祐・熊谷 啓・石谷 治
- **2PA-054** Proton reduction catalyzed by a platinum complex with 1,4,7-triazacyclononane (Grad. Sch. Sci., Rikkyo Univ.) ○TANAKA, Eisuke; WADA, Tohru
- **2PA-055** Evaluation of nucleophilicity of bridging sulfido ligands in heterometallic trinuclear complexes using cyclic voltammetry (Fac. Eng. Nagoya Inst. of Tech.; Fac. Sci., Osaka City Univ.) ○MAEDA, Yuri; ISHIDA, Yuuki; YASUI, Takashi; TAKADA, Kazutake; NISHIOKA, Takanori

#### 錯体化学 物性

- **2PA-056** キラル会合体薄膜を前駆体としたフタロシアニンのキラル寡量化 (東大生研) ○黒羽みずき・石井和之
- **2PA-058** Spin state of iron (II) assembled complex using 1,4-bis(4-pyridyl) benzene type bridging ligand with alkyl group (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.; N-BARD, Hiroshima Univ.) ○YOSHINAMI, Keisuke; NAKASHIMA. Satoru
- 2PA-059 講演中止
- **2PA-060** Theoretical Studies on Performance of Quantum-dot Cellular Automata made of Mixed-valence Biferrocenium Complexes (Grad. Sch., Kogakuin Univ.) ODATE, Fumiya; TOKUNAGA, Ken; TAHARA, Keishiro; SATO, Mitsunobu
- **2PA-061** Spin-crossover behavior of iron (II) assembled complexes using 9,10-bis(4-pyridyl)anthracene ligand (Fac. Sci., Hiroshima Univ.) ○IWAI, Saki; YOSHINAMI, Keisuke; NAKASHIMA, Satoru
- **2PA-062** The influence of fluorine substitution position on the structure and magnetic properties in [Fe(qsal<sup>nF</sup>)<sub>2</sub>] complexes (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.)

  OFUKUMASU, Tomohiro; OKUBO, Takashi; MAEKAWA, Masahiko; KURODA-SOWA. Takayoshi
- **2PA-063** Particle Size Control of Flexible Metal Organic Framework DUT-8 (Ni) for Controlling Adsorption Property (Grad. Math. and Nat. Sci., TU Dresden; Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) ○MIURA, Hiroki; BON, Volodymyr; OHBA, Masaaki; KASKEL, Stefan
- 2PA-064 アルキルアンモニウムを含むイオン性レドックス活性錯体液 品のメソフェーズ制御とその電気化学特性(中大院理工)○中村優 一・酒詰康孝・松本 剛・張 浩徹
- 2PA-065 遷移金属を用いた Salen 形金属錯体の熱分析(東理大院総化)の西塚成章・野元邦治・宮村一夫
- 化)○西塚成章・野元邦治・宮村一夫 **2PA-066** ジホスフィン・フェナントロリン Cu(I)錯体の発光寿命の温度 依存性 (群馬大院理工・成蹊大理工) ○安田佳史・浅野素子・垣添大 地・西川道弘・坪村太郎
- 2PA-067 Cu(I)レドックス光増感剤の機能強化(東工大理)○門馬 由・竹田浩之・石谷 治
- **2PA-068** Preparation and properties of solvatochromic complexes with polycyano anions (Grad. Sch. Sci., Kobe Univ.) ○LAN, Xue; MOCHIDA, Tomoyuki
- **2PA-069** [Cu<sub>2</sub>(4-X-benzoate)<sub>4</sub>(diazabicyclooctane)]<sub>n</sub> (X=Me,F,Cl,Br,I)の相 転移を伴う気体吸蔵の解析(北大理)○赤星周平・眞田孝輔・丸田悟 朗・影山義之・武田 定
- **2PA-070** Gas selectivity of Cu(II) naphthoate-Cu(II) tetra pyridyl porphine (Toyota Central R&D Labs., Inc.) ○OHMURA, Tetsushi; SETOYAMA, Norihiko; MUKAE, Yusuke; USUKI, Arimitsu
- 2PA-071 ハロゲン化銅を p 型半導体とした無機有機複合型太陽電池の 開発 (近畿大院総理工) ○堀井俊也・大久保貴志・前川雅彦・黒田孝義
- 2PA-072 ジイミンおよびホスフィン配位子を有するヘテロレプティック銅(I)錯体の超高速蛍光分光(富山大院理工学教育部・東工大理)○三箇将士・岩村宗高・野﨑浩一・門馬 由・竹田浩之・石谷 治
- 2PA-073 リザーバー機構によるナフタレン架橋 Zn(II)ポルフィリン・Cu (II)ポルフィリン二量体の近赤外発光寿命の伸長化(群馬大院理工・首都大院理工)○森田崇嗣・小川友宏・安田佳史・浅野素子
- **2PA-074** Fabrication and Characterization of Bulk Hetero Junction Type Solar Cells with Soluble Phthalocyanine Derivatives (Grad. Sch. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○NAKAMURA, Kana; OKUBO, Takashi; MAEKAWA, Masahiko; KURODA-SOWA, Takayoshi
- **2PA-075** Syntheses and magnetic properties of new cyanide-bridged three-dimensional M<sup>II</sup>−[Nb<sup>IV</sup>(CN)<sub>8</sub>]−based bimetal assemblies (M<sup>II</sup> = Mn<sup>II</sup>, Co<sup>II</sup>, Ni<sup>II</sup>) (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KAWABATA, Shintaro; OHNO, Takuro; IMOTO, Kenta; OHKOSHI, Shin-ichi
- **2PA-076** Electrochemical synthesis and photo-induced magnetization of a cyanide-bridged Cu-Mo bimetal assembly (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○SHIRAISHI, Kouki; UMETA, Yoshikazu; MIYAMOTO, Yasuto; IMOTO, Kenta; TOKORO, Hiroko; OHKOSHI, Shin-ichi
- **2PA-077** The synthesis of ruthenium complexes with tetrazolate ligands and their photochemical and eletrochemical properties (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○ZHANG, Lu; OTSUKI, Joe; WU, Guohua; SUGAWA, Kosuke
- **2PA-078** トリフェニルアミン誘導体部位をもつルテニウム錯体のプロトン応答による電子状態変化の研究(筑波大院数理物質)○福田くるみ・志賀拓也・二瓶雅之・NEWTON Graham N・大塩寛紀
- **2PA-079** Electrochemical properties in the heterolayer film composed of Ruthenium complexes and Prussian blue nano crystals: Effect of connected Ru complex in the hetero junction (Fac. Sci. Eng., Chuo Univ.) ○IDE, Mitsutoshi; SATOU, Hiroaki; OZAWA, Hiroaki; HAGA, Masa-aki
- 2PA-080 クマリン6を配位子とするカチオン性イリジウム錯体のベシ クル膜中における光化学的挙動(東大院総合)○滝沢進也・生田直 也・村田 滋
- 2PA-081 クマリン6および三座配位子を有するイリジウム錯体の光化 学的挙動(東大)○瀬端 凌・滝沢進也
- **2PA-082** 種々の置換基を有するトリスシクロメタレート型イリジウム 錯体を増感剤とするベシクル中における二酸化炭素光還元反応(東大

- 院総合) ○古山 啓・生田直也・滝沢進也・村田 滋
- 2PA-083 渡環型N-フェニルトランス-ビス(サリチルアルジミナト)白金 (II)錯体の構造と固体発光特性(阪大院基礎工)○岩田翔太郎・直田 健
- 2PA-084 アンバイポーラ型レドックス活性錯体の合成とその性質(中大理工)○菅野安祐美・酒詰康孝・松本 剛・張 浩徹
- **2PA-085** Photophysical Property of Heteroleptic Platinum(II) Complexes Bearing Iminophenyl and Iminopyrrole Ligands (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OHAMIMDAL, Muhamad Alif; SUZUKI, Shuichi; NAOTA, Takeshi
- 2PA-086 外部刺激に応答する金一価錯体の発光挙動(日工大工・東工 大化生研)○山吉寛人・大澤正久・田中裕也・穐田宗隆 2PA-087 シアノ架橋配位高分子のゲスト吸脱着による構造および極性
- 2PA-087 シアノ架橋配位高分子のゲスト吸脱着による構造および極性変換(九大理)○福冨航青・田中咲久弥・三島章雄・越山友美・大場正昭
- 2PA-088 三回対称性をもつ Mg(II)-Ln(III)-Mg(II)三核錯体(Ln = Ce, Pr, Nd)の合成と構造および磁気特性の比較(奈良女大理)○阪田潮実・増田優花・萱原早織・入江夏生・片岡悠美子・梶原孝志
- **2PA-089** 直線状 TM(II)-Tb(III)-TM(II)三核錯体において反磁性金属イオンが Tb(III)イオンの遅い磁化緩和に及ぼす効果(TM(II)= Mg(II), Zn(II), Cd(II)) (奈良女大理) ○増田優花・阪田潮実・萱原早織・入江夏生・片岡悠美子・梶原孝志
- **2PA-090** キラルなシクロヘキサンジアミン誘導体配位子による四核希 土類錯体の構造とその磁性及び発光特性(近畿大院総理工)○吉原潤 治・大久保貴志・前川雅彦・黒田孝義
- 2PA-091 カルバゾール骨格を有する希土類金属錯体の合成とその発光 特性 (東理大理・JST さきがけ) ○早川加奈子・湯浅順平
- **2PA-092** Proton control of the magnetic properties of an annulene double-decker (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.; CREST, AMED) ○COSQUER, Goulven; LIANG, Zhifu; DAMJANNOVIC, Marko; KAMILA, Mritunjoy; ENDERS, Markus; YAMASHITA, Masahiro
- **2PA-093** ナフトエ酸を有する界面活性型 Eu 錯体の開発(青山学院大理工)○吉原洸志・石井あゆみ・山中正道・長谷川美貴
- 2PA-094 2 つのジケトン部位を有する複核キラルユーロピウム錯体の 合成と円偏光発光挙動(東理大理・JST さきがけ)○佐藤碧紀・湯浅 順平
- **2PA-095** アントラキノン系有機色素を導入した Tm/Yb 酸化物ナノ粒子のアップコンバージョン発光(青山学院大院理工)○駒場美優・石井 あゆみ・長谷川美貴
- 2PA-096 4 核ランタノイド錯体における金属イオン間距離による発光 挙動の制御(九大理)○武田依子・都合達里・越山友美・大場正昭
- 挙動の制御(九大理)○武田依子・都合達男・越山友美・大場正昭 **2PA-097** ビスオキサブリン配位子を有する系統的なキラル Eu(III)錯体 の合成と円偏光発光の評価(東理大理・JST さきがけ)○岡安祥徳・ 湯浅順平
- 2PA-098 自己組織化単分子膜上におけるユウロピウム錯体の発光特性 (青山学院大理工)○岩井政朗・石井あゆみ・長谷川美貴
- 2PA-099 酸化環境におけるジケトン配位子を有する希土類錯体の発光 特性評価(東理大理・JST さきがけ)○海東彩加・湯浅順平

### 錯体化学 その他

**2PA-100** 色素増感太陽電池(DSSC)に向けたカルボキシル基含有の新規 ビナフチルシッフ塩基金属錯体の評価(東理大)○町田洋輔・秋津貴 城・Tsaturyan Arshak・Shcherbakov Igor・小田川 望・大津博義・ 河野正規

#### 生物無機化学

- **2PA-101** 疎水性フタロシアニンを用いたアルブミン寡量体の合成(東大生研)○村田康輔・石井和之
- **2PA-102** Density Functional Theory calculations of alkane C-H bond activation by iron-oxo complexes bound by nitrogen-containing ligands (KIT) OMATSUI, Misaki; YUMURA, Takashi; WAKASUGI, Takashi; HITOMI, Yutaka; SHIOTA, Yoshihito; YOSHIZAWA, Kazunari
- 2PA-103 ニッケル(Ⅲ)錯体による超酸化物から分子状酸素への変換反応(神奈川大院理)○本間健太・厳 寅男・川本達也 2PA-104 カルボキシル基を有する長波長吸収ポルフィリンの合成と
- 2PA-104 カルボキシル基を有する長波長吸収ポルフィリンの合成と PDT評価(関西大化学生命工)○中川智之・岩崎雄大・東野 涼・中 井美早紀・矢野重信・中林安雄
- 2PA-105 二核金属錯体が触媒する DNA の酸化的切断に及ぼす大環状 アミン配位部位の効果(同志社大理工)○鳥取智樹・福井克樹・角谷 (無掛・1 見・終・小夫みよ)
- 優樹・人見 穣・小寺政人 **2PA-106** ジチオカーバメートとポリピリジン含有銅(II)錯体の細胞毒性 評価(関西大化学生命工)○節田征矢・中井美早紀・中林安雄
- 2PA-107 非極性溶媒に可溶な亜硫酸オキシダーゼモデル錯体の合成 (阪大院理) ○加賀俊久・岡村高明・鬼塚清孝
- **2PA−108** Synthesis of a Hoveyda-Grubbs catalyst for introducing into protein with cysteine residues (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST; Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○WAKABAYASHI, Kazumo; MATSUO, Takashi; HIROTA, Syun; YAMAGUCHI, Hiroyasu
- **2PA-109** ジチオカーバメートと 2,2'-ビピリジン誘導体を有するルテニウム(II)錯体の抗がん活性評価(関西大化学生命工)○池田麻由子・中井美早紀・中林安雄
- 2PA-110 ターピリジン化合物を有するパラジウム(II)、白金(II)錯体の 合成と抗がん活性(関西大化学生命工)○浅埜恭平・中井美早紀・矢

#### 有機金属化学

- **2PA-111** トリアジンをコアとしたペンタメチルジシラニル置換星型分子の合成と色素増感太陽電池への応用(倉敷芸科大生命)○野口真央・仲 章伷
- **2PA-112** チエニル基を有するジシレン化合物の合成と光物性(近畿大理工)○西村章吾・早川直輝・松尾 司
- 2PA-113 環周辺に種々の置換基を有するサブフタロシアニン二核錯体の合成と性質(島根大院総理工・愛媛大学術支援センター・富山大薬・島根大医・島根県産業技術センター)○園山隼人・藤城 零・森重樹・杉森 保・長井 篤・吉野勝美・池上崇久
- 2PA-114 かさ高い置換基を有するジクロロシロールの合成と反応(埼大院理工)○岡野一平・古川俊輔・斎藤雅一
- 2PA-115 Synthesis of Hexasilacyclohexane Derivatives (ICR, Kyoto Univ.)
  OMATSU, Yamato; MIZUHATA, Yoshiyuki; SASAMORI, Takahiro;
  TOKITOH, Norihiro
- **2PA-116** 2,3-ビス(ジエチルシリル)チオフェンとアルキンの白金錯体触 媒反応 (倉敷芸科大生命) ○三原貴司・仲 章伸
- 2PA-117 Theoretical Examination on Absorption of Hydrogen Molecules to Titanocene Complex (FIFC, Kyoto Univ.; Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; Toyota Motor Corp.; Toyota Central R&D Labs., Inc.; Sch. Sci., Tokyo Tech.; Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○TANAKA, Kazuyoshi; FUENO, Hiroyuki; ISHIBASHI, Kazunobu; SUTO, Hiroyuki; MATSUMOTO, Mitsuru; HASEGAWA, Naoki; KAWAGUCHI, Hiroyuki; NISHIYAMA, Hiroki; TOMITA, Ikuyoshi
- 2PA-118 フェノキシド・ホスフィン混合系型配位子を持つカチオン性ジルコニウム錯体と水素の反応(東工大理・トヨタ自動車・豊田中研・東工大物質理工・京大福井セ)○中西勇介・石田 豊・川口博之・石橋一伸・須藤裕之・松本 満・長谷川直樹・冨田育義・西山寛樹・田中一義
- 2PA-119 ホスファメタロセン骨格を有する有機金属ポリマーの水素分子吸着に関する研究(東工大物質理工・トヨタ自動車・豊田中研・東工大理・京大福井セ)○西山寛樹・石橋一伸・須藤裕之・松本 満・長谷川直樹・川口博之・田中一義・稲木信介・冨田育義
- **2PA-120** ピロリルアルミネート配位子を有するチタン錯体の合成とN-シリル化アニリン類との反応(阪大院基礎工)○波濤 航・劒 隼人・真島和志
- 2PA-121 マンガン触媒を用いた C-H 結合活性化反応に関する DFT 計算(星薬大・首都大院理工・東大院薬・JST CREST)○飯島千景・坂田 健・未木俊輔・國信洋一郎
- **2PA-122** Carbon-Sulfur bond cleavage by an iron complex (Fac. Edu., Univ. of Ryukyus) ○FUKUMOTO, Kozo; OSHIRO, Sayaka; TERUYA, Toshiaki; NAKAZAWA, Hiroshi
- **2PA-123** Electronic Structure and Property of an Anionic Ferrocene Analog Bearing Stannole Ligands (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.; MCES, Tokyo Tech.) ○MATSUNAGA, Naoki; FURUKAWA, Shunsuke; TADA, Tomofumi; SAITO, Masaichi
- **2PA-124** イミノビビリジン鉄錯体を触媒とするジエンのヒドロシリル 化反応 (阪市大院理) ○寺谷清香・戸谷有希・早坂和将・中沢 浩
- **2PA-125** 有機ジルコニウム錯体とジアゾアルカン類の反応(上智大理工)○本橋拓貴・有賀友紀
- 2PA-126 半導体に金属錯体光触媒ポリマーを修飾した CO₂還元用複合型光カソードの開発(東工大理)○鎌田龍太郎・熊谷 啓・山崎康臣・佐原 豪・石谷 治
- **2PA-127** イソシアニド配位子およびジシラメタラサイクル骨格をもつルテニウム触媒による多置換アルケンの触媒的水素化(九大院総理工)砂田祐輔・大串 元・山本泰士○宇都翔子・田原淳士・永島英夫
- **2PA-128** Theoretical Study on Adjacent Agostic Interactions in Ruthenium Complexes (Grad. Sch. Of Humanities and Sci., Ochanomizu Univ.)

  YAMANAKA, Satomi; TAKANO, Keiko
- 2PA-129 固体表面上に固定化された Ru-Re 2 核錯体による二酸化炭素 還元光触媒挙動(東工大理)○斎藤大暉・山崎康臣・石谷 治
- 2PA-130 A Theoretical Study of the Catalytic Hydrogenation of Alkenes by Disilaruthenacyclic Complexes (Grad. Sch. Eng. Sci., Kyushu Univ.) OHOSHI, Konoka; TAHARA, Atsushi; SUNADA, Yusuke; TANAKA, Hiromasa; SHIOTA, Yoshihito; YOSHIZAWA, Kazunari; NAGASHIMA, Hideo
- 2PA-131 アルケニルホスフィンパラジウム錯体の合成と酸素求核剤に 対する反応性(奈良女大理)○佐藤瑠吏子・片岡靖隆・浦 康之
- 2PA-132 ヒドラゾン・パラジウム触媒によるo-アルキニルフェノールと アリリックアセテートを用いた 2.3-二置換ベンゾフラン誘導体の合成 (千葉大院工) 三野 孝○石川絵梨・渡邉康平・吉田泰志・坂本昌巳
- **2PA-133** Dimerization of Silole Analogues Catalyzed by Platinum Complex with Organic Silicon Ligand (Interdisciplinary Grad. Sch. Sci. and Eng., Tokyo Tech.) ○HAGIO, Toshihiro; IWASE, Shunsuke; TANABE, Makoto; OSAKADA, Kohtaro
- 2PA-134 N-ヘテロ環状カルベンを含むキレート架橋配位子を用いた二 核バラジウム錯体の合成(静岡大院総)○後藤知宏・塚田直史
- 2PA-135 SNS-Pd 錯体上のベンジル配位子の酸素化における中間体の観測(奈良女大理)○林 美希・片岡靖隆・浦 康之
- **2PA-136** Pd(0)触媒を用いたインドール誘導体のワンポット合成法の開発 (岡山理大理) ○鉛ロ 葵・山田晴夫
- 2PA-137 オキソシクロブテニル錯体の反応性に関する研究 ~ Grignard

- 試薬との反応~(埼工大院工)○浅見秀和・岩崎政和
- **2PA-138** アミジン構造を有するピンサー錯体の合成(静岡大学理学部 化学科)○門前友也・塚田直史
- 2PA-139 イリジウム錯体を触媒とするアレンのヒドロシリル化反応 (奈良女大理) ○佐本祥子・浦 康之・片岡靖隆
- 2PA-140 新規 Ir-Ru 二核錯体の光物性および CO₂還元光触媒特性(東京工業大学理学院)○中村聡士・山崎康臣・石谷 治
- **2PA-141** Development of Iridium Catalyst for formic acid dehydrogenation to H₂ evolution (AIST RIEF) ○ONISHI, Naoya; FUJITA, Etsuko; MUCKERMAN, James T.; HIMEDA, Yuichiro
- 2PA-142 キラルなアルキルホスフィノ基を側鎖に持つシクロペンタジェニル配位子を有する Ir(III)メチルヨウ素錯体の合成(奈良女大理) 〇背川真有香・浦 康之・片岡靖隆
- **2PA−143** Reversible Addition of Secondary Silanes on Silylene-Bridged Triplatinum Complexes and Catalytic Si-O Bond Formation (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○KAMONO, Megumi; TANAKA, Kimiya; TANABE, Makoto; OSAKADA, Kohtaro

### 有機化学—反応と合成 F. 有機光化学

- 2PA-145 Fluorescence properties of dehydroluciferin derivatives for firefly bioluminescence (Sci. Eng., The Univ. of Electro-Communications)
  ARITOSHI, Seira; MAKI, Shojiro; HIRANO, Takashi
- 2PA-146 ピリドン誘導体の互変異性化反応および光異性化反応における溶媒効果(筑波大数理)○清水桂花・長谷山貴之・新井達郎
- **2PA-147** Photochemical ring formation using sulfonamide derivatives of *o*-ethynylaniline (Fac. of Sci., Okayama Univ. of Sci.) ○NAKAMOTO, Taiki; WAKAMATSU, Kan; YAMADA, Haruo
- 2PA-148 熊田カップリング反応の位置選択性を自在に制御する光応答性リン配位子の開発(東理大院総化)○山崎蘭奈・今堀龍志
- **2PA-149** ウラシル類と芳香環との光反応支配因子の解明 (北海道医療 大・薬・昭薬大薬・北大) ○大倉一枝・大島伸宏・北浦廣剛・秋澤宏 行・関 興一
- 2PA-150 4配位ベンジルホウ素反応剤とイソキノリンとの光反応における求電子活性化剤の影響 (島根大総理工) ○梶原康平・鈴木優章・西垣内 寛
- 2PA-151 Synthesis of Dimeric Imidazo[1,5-a]pyridinium Salts and Its Luminescence Properties (Fac. Eng., Tokushima Univ.) YAGISHITA, Fumitoshi;
  NII, Chiho; TEZUKA, Yoshihiko; NISHIUCHI, Masaki; KAWAMURA, Yasuhiko
- **2PA-152** Structure determination of low-yield products from photoisomerization of multi-substituted benzene by the Crystalline Sponge Method (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○UTJAPIMUK, Soravit; SAKURAI, Fumie; KIKUCHI, Takashi; FUJITA, Makoto
- 2PA-153 アリール置換カテコールを配位子にもつ高配位アリルケイ素 反応剤を用いた光反応 (島根大院総理工) ○吉岡大貴・鈴木優章・西 垣内 寛
- 2PA-154 Stereoseletive Synthesis of Macrocyclic Polyethers via Intramolecular Photocycloaddition Reaction of Chromones (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.) SANO, Kento; TAIRA, Ryo; YOSHIDA, Yasushi; MINO, Takashi; SAKAMOTO, Masami
- 2PA-155 分子末端にペリレンを置換した直鎖状多価アントラセン系の構築と分光特性(静岡大院工)高橋雅樹〇三藤啓介・倉澤彩純・仙石哲也・依田秀実

### 触媒

- 2PA-157 液相還元法による金属ナノ粒子のサイズ,構造の制御と触媒活性に対する影響(大分大院工・京大 ESICB・大分大工)○西田吉秀・佐藤勝俊・永岡勝俊
- 2PA-158 Ni-W 複合ナノ粒子触媒によるアンモニア合成(東工大元素戦略研セ)○深津佑平・北野政明・辻 祐樹・細野秀雄
- 2PA-159 ラネーニッケル触媒による水中硝酸イオンの還元反応(富山大院理工)○大澤 カ・高谷美玖・袖野 新
- 2PA-160 Pt 触媒によるトルエンの可逆的水素化における脱メチル化反 応機構に関する理論的研究(早大先進理工)○赤平大典・大越昌樹・ 菊池那明・中井浩巳
- 2PA-161 メタンドライリフォーミング用 Co-Al-Mg-O 固溶体還元触媒に対する塩基性酸化物添加効果の検討(大分大院工・京大 ESICB・大分大工)○日野雅弥・北山悟大・佐藤勝俊・永岡勝俊
- 2PA-162 Synthesis of Carboxylate-metal Precursors for the Hydrocracking of Heavy oil. (Dept. of Chemical Eng, National Univ. of Sunchon) OCHOI, Byeongmin; SON, Seokhwan; LEE, Chulwee; MINCHUL, Chung
- 2PA-163 アルミナ担持 Ni 触媒への La 添加方法が水性ガスシフト反応 活性に及ぼす影響 (信州大工) ○中沢拓向・小林卓矢・岡田友彦
- **2PA-164** 12CaO · 7Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub> Electride supported gold nanoparticle catalyst for CO oxidation. (MCES, Tokyo Tech.) ○UCHIYAMA, Yuki; KITANO, Masaaki; HOSONO, Hideo
- **2PA-165** Synthesis of Styrenated Phenol over the Ni,Al/SiO<sub>2</sub> Catalyst for Styrene monomer and phenol. (Dept. of Chemical Eng, National Univ. of Sunchon) ○CHUNG, Minchul; LEE, Seungmin; SON, Seokhwan; AHN, Hogen
- **2PA-166** Photocatalytic hydrogen evolution reaction catalyzed by a mesoporous organosilica covalently linked with an iron dinuclear complex (Toyota Central R&D Labs., Inc.) ○HIMIYAMA, Tomoki; WAKI, Minoru;

- ONODA, Akira; HAYASHI, Takashi; INAGAKI, Shinji
- 2PA-167 省貴金属化を目指した Pt-Co 自動車排ガス浄化触媒の開発 (大分大院工・京大 ESICB・大分大工) ○宮澤 慧・佐藤勝俊・永岡 勝俊
- 2PA-168 p型金属硫化物の光電気化学特性における In-Sn 系金属酸化物 添加効果(東理大理)○本間一光・高山大鑑・岩瀬顕秀・工藤昭彦
- **2PA-169** Photoelectrochemical Water Splitting Using Perovskite-type BaN-bO<sub>2</sub>N Absorbing Visible Light above 700 nm (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○SEO, Jeongsuk; HISATOMI, Takashi; KATAYAMA, Masao; DOMEN. Kazunari
- **2PA-170** Photoelectrochemical Water Splitting by a Combination of Surface Modified La<sub>5</sub>Ti<sub>2</sub>Cu<sub>0.9</sub>Ag<sub>0.1</sub>S<sub>5</sub>O<sub>7</sub> and BaTaO<sub>2</sub>N Photoelectrodes (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○HIGASHI, Tomohiro; SHINOHARA, Yuki; OHNISHI, Atsushi; LIU, Jingyuan; UEDA, Koichiro; HISATOMI, Takashi; KATAYAMA, Masao; NISHIYAMA, Hiroshi; YAMADA, Taro; MINEGISHI, Tsutomu; DOMEN, Kazunari
- 2PA-171 TiO<sub>2</sub> nanotubes decorated with protected CdS quantum dots for solar water splitting (Inst. Sci. Tech. Res., Chubu Univ.)
  OABDELHALEEM, Ashraf Mohamed; NAGARAJU, Perumandla; NARUTA, Yoshinori
- 2PA-172 ストロンチウムニオブ酸窒化物の窒化過程と光電気化学特性 に関する研究(東大院工)○小寺正徳・SEO Jeongsuk・片山正士・守 屋映祐・久富隆史・嶺岸 耕・堂免一成
- 2PA-173 Cr(III)イオンドープ酸化チタンを用いたアセトアルデヒドの 可視光分解に及ぼす水の影響(山口大院創成科学)○小佐々恵輔・西 山尚登・本多謙介・山﨑鈴子
- 2PA-174 多孔質な酸化チタン光触媒を用いた室内 LED 照射下における アセトアルデヒドの分解(山口大理)○薗田采依・小佐々恵輔・山崎 絵子
- **2PA-175** 錯体重合法により得た酸化物前駆体への解砕処理が光触媒特性に与える影響(東北大多元研)○亀村尚弘・加藤英樹・小林 亮・ 垣花眞人
- 2PA-176 MOD 法による CuBi<sub>2</sub>O<sub>4</sub>電極の作製と光電気化学特性の評価 (九工大院工) ○相良暢宏・上村 直・横野照尚
- **2PA-177** Visible-light-driven water splitting system of organo-photocathode and tungsten photoanode (Grad. Sch. Sci. Tech., Hirosaki Univ.; Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○KAWAI, Yuto; NAGAI, Keiji; ABE, Toshiyuki
- **2PA-178** TiO₂/graphene 複合型光触媒を用いた 4クロロフェノールの分解 (山口大理) ○高木大介・西山尚登・本多謙介・山﨑鈴子
- **2PA-179** 光触媒の酸化作用制御によるセルロース系分解の試み(名城大)○青木和馬・大脇健史

## 理論化学・情報化学・計算化学 電子状態

- **2PA-181** アゾ色素の TD-DFT 計算による吸収スペクトルシミュレーション (太陽ホールディングス株式会社研究部) ○佐原 豪・平井良学・安藤慎治
- **2PA-182** OPV3 誘導体の正孔移動度についての理論的考察(筑波大数理) 藤澤弘明・松井 亨○守橋健二

### 化学反応

**2PA-183** Electrostatic field induced variation in the activation energy of H + CO on the ice surface (Grad. Sch. Eng., Yokohama Natl. Univ.)  $\bigcirc$  KUWAHATA, Kazuaki; OHNO, Kaoru

#### シミュレーション

- **2PA-184** Theoretical study about hydrogen and a cluster of solvent molecule (Nagasaki nishi high school) ○YUKINO, Masato; KONDO, Takuma; GONDOH, Yoshinobu; HASHIMOTO, Tomohiro
- **2PA-185** QM/MM 計算によるクラス A  $\beta$ -ラクタマーゼとベンジルペニシリンのアシル化反応における塩橋内プロトン移動を考慮した新たな反応経路の提案(筑波大院数理物質)〇駒井美保・松井 亨・守橋健一
- **2PA-186** Implementation of the Replica-Exchange Method (REM), Umbrella Sampling (US) method, and Replica-Exchange Umbrella Sampling (REUS) method in the DFTB+ and GAMESS packages. (Sch. Sci., Nagoya Univ.) OITO, Shingo; OKAMOTO, Yuko; IRLE, Stephan
- 2PA-187 Evaluation of fullerene derivatives for organic photovoltaic by molecular simulation (Osaka Municipal Technical Research Institute) OMATSUMOTO, Fukashi; SUMINO, Shuhei; IWAI, Toshiyuki; ITO, Takatoshi; OHNO, Toshinobu
- **2PA-188** Theoretical study on stability of self-assembled water-soluble gear-shaped amphiphile molecules (International Coll. Arts Sci., Yokohama City Univ.) ○KOIDE, Takuya; MASHIKO, Takako; HIRAOKA, Shuichi; NAGASHIMA, Umpei; TACHIKAWA, Masanori

### ダイナミクス

**2PA-189** Computer Simulation of Isotope-Selective Dissociation of Lithium Chloride Molecules in the Rotational Temperature of 70 K by Terahertz Optical Pulses (NSEC, JAEA) ○ICHIHARA, Akira; MATSUOKA, Leo

#### 材料

- 2PA-190 制限付き密度汎関数理論を用いた有機太陽電池材料の電荷分 離状態の安定性と電子移動速度の研究(筑波大理工)○藤田健宏・松 井 亨・守橋健二
- 2PA-191 ヘテロ原子置換した切頭四面体型炭化水素への水素貯蔵に関 する理論的研究(東海大理)○根本哲史・市川直杜・前田大輝・石川
- **2PA-192** Density functional theory calculation on structural properties of gold clusters inside a ZSM-5 zeolite cavity (KIT) OYOSHIKAWA, Rina; YUMURA, Takashi; KUMONDAI, Mitsuhiro; WAKASUGI, Takashi
- 2PA-193 クリプタンドに包接されたストロンチウムイオンの同位体分 配関数の理論的評価(東海大理) ○諏訪衣里香・奥村颯子・石川 滋
- 2PA-194 クリプタンドに包接されたセシウムイオンの同位体分配関数 の理論的評価(東海大理)○奥村颯子・諏訪衣里香・石川 滋

#### バイオ

- **2PA-195** Theoretical Investigations of PGH<sub>2</sub> to PGD<sub>2</sub> Isomerization Reaction by Lipocalin-Type Prostaglandin D Synthase using Quantum Mechanics/ Molecular Mechanics Method (Grad. Sch. Sci. Eng., Ibaraki Univ.) OSATO, Takehiro; SHIMAMOTO, Shigeru; ARITAKE, Kosuke; URADE, Yoshihiro: MORI, Seiii
- 2PA-196 大腸菌の GadB 脱炭酸酵素における分子内アルジミンから分 子外アルジミンへの転換過程の遷移状態に関する DFT 計算(三重大院 工) ○三谷昌輝・坂本淳平
- 2PA-197 Interaction Analysis between HIV-1 and PGT antibodies by FMO calculations (Grad. Sch. Of Humanities and Sci., Ochanomizu Univ.) OKUSUMOTO, Mivu: NOTO, Kaori: TAKANO, Keiko
- 2PA-198 オカダ酸における分子内水素結合の環境依存性に関する理論 的研究(筑波大理工·筑波大数理)山本夏菜子〇松井 亨·守橋健二
- 2PA-199 Theoretical study of the interaction between a neutralizing antibody and glycan ligands on the HIV-1 envelope glycoprotein (Coll. Liberal Arts
- Sci., Kitasato Univ.) ○NOTO, Kaori **2PA-200** A 型インフルエンザウイルスの M2 チャンネルにおけるヒス チジン二量体の安定性に関する DFT 計算(三重大院工)○稲井拓也・ 三谷昌輝

#### 数理化学

2PA-201 正方氷の残余エントロピーの計算(中京大国際教養)○六車 千鶴

#### 化学情報

2PA-202 表面モデル計算と統計手法によるメタン水蒸気改質触媒活性 の評価(北大理)○小野田 遼・小林正人・武次徹也

#### その他

- **2PA-203** 窒素クラスターの構造探索(和歌山大院システム工)○向日 友宏・山門英雄・時子山宏明・大野公-
- 2PA-204 イオン液体を構成するカチオンとアニオンの相対配置探索 (和歌山大院システム工) ○浜口孔希・山門英雄・時子山宏明・大野

#### 3月17日午前

(12:30~14:00)

### 有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物

- **2PB-001** キラル Ag(I)-ビスアミジン触媒の合理的設計: 不斉 Friedel-Crafts アルキル化反応における立体制御(立教大院理)○野本拓実・ 山名正浩
- **2PB-002** リン酸-ボラン触媒を用いた  $\alpha$ ,  $\beta$ -不飽和ケトンの 不斉 1,4-還 元反応における3,3'-位置換基効果(立教大院理)〇山本絵莉・山中
- 2PB-003 柔軟な短鎖ペプチド部位を有する 2,2'-ビピリジン型不斉配 位子の開発(立教大院理)○髙橋侑希・山中正浩
- 2PB-004 Hydration of alkynes catalyzed by sulfonated COPNA resin (Sch. Life Dent., The Nippon Dental Univ.) OTANEMURA, Kiyoshi; SUZUKI,
- 2PB-005 Synthesis and Oxidation of Heterocyclic Compounds with Ammonium Tribromide (Sch. of Med., Fukushima Med. Univ.) OSAYAMA.
- 2PB-006 1H-インダゾール-3-カルボキシラート誘導体に対する極性転 換反応を活用したオキシインドール合成(三重大院工)田中孝典○森 万佑子・溝田 功・清水 真
- 2PB-007 Theoretical Study on asymmetric Mannich reaction by 1,2,3,4,5-Pentacarbomethoxycyclopentadiene (PCCP). (IMCE, Kyushu Univ.) OSAITO, Masashi; KAMACHI, Takashi; YOSHIZAWA, Kazunari
- 2PB-008 Synthesis and Properties of Macrocyclic Alkanes with Six Functional Side Chains (Fac. Sci., Yamagata Univ.) OKURATA, Yoshinori; SEYA,

- Noriyo; MURASE, Takashi
- 2PB-009 ジアルキニルイミンへの 1,4-1,6-二重求核付加反応を用いる含 窒素化合物の合成 (三重大院工) 中村謙太○原 雅哉・八谷 巌・清 水真
- 2PB-010 エナミノンの合成とその反応性に関する研究(神奈川工科大 工) 山口淳一〇赤城由夏
- 2PB-011 NMR studies of the behaviors of carbonyl compounds in solutions (Hiroshima Institute of Technology) OHIRAGA, Yoshikazu; NIWAYAMA, Satomi: CHAKI, Saori
- 2PB-012 塩化アンモニウムを触媒とするイミンとシリロキシジエンの
- Mannich 型反応(防衛大応化)○福本翔 ・ 石丸香緒里 **2PB-013** キラルグアニジン触媒を用いる 5*H*-Oxazol-4-one の立体収束的 共役付加反応(兵庫県大院物質理)○巽 俊文・御前智則・杉村高志
- **2PB-014** Formation of Internal Olefinic Trimer from  $\alpha$ -Methylstyrene Derivatives with HI (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.; Godo Shigen Co., Ltd.) MATSUMOTO, Shoji; OSEKI, Takehisa; NAITO, Masafumi; AKAZOME, Motohiro; OTANI, Yasuhiko
- 2PB-015 Optimization of tail-to-tail dimerization of methacrylates catalyzed by N-heterocyclic carbene (Grad Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) OKAWAI, Hiroki; MATSUOKA, Shin-ichi; SUZUKI, Masato
- 2PB-016 光と銅触媒の協同作用によるアシルシランとイミンのカップ リング反応: N-(シリルメチル)アミドの新規合成法(学習院大理)○中 山寛美・石田健人・草間博之 **2PB-017** 新規ビスイミダゾリン配位子-ルイス酸触媒を用いた 2*H*-アジ
- リンへのエナンチオ選択的なヒドロホスホニル化反応の開発(名工大 院工)○羽山大樹・中村修-
- **2PB-018**  $\alpha$ -イミノアリルエステルに対するN-アルキル化に続く立体選 択的 Claisen 転位反応およびその応用(三重大院工)溝田 功〇江島知 樹・清水 真
- **2PB-019** N-一置換 $\alpha$ -ヒドラゾノエステルに対する極性転換反応を活用 した分子内アミド化反応 (三重大院工) 溝田 功○岩見みづほ・清水
- **2PB-020**  $\alpha$ -ヒドラゾノエステルの極性転換反応:  $\alpha$ -アミノアミド合成 と応用(三重大院工)水越七海〇水谷駿介・溝田 功・清水 真
- 2PB-021 新規ピリジニウムイリドを用いるシクロプロパン類の立体選 択的合成(お茶大院人間文化創成)○辻村 彩・山田眞三
- **2PB-022** N-スルフィニル- $\alpha$ -イミノアミドに対する極性転換反応 (三 重大院工) 内水章太○堀田美幸・溝田 功・清水 真
- 2PB-023 フッ素化ベンゾシクロブテノン誘導体の合成と反応(群馬大 院理工) ○小茂田和希・杉石露佳・網井秀樹
- **2PB-024** N-シリル- $\alpha$ -イミノエステルの極性転換反応に続く分子内環 化反応 (三重大院工) 只野佑理恵○孕石智大・溝田 功・清水 真
- α-イミノチオエステルに対する極性転換反応を活用したN,C, 2PB-025 C-トリアルキル化反応 (三重大院工) 辻本雄介○山口 翼・溝田 功・清水 真
- 2PB-026 Acid-catalyzed Conversion of Hydrophobic Esters to Carboxylic Acids with Trifluoroacetic Acid-Water Mixture (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; RCMS, Nagoya Univ.) OBANNO, Tomomi; OKABE, Hiroyuki; NOYORI, Ryoji; NAKA, Hiroshi
- 2PB-027 N-Heterocyclic-Carbene-Catalyzed and Lewis-Acid-Accelerated Cyanomethylation of Aldehyde with Trimethylsilylacetonitrile. (Fac. Eng., TUS) OMAKIHARA, Ryo; HANDA, Shinya; SUGIMOTO, Hiroshi
- 2PB-028 Synthesis of Vitamin D Analogues Having A Modified C,D-Ring (Fac. Eng., Kanagawa Univ.; Dept. of Material & Life Chem., Kanagawa Univ.) ONAKADA, Haruki; SANO, Shun-ichiro; MATSUNO, Chikashi; OKAMOTO, Sentaro
- 2PB-029 アミドの水素結合を利用した長さ選択的反応場の開発(神奈 川大院理) ○矢部丈登・木原伸浩
- **2PB-030** α-アルジミノチオエステルを活用したジアステレオ選択的タ ンデムN-アルキル化/クロスカップリング反応(三重大院工)東野麻 子○永戸稔規・溝田 功・清水 真
- 2PB-031 Development of Novel Bifunctional Bis-base Type Organocatalysts (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OEINARU, Shunsuke; ASANO, Keisuke; MATSUBARA, Seijiro
- 2PB-032 1,2-ジフェニルエタン-1,2-ジアミンのモノアミドを不斉有機触 媒に用いる Wieland-Miescher ケトンおよび類縁体の不斉合成(日大 工)○渡邉健人・善林拓示・玉井康文
- **2PB-033** Development of Acid-base Cooperative Catalyst Using Oligopeptide as Framework (Grad. Sch. Fac. Sci., Kanagawa Univ.) OKASAI, Riki; KIHARA, Nobuhiro
- 2PB-034 アミドの水素結合を利用した位置選択的 Diels-Alder 反応触媒 の開発(神奈川大院理)○石原優大・木原伸浩
- **2PB-035** gem-ジクロロシクロプロパン類のカチオン的開環反応による ジクロロジエン化合物の合成とクロスカップリング反応への応用(関 西学院大理工)○河野太郎・佐々木亮祐・蘆田雄一郎・仲辻秀文・田 辺 陽
- 2PB-036 PS-TBD catalyzed cyano-phosphorylation of carbonyl compounds (Coll. Edu., Ibaraki Univ.) ICHIMURA, Kanon; OMATSUKAWA, Satoru
- 2PB-037 o-キノジメタンの発生を経るアルカロイド合成(群馬大) ○河野 隼·佐野 寛
- 2PB-038 講演中止
- 2PB-039 不均一系ホスフィン触媒を用いたビニルホスホニウム塩を経 由するα-アミノ酸誘導体の合成(同志社大生命医)大江洋平・上村優 希・八塚 優・高木理沙・森 清隆〇太田哲男

- **2PB-040** Pd-Catalyzed Cross-coupling Reaction of 2-Pyridyl Esters of Amino-acid Derivatives with Organoboronic Acids (Health Research Inst., AIST) ○MURAKAMI, Teiichi; TANAKA, Mutsuo
- 2PB-041 シクロプロビル基を有するN-m-メトキシフェニルα-イミノチ オエステルに対する極性転換タンデム反応と応用(三重大院工)栁 雄介○山崎将武・溝田 功・清水 真
- 2PB-042 藻類炭化水素オイルの酸化的開裂 (筑波大理工) ○金枝 慧・川島英久・木島正志
- 2PB-043 タングステン触媒を用いた過酸化水素によるスクアレンのエポキシ化反応(筑波大院数理物質・産総研触媒化学融合研セ)○奥田勇樹・川島英久・崔 準哲・木島正志
- 勇樹・川島英久・崔 準哲・木島正志 **2PB-044** キラルな改良型グアニジン触媒を用いた不斉アシル化反応による基質一般性の高いラセミβ-ヒドロキシエステルの速度論的光学分割法の開発(島根大院総理工・東理大理)○山田 亮・中田健也・椎名 勇
- 2PB-045 4 位置換シクロヘキサノンへの求核付加におけるジアステレ オ選択性の軌道位相理論(岐阜大工)○日比野隼大・成瀬有二
- 2PB-046 超原子価ヨウ素反応剤を用いるイソオキサゾリウム塩の酸化 反応:核間位にエポキシド構造を有するアントラキノンの立体選択的 構築(東工大理)○蓑田 瞭・瀧川 紘・鈴木啓介
- 2PB-047 有機不斉触媒活用不斉識別反応: (-)-Lycoramine の不斉全合成への応用(高知大理)布川しおり○川北安理紗・小槻日吉三
- **2PB-048** Synthesis of Diaryl Ethers using Cu(I) / Phenanthroline (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.) ○ZHAO, Yingying; HIROSE, Takuji; KODAMA. Kouichi
- 2PB-049 Synthesis and physical properties of ionic dimer liquid crystals with DEME based cations. (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ONIINAMI, Syouya; NODA, Tomoka; TSUGE, Syuu; KANEKO, Kousuke; YOSHIMURA, Yukihiro; ABE, Hiroshi; HANASAKI, Tomonori

### 有機化学--反応と合成 D. ヘテロ原子化合物

- **2PB-051** Newman-Kwart rearrangement of BINOL-derived O-thiocarbamates without microwave irradiation (Fac. Pharm., Hokkaido Univ.)

  OKURIHARA, Takumaru; SATAKE, Shun; YOSHINO, Tatsuhiko; MATSUNAGA, Shigeki
- 2PB-052 ケトンからの直接的かつ触媒的アミド合成法の開発(龍大理工)○長谷川源和・大石尚輝・兵藤憲吾・内田欣吾
- 2PB-053 Control of Auto-oxidation of 9-Aminoanthracene and Its Application for an Imaging Reagent (Sch. Sci., Kitasato Univ.) ○KUROTAKI, Takanori; WATANABE, Ryo; SAWAMURA, Yukihiro; OHTSUKI, Takemasu; KIKUCHI, Yuichi; KAWAKAMI, Fumitaka; ITAKURA, Makoto; UCHIYAMA, Koji; MARUYAMA, Hiroko; UCHIYAMA, Yosuke
- 2PB-054 ビナフチル基を有するカルコゲノホスホン酸エステルと Grignard 反応剤の反応による P-キラル化合物の立体選択的合成(岐阜 大工)○杉山 綾・前川侑輝・桑原一真・村井利昭
- **2PB-055** Synthesis of 5-aminothiazoles substituted with various typical elements at the 2-positions (Fac. Eng., Gifu Univ.) ○TAKAGI, Hokuto; NAKASHIMA, Naoto; HURUKAWA, Hidekazu; YAMAGUCHI, Kirara; MURAI, Toshiaki
- 2PB-056 新規ホスフィンカルボン酸配位子の合成と不斉合成への応用 (近畿大工) 岡田芳治○髙木裕太
- **2PB-057** 1,1'-ビナフチル置換ジホスフェンの合成(阪府大院理)○浦 里華子・津留崎陽大・神川 憲
- 2PB-058 2,2'-ビピリジン配位子を有する四配位カチオン性ホウ素錯体の光応答着色挙動に及ぼすホウ素上の置換基および対アニオンの効果(富山大院理工)○吉野惇郎・八田直也・林 直人・樋口弘行
- **2PB-059** Synthesis and Characterization of Fused-type Oligothiophene Derivatives with a Heterole Core (Iwate Univ. Fac. of Sci. and Engin.) MURAOKA, Hiroki; ○KANG, Jasmin; OGAWA, Satoshi
- **2PB-060** Synthesis and Electrochemical Property of Porphyrin Derivative with Triazine Dithiol Groups (Organization for Research Promotion, Iwate Univ.) ○MURAOKA, Yusuke; KIMURA, Takeshi
- **2PB-061** Synthesis and Structure of Group 10 Transition Metal Complexes with Selenium Compounds having Imidazo[1,5-a]pyridine Skeleton (Coll. Eng., Chubu Univ.) OFURUYASHIKI, Masao; NIYOMURA, Osamu
- **2PB-062** Synthetic Study of Azobenzene Derivatives Bearing Selanyl Groups (Coll. Eng., Chubu Univ.) ○KUWAHARA, Junya; FUJII, Toshiki; NIYOMURA, Osamu
- **2PB-063** Synthesis of Selenonium Salts Having Imidazo[1,5-a]Pyridine Skeleton by Reaction of Selenium Compound Having Various Substituents and Alkylating Agent (Coll. Eng., Chubu Univ.) ○AKITA, Shingo; NIYOMURA. Osamu
- **2PB-064** シンコナアルカロイドアミド/亜鉛(Ⅱ)触媒を用いたマロノニトリルによるアジリジンの不斉開環反応(名工大院工)○黒田真未・塩見法行・中村修一
- 2PB-065 環構造に不斉を有するベンゾチアクラウンエーテルの合成と 構造(首都大院理工)○安藤遼太郎・鍋嶋 桂・杉浦健一・平林ー 徳・清水敏夫
- **2PB-066** Synthesis and properties of  $\pi$ -extended bent-shaped donor molecules and their application to organic semiconductor (Faculty of Science and Engineering, Iwate University) OGAWA, Satoshi;  $\bigcirc$ KOMUKAI, Kazuki; MURAOKA, Hiroki; NISHIKAWA, Takao
- **2PB-067** Removal of Xylylene Groups from Tetrakis(o-xylylenedithio)-phthalocyanines with Toluene/Aluminum Chloride and Construction of

- Dithiaphosphole (#Organization for Research Promotion, Iwate Univ.) KIMURA, Takeshi: OIIDA, Kazuo
- 2PB-068 Synthesis of Several Linear Tricarbonates and Cyclic Dicarbonates from Carbon Dioxide and Glycerol (Osaka Municipal Technical Research Institute) OMIHARA, Masatoshi; MOROGA, Kaname; IWASAWA, Tetsuo; NAKAI, Takeo; ITO, Takatoshi; OHNO, Toshinobu; MIZUNO, Takumi
- **2PB-069** Syntheses of Thiocarbonyl Oligothiophene Dye Using Direct Arylation Reaction (Grad. Sch. Sci. Tech., Yamaguchi Univ.) OMIYAKE, Hideaki; MURAKAMI, Noritake; ISHIMOTO, Kango; TAJIMA, Tomoyuki; TAKAGUCHI, Yutaka
- **2PB-070** Synthesis and structure of pentacoordinated phosphorus-tetracoordinated boron bonded compounds bearing *N,O*-bidentate ligands (Fac. Sci., The Univ. of Tokyo) OKODA, Yoichiro; O'BRIEN, Nathan; KANO, Naokazu
- 2PB-071 Synthesis of Disclenides having an Binaphthyl Skeleton and their Catalytic Usage (Grad. Sch. Industrial Tech., Nihon Univ.)
  ○HASHIMOTO, Hironori; ICHIKAWA, Hayato
- 2PB-072 Synthesis and Characterization of Spiro-type Oligothiophene Derivatives Functionalized with Aryl Groups (Faculty of Science and Engineering, Iwate University) MURAOKA, Hiroki; OMATSUBARA, Yuuki; OGAWA, Satoshi
- 2PB-073 トリチルアルコール触媒 Morita-Baylis-Hillman 反応の開発 (東理大工) ○村上 碧・堂園貴大・栗原清二・入江 亮・今堀龍志
- 2PB-074 Synthesis and Properties of the Head-to-Tail dimer of 1,4-di(2-thienyl)-1-thio-1,3-butadiene derivative Incorporated in a Dibenzobarrelene Skeleton (Fac. Sci., Saitama Univ.) ○MURAKAMI, Natsuki; NAKATA, Norio; ISHII, Akihiko
- **2PB-075** Structure and Reactions of a Conjugated Sulfine Synthesized by Oxidation of a Conjugated Thioketone Incorporated in a Dibenzobarrelene Skeleton (Fac. Sci., Saitama Univ.) OEBINA, Ryota; NAKATA, Norio; ISHII, Akihiko
- **2PB-076** NMR 量子ビットとして利用可能なデコヒーレンス抑制型ホスファアルケンの開発研究(東工大物質理工)○ファン ミンス・三上幸一・伊藤繁和
- **2PB-077** セレン触媒を用いる α, β-不飽和ケトンの Baeyer-Villiger 酸化 (日大院生産工) 〇山本庸介・市川隼人
- 2PB-078 拡張トリプチシル基を立体保護基としたアンチモン化合物の 合成(立教大理)○西野龍平・箕浦真生
- 2PB-079 トリプチシル骨格を導入した α 水素を有するチオケトン類の 合成(立教大理)○平野佑馬・行本万里子・箕浦真生

### 天然物化学

- **2PB-081** Synthetic studies ob Cytonic Acids A and B (Grad. Sch. Sci. Eng., Kindai Univ.) OYAMASHITA, Taiki; YAMAGIWA, Yoshirou; NAKAGAWA, Takayo
- NAKAGAWA, Takayo **2PB-082** アセロゲニン類の簡単合成と生理活性(近畿大工)岡村麻 由・大塚結加・藤原まゆか・渡邉紗代○岡田芳治
- **2PB-083** 中国雲南省産*Ligularia oligonema*における試料間の成分の違い (立教大理) ○黒田智明・稲垣 航・岡本育子・通 元夫・花井 亮・Gong Xun
- 2PB-084 テルペンの合成研究(高知大院総合人間自然科学)○前田充 俊・市川善康・佐藤誠也
- 2PB-085 Structure-Activity Relationship Studies on Marine Cytotoxic Polyethers (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○OGATA, Yuta; NISHIKIBE, Kento; TOKITA, Moe; TAKI, Naoto; NISHIKAWA, Keisuke; MORIMOTO, Yoshiki
- 2PB-086 直接 Ti- 交差アルドール反応による (土)-Hernandulcine の一段 階全合成(関西学院大理工)○田村奈生・仲辻秀文・田辺 陽
- **2PB-087** Exploration of seeds of ALS remedy from Fungal resources (Nihon Univ.) ○YANAI, Yuta; KUSAMA-EGUCHI, Kuniko; MAKINO, Mitsuko; HIROSE, Dai; MATSUZAKI, Keiichi; OHSAKI, Ayumi; FURUKAWA, Megumi
- 2PB-088 テトロドトキシン骨格の合成研究(阪市大院理)○荒木勇介・丸山高弘・菊池正峰・小山智之・西川慶祐・森本善樹
- 2PB-089 水銀トリフラート触媒による6,6-スピロ環化反応を鍵工程とするヒストリオニコトキシンの全合成研究(阪市大院理)○吉田浩明・小山智之・西川慶祐・森本善樹
- 2PB-090 Notch 関連糖鎖の合成研究(東理大院基礎工)○藤永早紀・ 太田雄介・八須匡和・堀戸重臣
- 2PB-091 0-グリコシル化ヒドロキシリシンの合成(東理大院基礎工) 〇山口恭枝・八須匡和・堀戸重臣
- 2PB-092 Synthesis of water soluble C-glycosylated pyrene complexes by intramolecular C-glycosylation. (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.)
  OMATSUYAMA, Akira; KANAMORI, Takashi; YUASA, Hideya
- **2PB-093** 3.6 位を[1,1'・(エタン-1,2-ジイル)ジベンゼン-2.2'・ビス(メチレン)]基で架橋した 2-デオキシグルコースを用いた α-選択的グリコシル化反応 (関西学院大理工) ○伊藤優樹・嶋田浩聡・若森晋之介・池内和忠・山田英俊
- 2PB-094 アミノマロノニトリルのベンジル化によるフェニルアラニンの合成研究(立教大理)○小林怜莉・紅林冴佳・鷲尾絢子・増田有沙・武内 涼・黒田智明
- 2PB-095 沖縄県備瀬産海洋シアノバクテリア由来の新規類縁体 Jahanyne B,C の構造と生物活性(琉大教育)○工藤隆文・尾崎香織・山野

- 亜紀・末吉康佑・澄本慎平・岩崎有紘・末永聖武・照屋俊明
- **2PB-096** Cytotoxic Compounds from Marine Sponge (Grad. Sch. Sci., Eng., Ehime Univ.; ADRES, Ehime Univ.) ○DAIDO, Naoki; KURAMOTO, Makoto; SAKAMOTO, Motomu; MORI, Shigeki; UNO, Hidemitsu
- **2PB-097** Searching for Bioactive Compounds from *Ircinia* sp. (Grad. Sch. Sci., Eng., Ehime Univ.; ADRES, Ehime Univ.) ○NAKAMOTO, Masahiro; SAKAMOTO, Motomu; KURAMOTO, Makoto; MORI, Shigeki; UNO, Hidemitsu
- 2PB-098 天然物ケロノプシンの全合成研究 (米子高専) ○吉田友輝・三上大貴・山根大樹・松本竜弥・粳間由幸・土江松美・飯尾英夫
- 2PB-099 kalkipyrone による栄養飢餓選択的な細胞死誘導機構の解明 (工学院大先進工) ○長屋裕貴・伊藤明美・岩崎有鉱・末永聖武・松 野研司・大野 修

#### 生体機能関連化学・バイオテクノロジー

- **2PB-101** Isolation, Purification and Identification of Capsanthin from Red Paprika (Capsicum Annuum L.) and its Application to the Stark Spectroscopic Studies (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○SETO, Shota; HORIBE, Tomoko; URAGAMI, Chiasa; SUGAI, Yuko; MAOKA, Takashi; NISHIOKA, Takanori; HASHIMOTO, Hideki
- **2PB-102** Photoprotective Function in LH1 Antenna Pigment-Protein Complexes from a Purple Photosynthetic Bacterium Rhodospirillum rubrum (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○SATO, Hiroki; YUKIHIRA, Nao; FUJIWARA, Masazumi; SUGAI, Yuko; ALASTAIR.T, Gardiner; RICHARD J., Cogdell; HASHIMOTO, Hideki
- 2PB-103 Investigation of the fucoxanthin reconstituted light-harvesting 1 complex from a purple photosynthetic bacterium Rhodospirillum rubrum G9 + (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) OYUKIHIRA, Nao; SUGAI, Yuko; FUJIWARA, Masazumi; KOSUMI, Daisuke; IHA, Masahiko; SAKAGUCHI, Kazuhiko; KATSUMURA, Shigeo; ALASTAIR T., Gardiner; RICHARD J., Cogdell; HASHIMOTO, Hideki
- **2PB-104** Spectroscopic property of oligosilane derivatives in lipid aggregates (Grad. Sch. Biosci. Biotech., Tokyo Tech.) ○KATAOKA, Takuya; MURAOKA, Takahiro; KINBARA, Kazushi
- 2PB-105 メチル化シクロデキストリンから作製したグリコクラスター による炭素材料の水への分散化(同志社大理工)○木村滉太・平田征 来・北岸宏亭
- 2PB-106 細胞核ターゲティング機能をもつ腫瘍低酸素プロドラッグの 開発(徳島大院生物資源)片岡悠輝・上崎里砂○山田久嗣・宇都義浩
- **2PB-107** Synthesis of chlorophyll derivatives bearing a methyl viologen moiety and their function as photosensitizers (Graduate School of Life Sciences, Ritsumeikan University) ○HIZUME, Shota; IKEYAMA, Shusaku; AMAO, Yutaka; OGASAWARA, Shin; TAMIAKI, Hitoshi
- 2PB-108 Synthesis and photophysical properties of heterodyads of zinc and free-base chlorophyll derivatives (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.)
  SHOJI, Sunao; TAMIAKI, Hitoshi
- **2PB-109** Fluorescent response of substituted tetrakisquinoline and phenanthridine derivatives toward pyrophosphate ion (Fac. Sci., Nara Women's Univ.) ○NISHIJIMA, Risa; OHNISHI, Risa; MIKATA, Yuji
- 2PB-110 細胞膜固定型ビリノンの合成と金属イオンセンシング(同志 社大院理工)○岩元翔平・水谷 義・中島拓哉
- 2PB-111 アミノレブリン酸と超音波の併用による抗腫瘍活性の評価と 作用機序の解明(徳島大院生物資源)○勝占華世・鈴木拓磨・楠橋由 貴・坂本真穂・山田久嗣・大崎智弘・石塚昌宏・田中 徹・山中信 康・倉橋 司・宇都義浩
- 2PB-112 Synthesis and structure-activity relationship of new aryl propynoic acids with Wnt signaling inhibition (Faculty of Science and Engineering, Iwate University; Sch. Pharm., Iwate Med. Univ.) KAWANO, Tomikazu; OGAWA, Shinpei; NISHIYA, Naoyuki; OGAWA, Satoshi
- 2PB-113 水溶性双頭型-蛍光色素二量体の合成と分子認識素子として の機能評価(福岡大理)○松元圭佑・草野修平・林田 修
- 2PB-114 グルタチオン S-トランスフェラーゼ活性検出に関するプテリンを基にした蛍光プローブの開発(長浜バイオ大院バイオサイエンス)○松本美奈子・河合 靖
- **2PB-115** The activatable photosensitizer using irreversible sonochemical reaction (Grad. Sch. Sci. Tech., Gunma Univ.) ○MASHIMO, Takeru; HORIUCHI, Hiroaki: OKUTSU, Tetsuo
- **2PB-116** 19F chemical shift analysis of DNA B-Z transition using fluorine labeled pyrimidine (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○YANG, Hui; NAKAMURA, Shigetaka: FUJIMOTO, Kenzo
- 2PB-117 Synthesis and cross-linking properties of a novel photo-cross-linking oligonucleotide bearing a 2'-O-diazirinylmethylcytidine. (KIT) SUGIHARA, Yuta; OTATSUMI, Soichi; KOBORI, Akio
- 2PB-118 Metal ion binding by modified base pairs in DNA duplexes (Dept. of Material & Life Chem., Kanagawa Univ.; Sci. Tec., Sophia Univ.) ○ONO, Akira; SUGAWARA, Thoru; ITHO, Hikari; HIDAKA, Hikari; HIRUTA, Yu; MUTHO, Chizuru; YOKOTA, Riku; SANEYOSHI, Hisao; KONDO, Iiro
- **2PB-119** Metal coordination behaviors of 5-carboxyuracil nucleobase inside DNA duplexes (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○SUZUKI, Akira; NISHIYAMA, Kotaro; TAKEZAWA, Yusuke; SHIONOYA, Mitsuhiko
- 2PB-120 Synthesis of 4-O-(2-nitrobenzyl)uridine triphosphate and its properties as a substrate of RNA polymerases (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) OHNO, Kentaro: OSUGIYAMA, Daiki: TAKESHITA, Leo: MASAKI.

- Yoshiaki; SEIO, Kohji
- 2PB-121 Intracellular pH responsive chimeric PRNA derivatives incorporation of PRNA-Phenylboronic acid unit (IMRAM, Tohoku Univ.; Neuro., Tokyo Med. and Dental Univ.) ○FUKUYO, Yuri; INAGAKI, Masahito; UNABARA, Daisuke; UEMATSU, Ryohei; ARAKI, Yasuyuki; SAKAMOTO, Sejji; ISHIBASHI, Satoru; YOKOTA, Takanori; WADA, Takehiko
- **2PB-122** Development of novel DNA photo-cross-linker for photochemical DNA manipulation with 400 nm irradiation. (JAIST) ○SASAGO, Shinobu; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PB-123 3-Vinylcarbazole derivatives accelerated photochemical C→U transition in DNA duplex (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○TAKASHIMA, Yasuharu; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PB-124 Effect of counterpart base of target cytosine in 3-cyanovinylcarbazole mediated C→U transition in DNA strand (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○HONDA, Nozomi; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PB-125 修飾核酸塩基を導入した光応答性 SNA の開発(名大工)○山野雄平・村山恵司・浅沼浩之
- 2PB-126 蛍光消光を利用した 3-デアザアデニン骨格を含むチミン識別 DNA プローブの開発(日大工)○武田拓也・阿相達也・齋藤義雄
- **2PB-127** Droplet microfluidic platform for cell-free expression of green fluorescent protein (GFP) (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) SETYANINGRUM, Dwi Larasati; PARK, Jeewoong; UZAWA, Takanori; ITO, Yoshihiro; ISOZAKI, Akihiro; GODA, Keisuke
- **2PB-129** Development of novel molecular devices capable of photo-cross-linking with DNA having specific structures (Fac. Sys. Eng., Wakayama Univ.; Sch. Mat. Sci., JAIST) ○SAKAMOTO, Takashi; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PB-130 外部刺激によるコンフォメーション変化を利用した DNA 塩 基配列の可逆的編集 (熊本大院先端科学) 大塚幸貴広・大浦博之・嶋 田裕史○北村裕介・井原敏博
- 2PB-131 Construction of photoinduced DNA signal release system dependent on ATP concentration (JAIST) OMATSUNO, Hitoshi; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PB-132 Photoinduced double duplex formation mediated by ultrafast DNA photo-cross-linking for antigene method (JAIST) ○HUNG, Yangchun; NAKAMURA, Shigetaka: FUJIMOTO, Kenzo
- 2PB-133 Development of novel photoresponsive DNA by postmodification method (Sch. Mat. Sci., JAIST) OLI, Xue; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PB-134 ピラー型電極を利用した高感度電気化学 DNA センサーの開発(兵庫県大院工)○山下智也・高田忠雄・中村光伸・山名一成
- **2PB-135** SERS-based analytical methods for enzymatic activities on solid-surface (KIT) ○NAGAI, Yuki; OTA, Ryo; SUGIHARA, Yuta; KOBORI,
- 2PB-136 Detection of 5-methylcytosine and cytosine using vinyl-carbazole derivative mediated DNA photo-cross-linking (Sch. Mat. Sci., JAIST)
  NAKAJIMA, Ryo; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- **2PB-137** Development of RNA FISH using photoresponsive molecular beacon probe (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○KANO, Chinami; TOYOSATO, Kei; SAKAMOTO, Takashi; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- **2PB-138** Development of bioorthogonal Raman tags for Surface-Enhanced Resonance Raman Scattering (KIT) SUGITA, Takayuki; ○NAKAMURA, Mitsuhiro; NAKAMURA, Kazuki; KOBORI, Akio
- **2PB-139** Development of photochemical DNA manipulation toward for the repair of thymine dimer in DNA (JAIST) ○JIMBO, Ryosuke; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- **2PB-140** Discrimination of RNAs with a point mutation using photo-cross-linking reaction (KIT) OSOGO, Shunsuke; SUGIHARA, Yuta; KOBORI,
- 2PB-141 核酸の変異部位に結合する発光性ペリレンジイミド誘導体の 開発(兵庫県大院工)○山本実徳・高田忠雄・高田阿美・中村光伸・ 山名一成
- 2PB-142 Development of chiral condensing reagents for the stereocontrolled synthesis of phosphorus-modified oligonucleotide analogs. (Fac. Pharm. Sci., TUS) OSHOJI, Kosuke; MAEDA, Yusuke; HARA, Rintaro; WADA, Takeshi
- **2PB-143** Solid-phase Synthesis of RNA Modified with Acetylamino Group at Its 5'-End (Teikyo. Univ. of Sci. Grad. Sch. Sci. and Eng.) ○IWASE, Reiko; MAEKAWA, Tsuyohito
- 2PB-144 Investigation of linker structures to functionalize pseudorotaxaneforming oligo nucleic acids (Grad. Sch. Environmental Studies, Tohoku Univ.) ○TAGUCHI, Akifumi; ONIDUKA, Kazumitu; MIYASHITA, Takuya; NAGATSUGI, Fumi
- 2PB-145 金属錯体・ペプチドコンジュゲートによる光化学的 CO₂還元触 媒反応 (北里大院理) ○大塚敦史・神谷将也・倉持悠輔・石田 斉 2PB-146 外部刺激により DNA グアニン四重鎖構造形成を制御する
- 2PB-146 外部刺激により DNA グアニン四重鎖構造形成を制御する PNA ペプチドの設計 (甲南大 FIRST) ○下岡正幸・岡田亜梨沙・浜田 芳男・臼井健二
- 2PB-147 オリゴ His 鎖を有する人工ウイルスキャプシドの自己集合挙動と核酸の内包 (鳥取大院工) ○佐藤祐希・坂田達彦・藤田聖矢・稲葉 央・松浦和則
- **2PB-148** SNAP-tag を介した人工ウイルスキャプシド表面へのタンパク

- 質修飾(鳥取大院工)○松原康貴・太田純平・塩見友梨子・稲葉 央・松浦和則
- **2PB-149** 熱帯熱マラリア原虫エノラーゼの部分ペプチドを用いた、ヒトプラスミノーゲン結合配列とプラスミン活性化の研究(群馬大院理工)○磯本奈々・篠塚和夫・奥 浩之
- 2PB-150 ホスホチロシンを用いた新しいペプチド抗原の検討(群馬大院理工)○丹羽 英・篠塚和夫・奥 浩之 2PB-151 卵白アルブミン分泌シグナルペプチドが形成するナノ会合体
- 2PB-151 卵白アルブミン分泌シグナルペプチドが形成するナノ会合体 によるタンパク質異常凝集抑制(京工繊院工芸・京工繊院工芸)○植 村卓哉・小林裕佳子・和久友則・田中直毅
- 2PB-152 プロテアーゼを用いたアミロイド線維の分解による新規ナノ 構造体の作製(甲南大 FIRST)○龍見栄太・川田原瑠勇・原田陽滋・ 浜田芳男・臼井健二
- **2PB-153** The effects of halogenation of bisphenol A on binding affinity to nuclear receptor ERR γ (Fac. Arts and Sci., Kyushu Univ.) ○KANEKO, Shuhei; OKUBO, Takashi; LIU, Xiaohui; MATSUSHIMA, Ayami; KESAMARU, Hitoshi; SUYAMA, Keitaro; NOSE, Takeru
- 2PB-154 抗真菌性を示す塩基性ポリアミノ酸の生産とキャラクタリゼーション (滋賀県大工) ○星山貴文・室 尚吾・竹原宗範・井上吉教・北村千寿・福井健人・野村 亘・井上善晴
- **2PB-155** Regulation of protein recognition activities of molecularly imprinted polymer by site-directed post-imprinting modifications (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) OSUNAYAMA, Hirobumi; TAKEUCHI, Toshifumi
- **2PB-156** Construction of photoresponsive protein-polymer conjugates based on a junctional photoreceptor (IMRAM, Tohoku Univ.) ○UI, Mihoko; MIYAUCHI, Yusuke; MURAKAMI, Makoto; ARAKI, Yasuyuki; WADA, Takehiko; KINBARA, Kazushi
- **2PB-157** Application of water-soluble selenium oxidants to folding of aprotinin from bovine lung (Sch. Sci., Tokai Univ.) ○SHINOZAKI, Reina; MAKINO, Kakeru; IWAOKA, Michio
- 2PB-158 スピロ化合物に対するモノクローナル抗体の作製(阪大院理)○内田雅之・谷本 郁・穴田仁洋・松永茂樹・山口浩靖
- 2PB-159 ヒト型抗体酵素#4 クローンの酵素学的および生化学的性質に関する研究(大分大全学研究推進機構)○一二三恵美・渡辺万由子・ 空田泰三
- **2PB-160** Giy39X 変異体の構造と電子移動反応(茨城大理)○千葉希望・高妻孝光
- 2PB-161 芳香族カルボン酸エステラーゼ EstAC の反応機構および基質 結合部位の解析(滋賀県大工)○杉山勝紀・熊谷吉峻・竹原宗範・井上吉教・北村千寿
- 2PB-162 2種類の蛍光強度を示す蛍光タンパク質 UnaG の蛍光特性の解析(早大院先進理工)下島 洋・下澤東吾○朝日 透
- 2PB-163 Development of a transcriptional factor-based intracellular glycation monitoring system (TUT) OSAKAGUCHI-MIKAMI, Akane; ALLI, Yani Faozani
- 2PB-164 Analysis of mouse monoclonal antibodies (MACs) specific for Lc<sub>3</sub>Cer and its scFv antibodies generation (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) SHIMOYAMA, Rumi; NAKAMURA, Yuki; TOITA, Tatsunori; SUZUKI, Yusuke; KUSHI, Yasunori
- 2PB-165 GalNAc4S-6ST 阻害剤の合成研究: 4位にアジド基をもつガラクトサミン誘導体の合成(愛教大・会津大)○児玉拓己・都築文太・山名賢治・左 一八・羽渕脩躬・荒木史子・中野博文
- **2PB-166** Preparation of organometallic compounds having multiple carbohydrates and their ion-responses to induce dynamic changes in their carbohydrate packings. (Toyo Univ.) ○CHIGIRA, Naoto; DAI, Fumiko; HAGIO, Masahito; HASEGAWA, Teruaki
- **2PB-167** Preparation and functional analysis of gossypols having two galactosides/maltosides (Fac. Life Sci., Toyo Univ.) ○AMANO, Yoshitsugu; NAKAMURA, Masaki; YOKOYAMA, Shoichi; SHIOZAWA, Nobuya; YANO, Tomohiro; HAGIO, Masahito; HASEGAWA, Teruaki
- 2PB-168 Synthesis of Glycosylated Resveratrol Using Micro-bioreactor (Sch. Eng., Tokai Univ.) ○YABUNO, Rika; OISHI, Takefumi; KITUNEDUKA, Tetsuva; HANEDA, Katsuji; INAZU, Toshiyuki
- 2PB-169 Synthesis and molecular properties of gossypol having two-maltoside appendages (Grad. Sch. Life Sci., Toyo Univ.) ○NAKAMURA, Masaki; AMANO, Yoshitsugu: HASEGAWA, Teruaki
- **2PB-170** Development of artificial ribonucleases using A-type duplex-bindable oligodiaminogalactose derivatives (Fac. Pharm. Sci., TUS) ○IIDA, Tomoyoshi; YOSHINO, Reijiro; HARA, Rintaro; WADA, Takeshi
- 2PB-171 細菌膜傷害による抗菌性 α-シクロデキストリン誘導体のクリック反応による合成、構造および活性の相関(名工大院工)山村初雄○石田智基・野中美帆・宮川 淳
- **2PB-172** セラソーム/ビタミンB<sub>12</sub>ナノハイブリッドによる選択的分子情報変換(奈良先端大物質)○山川将弘・川中智香子・宋 溪明・久枝良雄・菊池純一
- 2PB-173 赤外分光測定によるスフィンゴミエリンのアシル鎖の深度依存的な配座解析(阪大院理)○佐伯直香・土川博史・門司真美・梅川雄一・村田道雄・Slotte J. Peter
- 2PB-174 レドックス活性をもつハイブリッドセラソームの作製(奈良 先端大物質)○吉田伊織・中山 恵・安原主馬・菊池純一
- **2PB-175** Elucidation of characteristic of thermal degradation of structured triacylglycerols containing n-3 fatty acid. (NFRI) ○KANAI, Yoshikazu
- 2PB-176 野菜類の脂質と有用脂肪酸:金時草(水前寺菜) Gymura bicolorの有用脂肪酸類(石川県大生物資源環境) 具志堅菜央○齋藤洋昭
- 2PB-177 脂質ラフトドメインを再現した平面二分子膜の作成と評価

- (奈良先端大物質) ○正木良和・塚本真未・菊池純一・安原主馬
- **2PB-178** Convenient glycolipid purification using ionic liquids (Grad. Sch. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○NODA, Kazuhiko; SUZUKI, Yusuke; HARA, Shuta; AISU, Junpei; KABAYAMA, Kazuya; IKAKE, Hiroki; SHIMIZU, Shigeru; KUSHI, Yasunori
- **2PB-179** マイクロサイズの人工構造物を用いた非球体リポソームの作製 (KAST) 井上晃佑○神谷厚輝・大崎寿久・三木則尚・竹内昌治
- **2PB-180** Development of aptamers using modified DNA libraries containing base-appended bases (NEC Solution Innovators, Ltd.) MINAGAWA, Hirotaka; ONODERA, Kentaro; KASAI, Tatsuro; FUJITA, Hiroto; AKITOMI, Joe; ○KANEKO, Naoto; SHIRATORI, Ikuo; KUWAHARA, Masayasu; HORII, Katsunori; WAGA, Iwao
- 2PB-181 Characterization and application of an aptamer against human saliva alpha-amylase (NEC Solution Innovators, Ltd.) MINAGAWA, Hirotaka; ONODERA, Kentaro; FUJITA, Hiroto; SAKAMOTO, Taiichi; AKITOMI, Joe; KANEKO, Naoto; SHIRATORI, Ikuo; KUWAHARA, Masayasu; OHORII, Katsunori; WAGA, Iwao
- 2PB-182 α-アミラーゼアプタマー固定化電界効果トランジスタ型バイ オセンサーの作製とα-アミラーゼの検出(早大院先進理工)○松坂朱 峰・秀島 翔・金子直人・堀井克紀・和賀 巌・黒岩繁樹・中西卓 也・大橋啓之・門間聰之・逢坂哲彌
- 2PB-183 酵素反応を用いるアミノ酸分析法の開発(広島市大院情報科学)○釘宮章光・吉澤絵美
- 2PB-184 Centrifugal thermal convection RT-PCR for rapid detection of influenza virus (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OMITSUMAKI, Takuya; SAITO, Masato; TAKAHASHI, Kazuya; TAMIYA, Eiichi
- **2PB-185** Collagen nanofiber trajectory optimization for deflective focusing of electrospinning (Grad. Sch. Sci., Eng., Kagoshima Univ.) ○ONIKI, Riho; NAMBU, Go; UEDA, Takehiko
- 2PB-186 放射線応答性ポリマーでコートした銀ナノ粒子の合成と機能 評価(青山学院大理工)○深田惣一朗・栗原亮介・田邉一仁
- 2PB-187 還元応答性官能基を持つ5-フルオロデオキシウリジン誘導体の合成と評価機能(青山学院大理工)○持宝陽太・栗原亮介・田邉ー
- 2PB-188 リパーゼによる対称ジオールの立体選択的非対称化 (広島工業大学) ○南波克弥・平賀良知
- **2PB-189** Fusarium sp.NBRC109816 由来の新規パイヤービリガー酸化酵素による有用な光学活性エステルとスルホキシドの合成(東工大生命理工)○根本裕海・増田彩花・松田知子
- 2PB-190 Enzymatic carboxylation using Thermoplasma acidophilum isocitrate dehydrogenase with enzymatic (Thermoplasma acidophilum glucose dehydrogenase) NADPH regeneration (Sch. Biosci. Biotech., Tokyo Tech.)
  ARE, Kristian Ray Angelo; KOIKE, Yusuke; TAMURA, Mayumi; MATSUDA. Tomoko
- 2PB-191 医療用直線加速器の高線量率モードを用いた抗腫瘍活性と線量率の相関(徳島大院生物資源)○上崎里砂・八重和憲・羽生紋佳・原 毅弘・富永正英・山田久嗣・宇都義浩
- 2PB-192 がんの解糖系代謝の亢進を標的とした糖修飾放射線増感剤 (TX-2244)の創製(徳島大院生物資源)○宮本大輔・篠原侑成・八重和 憲・上崎里砂・羽生紋佳・山田久嗣・富永正英・宇都義浩

#### ケミカルバイオロジー

- 2PB-195 蛍光分光法を用いた生体モデル膜中におけるガングリオシド GM3 とタンパク質 EGFR 膜貫通ドメインの相互作用解析 (阪大院理・JST ERATO・岐阜大応用生物・京大 iCeMS) ○中野幹人・花島慎弥・原 利明・村田道雄・樺山一哉・深瀬浩一・安藤弘宗・木曽 真・鈴木健一
- **2PB-196** Synthetic study of 5F-glucosylceramide toward orientation analysis of the head-group in model biomembrane (Sch. Sci., Osaka Univ.) ○ISHII, Akira; HANASHIMA, Shinya
- 2PB-197 海洋生物由来のリポポリサッカライド (LPS) の機能を阻害する化合物の探索 (工学院大先進工) ○寺崎拓郎・松野研司・大野修
- **2PB-198** Screening for inhibitors of kynurenine-production from marine organisms (Sch. Adv. Eng., Kogakuin Univ.) ○SASAKI, Tomomi; OHNO, Osamu; ASAI, Akira; TAKIKAWA, Osamu; MATSUNO, Kenji
- 2PB-199 抗癌活性サポニン OSW-1 のビオチンフォトアフィニティープローブの開発(東農工大工)○服部禎士・櫻井友也・成田 翔・山田里佳・櫻井香里
- 2PB-200 レチノイドの生合成および分布の変化を解析する蛍光センサーの開発(医科歯科大生材研)○今井田和紘・平野智也・影近弘之
- 2PB-201 Photo-caged far-red fluorescent dye based on a phospha-fluorescein (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.) OHOSOKAWA, Riho; OGASAWARA, Hiroaki; TAKI, Masayasu; YAMAGUCHI, Shigehiro
- **2PB-202** Synthesis of novel pyridylpyrrole derivatives possessing a 6' substituted pyridine moiety (Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.) OBA, Toru; ○HATA, Takuya; ITO, Satoshi
- **2PB-203** Synthesis of aziridines as nerve cell-targgeted compounds (Fac. Eng., Utsunomiya Univ.; Fac. Eng., Utsunomiya Univ.) OBA, Toru; OANJU, Shintaro; SUZUKI, Tomohiro; ITO, Satoshi
- 2PB-204 Development of Activatable <sup>19</sup>F MRI Nanoprobes Using Perfluorocarbon Encapsulated in Silica Nanoparticle (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OAKAZAWA, Kazuki; AKIMOTO, Rena; SUGIHARA,

Fuminori; MIZUKAMI, Shin; KIKUCHI, Kazuya

- 2PB-205 葉酸レセプター過剰発現細胞識別が可能な水溶性アントラセ ノファン蛍光プローブの開発 (神戸大院工) 瀧本京平・北山雄己 哉○竹内俊文
- 2PB-206 In silico screening and synthesis of carbohydrate-modified fluorescent probes for the detection of selectins (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) OKANAMORI, Takashi; KUWABARA, Satoshi; OGURA, Shunichiro; OHKUBO, Akihiro; YUASA, Hideya
- 2PB-207 Synthesis and properties of novel quinolyl-pyrroles possessing a boronic acid moiety (Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.; Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.) OMIYATA, Kota; ITO, Satoshi; OBA, Toru
- 2PB-208 Synthesis of novel voltage sensitive phenoxazines and BODIPYs (Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.) OBA, Toru; OSAKAGUCHI, Ryo; ITO Satoshi
- **2PB-209** コバレントドラッグのための反応基の探索と EGFR 阻害剤の 開発への応用(九大院薬)○佐藤暦美・進藤直哉・渕田大和・初山勇 次・三浦千鶴・岡本 恵・渡 公佑・小野眞弓・王子田彰夫

#### 3月17日午後

 $(15:00\sim16:30)$ 

### 化学教育・化学史

#### 高専タブレット授業開発

2PC-001 高専におけるペン書きタブレット端末を活用した化学の授業 開発(神戸高専)○佐藤洋俊・福本晃造・大塩愛子

#### 有機構造体感 ICT 教材

2PC-002 有機分子構造を体感できる中等教育向け学習教材の開発(兵 庫教育大)○中嶋周平・尾關 徹・小和田善之・高見静香・山口忠承

#### 大学入試デジタルコンテンツ

2PC-003 多面的評価を目的とした大学入学試験へのデジタルコンテン ツの利用(佐賀大院工・佐賀大アドミッションセンター・佐賀県立唐 津東高等学校・佐賀県立佐賀西高等学校)○兒玉浩明・長田聰史・坂 口幸一・山口明徳・松高和秀・園田泰正・西郡 大

#### GSC 入門

2PC-004 GSC 賞を受賞した社会的実践事例から学ぶテキスト『GSC 入 門』の開発(東邦大理) ○今井 泉・富永健一・上野圭司・荻野和 子・冨田 斉・田口亨史・三浦恒正

#### LCA 実験教材

2PC-005 中等教育化学における LCA の観点を取り入れた実験の開発 (東邦大理) ○三橋諒輔・今井 泉

### 加水分解反応色変化教材

2PC-006 加水分解反応を色の変化により観察できる実験教材の開発 (東邦大理) ○小林清香・今井 泉・渡邊総一郎

#### 環境エコストーブ教材

2PC-007 環境教育を目的としたエコストーブの教材化とその教育効果 の調査 (弓削商船高専) ○伊藤武志

#### メタン発酵教材

2PC-008 メタン発酵によるクリーンエネルギー教育教材の開発(愛媛 大教育) ○富田 享・大橋淳史

#### 食品添加物教材

2PC-009 食品添加物の教材化に関する研究(愛媛大教育)大橋淳 史○重川嘉希

#### フォトクロミック材料教材

2PC-010 フォトクロミック材料を用いた科学教材の開発(兵教大) ○大平吉乃・橋本将大・山口忠承・小和田善之・尾關 徹

#### セルロース系繊維識別

2PC-011 セルロース系繊維の識別(東理大院科学教育)○吉川翔吾・ 井上正之

#### アニリン系医薬品合成

2PC-012 アセチルサリチル酸を用いたアニリン系医薬品の合成(東理

大院科学教育) ○三井秀太・井上正之

### エテンザミド合成

**2PC-013** サリチル酸メチルからエテンザミドを合成する実験教材の開 発 (東理大院科学教育) ○齊藤 遼・井上正之

#### アルコール脱水

**2PC-014** ホウ酸シリカゲルを用いたテルペン系アルコールの脱水(東 理大院科学教育) ○村田愛美・井上正之

#### 色素 pH 試験薬

**2PC-015** アントシアニン系色素を用いた繰り返し利用可能な pH 試験 剤の開発(宮崎大教育文化)○田中友子・岩田賢祐・有井秀和

### 導電性高分子教材

2PC-016 導電性高分子の作成とその応用を体験する教材開発(山梨大 工) ○浪内大地・小川和也

#### 導電性ポリマー二次電池教材

**2PC-017** The educational effects of experiments using polypyrrole to fabricate a rechargeable battery on chemistry education (TNCT) OHIROKI, Kazuaki; KADOMI, Shiho; HOSOE, Yusuke; TAKADA, Rikuto

#### 高分子燃料電池教材

**2PC-018** Making easy and low cost experimental kit of polymer electrolyte fuel cell. (Fac. of Edu., Tokyo Gakugei Univ.) OHAYASHI, Yoshiya; IKUO, Akira; MASUDA, Yuya; OGAWA, Haruo

#### ポリスチ球電気素量測定

2PC-019 ポリスチレンマイクロ球を活用した電気素量測定実験に対す る球サイズの影響(北教大札幌)○中野智文・田口 哲

#### 量子化学計算可視化

2PC-020 量子化学計算による分子間相互作用と中和反応の可視化(北 里大一般教育) ○大極光太

### 大学 1 年化学実験講義

2PC-021 大学1年基礎化学実験における説明講義の工夫(電通大) ○大橋一隆

### サイエンス展:地域発信

2PC-022 地域貢献における化学教育ーサイエンス展の企画と地域への 発信(香川大教育)○藤川裕人・高木由美子

### 大学留学生言語問題

2PC-023 大学理工学部の専門基礎教育で留学生が抱えている言語問 題ーその実態と対策について (創価大理工) ○伊藤眞人・佐藤伸二郎

# 有機化学-物理有機化学 A. 構造と物性

### 有機半導体

- 2PC-025 Synthesis and Properties of H-intact Thienoisoindigo Derivatives (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) OASHIZAWA, Minoru; HASEGAWA, Tsukasa; YOO, Dongho; KAWAMOTO, Tadashi; MATSUMOTO, Hidetoshi; MORI, Takehiko
- **2PC-026** DF-ET とそのアルキル誘導体を用いた有機電界効果トランジ スタの作製と特性(兵庫県大院物質理)○竹井工貴・角屋智史・田島 裕之・山田順-
- **2PC-027** バンド絶縁体(BEDT-TTF)<sub>3</sub>(ReO<sub>4</sub>)<sub>2</sub>の特異な誘電挙動(東京工 芸大工・分子研協奏分子研)○狩野航平・売市幹大・比江島俊浩
- 2PC-028 n型半導体特性を示すホウ素キレート化合物の固体電子物性 (名工大院工) ○鈴木啓司・小野克彦 **2PC-029** 多量体化を目指した TIPS ペンタセン誘導体の合成と物性評
- 価 (奈良先端大物質) ○川野倖暉・林 宏暢・山田容子

#### ラジカル

- 2PC-030 ビラジカル間の交換相互作用による芳香族ユニットの伝導特 性の評価(京大院工)○溝川 翼・東口顕士・松田建児
- 2PC-031 Synthesis and properties of biradical compounds from spirojunctioned biacridines with tert-butyl groups (Grad. Sch. Sci. Eng., The Univ. of Electro-Communications; Sch. Sci., Kitasato Univ.) KANETOMO, Takuya; OICHIHASHI, Kana; MAZAKI, Yasuhiro; ISHIDA, Takayuki

- 2PC-032 Physical and Chemical Properties of Mono- and Biradical Derivatives of 2-Spirocyclopentyl-Imidazolidine (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.)
  GAO, Yanli; MARYUNINA, Kseniya; NISHIHARA, Sadafumi; INOUE, Katsuva
- **2PC-033** ニトロキシドラジカルを置換したテトラメチルイソインドリンオキシラジカル誘導体の合成と磁気的性質(慶大理工)○土屋尚也・高橋佑典・三浦洋平・吉岡直樹
- 2PC-034 Synthesis and physicochemical properties of hetero biradical derivatives containing spin localized isoindolineoxy radical (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) OSHIMIZU, Yuki; TAKAHASHI, Yusuke; MIURA, Youhei: YOSHIOKA, Naoki
- 2PC-035 Spontaneous Chiral Resolution of Heterospin Complexes Based on Ethylphenyl-Substituted Nitronyl Nitroxide (Fac. Sci., Hiroshima Univ.)
  OMURAKAMI, Masaki; MORITA, Natsuki; KITAO, Hiroki; SATO, Syoya; NISHIHARA, Sadafumi; MARYUNINA, Kseniya; INOUE, Katsuya
- 2PC-036 フェルダジルを基本骨格とする基底三重項バイラジカルの設計と合成 (慶大理工) ○大島 陸・佐藤拓歩・三浦洋平・吉岡直樹
- **2PC-037** Synthesis and Properties of Oligo(3,4-ethylenedioxythiophene) Radical Cation Substituted with Nitronyl Nitroxide (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.; Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.; Grad. Sch. Sci. Eng., TMU) ○TAHARA, Takuma; SUZUKI, Shuichi; KOZAKI, Masatoshi; NISHINAGA, Tohru; OKADA, Kejji
- **2PC-038** Synthesis, structure and property of heterocycle-substituted nitroxide radical that containing hydrogen-bonding site. (Coll. Hum. Sci., Nihon Univ.) ○MATSUI, Kazuki; IWAHORI, Fumiyasu

#### 光物性

- 2PC-039 アダマンタンをリンカーとした新規光子エネルギー変換ダイアドの合成と物性評価(阪府大工・阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研)○河岡秀平・加納雅也・松井康哲・太田英輔・大垣拓也・池田 浩
- 2PC-040 Studies on the photo-excited triplet state of [6]helicene by high sensitive and time-resolve Circular Dichroism (CD) measurement (IMRAM, Tohoku Univ.) OKIKUCHI, Yota; SATO, Takehito; ARAKI, Yasuyuki; SAKAMOTO, Seiji; MORI, Tadashi; WADA, Takehiko
- **2PC-041** 疎水化 DNA 中におけるテトラベンゾポルフィリンのアップコンバージョンの評価(静岡大院総)○永田雅樹・川井秀記
- **2PC-042** 高分子ミセルでの三重項-三重項消滅に基づくアップコンバージョンの光物性評価(静岡大院総)○原田伸治・川井秀記
- **2PC-043** 光安定剤ナフタレンジカルボン酸ジエチルヘキシル (コラパン TQ) の光励起状態 (横国大院工) ○清水良平・八木幹雄・菊地あづさ
- 2PC-044 室温溶液中の紫外線吸収剤間三重項-三重項エネルギー移動 (横国大院工)○松本涼奈・八木幹雄・菊地あづさ
- **2PC-045** アントラセンを芳香族ユニットとするコレステリックゲル化 剤の創製 (千葉工大) ○小林佑樹・島崎俊明・寺本直純・柴田充弘
- **2PC-046** One Step Synthesis of Solution-Processable Organic Materials with Solid-State Fluorescence Properties (IIS, The Univ. of Tokyo; Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○HASHIMA, Yuki; ISHIKAWA, Yasuaki; URAOKA, Yukiharu; MINAMI, Tsuyoshi
- **2PC-047** Aggregation-Induced Emission Enhancement and Solid-state fluorescence of Pentaarylimidazolium Salts (Urban Environmental Sci., TMU) KIMURA, Sachio; ○SATO, Kiyoshi; YAMAGUCHI, Motowo
- **2PC-048** *N.N.*-ビス (1-ピレニルメチル) ジアザ-18-クラウン-6 の蛍光 挙動の解明 (北海学園大工) ○久保勘二 **2PC-049** 1,8-ジフェニルナフタレン骨格を有するジアミジンのプロト
- 2PC-049 1,8-ジフェニルナフタレン骨格を有するジアミジンのプロトン性溶媒中でのカルボン酸認識(京工繊工芸)○星原佑基・的場啓介・楠川隆博
- **2PC-050** 1,8-ジアリールアントラセン骨格を有するジアミジンのカルボン酸認識 (京工繊工芸) ○小島佑介・荒元弘樹・楠川隆博
- 2PC-051 水平方向にπ共役を拡張したらせん状分子の合成と分光特性の理論的解析(京大院工)○廣瀬崇至・内田洋介・中莖祐介・松田建児
- **2PC-052** Photostability of D-π-A Type Organoboron Fluorophores (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○ITO, Masato; SUZUKI, Naoya; YAMAGUCHI, Shigehiro
- **2PC-053** Mechanism of novel intramolecular excimer emission by di (1-pyrenyl) silane and di (1-pyrenyl) methane derivatives (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) ○KAWAMURA, Yui; SATO, Keisuke; KONDO, Shinishi
- **2PC-054** ホルミル基を導入したジフェニルジヒドロアクリジン誘導体の合成と蛍光特性(慶大理工)○布井愛理沙・三浦洋平・吉岡直樹
- **2PC-055** Synthesis of a pyridinium derivative of naphthalimide with extended π-conjugation and its interaction with DNA (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) 
  OMIHARA, Junichi; OTSUKI, Joe; YAMANO, Minori; SUGAWA, Kosuke
- 2PC-056 Thermo- and solvatochromic behaviors of flavin dimer derivatives. (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OLI, Zimeng; KAWAMORITA, Soichiro: NAOTA. Takeshi
- **2PC-057** Structure-photosensitizing property relationship of biphenyl derivatives (Grad. Sch. Biosci. Biotech., Tokyo Tech.) ○ZHAO, Yijing; TSUGA, Yuki; KANAMORI, Takashi; YUASA, Hideya
- 2PC-058 Syntheses and fluorescence properties of 4-and 6-substituted 2-aminoquinazolines (Sci. Tec., Sophia Univ.) OFUJIMAKI, Yuki; OHTAKE, Ryo; DOAN, Thu-hong; WITULSKI, Bernhard; SUZUKI,

Yumiko

- **2PC-059** Solid State Optical Properties and DFT Calurations of Near-Inrared Light Absorbing Alkylthio Substituted 2,5-Di(1,3-dithiol-2-ylidene)-1,3-dithiolane-4-thione Derivatives (Grad. Sch. Integr. Sci. Eng., Shizuoka Univ.) ○UEDA, Kazumasa; KUSANAGI, Hiroki; CHUJO, Koki
- 2PC-060 発光特性を有するトリアリールアミン誘導体の合成とストロンチウム試剤を用いた置換基効果の検討(徳大総合科学)○長岡玄・大村 聡・上野雅晴・三好徳和
- 2PC-061 Synthesis and Properties of π-Conjugated Molecules of Imidazolium Salts containing Fluorophore (Osaka Kyoiku Univ.) ○HORI, Kazushige; UCHIDA, Kazuki; TAKAGI, Kazunori; TANI, Keita
- **2PC-062** Influence of Substituent in Donor-π-acceptor Compounds Consisted of Mono-substituted Benzene Ring as an Acceptor on Mechanochromism (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.) MATSUMOTO, Shoji; ○SHIMIZU, Ryosuke; ITO, Yuji; AKAZOME, Motohiro
- **2PC-063** メカノクロミック発光を示すドナー・アクセプター型蛍光色素群の系統的研究(久留米高専)○田中穂乃香・松本泰昌・相澤直矢・安田琢麿・石井 努
- **2PC-064** Rational Design of Novel Fluorescent 1,2,4,6-Tetraphenylpyridinium Derivatives (Urban Environmental Sci., TMU) ○NOZAKI, Kengo; TAKEI, Yuriko; YAMAGUCHI, Motowo; SATO, Kiyoshi
- **2PC-065** 酸素で架橋された[3.3.5](3,6,9)カルバゾロファン誘導体の合成 と性質(阪教大)○宮永佳苗・堀 一繁・久保埜公二・谷 文都・五 島健太・谷 敬太
- 2PC-066 非対称な部分重なり型カルバゾロファン誘導体の光物性と光学分割(阪教大)○中野雅也・正木深雪・久保埜公二・堀 一繁・森直・五島健太・谷 文都・谷 敬太
- 2PC-067 光学活性 Phanephos/Tb ハイブリッド発光体の創製と円偏光発 光(CPL)特性(近畿大理工・奈良先端大物質)○谷口彩乃・原 伸行・ 高野祐樹・藤木道也・今井喜胤
- 2PC-068 光学活性両親媒性ビナフチル有機発光体の円偏光発光(CPL) 特性(近畿大理工・奈良先端大物質)○北東部 巧・原 伸行・藤木 道也・今井喜胤
- **2PC-069** Theoretical study on absorption wavelength control and improvement of light fastness of β-carotene using solid acid. (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) OHIROSAWA, Nobuyuki; SHIOTA, Yoshihito; KOHNO, Yoshiumi; ASABA, Ryuma; YOSHIZAWA, Kazunari

#### 新π共役系

- **2PC-070** Development of Reverse Photochromic Molecule with Synchronized Phenomenon (Fac. Sci., Hiroshima Univ.) ○TAKEUCHI, Shota; HATANO, Sayaka; ABE, Manabu
- 2PC-071 イオン性アモルファス固体を利用した機能材料の開発研究 (崇城大工) 永原孝輔○金田拓也
- **2PC-072** Synthesis and Properties of 9,10-Bis(1,3-dithiol-2-ylidene)-9,10-dihydroanthracene Derivatives Bearing Nitrogen-Containing Heterocyclic Groups at the 1,8-Positions (Fac. Sci., Shinshu Univ.) ○KATO, Rei; OHTA, Akira
- 2PC-073 キラル体とラセミ体の DMDHDT-TTP を用いた分子性導体の 構造と物性 (兵庫県大院物質理) ○五寳勝仁・角屋智史・山田順一
- **2PC-074** メチレンジチオ基で架橋されたシクロヘキセン TTPY ダイマーの合成と性質(愛媛大院理工・愛媛大 RU: PGeS)○久米美花子・細井 賢・徳永早貴・白旗 崇・八尾 勝・御崎洋二
- 2PC-075 3.4-ジオキシチオフェン混合オリゴマーのラジカルカチオンの性質(首都大院理工)○五月女祐亮・野村琴広・西長 亨
  2PC-076 2つのイミダゾール配位部位を有するキノン誘導体の合成と
- **2PC-076** 2 つのイミダゾール配位部位を有するキノン誘導体の合成と評価(東理大理・JST さきがけ) ○井関秀太・湯浅順平
- 2PC-077 光変換型へプタセン前駆体の合成(奈良先端大物質)○稗田 奈央・林 宏暢・山田容子
- **2PC-078** 光異性化構造を有する水溶性ロタキサンの合成とラチェット 運動(和歌山高専物質工)岡田恵丞○河地貴利
- **2PC-079** ESIPT 部位を導入した動く光機能分子 FLAP の合成検討(京 大院理・JST さきがけ)○櫛田亜希・LIU Pengpeng・齊藤尚平・大須 智管引
- 2PC-080 Synthesis and Properties of Asymmetric Bis(trioxytriphenylamine) Derivatives (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.; Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) OSHIMODE, Kento; SUZUKI, Shuichi; KOZAKI, Masatoshi; OKADA, Keiii
- **2PC-081** ホスホン酸を置換基として導入したトリオキソトリアンギュレン誘導体の合成(愛工大工)○坪井翔紀・村田剛志・森田 靖
- 2PC-082 窒素原子置換トリオキソトリアンギュレン誘導体の合成研究 (愛工大工) ○瀬古 梓・村田剛志・森田 靖
- 2PC-083 縮環およびアリール置換によりπ共役系が拡張されたフェナジン誘導体の構造と性質(富山大院理工)○山本健介・林 直人・吉野惇郎・樋口弘行
- **2PC-084** 電子供与基または電子求引基を末端置換した星型トリフルオレニルベンゼン誘導体の合成及び光・電気化学的特性 (千葉工大) ○鈴木秀平・島崎俊明・柴田充弘・寺本直純
- 2PC-085 ジベンゾヘテロール三量体の合成と物性(千葉工大)○岩澤 綾亮・島崎俊明・柴田充弘・寺本直純
- **2PC-086** Preparation and physical properties of *N*-pyridyl substituted phthalimide compounds (Sch. Eng., Univ. of Hyogo) ○HASHIMOTO, Akito; KITA, Yasuyuki; NISHIDA, Jun-ichi; HIRAO, Yasukazu; KAWASE, Takeshi

- 2PC-087 9,10-ジメシチルアントラセン誘導体とベンザインの反応(北 里大理・東工大理) ○関川周司・鶴巻英治・豊田真司
- 2PC-088 9,10-ジフェニルアントラセンの酸化反応によるルビセン誘導 体の合成(北里大理・東工大理)○河村昌彦・鶴巻英治・豊田真司
- 2PC-089 Synthesis and property of macrocyclic fluorene 15-mer (Grad. Sch. Med., Eng., Univ. of Yamanashi) AMANO, Tatsuya; OOGAWA, Kazuya
- **2PC-090** カルバゾールオリゴマーの合成と環形成による光特性への影 響(山梨大院医工)○田中翔平・小川和也
- 2PC-091 Synthesis and physical properties of bianthryl derivatives with extended π-conjugation units (Grad. Sch. Eng., Univ. of Hyogo) OHTA, Katsutoshi; NISHIDA, Jun-ichi; KAWASE, Takeshi
- **2PC-092** Synthesis of cyclic carbazole derivatives by using aldol reaction (Sch. Eng., Univ. of Hyogo) OTSUJI, Tomoya; NISHIDA, Jun-ichi; SHIOKI, Rumi; KAWASE, Takeshi
- 2PC-093 Synthesis of s-indacene derivatives toward the investigation of solid state properties (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OTANAKA, Yuki; NISHIUCHI, Tomohiko; HIRAO, Yasukazu; KUBO, Takashi
- 2PC-094 Syntheses and properties of new charge transfer complexes of hexahydroxytriphenylene and hexaazatriphenylene derivatives (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ONAKASHIMA, Kensuke; TANAKA,
- 2PC-095 トリフルオロメチル基を有するフェナレニルラジカル誘導体 の合成研究(阪大理)○寺田一輝・西内智彦・平尾泰一・久保孝史
- 2PC-096 ジインデノテトラセン二量体の合成と性質(滋賀県大院工・ 兵庫県大院工・名工大院工)○辻 航平・川瀬 毅・西田純一・小野 克彦・北村千寿
- **2PC-097** 1,8-アントリレンユニットを直接連結した鎖状オリゴマーの 合成と構造(岡山理大理)○西原豊顕・岩永哲夫・豊田真司
- 2PC-098 アントラセン骨格を基盤とした環状πクラスター分子の合成 (阪大理) ○木坂和貴・西内智彦・平尾泰一・久保孝史
- 2PC-099 チオフェンとアズレンからなる新規へリセノイド化合物の合 成(九大先導研) ○寺岡孝明・村藤俊宏・谷 文都
- **2PC-100** オルトキノンとアズレンからなる新規へリセノイド化合物の 合成(九大先導研)○梶村裕人・村藤俊宏・谷 文都
- 2PC-101 Synthesis and Properties of Novel Overcrowded Quinone Which Have the Interplay Between Steric Effect and Aromatic Stabilization (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) OSUZUKI, Takeshi; NISHIUCHI, Tomohiko; HIRAO, Yasukazu; KUBO, Takashi
- 2PC-102 ペリペンタセンの合成を指向した多環芳香族炭化水素のcove 領域に対する反応検討(阪大院理)○大喜多良太・西内智彦・平尾泰 久保孝史
- **2PC-103** Preparation of metacyclophanes consisting of the stilbene unit and their transannular interaction. (Grad. Sch. Eng., KIT) OMIYAMOTO, Daisuke: MORIGUCHI, Tetsuii: TSUGE, Akihiko
- 2PC-104 ナフタレン架橋型フェノール二量体の合成と電子的性質(阪大理)○奥田智樹・西内智彦・平尾泰一・久保孝史
- 2PC-105 2つのリン原子を有する曲面状分子の合成と性質(筑波大理 工) ○佃 真之介・本郷大悟・山村正樹・鍋島達弥
- 2PC-106 おわん型分子の C-S 結合切断を利用したヘリセン型分子の合
- 成(筑波大理工) 〇檜森 宗・山村正樹・鍋島達弥 2PC-107 アズレンが縮環したポルフィリノイドの合成(九大先導研) ○河野優太・小出太郎・村藤俊宏・谷 文都
- 2PC-108 Synthesis of Macrocyclic Molecules with Twisted Porphyrins (2.1.2.1) (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) OFURUKAWA, Wataru; KUZUHARA, Daiki; ARATANI, Naoki; YAMADA, Hiroko
- 2PC-109 マルチフルオレニルラジカル分子の合成研究(阪大理)○森 脇麻由・西内智彦・平尾泰一・久保孝史
- **2PC-110** テトラシクロペンタ[def,jkl,pqr,vwx]テトラフェニレン誘導体の 分子構造(阪大院基礎工)○黒木裕亮・三好宏和・久木一郎・戸部義
- **2PC-111** エチニル置換テトラシクロペンタ[def.jkl,pqr,vwx]テトラフェニ レン誘導体のアニオン種の生成と同定 (阪大院基礎工) ○三好宏和・ 黒木裕亮・戸部義人

### ポルフィリン

- 2PC-112 アミド基を有するポルフィリン誘導体が形成する単分子配列 の STM 観測(京大工) ○足立憲哉・廣瀬崇至・松田建児
- **2PC-113** Synthesis of subporphyrins with pyridine ligands and an approach to supramolecular metal complexes (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) OINAMASU, Rena; UBE, Hitoshi; SHIONOYA, Mitsuhiko
- 2PC-114 シクロデキストリンを用いた疎水性ポルフィリンのタンパク 質への導入(奈良女大理)○長田怜香・高島 弘
- **2PC-115** 2.2'-ビピリジンで架橋された環状ビスポルフィリンの合成研 究(東理大)○伊藤紗弓・金原悠帆・倉持悠輔・佐竹彰治
- **2PC-116** Synthesis of the Allosteric Receptor Containing Fixed and Flexible Shielding Units and a Recognition Site for a Stimulus Molecule (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) OOKAMOTO, Chisato; SUZUKI, Shuichi; OKADA, Keiji; KOZAKI, Masatoshi
- 2PC-117 アミド結合で連結したクロロフィル類の光物性(立命館大院 生命科学) ○建部智洋・民秋 均
- 2PC-118 Synthesis of oxaporphyrin analogues (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ONISHIYAMA, Akihide; FURUTA, Hiroyuki; SHIMIZU, Soji
- 2PC-119 ヒュスゲン環化を用いてポルフィリン部位を連結したトリア リールボランの合成と性質(富山大院理工)○堀江実季・吉野惇郎・

- 林 直人・樋口弘行
- 2PC-120 テトラチアフルバレン縮環フタロシアニン類縁体の合成と酸 化還元特性(九大院工)○目永田泰斗・古田弘幸・清水宗治
- **2PC-121** Synthesis and Properties of the Dendrimeric Trimer Containing a Porphyrin Core in a Middle Dendrimer (Fac. Sci., Osaka City Univ.) OAKISADA, Mami; KIMURA, Ryo; SUZUKI, Shuichi; OKADA, Keiji; KOZAKI Masatoshi
- **2PC-122** Synthesis of  $\pi$ -Conjugated Arrays using *meso*-Diethynyl-substituted Doubly N-Confused Dioxohexaphyrin (Fac. Eng., Kyushu Univ.) ONAKAMURA, Yuma; SHIMOMURA, Keito; ISHIDA, Masatoshi; FURUTA, Hiroyuki
- 2PC-123 Synthesis and Photophysical Properties of Peripheral Modified Doubly N-Confused Hexaphyrin Bis-Palladium Complexes (Fac. Eng., Kyushu Univ.) OTOMIHAMA, Daisuke; OGASAHARA, Koki; ISHIDA, Masatoshi; FURUTA, Hiroyuki
- 2PC-124 Synthesis of Dinaphthosubtriazachlorin and its Chiroptical Properties (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) OYEMEI, Wang; AKITO, Miura; HIROYUKI, Furuta; NAGAO, Kobayashi; SOJI, Shimizu

#### 分子認識

- 2PC-125 2つのイミダゾール配位子を有するアントラセン誘導体の合 成とその発光特性(東理大理・JST さきがけ) 〇野々村浩平・湯浅順
- 2PC-126 Synthesis and characterization of calix[4]arene-based extractants for selective extraction of Platinum group metals from leach liquors of automotive catalysts (Akita Univ.) YAMADA, Manabu; OKANETA, Yu; KONDO, Yoshihiko; AKIBA, Uichi; FUJIWARA, Kenshu
- 2PC-127 Comparative Study on Palladium(II) Extraction from Automotive Catalysts Using Thioamide-Modified Acyclic and Cyclic Extractants (Akita Univ.) OYAMADA, Manabu; MUNIYAPPAN, Rajivgandhi; KANETA, Yu; KIMURA, Nozomi
- 2PC-128 三重結合を介してイミダゾール配位子を導入した芳香族化合 物の合成および亜鉛イオンとの錯形成の評価(東理大理・JST さきが け) ○宮澤陽香・湯浅順平
- 2PC-129 講演中止
- 2PC-130 分子内水素結合形成能を有するインドリルベンゾチアジア ゾール誘導体の発光特性(横国大院工)伊藤 傑○宮崎大輝・田口智 啓・淺見真年
- 2PC-131 色素増感型光水分解反応におけるアンカー基が及ぼす物性、 水素製造能、並びに安定性の効果(九大 I₂CNER)○渡邊源規・萩原 英久・伊田進太郎・石原達己
- 2PC-132 四級化されたプロマジンおよびプロマジン-S-オキシドの合成
- と特性 (名市工研・東工大化生研) 林 英樹・小泉武昭 **2PC-133** 新規シーソー型分子天秤とカチオン-π相互作用の評価 (お茶 の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)○小俣莉子・山田眞二
- 2PC-134 Ratiometric sensing of chiral carboxylic anions by receptors bearing amino acids residues as recognition sites. (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) OSATO, Keisuke; MATSUTA, Yuka; OSAWA, Kohei; KONDO,
- 2PC-135 Fluorescent Receptors Based on 5-Phenylethynylisophthalamide Derivatives (Fac. Sci., Yamagata Univ.) OIIOKA, Jun; ENDO, Kimihiro; KONDO, Shin-ichi
- 2PC-136 24-クラウン-8 エーテルを基本骨格に持つ新規クリプタンドの 合成とカチオン認識 (阪工大) ○青柳成輝・村岡雅弘・中辻洋司
- 2PC-137 非環状イソフタルアミド誘導体によるフェナントロリン軸分 子との錯形成とクリッピング法を用いたロタキサン合成(阪工大)村 岡雅弘〇田中佑太・中辻洋司
- 2PC-138 サイクレン骨格を有する円筒状クリプタンドの銀錯体のアロ ステリック特性と動的挙動の検討(東邦大理) 〇加茂慎治・二瓶祐太 郎・村重里奈・池田茉莉・桑原俊介・幅田揚ー
- 2PC-139 オクタアザサイクレン誘導体の合成と Ag+錯体の構造(東邦 大理)○岩瀬美樹・白井恵美子・池田茉莉・桑原俊介・幅田揚
- 2PC-140 トリス(アームド)サイクレンの合成とそれらの銀錯体の構造 (東邦大理) ○根本文香・岩瀬美樹・池田茉莉・桑原俊介・幅田揚ー 2PC-141 新規なかご型γ-シクロデキストリン二量体の合成と包接能の
- 検討(阪大工)○井口ひとみ・伊藤清悟・木田敏之
- 2PC-142 酸添加によりアニオン認識を示すマクロサイクルレセプター (名工大院工) ○鳥田論志・小野克彦
- 2PC-143 GC-SCD Method: Structural Analysis by Crystalline Sponge Method of Trace Amount Compounds Isolated from Preparative Gas Chromatography (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OFURUBAYASHI, Shumpei; KIKUCHI, Takashi; FUJITA, Makoto
- 2PC-144 Synthesis and evaluation of absorption property in norbornene copolymer having 2,4-diamino-s-triazinyl group (Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) OMUKADEYAMA, Shimpei; WATANABE, Toshivuki
- 2PC-145 Iso-elution temperatures and homologous series for tetrachloro biphenyl isomers by a use of isothermal gas-chromatography with HT-8 column. (Grad. Sch. of Integrated Pharmaceutical and Nutritional., Univ. of Shizuoka) OMAKINO, Masakazu; YAMADA, Kenta; JOZUKA, Kazuhiko; HUANG, Qiao
- 2PC-146 Molecular Recognition of Chiral Carboxylic Acids with Transition Metal Complexes of a Pyridine-benzimidazole-based Ligand (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) OENOMOTO, Yuka; ZHAO, Shuang; KATAGIRI,

Hiroshi

- **2PC-147** Synthesis and properties of a rhombic cyclophane ligand with two bulky side chains (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○OU, Jugai; TASHIRO, Shohei; SHIONOYA, Mitsuhiko
- **2PC-148** ポリエステル上でのクラウンエーテルの一方向移動とその一分子観察(神奈川大院理)○福本健志・木原伸浩
- **2PC-149** ジチエニルケトンとベンゼンからなる新規らせんフォルダマーの合成と不斉誘起(阪府大工・阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研)○古賀蒼一朗・谷 周一・大垣拓也・太田英輔・松井康哲・池田 浩
- 2PC-150 Synthesis and Properties of Redox-Responsive Molecular Tweezers with 15-Crown-5-ether Rings as Guest Recognition Sites (Fac. Sci., Shinshu Univ.) OTAKEDA, Takumi; SANO, Shin; OHTA, Akira

#### 超分子

- **2PC-151** オリゴエーテル部位が配置された二次元空孔の構築と空孔へのゲスト共吸着(阪大院基礎工)○池田元城・入谷康平・田原一邦・戸部義人
- **2PC-152** 光機能性部位を有するスピロボラート型ナノサイクルの調製(甲南大院自然)○北居貴史・檀上博史
- 2PC-153 半人工分岐多糖を利用した光エネルギー捕集体の開発研究 (崇城大工) ○久保美樹・川内智子・新海征治・田丸俊一
- 2PC-154 ピンセット型ゲル化剤の合成とその特性(九工大院工)○濱松千明・光本啓一・森口哲次・柘植顕彦
- 2PC-155 キャビティーを有するらせん状芳香族アミドオリゴマーの立体特性(お茶大院人間文化創成)○藁科美玲・漆原 紅・桝 飛雄真・森 寛敏・東屋 功・棚谷 綾
- 2PC-156 Design and Synthesis of Large Cyclic Strained Oligoamide (Grad. Sch. Of Humanities and Sci., Ochanomizu Univ.; IECB) OURUSHIBARA, Ko; FERRAND, Yann; KAUFFMANN, Brice; TANATANI, Aya; HUC, Iyan
- 2PC-157 Free Energy Calculation for Isomerization Reaction of Cyclophanes Using DC-DFTB-MD (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.)
  HUANG, Yicong; NISHIMURA, Yoshifumi; ONO, Junichi;
  MIYASHITA, Yusuke; KANOMATA, Nobuhiro; NAKAI, Hiromi
- 2PC-158 ロタキサン構造に特有のキラリティを有する光学的に純粋なロタキサンのキラルアミンに対するエナンチオ選択的錯形成(阪大基礎工)廣瀬敬治○上田将太・梅崎将太・津田恭祐・戸部義人
- **2PC-159** Encapsulation of coumarins within self-assembled  $M_{20}L_8$  coordination capsule (Fac. Eng., The Univ. of Tokyo)  $\bigcirc$ YAGI, Hiroki; WANG, Shitao; SAWADA, Tomohisa; FUJITA, Makoto
- 2PC-160 アズレン挿入型ボリルビリジンの合成と自己集合(鈴鹿医療 科大保健衛生・三重大院工)○若林成知・川内麻由・清水 真
- **2PC-161** クリック反応部位を有するフラーレン誘導体/シクロデキストリン錯体の調製とその性質(広島大院工)○久保厚喜・杉川幸太・上田将史・池田篤志
- **2PC-162** Synthesis of a Tetrahedral Supramolecule Composed of Triple-helix Ru Complex Units (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba; TIMS, Univ. of Tsukuba) ○MUTO, Keita; KIMURA, Hikaru; NAKAMURA, Takashi; NABESHIMA, Tatsuya
- 2PC-163 Synthesis of Macrocyclic BODIPY Tetramer and Pentamer (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba; TIMS, Univ. of Tsukuba) ○HOJO, Tomohiro; YAMAGUCHI, Gento; NAKAMURA, Takashi; NABESHIMA, Tatsuva
- **2PC-164** Self-assembly Process of a Pd<sub>2</sub>L<sub>4</sub> Capsule Complex with a Ditopic Ligand Bearing Anthracene Panels (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) ○KAI, Shumpei; NAKAGAWA, Masanori; LI, Xin; YAMASHINA, Masahiro; KOJIMA, Tatsuo; YOSHIZAWA, Michito; HIRAOKA, Shuichi
- **2PC-165** Challenges for Synthesis of Larger M<sub>n</sub>L<sub>2n</sub>-type Spherical Complexes (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○YOSHIDA, Nobuhiro; FUJITA, Daishi; FUJITA, Makoto
- **2PC-166** ピレニル基を有する環状スピロボラート型分子接合素子の調製と超分子ポリマー形成能評価(甲南大理工)○曽谷公一・増田有貴・檀上博史
- **2PC-167** Self-assembly of 4,4' -Bipyridyl-type Ligands with Pd(II) Ions (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○OFUKU, Masafumi; FUJITA, Daishi; FUJITA, Makoto
- 2PC-168 包摂能を有する多糖からなる刺激応答材料の開発研究(崇城 大院工) 〇田中亜弥・田丸俊一・新海征治
- 2PC-169 ピリジル基を有する環状スピロボラートの調製(甲南大理工)○浅井康平・濵口昌展・川幡正俊・檀上博史・山口健太郎
- **2PC-170** アミド基を有する環状スピロボラート型分子接合素子を用いた超分子ナノチューブの合成(甲南大院自然)○神原圭吾・檀上博史 **2PC-171** ナフタレン環を有するキラルなC₂対称ジアミンとジアルデヒ
- 2PC-171 ナフタレン環を有するキフルなC₂対称シアミンとシアルテヒ ドとの自己組織化による大環状イミンの合成(横国大院工)伊藤 傑○岡田詩織・淺見真年
- 2PC-172 Kinetic Study on Self-assembly Process of Amphiphilic Diketopyr-rolopyrrol Dyes (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.) OFUKAYA, Natsumi; OGI, Soichiro; YAMAGUCHI, Shigehiro
- **2PC-173** Creation of peptide coordination nanotubes based on cross β-sheet (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○WU, Yueqiao; SAWADA, Tomohisa; FUJITA, Makoto
- 2PC-174 Recognition of Various Aromatic Guests by Box-Type Supramole-

- cular Hosts (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba; TIMS, Univ. of Tsukuba) OSUZUKI, Sayuri; NAKAMURA, Takashi; NABESHIMA, Tatsuya
- 2PC-175 対病原性微生物を指向したβ-1,3-グルカン誘導体の開発研究 (崇城大院工) ○木村まい・田丸俊一・新海征治
- **2PC-176** 白金(II)アルキン錯体で連結された新規な自己集合型超分子の 構築(金沢大院自然)○山本進一郎・酒田陽子・秋根茂久
- 2PC-177 超分子戦略に基づくハイブリッド型動的機能ナノ材料の開発 (崇城大工) ○黒田尚史・田丸俊一・新海征治

#### 高分子

- **2PC-179** 汎用ラジカル重合の重合開始剤としてのトリアルキルボランの可能性(東北生活文化大)○菅野修一
- **2PC-180** ボラン-トリエチルアミン錯体を開始剤とするラジカル重合における添加剤効果(有限会社アートパテント)須田 篤○菅野修一
- **2PC-181** Synthesis of poly(methyl methacrylate) incorporating cyclic selenide with redox activity. (Sch. Sci., Tokai Univ.) ○MAEDA, Takuya; IWAOKA, Michio
- **2PC-182** ポリ(スルホニルヒドラジン)の合成(神奈川大院理)○堀 家詩穂・木原伸浩
- 2PC-183 主鎖型ホスフィンポリマーの汎用合成法開発と高分子変換反応(愛媛大院理工)○和田悠暉・窪田尚子・三好春治・太田英俊・林宝
- 2PC-184 P-C クロスカップリング反応を用いるホスフィン含有デンドリマーの合成(愛媛大院理工)○藤永 朔・中村槙吾・苅山慎之介・太田英俊・林 実
- **2PC-185** Synthesis of Various Nano-objects via Polymerization-Induced Self-Assembly (Grad. Sch. Eng., Univ. of Fukui) ○SUDO, Masahiro; SUGIHARA, Shinji; IRIE, Satoshi; MAEDA, Yasushi
- **2PC-186** ポリ(3.6-ジヒドロキシ-2.7-カルバゾール)類の合成と物性評価 (筑波大理工) ○麻生史拓・川島英久・木島正志
- 2PC-187 金ナノ粒子/ジブロックアイオノマーの合成と触媒活性(I) 還元法の検討- (上智大理工) ○井上ひな子・藤田正博・竹岡裕子・陸川政引
- 2PC-188 ポリマーアロイが P3HT 主鎖構造に与える影響 (八戸高専物質工学) ○杉沢直樹・平井 東・福松嵩博・齊藤貴之
- 2PC-189 Smectic Liquid-Crystal Ordering induced through mixing Low-Molecular-Weight Liquid Crystals and Side-Chain Polymers (Grad. Sch. Eng., Oita Univ.; Fac. Eng., Oita Univ.) OKAKO, Arata; NATA, Masanori; IWAMI, Yuko: UJIIE. Seii
- **2PC-190** Orientational Behavior of Reactive Liquid-Crystalline Polymers with Urethane Linkages (Fac. Eng., Oita Univ.) ○WATANABE, Taiki; NATA, Masanori; IWAMI, Yuko; TOMITAKA, Shiori; UJIIE, Seiji
- **2PC-191** 飛石型共役系ポリマーの合成と光エネルギー変換システムへの応用(I2I)A, B-ブロック型両親媒性高分子ワイヤーの合成(関西大化学生命工)○吉田圭佑・青田浩幸
- 2PC-192 飛石型共役系ポリマーの合成と光エネルギー変換システムへの応用(122)白金コロイドと相互作用可能な狭バンドギャップポリマーの合成(関西大化学生命工)○岩倉由來・青田浩幸
- 2PC-193 飛石型共役系ポリマーの合成と光エネルギー変換システムへの応用(123)高密度電荷蓄積ポリマーの合成(関西大化学生命工)○丸山航汰・青田浩幸
- 2PC-194 メタロ超分子ポリマーを用いた表示デバイス開発(慶大院理工・物材機構)○木川大吉・鈴木貴弘・清野雄基・樋口昌芳・牧 英
- 2PC-195 高分子化した遷移金属錯体による遺伝子開裂の反応機構検討 (東理大院総化)○川名裕輝・小津間大介・藤倉大史・松隈大輔・大 塚英典
- 2PC-196 高分子型遷移金属錯体が示す DNA 開裂挙動と抗癌活性の関係 (東理大理) ○伊尻健音・小津間大介・藤倉大史・松隈大輔・大塚
- 2PC-197 抗癌活性を有する高分子型遷移金属錯体の細胞増殖抑制効果の検討(東理大理)○矢作祐太・小津間大介・藤倉大史・松隈大輔・大塚英典
- **2PC-198** Development of Manufacturing Processes for Highly Selective Phosphate-Binding Polymer TRK-390 (Pharmaceutical Laboratories, Toray Industries, Inc.) ○MURAKAMI, Masaori; KANNO, Takami
- 2PC-199 カビ臭原因物質を吸着するホスト分子含有高分子膜の開発 (八戸高専物質工学) ○佐藤暢哉・菊地康昭
- **2PC-200** Structural change of water in temperature-responsive polymer hydrogel during heating process (Dept. of Sci. Tech., Meiji Univ.) ○ITO, Shintaro: IKEDA-FUKAZAWA. Tomoko
- **2PC-201** Control of Self-Assembled Fibers in Aligned Liquid-Crystalline Fields (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○YAMAGUCHI, Daisuke; YOSHIO, Masafumi; KATO, Takashi
- **2PC-202** Ability of the swelling and shrinking in the temperature-responsive gel (Grad. Sch. Eng., KAIT) OMUNECHIKA, Ayumu; SAITO, Takashi
- 2PC-203 Redox response behavior and physical properties of supramolecular materials with cyclodextrin and viologen derivatives (Sch. Sci., Osaka Univ.)
  OARAMOTO, Hikaru; TAKASHIMA, Yoshinori; HARADA, Akira; YAMAGUCHI, Hiroyasu
- 2PC-204 可動性の架橋を有する超分子材料の作製とその力学特性評価 (阪大理) ○以倉崚平・高島義徳・山口浩靖・原田 明
- 2PC-205 Synthesis of Poly(2,7-carbazole)s Having Long Alkyl Chains at 4,9-

- positions and Their Liquid Crystalline Behavior (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) OPENG, Wenli; KAWASHIMA, Hidehisa; KIJIMA, Masashi
- **2PC-206** Highly efficient synthesis of carbonates from epoxides and CO₂ using poly(4-vinylphenol)/tetra-n-butylammonium iodide as catalyst (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.) ○XIANGYONG, Wang; KOICHI, Kodama; TAKUJI. Hirose
- **2PC-207** キモトリプシン活性中心へ導入したポルフィリン亜鉛錯体の 光物性(奈良女大理)○岡口咲希・高島 弘
- **2PC-208** 脂質ナノディスクを形成する両親媒性ランダムコポリマーの 構造探索(奈良先端大物質)○井上雅也・菊池純一・安原主馬
- 2PC-209 血清アルブミンを不斉反応場としたトロポロン誘導体の超分子不斉光反応-1 牛血清アルブミン (BSA) をキラル反応場とする不斉光反応の検討 (東北大多元研)○藤城祐也・豊岡壮太・奥木暢・西嶋政樹・荒木保幸・坂本清志・井上佳久・WADA Takchiko

#### 3月18日午前

 $(10:00\sim11:30)$ 

### 材料の機能

- 3PA-001 メトキシエチルエステル基の血液適合性及び蛋白吸着挙動への影響(東海大工)○樹下拓也・八幡千枝・望月 明
- 3PA-002 Photoinduced Reversible Formation of a Superhydrophilic Surface by Crystal Growth of Diarylethenes and the Ligand Effect (Grad. Sch. Sci. Tech., Ryukoku Univ.) ○TAKASE, Kazuki; KAWASAKI, Kana; MORIMOTO, Masakazu; MAYAMA, Hiroyuki; KOJIMA, Yuko; YOKOJIMA, Satoshi; NAKAMURA, Shinichiro; UCHIDA, Kingo
- **3PA-003** Thermal stability of the closed-ring isomer of a diarylethene with perfluorocyclohexene ring (Fac. Sci. Tech., Ryukoku Univ.; Sch. Pharm., TUPLS; RIKEN RINC) ○HATANO, Eri; HYODO, Kengo; YOKOJIMA, Satoshi; NAKAMURA, Shinichiro; UCHIDA, Kingo
- **3PA-004** Thermal bleaching reaction of photochromic thiophene-S,S-dioxidized diarylethenes with benzofuran as the ethene moiety (Grad. Sch. Eng., Osaka City Univ.) ○NAKAI, Yoshihiro; KITAGAWA, Daichi; KOBATAKE, Seiya
- 3PA-005 ジアリールエテンポリマーを被覆した量子ドットの合成と発 光スイッチング(阪市大院工)○山田理絵・北川大地・小畠誠也
- **3PA-006** Strategy for establishment of negative photochromic molecules with the rational design (Fac. Sci., Hiroshima Univ.) ○HATANO, Sayaka; SHIMOKAWA, Chie: ABE, Manabu
- SHIMOKAWA, Chie; ABE, Manabu **3PA-007** ジベンゾフリルエテン誘導体の開環反応: S<sub>1</sub>状態と高位励起 状態の反応性の相関(阪大基礎工)○清 亮輔・長坂龍洋・立井佑 果・五月女 光・宮坂 博 **3PA-008** 蛍光性ジアリールエテンを用いた超解像顕微鏡による高分子
- 3PA-008 蛍光性ジアリールエテンを用いた超解像顕微鏡による高分子 固体内部のナノスケール構造評価 (阪大院基礎工) ○藤田 己・伊都 将司・宮坂 博・竹井 敏・森本正和・入江正浩
- **3PA−009** Photoinduced fluorescence quenching of nanoparticle colloids of diarylethene having benzothiophene moiety (Fac. Eng., Ehime Univ.) ○TADA, Saori; ISHIBASHI, Yukihide; ASAHI, Tsuyoshi
- 3PA-010 1-チアゾリルと 1-チエニル・2-ビニル・2-フェニルチアゾール誘導体の合成(新居浜高専環境材料工・兵教大・奈良先端大物質)○高見静香・西山実李・井下七瀬・新倉丸也・檜垣瑞姫・山口忠承・橋元祐一郎・河合 壯
- 3PA-011 Steric Effects on Photochemical/Thermal Electrocyclization of 10 π-electron System (Grad. Sch. Eng., Yokohama Natl. Univ.)
  ΥΑΜΑSΗΙΤΑ, Sho; NAKAGAWA, Tetsuya; YOKOYAMA, Yasushi
- 3PA-012 蛍光スイッチング分子をプローブとした蛍光相関分光(阪大院基礎工)○安田直晃・瀬戸浦健仁・伊都将司・森本正和・入江正浩・宮坂 博
- **3PA-013** Fluorescent solvatochromic properties of diphenylvinylbiphenyls bearing nitro group (RCPT, AIST) ○TAKAHASHI, Nobutaka; FUKUDA, Takashi; MIYAZAWA, Akira; SATOU, Hiroyoshi; KUWANO, Satoko; KATO, Shin-ichiro
- 3PA-014 発光性化合物によるランタニドイオンの励起と光学特性(神奈川大工)○織作恵子・児玉拓哉・岩倉いずみ
- 3PA-015 発光性高分子液晶の凝集構造による発光挙動制御(立命館大院生命科学)○三ッ橋史香・Younis Osama・工藤利輝・堤 治
- 3PA-016 棒状金錯体/液晶混合系のキラルネマチック相における発光 特性(立命館大院生命科学)○坂本果穂・Anukul Preeyanuch・堤 治
- 3PA-017 フルオレン誘導体の結晶構造と発光特性(大阪ガスケミカル (株)・阪市工研)○南 聡史・塚田慎一郎・中村優志・御田村紘志・渡 瀬星児
- 3PA-018 ジジベンゾイルメタンフッ化ホウ素錯体を導入したジフェニルアラニン誘導体の集合形態と蛍光特性(信州大院総合工)○狭川雄大・深溝豪・伊藤冬樹
- **3PA-019** Fluorescence enhancing effect of nanographene using nano porous silica (Tokyo Metropolitan Ind. Tech. Res. Inst.) ○FUJIMAKI, Yasuto; WATANABE, Hiroto; HAYASHI, Kosei; SOMEKAWA, Shoichi
- **3PA-020** Energy transfer by iridium complexes on clay surface (Grad. Sch. Sci., Eng., Ehime Univ.) ○SATO, Hisako; WATANABE, Yutaka; TAMURA, Kenji; YAMAGISHI, Akihiko
- 3PA-021 ビアリール部位を有するミトコンドリア膜電位応答性プローブの二光子励起発光特性(山口大理)○大村悠理子・大西省三・牧野

- 洋平・藤木祥平・守友博紀・鈴木康孝・川俣 純
- 3PA-022 マラカイトグリーン誘導体への光照射による複合膜上への DNA 固定化(奈良高専物質工)○宇田亮子
- 3PA-023 発光性金錯体の発光挙動におよぼす酸化数の効果(立命館大生命科学)○玉木優作・堤 治
- **3PA-024** Investigation of electropolymerization process of PEDOT in porous titania electrodes by raman spectroscopy (Fac. Eng., Gifu Univ.) MANSEKI, Kazuhiro; ○NAGAO, Yoshinobu; SUGIURA, Takashi
- **3PA-025** Analyzing crystallization process of titania nanoparticles in the room-temperature wet chemical synthesis and solar cell applications (Fac. Eng., Gifu Univ.) MANSEKI, Kazuhiro; ○SAKA, Kazuki; SUGIURA, Takashi
- 3PA-026 色素増感太陽電池のための新規有機増感色素の合成と物性 (城西大院理) ○高橋克弥・橋本雅司
- **3PA-027** Sensitized thermoelectric cell composed of Ge semiconductor/ Vanadium ions (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.; Tohnic) ARAKI, Takuma; ISOBE, Toshihiro; NAKAJIMA, Akira; OBINATA, Mitsugu; OMATSUSHITA, Sachiko
- **3PA-028** Evaluation of thermoelectric properties of carbon nanotube/polystyrene composites with controlled nano-interfaces (Fac. Eng. Resource Sci., Akita Univ.) ○MATSUMOTO, Kazuya; JINGUJI, Yuka; JIKEI, Mitsutoshi
- **3PA-029** グラフト化ポリエチレンメッシュフィルムを利用した Cr(VI) イオンの吸着除去(日大生産工)○倉持力樹・木村悠二・朝本紘充・山田和典・南澤宏明
- 3PA-030 架橋キトサンビーズの Cr(VI)イオンの吸着除去への応用(日大生産工)○高木美穂・木村悠二・朝本紘充・山田和典・南澤宏明
- **3PA-031** Cesium absorption behavior and mechanism by layer silicate (Sch. Eng., Tokyo City Univ.) ○EBA, Hiromi; TOMIYAMA, Fumiya; NISAWA, Hideyuki; SAKURAI, Kenji
- 3PA-032 カリックス[4]アレーンジグリコールアミド酸誘導体:ランタ ノイド抽出への応用(原子力機構先端研)○下条晃司郎・矢部誠人・ 杉田 剛・岡村浩之・大橋 朗・長縄弘親

### 材料の応用

#### 電池

- 3PA-035 液相還元法で調製したオクチルアミン保護白金ナノ粒子触媒の後処理が触媒特性へ及ぼす影響(静岡大院総)○岡田稔彦・宮林恵子
- 3PA-036 ピレン誘導体修飾白金ナノ粒子触媒の金属-担体相互作用と酸素還元反応電極触媒特性(静岡大院総)○白山陽大・宮林恵子

#### 機能性色素

- 3PA-037 ベイエリア環化型ペリレンビスイミド誘導体の合成とその光物理的性質(高知大理)○関田慎也・古賀智子・仁子陽輔・波多野慎悟・渡辺 茂
- 3PA-038 軸配位子導入可溶化 CoPc 錯体と有機無機ハイブリッド樹脂を用いたレーザ照射による青・緑色カラーフィルタ膜の作製(芝浦工大院理工)○飯塚 亮・大石知司
- 3PA-039 金属イオン添加メソポーラスシリカへのアニオン性天然色素 の吸着(静岡大工)○竹中祐梨菜・河野芳海・柴田雅史・前田康久
- 3PA-040 天然スピルリナ青色素と各種無機ホストとの複合化(静岡大工)○天野侑志・河野芳海・柴田雅史・前田康久
- **3PA-041** Color gradation originated with stretch and contract of aromatic substituted helical polyacetylenes (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) ○MAWATARI, Yasuteru; TABATA, Masatoshi
- 3PA-042 共役系を拡張したキナクリドン誘導体のスペクトル特性(埼 大院理工)○大嶋宏明・廣瀬卓司・小玉康一

### 接着・界面機能

- 3PA-043 高分子/光応答性液晶複合樹脂の光粘接着性に与える高分子種の影響(日大院理工・産総研機能化学)○小池澪夏・山本貴広・青柳隆夫・木原秀元
- **3PA-044** Molecular Mechanism of Interfacial Adhesion between Epoxy Resin and h-BN Surface (IMCE, Kyushu Univ.) ○KITAMURA, Yasuhiro; TSUJI, Yuta; YOSHIZAWA, Kazunari; SOMEYA, Masao; TAKANO, Toshihiko; YAGINUMA, Michio; NAKANISHI, Kohei

#### ライフサイエンス

- **3PA-045** Challenge to innovate the high water solubility NIR luciferin for *in vivo* imaging (Grad. Sch. Sci. Eng., The Univ. of Electro-Communications)

  OMORIMITSU, Rei; HIRANO, Takashi; MAKI, Shojiro
- 3PA-046 酸化ストレスに応答して自己開裂する抗酸化剤内包高分子ミセルの構築(東大院工)○中村直人・安楽泰孝・吉永直人・片岡一則

#### 環境材料・計測

3PA-047 微粒子化した酸化鉄の可視光応答光触媒活性 (静岡大工) ○澤 玲・河野芳海・前田康久

#### ハイブリッド材料

- **3PA-048** 耐水性を示すフルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー/酸化マグネシウムコンポジット類の調製(弘大院理工・関東電化工業)○及川祐梨・葛西史洸・後藤勇貴・沢田英夫
- 3PA-049 フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー/ポリウレタンナノコンポジット類により調製された改質膜表面の濡れ特性(弘大院理工・日本化学工業)○笹原松平・田村 健・沢田英夫
- 3PA-050 種々のゲスト分子をカプセル化させた含フッ素脂肪族ジオールナノコンポジット類の調製と表面改質への応用(弘大院理工・ユニマテック)○山下 黄・神 奈津希・木島哲史・宮田桃香・金海吉山・沢田英夫
- 3PA-051 フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー/シクロデキストリンコンポジット中のシクロデキストリンの耐水性(弘大院理工・環境工学・日本化学工業)○千葉聖也・鈴木純一・藤井將吾・田村 健・沢田英夫
- 3PA-052 フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー/セルロースナノファイバー/ジルコニアコンポジット類の調製と応用(弘大理工・弘大院理工・関東電化工業)○遠藤友唯・及川祐梨・後藤勇貴・沢田英夫
- 3PA-053 カラーフィルタ用ラテント顔料含有有機無機ハイブリッド膜 光パターニング技術の開発とマイクロ波照射の応用(芝浦工大院理 エ)○木村ゆう・大石知司
- 3PA-054 有機修飾粘土を用いたパラジクロロベンゼンの揮発性制御 (静岡大工) ○一木俊伸・豊田和男・西谷倫之・河野芳海・前田康久
- **3PA-055** Strain Dependence of Complex Modulus for Bimodal Magnetic Elastomers Containing ZnO Particles (Grad. Sch. Sci. and Technol., Niigata Univ.) ○NAGASHIMA, Kazushi; KAWAI, Mika; MITSUMATA, Tetsu
- **3PA-056** Ultrasound velocity in magnetic elastomers and particle dispersibility (Grad. Sch. Sci. and Technol., Niigata Univ.) ○TSUJIEI, Yuri; KAWAI, Mika; MITSUMATA, Tetsu

### 資源利用化学

- 3PA-059 iPP-PAA 類を用いた CF/PP の界面せん断強度に関する研究 (金沢工大) ○榊原啓介・酒井崇至・伊藤 司・附木貴行・佐々木大 輔・吉村 治
- 3PA-060 バイオマス由来高分子を用いたセル成形用育苗培土の固化・成形技術に関する研究(金沢工大)○阪井康平・附木貴行・藤井幸人・長澤教夫・臼井善彦・吉村 治
- 3PA-061 光環化付加反応を利用した植物油ベース光硬化材料の合成 (大阪府産技研) ○井上陽太郎・中橋明子・舘 秀樹
- **3PA-062** Changes in form and chemical composition of chrysotile by dissolution reaction (Fac. Eng., Saitama Inst. of Tech.) ○HONGO, Teruhisa
- 3PA-063 ポリエチレンテレフタレートの熱分解における Ni/SiO₂の触媒 効果(日大院理工)○金子隆盛・髙橋輪太郎・會澤裕哉・坂上亜樹・ 伊藤柘哉・角田雄亮
- 3PA-064 Magnetic separation of plastic materials using permanent magnets (Nippon Institute of Technology) ○IKEZOE, Yasuhiro; HAMAZAKI, Yuusuke
- **3PA-065** 還元法による牛毛からのケラチンの抽出とそのフィルム特性 (兵工技セ皮革) ○森 勝
- 3PA-066 メイラード反応で着色した羊毛繊維の繊維物性 (2) -グリセリン酸化物による着色- (阪市工研) ○大江 猛・吉村由利香
- 3PA-067 アルカリパルプ残留リグニンの化学修飾による機能化(県立 広島大生命環境)○渡邉信弘・青柳 充
- 3PA-068 光励起電子移動に対する天然リグニン誘導体の縮合構造の影響(県立広島大生命環境) ○山本雅貴・青柳 充
- 3PA-069 鉄粉、硫酸、Rh/Cを用いたフェノール誘導体の還元反応に与えるアルキル置換基の影響(県立広島大生命環境)○矢野佑太郎・横山大輝・河合良樹・青栁 充・三苫好治
- 3PA-070 フェノール類の水素化脱酸素反応における Pt/H-ZSM-5 触媒上に修飾したイオン液体のアニオン効果(愛媛大院理工)太田英俊○東林佳奈子・黒尾明弘・中塚真生・林 実
- 3PA-071 乳酸触媒水熱条件下での綿の加水分解に関する検討(日大理工)○進木 伶・伊藤拓哉・角田雄亮
- 3PA-072 植物性パイオマスの直接液化反応における反応挙動の解明 (日大理工) ○柴田紗千代・伊藤拓哉・角田雄亮
- 3PA-073 加水分解と熱分解を組み合わせた新規バイオディーゼル製造 法に関する検討(日大理工)○木村健太郎・伊藤拓哉・角田雄亮
- 3PA-074 リモネンカーボナート及びその誘導体の合成(神奈川工科大工・長崎大院工)○源 将人・五老祐大・山口淳一・本九町 卓・森川 浩
- 3PA-075 非平衡プラズマ・触媒複合反応による CO<sub>2</sub>直接転換プロセス の検討 (埼工大) ○山﨑 亮・有谷博文・尾形 敦
- **3PA-076** Product Selectivity for the CO₂ Photoreduction in a Porous Coordination Polymer-Ruthenium Complex Hybrid Catalyst (WPI-iCeMS, Kyoto Univ.) ○IKEDA, Miyuki; KAJIWARA, Takashi; KITAGAWA, Susumu

#### 有機結晶

- 3PA-079 自己生産ダイナミクスを示すリン脂質ジャイアントベシクル (神奈川大理) 大湊優香・石井偉蕗・唐沢朱音・高橋達也○鈴木健太 郎・菅原 正
- 3PA-080 ベシクル型人工細胞での補酵素となりうるアニオン型ポリマーの合成(神奈川大理)金子 萌・松島 花・紺野春乃・鈴木健太郎○菅原 正
- 3PA-081 医薬品原薬キニーネ塩酸塩結晶の脱水・水和転移挙動の解明 (東工大理) ○野上 眞・関根あき子・植草秀裕
- 3PA-082 医薬品原薬エトドラクの多成分結晶作成及び結晶構造解析 (東工大理)○岩城凌士・関根あき子・植草秀裕
- **3PA-083** Construction of crystalline coordination networks by using functionalized triangular panel ligands (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○ADACHI, Kiyohiro; SAWADA, Tomohisa; FUJITA, Makoto
- 3PA-084 DL-フェニルアラニンとβ-アラニンから構成されるジペプチド誘導体の気体吸着挙動(京大院人環)○山中壱朗・浅井悠志・桶谷龍成・髙橋弘樹・津江広人
- 3PA-085 四面体型芳香族テトラスルホン酸と嵩高いアミンによる多孔 質有機塩(POSs)の構築とその特性(阪大院工)○土屋慧歩・宮野哲 也・岡田直樹・久木一朗・藤内謙光
- **3PA-086** Control of Hydrogen Bonds in Crystalline Diamides Derived from Amino Acids Using Bulky Substituents (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.) AKAZOME, Motohiro; OKUNITO, Mei; NISHIGUCHI, Chisato; MATSUMOTO. Shoii
- 3PA-087 2回らせんをもつキラル結晶であるアラニン結晶の旋光性と 構造の関係(早大院先進理工)○石川和彦・寺澤有果菜・田中真人・ 朝日 诱
- **3PA-088** Chiral Crystallization of Ammonium Carboxylates: Assembly Manners of Twofold Helices (Grad. Sch. Eng., Univ. of Hyogo) ○SASAKI, Toshiyuki; UESUGI, Tsubasa; MIYATA, Mikiji; HISAKI, Ichiro; SATO, Hisako; TOHNAI, Norimitsu; MATSUO, Yoshiaki
- **3PA-089** X-Ray Crystallographic Analysis of axially chiral amino acid derivatives and Deracemization Involving Dynamic Crystallization (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.) SAKAMOTO, Masami; ○IHARA, Shoko; YOSHIDA, Yasushi; MINO, Takashi
- **3PA-090** X-Ray Crystallographic Analysis of β-Amino Ketones and Application to Dynamic Crystallization (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.) 

  SHIMOBAYASHI, Haruna; YOSHIDA, Yasushi; MINO, Takashi; KASASHIMA, Yoshio; MIYATA, Mikiji; SAKAMOTO, Masami
- 3PA-091 動的晶出法を伴う不斉 Diels-Alder 反応(千葉大工)上村直 弘○豊田聖耶・吉田泰志・三野 孝・坂本昌巳
- 3PA-092 アクリルアニリド類の固相[6π]光環化反応によるジヒドロキ ノロン類の絶対不斉合成(お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学 研究科)○大阿久紗希・山田眞二
- **3PA-093** 1-アザアントラセンの触媒的固相[4+4]光二量化反応(お茶大院人間文化創成)○千田萌生・山田眞二
- 3PA-094 二種類の二置換アントラセンをコンポーネントとするイオン 性分子結晶の固相縮合反応(名工大院工)○藤井貴大・内藤陽子・矢 本和久・鈴木将人・高木幸治・松岡真一・植草秀裕・杉山晴紀
- **3PA-095** Controlling Chirality of Ferroelectric Triglycine sulfate crystals by Alanine molecules (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) OTERASAWA, Yukana; ISHIKAWA, Kazuhiko; ASAHI, Toru
- **3PA−096** Physicochemical Properties in L-lactic Acid Doped Ferroelectric Triglycine sulfate (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○KAWATANI, Tomoro; ISHIKAWA, Kazuhiko; TERASAWA, Yukana; ASAHI, Toru
- **3PA-097** サリチルアルデヒド Schiff 塩基のクロミック挙動に対するアルキル鎖の偶奇効果 (東大生研) ○池戸 花・YU Danfeng・吉川功・北條博彦
- **3PA-098** Synthesis of Dimeric Imidazo[1,5-a]pyridine Derivatives Having Light-emitting Properties in the Solid-state (Fac. Eng., Tokushima Univ.) YAGISHITA, Fumitoshi; ○NII, Chiho; KOZAI, Natsumi; NISHIUCHI, Masaki; KAWAMURA, Yasuhiko
- 3PA-099 光学活性 BINAP/Eu/ポリマーマトリックスハイブリッド発光体の創製と円偏光発光(CPL)特性(近畿大・NAIST 理工学部)高野祐樹・原 伸行・谷口彩乃・須藤 篤・藤木道也○今井喜胤
- 3PA-100 H₂Pc 部分酸化塩の構造の検討(和歌山大院システム工)○酒 井賢作・山門英雄
- 3PA-101 ペリレン-BHETCNQ 錯体の合成と構造(和歌山大システム 工)○大野美波・酒井賢作・山門英雄
- 3PA-102 水素結合サイトを有するニトロニルニトロキシビラジカル誘導体の合成と局在スピン導入効果 (慶大理工) ○河西悠貴・齊藤鷹規・大空憲政・高橋佑典・三浦洋平・吉岡直樹
- 3PA-103 ベング環部位に局在ニトロキシドラジカルを導入したフタロシアニン銅錯体の合成と性質(慶大理工)○土屋 遼・高橋佑典・三浦洋平・吉岡直樹

#### 3月18日午前

 $(12:30{\sim}14:00)$ 

### 有機化学─反応と合成 C. 複素環化合物

**3PB-001**  $\beta$ -アミドアリルボロン酸エステルを用いた環境調和型アザス

- ピロ-γ-ラクトン合成(静岡大院工・静岡大創造科学技術大学院)仙石哲也○川上 愛・村田優介・高橋雅樹・依田秀実
- 3PB-002 β-アミドアリルボロン酸エステルを用いた隣接ジカルボニル 化合物への触媒的不斉アミドアリル化反応(静岡大工)仙石哲也・杉 山彰浩・神谷悠太○前川龍之介・高橋雅樹・依田秀実
- **3PB-003** Synthesis of Benzochromenones Using Mn(III)-Based Multi-step Oxidation (Dept.chem.Kumamoto Univ.) ○MORINAGA, Koji; NISHINO. Hiroshi
- **3PB-004** Mn(III)-based Oxidative Cyclization of 1,1,4,4-Tetraphenylbuta-1,3-diene with *N,N'*-Diphenylmalonamide (Dept. Chem. Kumamoto Univ.) 

  SHIMOISHI, Ryutaro; NISHINO, Hiroshi
- **3PB-005** Synthesis of Spiro(cycloalkane-1,3' -indoline) Using Oxidative Radical Cyclization (Dept Chem, Kumamoto Univ.) ○KATAYAMA, Shintaro; NISHINO, Hiroshi
- **3PB-006** Oxidative Dual Radical Cyclization of 1,6-Heptadienes with Malonamide Derivatives (Dept Chem, Kumamoto Univ.) ○OSHIRO, Taku; NISHINO, Hiroshi
- **3PB-007** 2-(クロロメチル)フェニルリチウム誘導体と芳香族アルデヒド との反応を用いた 1-アリールベング[c]チオフェンの合成(鳥取大院 工)○本田勇矢・重村雄歩・小林和裕
- 3PB-008 ョウ素あるいは臭化水素酸を用いたo-[(tert-ブチルスルファニル)メチル]スチレン誘導体の環化によるイソチオクロメンあるいは 1,3-ジヒドロベンゾ[c]チオフェン誘導体の合成(鳥取大院工)○上山拓真・堀内麻衣・小林和裕
- **3PB-009** Development of benzenesulfonamide typed cyclononyne as a click reagent (Hokkaido Coll. Pharm.) ○KANEDA, Kyosuke; NARUSE, Risa; YAMAMOTO, Syota
- **3PB-010** One-pot Synthesis of 4-Arylthiazoles with alkylarenes and thioamides (Grad. Sch. Sci., Chiba Univ.) ○SHIMOKAWA, Shohei; TOGO, Hideo
- **3PB-011** The study of the lactonization of the unsaturated carboxylic acid by the ionic liquids (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) ○SUTO, Toru; KURIYAMA, Yasunao
- 3PB-012 Synthesis of Phthalocyanines Utilizing Ionic Liquids (Fac. Eng., Kindai Univ.; Fac. Eng., Oita Univ.) OKITAOKA, Satoshi; IZAWA, Shintaroh: NOBUOKA, Kaoru
- **3PB-013** *N-*アルキル-2,*N*-ジリチオチオベンズアミドとアルデヒドとの 反応生成物の環化による(*Z*)-*N*-アルキルベング[*c*]チオフェン-1(3*H*)-イミ ンおよび 2-アルキルイソインドリン-1-チオンの合成(鳥取大院工) ○野木崇史・小林和裕
- **3PB-014** Cyclic Etherification of *cis-/trans*-unsaturated alcohols catalyzed by zeolites (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) ○KUROGANE, Taishu; KURIYAMA, Yasunao
- **3PB-015** One-Pot Preparation of Aryl-Substituted Nitrogen-Containing Heteroaromatics from Methylarenes (Grad. Sch. Sci., Chiba Univ.) ○IMAI, Taro; TOGO, Hideo
- **3PB-016** N-置換 2,N-ジリチオベンズアミドとイソチオシアナートとの 反応による 2-置換 3-チオキソイソインドリン-1-オンの合成(鳥取大 工)○藤原大樹・小林和裕
- 3PB-017 Prins reaction using trioxane for trisubstituted, cis-fused tetrahy-dropyrans (Grad. Sch. Nanobiosci., Yokohama City Univ.)
  OHLOKOANE, Oriel; ITAGAKI, Hiyori; CHIBA, Manami; ISHIKAWA, Yuichi; OIKAWA, Masato
- **3PB-018** One-Pot Preparation of Quinoline Derivatives with Hypervalent Iodine Reagents (Grad. Sch. Sci., Chiba Univ.) ○SASAKI, Teppei; MORIYAMA, Katsuhiko; TOGO, Hideo
- 3PB-019 Diversity-oriented synthesis of polyfunctionalized heterocycles for drug discovery (UMR CNRS 7312, Univ. of Reims, France; Dept. Pha., Univ. of Chieti-Pescara, Italy; Dept. Chem., Univ. of Cambridge, UK; Dept. Chem. Drug Techn., Univ. of Rome, Italy) SAPI, Janos; GÉRARD, Stéphane; FONTANA, Antonella; MARRONE, Alessandro; RE, Nazzareno; ○RENZETTI, Andrea; BOND, Andrew; NIE, Feilin; VILLANI, Claudio
- 3PB-020 軸不斉骨格上にカルベン炭素をもつ NHC の合成と応用(岐阜大工)○戸谷匠吾・河戸勇磨・芝原文利・村井利昭
- 3PB-021 4.ジアルキルアミノ-3-トリフルオロアセチルキノリン類とローソン試薬との反応-新規含フッ素チアジノキノリン類およびジチオロキノリン類の合成(神戸大院工)川口元輝○高山恭平・岡田悦治
- 3PB-022 4-アミノ-2-ジメチルアミノ-3-トリフルオロアセチルキノリンとケトン類との縮合環化反応による新規含フッ素ベンゾ[h][1,6]ナフチリジン類の簡便合成(神戸大陸工)三原孝大○王野県株・岡田悦治
- リジン類の簡便合成(神戸大院工)三原孝太○天野晶雄・岡田悦治 **3PB-023** ベング [h] イソキノリン誘導体の合成と蛍光特性(東邦大理・東邦大複合物性研究セ)○浅面里美・細井晴子・渡邊総一郎
- **3PB-024** Oxidative addition of cationic pyridinium groups to chlorophyll derivatives (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○OGASAWARA, Shin; ECHIZEN, Shihoko; TAMIAKI, Hitoshi
- **3PB-025** Oxidation by Substituted 5-nitroso-1,3-diphenyltetrazolium salts (Grad Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) ○MATSUKAWA, Yuta; HIRASHITA, Tsunehisa; ARAKI, Shuki
- 3PB-026 4-ジメチルアミノ-2-メトキシ-3-トリフルオロアセチルキノリンの選択的芳香族求核置換反応に関する計算化学的検討(神戸大院工)毎川翔太・太田規央○神鳥安啓・岡田悦治
- 3PB-027 フランボロン酸類の Diels-Alder 反応と応用(電機大院工) ○中島理沙・山本哲也・篠崎 開
- 3PB-028 Difluorodiazoethane- applications in cycloaddition reactions (RWTH Aachen University, Institute of Organic Chemistry) ○HOCK,

- Katharina J.; KOENIGS, Rene M.
- **3PB-029** ョウ素を活用するベンゾチオフェンおよびベンゾチエノベン ゾチオフェンの合成(千葉大院理)○佐藤一樹・吉田和弘
- 3PB-030 長波長高輝度蛍光発光性イミダゾ[1,5-a]ピリジン誘導体の合成 と物性評価(岐阜大工)○吉原万理・今井昌彦・酒井佑輔・芝原文 利・村井利昭
- **3PB-031** Asymmetric synthesis of anticancer quinazoline PVHD121 by enantioselective methylation of ketone (Grad. Sch. of Sci. Technol., Sophia Univ.) ○SHIMOTOMAI, Kanako; SUZUKI, Yumiko
- 3PB-032 Catalytic asymmetric reaction of indoles with imines using chiral NCN-pincer-type palladium complex (Grad. Sch. Sci., Chiba Univ.)
  KAKINO, Junki: ARAL Takayoshi
- ○KAKINO, Junki; ARAI, Takayoshi **3PB-033** トリプタミンと*N*-Boc イミンを用いる 3-アミノアルキルピロロインドリンの合成(千葉大院理)○牧野宏輝・荒井孝義
- **3PB-034** Structural Analyses of Oxindole Dimers: Development of the Radical-Radical Hetero-Coupling with Azo Compounds (Syn. Org. Chem. Lab., RIKEN) ○SUGAWARA, Masumi; SOHTOME, Yoshihiro; HASHIZUME, Daisuke; HOJO, Daiki; SAWAMURA, Miki; MURANAKA, Atsuya; UCHIYAMA, Masanobu; SODEOKA, Mikiko
- **3PB-035** Additon reaction of benzylamines with conjugated dienes catalyzed by lithium alkylamide (28) Reactivity of N-Vinyl indazole and N-Vinyl benzotriazole (Fac. Eng., Saitama Inst. of Tech.) ○HAMANA, Hiroshi; SAKAMOTO, Shura; KANAKUBO, Syouta; SUTOU, Kouki; SUZUKI, Michiteru
- 3PB-036 イオン液体中におけるアミノベンゾピラノキサンテン系色素の凝集性及び光特性調査(大分大工)○榎木慎二・信岡かおる・北岡野・五川雄一
- **3PB−037** Synthesis and emission behavior of 1,3-diaryl-6*H*-cyclohepta[*c*]furan bearing dicyanoethenyl and tosylimino groups at the 5,7 positions (Fac. Sci., Shinshu Univ.) ○KOBAYASHI, Naoki; MIYATAKE, Ryuta; ODA, Mitsunori
- **3PB−038** Synthesis and properties of *N*-substituted 6,11-bis-(4-methoxyphenyl)-5,12-tetracenequinone-8,9-dicarboxyimide (Fac. Sci., Shinshu Univ.) ○NAKAHARA, Yuki; SHIMOSASA, Haruki; MIYATAKE, Ryuta; ODA, Mitsunori
- 3PB-039 L-プロリンのキラリティーを利用したキラルイオン液体の開発(大分大工)○平井達也・信岡かおる・北岡 賢・石川雄一
- 3PB-040 Synthesis and photophysical properties of 7,10-diaryl-N-dimethylamino-1,6-methano[10]annulene-3,4-dicarboximides. (Fac. Sci., Shinshu Univ.; Grad. Sch. Sci. Eng., Univ. of Toyama; ICR, Kyoto Univ.) ○ARIYASU, Kousuke; MIYATAKE, Ryuta; YANAGISAWA, Tatsuya; ODA, Mitsunori
- 3PB-041 アリル 4-ピラゾリルエーテル類のクライゼン転位とヒドロエステル化によるピラゾロラクトンの合成(日大院生産工)○髙島弘貴・市川隼人
- **3PB-042** Chiral Bis(imidazolidine)iodobenzene (I-Bidine) Organocatalyst for Thiochromane Synthesis Using Asymmetric Michael/Henry Reaction (Grad. Sch. Sci., Chiba Univ.) OSUZUKI, Takumi; INOUE, Takahiro; KUWANO, Satoru; ARAI, Takayoshi
- **3PB-043** Photobiscyclization of Bridged 1,2,6-Triphenylpyridinium Cations (Grad. Sch. Urban Environmental Sci., TMU) ○TORII, Moe; YAMAGUCHI, Motowo; SATO, Kiyoshi
- 3PB-044 不斉超原子価ヨウ素触媒の合成とスピロオキシインドール骨格合成への応用(電機大院工)○今井 諭・山本哲也・篠崎 開
- 3PB-045 Lipase による速度論的光学分割を鍵とした MOM 保護された カテコール基を有する光学活性オキシランの合成(同志社大生命医) 山東里桜○大江洋平・太田哲男
- 3PB-046 新規キラルセレニドを用いたスチレン型カルボン酸の不斉ブロモラクトン化反応(日大生産工)○芝 晃平・市川隼人
- 3PB-047 酸複合キラルN-アリールイミダゾール・触媒を用いた不斉 Black 転位反応(東理大工)○松浦耕大・鈴木滉樹・赤井 恒・今堀龍 志
- 3PB-048 イナール類のアルキン-カルボニルメタセシス/酸化的芳香族 化反応の開発と多環性合成法への応用(東農工大院工)○星野太一・ 齊藤亜紀夫
- 3PB-049 1-アリール-5-オキソ-2-チオキソピロリジン-3-カルボン酸エステル類およびその亜鉛錯体の合成と生理活性(東邦大理・東邦大複合物性研究セ・神戸女子大健康福祉・京薬大薬)川埜紗椰・吉川 豊・佐々木 要・安井裕之○齋藤良太
- 3PB-050 Synthesis of optically active 2-azabicyclo[2,2,1]heptenes using organocatalytic asymmetric imino Diels-Alder reaction (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) OSEKI, Kento; U.V., Subba Reddy; SEKI, Chigusa; UWAI, Kouii; NAKANO, Hiroto
- 3PB-051 Synthesis and fluorescence properties of fluorescamine derivatives as the fluorescent probes for amines (Fac. Textile Sci. Technol., Shinshu Univ.) TOMIOKA, Satoshi; ○MOTOYOSHIYA, Jiro
- 3PB-052 アミノアルコール有機分子触媒的不斉 Diels-Alder 反応を鍵反 応とする新規カゴ型抗インフルエンザ化合物の合成(室工大院工) 〇田中 光・関 千草・小川晴子・今井邦後・上井幸司・常盤峻士・竹下光弘・中野博人
- 3PB-053 光学活性ビスイミダゾリジン-ビリジン-金属錯体を用いるチオクロマニルスピロキシインドールの触媒的不斉合成(千葉大院理) ○宮崎智也・小川大輝・荒井孝義
- 3PB-054 シリル基を有するアゾール誘導体の合成 (九産大院工) ○猶 本健介・礒部信一郎
- 3PB-055 新規短波長蛍光色素の合成及びライフサイエンス分野への応

- 用(九産大院工)○付 文強・礒部信一郎
- 3PB-056 親水性基を導入したオキサジアゾロピリジン誘導体の合成 (九産大院工) ○山崎俊輝・磯部信一郎
- 3PB-057 ヒドロキシ基を架橋部位に有するオキサジアゾロピリジン誘導体の合成とその応用(九産大院工)○回 岩・礒部信一郎
- 3PB-058 N-アシルチオ尿素の酸および塩基触媒による選択的ヘテロ環合成 (千葉大工) 上村直弘○斎藤 玲・吉田泰志・三野 孝・坂本昌 巳
- **3PB-059** Construction of self-replicating system using pyrrolidine derivative as a organocatalyst (Fac. Engi., Univ. of Fukui) UEDA, Masahiro; ○OKUMA, Yukari; OKADA, Kouki; KIMURA, Masaki; MIYAGAWA, Shinobu; KAWASAKI, Tsuneomi; TOKUNAGA, Yuji
- 3PB-060 NaHSO₄存在下での2-イソオキサゾリン誘導体の簡便な合成 法の開発(日大理工)○半沢拓也・森本尚規・目黒夏美・村松瑞樹・ 早川麻美子・青山 忠・伊藤賢一・大内秋比古
- 3PB-061 ジヒドロベングフラン骨格を有するキラルビスホスフィン配位子の合成およびその利用(千葉大院工)三野 孝○水谷祐貴・三浦和樹・吉田泰志・坂本昌巳

### 有機化学—反応と合成 G. 有機電子移動化学

- 3PB-063 ホタル生物発光系を利用したマルチカラー発光材料に関する研究(電通大院情報理工)○東 翔子・斎藤亮平・盛満 玲・木山正啓・北田昇雄・平野 誉・牧 昌次郎
- 3PB-064 新規デンドリマー型ビオロゲン (V.D.) の合成と V.D./Pd 系を 用いたハロゲン化アリールのホモカップリング反応 (岡山大院自然) ○小島敦貴・黒星 学・田中秀雄
- 3PB-065 ベンゾイミダゾールキノンにおける光誘起プロトン共役電子 移動反応の研究(東理大院総化)○吉田武陽・倉持悠輔・佐竹彰治
- 3PB-066 ホタルルシフェリンアナログのアリル基導入による波長制御 (電通大院先進理工) ○北田昇雄・木山正啓・齊藤亮平・岩野 智・ 斉藤 毅・西山 繁・丹羽治樹・平野 誉・牧 昌次郎

### 有機化学—反応と合成 H. ハイスループット合成

- 3PB-069 ファインバブル法の水素添加反応への応用と反応性向上機構の解明(静岡大院総)○飯尾卓也・佐藤浩平・鳴海哲夫・渡辺修治・間瀬暢之
- 3PB-070 樽の中で進行するアルコール空気酸化反応機構の解明(静岡 大院総)○吉田悠矢・井元亨祐・佐藤浩平・鳴海哲夫・渡辺修治・間 瀬暢之
- 3PB-071 ファインバブルフロー法の開発:炭素-炭素多重結合の連続水 素添加反応(静岡大院総)○永井公平・佐藤浩平・鳴海哲夫・渡辺修 治・間瀬暢之
- 3PB-072 フロー反応による有機太陽電池用アクセプター材料:[70] PCBM の位置選択的合成法(阪市工研・龍大院理工)○井上裕太・岩 澤哲郎・伊藤貴敏・岩井利之・隅野修平・松元 深・大野敏信
- **3PB-073** Synthesis of fluorine compounds at interface of two phase flow in flow microreactors (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○NAKANO, Momoe; NISHIYAMA, Yasuhiro; KAKIUCHI, Kiyomi
- **3PB-074** Spatial separation of two incompatible catalysts utilizing  $M_{12}L_{24}$  spherical framework (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo)  $\bigcirc$ ITO, Hiroaki; UEDA, Yoshihiro; FUJITA, Daishi; FUJITA, Makoto